社会福祉学部

（臨床福祉学科）

（スポーツ健康福祉学科）

シ ラ バ ス

Syllabus 2022

あなたの学びを　あなたのカタチに

九州保健福祉大学

Kyushu University of Health and Welfare

科目名	英語			授業コード	110026B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC121B01	AL 科目	○
担当者	Bren Bowler	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	Students will improve their understanding of basic English and be able to fundamentally communicate						
到達目標（SBOs）	1. Participation in class activities 2. Complete classroom tasks and assigned homework 3. Contributing to class discussions						
実務経験のある教員による教育	私は大学在学中に母国語が英語でない人に教える事ができる国際資格 TESOL を取得。卒業後は、地元の大学の英語講師として勤めておりました。日本に移住をしてからは、市立の ALT 講師や民間企業の英語教育に携わりました。また、延岡に移住を機に幅広い年齢層の人々に親しんでもらうための英語教育を実現するために英会話教室を運営して活動をしております。ナレーション、翻訳、地元のラジオのパーソナリティーとしても勤めております。						
評価方法	1. Attitude, contribution and participation in class discussions (10%) 2. Midterm and Final tests evaluating content covered during lessons (60%) 3. Mini quizzes at the end of lessons (30% divided)						
準備学習・履修上の注意等	1コマ当たり4時間以上を目安に予習・復習を行うこと						
オフィスアワー	授業時間内になります						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1-3)	Unit 1 Introductions	講　義	Bren Bowler
2	1-3)	Unit 2 Work and Family	講　義	Bren Bowler
3	1-3)	Unit 3 Holidays	講　義	Bren Bowler
4	1-3)	Unit 4 House and Home	講　義	Bren Bowler
5	1-3)	Unit 5 About You	講　義	Bren Bowler
6	1-3)	Unit 6 Life Lessons	講　義	Bren Bowler
7	1-3)	Midterm Test	講　義	Bren Bowler
8	1-3)	Unit 7 Remember When..	講　義	Bren Bowler
9	1-3)	Unit 8　Love It or Hate it	講　義	Bren Bowler
10	1-3)	Unit 9 In The City	講　義	Bren Bowler
11	1-3)	Unit 10 What are you doing?	講　義	Bren Bowler
12	1-3)	Unit 11 Going for it	講　義	Bren Bowler
13	1-3)	Unit 12 Have you ever	講　義	Bren Bowler
14	1-3)	Revision of Prior Units	講　義	Bren Bowler
15	1-3)	Revision of prior units	講　義	Bren Bowler

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Student Book with Online Practice ISBN: 9780194524230
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Workbook with Key ISBN: 9780194527682

科目名	英語コミュニケーション			授業コード	110031B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	社会福祉学部 2 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC122B01	AL 科目	○
担当者	上田　留理（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	Students will improve their English communication ability by useing their knowledge, experiences an　informagion regarding to various fields.						
到達目標（SBOs）	1) Students will improve their English comprehension skill through class lectures. 2) Students will improve their English communication skills through class activities. 3) Studtnes will improve their five English skills such as listening, specking, reading, writing and　thinking.						
実務経験のある教員による教育	This class is designed and conducted based on the experiences of the instrustor who had worked as an interpreter and translater.　This instructor was also educated and trained to teach active learning based on CALA method whic had been created for ESL students.						
評価方法	Total evaluation on class attitude, reports, and a comprehensive examination.						
準備学習・履修上の注意等	Bring English/Japanese and Japanese/Englsh dictionaries.　Read assigned English material to prpare for the classes						
オフィスアワー	After classes.						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1-3)	Introduction of the Class	講義･演習	上　田
2	1-3)	How to write logical reports in English	講義･演習	上　田
3	1-3)	How to prepare for a presentation (1)	講義･演習	上　田
4	1-3)	How to prepare for a presentation (2)　understanding an audio and vivusl material as an example.	講義･演習	上　田
5	1-3)	How to prepare for a presentation (3): Choose a theme for a presentation (group activity)	講義･演習	上　田
6	1-3)	Preparation to give a presentation in a class (group activity) ①	講義･演習	上　田
7	1-3)	Preparation to give a presentation in a class (group activity) ②	講義･演習	上　田
8	1-3)	Giving a presentation in a class ①	講義･演習	上　田
9	1-3)	Giving a presentation in a class ②	講義･演習	上　田
10	1-3)	Review and discuss regarding presentations given in a class	講義･演習	上　田
11	1-3)	Learning about English activites for different age groups	講義･演習	上　田
12	1-3)	Making English activites for different age groups ①	講義･演習	上　田
13	1-3)	Making English activites for different age groups ②	講義･演習	上　田
14	1-3)	Presenting English activites created by students	講義･演習	上　田
15	1-3)	Review for the course	講義･演習	上　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	情報処理入門			授業コード	110084A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC111B01	AL 科目	○
担当者	山内　利秋(薬・生)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学生が講義や演習で様々な課題を作成出来るようになるための基礎的な作業や知識を習得していくプロセスを通じて、現代社会における ICT(Information and Communication Technology)の意義について理解し、情報を収集・分類・活用していくための能力を獲得していく事を目的とします。						
到達目標 (SBOs)	1)ICT とは何かについて基本的に理解し、説明出来る。 2)PC 上での文章の記述について理解し、実践出来る。 3)統計情報のような数値情報の分析方法を行える。 4)ファイル・データの管理を行い、情報の分類について理解出来る。 5)インターネットにおけるコミュニケーションを理解し、運用出来る。 6)視覚表現について理解する。 7)プレゼンテーションを理解し、実施出来る。 8)プログラミング思考を理解出来る。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	課題制作(評価は 30%)及び試験(評価は 70%)。						
準備学習・ 履修上の注意等	ICT に関わるリテラシーを習得しようとする真摯な態度が要求されます。高校の情報科の授業以外 PC にほとんど触れていないという人が多いのですが、特にコロナ禍以降では「スマホしか使わない」では仕事になりません。極端な事を言えば、PC の操作は自動車の運転どころか日常的なインフラ設備の操作(明るさに応じて電気をつける・水道の蛇口をひねって水量を調整する・ガスの元栓をあけたり風呂の温度を調整するなど)にも近くなっており、「できない」事は仕事の選択の幅を極端に狭くしたり、日常生活にさえ大きく影響します。 従って、テキスト及び課題に関わる予復習を十分に行うのみならず、日頃から PC を使う事を強く意識して下さい。これをやらないと毎回の授業についてこれないばかりでなく、特に学年があがるにつれ他の授業でも〈できる／できない〉の差が生じるといった状況を招きます。授業ではなるべく個々人がスキルを獲得できるように指導しますが、あまりにも「おくれ」が大きいと、全体の授業進行に大きく影響してしまいます。授業初回からアカウントを記載した用紙を無くすなどは論外です。 1 コマ当たり最低でも4時間を目安に予習・復習を行って下さい。 ※googleclassroom を使用します。第 1 回目の授業で説明しますが、googlemeet へは classroom からログインするようになりますので、注意して下さい。						
オフィスアワー	火・水曜日 2 限、その他講義時間以外の在席時。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	アカウントの確認、基本的なメールの使い方、googleclassroom や googleform の使用法を確実に理解し、オンライン化した授業に対しても確実に対応できるスキルを獲得する。	講義・演習	山　内
2	1)4)	「情報とは何か」を基本的なテーマとしながら、情報通信技術と情報化が進行した今日の社会、さらにデータを扱う事の意義について考えていく。そしてフォルダ・ファイルの種類や階層性を認識する事で、コンピュータにおける情報の分類について理解する。	講義・演習	山　内
3	1)2)3) 5)6)	Microsoft office と Google Workspace(そのうちドキュメント・スプレッドシート・スライド)の基本操作に関する課題をやってみる。基本的操作について確認するとともに、ファイル変換や互換性、ファイルの保存について理解する。	講義・演習	山　内
4	5)	メールのリテラシーを通じて、情報コミュニケーションの有効性・危険性について理解する。	講義・演習	山　内
5	2)	word を通じて文章の形式や論理的構成、デザインを理解する。 その 1	講義・演習	山　内
6	2)	word を通じて文章の形式や論理的構成、デザインを理解する。 その 1	講義・演習	山　内
7	3)	Excel を使って表計算やグラフ作成を行い、数値情報の分析について理解する。 その 1	講義・演習	山　内
8	3)	Excel を使って表計算やグラフ作成を行い、数値情報の分析について理解する。 その 2	講義・演習	山　内
9	6)7)	Powerpoint を使ってプレゼンテーション・発表の方法についての論理的方法を理解する。 その 1	講義・演習	山　内
10	6)7)	Powerpoint を使ってプレゼンテーション・発表の方法についての論理的方法を理解する。 その 2	講義・演習	山　内
11	1)	情報とセキュリティについて理解する。	講義・演習	山　内
12	1)	知的財産権について理解する。	講　義	山　内
13	1)4)	情報の検索と収集、図書館の役割について理解する。	講義・演習	山　内
14	8)	プログラミング思考とは何かを理解する。	講義・演習	山　内
15	8)	与えられた課題について、プログラミングを製作してみる。	演　習	山　内

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	『学生のための OFFICE スキル活用&情報モラル』noa 出版 【ISBN:978-4-908434-40-2】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。

科目名	データサイエンスⅠ			授業コード	110198A402	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部・臨床心理学部・動物生命薬科学科(各学部学科1年次)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC122B02	AL科目	○
担当者	池脇信直(生命医科学科)・井藤英俊(スポーツ健康福祉学科)・内藤健一(臨床心理学科)・三宮基裕(臨床福祉学科)・中村真理子(臨床心理学科)・山内利秋(動物生命薬科学科)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	今日のICT技術の進展によって、従来までは経験や勘に頼らなければならなかった様々な活動が、客観的なデータに基づいてより分析的に実践できるようになった。誰にでも情報機器が扱えるようになり、ビッグデータと呼ばれる膨大な量の数値情報が収集されやすくなった事によって、以前は一部の分野の専門的な研究者にしか行えなかった様々な分析が、より多様に、かつ幅広い人々の手でも出来るようになりつつある。 本科目では、医療・福祉分野はもちろん、様々な産業や社会の中で扱われつつあるデータサイエンスについて学び、科学的な分析の手法を理解できるようになる事を目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)データサイエンスが何かを理解し、説明できる。 2)データサイエンス・AIを活用する事の意義を理解する。 3)客観的なデータの重要性と基本的な役割を理解し、さらに適切なデータ分析・解釈ができる。 4)現代社会の様々な分野におけるデータ分析を基とした実践的活動について理解できる。 5)医療福祉分野におけるデータサイエンスについて理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	レポート(複数回)を課し、総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	宮崎大学からのオンデマンド授業回と本学教員の対面授業回を実施します。 多様な分野から構成されており、一見自分の専門からは離れている内容に思えるものもあるかもしれませんが、現代社会に生きる我々にとっては欠かす事ができないものでもあるので、じっくりと学修して下さい。試験は授業の終わりにgoogleformsから実施する小テストを予定しています。						
オフィスアワー	教員の在室時間(各教員により異なる)。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	データサイエンスとは。	講　義	田村・山内
2	1)2)	データサイエンスを活用した研究の紹介。	講　義	山森・山内
3	3)5)	健康のビッグデータと疫学研究(オンデマンド3回目)。	講　義	山内(講義)・池脇(ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
4	2)3)5)	医療分野におけるデータの活用:医療データの分析方法について。	講義・演習	中　村
5	3)4)5)	QOL評価とデータ分析:QOLを統計学的手法を用いて評価してみる。	講義・演習	池　脇
6	3)4)5)	学校体育におけるデータの活用:データを使って、横断的研究と縦断的研究の分析をしてみる。	講義・演習	井　藤
7	3)4)5)	心理実験における反応時間データ:データの分布・取り扱い・分析について。	講義・演習	内　藤
8	3)4)5)	ひきこもり研究を事例として～記述統計、データ取扱いの注意、データの解釈法～(オンデマンド4回目)。	講　義	山内(講義)・池脇(ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
9	3)4)	葉の形状解析～画像解析～(オンデマンド5回目)。	講　義	山内(講義)・池脇(ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
10	3)4)5)	メダカの腸内細菌叢～ゲノム分析、メタゲノム解析、トランスクリプトーム解析～(オンデマンド6回目)。	講　義	山内(講義)・池脇(ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
11	2)3)4)	地域データの活用について(オンデマンド7回目)。	講　義	山内(講義)・池脇(ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
12	2)3)4)	e-statを使ってみる:行政データ(e-stat)を使って、基本的な分析をしてみる。分析結果を解釈してみる。	講義・演習	三　宮
13	2)3)4)	問題解決力と問題設定力～シャッター商店街は誰にとっての問題か～(オンデマンド8回目)。	講　義	山内(講義)・池脇(ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ
14	2)3)4)	文章をはかってみる:小説・SNSやアンケートなどのテキスト全文を計量的に把握するテキストマイニング分析について学習し、定性データを定量化する分析方法・活用方法について理解する。	講義・演習	山　内
15	1)	データサイエンスⅠを振り返る:これまでの授業を改めて確認し、多様な分野でのデータの活用について再確認する。	演　習	山　内

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし。

科目名	キャリア教育			授業コード	110005B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC121B02	AL 科目	○
担当者	日田　剛(福・福)、外部講師	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	激動する社会の中で生き抜くためには、自らを社会に開く必要がある。それは社会において何が求められているのかを知ること同時に、仕事を取り巻く環境の理解が欠かせない。そのために学生には早期に将来の自分像を描き、大学で何を学び、学生生活をいかに送るかを考えることが求められる。 本科目は、自らのキャリア形成にどのような知識、技術が必要なのか、また仕事をやりがいのあるものとするために何が必要かを学ぶ。加えて健康で働き続けるために必要な労働者を守る権利、それらを具体化した法制度についても理解することを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)科目のねらい、意義が理解できる。 2)現在の社会情勢を身近な問題から、広い視点での問題まで理解できる。 3)「社会人基礎力」が求められる意図を理解する。 4)自分自身を知ることで、目指すべき将来像を考えることができる。 5)経済の仕組みについて基本的な理解を進める。 6)社会に潜在している問題を把握することができる。 7)仕事について、その意義を考える。 8)働くうえで必要な社会保障や労働基準法について理解を深める。 9)仕事をめぐる社会情勢について理解する。 10)キャリア教育の視点から労働者の権利について考える。 11)自らのキャリア形成について具体的にイメージする。						
実務経験のある 教員による教育	外部講師として福祉現場で働く卒業生等を招く予定である。						
評価方法	定期的なレポートと最終確認レポート、出席状況や提出物で総合的に評価。レポート 10 点×5 回(50 点)　出席、提出物(20 点)、最終確認レポート(30 点)として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内で行った SGD について振り返りを行うこと。授業中に配布した資料は保管しておくこと。外部講師に失礼な態度をとらないこと。						
オフィスアワー	平日 13 時～17 時						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	この科目を学習する目的を考える。	講　義	日　田
2	2)	自分を取り巻く社会環境を理解する。	講　義	日　田
3	3)	社会人基礎力がどのように構成されているのか具体的に把握する。	講　義	日　田
4	3)	社会人基礎力について、それがなぜ必要なのかを客観的に理解する。	講義・演習	日　田
5	4)	自己理解、他者理解について学ぶ。	講義・演習	日　田
6	5)	社会問題について自らの生活に当てはめて議論する。	講義・SGD	日　田
7	5)6)	仕事するうえで必要な環境について考える。	講義・演習	日田・外部講師
8	7)	仕事について歴史的に概観し、なぜ仕事が必要なのかを考える。	講義・演習	日　田
9	8)	仕事をめぐってどのような社会問題が発生しているのかを理解する。	演　習	日田・外部講師
10	9)	仕事を行う上で、障壁となる問題について考える。	講義・演習	日　田
11	9)	仕事上、障壁となる社会問題をどう対処する必要があるかを考える。	講義・演習	日　田
12	10)	卒業生等の話から、仕事をするにあたり自らに必要な知識を考える。	講義・演習	日　田
13	11)	これまでの学びから自分のキャリア形成について考える。	講義・SGD	日　田
14	11)	自らのキャリアデザインを視覚化する。	講義・演習	日　田
15	11)	自らのキャリアデザインについてグループ内で発表する。	講義・演習	日　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	コミュニケーション論			授業コード	110007B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科・動物生命薬科学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC122B04	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演習・講義

授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 社会が求める能力の一つに「コミュニケーション力」が挙げられています。授業内容は基礎的な敬語及びマナーを学習し、様々な相手や場面に応じた基本的なコミュニケーション技術、援助的態度に必要なコミュニケーション能力についての講義形式および（グループ）ワーク形式で実施します。（福：DP(3)(4)） 【一般目標】 コミュニケーション論では、保健・福祉・医療など幅広い現場における対人援助に必要な人間の関係性を理解し、関係形成に必要なコミュニケーションの基礎的な知識を習得することを目的としています。また、チームマネジメントの基礎的な知識を理解し、チームで働くための能力を養います。（福：CP1(1)CP2(11)）
到達目標（SBOs）	1)社会が求めるコミュニケーションとは何かを考え、説明できる。 2)テキストを読み、自分の意見を書くことができる。 3)基礎的な敬語・マナーを用いることができる。 4)自分自身の物の見方や価値観に気付き、他者との違いを知る。 5)様々な相手や場面に応じた適切な言葉遣いができる。 6)相手に伝わる話し方を考え、実践できる。 7)相手の話を聴くための方法を考え、実践できる。 8)人間関係づくりのための演習に積極的に参加する。 9)人間関係を形成するために必要な心理的支援を踏まえたコミュニケーションの意義や機能を理解できる。 10)組織に必要なリーダーシップ等チーム内でのコミュニケーションの基本が理解できる。
実務経験のある教員による教育	外部講師として日本ペップトーク普及協会の講師を招き、活気・元気・勇気を与えるためのトーク術としてペップトークを紹介する。学生自身が前向きになり、周囲の人たちを励ますことができるようなコミュニケーション方法を学ぶことができる。
評価方法	授業態度（質問・発言などの積極的な参加、返却物の受け取り）及び課題提出状況を 50%、学期末の単位認定試験を 50%として評価する。課題提出については、授業中に提示したレポート課題は後日、採点して返却する。ただし、単位認定試験については、60%以上得点することが単位取得の条件となる。詳細な評価基準は、授業開始日に資料を配布し説明する。
準備学習・履修上の注意等	原則、遅刻・欠席をしない。授業開始時に基本的な敬語のテストを行う。また、授業後には課題に取り組み、提出期限を厳守すること。
オフィスアワー	授業の前後、それ以外は研究室前に掲示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)5)9)	オリエンテーション　社会問題となっているコミュニケーション不足について 敬語：自己紹介・挨拶・質問・返答の方法	講義・演習	清　水
2	1)2)3)5)9)	コミュニケーション力低下の背景 敬語：理解・確認・接客・取次 課題①：コミュニケーションが減少した背景をまとめなさい。	講義・SGD	清　水
3	1)2)3)5)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎①　コミュニケーションのメカニズムを理解する。 敬語：電話のかけ方・受け方	講義・SGD	清　水
4	1)3)5)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎②　コミュニケーションの常識、非常識を考える。 敬語：E メール・手紙 課題②：コミュニケーションとは何かまとめなさい。	講義・演習	清　水
5	1)2)3)6)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎③　相手に伝わる言語表現について理解し、考えることができる。 敬語：報連相・ビジネス用語	講義・SGD	清　水
6	1)2)3)7)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎④　相手の伝えたいことを聴く力について理解する。 敬語：内と外との関係・アポイントメントをとる 課題③：事例を読み、会話の中で気を付けることをまとめなさい。	講義・SGD	清　水
7	3)4)5)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎⑤　自己覚知をし、他者との違いを学ぶ。 敬語：取引先への訪問・面会	講義・SGD	清　水
8	3)4)5)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎⑥　他者との価値観の違い、自分自身の価値観への気づきが促される。 敬語：相互理解・謝罪・案件の保留 課題④：コミュニケーションを図る際に自己覚知する理由をまとめなさい。	講義・SGD	清　水
9	1)3)5)8)9)	人間関係の形成とコミュニケーションの基礎⑦　社会人として必要な基礎的なコミュニケーションの常識や技術を学ぶ。 敬語：お礼・お断り・携帯電話のマナー	ＳＧＤ	清　水
10	3)4)5)6)8)10)	チームマネジメント①　話し方、聞き方の自分の特徴について知る。 敬語：接待・クレーム対応 課題⑤：話し方、聞き方の自分の特徴をまとめなさい。	講義・演習	清　水
11	3)5)6)7)8)10)	チームマネジメント②　リーダーシップ・チームワークに必要なコミュニケーションを学ぶ。 敬語：冗長表現・社内での会話・ひとの呼称	講義・SGD	清　水
12	5)6)8)10)	チームマネジメント③　コミュニケーションの実際（ペップトークを学ぶ） 課題⑥：多様なコミュニケーション方法についてまとめなさい。	講義・SGD	外部講師
13	3)5)6)7)8)10)	チームマネジメント④　双方向コミュニケーションの重要性について学ぶ。 敬語：ものの呼称・社会人のマナー	ＳＧＤ	清　水
14	3)5)6)7)8)	相談される場面でのコミュニケーション方法を学ぶ。 敬語：社会人のマナー②・配慮のある一言	ＳＧＤ	清　水

15	3)5)6) 7)8)	まとめ　様々な場面に応じた言葉遣いに関して再確認する。 敬語：日常会話・冠婚葬祭	ＳＧＤ	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	コミュニケーション力～人間関係づくりに不可欠な能力（渡邊忠・渡辺三枝子）一般社団法人雇用問題研究会 【978-4-87563-259-7】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	QOLと人間の尊厳			授業コード	110181B401	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部・臨床心理学部(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC111B02	AL 科目	『○』
担当者	池脇 信直(生・医)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD

授業の概要・ 一般目標(GIO)	QOL と人間の尊厳では、他の人と共存して生きる人間のよりよい人生とは何かを、「QOL」と「人間の尊厳」の二つの観点から学ぶ。病気や障がいを持ちながら人生を全うすることの意味を知ることは、社会人としての基本的な態度を形成する上で重要である。 「QOL」では、健康・疾病・障がいの関連をもとに「より良い人生」とは何かを理解するために、言葉の持つ意味を中心に人生や生活における quality(質)を科学的・構造的に考えるための基礎知識を修得する。 「人間の尊厳」とは、どのような概念であろうか？例えば、「尊厳死」とは本人の人生観に基づいて延命治療を行わないことである。この事例のように、医療・福祉に携わる私たちは、本人の人生観を自分の基準とは異なるものとして否定しないこと(人間の尊厳)が特に求められる。「人間の尊厳」では、人間の尊厳を守ることができる人となるために、他人の価値観を否定せず容認する考え方を修得する。 授業は QOL と人間の尊厳に関するトピック(話題)をスモールグループディスカッション(SGD)方式で進める。また、本授業に関連したミニデモンストレーションを取りれたアクティブラーニング(AL)を行う。
到達目標 (SBOs)	1)教育や学びから人生や生活における「質」と「人間の尊厳」を理解し説明できる。 2)QOL の言葉の意味を理解し説明できる。 3)QOL と健康・疾病・障がいとの関連性を理解し説明できる。 4)QOL と公衆衛生活動との関連性を理解し説明できる。 5)人間の尊厳と社会との関連性を理解し説明できる。 6)人間の尊厳と自分の轍(わだち)・キャリア・人生・希望との関連性を理解し説明できる。
実務経験のある 教員による教育	科目担当者である池脇信直は大学病院等で 10 年以上の実務経験に基づき、最新の情報と資料を提供しながら授業を行う。
評価方法	受講態度・講義中に行うディスカッション・毎回の講義後のレポート提出によって評価する。すなわち、毎回の授業終了後に理解度テスト(レポート課題)を行うと共に、その結果(成果)をフィードバックする。SGD 及び AL 型授業において、学習への取組み姿勢(理解度テストの実施、課題提出、積極的な質問や発言などの授業への参加)を 50%、学期末の定期試験を 50%として単位認定を行う。詳細な評価基準は、授業開始日に資料を配付して丁寧に説明する。
準備学習・ 履修上の注意等	授業は主に「QOL と人間の尊厳」に関わる課題を提供すると共に、その課題を SGD 及び AL 型(プレゼンテーション)授業を通して解決する形で進める。予習としては、提供される課題に対して、参考書等を用いて前もって調べる、いわゆる「反転授業」を行うことが大切である。復習としては、毎回の単元で獲得した情報を講義ノート、講義プリント・資料を丹念に読み返し、理解を深めることが重要である。毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 29 時間の自己学習を行うこと。すなわち、1 回の授業につき 4 時間以上を目安に予習と復習を行うこと。 授業内容の順番は入れ替わることがある。また、教材が変更されることもあるので注意すること。
オフィスアワー	毎週月曜日～金曜日：12:20～13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	人間の尊厳と教育を考える ～建学の理念からの考察～(理事長＆専務理事講和)	講義･SGD	池 脇
2	2)	QOL の意味について考える①	講義･SGD	池 脇
3	2)	QOL の意味について考える②	講義･SGD	池 脇
4	3)	健康・疾病・障がいから QOL を考える①	講義･SGD	池 脇
5	3)	健康・疾病・障がいから QOL を考える②	講義･SGD	池 脇
6	3)	健康・疾病・障がいから QOL を考える③	講義･SGD	池 脇
7	4)	QOL と公衆衛生活動を考える①	講義･SGD	池 脇
8	4)	QOL と公衆衛生活動を考える②	講義･SGD	池 脇
9	5)	人間の尊厳と社会の仕組みを考える	講義･SGD	池 脇
10	5)	人間の尊厳と社会が求めていることを考える	講義･SGD	池 脇
11	6)	人間の尊厳と自分の轍(わだち)を考える	講義･SGD	池 脇
12	6)	人間の尊厳と人生を考える	講義･SGD	池 脇
13	6)	人間の尊厳と AI 時代を考える	講義･SGD	池 脇
14	6)	人間の尊厳と希望を考える	講義･SGD	池 脇
15	1)2)3) 4)5)6)	まとめ	講義･SGD	池 脇

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	資料(プリント)を配付します。 参考書を紹介します。

科目名	日向国地域論			授業コード	110125B401	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科・視機能療法学科・臨床工学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科（1 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC122B05	AL 科目	
担当者	横山　裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	九州保健福祉大学はその設立より延岡市を始めとして宮崎県北部地域に密着した大学として発展してきた。本講義と通してこの発展をさらに良きものとし学生が地域とより深く交流するための推進力を身につけることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)地域の歴史や文化について説明できる。 2)地域に期待される大学像を知る。 3)地域における男女の生き方について説明できる。 4)地域の災害の歴史と現在の危機管理について説明できる。 5)地域における一次産業とその文化について説明できる。 6)地域の産業とまちづくりについて説明できる。 7)地域の医療・保健と健康政策について説明できる。 8)地域の暮らしと福祉の歩みについて知る。 9)地域の観光と娯楽の変遷について知る。						
実務経験のある教員による教育	行政、観光、まちづくりなど多方面にわたって地域における実務経験を有する講師を招聘している。						
評価方法	毎講義後に提出物(小レポート)を課し、その評価(100%)によって行う。						
準備学習・履修上の注意等	外部講師にご講義いただくので礼を失することのない受講態度で臨むこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～8)	これまでの講義概要を理解し、地域について知ることの意義を理解する。	講　義	横　山
2	1)	宮崎県北地域の文化財及びその保護活動について理解し、歴史と文化との関係性を理解する。	講　義	横山・外部講師
3	2)	県北地域に芸術活動の現状を理解し、地域と世界の芸術交流の未来のあり方を理解する。	講　義	横山・外部講師
4	4)	県北地区の一次産業の歴史と現状を知り、それが育んできた豊かさを理解する。	講　義	横山・外部講師
5	5)	県北地域の第三次産業の現状を理解し、商業と街づくり・人づくりの関係について理解する。	講　義	横山・外部講師
6	6)	県北の自然の魅力を知り、自然を生かしたまちづくりの現状を理解する。	講　義	横山・外部講師
7	7)	県北地域の税金をとりまく現状を理解し、これからの正しい納税者のあり方を身に着ける。	講　義	横山・外部講師
8	7)	県北地域が経験した災害とそれに対処してきた歴史を知り、蓄積された先人の知恵と現在の対応を知る。	講　義	横山・外部講師
9	1)6)	県北地域の行政の現状を知り、様々な問題に対してどのような取り組みがなされているのか理解する。	講　義	横山・外部講師
10	1)	県北地域の教育について知り、地域の人材育成がどのように実践されているのかを理解する。	講　義	横山・外部講師
11	8)	県北地域における観光資源の発掘、観光地環境整備、地元プロモーション活動の現状を知り、県北地区の観光の可能性について理解する。	講　義	横山・外部講師
12	1)	宮崎県北地域に伝わる神話や今日にいたる様々な歴史について理解する。	講　義	横山・外部講師
13	3)	県北地域の自然環境と暮らしとの関係を知り、これからの環境保護活動について理解する。	講　義	横山・外部講師
14	1)	県北地域で行われている薪能について知り、それが市民共同運動へと発展して行った経緯について理解する。	講　義	横山・外部講師
15	1)～8)	講義を通じて学んだことをふりかえり各自が地域について考えたことをまとめる。	講　義	横　山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて別途指示する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて別途指示する。

科目名	日向国地域体験学習			授業コード	110200A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科、臨床福祉学科、薬学科、動物生命薬学科、生命医科学科、臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC123B01	AL 科目	○
担当者	渥美　聡孝(薬・薬)宮内　亜宜(薬・動物)西森　誠(生命・生命)松原　由美(社福・臨福)黒須　依子(社福・スポーツ)中村　真理子(臨心・臨心)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習及び活動
授業の概要・ 一般目標(GIO)	農業やアウトドア体験を通して、食をはじめ地域の自然や魅力を体感するとともに農泊や住民との交流によって地域の暮らしや伝統文化、そこで暮らす人々の想いに触れるという主体的かつ対話的な学びを通して心の豊かさの形成や学びに向かう力・人間性等を滋養することを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)地域の歴史や文化について説明できる。 2)地域の産業とまちづくりについて説明できる。 3)地域の観光の変遷について説明できる。 4)地域における一次産業について説明できる。 5)受け入れ先の農家あるいはアウトドア施設の社会的役割や多世代の価値観を理解することができる。 6)社会的マナーを理解し、約束を守ることができる。 7)農業やアウトドア体験で得た学びを他者と共有することを通して学習を深化させることができる。 8)報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく正確に書くことができる。 9)個々の体験から得たものを言語化し、報告会で発表することができる。 10)フィールドワーク(体験、地域住民との交流)を通して感じたことや地域の課題をまとめ、これからどうすべきか、どうしなければならないかを自ら考え、提言することができる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	演習及び学習への取り組み姿勢(レポート等の提出状況)の評価 30% 活動内容及び報告書の評価 70%						
準備学習・ 履修上の注意等	最初の 3 コマはカリキュラムの概要説明、フィールドワーク(体験、地域住民との交流)を行ううえでの心得や社会的マナーなどの指導、民間講師より中山間地域の現状と課題などについて事前学習として座学で学ぶ。その後 8 月～11 月にかけて 1 泊 2 日の予定で農泊、アウトドア体験を行う。事後研修としてフィールドワーク(体験、地域住民との交流)を通して感じたことや地域の課題をまとめ、これからどうすべきか、どうしなければならないかを自ら考え、報告書・提言書としてまとめる。小人数のグループ単位で発表する。						
オフィスアワー	時間割が確定後研究室に掲示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3) 4)5)	6 月:事前学習① オリエンテーション ①授業目標、意義、年間授業計画について理解する ②活動方法、手続きについて理解する ③授業評価、単位認定方法について理解する ④フィールドワークのルールとマナーについて理解する	講　義	担当教員
2	1)2)3) 4)5)	6 月:事前学習② 講義と演習 ①活動報告書の意義と書き方について理解し、書くことができる。 ②グループ単位でディスカッションを行い、考えをまとめることができる。	講義・演習	担当教員
3	1)2)3) 4)5)	6 月:事前学習③ 講義「中山間地域の現状と課題」	講　義	担当教員・外部講師
4	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
5	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
6	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
7	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
8	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
9	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
10	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
11	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
12	5)6)7)	8 月～11 月　フィールドワーク実践(8 月から 11 月までに 1 泊 2 日でフィールドワークを実践する) 紹介するフィールドワークのなかから個々の興味・関心や専門分野に関連するフィールドワークに参加する。	実　践	担当教員
13	8)9)10)	活動報告と評価 活動報告① フィールドワークを通じて学んだことについて振り返る ①フィールドワークの自己評価を行う	演　習	担当教員

		②フィールドワークから感じたことならびにそこから見えた地域の課題についてレポートを書く		
14	8)9)10)	活動報告と評価 活動報告② フィールドワークを通じて学んだことについて振り返る ①少人数のグループ単位でフィールドワークについて感じたことまた課題等についてまとめる。 ②少人数のグループ単位でフィールドワークから見えた地域の課題についてまとめ、発表の準備を行う。	演　習	担当教員
15	8)9)10)	活動報告と評価 活動報告③ グループ単位で発表を行い、外部講師の方より講評をいただく。	演　習	担当教員・外部講師

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	配布資料
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	配布資料

科目名	医療・福祉連携講座			授業コード	110201A401	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科（1 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC123B02	AL 科目	○
担当者	正野（福・ス）他	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	本学の学則第 1 条には「本学は（中略）国際化社会にに向けて、介護・福祉、医療、薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力を持つ人格を陶冶することを目的とする」とある。医療・福祉を標榜する学部学科の教育理念に資するために大学共通科目として本科目が設定されている。 本講では、学部・学科の教員がそれぞれの専門分野の視点から、医療・福祉・薬学などの専門領域の課題について学生の皆さんと考え、学生同士が意見・考えを共有しながら、それぞれの課題に取り組む姿勢を醸成することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1）医療・福祉の定義を説明できる。 2）社会福祉学部、薬学部、生命医科学部、臨床心理学部のそれぞれの視点から国内外の保健と福祉の関係を説明することができる。 3）医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の連携（チームケア）の重要性を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	各講義において、小テストやレポートを課します。						
準備学習・履修上の注意等	集中にて演習を実施する予定です。スケジュールを確認してください。						
オフィスアワー	各授業の前後						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1）2）3）	社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士の福祉専門職の役割と連携のあり方を理解する　福祉	講　義	稲　田
2	1）2）3）	東洋医学の考え方を基盤とした鍼灸治療と福祉との連携について　鍼灸	講　義	渡　邊
3	1）2）3）	スポーツ・レクリエーションと医療・福祉とのかかわり　スポ	講　義	正　野
4	1）2）3）	公認心理師の役割と連携のあり方を理解する　心理	講　義	前　田
5	1）2）3）	言語聴覚士の役割と連携のあり方を理解する　言語	講　義	戸　高
6		尿検査と医療・福祉	講　義	山　本
7		感染症の医療・福祉	講　義	梅　木
8		白血病の診断と医療・福祉	講　義	宮　本
9		がん検診（がんの診断）と医療・福祉	講　義	長　濵
10		医療・福祉における機器の役割	講　義	竹　澤
11		薬の有効性について学ぶ	講　義	緒　方
12		薬の副作用について学ぶ	講　義	緒　方
0	3）	医療チームで考える医薬品の適正使用 課題「薬の有効性と副作用。どちらを重視すべきか。」 グループで討議し、意見をまとめて発表する。	演習・SGD	緒方、長濵、杉田、中村
15		「くすりと動物」 1.動物医薬品について知ろう。動物医薬品について、全般的な知識を解説する。 2.動物実験について考えよう。創薬研究において動物実験は不可欠なものとされているが、現在の課題点について考え、動物福祉に基づいた倫理観を身につける。	講　義	橋本、明石、正木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	ボランティア活動			授業コード	110151A401	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・作業療法学科・言語聴覚療法学科・臨床工学科・薬学科・動物生命薬科学科・生命医科学科・臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC123B03	AL 科目	○
担当者	松原由美(福・臨)藤原幸子(福・臨)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	今日、地域社会においては「地域共生社会」の在り方が問われており、私たちは社会の構成員として、フォーマルなものからインフォーマルなものまで、様々な領域や場面で社会活動に参加し、貢献する役割が求められている。ボランティア活動は、私たち一人ひとりが身近なことから社会的課題を考えて主体的に取り組む社会参加活動である。この授業では、ボランティア学習をとおして、地域社会に貢献する心を育み、身近な生活の課題や地域社会問題の理解と社会への参加を目指す。 授業は、講義と演習及びボランティア実践活動を中心に進められる。実践活動報告書の評価や中間における自己評価、授業最終日にまとめの評価を行う。
到達目標 (SBOs)	1)ボランティア活動の意義と意味について理解し、説明することができる。 2)受け入れ先の施設・団体の社会的な役割や多世代の価値観を理解することができる。 3)個々の興味・関心や専門分野に関連するボランティア活動に、主体的かつ計画的に参加することができる。 4) 対人援助の基礎として、身近な生活課題や地域社会問題を理解し、各領域における実践を念頭に置きながら活動することができる。 5)社会的マナーを理解し、契約(約束)を守ることができる。 6)ボランティア体験を他者と共有するための演習等に積極的に参加し、他者の意見に耳を傾け、自分の思いを言語化することできる。 7) 受け入れ先の施設・団体の目的を理解し、大学生ボランティアとしての役割について考察し、ボランティア体験で得た学びを、他者と共有することを通して、学習を深化させることができる。 8) 報告書の意義を理解し、適切にわかりやすく、正確に書く事ができる。 9)個々の体験から得たものを言語化し、報告会にて発表することができる。 10) 薬学教育モデル、コアカリキュラムとの対応ができる。
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、学校や児童福祉施設などの地域貢献活動等での 5 年以上の実務経験に基づき、「ボランティア活動」の習得を目的とした授業と実践指導を行う予定。また、外部講師として、ボランティア要請団体、ボランティアコーディネーター等の実践者を招く予定。
評価方法	授業後における小レポートと演習及び学習への取り組み姿勢(レポート等の提出状況、授業態度)の評価を30%、活動内容及び報告書を70%にし、包括的に評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	最初の 3 コマはオリエンテーション、ボランティア活動を行うための心得や社会的マナーなどの指導、ボランティアコーディネーター実践者からの講話、記録についてなどを事前学習として、座学で学ぶ。その後5月から翌年1月末までの間で 10 回程度のボランティアを実践し報告書を作成する。ボランティアを行う事については内容や団体などに一定の基準を設ける。ボランティアを実施する場合は大学が認定したものに限る。年間を通して、活動実践の報告、振り返り、評価のための授業(演習)を 3 回程度、実施する。 また、後期の最後に到達目標に関する試験を実施する。受講者はボランティア保険に加入すること。
オフィスアワー	時間割が確定後研究室に掲示する

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1) 2)3)10)	【事前学習①】 1, オリエンテーション ①授業目標、意義、年間授業計画について理解する ②活動方法、手続きについて理解する ③授業評価、単位認定方法について理解する ④ボランティア活動のルールとマナーについて理解する ・窓口、ボランティア掲示板、学生連絡先の確認、自己紹介書の提出について 2,講義 「今日におけるボランティアの意義」について理解する	講義 演習	担当教員
2	1)2)3) 10)	【事前学習②】 1,講義と演習 ①ボランティア活動とボランティア保険についてについて理解し、加入する。 ②年間ボランティア活動計画の策定について理解し、作成する。 ③活動報告書の意義と書き方について理解し、書くことができる。 ④ボランティア活動実践に向けての心得について理解する	講義・演習	担当教員・外部講師
3	1)2)3) 10)	【事前学習③】 1,講義 ボランティア活動の実践事例を通して、ボランティアの内容を具体的に理解する。	講　義	担当教員・外部講師
4	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】 ー5 月から 12 月までに、10 回のボランティア活動を実践する。ー 掲示板に紹介するボランティアから、個々の興味・関心や専門分野に関連するボランティア活動に参加し、活動報告書に記録を書く。活動報告書は教員の添削を受ける。	実　践	担当教員
5	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
6	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
7	6)7)9) 10)	【振返り】 1,講話(先輩に聞く) ボランティア活動の意義と実践について 2,演習	講話・演習	担当教員

		前期の実践について評価し、レポートを書く		
8	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
9	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
10	6)7)9) 10)	【活動報告と評価】 1,活動報告① 計画を達成した学生から聞く 2,演習（実践の評価） 前期及び夏休みの実践について振り返る ①これまでの活動の自己評価をする ②達成した学生から得たものは何かレポートを書く。 ③今後の計画の見直しをする。	演　習	担当教員
11	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
12	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
13	1)6)7) 10)	【講義と評価】 1,講義 地域貢献とボランティア活動 2,演習（実践の評価） これまでの実践について振り返る ①これまでの活動の自己評価をする ②達成した学生から得たものは何かレポートを書く。	講義・演習	担当教員・外部講師
14	3)4)5) 8)10)	【ボランティア活動実践】	実　践	担当教員
15	3)4)5) 8)10) 6)7)9) 10)	【活動報告と最終評価】 1,活動報告③ 計画を達成した学生から聞く 2,演習（実践の最終評価） ①実践の根拠を持った評価をする。 ②ボランティア活動の意義について考える。（レポート）	演　習	担当教員

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	インターンシップ			授業コード	110202A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC123B04	AL 科目	○
担当者	日田　剛(福・福)、外部指導者	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	この科目は自らがどのような分野、環境で仕事をしたいのかを明確にすることが目標である。また、実際にインターンシップでの職場体験を通し、仕事をするうえで必要な知識、技術、心構えとは何かを知るきっかけを得ることができる。卒業後の進路について具体的に考えることは、目的を持った有意義な大学生活を送ることには不可欠である。						
到達目標 (SBOs)	1)自らが興味のある仕事の分野について明確にできる。 2)希望するインターンシップ先を選定できる。 3)インターンシップに必要な手続きを主体的に実施できる。 4)インターンシップの目的、目標を設定することができる。 5)インターンシップを通しての学びを考察することができる。						
実務経験のある 教員による教育	インターンシップ受け入れ先企業の職員から直接教育を受ける。						
評価方法	授業後のレポート、学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、出席状況、授業態度)、及びインターンシップの評価(ルーブリック評価)を総合して評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	インターンシップについての手続き、受け入れ先との連絡調整などを主体的に行う。						
オフィスアワー	授業時間外でキャリア教育支援室に在籍であればいつでも可。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	1)この科目の目的、意義について理解する。	講　義	日　田
2	1)	2)インターンシッププログラムについて理解する。	講義・演習	日　田
3	2)	3)インターンシップの受け入れ事業所を調べる。	講義・演習	日　田
4	2)	4)希望するインターンシップ先を決定する。	講義・演習	日　田
5	3)	5)インターンシップ先への事前訪問について具体的な予定を立てる。	講義・演習	日　田
6	3)4)	6)インターンシップに必要な書類を作成する。	講義・演習	日　田
7	4)	7)インターンシップ先に事前訪問に行く。	実　習	外部指導者
8	4)	8)インターンシップ中の注意事項を確認する。	講　義	日　田
9	5)	9)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田
10	5)	10)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田
11	5)	11)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田
12	5)	12)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田
13	5)	13)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田
14	5)	14)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田
15	5)	15)インターンシップの実施	実　習	外部指導者・日田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	インターンシップ			授業コード	110202A401	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	社会福祉学部・薬学部・生命医科学部・臨床心理学部（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC123B04	AL 科目	○
担当者	山本（生命医科学科）、三苫（生命医科学科）、梅木（生命医科学科）、長濵（生命医科学科）、興梠（薬学部）、日髙（薬学部）徳永（薬学部）、園田（薬学部）、前田（臨床心理学部）、戸高（臨床心理学部）、稲田（社会福祉学部）、渡邊（社会福祉学部）、正野（社会福祉学部）。	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習・実習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	本学の学則第1条には「本学は（中略）国際化社会にに向けて、介護・福祉、医療、薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力を持つ人格を陶冶することを目的とする」とある。医療・福祉を標榜する学部学科の教育理念に資するために大学共通科目として本科目が設定されている。 本講義では、医療・福祉・薬学などの専門領域の課題・チーム医療について考え、学生同士が意見・考えを共有しながら、課題に取り組む姿勢を醸成することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1）医療・福祉の定義を説明できる。 2）社会福祉学部、薬学部、生命医科学部、臨床心理学部のそれぞれの視点から保健と福祉の関係を説明することができる。 3）医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の連携（チームケア）の重要性を説明できる。 4）医療・福祉を必要とする対象者に係わる専門職の果たすべき役割について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	医療機関や研究機関等での5年以上の実務経験に基づき、医療・福祉等専門職者としての新しい知見や解釈も取り入れた取り組みを行う。						
評価方法	本講義は、社会福祉＋心理、薬学、生命医科学の3つのパートからなる。それぞれのパートでレポートを課し、理解度合いをチェックする。 学習への取り組み姿勢（レポートの質、総合討論への参加、発表時の質問など）を20%、レポート80%で単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉＋心理（講義演習5コマ） 薬学科（講義演習5コマ）：薬剤師の業務から考えるチーム医療とは 生命医科学科（集中5コマ）						
オフィスアワー	授業開始前開始後　担当教員が質問を受け付けます。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）2）3）4）	社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士の福祉専門職の役割と連携のあり方を理解する　福祉	講　義	稲　田
2	1）2）3）4）	東洋医学の考え方を基盤とした鍼灸治療と福祉との連携について　鍼灸	講　義	渡　邊
3	1）2）3）4）	スポーツ・レクリエーションと医療・福祉とのかかわり　スポ	講　義	正　野
4	1）2）3）4）	公認心理師の役割と連携のあり方を理解する　心理	講　義	前　田
5	1）2）3）4）	言語聴覚士の役割と連携のあり方を理解する　言語	講　義	戸　高
6	2)～4)	直前学習：　薬剤師の仕事を学ぶ 薬剤師の仕事体験(1)：　処方監査	講義・実習	興　梠
7	2)～4)	薬剤師の仕事体験(2)：　液剤の調剤	講義・実習	日　髙
8	2)～4)	薬剤師の仕事体験(3)：　バイタルサインの確認	講義・実習	徳永・園田
9	2)～4)	総合討論(1)：　体験をふり返り、チーム医療における薬剤師の役割を理解する	ＳＧＤ	日　髙
10	2)～4)	総合討論(2)：　体験をふり返り、チーム医療における薬剤師の役割を理解する	SGD・総合討論	日　髙
0	1）2）3）4）	1. 臨床検査とは何かを理解し、経験する。 1）一次救命を経験する。 2）心電図検査を経験する。 3）肺機能検査を経験する。 4）超音波検査を経験する。 5）ヒトの血液細胞を顕微鏡で観察する。 6）各組織のがん細胞顕微鏡で観察する。	演習・総合討論	梅木、長濵、三苫、山本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	中国語Ⅰ			授業コード	110118B101	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科、スポーツ健康福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC221B01	AL 科目	
担当者	登坂 学（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	我が国にとって中国は、歴史的に見れば文化的に多大な恩恵を受けた親兄弟とも感じられる親しみのある国であった。しかし近代以降、両国間には不幸な時代があり、20世紀の半ばに日中外交は最悪の局面を迎えた。戦後は両国先人の努力もあってようやく関係が修復、概ね良好な関係が発展してきたのである。そして最近では豊かになった強大な中国が外交力と経済力を見せつけている。日本国民の中国に対するイメージも良いとは言えない状況に変化した。 こういう時こそ敢えて中国を研究してみよう。大切なのは、気に入らないからと言って、引っ越すことはできないということ。国と国との関係はさておいて、どんな時でも人と人との顔の見える交流は大切にしないといけない。それが未来の日中外交を作る基礎だからだ。学生諸君にはぜひとも自分の身近な範囲で交流を試みてほしい。それがこの授業を貫く担当者の願いである。 この授業では中国語の「はじめの一歩」を、日常的によく使用する簡潔な表現に絞って学んでいく。この 15 回の授業内容を理解し運用できれば、ほぼ中国語検定「準4級」レベル（必要単語数 500 語）をマスターしたことになる。すなわち、中国語圏を旅行する際に必要となる基礎的な意思伝達が可能となるであろうし、地域に住む中国系の方々や本学留学生との片言の中国語を交えた会話を通じて、異文化交流を進めるきっかけをつくることもできるだろう。中国語のカラオケにも挑戦してみよう！
到達目標（SBOs）	1)語彙力・・・日常会話で使用頻度の高い基礎 500 語をマスターし、運用できる。 2)聴き取り能力・・・挨拶や決まり文句、数字（値段、時間、電話番号、郵便番号　等）を聴き取り、筆記することができる。ピンイン（中国語の発音記号）を中国語に変換することができる。 3)発音・会話能力・・・挨拶や決まり文句を中心に、観光旅行や日常に応用できる基本的な例文をマスターし、口頭で表現できる。 4)読解力・・・決まり文句や旅行会話、日常会話の短い例文の意味を正しく捉え、和訳することができる。 5)作文・文法力・・・決まり文句や旅行会話、日常会話の短い例文（日本語）を中国語に翻訳できる。 6)中国理解・・・歴史、政治、経済、文化はもとより、中国人の日常生活に興味を持ち、中国をより客観的に理解することができる。
実務経験のある教員による教育	○　外務省専門調査員として在広州日本国総領事館に勤務経験あり。
評価方法	毎授業冒頭に行う小テスト（8%）＋課題（12%）＋期末試験の成績（80%）で評価する。
準備学習・履修上の注意等	1)道具としての語学だけでなく、中華文化圏の様々な事象に興味を持ち「何でも見てやろう」という好奇心および遊び心を持っていること。 2)予習・復習で単語や例文をコツコツおぼえ、使えるようにする努力を厭わないこと。（毎回最低 1 時間必要） 3)本科目は直接的には免許・資格等に関係しない。そのため毎年「時間潰し」目的で聴講する学生も存在する。そのような中途半端な気持ちで中国語を選択するとついていくことが困難となり、ドロップアウトの危険性が高くなる。この点を熟慮のこと。 4)後期の中国語Ⅱを履修するには、まず入門レベルであるこの科目（中国語Ⅰ）の単位を取得していることが前提となるので注意されたい。
オフィスアワー	火曜 12:30-13:00、水曜 12:30-13:00、木曜 12:30-13:00。

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)6)	【ウォーミングアップ：授業の進め方、中国の基礎知識、中国語の発音（1）】 自分の中国に関する知識および興味を確認できる。中華人民共和国およびその社会の基礎的事項、中国語圏の広がりについて説明できる。中国語の四声および母音を発音できる。ピンインとは何か説明できる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
2	1)2)3)4)5)6)	【ウォーミングアップ：中国語の発音（2）】 前回に続き発音の基本を習得する。母音、複合母音、子音を練習し、正確に発音できるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
3	1)2)3)4)5)6)	【第1課：あなたは中国人ですか？】 大きな声であいさつができ、自分の名前を中国語の発音で言え、「我姓～」の語法を使いながら自己紹介ができるようになる。次いで英語の be 動詞に相当する「是」の用法を学ぶことにより「わたしは～です」等を口頭で表現でき、単語を置き換えつつ肯定、否定、疑問の対話ができるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
4	1)2)3)4)5)6)	【第2課：これは何ですか？】 引き続き「是」の用法に習熟する。「これは何ですか？」「これは～です。」「これは誰の〇〇ですか？」「これは△△君の〇〇です」等疑問文とその応答の表現ができるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
5	1)2)3)4)5)6)	【第3課：どこへ行きますか？】 動詞の「去」を使って「どこへ行きますか？」「〇〇へ行きます」等の表現、動詞の「有」を使って「あなたは〇〇がありますか？」「私は〇〇があります」等の対話ができるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
6	1)2)3)4)5)6)	【第4課：このバッグはいくらですか？】 「いくらですか？」「〇〇円です」等、買い物をする時に役に立つ決まり文句と値段の表現を活用できるようになる。物の数を数えるときに使う量詞、ものを指し示す指示代名詞、基本的な形容詞の用法も学び使えるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
7	1)2)3)4)5)6)	【第5課：あなたは夜用事がありますか？】 予定をたずねる表現のほか、数字の読み方を覚え、実際に言えるようになる。数字を使った日付や時刻等の表現も理解し運用できるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
8	1)2)3)4)5)6)	【第6課：食事は済みましたか？】 日常の挨拶でもあり良く使われる「食事は済みましたか？」の表現を軸に、完了を表す「了」の用法、所在を表す「在」、願望「～したい」を表す「想」の用法を学び使えるようになる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
9	1)2)3)4)5)6)	【第7課：ご家族は何人ですか？】 場所を表す「在」「?」等の介詞の用法、存在を表す「有」反復疑問文等の用法を学び口頭で表現できる。家族の続柄もマスターしよう。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
10	1)2)3)4)5)6)	【第8課：何時からアルバイトを始めますか？】 〇年、〇カ月など、時間量を表す言い方、「～しなければならない」を表す助動詞の「得」、時間や場所の起点を表す介詞の「从」の用法をマスターし運用できる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂
11	1)2)3)4)5)6)	【第9条：あなたはアメリカに行ったことがありますか？】 過去の経験を表す「?」、強調を表す「是～的」、介詞の「跟」「?」等の表現を理解し口頭で表現できる。	講義・ﾚｯｽﾝ	登　坂

12	1)2)3) 4)5)6)	【第10課：あなたは歌を歌えますか？】 助動詞の「能」「会」、動作の様態を表現する結果補語の「得」、動詞を重ねることによって軽いニュアンスを表す言い方等に注目し、口頭で表現できるようになる。	講義・レッスン	登　坂
13	1)2)3) 4)5)6)	【第11課：あなたは何をしていますか？】 動作の進行を表す「在～?」、「～しに行く」「～しに来る」の表現、選択疑問の「?是」、目的語を文頭に出す強調表現等に習熟し運用できる。	講義・レッスン	登　坂
14	1)2)3) 4)5)6)	【第12課：楽しいご旅行を！　自己紹介のスピーチ、総復習】 比較の表現、「的」の用法、二つの目的語をとる動詞、目的語が主述句となる表現について学び、口頭表現できるようになる。テキストの自己紹介文例を参照し、自己紹介の基本的表現を学び、自分の自己紹介文を考えることができる。これまで学んだ表現や文法事項、単語等が定着しているか確認できる。	講義・レッスン	登　坂
15	1)2)3) 4)5)6)	【中国映画鑑賞によるヒアリング鍛錬】 　中国映画の視聴をつうじて、中国人の思考法や人間関係の在り方を知ることができる。また劇中にすでに学んだ挨拶や決まり文句、基本的な表現等が出てくることに気づき、半期の中国語学習による効果を確認できる。	視　聴	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新2訂版 「中国語　はじめの一歩」 竹島金吾　監修、尹・竹島　著、白水社 【ISBN978-4-560-06925-7】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	辞書の指定はしない。しかし最近の電子辞書には中国語辞書（音声つき）がインストールされているものが多いので、これがあると学習が楽しくなるだろう。また、スマートフォンにも様々な中国語入力アプリや辞書アプリがある。試してみるのも良いだろう。

科目名	中国語Ⅱ			授業コード	110119B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科、スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B01	AL 科目	
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	前期(入門レベル)を引き継ぎ、中国語圏を旅行したり、これらの地域の人々と交流するために必要なコミュニケーション能力をさらに向上させる。このレベルをマスターすることで、受講生は旅行におけるサバイバル中国語から、日常会話能力へのステップアップを実現できる。具体的には、中国語検定4級(必要単語数 1, 000 語)のレベルへの到達を目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1)語彙力・・・日常会話で使用頻度の高い基礎 1, 000 語をマスターし、運用できる。 2)聴き取り能力・・・簡単な会話を聴き取り、筆記することができる。例文のピンインを中国語に変換することができる。 3)発音・会話能力・・・中国人旅行者や留学生と簡単な会話でコミュニケーションをとることができる。中国個人旅行が楽しめる。 4)読解力・・・簡単な日常会話を楽しむうえで必要な基本例文の意味を正しく捉え、和訳することができる。 5)作文・文法力・・・日常会話の短い例文(日本語)を中国語に翻訳できる。 6)中国語圏の理解・・・歴史、政治、経済、文化はもとより、中国人の日常生活に興味を持ち、中国をより客観的に理解することができる。						
実務経験のある 教員による教育	○　外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)として勤務経験のある教員による授業。						
評価方法	毎授業冒頭に行うミニクイズ(8%)＋授業における課題(12%)＋期末試験の点数(80%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	前期と同様、できるだけ多くの時間を発音練習と聴き取りに費やし、表現をより豊かなものにしていく。中国語圏の若者文化に親しんでもらえるような各種資料(映像・音響資料を含む)も継続して紹介する。真に中国を理解したい学生の参加を求む。(予習・復習は毎回最低1時間必要) ※本科目は前期に実施した中国語Ⅰの単位を取得した学生が対象である。中国語Ⅰの単位を未取得の学生は受講できないので注意されたい。						
オフィスアワー	火曜 12:30-13:00、水曜 12:30-13:00、木曜 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3) 4)5)6)	「ちょっと～だ。」「いささか～だ。」を表す「有点兒」を用いた発話、聴解、読解、作文ができるようになる。また、「～しに行きます。」「～しに来ます。」など動作の方向を表す「去」「来」の表現を使えるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
2	1)2)3) 4)5)6)	「何分間」「何時間」「何日間」「何年間」「何年間」など、時間の長さの表現に習熟し、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。動詞が2つ以上の目的語をとる「二重目的語」、及び主語が1つでも動作が2つ以上続く「連動文」についても発話、聴解、読解、作文ができるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
3	1)2)3) 4)5)6)	「～したい」「～したくない」などの表現のキーワードとなる助動詞「想」の使い方、「～することができる」を表す「会」「能」「可以」等の表現に習熟し、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。併せて、これらを用いた疑問文や否定文の表現も使えるようにする。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
4	1)2)3) 4)5)6)	「～から」「～まで」など、時間と場所の起点・終点をを表す前置詞を学び発話、聴解、読解、作文ができるようになる。また、動作が行われる場所を表す「在」の用法を復習する。さらに、「～と一緒に」の表現のポイントとなる「跟」の用法を学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
5	1)2)3) 4)5)6)	「～しています」「～しているところです」など、ある動作が今行われている最中であることを表す「在」や「?」を使った表現を中心に、現在進行形を学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
6	1)2)3) 4)5)6)	「もうすぐ～である」を表す「快～了」を中心に未来形の表現に習熟し、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。また、反復疑問文「是不是～？」の表現を学び、これまでに学習した「～??」と併せて疑問形の表現を豊かにできる。さらに、過去の出来事の場所や時間などを強調する時に用いる「是～的」を中心に、過去形の表現に習熟し、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
7	1)2)3) 4)5)6)	「AはBより～です」を表す「A比B～」を中心に比較文の表現を学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。同時に、「AはBほど～ではない」を表す比較の否定「A没有B～」、「AはBと同じである」を表す同等比較の「A跟B一様」について学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
8	1)2)3) 4)5)6)	ここから初級の難関というべき補語について学んでいく。今回は程度補語「得」の使い方を学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。動作がどのように行われたかを補助的に説明するこの表現は、和訳する場合も、中訳する場合も難しく、これに習熟することは中級への橋渡しになる。さらに「ますます～だ」「前より一層～だ」に相当する「越来越～了」の表現を使えるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
9	1)2)3) 4)5)6)	動作が行われる回数を表す「動量補語」と、動作の行われる時間を表す「時量補語」を中心に学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。また、「少しも～ではない」に相当する「一点兒＋也＋不～」の表現を使いこなせるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
10	1)2)3) 4)5)6)	動作の結果がどうであるかを補助的に説明し強調する役割の「結果補語」について、まず「完」「好」「錯」をキーワードに学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。次に「到」「在」「?」の結果補語も学ぶ。また、「～するとすぐに…」を表す「一～就…」、「～しながら…する」を表す「一辺～一辺…」の表現を使いこなせるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
11	1)2)3) 4)5)6)	動作の方向性を示す「方向補語」を学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。具体的には動詞の後ろにつく「来」「回来」「去」がキーワードとなる。さらに「～ではあるが、しかし…」を示す「雖然～, 但是…」の表現を使いこなせるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
12	1)2)3) 4)5)6)	使役の表現のポイントとなる「讓」及び受け身を示す「被」の表現と語法を理解し、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。また、「ちょっと～する」の表現を作る「動詞＋一＋動詞」、「動詞＋動詞」の表現を学び、使いこなせるようになる。さらに、「もし～ならば、…だ」を表す「如果～的話, 就…」の表現を使いこなせるようになる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
13	1)2)3) 4)5)6)	目的語を強調する場合の「把」の構文を学び、発話、聴解、読解、作文ができるようになる。すでに学んだ結果補語も多用されるので復習にもなる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
14	1)2)3) 4)5)6)	【総復習】 　実用会話:学習の総仕上げとして、最後のセクションにある比較的長いダイアログを使用したレッスンを実施する。これを通して、これまでに学んだ文法項目が日常会話のなかでどのように使われているか理解し、定着を図ることができる。	講義･ﾚｯｽﾝ	登　坂
15	1)2)6)	【中国映画鑑賞によるヒアリング鍛錬】 　中国映画の視聴をつうじて、中国人の思考法や人間関係の在り方を知ることができる。また劇中にすでに学んだ挨拶や決まり文句、基本的な表現等が出てくることに気づき、半期の中国語学習による効果を確認できる。	視　聴	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	中国語　つぎへの一歩（尹景春／竹島毅） 白水社　ISBN978-4-560-06924-0
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	辞書の指定はしない。しかし最近の電子辞書には中国語辞書(音声つき)がインストールされているものが多いので、これがあると学習が楽しくなるだろう。 また、スマートフォンにも様々な中国語入力アプリや辞書アプリがある。試してみるのも良いだろう。

科目名	日本語Ⅰ			授業コード	110163B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) ※外国人留学生対象科目			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B01	AL 科目	○
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日本語の理解を深めるために、聴解と読解について学習し、入門レベルから出発し、日本語能力試験 N2 レベルまで到達できる日本語力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)聴解力を高め、日常会話および大学での講義の内容が聞き取れるようになる 2)基礎的な読解力を高め、日常生活および講義で使用するテキスト等の書籍が読めるようになる 3)基本的な日本語文章の記述力を高め、簡単な日本語の文章が書ける						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に通じている。						
評価方法	授業への取り組みの態度(40%)＋単元ごとに行われる習熟度チェック(60%)で合算評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生のみを対象とする。 本授業は積み重ね学習であるため、必ず毎週出席すること。 1回の授業につき最低2時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜 12:30-13:00、水曜 12:30-13:00、木曜 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)3)	授業のイントロダクション。 文字や数字について正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	基本の言葉や挨拶を正確に発音し、書くことができる.	講　義	登　坂
	1)2)3)	日常生活で知っておくと便利なフレーズを正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	自己紹介の表現方法を正確に発音でき、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	街歩きをするときによく使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	電車やバス、タクシー等に乗るときによく使う表現を正確に発音でき、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	買い物の時によく使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	食事をするときによく使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	郵便局や銀行で良く使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	学校で良く使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	病院にかかるときによく使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	電話をかけるときに良く使う表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	住まいに関する様々な表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	役所で手続き等をする際に必要な表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂
	1)2)3)	緊急・トラブルの際に知っておくべき表現を正確に発音し、書くことができる。	講　義	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	てくてく日本語教師会『Konnichiwa, Nihongo! こんにちは、にほんご！』 ジャパンタイムズ ISBN-10: 4789013707
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜、国際交流基金が作成した各種教材コンテンツも利用する。 【参考 URL】 https://minnanokyozai.jp/kyozai/top/ja/render.do;jsessionid=4E5217EE0C34893A6B2D10F70E2E7723 https://www.marugoto.org/

科目名	日本語Ⅱ			授業コード	110164B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) ※外国人留学生対象科目			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B02	AL 科目	
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日本語の理解を深めるために、聴解と読解について学習し、日本語能力試験 N2 レベルの日本語力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)聴解力を高め、日常会話および大学での講義の内容が聞き取れるようになる 2)基礎的な読解力を高め、日常生活および講義で使用するテキスト等の書籍が読めるようになる 3)基本的な日本語文章の記述力を高め、ベーシックな日本語の文章を書くことができるようになる						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に通じている。						
評価方法	授業への取り組みの態度(40%)＋単元ごとに行う小テスト(60%)で合算評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生のみを対象とする。 本授業は積み重ね学習であるため、必ず毎週出席すること。 1 回の授業につき 3 時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	2)3)	【読解・書き方 1】 説明文を読む 3	講　義	登　坂
2	2)3)	【読解・書き方 2】 電話の応対をする	講　義	登　坂
3	2)3)	【読解・書き方 3】 説明文を読む 4	講　義	登　坂
4	1)	【聴解 1】 即時応答 1	講　義	登　坂
5	1)	【聴解 2】 即時応答 2	講　義	登　坂
6	2)3)	【読解・書き方 4】 会話文を読む 2	講　義	登　坂
7	2)3)	【読解・書き方 5】 新聞記事を読む 1	講　義	登　坂
8	2)3)	【読解・書き方 6】 説明文を読む 5	講　義	登　坂
9	2)3)	【読解・書き方 7】 説明文を読む 6	講　義	登　坂
10	1)	【聴解 3】 統合理解 1	講　義	登　坂
11	1)	【聴解 4】 統合理解 2	講　義	登　坂
12	2)3)	【読解・書き方 8】 新聞記事を読む 2	講　義	登　坂
13	2)3)	【読解・書き方 9】 新聞記事を読む 3	講　義	登　坂
14	2)3)	【読解・書き方 10】 会話文を読む 3	講　義	登　坂
15	2)3)	【読解・書き方 11】 意見文を読む	講　義	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	日本語初級読解　アルク ドリル＆ドリル日本語能力試験 N2 聴解・読解　ユニコム
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	国際交流基金が作成した各種教材コンテンツも適宜利用する。 【参考 URL】 https://minnanokyozai.jp/kyozai/top/ja/render.do;jsessionid=4E5217EE0C34893A6B2D10F70E2E7723 https://www.marugoto.org/

科目名	日本語Ⅲ			授業コード	110165B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC221B02	AL 科目	○
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日本語の理解を深めるために、聴解と読解について学習し、入門レベルから出発し、日本語能力試験 N2 レベルまで到達できる日本語力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)聴解力を高め、日常会話および大学での講義の内容が聞き取れるようになる 2)基礎的な読解力を高め、日常生活および講義で使用するテキスト等の書籍が読めるようになる 3)基本的な日本語文章の記述力を高め、簡単な日本語の文章が書ける						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に習熟している。						
評価方法	毎回の小テスト(40%)＋期末試験(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生のみを対象とする。 本授業は積み重ね学習であるため、必ず毎週出席すること。 1回の授業につき最低2時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)3)	文法の学習 「一日に二回、歯をみがきます。」 「漢字は少ししか書けません。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「9 時までに来てください。」 「今、勉強しているところです。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「音楽を聞きながら勉強しています。」 「雪を見たことがありません。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	これまで学習した内容の「まとめ問題」実施とその解説・応用練習を通じて、これまでの学習内容を定着させる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「宿題をしなければいけません。」 「習ったことを忘れてしまいました。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「教えてくれてありがとう。」 「日記を書くようにしましょう。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「日本語でどう言いますか。」 「もっと勉強したほうがいいですよ。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	これまで学習した内容の「まとめ問題」実施とその解説・応用練習を通じて、これまでの学習内容を定着させる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「漢字を書くのは大変です。」 「このまどから山が見えます。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「雨でも行きましょう。」 「この漢字の読み方はむずかしいです。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「手伝ってくださいませんか。」 「今日はお酒を飲まないつもりです。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	これまで学習した内容の「まとめ問題」実施とその解説・応用練習を通じて、これまでの学習内容を定着させる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「夏休みになったら、国に帰ります。」 「明日は天気がよさそうです。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「この本は使いやすいです。」 「会社をやめさせられました。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	文法の学習 「かぎがかかっています。」	講義・演習	登　坂

		「試験に受からないかなあ。」 等、日常的会話表現を話し、聴き取り、書けるようになる。		

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	佐々木仁子・ 松本紀子『日本語総まとめ N4 文法・読解・聴解』アスク ISBN-10: 4866390751
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特にないが、電子辞書は各自用意することが望ましい。

科目名	日本語Ⅳ			授業コード	110166B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC222B01	AL 科目	○
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日本語の理解を深めるために、聴解と読解について学習し、入門レベルから出発し、日本語能力試験到達できる日本語力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)聴解力を高め、日常会話および大学での講義の内容が聞き取れるようになる 2)基礎的な読解力を高め、日常生活および講義で使用するテキスト等の書籍が読めるようになる 3)基本的な日本語文章の記述力を高め、簡単な日本語の文章が書ける						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に習熟している。						
評価方法	毎回の小テスト(40%)＋期末試験(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生のみを対象とする。 本授業は積み重ね学習であるため、必ず毎週出席すること。 1回の授業につき最低2時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)3)	読解の学習 「メールやメモの読み方」 「説明文の読み方」 等を訓練する中から、日常の学習や生活、アルバイト等で必要な表現を読んで理解し、正確に行動できるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	読解の学習 「案内板や注意書きの読み方」 「長めの文章の読み方」 等を訓練する中から、日常の学習や生活、アルバイト等で必要な表現を読んで理解し、正確に行動できるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	読解の学習 「長めの文章の読み方 2」 「広告やお知らせの読み方」 等を訓練する中から、日常の学習や生活、アルバイト等で必要な表現を読んで理解し、正確に行動できるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	これまで学習した内容の「まとめ問題」実施とその解説・応用練習を通じて、これまでの学習内容を定着させる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	聴き取りの学習 「準備をしましょう 1」 「準備をしましょう 2」 等の項目を通じて聴く力を身に着け、日々の学習活動や日常生活において正確な行動に繋げることができるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	聴き取りの学習 「どれですか　―課題理解―」 「どうしてですか　―ポイント理解―」 等の項目を通じて聴く力を身に着け、日々の学習活動や日常生活において正確な行動に繋げることができるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	聴き取りの学習 「何と言いますか　―発話表現―」 「どんな返事をしますか　―即時応答―」 等の項目を通じて聴く力を身に着け、日々の学習活動や日常生活において正確な行動に繋げることができるようになる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	これまで学習した内容の「まとめ問題」実施とその解説・応用練習を通じて、これまでの学習内容を定着させる。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	検定試験の実践演習 9回目以降においては日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	検定試験の実践演習 日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	検定試験の実践演習 日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	検定試験の実践演習 日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	検定試験の実践演習 日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義・演習	登　坂
0	1)2)3)	検定試験の実践演習 日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義・演習	登　坂

0	1)2)3)	検定試験の実践演習 日本語検定の実際の試験問題の演習を繰り返す中から、大学 4 年間の基礎となる日本語能力の修得を確実なものにしていく。	講義･演習	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	佐々木仁子・ 松本紀子『日本語総まとめ N4 文法・読解・聴解』アスク ISBN-10: 4866390751
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特にないが、電子辞書は各自用意することが望ましい。

科目名	日本語総合講座Ⅰa			授業コード	110167B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) ※外国人留学生対象科目			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B02	AL 科目	
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日常生活や学校生活で用いられる初級の漢字からなる日本語の基本的な語彙について、読み方、意味、書き方、用法を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 初級の漢字が読める 2) 初級の漢字が書ける 3) 初級の漢字・熟語の意味がわかる						
実務経験のある 教員による教育	○ 担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に習熟している。						
評価方法	毎回の小テスト(40%)＋期末試験(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生を対象とする。 本授業は積み重ね学習によるので、必ず出席すること。 1 回の授業につき1時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)3)	時間を表す漢字	講　義	登　坂
2	1)2)3)	自然を表す漢字	講　義	登　坂
3	1)2)3)	学習活動で用いる漢字	講　義	登　坂
4	1)2)3)	動物・植物を表す漢字	講　義	登　坂
5	1)2)3)	位置を表す漢字	講　義	登　坂
6	1)2)3)	行動を表す漢字	講　義	登　坂
7	1)2)3)	食事関係する漢字	講　義	登　坂
8	1)2)3)	これまでの復習 1	講　義	登　坂
9	1)2)3)	コミュニケーションで用いる漢字	講　義	登　坂
10	1)2)3)	家族を表す漢字	講　義	登　坂
11	1)2)3)	部屋を表す漢字	講　義	登　坂
12	1)2)3)	行動を表す漢字	講　義	登　坂
13	1)2)3)	経済を表す漢字	講　義	登　坂
14	1)2)3)	学科を表す漢字	講　義	登　坂
15	1)2)3)	これまでの復習 2	講　義	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	漢字から学ぶ語彙1(日常生活編)　アルク 漢字から学ぶ語彙2(学校生活編)　アルク

科目名	日本語総合講座Ⅰb			授業コード	110168B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) ※外国人留学生対象科目			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B03	AL 科目	
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日常生活や学校生活で用いられる初級の漢字からなる日本語の基本的な語彙について、読み方、意味、書き方、用法を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)　初級の漢字が読める 2)初級の漢字が書ける 3)初級の漢字・熟語の意味がわかる						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に習熟している。						
評価方法	毎回の小テスト(40%)＋期末試験(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生を対象とする。 本授業は積み重ね学習によるので、必ず出席すること。 1 回の授業につき 4 時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	授業に関係する漢字	講　義	登　坂
2	1)2)3)	試験に関係する漢字	講　義	登　坂
3	1)2)3)	心理を表す漢字	講　義	登　坂
4	1)2)3)	行動を表す漢字	講　義	登　坂
5	1)2)3)	病気を表す漢字	講　義	登　坂
6	1)2)3)	コミュニケーションで用いる漢字	講　義	登　坂
7	1)2)3)	人を表す漢字	講　義	登　坂
8	1)2)3)	これまでの復習 1	講　義	登　坂
9	1)2)3)	交通に関係する漢字	講　義	登　坂
10	1)2)3)	数と図形を表す漢字	講　義	登　坂
11	1)2)3)	接辞を示す漢字	講　義	登　坂
12	1)2)3)	発表で用いる漢字	講　義	登　坂
13	1)2)3)	研究で用いる漢字	講　義	登　坂
14	1)2)3)	これまでの復習 2	講　義	登　坂
15	1)2)3)	これまでの復習 3	講　義	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	漢字から学ぶ語彙1(日常生活編)　アルク 漢字から学ぶ語彙2(学校生活編)　アルク

科目名	日本語総合講座Ⅱa			授業コード	110169B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) ※外国人留学生対象科目			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B03	AL 科目	
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日常生活や学校生活で用いられる初級の漢字からなる日本語の基本的な語彙について、読み方、意味、書き方、用法を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)初級の漢字が読める 2)初級の漢字が書ける 3)初級の漢字・熟語の意味がわかる						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に習熟している。						
評価方法	毎回の小テスト(40%)＋期末試験(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生を対象とする。 本授業は積み重ね学習によるので、必ず出席すること。 1 回の授業につき 4 時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	数を表す漢字	講　義	登　坂
2	1)2)3)	時間を表す漢字	講　義	登　坂
3	1)2)3)	状態を表す漢字	講　義	登　坂
4	1)2)3)	天気を表す漢字	講　義	登　坂
5	1)2)3)	位置を表す漢字	講　義	登　坂
6	1)2)3)	食事関係する漢字	講　義	登　坂
7	1)2)3)	身体の部分を表す漢字	講　義	登　坂
8	1)2)3)	これまでの復習 1	講　義	登　坂
9	1)2)3)	買い物で用いる漢字	講　義	登　坂
10	1)2)3)	家族を表す漢字	講　義	登　坂
11	1)2)3)	趣味を表す漢字	講　義	登　坂
12	1)2)3)	建物を表す漢字	講　義	登　坂
13	1)2)3)	学部を表す漢字	講　義	登　坂
14	1)2)3)	状態を表す漢字	講　義	登　坂
15	1)2)3)	これまでの復習 2	講　義	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	漢字から学ぶ語意1(日常生活編)　アルク 漢字から学ぶ語意2(学校生活編)　アルク

科目名	日本語総合講座Ⅱb			授業コード	110170B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) ※外国人留学生対象科目			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B04	AL 科目	
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	日常生活や学校生活で用いられる初級の漢字からなる日本語の基本的な語彙について、読み方、意味、書き方、用法を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)　初級の漢字が読める 2)初級の漢字が書ける 3)初級の漢字・熟語の意味がわかる						
実務経験のある 教員による教育	○　担当者はかつて外務省専門調査員(在広州日本国総領事館)及び学校法人高梁学園(現、順正学園)の国際交流室次長として勤務した経験があり、外国人学生の指導に習熟している。						
評価方法	毎回の小テスト(40%)＋期末試験(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	留学生を対象とする。 本授業は積み重ね学習によるので、必ず出席すること。 1 回の授業につき 4 時間を目安に予習・復習をおこなうこと。						
オフィスアワー	火曜・水曜・木曜の 12:30-13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	学校生活で用いる漢字	講　義	登　坂
2	1)2)3)	手続きに関係する漢字	講　義	登　坂
3	1)2)3)	状態を表す漢字	講　義	登　坂
4	1)2)3)	行動を表す漢字	講　義	登　坂
5	1)2)3)	コミュニケーションで用いる漢字	講　義	登　坂
6	1)2)3)	スポーツに関係する漢字	講　義	登　坂
7	1)2)3)	心理を表す漢字	講　義	登　坂
8	1)2)3)	これまでの復習 1	講　義	登　坂
9	1)2)3)	経済を表す漢字	講　義	登　坂
10	1)2)3)	状態を表す漢字	講　義	登　坂
11	1)2)3)	敬語で用いる漢字	講　義	登　坂
12	1)2)3)	発表で用いる漢字	講　義	登　坂
13	1)2)3)	研究で用いる漢字	講　義	登　坂
14	1)2)3)	これまでの復習 2	講　義	登　坂
15	1)2)3)	これまでの復習 3	講　義	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	漢字から学ぶ語彙1(日常生活編)　アルク 漢字から学ぶ語彙2(学校生活編)　アルク

科目名	哲学			授業コード	110120B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B05	AL 科目	○
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義と演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	どのような職業に就くにせよ、物事を分析的に理解し、論理的に判断を下すことは重要である。また、社会生活を営むに当たっては他者の存在を尊重し、その価値を理解できる感性も不可欠である。そのためには一人一人が物事を論理的、分析的に理解できる問題解決型の思考の技術を身につけておく必要がある。本講義では物事を論理的に考えるためには具体的にどのように考えればいいのか、どのような手続き、手順を踏めばいいのかという哲学的思考法の基本を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)哲学の定義、役割、歴史について概略的に説明できる。 2)哲学の社会的背景について説明できる。 3)日本人の意識構造について説明できる。 4)思考における心理的問題について説明できる。 5)哲学的思考法の基本形式について説明できる。 6)哲学的思考を実践的に運用展開できる。						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価方法	筆記試験						
準備学習・ 履修上の注意等	事前学習として毎回「検討課題」を提示するので、1 時間をかけ必要な情報をリサーチし、それに基づき自分なりの考察を準備して次回の授業で発表報告する。 【重要】講義の仕方について第1回目の講義で説明するので、履修者は必ず第1回目の講義から出席すること。						
オフィスアワー	時間割確定後、通知する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	哲学という言葉の由来(西洋と日本)を理解する。	講　義	横　山
2	1)	哲学「史」の意味とそこから取り出せる現代的課題を理解する。	講　義	横　山
3	2)	哲学が生まれる社会的背景(社会構造)の意味を理解する(1)	講　義	横　山
4	2)	哲学が生まれる社会的背景(社会構造)の意味を理解する(2)	講　義	横　山
5	2)3)	日本人の思考様式について理解する。	講　義	横　山
6	1)2)3)	日本人の思考様式を支える日本語の歴史的特質について理解する。	講　義	横　山
7	4)	思考形式に関する心理的問題を理解する。	講　義	横　山
8	5)	「論理」と「価値」という哲学の基本重要概念を理解する。	講　義	横　山
9	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(1)ーデカルト的思考	講　義	横　山
10	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(2)ー帰納と演繹	講　義	横　山
11	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(3)ー意欲・能力・必要性	講　義	横　山
12	5)	哲学的思考法に関する基本的理論を理解する(4)ー判断検証の 4 指標	講　義	横　山
13	4)5)6)	哲学的思考法を応用して自分の失敗体験を検証する(1)	演　習	横　山
14	4)5)6)	哲学的思考法を応用して自分の失敗体験を検証する(2)	演　習	横　山
15	1)2)3) 4)5)6)	講義の要点を整理し、学習内容を総括的に理解する。	講　義	横　山

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	講義の中で適宜、助言する。

科目名	倫理学			授業コード	110147B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC222B02	AL 科目	○
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	現在、各種職能団体にはそれぞれ独自の遵守すべき「倫理綱領」が設けられている。業務を介して他者の権利や自由を侵害することが厳しく禁じられているからである。侵害した場合、法的に罰せられることもある。そもそも、人間の行為の善悪はどのような基準で評価されるのか。「正しい行い」とはどのような行いのことなのか。倫理学はその「正しさ」の根拠を検証する学問である。本講義では倫理学の基本的内容を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)倫理学と自分の関係が説明できる。 2)倫理という言葉の意味(定義)と歴史が説明できる。 3)倫理学の三領域の構成について説明できる。 4)メタ倫理学について説明できる。 5)規範倫理学について説明できる。 6)応用倫理学について説明できる。 7)倫理学の思考法を実践的に応用できる。						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価方法	筆記試験						
準備学習・ 履修上の注意等	【要注意】講義筆記ノートの作り方を第 1 回目の授業で説明するので、履修者は必ず第 1 回目から出席すること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	倫理学という馴染みのない学問が実は自分の個人的問題とどのように関係するのか、その具体的接点を理解する。	講　義	横　山
2	2)	倫理という言葉の意味(定義)と歴史を理解する。	講　義	横　山
3	3)	倫理学という学問の三領域(メタ倫理学・規範倫理学・応用倫理学)の構成について理解する。	講　義	横　山
4	7)	倫理的実践問題を考えてみる(1)ー課題提示とディスカッション	演　習	横　山
5	7)	倫理的実践問題を考えてみる(2)ー意見発表と討議	演　習	横　山
6	5)	規範倫理学の意義を理解する(1)	講　義	横　山
7	5)	規範倫理学の意義を理解する(2)	講　義	横　山
8	4)	メタ倫理学の意義を理解する(1)	講　義	横　山
9	4)	メタ倫理学の意義を理解する(2)	講　義	横　山
10	6)	応用倫理学の意義を理解する(1)ー構成	講　義	横　山
11	2)6)	応用倫理学の意義を理解する(2)ー医療倫理綱領の歴史	講　義	横　山
12	4)5)6)	応用倫理学の意義を理解する(3)ー生命倫理学(a)出生前診断	講　義	横　山
13	4)5)6)	応用倫理学の意義を理解する(3)ー生命倫理学(b)終末期医療・脳死・臓器移植	講　義	横　山
14	1)2)3) 4)5)6) 7)	倫理的実践問題を考えてみる(3)ー(1)(2)の再検討の結果発表	演　習	横　山
15	1)2)3) 4)5)6)	講義で学んだことの要点を確認し、知識を整理する。	講　義	横　山

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて別途指示する。

科目名	芸術			授業コード	110197B101	単位数 (時間数)	2 単位 (0)
配当学科(学年)	臨床福祉学科　スポーツ健康福祉学科　(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B06	AL 科目	
担当者	松原　由美(福・臨)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	芸術の特性や魅力について『音楽』と『芸術療法』を中心に学ぶ。また、芸術により学生自身が明るく潤いのある生活を送るための基本的事項を習得する。講義を基本としながら、音声や映像の鑑賞を交えて学習をすすめる。 学生自身がが芸術を楽しむことができるように、音楽を中心に作曲家ごとの時代の特徴を把握し、「ミュージカル」「映画音楽」「クラシック(オーケストラ・ピアノ・声楽・アンサンブル)」を理解し、好きなジャンルの探し方や親しむためのコツも紹介する。 現在、芸術がセラピーに多く活用されることも学ぶ。 セラピーの種類や特徴を理解し、「遊び」の気持ちを大切にしつつ、自分自身の癒し効果を「音楽療法」と「絵画療法」の現場の様子などから探し出す。
到達目標 (SBOs)	1)　芸術の特性について理解できる。 2)　音楽史について近派を中心に理解できる。 3)　感性と論理的思考について理解できる。 4)音楽の種類を理解できる 5)BGM の意味するものについて理解できる。 6)芸術の治療的効果を理解し、その実際を知る。
実務経験のある 教員による教育	授業者は、児童生徒に学校において教員として音楽教育を 20 年行った経験がある。また、現在は高齢者や障がい者の生涯的学習、障がい児、被虐待児、病院において終末期患者にも芸術的介入を実践をしている。 さらに、オペラや合唱の音楽活動など、芸術に関して多くの景観を持つ。 その中で、学生には、さまざまなジャンルの芸術(主に音楽)の楽しみ方を理解することで、普段の生活を潤いのあるものとし、さらには卒業後福祉分野や医療現場において仕事に本講義が生かせるように指導する。
評価方法	・毎回出席し、授業内小レポートを仕上げる。 ・レポート2本は期限内に課題を提出すること。(1 月の第1授業日に提出する)
準備学習・ 履修上の注意等	・普段よりたくさんの芸術作品を鑑賞して芸術の楽しさを知ること。 ・自ら鑑賞授業で紹介できるようにしておいてほしい。
オフィスアワー	研究室のドアに提示する

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)	オリエンテーション ・授業の進め方 ・評価方法　(レポートの書き方) 芸術とは何かを理解する 自分の現在までの芸術の経験を確認する	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	ミュージカルについて理解する ・ミュージカルとは何か ・ミュージカルの歴史 ・日本のミュージカルについて知る ミュージカルの実際(サンドオブミュージックの映画)を鑑賞しながら理解する。	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	「ミュージカル」の実際に関して理解する。 「サウンドオブミュージック」を観ながらミュージカルの特徴を学ぶ。	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	・ミュージカルの実際に関して理解する。 ・映画音楽について理解する。 映画音楽の歴史をアカデミーショー音楽部門の曲を中心に理解する 映画音楽の実際(グレイティスト・ショーマンを中心にミュージカルの中の舞踊について理解する)	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	映画音楽の実際を鑑賞しながら理解する 「グレイティストショーマン」の中で音楽と会話・踊りについて理解する	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	アンサンブルについて学ぶ アンサンブルとは何かを 「讃美歌によるアンサンブル」を映像より学ぶ	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	ダンスと音楽について理解する (映像を中心に)	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	オーケストラに関して理解する ・日本のプロオーケストラと延岡のアマチュアオーケストラについて ・オーケストラと指揮者 オーケストラの演奏をやその実態を理解する(オーケストラの少女を中心に)	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	舞台で活躍するソリストについて理解する ・左手のピアニスト　館野泉の演奏 ・宮崎県内出身者の藤木大地のカウンターテナーの演奏	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	音楽の歴史(古典派の音楽家)を中心に理解する モーツアルトの曲と生涯について理解する(アマデウスの映像を中心に)	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	・モーツアルトの作品を生涯と理解する(アマデウスの映像からオペラ・レクイエムを学ぶ) ・ベートベンの生涯と作品について学ぶ	講　義	松原由美
0	2)3) 4)5)	ベートベンの作品を理解する。 (延岡市が毎年実施している『のべおか第九』を中心に理解する)	講　義	松原由美
0	5)6)	治療としての芸術について理解する (芸術療法とはなにか、種類、効果、実施している場所) 芸術療法の医学的効果の実際を DVD から学ぶ	講義・演習	松原由美

0	2)3) 4)5)	芸術療法を理解する。 （絵画療法等を中心に実施する） ・クレヨン・クーピーを持参してください	講義・演習	松原由美
0	1)2)3) 4)5)6)	芸術療法を体験して療法について理解する	講　義	松原由美

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	授業のたびに授業者が作成した資料を配布する
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて参考書・おすすめの音楽や DVD なども紹介する。

科目名	日本国憲法			授業コード	110127B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC221B03	AL 科目	
担当者	山﨑　知佳（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	1947 年に施行され、60 年以上も存在した憲法が、2014 年 7 月の安倍内閣による閣議決定で憲法解釈が変更された。そして、国民投票法も改正され、憲法改正が問われる今日に主体的に生きるために、日本社会法秩序の基礎法である憲法の本質、国の統治構造について理解を深める。また、憲法は国家に関することのみを定めた法ではない。人はみなかけがえのない大切な存在であること、実社会では話し合いで民主的に決められていくこと、多数決でも奪ってはならない大切なものがあるといった人間社会の根本にあるものを定める法でもある。個人の尊厳を大切にしながら社会で生きるために、人権の種類や意味を理解し、現実に起きた事件を紐解きながら、憲法がもつ法的思考を修得する。
到達目標（SBOs）	1)憲法の意味、体系的位置づけについて理解を深め、日本国憲法の基本原則について説明できる。 2)前文及び 11 章 103 カ条からなる日本国憲法の体系について理解し、個々の条文の意味を簡潔に説明できる。 3)日本国憲法の制定過程について理解を深め、天皇の地位、9 条等明治憲法との相違を説明できる。 4)条文が示す人権の意味について理解を深め、考えられる。 5)人権をめぐる諸問題について理解を深め、人権にどのような制約・衝突が生じ、問題が起こるのかについて思考できる。 6)三権分立による我が国の統治機構について三権それぞれの権能について簡潔に説明できる。 7)憲法保障及び憲法改正手続について理解を深め、そのしくみについて説明できる。 8)判例を理解し、具体的事例に当てはめ、法的思考を養うことができる。
実務経験のある教員による教育	特になし
評価方法	毎回の授業中の振り返りと授業中の SGD により形成的評価を行う。毎回の学習態度（態度・提出物等）を総合的に勘案し(50%)、学期末の単位認定試験(50%)にて、総括的評価を行う。
準備学習・履修上の注意等	授業の範囲の部分についての法律条文については、必ず読んでおくこと。授業の出席を前提とし、復習し自分の思考を整理しておくこと。憲法の条文については、毎授業持参すること。 大学固有の自己思考を作る機会として、積極的に自らの知識・情報を生かし、また吸収していく場としているかの自らの授業態度も重要である。 SGD では、間違ってもよいので、自分の考えを述べること。疑問があれば SGD 間にグループ単位での質問を推奨する。 また、授業に関する疑問は、直接質問し解消することを推奨する。
オフィスアワー	講義前後の可能な時間

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	憲法とは何か　…法体系、法の支配、近代立憲政治の原理	講　義	山　崎
2	1)3)	日本国憲法の制定過程　…日本国憲法の構成原理・明治憲法との相違	講　義	山　崎
3	1)2)4)	前文・戦争の放棄,天皇の地位と権能　…背景にある思想とその問題点、第9条の諸解釈とその問題点	講　義	山　崎
4	2)4)5)8)	国民の権利及び義務（1）　…人権を支える基本原理、人権の限界	講　義	山　崎
5	2)4)5)8)	国民の権利及び義務（2）　…精神的自由	講　義	山　崎
6	2)4)5)8)	国民の権利及び義務（3）　…精神的自由権	講　義	山　崎
7	2)4)5)8)	国民の権利及び義務（4）　…経済的自由、人身の自由	講　義	山　崎
8	2)4)5)8)	国民の権利及び義務（5）　…参政権、義務	講義･SGD	山　崎
9	2)4)5)8)	基本的人権の制約原理、教育に関係する権利、義務	講義･SGD	山　崎
10	2)6)	選挙権、被選挙権 国　会　…権力分立の意味及び国会の権能	講　義	山　崎
11	2)6)	統治　…行政権の概念・議院内閣制・内閣の権能、地方自治	講　義	山　崎
12	2)6)	司　法　…司法権の意義と裁判所の権能	講義･SGD	山　崎
13	2)4)5)8)	国民の権利及び義務（6）　…社会権、受益権	講義･SGD	山　崎
14	2)4)5)8)	今日の人権　…新しい人権と包括的基本権	講義･SGD	山　崎
15	2)7)	これからの憲法の在り方　…憲法保障・憲法改正手続	講義･SGD	山　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。※随時プリントを配布
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	憲法　第五版　（芦部　信喜　・　高橋　和之　補訂）　岩波書店　【978―4―00―022781―0】 有斐閣双書　憲法入門　（伊藤　正巳）　有斐閣　【978―4―641―11263―6】

科目名	経済学			授業コード	110059B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC221B04	AL 科目	○
担当者	金谷 義弘(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	ｵﾝﾗｲﾝ講義(集中・遠隔)

授業の概要・ 一般目標(GIO)	この世の中で人は生きます。この世の中とは人間社会です。福祉に携わろうと、スポーツ振興に関わろうと、臨床心理を活かして多様な人々の自己実現にかかわろうと、私たちの社会的活動には「企業経営」と全く同様に「経済的基盤と経営資源の配分」があるのです。実社会での活動は、全て経済的基盤とお金という資源配分を抜きにしては何ものもなりたたないのです。この事に気づいて下さいね。 そこで本授業「経済学」では、(1)この事に気づき、皆さんの将来の仕事に結び付く、経済・経営現象を理解する「実践的な眼」を育てることを目指します。そして、(2)九保大生である皆さんの社会的・経済的自立に自立すること自体を問題にします。(3)現代の地球社会は、COVID-19 感染拡大の中で社会経済構造が劇的に変化・加速しています。その典型例がデジタルトランスフォーメーション(DX)という現象ですね。これは技術変化だけでは、全然、ありません。経済・経営、立法・法と制度、政府と行政・医療や福祉などあらゆる社会領域に影響し、その推進の動機は、やはり「経済」に理解の鍵があります。しかし、(4)DX だけを見ていても、その変化は分かりません。「これまではどうだったか？そこから今と未来を見る」、つまり歴史的変化の中で、これを見る必要があるのです。 本講義は、そうした四つの観点に立って授業を行います。そのために，皆さんが活動する福祉やスポーツなどを包み込む，現代経済の仕組みを数学抜きで、どちらかというと物語的に「大きく太く」捉えて分かりやすく進めます。★どの事例を挙げても、常にその事例と福祉やスポーツと対比していきたいと思います。これには皆さんの毎回レポートによる「意見や支援」が不可欠です。どうか宜しく！★ そこで，本講義では，歴史の観点を持って，近代経済社会が成立する 18 世紀から 19 世紀の産業革命なども視野に入れた授業を行います。250 年の歴史の変化発展の中に，疫病・福祉・スポーツの国民への浸透、医療に隠れた精神障害と都市化などのエピソードを取り入れて，皆さんの専門的な学習と研究にちょっとディープな時代感覚・歴史感覚・経済感覚を加えられることを目指します。 僕が大学院生だったころ「情報社会」が到来すると言われはじめましたが，現代の動きは急激です。そうした ICT 化・AI 化と経済にも配慮した授業を目指します。 このように経済というものを深くとらえると，時代を生きる「大局観」があなたの中に生まれること，それが本講義の目標です。ゆっくりと，しかし着実に学んでいきましょう。
到達目標 (SBOs)	★本講義の目的★は、医療や福祉を学ぶ皆さんが，その自分たちの専門性を深め，進路を開拓する上で，如何に経済の観点からモノを見る理解力，分析力が必要・不可欠かを理解してもらうことを課題とする。そのためには経済現象に関する基礎的な理解が不可欠です。そこで、本講義の到達目標は以下の諸点です。 1)経済現象を理解できる見方・感覚を身につけること， 2)経済現象を歴史的な変化・発展から理解できること， 3)技術革新と経済発展の観点から，現実を見ることができること， 4)医療や福祉などの経済が，自動車や情報通信などの産業諸分野とどのように異なっているか，その特殊性を把握できること， 5)もって，これから遭遇するであろう現実や課題(それは多くの場合，皆さんの専門性を越えた総合力を要求することになります)を理解・分析できるようにすること 6)最後に，これからも変化・発展する，日本における福祉や保健を取り巻く社会・経済・政策と制度変化を把握するための専門的な情報検索ができること。 ★目標達成の方略★ この目標達成のために、Chat を併用した遠隔授業の環境で何ができるか？ 1)授業では、経済現象を豊かに理解するため、原理・歴史・福祉の事例を取り上げる。レポートでは大いに，受講生の関心＝スポーツ・臨床心理等についても言及されたし，金谷はこれに対して，ICT と AI 化などの多面的な論点を取り入れ、高等数学を使わず分かりやすいコメントを行ないます。 2)動画視聴は極めて受動的になるので、毎回のレポートを第1回に設定する Chat を使って、受講生全員が読める状態にして、金谷がコメントを加えます。他の受講生のレポートを参照し、疑問や意見も書き込める状態にします。したがって，★提出した各自のレポートは受講生全員も読みます。この点，了解して受講して下さい！★ 3)教員・受講生が他のメンバーに見て貰いたい「URL」も貼り付ければ、即、他のメンバーが閲覧できるます。これ便利だよ！ 4)この応答的環境で、発問・自発性・恥ずかしいと思わないで素朴(だいたい素朴は疑問はとても皆のために役立ちます！)な疑問を出す価値などが共有しやすくなります。
実務経験のある 教員による教育	道具を使って加工を行う手工業の生産から，機械による生産への移行を，京都の伝統産業の一つ「京扇子」のメーカの一員として8年間に担った(金谷竹材工芸，京都市山科区の伝統工芸団地)。内容的には，(1)機械の設計・開発，(2)旋盤・電気溶接による部品製造，(3)これに伴う工場レイアウトの見直しや従業員の安全確保，(4)経理と資金繰りである。当時，高校生であるため，父親の名前であったが，設計・開発で工場内で有効だった新技術(扇子の要における「カシメ」の機械化で，既製品のカシメ機の弱点を克服して「扇骨の塗料を傷めずに，座金とシャフトとこれをかしめるインパターの形状と動作の制御に関わる開発」)で二件特許を取ったこともあります。 この経験は，英・米・独・仏などの 19 世紀における産業革命における技術革新から，現代の IoT，Telemtics，FinTech に至る「技術の発展と経済・経営の変容」を経済学的に把握する地歩を作った。こうした経験を授業で活かしていきたい。
評価方法	A 遠隔授業を予定しています。 B.資料配付に基づいてライブ動画の視聴と，授業後の Chat を併用します。Chat には毎回のレポートをアップして貰います。 C.Chat にアップされたレポートは、受講生全員が閲覧できます。本授業では，受講生のこの点への了解を前提に受講を認めます。 D.授業担当者の金谷は、Chat 上で提出されたそれぞれのレポートにコメントを加えます。 E.動画視聴履歴と Chat でのレポート提出，教師のコメント閲読を確認して，平常点の成績評価を行います。 E.成績評価は、平常点として「5点満点/回
準備学習・ 履修上の注意等	集中講義・遠隔授業の弱点を補強するために，受講生全員が Chat の中でレポートを発表し，教師のコメントや他の受講生のレポートから学ぶ。特に指示した時は，他の受講生のレポートへの質疑を行う。 (1) 心構えの問題として，経済学などを学ぶことは、皆さんの専門教育と異なり、自分の技能を現代社会の中に「位置づける」力を涵養することを忘れないで欲しい。 (2)社会・経済とその絶えざる変動などの複雑な諸条件の中に，本当は存在している、皆さんの職場、医療・福祉の現況を感知する理解力を目指して欲しい。 (3)資料は，十分読むに値するように書かれているので，アップされたら予習し，授業後のレポート作成時に復習に使って下さい。

	(4)Web 上で，如何に信頼に値するデータを獲得するかについて，説明するので，各回のレポート作成＝質問提出に使ってもらいたい。 (5)適切な時期に，最終試験の問題を複数選択できるように事前公開する。 (6)上掲(3)の配布資料は膨大になるので，毎回きっちりファイリングして，授業全体を見通した復習をされたい。 ★経済という社会の「威力」はすべての日本人の行動に深く影響をしてくるものです。 ☞ 「ついでにやる教養科目」などではなく，実社会に出て生き，働く上での見当をつけるための知識・行為規範を形成する科目と認識を改めて臨んで下さいね！ (1)遠隔授業・集中講義という二つの制約がありますが，ICT の有効利用で，AL の実施に務めます。 (2)毎回レポートでは，500 字標準（多くの場合は AL 的性格によって字数制限を越えたことが毎年起こっています）の短いものにしますが， (3)その受講生にしか書けないような「質問を提出」してもらいます。 (4)この質問は，所定の期限内に，受講生全員が読める「Chat」にアップしてもらいます。 (5)非常勤講師の金谷は，それぞれについて「コメント」します。質問が不明確な場合は，金谷からその旨伝え，更に書き込みを要請します。 ☞ 何故なら，自分の質問はあっても，そもそもそれを「言語化する」のが難しいので質問が出せない場合も多いのです。 ☞ 受講生の皆さん，質問の「直観」を「形＝言葉」にすることが大事です。不明瞭な質問を書いたら十分見直して下さい。 ☞ 金谷のコメントを受けて，再質問は「OK！」です。これは内容が良ければ，加点要素になります。 (6)こうした応答的環境を提供していくと，一方的な遠隔授業ではなく，意外に良い深さがでてきます。 ☞ ★授業開講前になったら，全員に指示して「ChatWork」に入れるようにします！指示に注意して下さいね！★
オフィスアワー	非常勤なので， (1)第 1 回に開始される Chat で質問を出されたい。また， (2) 毎回のレポート課題そのものが「質問」を出す場です。 (3)集中講義＋遠隔授業なので，上掲のように「毎回視聴」、「毎回レポート」を出し、疑問をどんどん出すようにして下さい。 (4)他の受講生に見られたくない授業に関する質問や，その他，相談が来ます。その場合は，皆さんとともに使っている ChatWork の「ダイレクト・チャット」，金谷とあなたの二人だけの chat を使って下さい。

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	3)	【第1回 「生活費の経済学 ― ここまでいくらかかった？これからは？ ―」】 ・親が支払った大学入学前の費用総額，大学在学中，就活費用，結婚・出産，住宅購入，保険（生損保医療），教育費，相続，介護等々。聞いてびっくり，知ってびっくり。 ・そしてだんだんと親への経済的な依存の重さを知り，就職と社会的自立について深く考えるようになれます！	講 義	金 谷
2	1), 5)	【第2回 「商品と貨幣の経済学 ― その 1.商品とは何か？ ―」】 ・商品とは何か？商品の使用価値と，日々変動する価格の中心にある価値とがどのようなものか？ ・問題は区別する頭を作ることです。 ・どうやって採集されたり生産されたりした労働生産物は「商品」になるか？ ・貨幣とは何か？その諸機能。第二回目はこの辺で時間切れです。	講 義	金 谷
3	1), 2), 3),	【第3回 「商品と貨幣の経済学 ― その 2. 古今の貨幣，そして何故，歴史的に貨幣が生まれたか？ ―」】 ・欧州の Euro 以前の各国の紙幣とコインを中心に，各国の「お金」を見ましょう。 ・日本銀行券という世界的な優れものの紙幣の「偽造防止システム」を「発見」しましょう。 ・貨幣の機能には，価値尺度，流通手段，支払手段，蓄蔵貨幣，世界貨幣などの諸機能があり，その複合体として貨幣を把握してね！	講 義	金 谷
4	1), 2), 3),	【第4回 「貨幣と ICT・Web 化の経済学 ― プリペイド・デビット・クレジットカードから ―」】 ・授業の準備：千円札，あれば5千円札，1万円札と，あればルーペを用意して下さい。 ・ポイント付与を使って，こちらでは nanaco，こちらでは Waon，こちらでは Suica と，各社囲い込みの競争を展開している。その仕組みを簡単に説明します。 ・それが大事だが，更に，その背後にある「企業間取引」の支払い決済から中央銀行，ウクライナ進攻で有名になった「SWIFT」まで行きましょう！ ・ICT・Web 化で激変に見	講 義	金 谷
5	1), 2), 3), 4), 5),	【第5回 「社会経済情報の取得と Web 検索の実践講座 ― よりましな情報は何処にある？！ ―」】 ・ちょっと実践的に考えて見ても、企業や業界に関する社会・経済の調査力をアップしておくことは、直接的にも就活などに立つだろう。 ・ではどうするか検索エンジンにキーワードを入れて…?!! ☞ 実際には良い加減な情報も氾濫している。そんなことでは良い情報に出会えない。当たり前のことに気が付いて。無料で Web に貴重な情報がある訳がない。 ☞ より質の良いものを選び出す「鑑識眼」が大事だと言える。 ・どこに質が良	講 義	金 谷
6	6), 1), 2), 3), 4), 5)	【第6回 「産業革命と資本主義経済確立の経済学 ― その 1. イギリスの産業革命 ―」】 ・道具と区別された機械とは何か？ ・機械化の技術革新と綿紡績・綿織物産業 ・人力・畜力・風力を越えた動力革命としての蒸気機関，その燃料としての石炭。 ・綿紡績と綿織物という軽工業をコアにしたイギリスの産業革命。 ・資本家が生まれてきて，アイルランドなどから来た人々も含めて多数の労働者を雇う。 ・動力革命は，蒸気機関を船にのっけて蒸気船，レールの上の車にのっけて蒸気機関車，すなわち交通革命へ。	講 義	金 谷
7	1), 2), 3), 4), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第7回 「産業革命と資本主義経済確立の経済学 ― その 2. イギリスから世界へ広がる産業革命 ―」】 ・イギリスに対抗して，産業革命は 19 世紀に欧州・アメリカ・日本に広がる！ ・生み出されたのは，機械制大工業になった帝国と，それ以外が彼らの植民地だ。 ・この経済発展の影響を受けて，経済以外の様々な国民生活が変化したよ。巨大都市の形成，婦人の勤労者の増加，植民地のモノカルチャ化，国境・大陸を越える移民，鉄道・定期航路・運河・電信（＝通信）のネットワークが世界を覆う！ ☞ 生み出されたのは自力で活動する資本	講 義	金 谷

8	1), 2), 3), 4), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第8回「20 世紀大量生産の時代と産業循環の経済学 ― アメリカ 1920 年代と大恐慌への転変 ―」】 ・H.フォードと T.エジソンの時代，道路建設，水より安いガソリン，電化，そして住宅建設。 ・「投資が投資を呼ぶ」経済発展と大量生産・大衆消費社会・バブル経済の時代。 ・そして，1920 年代アメリカの経済発展の反動としての大恐慌。	講　義	金　谷
9	1), 2), 3), 4), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第9回「流通業の経済学 ― 20 世紀初頭の Sears と現代の Amazon の対比 ―」】 ・カタログ通販によって流通革命を起こした Sears，工業デザイナーを自ら育成して定期的にカタログ販売し，郵便で注文し，発送工場から送付する。 ☞ 何故，シアーズさんは成功したか？ ・対して，現代のeコマースの Amazon。更に，AWS（Amazon Web Service）の Amazon。 ・両者を対比して，何が変わった？何が変わらない？！	講義 グループ学習	金　谷
10	1), 2), 3), 4), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第 10 回「どのようにして利潤が生まれるのか！の理論経済学」】 ・「投資－生産―投資＋利潤」のサイクルから成り立つ資本主義経済。 ・賃金は，衣食住・修養・次世代育成の諸経費からなる。 ・賃金労働者を雇って，機械設備や原材料を与え生産させる経済システム，これが利潤を生む。それが資本主義経済だ。	講　義	金　谷
11	1), 3), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第 11 回「市場における優位を巡る競争の理論経済学」】 ・同じ商品を作っても，各企業毎の生産性やかかる費用は異なる。そこに競争優位を巡る企業の利潤追求の競争が成立する。 ・それが年年歳歳繰り返される！社会経済の発展のトレンドが読み取れる！	講　義	金　谷
12	1), 3), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第 12 回「エネルギーの経済学 ―ロシアのウクライナ進攻の背景からエネルギー問題を知る ―」】 ・エネルギーの根っこにあるものは，太陽や地球地下からの熱水など原子力がある。その上に化石燃料である石炭・石油・天然ガスなどが形成される。更に水力・原子力・再生可能エネルギーがある。 ・欧州は，ウクライナに侵攻したロシアにエネルギーを握られている。 ・また，地球環境保護・温暖化防止などの問題打開のために，質の悪い石炭や原油の使用を抑制し，再生可能なエネルギーへ移行しようと，世界の先頭に立っているのが欧州でもある	講　義	金　谷
13	1), 2), 3), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第 13 回「経済発展により経営学が生まれる経済学 ― 何故，20 世紀初頭にアメリカ経営学は生まれたか？ ―」】 ・機械制大工業の工場は巨大化する。 ・指揮命令は誰がする？経営者が親方に任せる時代は限界を迎える。 ・その中でどんな経営＝マネジメントが生まれたか？限定してアメリカ経営学の初期を追跡する。	講　義	金　谷
14	1), 2), 3), 4), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第 14 回「『道の駅』の経済学 ― 地域のサプライチェーンの補強と経済浮揚 ―」】 ・「道の駅」は農産物販売所とどう違うの？何か基準があるの？誰が運営しているの？ ・特産物が並べられて売れればいいね。でも，やばい物産が並んだりしない？ ・地域にどのくらいの効果があるの？ ☞ この回の 500 字レポートは，受講生自身の出身地やなじみのある「道の駅」の紹介レポートになります。	講義 ｏｔｈｅｒにおけるグループ支援	金　谷
15	1), 2), 3), 4), 5), 授業後のレポート作成で 6)	【第 15 回「医療の経済学 ―医療保険・薬価・アクセス―」】 ・医療機関の基本的特徴＝専門家集団，非営利，，，，。 ・国民皆保険とは何か？ ・技術革新，ICT・AI 化の波は及ぶか？ ・そうした変化の中で専門家集団を支える「資格」は如何に変化するか？ ☞ この回などは，授業開講期間における大きな社会経済上の出来事などに対応して，ものづくりの経済学，プラットフォームの経済学などに変更する場合があります。	講　義	金　谷

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	参考文献や Web サイトについては，逐次，授業中に配布資料にて指摘して行く。 配布資料は毎回「読み返せる資料」として多数配布するので，毎回，ファイリングを確りしないと，最終試験に当たる「最終レポート」執筆時に混乱します。ご注意！

科目名	生物学			授業コード	110101B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・ 臨床心理学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B07	AL 科目	
担当者	近藤　照義（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	福祉、健康、心理、言語聴覚、スポーツ、教育に関わる様々な専門職にとって、人体の構造と機能の基本的な知識をもつことは、ヒトの健康状態を把握する上で非常に重要である。また、人体の構造と機能や病気のしくみを理解するには、生物学の基本的知識は不可欠である。そこで、本科目では、人体の細胞で行われる生命現象の知識や人体の器官（臓器）の種類と機能の基本的知識を習得する。						
到達目標（SBOs）	1）人体を構成する主な化学成分（栄養素など）を説明できる。 2）細胞の構造と機能について説明できる。 3）酵素の種類と性質について説明できる。 4）細胞周期と体細胞分裂について説明できる。 5）　減数分裂の仕組みと意義について説明できる。 6）　エネルギー代謝について説明できる。 7）　核酸の種類と機能について説明できる。 8）　人体を構成する組織・器官（臓器）および器官系の種類と機能について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、理学部生物学科出身及び教育現場での 5 年以上の実務経験に基づき、生物学の基礎な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	授業確認小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢（確認小テストやテスト返却の受け取り状況、課題の提出状況、質問・発言などの授業への参加態度）の評価を 20%及び学期末の単位認定試験を80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	教材として毎回プリントを配布するので、1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと。返却された確認小テストを再び自分で解き、完全に内容を理解すること。						
オフィスアワー	月曜日　13:00 ~ 17:00　研究室にて						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	タンパク質と糖質の基本的な構造と機能を理解する。	講　義	近　藤
2	1）	脂質の基本的な構造と機能およびビタミンと無機塩類の機能を理解する。	講　義	近　藤
3	2）	細胞小器官及び細胞骨格の構造と機能を理解する。	講　義	近　藤
4	3）	酵素の構造と機能を理解する。	講　義	近　藤
5	3）	酵素基質特異性と酵素反応を調節する外的条件、酵素の主な種類を理解する。	講　義	近　藤
6	4）	染色体の構造と機能および細胞周期と体細胞分裂の区分を理解する。	講　義	近　藤
7	5）	減数分裂の仕組みと意義を理解する。	講　義	近　藤
8	6）	ATPの構造・機能、エネルギー代謝の仕組み、外呼吸と内呼吸の仕組みを理解する。	講　義	近　藤
9	7）	核酸の種類と機能、遺伝情報とその発現（タンパク質合成）の仕組みを理解する。	講　義	近　藤
10	8）	組織の種類、構造、機能について理解する。	講　義	近　藤
11	8）	骨格系、筋系の構成と機能につて理解する。	講　義	近　藤
12	8）	脈管系（循環器系）の構成と機能について理解する。	講　義	近　藤
13	8）	消化器系、呼吸器系の構成と機能について理解する。	講　義	近　藤
14	8）	泌尿・生殖器系、内分泌系の構成と機能について理解する。	講　義	近　藤
15	8）	感覚器系、神経系の構成と機能について理解する。	講　義	近　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	医学概論（最新社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座）　一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟（編集）　中央法規出版株式会社　ISBN 978-4-8058-8231-3
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし。

科目名	生理学			授業コード	110105B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（1 年）・スポーツ健康福祉学科（1 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B04	AL 科目	
担当者	小川　芳徳（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	生体で営まれている働きには大きく分けて2つある。生命を維持する働きと生命を活用する働きである。生体は、これら 2 つの働きが統合されて外界からの刺激に対応している。これらの働きを理解することは豊かな生活を営むためには大切な知識となる。生理学では身体のはたらきを日常生活に結び付けた知識として習得することを目指します。						
到達目標（SBOs）	1）身体の構成を理解できる 2）生命を維持する働き（循環、呼吸、消化・吸収、代謝、排泄、内分泌）を説明できる 3）生命を活用する働き（運動、感覚、神経）を説明できる 4）外部情報の獲得について説明できる 5）随意運動にかかわる機能について説明できる 6）生命をつなぐことを説明できる 7）血液循環の機能を説明できる 8）栄養の摂取と利用の仕方を説明できる 9）内部環境の維持について説明できる 10）生体を防御する仕組みを説明できる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	授業ごとの確認テストを実施し学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢（質問・発言などによる授業への参加、課題の提出）の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと（授業中に配布するプリントを用いて）。確認テストの内容を整理しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)~10)	からだの仕組み、その概略を知る。生物としての人間を考え、生から死に至る際の体の働きを理解する	講　義	小　川
2	1)3)7)	神経系　神経の構造と機能（興奮と伝導）、末梢神経系の区分を理解する。	講　義	小　川
3	1)3)7)	神経系　中枢神経系の区分－脊髄、中脳・橋・延髄、間脳、小脳、大脳基底核、大脳皮質の機能を理解する。	講　義	小　川
4	1)3)5)	筋　収縮のしくみ、筋収縮のエネルギー、随意運動・不随意運動について理解する。	講　義	小　川
5	1)2)	呼吸　呼吸、呼吸器の換気・ガス交換・呼吸運動の調節について理解する。	講　義	小　川
6	1)2)7)	循環系　心臓の構造と機能、血圧の意味を理解する。	講　義	小　川
7	1)2)7)	循環系　リンパ循環、各臓器間の循環について理解する。	講　義	小　川
8	1)2)8)	消化と吸収　エネルギーを得るための消化器官の構造とその機能について理解する。	講　義	小　川
9	1)2)10)	生体を守る仕組み　身体を守るのはだれか？どのような仕組みがあるかを理解する。	講　義	小　川
10	1)2)8)	栄養と代謝　栄養素を吸収し、構成成分やエネルギーを生成する仕組みを理解する。	講　義	小　川
11	1)2)9)	排泄　尿がどのように生成されるか、その基盤となる腎臓の働きや排尿の仕組みについて理解する。	講　義	小　川
12	1)2)9)	内分泌系　ホルモンが行っている役割とその作用機序、そしてそれらの調節について理解する。	講　義	小　川
13	1)6)	生殖　種族の生命を次の世代につなげるための機能について理解する。	講　義	小　川
14	1)3)4)	感覚系　からだの内外に与えられた刺激を受け入れるためのしくみを理解する。	講　義	小　川
15	1)~10)	ホメオスタシスのしくみ　ホメオスタシスとは？　各器官それぞれの働きが相互に連絡し、調和がとれている仕組みを理解する。	講　義	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ			授業コード	110097A102	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B05	AL 科目	○
担当者	樋口　博之(保・作)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	生涯スポーツ実習では、下記の 5 項目の習得および実践を目指す。 1. 運動・スポーツにおけるの基礎的知識・技術を習得する。 2. 運動・スポーツ場面や日常生活場面で役立つ健康維持および体力向上に関する実践力を習得する。 3. 運動・スポーツを通して、自己理解と他者理解を深め、多様な価値観を理解する。 4. 運動・スポーツを通した課題や他者との意見交換に際し、積極的に参加する。 5. 安全に留意して、公正、協力、責任、参画に対する意欲を持ち運動・スポーツを実践する。
到達目標 (SBOs)	1. 個人競技(バドミントン)における基礎的知識・技術を習得できる。 2. 団体競技(バレー・バスケット・ソフトボール)における基礎的知識・技術を習得できる。 3. 個人競技(バドミントン)において、他者へ配慮をしつつ、安全で公正な態度でゲームに参加できる。 4. 団体競技(バレー・バスケット・ソフトボール)において、チームの課題解決に対して積極的に意見を交換し、安全で公正な態度でゲームに参加できる。 5. 積極的に、道具の準備を行い、審判などの役割をはたすことができる。
実務経験のある 教員による教育	運動・スポーツを合理的に実践する能力は、大学生活だけでなく、生涯にわたって健康で豊かな生活を送るために必要な能力である。また、運動・スポーツ場面は、コミュニケーション能力の向上や公正、協力、責任など様々な態度や意欲の育成にもつながる。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。
評価方法	授業への取り組みを客観的に評価する。 　具体的には、スポーツ技術が高く、協調性をもって積極的に参加している場合には高い評価となる。高いスポーツ技術があっても、消極的な授業参加の場合は評価が低くなる。
準備学習・ 履修上の注意等	※体育館シューズ、グラウンドシューズの二足を必ず用意すること 運動着(ジャージ)で受講すること、アクセサリ(金具)は身につけないで受講すること スポーツの実践を中心とした授業を展開するため、普段から身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること。 ※新型コロナウィルス対策として、対面授業ができない場合は 9 月以降に補講を行う場合があります。 　※他学科との合同授業となる場合があります。スポーツ種目の実施(順番)は変更となる場合があります。
オフィスアワー	火曜日:12:30～13:30　研究室　※前年度と時間割が変更となった場合、オフィスアワーも変更するかもしれません

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	2)4)5)	オリエンテーション 　からだほぐし運動	実　習	樋　口
0	2)4)5)	ソフトボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	ソフトボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	バレーボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	バレーボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	バレーボール	実　習	樋　口
0	1)3)5)	バドミントン	実　習	樋　口
0	1)3)5)	バドミントン	実　習	樋　口
0	1)3)5)	バドミントン	実　習	樋　口
0	2)4)5)	バスケットボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	バスケットボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	バスケットボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	ソフトボール	実　習	樋　口
0	2)4)5)	ソフトボール	実　習	樋　口
0	1)3)5)	健康づくりを目的としたスポーツ(ウォーキング・ジョギング)	実　習	樋　口

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	生涯スポーツ実習Ⅱ			授業コード	110098A102	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B08	AL 科目	○
担当者	樋口　博之(保・作)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	生涯スポーツ実習では、下記の 5 項目の習得および実践を目指す。 1. 運動・スポーツにおけるの基礎的知識・技術を習得する。 2. 運動・スポーツ場面や日常生活場面で役立つ健康維持および体力向上に関する実践力を習得する。 3. 運動・スポーツを通して、自己理解と他者理解を深め、多様な価値観を理解する。 4. 運動・スポーツを通した課題や他者との意見交換に際し、積極的に参加する。 5. 安全に留意して、公正、協力、責任、参画に対する意欲を持ち運動・スポーツを実践する。
到達目標 (SBOs)	1. 個人競技(バドミントン)における基礎的知識・技術を習得できる。 2. 団体競技(バレー・バスケット・ソフトボール)における基礎的知識・技術を習得できる。 3. 個人競技(バドミントン)において、他者へ配慮をしつつ、安全で公正な態度でゲームに参加できる。 4. 団体競技(バレー・バスケット・ソフトボール)において、チームの課題解決に対して積極的に意見を交換し、安全で公正な態度でゲームに参加できる。 5. 積極的に、道具の準備を行い、審判などの役割をはたすことができる。
実務経験のある 教員による教育	
評価方法	授業への取り組みを客観的に評価する。 　具体的には、スポーツ技術が高く、協調性をもって積極的に参加している場合には高い評価となる。高いスポーツ技術があっても、消極的な授業参加の場合は評価が低くなる。
準備学習・ 履修上の注意等	※体育館シューズ、グラウンドシューズの二足を必ず用意すること 運動着(ジャージ)で受講すること、アクセサリ(金具)は身につけないで受講すること スポーツの実践を中心とした授業を展開するため、普段から身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること。 ※新型コロナウィルス対策として、対面授業ができないことがあります。状況により、事前に前倒しで授業を行うことがあります。 　※他学科との合同授業となる場合があります
オフィスアワー	火曜日:12:30～13:30　研究室　※前年度と時間割が変更となった場合、オフィスアワーも変更するかもしれません

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	2)4)5)	からだほぐし運動 　ドッチボール	実　習	樋　口
2	2)4)5)	ソフトバレーボール	実　習	樋　口
3	2)4)5)	ソフトバレーボール	実　習	樋　口
4	1)3)5)	バドミントン	実　習	樋　口
5	1)3)5)	バドミントン	実　習	樋　口
6	1)3)5)	バドミントン	実　習	樋　口
7	2)4)5)	バスケットボール	実　習	樋　口
8	2)4)5)	バスケットボール	実　習	樋　口
9	2)4)5)	バスケットボール	実　習	樋　口
10	1)3)5)	ウォーキング&ジョギング	実　習	樋　口
11	2)4)5)	バレーボール	実　習	樋　口
12	2)4)5)	バレーボール	実　習	樋　口
13	2)4)5)	バレーボール	実　習	樋　口
14	2)4)5)	ニュー・スポーツ 　インディアカ	実　習	樋　口
15	1)～5)	総括:スポーツを継続して実践する	実　習	樋　口

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	健康科学論			授業コード	110063B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC222B03	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	健康について様々な観点から学び、現在の健康のみならず、生涯にわたって健康でより良い生活を送るために必要な基礎的知識の修得を目指す。						
到達目標（SBOs）	1)「健康」捉え方について理解し、健康の概念について説明できる。 2)現代社会における健康問題について列挙し、健康づくり施策の変遷を説明できる。 3)食生活について正しい知識を説明できる。 4)過剰な栄養摂取から起こる生活習慣病について、その発生機序を説明できる。 5)メタボリックシンドロームについて正しい理解をし、その診断基準を列挙できる。 6)生活習慣病の知識を身に付け，予防するための生活習慣を説明できる。 7)運動不足がもたらす問題点と身体活動の必要性について説明できる。 8)健康生活と睡眠について説明できる。 9)嗜好品の身体に及ぼす影響と健康との関係について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習内容の確認テストを随時行い、学習成果をフィートバックする。学習への取り組み姿勢（確認テストや課題の提出、質問・発言、SGD 等の授業への参加状況）を（10%）、期末試験（90%）とする。 原則、再試験は行わない。 なお、再試験を行う場合は、本試験で基準点以上の者のみ再試験を受験できる。（基準点は授業時に説明する） 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業時に配布した資料やノートをまとめ事後学習を行う。また毎授業後に次回授業内容を提示するので事前準備を行うなど1コマ当り 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割が決定次第、掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	「健康」の概念	講義、SGD	松　田
2	2)	健康づくり施策の変遷	講義、SGD	松　田
3	3)	栄養摂取の基礎知識	講義、SGD	松　田
4	3)	健康の保持増進のための食生活①	講義、SGD	松　田
5	3)	健康の保持増進のため食生活②	講義、SGD	松　田
6	3)4)	健康と食の嗜好品	講義、SGD	松　田
7	5)	生活習慣病とメタボリックシンドロームの基礎知識	講義、SGD	松　田
8	6)	生活習慣病の予防と改善①（動脈硬化、高血圧症）	講義、SGD	松　田
9	6)	生活習慣病の予防と改善②（Ⅱ型糖尿病）	講義、SGD	松　田
10	6)	生活習慣病の予防と改善③（心疾患，脳血管疾患）	講義、SGD	松　田
11	7)	運動不足がもたらす問題点	講義、SGD	松　田
12	7)	生活習慣病の予防のための身体活動	講義、SGD	松　田
13	8)	健康と睡眠	講義、SGD	松　田
14	9)	健康生活と嗜好品①（タバコ）	講義、SGD	松　田
15	9)	健康生活と嗜好品②（アルコール）	講義、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	基礎演習Ⅰ			授業コード	110049A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(1年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC111B01	AL科目	○
担当者	三宮基裕（福・福）、登坂学（福・福）、松原由美（福・福）ほか、外部講師を予定。チューター時間は各チューターが担当する。	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習

授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 専門書や研究論文の読解およびレポート・論文などの執筆に向けて、大学での勉学の土台となる総合的国語力を伸ばすために、演習を通じて「読む」「書く」「考える」の基礎の習得する 【一般目標（GIO）】 （1)ノートテイキング、（2)読解力、（3)漢字力、（4）思考力などを習得する
到達目標（SBOs）	1)高校までの学習と大学での学びの違いを理解し、自律的な学生生活を送ることができる。 2)現時点の語彙力、読解力等の習得度を認識し、課題が明確にできる。 3)図書館の機能やインターネットで得られる情報を理解し、適切な資料検索ができる。 4)高校の授業と大学講義との違いを認識し、講義ノートを作成することができる。 5)文章の展開と組み立て捉えることができ、文章の内容を自分なりに解釈できる。 6)文章作成の基本的なルールを認識し、文章作成に応用できる。 7)引用と縮約・要約の違いを理解し、適切な引用、縮約・要約ができる。
実務経験のある教員による教育	該当なし
評価方法	各回の授業で学習内容の発表を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢（演習時間内の達成状況、課題の提出、返却物の受け取り）を60%、授業への参加を40%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。 なお、e-ラーニングで指定した学習課題に到達していない場合は、単位認定から除外する。
準備学習・履修上の注意等	・10名程度の少人数のゼミ形式で行う講義の進度および内容はクラスの状況により適宜変更する。 ・毎月初めの講義はチューター時間とする（前月末に行う場合もある）。 ・予習・復習としてe-ラーニングに取り組むこと。 ・年数回、全学国語統一試験を受験する。
オフィスアワー	各担当教員に確認

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	チューター時間	個別指導	チューター
2	1)	消費生活講座（外部講師を予定）	講義	外部講師
3	2)	習熟度の確認	演習	科目担当
4	1)	チューター時間	個別指導	チューター
5	4)	大学での学習の仕方	演習・SGD	科目担当
6	3)	資料検索の方法　1	演習・SGD	科目担当
7	1)	チューター時間	個別指導	チューター
8	3)	資料検索の方法　2	演習・SGD	科目担当
9	5)	文章読解　1	演習・SGD	科目担当
10	5)	文章読解　2	演習・SGD	科目担当
11	6)	文章作法　1	演習・SGD	科目担当
12	1)	チューター時間	個別指導	チューター
13	6)	文章作法　2	演習・SGD	科目担当
14	7)	引用の仕方	演習・SGD	科目担当
15	7)	要約の方法	演習・SGD	科目担当

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	大学共通のテキストとして、 世界思想社出版部編『大学生　学びのハンドブック』[5訂版]、世界思想社 【ISBN978-4-7907-1749-2】 を適宜使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	基礎演習Ⅱ			授業コード	110050A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(1年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC112B01	AL科目	○
担当者	三宮基裕（福・福）、登坂学（福・福）、松原由美（福・福）、外部講師を予定。チューター時間は各チューターが担当する。	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 基礎演習Ⅰで養成した基礎的国語力をさらに伸ばすとともに、卒業研究や実習報告のために文章作成の技術およびプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標（GIO)】 学術論文の執筆に向けて、より発展的な(1)読解力、(2)資料収集、(3)作文力、(4)考察力、(5)プレゼンテーション力などを習得する。						
到達目標（SBOs）	1)福祉専門職に必要となる知識と技術を理解し、将来の目標設定ができる。 2)学術論文等を読み、要約および報告ができる。 3)興味・関心ある事象をみつけ、小論文のテーマ設定ができる。 4)テーマに則した資料が収集できる。 5)文献や資料を読み解き、考察を加えることができる。 6)学術論文に準じた小論文を作成することができる。 7)発表資料を作成し、他者に分かりやすく報告できる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	各回の授業で学習内容の発表を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢（演習時間内の達成状況、課題の提出、返却物の受け取り）を60%、授業への参加を40%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。 なお、e-ラーニングで指定した学習課題に到達していない場合は、単位認定から除外する。						
準備学習・履修上の注意等	・10名程度の少人数のゼミ形式で行う。講義の進度および内容はクラスの状況により適宜変更する。 ・毎月初めの講義はチューター時間とする。 ・予習・復習としてe-ラーニングに取り組むこと。 ・年数回、読解力の向上を確認するため全学統一国語試験を受験する。						
オフィスアワー	各担当教員に確認						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	チューター時間	個別指導	チューター
2	1)	大学生活の理解（外部講師を予定）	講義	外部講師
3	3)	研究テーマを見つける	演習・SGD	科目担当
4	2)4)5)	資料を集める 1	演習・SGD	科目担当
5	2)4)5)	資料を集める 2	演習・SGD	科目担当
6	1)	チューター時間	個別指導	チューター
7	5) 6)	小論文を書く 1	演習・SGD	科目担当
8	5)6)	小論文を書く 2	演習・SGD	科目担当
9	5)6)	小論文を書く 3	演習・SGD	科目担当
10	1)	チューター時間	個別指導	チューター
11	5)6)	小論文を書く 4	演習・SGD	科目担当
12	4)7)	発表資料の作成 1	演習・SGD	科目担当
13	1)	チューター時間	個別指導	チューター
14	4)7)	発表資料の作成 2	演習・SGD	科目担当
15	7)	研究発表	演習・SGD	科目担当

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	大学共通のテキストとして、 世界思想社出版部編『大学生 学びのハンドブック』[5訂版]、世界思想社 【ISBN978-4-7907-1749-2】 を適宜使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	社会学			授業コード	121481B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	動物生命薬科学科・臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C121P01	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	社会福祉分野で職業活動に従事し、福祉社会の創造的な担い手となるうえで必要となる、社会および人びとの社会生活を理解し、これらの事象を洞察する能力を習得する。グループワークを活用し、身近な現象をもとに理論を説明する。						
到達目標（SBOs）	1）人びとの生活営為を社会のありように結びつけて説明できる。 2）個人と社会の関係を説明できる。 3）社会集団と組織の構造と機能のについて説明できる。 4）家族を社会事象として説明できる。 5）社会問題や逸脱問題を分析し、説明できる。 6）社会学における主な社会理論を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学期末試験および授業への取組み姿勢を総合的に評価する。 定期試験(60%）課題（レポート・小テスト等）（20%）　講義内における総合的姿勢（20%）						
準備学習・履修上の注意等	毎回の授業終了後に，教科書および授業時に配布する課題を 3 時間（授業全体で 45 時間）以上熟読し，復習すること。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	社会システムの概念及び社会と文化を理解する。	講　義	山　本
2	1）	社会階級と社会階層の概念及び現代社会の階層構造を理解する。	講　義	山　本
3	1）	社会変動の概念及び近代化、産業化、都市化、情報化について理解する。	講　義	山　本
4	1）	現代社会の人口構造及び少子高齢化の現状その他の人口問題を理解する。	講　義	山　本
5	1）	地域、ｺﾐｭﾆﾃｨの概念及び都市化と現代の地域社会の諸問題を理解するを理解する。	講　義	山　本
6	2）	社会的行為と社会的相互行為について理解する。	講　義	山　本
7	2）	社会的地位と役割の概念を理解する。	講　義	山　本
8	3）	社会集団の概念及び社会集団の諸類型を理解する①。	講　義	山　本
9	3）	社会集団の概念及び社会集団の諸類型を理解する②。	講　義	山　本
10	3）	組織と官僚制について理解する。	講　義	山　本
11	4）	家族の概念及び家族の類型と形態、機能等について理解する。	講　義	山　本
12	5）	社会病理と逸脱について理解する。	講　義	山　本
13	5）	社会的逸脱に関する諸理論について理解する。	講　義	山　本
14	6）	A.ｺﾝﾄ、H.ｽﾍﾟﾝｻｰ、M.ｳｪｰﾊﾞｰ、K.ﾏﾙｸｽ等の社会理論を理解する。	講　義	山　本
15	6）	E.ﾃﾞｨﾙｹｰﾑ、G.ｼﾞﾝﾒﾙ、ﾃﾝﾆｰｽ等の社会理論を理解する。	講　義	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	社会学と社会システム （一般社団法人ソーシャルワーク教育学校連盟 編集） 中央法規出版 【978-4-8058-8233-7】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業で参考文献等を提示する。

科目名	心理学概論			授業コード	121537B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科、スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C121P02	AL 科目	
担当者	前田　直樹(福・心)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	心理学は心の発生、機構、機能などの追及する心の科学であり、個を超えて様々な現象に潜む心理法則の一般性を明らかにすることを課題とする学問である。したがって、その領域は、学習、知覚、感情、知能など多岐にわたる。本講義では心理学の概要と様々な理論をできるだけ身近で日常的な例を上げながら学習する。						
到達目標 (SBOs)	1)心理学がどういう学問であるかを全般的に説明できる。 2)学習、記憶、知覚について説明できる。 3)知能について説明できる。 4)性格理論の内容や違いを説明できる。 5)ストレスが心理面に与える影響について理解する。 6)発達が心理面にどのような影響を及ぼすのか理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	筆記試験						
準備学習・ 履修上の注意等	心理学という学問を自ら積極的に追求しようとする姿勢。						
オフィスアワー	(月)18:00-18:30						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	(心理学とは) 〇心理学の定義や様々な理論を理解する。	講　義	前　田
2	1)	(心理学の歴史) 〇心理学の成り立ち及び現代にいたるまでの歴史や流れを理解する。	講　義	前　田
3	1)	(動機づけ) 〇人間を含めた動物の行動の原因である動機づけを学習し、行動の方向性を定める要因と行動の程度を定める要因などを理解する。	講　義	前　田
4	1)	(感情) 〇生理的過程と深く結び付いている心の働きである感情、情緒や情動、気分などの違いを理解する。	講　義	前　田
5	1)2)	(知覚) 〇大脳の働きによって物事を認識する知覚が、日常生活でどのように成り立っているのかを理解する。	講　義	前　田
6	1)2)	(学習) 〇学習理論の歴史やレスポンデント条件づけやオペラント学習など、学習の種類について理解する。	講　義	前　田
7	3)	(知能) 〇知能の定義や内容、検査などについて理解する。	講　義	前　田
8	4)	(人格) 〇類型論や特性論などの理論を理解し、人格について心理学的に理解する。	講　義	前　田
9	5)	(適応) 〇ストレスが日常生活に及ぼす影響、それによる心理的な障害ななどを理解する。	講　義	前　田
10	1)	(社会と人間) 〇集団のまとまりや構造、その中で人間と関わる対人相互作用について理解する。	講　義	前　田
11	6)	(発達理論) 〇心理学における発達の定義や様々な立場における発達理論を理解する。	講　義	前　田
12	6)	(発達段階) 〇各発達段階、及びそれぞれの段階における質的・心理学的変化について理解する。	講　義	前　田
13	6)	(発達課題) 〇人間がそれぞれの発達段階で必要とされる発達課題について理解する。	講　義	前　田
14	6)	(高齢者の心理) 〇仕事からの引退や身体機能の低下などに伴う高齢者の心理について理解する。	講　義	前　田
15	1)2)3) 4)5)6)	(総括) 〇これまでの授業を総括し、心理学の基礎を正しく理解する。	講　義	前　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜紹介する。

科目名	人体の構造と機能及び疾病			授業コード	121483B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P01	AL 科目	
担当者	鬼塚　信(社・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	「福祉」は「人」を対象としています。将来、福祉の専門職として心身に障害がある人を支援するため、さらには、医療専門職等と連携ができる福祉専門職になるために必要な医学的基礎知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)ライフステージにおける心身の変化と健康課題：人の成長・発達と加齢、老化について説明できる。 2)人体の各器官の構造と機能について説明できる。 3)疾病の概要について説明できる。 4)障害の概要について説明できる。 5)リハビリテーションの概要について説明できる。 6)国際機能分類の基本的考え方と概要について説明できる。 7)健康の捉え方について説明できる。健康の概念と疾病の概念 8)公衆衛生の概要について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が 5 年以上ある。その経験に基づき、福祉専門職として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	期末試験もしくは、レポート、出席、授業態度等により評価する。 詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士を目指す学生は必修である。 プリント配布は最小限であり、必要時(解剖図等)は、パワーポイントで表示し説明する。マイノート作成もしくは、テキストに書き込むこと。 授業後は、講義内容(テキスト)を振り返り、復習しておくこと。次回の授業内容のテキストを読み予習しておくこと。 テキストを主に使用するので必ず購入しておくこと。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に掲示します。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション　人の成長・発達と老化	講　義	鬼　塚
2	2)	身体構造と心身の機能①	講　義	鬼　塚
3	2)	身体構造と心身の機能②	講　義	鬼　塚
4	3)	疾病の概要①　生活習慣病、悪性腫瘍、脳血管疾患、心疾患，高血圧	講　義	鬼　塚
5	3)	疾病の概要②　糖尿病と内分泌疾患、呼吸器疾患，消化器疾患	講　義	鬼　塚
6	3)	疾病の概要③　血液疾患と膠原病、腎臓疾患，泌尿器疾患，骨・関節疾患	講　義	鬼　塚
7	3)	疾病の概要④　目・耳の疾患，感染症、神経疾患と難病、先天性疾患他	講　義	鬼　塚
8	3)	前半の総括	講　義	鬼　塚
9	4)	障害の概要①　視覚障害、聴覚障害	講　義	鬼　塚
10	4)	障害の概要②　平衡感覚障害　肢体不自由　内部障害	講　義	鬼　塚
11	4)	障害の概要③　認知症	講　義	鬼　塚
12	4)	障害の概要④　知的障害、発達障害	講　義	鬼　塚
13	4)	障害の概要⑤　高次脳機能障害、精神障害	講　義	鬼　塚
14	5)6)	リハビリテーションの概要　ICF の基本的考え方と概要	講　義	鬼　塚
15	7)	健康の捉え方	講　義	鬼　塚

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	医学概論 （日本ソーシャルワーク教育学校連盟） 中央法規
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	人体の構造と機能及び疾病(中央法規) 必要時プリントを配布する。

科目名	児童・家庭福祉			授業コード	121657B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部　臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) 臨床心理学部　臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C121P03	AL 科目	
担当者	藤原幸子	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	子ども家庭福祉の意義と理念を理解し、児童福祉法をはじめとした関係法規による子どもと家庭の福祉の保障の仕組みを理解することによって子ども家庭福祉の分野における福祉サービスの担い手としての資質と能力を獲得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 子どもと家庭福祉の権利と歴史を理解できる。 2) 子ども家庭福祉を取り巻く現代社会を理解、説明できる。 3) 子ども家庭福祉の法体系、実施体制、関係機関を理解する。 4) 保育対策、地域子育て支援の現状と課題を理解する。 5) 要保護児童等と在宅支援を理解する。 6) 児童虐待にかかわる支援を理解する。 7) 母子保健福祉対策を説明できる。 8) ひとり親家庭への支援を理解する。 9) 障害のある子どもと家族への支援と制度を説明できる。 10)子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践を理解する。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	レポート、授業内のレポートにより評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	教科書は必ず熟読し、予習・復習をすること。また新聞等にもしっかり目を通して関係する記事を読み、現代社会のニーズを的確につかみ、現実的な検討ができる思考を涵養すること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示します。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	子どもの家庭福祉とは何か(子ども家庭福祉の定義、子どもの権利)	講　義	藤　原
2	1)2)	子ども家庭福祉の歴史(先達の歩み、権利擁護の変遷、児童の権利に関する条約の意義、現代社会の実態)	講　義	藤　原
3	2)	子ども家庭福祉を取り巻く現代社会(取り巻く社会環境、課題と子育ち・子育てへの影響)	講　義	藤　原
4	3)	子ども家庭福祉の支援の基盤(子ども家庭福祉の法体系、国、都道府県、市町村、民間施設等の役割)	講　義	藤　原
5	3)	子ども家庭福祉の支援の基盤(財源と費用負担、人材と専門職、計画的推進)	講　義	藤　原
6	3)4)7)	子ども家庭福祉の基盤(子ども・子育て支援、母子保健、保育)	講　義	藤　原
7	3)5)6)	子どもの福祉課題と支援(要保護児童等と在宅支援、児童虐待にかかわる支援、社会的養護)	講　義	藤　原
8	5)6)8)	子どもの福祉課題と支援(ひとり親家庭への支援、ドメスティックバイオレンスと女性支援、スクールソーシャルワーク)	講　義	藤　原
9	9)10)	子どもの福祉課題と支援(少年非行、若者支援、障害のある子どもの支援、ソーシャルアクション)	講　義	藤　原
10	10)	子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践(ソーシャルワークの意義、支援の端緒と調査、アセスメント)	講　義	藤　原
11	4)7)10)	子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践(子ども家庭福祉における支援の展開過程と連携、子ども・子育て支援、母子保健・医療の協働、保育の実践)	講　義	藤　原
12	5)6)10)	子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践(児童虐待にかかわる実践、その 1、その 2、社会的養護)	講　義	藤　原
13	5)6)8)10)	子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践(ひとり親家庭、女性福祉、教育との協働の連携)	講　義	藤　原
14	4)9)10)	子ども家庭福祉のソーシャルワーク実践(若者の自立支援、障害児にかかわる実践、当事者参画とアドボカシー)	講　義	藤　原
15	1)3)10)	まとめ　子ども家庭福祉の今後の支援のあり方(専門職に求められること)	講　義	藤　原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編、児童・家庭福祉(中央法規出版)【978-4-8058-8246-7】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	障害者福祉			授業コード	121658B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P02	AL 科目	○
担当者	松原　浩一郎(臨床福祉学科)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・ 一般目標(GIO)	この科目は、社会福祉士国家試験指定科目である。そのため、厚生労働省から以下の 4 つのねらいが明示されている。 ①障害の概念と特性を踏まえ、障害者とその家族の生活とこれを取り巻く社会環境について理解する。 ②障害者福祉の歴史と障害観の変遷、制度の発展過程について理解する。 ③障害者に対する法制度と支援の仕組みについて理解する。 ④障害による生活課題を踏まえ、社会福祉士及び精神保健福祉士としての適切な支援のあり方を理解する。 以上である。上記のねらいを受けて、この科目では、障害および障害者の特性とその家族を取りまく社会環境を踏まえた福祉実践力(DP(3))の涵養をはかることを目標にする。さらに講義の中で SGD を実施して、コミュニケーション能力(DP(4))の向上をはかる。くわえて、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するため、他の科目も含めて体系的・系統的に学ぶ(CP(5))ことも目標とする。
到達目標 (SBOs)	1)障害概念と特性の理解～ICIDH から ICF への変遷を説明することができる。さらに、障害者の定義と特性を説明することができる。 2)障害者の生活実態とこれを取り巻く社会環境の把握～障害者の生活実態の種類を述べることができる。障害者を取りまく社会環境について、バリアフリー・コンフリクトなどと関連付けて説明することができる。 3)障害者福祉の歴史を学ぶ～障害者福祉の理念と障害観と障害者処遇の変遷、障害者の権利条約と障害者基本法などと絡めて、障害者の歴史の発展過程全体を総合的にまとめて述べることができる。 4)障害者に対する法制度の理解～障害者総合支援法・身体障害者福祉法 ・知的障害者福祉法 ・精神保健福祉法・児童福祉法 ・発達障害者支援法・障害者虐待防止法・障害者差別解消法・バリアフリー法・障害者雇用促進法・障害者優先調達推進法以上各法の特徴を述べることができる。さらに相互の関連性についてノートにまとめることができる。 5)障害者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割を理解する～障害者と家族等の支援における関係機関の役割を述べ、さらに関連する専門職等の役割についても述べることができる。 6)障害者と家族等に対する支援の実際を学ぶ～障害領域における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を説明できる。また、障害者と家族等に対する支援の実際を多職種連携を含めながら、その概要を述べることができる。
実務経験のある 教員による教育	特になし
評価方法	期末試験の成績により評価する(配分 80 点) 講義において、5 点満点の小テストを 4 回実施する(配分 20 点) 以上、2 つのテストで総合評価を行う。なお、期末試験においては、学生自身の障害者観について論述する内容を設定するので、講義をとおして自身の考えを明確に確立することを求める。
準備学習・ 履修上の注意等	シラバスに掲載されいている学修予定を確認して、テキストの該当部分を予習すること。 くわえて、厚生労働省 web ページなどインターネットを活用して、事前に必要な法令や制度を確認すること。これらに 90 分以上の予習時間が必要である。 講義後は、自身が筆記した講義ノートを整理して、必要に応じて不明な語句を調べなおすなど、復習に 90 分以上を費やす必要がある。 講義中口頭質問を多用するので、積極的に自身の考えや意見を述べるようにすること。また、必要に応じて SGD も実施する。
オフィスアワー	月曜日 2 講目、研究室。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	障害者の定義と特性を理解する	講義・SGD	松　原
2	1)	国際生活機能分類と障害の社会モデルを学ぶ	講義・SGD	松　原
3	3)	障害観の変遷を学ぶ	講義・SGD	松　原
4	3)	障害者福祉の理念を学ぶ	講義・SGD	松　原
5	3)	障害者福祉の歴史～障害者処遇の変遷と障害者福祉制度および発展過程を理解する	講　義	松　原
6	3)	障害者福祉の歴史②～障害者福祉制度と当事者運動から障害者権利条約や障害者基本法への流れを理解する	講　義	松　原
7	3)	障害者の生活実態とそれを取りまく家族や社会環境を理解し、課題を明らかにする	講　義	松　原
8	2)	障害者に関する法制度を概観し、身体障害者法、知的障害者法を学ぶ	講　義	松　原
9	4)	精神保健福祉法と児童福祉法、発達障害者支援法を学ぶ	講　義	松　原
10	4)	障害者総合支援法と児童福祉法、障害者虐待防止法を学ぶ	講　義	松　原
11	4)	障害者差別解消法とバリアフリー法、障害者雇用促進法、障害者優先調達促進法を学ぶ	講　義	松　原
12	5)	障害者と家族等の支援における関係機関の役割を理解する	講　義	松　原
13	5)	障害者と家族等の支援に関連する専門職を理解する	講　義	松　原
14	6)	障害領域におけるソーシャルワークの役割を理解する	講義・SGD	松　原

15	6)	障害者と家族等に対する支援の実際を多職種連携を含めて理解する	講　義	松　原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座　精神保健福祉士養成講座8『障害者福祉』中央法規【978-4-8058-8238-2】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	高齢者福祉			授業コード	121659B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科、スポーツ健康福祉学科、臨床心理学科			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P03	AL 科目	○
担当者	兒崎　友美(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	高齢者の定義と特性を踏まえ、高齢者福祉の歴史と高齢者観の変遷、制度の発展過程について学び、高齢者とその家族の生活とこれを取り巻く環境について理解する。また、高齢者に対する法制度と支援お仕組みを学び、高齢期における生活課題を踏まえた社会福祉士とのしての適切な支援のあり方を習得できる。(DP-2、3、4)						
到達目標 (SBOs)	1)高齢者の定義と特性を社会的側面、身体的・精神的側面より総合的に説明できる。 2)少子高齢社会について説明できる。 3)高齢者の生活実態について説明できる。 4)高齢者を取り巻く社会環境について説明できる。 5)高齢者観の変遷・高齢者福祉の発展過程について説明できる。 6)高齢者福祉の理念と介護保険制度の枠組みについて説明できる。 7)介護保険制度の概要(介護保険財政・保険者と被保険者・保険料)について説明できる。 8)介護保険制度の概要(要介護認定のプロセス・保健給付・介護保険事業計画)について説明できる。 9)地域支援事業について説明できる。 10)介護保険サービスの体系(居宅サービス、介護予防サービス、地域密着型サービス、居宅介護住宅改修費、居宅介護支援、施設サービス)について説明できる。 11)高齢者保健福祉の法体系(老人福祉法、高齢者医療確保法、高齢者虐待防止法、バリアフリー法)について説明できる。 12)高齢者保健福祉の法体系(高齢者住まい法、高齢者雇用安定法、育児・介護休業法、市町村独自の高齢者支援)について説明できる。 13)関係機関の役割や関連する専門職等の役割について説明できる。 14)高齢者領域におけるソーシャルワーカーの役割について説明できる。 15)高齢者と家族等に対する支援の実際について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、福祉現場である特別養護老人ホームに 3 年、地域包括支援センターに 13 年という期間、社会福祉士として実務経験を担ってきた。このような実務経験に基づき、介護保険制度の理解と実践、および他の専門職との具体的な連携方法の理解を促す。また、高齢者福祉にかかわる幅広い課題に対応できる視点や考え方の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験 80%および出席時に毎回提出するレポート、授業中に行う中間テストを 20%とし、これらを考慮して行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業前後に 2 時間ずつの予習復習を設けること プリントを配布するためファイル等を準備し、しっかりと管理すること						
オフィスアワー	授業前後、1 時間程度						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション、高齢者と少子高齢社会】 高齢期の社会的理解、高齢者を身体的・精神的・総合的な視座を学ぶ。	講義・SGD	兒　崎
2	2)	【高齢者と少子高齢社会】 高齢化と高齢化率、日本の高齢化の状況、高齢化が進む理由、今後の高齢化の見通し、日本の高齢化の特徴と課題について学ぶ。	講　義	兒　崎
3	3)	【高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会環境】 高齢者の経済・就労・健康・要介護・社会参加・生活環境の状況について学ぶ。	講　義	講　義
4	4)	【高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会環境】 高齢者世帯の特徴・家族介護(者)の状況・家族介護の多様化・高齢者と家族の生活保障について学ぶ。	講　義	講　義
5	5)	【高齢者福祉の歴史と理念】 社会における高齢者観の変遷、老年学におえる高齢者観の変化、現代における高齢者観の諸概念、社会福祉の発達前から老人福祉法の誕生、介護保険制度の誕生、地域包括ケアシステム構築を学ぶ。	講　義	講　義
6	6)7)	【介護保険制度】 介護保険制度の枠組み、介護保険財政、保険者と被保険者、保険料について学ぶ。	講　義	講　義
7	7)8)	【介護保険制度】 要介護認定の仕組みとプロセス、保険給付、介護保険事業計画を学ぶ。	講　義	講　義
8	9)	【介護保険制度】 地域支援事業の内容、地域包括支援センターを学ぶ。	講　義	講　義
9	10)	【介護保険制度】 居宅サービス、介護予防サービス、地域密着型サービス、居宅介護住宅改修費、居宅介護支援、施設サービスを学ぶ。	講　義	講　義
10	11)	【高齢者に対する関連諸制度】 福祉と保健、高齢社会対策基本法、老人福祉法(法成立の背景・改正経過・目的と理念・法に基づく措置・有料老人ホーム)を学ぶ。	講　義	講　義
11	11)	【高齢者に対する関連諸制度】 高齢者医療確保法(旧老人保健法の流れ、特定健康診査と特定保健指導、後期高齢者医療制度)、高齢者虐待防止法(法の概要、高齢者虐待の未然防止)、バリアフリー法(わが国におけるバリアフリー政策の展開、法の概要)を学ぶ。	講　義	講　義
12	12)	【高齢者に対する関連諸制度】 高齢者住まい法(法の内容、これからの高齢者住まい法と高齢者の住まいの展望、バランスのとれた住宅行政)、高年齢者雇用安定法(高年齢者雇用安定法の概要、高年齢期の就労と経済状況、定年制と年金保険制度、高年齢者雇用安定法の改正)を学ぶ。	講　義	講　義
13	12)	【高齢者に対する関連諸制度】 育児・介護休業法(法の趣旨、主な内容、今後の課題)、市町村独自の高齢者支援(介護保険外の高齢者支援サービスの意義、一般会計としての位置づけ)を学ぶ。	講　義	講　義
14	13)	【高齢者と家族等の支援における関係機関と専門職の役割】	講　義	講　義

		行政機関・指定サービス事業者・国民健康保険団体連合会・地域包括支援センター・ハロワークと人材センター、フォーマルとインフォーマルな援助者の役割を学ぶ。		
15	14) 15)	【高齢者と家族等に対する支援の実際】 高齢者領域におけるソーシャルワーカーの役割や高齢者と高齢ｓなどに対する支援の実際を学ぶ。	講　義	講　義

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	2　最新社会福祉士養成講座、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集「高齢者福祉」中央法規【978-4-8058-8245-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	介護概論			授業コード	120194B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・臨床心理学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P01	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	高齢者を取り巻く社会情勢、福祉・介護需要を踏まえ、介護の知識・技術とその実践能力を持った専門職が必要である。そのために本講義では、介護の概念や対象及びその理念等について理解し、介護過程における介護の生活支援技術や認知症・終末期の援助の基本的な考え方について理解する。（福:DP(2)(3)）また、介護保険制度や福祉・介護に係る他の法制度についても理解する。介護概論は高等学校教諭一種免許状（福祉）を取得するための必修科目として介護理論及び介護技術を身につけ、教育できる能力を修得する。また、社会福祉士養成においてもジェネラリストな人材が求められることから、周辺領域である介護の知識・技術の習得を目指す。（福：CP1(5)(7)(8)CP2(11)）						
到達目標（SBOs）	1)介護を学ぶ意義と介護の意義・目的が説明できる。 2)介護の原則と倫理を学び、介護の専門職のあり方を討議できる。 3)介護に関する歴史を理解し、現在の介護を取り巻く制度やサービスを説明できる。 4)体験を通して、高齢者や障がい者の立場や介護者のあり方について考察できる。 5)ICF の視点から利用者理解の方法を学ぶ。 6)医療的ケアについて説明できる。 7)リスクマネジメントの実際を理解できる。 8)介護過程の目的や流れが説明できる。 9)介護の目的や基本技法を理解し、実践できる。 10)尊厳を支える介護の視点を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験に基づき、介護に必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験（筆記試験）(80%)、課題提出状況(20%)を総合的に判断して評価する。課題については、各授業の最後に行う確認テストの取り組み状況等で判断する。詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	予習は授業内容をシラバスにて確認し、テキストの該当ページを読んでくること。 復習は配布プリント及び確認テストに目を通し、必要があればまとめておくこと。 毎授業後に授業まとめレポートを作成し提出すること。 また、授業中に出された課題は指定期日までに必ず提出すること。 高等学校教諭 1 種免許状(福祉)の取得を希望している場合は必修となる。 演習時には、介護動作等を学ぶため、動きやすい服装および運動靴を着用の上、参加すること。						
オフィスアワー	オフィスアワーについては授業開始日にお知らせします。また、研究室前にも掲示します。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション　介護とは　第 1 章	講　義	清　水
2	2)	介護の原則と職業倫理　第 1 章	講義･演習	清　水
3	3)	介護に関する制度・サービス　第 1･2 章	講　義	清　水
4	3)	介護に関する制度・サービス　第 1･2 章	講　義	清　水
5	4)5)	介護を必要とする高齢者・障害者　第 4 章（高齢者疑似体験）	講義･演習	清　水
6	6)7)	医療的ケア・リスクマネジメント第 3 章	講　義	清　水
7	5)9)	コミュニケーション技術　第 5 章	講義･SGD	清　水
8	5)8)	介護過程と ICF　第 6 章	講　義	清　水
9	9)	介護の基本（食事・排泄）第 8 章第 3･5 節	講義･演習	清　水
10	9)	介護の基本（入浴と清潔保持・身じたく）第 8 章第 2･4 節	講義･演習	清　水
11	9)	介護の基本（移動）第 8 章第 1 節	講義･演習	清　水
12	9)	介護の基本（睡眠・住生活環境の整備）第 7 章第 4 節、第 8 章第 7 節	講義･演習	清　水
13	9)	介護の基本　第 7･8 章	講義･演習	清　水
14	10)	介護の基本　第 7･8 章	講義･SGD	清　水
15	10)	終末期の介護　第 9 章第 3 節	講　義	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	社会福祉学習双書 2022 第 15 巻 介護概論 全国社会福祉協議会
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座２　高齢者福祉 最新　社会福祉士養成講座　精神保健福祉士養成講座８　障害者福祉

科目名	ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ			授業コード	121660B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部　臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) 臨床心理学部　臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C121P04	AL 科目	
担当者	川﨑　順子(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰでは、社会福祉士と精神保健福祉士の法的位置づけやソーシャルワークの基盤となる考え方とその形成過程について理解する。また、ソーシャルワークの価値規範と倫理について理解することを通して、ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲及び専門職倫理を学び、社会福祉士、精神保健福祉士に求められる基本的な知識を習得する DP(2)(3)。						
到達目標 (SBOs)	1)社会福祉士、精神保健福祉士の法的位置づけと専門性が説明できる。 2)ソーシャルワークの概念が説明できる。 3)ソーシャルワークの基盤となる考え方(原理・理念)が概説できる。 4)ソーシャルワークの形成過程における実践と理論化の内容が概説できる。 5)ソーシャルワークの発展期から統合化を概説できる。 6)ソーシャルワークの倫理のあり方が説明できる。 7)社会福祉士・精神保健福祉士の倫理綱領の位置づけや倫理的ジレンマへの対応が考えられる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当(川﨑)は、社会福祉士として行政や社会福祉協議会等での実践現場 5 年以上の経験に基づき、相談援助の基本的概念や専門職に求められる基本的知識を修得することを目的に授業を行う。						
評価方法	毎時間後のレポートと適宜小テストにより形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、授業態度等)の評価を30%及び前期末試験 70%として総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。具体的に、授業前の予習では、次回シラバスの授業内容について、テキストを読み、まとめておくこと。復習では、授業時に配布された資料・レジュメをファイリングし、再度テキストと照らし合わせ再確認を行うこと。適宜の小テストに備え、重要事項をノートにまとめておくこと。提示された課題に取り組むことなどである。						
オフィスアワー	時間割確定後研究室に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	現代社会に起きている地域での生活状況とソーシャルワークの必要性を理解する	講　義	川　﨑
2	1)2)	社会福祉士の法的位置づけを理解し、制度創設から見直しの概要が説明できる。	講　義	川　﨑
3	1)2)	精神保健福祉士の法的位置づけを理解し、成立経緯や制度見直しの概要が説明できる。	講　義	川　﨑
4	1)2)	社会福祉士・精神保健福祉士に求められる専門性を理解する。	講　義	川　﨑
5	2)3)	ソーシャルワークの概念、ソーシャルワークとは何かを考え、ソーシャルワーク専門職のグローバル定義の内容を理解する。	講　義	川　﨑
6	2)3)	ソーシャルワークを構成する要素としてのクライエントシステム、ニーズ、ソーシャルワーカー、社会資源・サービス等の内容や関係性を理解する。	講　義	川　﨑
7	2)3)	ソーシャルワークの諸原理に基づいて、ソーシャルワークの必要性を理解する。 ソーシャルワークの理念の意味を理解し、理念に基づく行動のあり方を考えることができる。(当事者主権、尊厳の保持、権利擁護、自立支援、エンパワメント、ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン)	講　義	川　﨑
8	2)3)	ソーシャルワークの理念の意味を理解し、理念に基づく行動のあり方を考えることができる。(当事者主権、尊厳の保持、権利擁護、自立支援、エンパワメント、ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン)	講　義	川　﨑
9	3)4)	ソーシャルワークの形成過程①ソーシャルワークの源流(COS,セツルメント運動等)と基礎確立期を理解する。	講　義	川　﨑
10	3)4)	ソーシャルワークの形成過程②ソーシャルワークの発展期(ケースワーク、グループワーク、コミュニティオーガニゼーションの発展)の流れを理解する。	講　義	川　﨑
11	3)4)5)	ソーシャルワークの形成過程③ソーシャルワークの展開期と統合化(ジェネラリスト・ソーシャルワークへの流れ)を理解する。	講　義	川　﨑
12	3)4)5)	日本におけるソーシャルワークの形成過程(社会事業前史から戦後のソーシャルワークの導入)を理解する。	講　義	川　﨑
13	6)7)	ソーシャルワークにおける専門職倫理の概念や専門職倫理の必要性について理解する。	講　義	川　﨑
14	6)7)	倫理綱領の意義と各専門職能団体の倫理綱領の内容を知り、倫理綱領の活用方法について理解する。	講　義	川　﨑
15	6)7)	ソーシャルワーク実践における倫理的ジレンマの実際を知り、倫理的判断過程に基づいて対応することの必要性を理解する。	講　義	川　﨑

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 11　ソーシャルワークの基盤と専門職　(一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟　編集)　中央法規　【978-4-8058-8241-2】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅱ			授業コード	121661B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	社会福祉学部　臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(1 年) 臨床心理学部　臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P04	AL 科目	
担当者	川﨑　順子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱでは、ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲を学ぶとともに、ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解する。さらに、総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義や内容について理解し、社会福祉士に求められる基本的な知識を習得する DP(2)(3)。						
到達目標 (SBOs)	1)社会福祉士の職域と求められる役割について概説できる。 2)ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について概説できる。 3)ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象や介入、支援の方法について説明できる。 4)総合的かつ包括的な支援の意義と内容について概説できる。 5)総合的かつ包括的な支援のための多職種連携やチームアプローチの意義、内容について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当(川﨑)は、社会福祉士として行政や社会福祉協議会等での実践現場 5 年以上の経験に基づき、相談援助の基本的概念や専門職に求められる基本的知識を修得することを目的に授業を行う。						
評価方法	毎時間後のレポートと適宜小テストにより形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、授業態度等)の評価を30%及び前期末試験 70%として総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。具体的に、授業前の予習では、次回シラバスの授業内容について、テキストを読み、まとめておくこと。復習では、授業時に配布された資料・レジュメをファイリングし、再度テキストと照らし合わせ再確認を行うこと。適宜の小テストに備え、重要事項をノートにまとめておくこと。提示された課題に取り組むことなどである。						
オフィスアワー	時間割確定後研究室に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解する。 ソーシャルワーカーが専門職であるための成立条件と職能団体の役割を学ぶ。	講　義	川　﨑
2	1)2)	社会福祉士が活躍する職域とそこでのソーシャルワーカーの役割を理解する①。	講　義	川　﨑
3	1)2)	社会福祉士が活躍する職域とそこでのソーシャルワーカーの役割を理解する②。	講　義	川　﨑
4	1)2)	ソーシャルワーク実践を担う様々な組織・機関・団体における専門職について理解する。	講　義	川　﨑
5	1)2)	主要先進諸国のソーシャルワーカー養成制度の現状などを知り、ソーシャルワークの多様性を理解する。	講　義	川　﨑
6	2)3)	ソーシャルワークにおけるミクロ・メゾ・マクロの意味を知り、その対象から、相互の関係性を理解する。	講　義	川　﨑
7	2)3)	ミクロ・メゾ・マクロレベルの介入の考え方やソーシャルワーク実践の展開について理解する。	講　義	川　﨑
8	2)3)	ミクロ・メゾ・マクロレベルの連関性とそれに基づく支援の実際を理解する。	講　義	川　﨑
9	3)4)	総合的かつ包括的な支援としてのソーシャルワークの意義と必要性を理解する。	講　義	川　﨑
10	3)4)	ソーシャルワークにおけるジェネラリストの視点を学び、ソーシャルワークの特徴を理解する。	講　義	川　﨑
11	3)4)5)	ジェネラリストの視点に基づく総合的かつ包括的な支援の意義と内容を理解する。特に、多機関・多職種による包括的支援体制の構築について理解する。	講　義	川　﨑
12	3)4)5)	社会資源となる人や組織などの協働体制の構築やソーシャルサポートネットワーキングの実践方法について理解する。	講　義	川　﨑
13	3)4)5)	多職種連携及びチームアプローチの意義を理解する。	講　義	川　﨑
14	3)4)5)	ジェネラリスト視点から多職種連携の際の合意形成の促進とクライエントとの連携・協働の意味を理解する。	講　義	川　﨑
15	1)2)3) 4)5)	総括　ソーシャルワークの基盤と専門職の概要を総括し、具体的理論と方法を学ぶ必要性を理解する。	講　義	川　﨑

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座 11　ソーシャルワークの基盤と専門職　(一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟　編集)　中央法規　【978-4-8058-8241-2】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	社会福祉の原理と政策Ⅰ			授業コード	121662B102	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科 (1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C121P05	AL 科目	
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	社会変動に伴う生活問題や福祉ニーズの多様化・複雑化・高度化に対応して、社会福祉の守備範囲も拡大傾向にあり、また、保健・医療・更生保護・就労支援・住宅などの関連する社会サービスとの連携や調整が社会福祉士には求められているため、現代社会の変化を踏まえつつ、「社会福祉」「福祉政策」「社会政策」など、介護・福祉実践に関連する諸政策について体系的に整理し、またその相互関係について基本的な考え方を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)社会福祉の視点と枠組みについて説明できる 2)社会の変化と福祉について説明できる 3)福祉と福祉政策について説明できる 4)社会政策と福祉政策について説明できる。 5)福祉の思想と哲学について説明できる。 6)福祉政策の発展過程ついて説明できる。 7)少子高齢化時代の福祉政策について説明できる。 8)福祉政策における必要と資源について説明できる						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価方法	授業後におけるレポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度)の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業ごとに、4 時間の予習、復習の学習を行うこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	これから学んでいく各章における考察と記述の基準となる視点、枠組み、そして使用していく基本的な用語の意味を知る。	講　義	横　山
2	2)	福祉国家がどのような歴史的な背景の中で生まれ、どのような形をとるようになったかを考える。	講義・SGD	横　山
3	2)	現在の日本の福祉を考えるうえで重要な社会変化について、「人口の変化」、「労働の変化」「家族の変化」という3つの観点から現代社会と福祉の相関性について考える。	講　義	横　山
4	3)	社会福祉を基軸に、福祉と福祉政策の意味と内容、隣接する施策の内容やそれらに通底する理念、価値を考える。	講　義	横　山
5	3)	福祉政策の意義や性格、社会福祉士に期待される役割と機能を知る。	講　義	横　山
6	4)	福祉は資源に対する再配分のあり方やその根拠に関して、市場とは異なる思想を持っている。市場の論理との対比で福祉の思想を理解する必要がある。市場の論理の特性を解明し、市場の論理を適用する際の限界性を考える。	講義・SGD	横　山
7	4)	市場の論理と福祉の思想が調和的に実現する可能性とともに現代正義論のパイオニアである政治哲学者ロールズと潜在能力理論の経済哲学者のセンの考え方のもとに福祉思想の基盤とその実現方法に関する哲学的考え方を知る。	講　義	横　山
8	5)	社会福祉政策以外の社会政策の中で社会福祉士の仕事と関係してくる部分の福祉政策の内容を考える。	講　義	横　山
9	5)	社会政策の中の社会福祉政策の体系と、福祉政策の体系を知る。	講　義	横　山
10	6)	慈善事業から感化救済事業を経て、社会事業の形成に至るまでの歴史の認識と、人権や生活の考え方を知る。	講　義	横　山
11	6)	第二次世界大戦から 1970 年代初頭での福祉政策、すなわち戦後の改革と高度経済成長期の福祉政策の発展過程を知る。	講　義	横　山
12	7)	1970 年代から 1980 年代は高度経済成長が終焉する中で少子高齢化への対応が課題とされた時期の「福祉システム」の調整がどのように行われたかを見る。	講　義	横　山
13	7)	1990 年代と 2000 年代以降の福祉政策の「調整」・「改革」がどのように行われたかを見る。	講　義	横　山
14	8)	「必要」とは何か、さらに「必要」と「需要」の関係性の中での福祉政策のあり方を考える。	講　義	横　山
15	8)	「必要」が誰によってどのように判断・判定されるのか、また福祉政策の中で「必要」を充足する「資源」とは何かを考える。	講　義	横　山

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新社会福祉士養成講座4 「社会福祉の原理と政策」(一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟) 中央法規出版株式会社 【978-4-8058-8234-4】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	社会福祉の原理と政策Ⅱ			授業コード	121663B102	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P05	AL 科目	
担当者	横山　裕（臨床心理）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	社会変動に伴う生活問題や福祉ニーズの多様化・複雑化・高度化に対応して、社会福祉の守備範囲も拡大傾向にあり、また、保健・医療・更生保護・就労支援・住宅などの関連する社会サービスとの連携や調整が社会福祉士には求められているため、現代社会の変化を踏まえつつ、「社会福祉」「福祉政策」「社会政策」のそれぞれについて体系的に整理し、またその相互関係について基本的な考え方を習得する。						
到達目標（SBOs）	1)福祉政策の理念・主体・手法の説明ができる 2）福祉政策の関連領域の説明ができる 3）社会福祉制度を体系的に整理し説明できる 4）福祉サービの提供について説明できる 5）福祉サービスと援助活動についての技術・知識の基本を説明できる 6）福祉政策の国際比較について事象を使って説明できる 7）福祉政策の課題と展望について意見を述べることができる						
実務経験のある教員による教育	非該当						
評価方法	授業後におけるレポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学修への取り組み姿勢（レポートの提出状況、授業態度）の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	前期の社会福祉概論Ⅰを復習して授業に望むこと。　ⅠとⅡは密接に関連するものであり独立したものではないことに留意すること。1 回の授業ごとに、4 時間の予習、復習の学習を行うこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	社会福祉の制度的な枠組みに根拠を与え、方向付けている政策についの理念や福祉政策資源の配分システムを知る。	講　義	横　山
2	1)	社会福祉の制度的枠組みに根拠を与え方向付けている政策について、誰によって、どのように策定されるのか、その手法と政策決定過程・評価を考える。	講義･SGD	横　山
3	2)	福祉政策の関連領域としての「人権擁護政策」「社会保障政策」と、福祉政策との連携の在り方を知る。	講　義	横　山
4	2)	福祉政策の関連領域としての「雇用政策」「教育政策」「住宅政策」「震災」と福祉政策との連携のあり方を知る。	講　義	横　山
5	3)	社会福祉のあり方を現実的に規程する社会福祉制度の構造を知る。	講　義	横　山
6	3)	社会福祉構造改革と社会福祉制度と福祉サービスの提供の方法を知る。	講　義	横　山
7	4)	社会福祉供給の仕組みと供給の過程・利用過程を見る。	講　義	横　山
8	4)	福祉サービスの提供過程と利用過程の修正などの福祉サービス提供における運営管理の機能を理解する。	講　義	横　山
9	5)	相談援助における基本的な原則・視点・考え方と方法を考える。	講義･SGD	横　山
10	5)	社会福祉士が利用者本人あるいは家族への援助をおこなう際に地域の働きかけが必要になったときの働きかけ方を考える。	講義･SGD	横　山
11	6)	欧米の福祉政策ースウエーデン、アメリカの高齢者福祉・介護について知る。	講　義	横　山
12	6)	欧米の福祉政策ードイツ、イギリスの高齢者介護と日本の違いを知る。	講　義	横　山
13	6)	東アジア諸国の福祉政策ー韓国、中国、台湾の福祉政策と東アジア福祉モデルの構築を考える。	講義･SGD	横　山
14	7)	社会不安と福祉政策の課題の把握を踏まえた地域福祉の政策と計画の必要性、地域ケアシステムの構築を考える。	講義･SGD	横　山
15	7)	福祉国家レジームを含む包摂型福祉社会の構成を知る。	講　義	横　山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新社会福祉士養成講座4「社会福祉の原理と政策」（一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟）中央法規出版株式会社【978-4-8058-8234-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	貧困に対する支援			授業コード	121665B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（2 年）・スポーツ健康福祉学科（2 年）・臨床心理学部（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P02	AL 科目	
担当者	日田　剛(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	公的扶助分野は、現代社会が生み出す貧困・低所得問題に対処するための一連の制度的な取組を指し、市民生活を守る社会保障・社会福祉制度の最後のセーフティーネットとして位置づけられている。公的扶助の概念と範囲、意義と役割についての理解、「貧困」「低所得」などの問題の理解、公的扶助制度の主要制度である生活保護制度の仕組み、動向、福祉事務所を中心とした実施体制などの理解、相談活動実践事例など、自立支援プログラムの在り方などの理解を通じて、専門家としての知識の修得を図る。						
到達目標（SBOs）	1)「貧困」について、その定義と概念を説明できる。 2)公的扶助の対象となる貧困・低所得とは何なのかなどを説明できる。 3)公的扶助の制度的沿革、わが国の貧困・低所得対策などが説明できる。 4)生活保護制度の仕組み（目的・原理・原則など）、不服審査制度など説明できる。 5)最低生活保障水準の考え方、生活扶助基準の算定方法など説明できる。 6)生活保護の受給人員、世帯の動向、各種扶助別人員数などの説明ができる。 7)低所得者対策としての生活福祉資金制度の内容を説明できる。 8)生活保護運営実施体制と関係機関、団体の役割などについて説明できる。 9)貧困・低所得者に対する相談援助活動（関連専門職・専門機関との連携など）を説明できる。 10)生活保護における自立支援プログラムについて説明ができる。						
実務経験のある教員による教育	生活保護行政にかかわる外部講師を招聘予定						
評価方法	ミニテスト、単位認定試験、授業態度などを総合的に判断して評価。						
準備学習・履修上の注意等	予習・復習を行うこと。 授業中にミニテストを実施する。社会福祉士国家資格試験の過去問を使用して実施する。生活保護は社会情勢との関連があるので、新聞などを読むこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	「貧困」が現代においてどのように語れらているか、また、どのような問題があるのかを理解する。合わせて「貧困」について自らの問題として考える。	講　義	日　田
2	2)	貧困・低所得とは何か、貧困と社会的排除（絶対的貧困・相対的貧困、社会的排除としての貧困、わが国における貧困の研究、貧困・低所得者問題の現代的課題	講　義	日　田
3	3)	公的扶助制度の歴史：海外の歴史、日本の歴史、貧困・低所得者対策の近年の動向	講　義	日　田
4	4)	生活保護法の目的・基本原理・原則、保護の種類と内容および方法、保護施設	講　義	日　田
5	4)	被保護者の権利および義務、不服申立と訴訟、生活保護の財源・予算	講　義	日　田
6	5)	最低生活保障水準の考え方、生活保護基準の考え方	講　義	日　田
7	5)	生活保護基準の実際、最低生活保障水準の実際	講　義	日　田
8	6)	生活保護の動向：被保護人員・世帯数、保護の開始・廃止	講　義	日　田
9	6)	生活保護の動向：医療扶助の動向。介護扶助の動向	講　義	日　田
10	7)	低所得者の概要：生活福祉資金貸付制度	講　義	日　田
11	7)	低所得者の概要：社会手当制度、ホームレス対策、その他の低所得者対策	講　義	日　田
12	8)	生活保護の運営実施体制と関係機関・団体：国・都道府県・市町村の役割、福祉事務所の役割、福祉事務所専門職員の役割	講　義	日　田
13	9)	貧困・低所得者に対する相談援助活動：生活保護制度における相談援助活動	講　義	日　田
14	9)	貧困・低所得者に対する相談援助活動：他機関・他職種との連携・協働	講　義	日　田
15	10)	生活保護における自立支援：自立とは何か	講　義	外部講師

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座４　貧困に対する支援　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	歴史との対話―現代府福祉の源流を探る―（西尾祐吾　塚口伍喜夫）大学教育出版

科目名	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ			授業コード	121666B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P03	AL 科目	
担当者	山﨑　睦男(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択		授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	地域共生社会の実現に向けて、包括的な相談支援を実施し、地域住民等が主体的に地域課題を解決していくよう支援できるソーシャルワーカーを養成するため、本科目では地域福祉と包括的支援体制の考え方について、その理論、方法を体系的に理解するとともに、それらを推進するうえで欠かせない福祉行財政と福祉計画について学ぶ。また、地域福祉と包括的支援体制を推進していくための地域を基盤としたソーシャルワークの展開について理解を深め、具体的な展開方法について修得する。 (DP(4))
到達目標 (SBOs)	1) 地域福祉の基本的な考え方について説明できる。 2) 地域社会の変化と多様化・複雑化した地域生活課題について説明できる。 3) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制について説明できる。 4) 地域福祉ガバナンスと多機関協働について説明できる。
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(山﨑)は、地域福祉の実践現場(社会福祉協議会)での 5 年以上の実務経験に基づき、実践的な内容を取り入れ、「地域福祉と包括的支援体制」の習得を目的とした授業を行う予定。
評価方法	授業後における小レポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度)の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	授業後における小レポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度)の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。
オフィスアワー	授業開始前・後の時間を設定する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	1,ガイダンス(講義の概要と予定) 地域福祉とは何か 2,地域福祉の基本的な考え方 (1)　地域福祉の概念と理論 ①　地域福祉の概念と理論の変遷／新たな展開と理論的な視点について理解する。	講　義	山　崎
2	1)	(2)地域福祉の歴史 ①　欧米の地域福祉の源流の内容について理解する。 ②　我が国の地域福祉の源流の内容について理解する。 ③　戦後から今日に至る地域福祉の歴的変遷の内容について理解する。	講　義	山　崎
3	1)	(3)地域福祉の動向 ①　人口減少・超高齢社会における地域生活課題について把握する。 ②　地域生活課題に対応する地域福祉の新たな動向について理解する。 (4)地域福祉の推進主体 ①　地域福祉の推進主体(組織)とは何か、その役割の実際について理解する。(社会福祉協議会を中心に)	講義･SGD	山　崎
4	1)	(5)地域福祉の主体と福祉教育 ①　人々の直面する地域生活課題の傾向を理解する。 ②　地域福祉の推進主体／地域住民の主体形成と福祉教育について考える。	講　義	山　崎
5	1)2)	3,地域社会の変化と多様化・複雑化した地域生活課題 (1)地域社会の概念と理論 ①　地域社会の概念と地域社会の理論について理解する。	講　義	山　崎
6	1)2)	(2)地域社会の変化 ①　近年の地域社会の変化の諸相を把握する。 ②　地域社会の変化による課題と対応策を考える。	講義･SGD	山　崎
7	1)2)	(3)多様化・複雑化した地域生活課題の現状とニーズ ①　地域社会を多様なシステムの複雑な相互作用から捉え、理解する視点を身につける。 ②　多様化・複雑化する地域生活課題と表出にかかわる状況とニーズについて考える。	講　義	山　崎
8	1)2)	(4)地域福祉と社会的孤立 ①　地域福祉の概念と我が国の政策上の位置づけについて理解する。 ②　社会的孤立とセルフ・ネグレクト、社会的排除の概念について理解する。	講　義	山　崎
9	3)	4.地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制 (1)地域包括ケアシステム ①　地域包括ケアシステムの考え方、確立の経過、展開について理解する。 ②　包括的な相談支援体制について理解する。	講　義	山　崎
10	3)	(2)　生活困窮者自立支援の考え方 ①　生活困窮者自立支援制度の目的と基本理念、概要について理解する。 ②　自立相談支援事業の役割と支援過程について理解する。 ③　生活困窮者自立支援に必要な倫理と基本姿勢を理解する ④　高齢者、生活困窮者以外を対象とする包括的な相談支援体制について理解する。	講　義	山　崎
11	3)	(3)　包括的支援体制とは ①　包括的支援体制に実現に向けての展開と具体的展開方法について理解する。 (4)地域共生社会の構築とは ①　地域共生社会と実現の方向について理解する。	講　義	山　崎
12	3)	(5)　地域共生社会の実現に向けた各種施策 ①　包括的支援体制構築事業と市町村での体制整備について理解する。 ②　包括的支援体制の確立に向けての社会福祉法改正(2020(令和2)年)を理解する。	講　義	山　崎

		③　包括支援体制の確立に向けてのソーシャルワーカーの役割を理解する。		
13	3)4)	5.地域福祉ガバナンスと多機関協働 (1) 地域福祉ガバナンス ①　地域福祉ガバナンスの考え方と他機関協働のマネジメントについて理解する。 ②　地域住民の参加と協働について考える。 ③　地域福祉ガバナンスを進める協議の場の形成と運営、専門職の役割について考える。 (2)多機関協働を促進する仕組み ①　総合相談と包括的な支援体制を支える各種相談機関の連携協働の意義と仕組みについて理解する。	講　義	山　崎
14	3) 4)	(3)多職種連携 ①　多職種連携の目的と多職種連携を促進する要因やコンピテンシーについて理解する。	講　義	山　崎
15	3)4)	(4) 福祉以外の分野との機関協働の実際 ①　さまざまな主体のさまざまな発想と協働で地域福祉を進める目的と意義ついて考える。 ②　福祉以外の分野との協働による開発的実践について理解する。 ③　地方創生の政策と社会的企業について理解する。 【前期講義の振返り】	講　義	山　崎

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟(編集) 「最新・社会福祉士養成講座第 6 巻　地域福祉と包括的支援体制」中央法規出版(978-4-8058-8236-8　)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。必要に応じて参考資料を提供する。

科目名	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ			授業コード	121667B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P01	AL 科目	
担当者	山﨑　睦男（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	地域共生社会の実現に向けて、包括的な相談支援を実施し、地域住民等が主体的に地域課題を解決していくよう支援できるソーシャルワーカーを養成するため、本科目では地域福祉と包括的支援体制の考え方について、その理論、方法を体系的に理解するとともに、それらを推進するうえで欠かせない福祉行財政と福祉計画について学ぶ。また、地域福祉と包括的支援体制を推進していくための地域を基盤としたソーシャルワークの展開について理解を深め、具体的な展開方法について修得する。 (DP(4))						
到達目標（SBOs）	1) 地域を基盤としたソーシャルワークの展開について説明できる。 2) 災害時における総合的かつ包括的な支援体制について説明できる。 3) 福祉計画の意義と種類、策定と運用について説明できる。 4) 国・都道府県・市町村の役割、社行政の組織及び専門職の役割について説明できる。 5) 福祉における財源について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（山﨑）は、地域福祉の実践現場（社会福祉協議会）での 5 年以上の実務経験に基づき、実践的な視点から「地域福祉と包括的支援体制」の習得を目的とした授業を行う予定。						
評価方法	授業後における小レポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学習への取り組み姿勢（レポートの提出状況、授業態度）の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1回の授業ごとに、4 時間の予習、復習の学習を行うこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	授業開始前・後の時間を設定する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	6,地域を基盤としたソーシャルワークの展開 (1)地域を基盤としたソーシャルワークの方法 ① 地域を基盤としたソーシャルワークの概念、求められてきた背景について理解する。 ② 生活困窮者自立支援とコミュニティソーシャルワークについて理解する。 ③ 地域共生社会の実現に向けたアプローチについて考える。	講　義	山　崎
2	1)	(2)住民の主体形成に向けたアプローチ ① 地域福祉における住民の主体形成の意義と方法について理解する。 ② 住民の主体形成を援助するソーシャルワークの視点と方法を理解する ③ 社会的包摂（地域共生社会）形成に向けた福祉学習について理解する	講　義	山　崎
3	1)	(3)具体的な展開 ① 地域を基盤としたソーシャルワーク展開の具体を理解する。 ② 事例の展開をとおして、五つのポイントを知る。	講義･SGD	山　崎
4	1)	③ 住民の主体性を尊重し、育む多職種連携について考える。	講義･SGD	山　崎
1	1)2)	7,災害時における総合的かつ包括的な支援体制 (1)非常時や災害時における法制度 ① 災害対策基本法、災害救助法について理解する。	講　義	山　崎
6	1)2)	② 特定非常災害特別措置法、災害弔慰金の支給等に関する法律について理解する。 ③ 被災者生活再建支援法、その他の支援の仕組みについて理解する。	講　義	山　崎
7	1)2)	(2)非常時や災害時における総合的かつ包括的な支援 ① 災害と被災者が抱える多様なニーズについて考える。 ② 他職種との連携による包括的な支援について考える。	講　義	山　崎
8	1)2)	③ 災害に備えた平時からの取組みの重要性について理解する。	講　義	山　崎
9	3)	8,福祉計画の意義と種類、策定と運用 (1)福祉計画の定義、目的、機能と歴史的展開 ① 福祉計画の定義、歴史的展開について理解し、福祉計画の基本的視点を知る。 ② 我が国の福祉制度の展開を理解し、福祉計画の種類と類型、果たす機能について知る。	講　義	山　崎
10	3)	(2)市町村地域福祉計画・都道府県地域福祉支援計画の内容 ① 地域福祉計画の歴史的展開について理解する。 ② 社会福祉法改正と市町村地域福祉計画・都道府県地域福祉支援計画について理解する。	講　義	山　崎
11	3)	(3)福祉計画の策定過程と方法 ① 福祉計画の主体、計画の過程モデルについて理解する。 ② 福祉計画の過程と特徴、問題の分析と合意形成過程について理解する。 ③ 福祉計画の過程における方法・技術、留意点について理解する。	講　義	山　崎
12	3)	(4)福祉計画におけるニーズ把握の方法・技術 ① ニーズの概念、類型について理解する。	講　義	山　崎

		② ニーズ把握の方法・技術、留意点について理解する。 (5)福祉計画における評価 ① 福祉計画における評価の方法・技術、実際、留意点について理解する。		
13	4)	9,福祉行財政システム (1)国の役割 ① 行政の骨格、国の福祉行政体制とその役割について理解する。 ② 法定受託事務と自治事務について理解する。 (2)都道府県の役割 ① 都道府県の福祉行政体制と組織、役割について理解する。 (3)市町村の役割 ① 市町村の福祉行政体制と組織、役割について理解理解する理解する。 (4)国と地方の関係 ① 中央集権から地方自治への流れを理解する。 ② 地方分権の意義と改革の流れを把握し、地方創生について理解する。	講 義	山 崎
14	4)	(5)福祉行政の組織および専門職の役割 ① 社会福祉の実施体制、社会福祉の専門機関について理解する。 ② 社会福祉の専門職について理解する。	講 義	山 崎
15	5)	(6)福祉における財源 ① 国と地方の財源について理解する。 ② 保険料財源について理解する。 ③ 民間の財源について理解する。 【後期講義の振返り】	講 義	山 崎

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟(編集) 「最新・社会福祉士養成講座第 6 巻 地域福祉と包括的支援体制」中央法規出版(978-4-8058-8236-8)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。必要に応じて参考資料を提供する。

科目名	社会保障Ⅰ			授業コード	121493B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P04	AL 科目	○
担当者	松原　浩一郎(臨床福祉学科)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・ 一般目標(GIO)	この科目は、社会福祉士国家試験の指定科目である。厚生労働省から以下 6 つのねらいが提示されている。 ①社会保障の概念や対象及びその理念について、社会保障制度の展開過程も含めて理解する。 ②現代社会における社会保障制度の役割と意義、取り組むべき課題について理解する。 ③社会保障制度の財政について理解する。 ④公的保険制度と民間保険制度の関係について理解する。 ⑤社会保障制度の体系と概要について理解する。 ⑥諸外国における社会保障制度の概要について理解する。 以上 6 つのねらいを受けて、この科目では、障害および障害者の特性とその家族を取りまく社会環境を踏まえた福祉実践力(DP(3))の涵養をはかることを目標にする。さらに講義の中で SGD を実施して、コミュニケーション能力(DP(4))の向上をはかる。くわえて、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するため、他の科目も含めて体系的・系統的に学ぶ(CP(5))ことも目標とする。
到達目標 (SBOs)	1)現代社会における社会保障制度の現状(少子高齢化と社会保障制度の関係を含む)を理解する～人口動態、経済環境、労働環境の変化から現状を説明することができる。 2)社会保障の概念や対象及びその理念を理解する～社会保障の概念とその範囲および役割と意義、理念と対象およびその展開を述べることができる。 3)社会保障と財政 を理解する～社会保障の財源 を一般会計や地方経費などから述べることができる。また、社会保障給付費の内訳と動向を説明できる。さらに国民負担率とは何か説明して、それが経済に与える影響について自身意見も含めて述べることができる。について述べることができる。 4)社会保険と社会扶助の関係を理解する～社会保険の概念と範囲及び社会扶助の概念と範囲を理解して、その相違を明確に説明することができる。 5)公的保険制度と民間保険制度の関係を理解する～それぞれの特徴を把握して、その課題を明確にして、相違及び補完性を述べることができる。 6)社会保障制度の体系を把握する～1医療保険制度,2介護保険制度,3年金保険制度,4労災保険制度と雇用保険制度,5生活保護制度,6社会手当制度,7社会福祉制度それぞれの概要を学び、それぞれの目的と対象および特徴をノートにまとめて、説明することができる。 7)諸外国における社会保障制度の理解～諸外国の社会保障制度を、わが国の制度と比較して、各国の特徴を説明することができる。
実務経験のある 教員による教育	特になし
評価方法	授業中の小テストにより形成的評価(20%)を行う。(4 点満点を 5 回) 毎回の学習態度(態度・提出物等)を総合的に勘案し、学期末の単位認定試験と共に、総括的評価(80%)を行う。
準備学習・ 履修上の注意等	予習として、シラバスを閲覧し、テキストの学修範囲を事前に読み込むこと。加えて、疑問点などをまとめておくこと。これにおおよそ 60 分から 90 分を要する。 復習としては、自身が記述したノートを再度読み、まとめを行うこと。自身の習熟度を把握すること。不明な点などは、オフィスアワーを利用して解決すること。これらの学修に 90 分程を要する。 SGD では、間違ってもよいので、自分の考えを述べること。 社会保障制度は、社会情勢と密接に関連するため、新聞・時事ニュース等を閲読することを強く求める。
オフィスアワー	月曜日 2 講目、研究室。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	現代社会と社会保障を理解する。人口動態・経済環境・労働環境の変化から社会保障を概観する。	講義,SGD	松　原
2	2)	社会保障の役割と意義を理解する。	講　義	松　原
3	2)	社会保障の対象を理解する。	講　義	松　原
4	3)	社会保障の財政を理解する。	講　義	松　原
5	3)	国民負担率について理解する。	講義・SGD	松　原
6	4)	社会保険・社会扶助および民間保険の理解～保険と扶助の考え方を学ぶ。	講　義	松　原
7	5)	社会保険と民間保険の現状と相違を理解する。	講　義	松　原
8	6)	医療保険制度の概要を学ぶ～日本の医療保険制度の特徴と医療に関する助成制度を理解する。	講　義	松　原
9	6)	介護保険制度の概要を学ぶ。	講義,SGD	松　原
10	6)	年金制度の財政及び近年の動向を理解する。	講　義	松　原
11	6)	雇用保険制度を理解する。	講　義	松　原
12	6)	生活困窮者自立支援法の特徴と対象および現状を学ぶ。	講義,SGD	松　原
13	6)	社会保障制度における社会福祉制度(狭義)の概要を学ぶ。	講　義	松　原
14	7)	アメリカ・中国・韓国の社会保障を学ぶ。	講義・SGD	松　原

15	7)	社会保障の国際化について学ぶ。	講　義	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座 7　社会保障（日本ソーシャルワーク学校連盟編集）中央法規出版　ISBN978-4-8058-8237-5
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	社会保障Ⅱ			授業コード	121494B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P02	AL 科目	○
担当者	松原　浩一郎(臨床福祉学科)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・ 一般目標(GIO)	この科目は、社会福祉士国家試験の指定科目である。厚生労働省から以下 6 つのねらいが提示されている。 ①社会保障の概念や対象及びその理念について、社会保障制度の展開過程も含めて理解する。 ②現代社会における社会保障制度の役割と意義、取り組むべき課題について理解する。 ③社会保障制度の財政について理解する。 ④公的保険制度と民間保険制度の関係について理解する。 ⑤社会保障制度の体系と概要について理解する。 ⑥諸外国における社会保障制度の概要について理解する。 以上 6 つのねらいを受けて、この科目では、障害および障害者の特性とその家族を取りまく社会環境を踏まえた福祉実践力(DP(3))の涵養をはかることを目標にする。さらに講義の中で SGD を実施して、コミュニケーション能力(DP(4))の向上をはかる。くわえて、社会福祉士国家試験の受験資格を取得するため、他の科目も含めて体系的・系統的に学ぶ(CP(5))ことも目標とする。
到達目標 (SBOs)	1)現代社会における社会保障制度の現状(少子高齢化と社会保障制度の関係を含む)を理解する～人口動態、経済環境、労働環境の変化から現状を説明することができる。 2)社会保障の概念や対象及びその理念を理解する～社会保障の概念とその範囲および役割と意義、理念と対象およびその展開を述べることができる。 3)社会保障と財政 を理解する～社会保障の財源 を一般会計や地方経費などから述べることができる。また、社会保障給付費の内訳と動向を説明できる。さらに国民負担率とは何か説明して、それが経済に与える影響について自身意見も含めて述べることができる。について述べることができる。 4)社会保険と社会扶助の関係を理解する～社会保険の概念と範囲及び社会扶助の概念と範囲を理解して、その相違を明確に説明することができる。 5)公的保険制度と民間保険制度の関係を理解する～それぞれの特徴を把握して、その課題を明確にして、相違及び補完性を述べることができる。 6)社会保障制度の体系を把握する～1医療保険制度,2介護保険制度,3年金保険制度,4労災保険制度と雇用保険制度,5生活保護制度,6社会手当制度,7社会福祉制度それぞれの概要を学び、それぞれの目的と対象および特徴をノートにまとめて、説明することができる。 7)諸外国における社会保障制度の理解～諸外国の社会保障制度を、わが国の制度と比較して、各国の特徴を説明することができる。
実務経験のある 教員による教育	特になし
評価方法	授業中の小テストにより形成的評価(20%)を行う。(4 点満点を 5 回) 毎回の学習態度(態度・提出物等)を総合的に勘案し、学期末の単位認定試験と共に、総括的評価(80%)を行う。
準備学習・ 履修上の注意等	予習として、シラバスを閲覧し、テキストの学修範囲を事前に読み込むこと。加えて、疑問点などをまとめておくこと。これにおおよそ 60 分から 90 分を要する。 復習としては、自身が記述したノートを再度読み、まとめを行うこと。自身の習熟度を把握すること。不明な点などは、オフィスアワーを利用して解決すること。これらの学修に 90 分程を要する。 SGD では、間違ってもよいので、自分の考えを述べること。 社会保障制度は、社会情勢と密接に関連するため、新聞・時事ニュース等を閲読することを強く求める。
オフィスアワー	月曜日 2 講目、研究室。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	2)	社会保障の概念と範囲を理解する。	講　義	松　原
2	2)	社会保障の理念を理解する。	講義・SGD	松　原
3	2)	社会保障制度の展開を理解する。	講　義	松　原
4	3)	社会保障給付費の内訳と動向を理解する。	講　義	松　原
5	3)	社会保障と経済の関係を理解する。	講義・SGD	松　原
6	4)	社会保険と社会扶助の特徴と相違を理解する。	講義・SGD	松　原
7	6)	医療保険制度の体系と類型及びその内容と財源を理解する。	講　義	松　原
8	6)	介護保険制度の歴史・沿革を学ぶ。	講　義	松　原
9	6)	年金制度の歴史と沿革、その負担と給付を理解する。	講義・SGD	松　原
10	6)	労働保険制度の概要を理解して、労災保険を学ぶ。	講　義	松　原
11	6)	社会保障に含まれる生活保護制度を学ぶ。	講　義	松　原
12	6)	社会手当制度の概要を学ぶ。	講　義	松　原
13	6)	社会保障に含まれる社会福祉制度(狭義)を学ぶ。	講　義	松　原
14	7)	スウェーデンとドイツとフランスとイギリスの社会保障制度を学ぶ。	講　義	松　原

15	7)	社会保障の国際比較を行う。	講　義	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座 7　社会保障（日本ソーシャルワーク学校連盟編集）中央法規出版　ISBN978-4-8058-8237-5
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ			授業コード	121668B101	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻・スポーツ健康福祉学科			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P05	AL科目	○
担当者	兒崎　友美（非常勤講師）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・一般目標(GIO)	今般の新カリキュラムの改正により、社会福祉士と精神保健福祉士の共通科目が拡充され、「相談援助」の名称が「ソーシャルワーク」に変更された。国による社会福祉・社会保障施策に注目すると、その潮流は、「地域共生社会の実現」「我が事・丸ごと」「制度横断的」「包括的な相談支援体制の構築」「住民主体の地域課題解決体制の構築」等をキーワードとして確認できる。このような流れにおいて、地域共生社会の実現を推進する観点からソーシャルワークの機能や社会福祉士や精神保健福祉士といったソーシャルワーク専門職への社会的期待が高まっていることが窺える。 両資格に共通するソーシャルワークの実践基盤となる人と環境の交互作用に関する理論やソーシャルワークの一連のプロセス等について、深く学ぶことを目的とする。（DP-2、3、4）
到達目標（SBOs）	1）システム理論の成り立ちやソーシャルワーク分野におけるシステム理論について説明できる。 2）生態学理論やバイオ・サイコ・ソーシャルモデル、ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて説明できる。 3）ケース発見やエンゲージメントにおけるソーシャルワーカーの役割について説明できる。 4）アセスメントの意義や目的について説明できる。 5）アセスメントの方法や留意点を説明できる。 6）プランニングの意義と目的やプランニングのプロセスについて説明できる。 7）プランニングの方法や留意点を説明できる。 8）支援の実施やモニタリングを説明できる。 9）効果測定について説明できる。 10）支援の終結や支援の結果評価について説明できる。 11）アフターケアについて説明できる。 12）ソーシャルワークの実践モデルとアプローチの考え方について説明できる。 13）治療モデルやストレングスモデル、生活モデルについて説明できる。 14）心理社会的アプローチや機能的アプローチ、問題解決アプローチについて説明できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当社は、福祉現場である特別養護老人ホームに3年、地域包括支援センターに13年という期間、社会福祉士として実務経験を担ってきた。このような実務経験に基づき、実践においてソーシャルワーク理論や援助技術をどのように用いるのか事例を使いながらより具体的な理解を促す。
評価方法	定期試験を80%、及び出席時に毎回提出するレポート及び授業中随時行う小テストを20%とし、それらを考慮して行う。
準備学習・履修上の注意等	事前に必ずテキストを読んでくること。 授業前後に関係する項目のトピックを予習する。方法は　図書館のジャーナル、福祉新聞、一般の全国紙などを用いる。一コマにつき4時間程度の予習復習をすること。 プリントを配布するためファイル等を準備し、しっかりと管理すること。
オフィスアワー	授業開始前後1時間

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	【ソーシャルワークの理論と方法の講義オリエンテーション】	講義・SGD	兒　崎
2	1）	【人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク】 システム理論の成り立ちやソーシャルワーク分野におけるシステム理論を学ぶ。	講　義	兒　崎
3	2）	【人と環境の交互作用に関する理論とソーシャルワーク②】 生態学理論やバイオ・サイコ・ソーシャルモデル、ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて学ぶ。	講　義	兒　崎
4	4）	【ソーシャルワークの過程/ケース発見とエンゲージメント】 ケース発見やエンゲージメントにおけるソーシャルワーカーの役割について学ぶ。	講　義	兒　崎
5	5）	【ソーシャルワークの過程/アセスメント】 アセスメントの意義や目的について学ぶ。	講　義	兒　崎
6	6）	【ソーシャルワークの展開/アセスメント②】 アセスメントの方法や留意点を学ぶ。	講　義	兒　崎
7	7）	【ソーシャルワークの過程/プランニング①】 プランニングの意義と目的やプランニングのプロセスを学ぶ。	講　義	兒　崎
8	8）	【ソーシャルワークの過程/プランニング②】 プランニングの方法や留意点を学ぶ。	講　義	兒　崎
9	9）	【ソーシャルワークの過程/支援実施とモニタリング】 支援の実施やモニタリングを学ぶ。	講　義	兒　崎
10	10）	【ソーシャルワークの過程/支援の実施とモニタリング②】 効果測定について学ぶ。	講　義	兒　崎
11	11）	【ソーシャルワークの過程/支援の終結と結果評価、アフターケア①】 支援の終結や支援の結果評価について説明学ぶ。	講　義	兒　崎
12	12）	【ソーシャルワークの過程/支援の終結と結果評価、アフターケア②】 アフターケアについて学ぶ。	講　義	兒　崎
13	13）	【ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ①】 ソーシャルワークの実践モデルとアプローチの考え方について学ぶ。	講　義	兒　崎
14	14）	【ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ②】 治療モデルやストレングスモデル、生活モデルについて学ぶ。	講　義	兒　崎
15	14）	【ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ③】 心理社会的アプローチや機能的アプローチ、問題解決アプローチを学ぶ。	講　義	兒　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	12 ソーシャルワークの理論と方法〔共通科目〕（一般社団法人　日本ソーシャルワーク教育学校連盟　編集）中央法規【978-4-8058-8242-9】

参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ			授業コード	121669B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻・スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P03	AL 科目	○
担当者	兒崎　友美（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・一般目標(GIO)	今般の新カリキュラムの改正により、社会福祉士と精神保健福祉士の共通科目が拡充され、「相談援助」の名称が「ソーシャルワーク」に変更された。国による社会福祉・社会保障施策に注目すると、その潮流は、「地域共生社会の実現」「我が事・丸ごと」「制度横断的」「包括的な相談支援体制の構築」「住民主体の地域課題解決体制の構築」等をキーワードとして確認できる。このような流れにおいて、地域共生社会の実現を推進する観点からソーシャルワークの機能や社会福祉士や精神保健福祉士といったソーシャルワーク専門職への社会的期待が高まっていることが窺える。 両資格に共通するソーシャルワークの実践基盤となる人と環境の交互作用に関する理論やソーシャルワークの一連のプロセス等について、深く学ぶことを目的とする。(DP-2、3、4)
到達目標（SBOs）	1)ソーシャルワークの実践モデルとアプローチを説明できる。 2)ソーシャルワークの面接の意義と目的を説明できる。 3)ソーシャルワーク面接の方法と実際を説明できる。 4)ソーシャルワークの記録の意義と目的を説明できる。 5)ソーシャルワークの記録内容と記録のフォーマットを説明できる。 6)ケアマネジメントの原則や意義、方法を説明できる。 7)グループワークの意義や目的を説明できる。 8)グループワークの展開過程やグループワークとセルフヘルプグループを説明できる。 9)コミュティワークの意義や目的、展開について説明できる。 10)コミュニティワークの理論的系譜を説明できる。 11)ソーシャルアドミニストレーションの概念や意義、組織介入・組織改善の実践モデル、財政の確保を説明できる。 12)ソーシャルアクションの概念とその意義やコミュニティ・オーガナイジングを説明できる。 13)スーパービジョンの意義、目的、方法を説明できる。 14)コンサルテーションの意義、目的、方法を説明できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、福祉現場である特別養護老人ホームに 3 年、地域包括支援センターに 13 年という期間、社会福祉士として実務経験を担ってきた。このような実務経験に基づき、事例を通して実践に近い面接場面を設け、さらにアセスメントや記録方法等ソーシャルワークに必要な具体的な技術の習得を目的とした授業を行う。
評価方法	定期試験を 80%、及び出席時に毎回提出するレポート及び授業中随時行うミニテストを 20%とし、これらを考慮して行う。
準備学習・履修上の注意等	学生は授業前後に 4 時間の予習復習時間をもつこと 授業前に必ずテキストを読んでくること プリントを配布するためファイル等を準備し、しっかりと管理すること。
オフィスアワー	授業前後 1 時間

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【ソーシャルワークの理論と方法　講義のオリエンテーション、ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ①】 行動変容アプローチ、認知アプローチ、危機介入アプローチを学ぶ。	講義・SGD	兒　崎
2	2)	【ソーシャルワークの実践モデルとアプローチ②】 エンパワメントアプローチ、ナラティブアプローチ、解決志向アプローチ、さまざまなアプローチを学ぶ。	講　義	兒　崎
3	3)	【ソーシャルワークの面接①】 面接の意義と目的を学ぶ。	講　義	兒　崎
4	4)	【ソーシャルワークの面接②】 ソーシャルワーク面接の方法と実際を学ぶ。	講　義	兒　崎
5	5)	【ソーシャルワークの記録①】 ソーシャルワークの記録の意義と目的を学ぶ。	講　義	兒　崎
6	6)	【ソーシャルワークの記録②】 ソーシャルワークの記録内容と記録のフォーマットを学ぶ。	講　義	兒　崎
7	7)	【ケアマネジメント】 ケアマネジメントの原則や意義、方法を学ぶ。	講　義	兒　崎
8	8)	【グループを活用した支援①】 グループワークの意義や目的を学ぶ。	講　義	兒　崎
9	9)	【グループを活用した支援②】 グループワークの展開過程やグループワークとセルフヘルプグループを学ぶ。	講　義	兒　崎
10	10)	【コミュニティワーク①】 コミュティワークの意義や目的、展開について学ぶ。	講　義	兒　崎
11	11)	【コミュニティワーク②】 コミュニティワークの理論的系譜を学ぶ。	講　義	兒　崎
12	12)	【ソーシャルアドミニストレーション】 ソーシャルアドミニストレーションの概念や意義、組織介入・組織改善の実践モデル、財政の確保を学ぶ。	講　義	兒　崎
13	13)	【ソーシャルアクション】 ソーシャルアクションの概念とその意義やコミュニティ・オーガナイジングを学ぶ。	講　義	兒　崎
14	14)	【スーパービジョンとコンサルテーション①】 スーパービジョンの意義、目的、方法を学ぶ。	講　義	兒　崎
15	14)	【スーパービジョンとコンサルテーション②】 コンサルテーションの意義、目的、方法を学ぶ。	講　義	兒　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	12 ソーシャルワークの理論と方法 〔共通科目〕（一般社団法人　日本ソーシャルワーク教育学校連盟　編集）中央法規 【978-4-8058-8242-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	権利擁護を支える法制度			授業コード	121672B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(2 年)・臨床心理学部（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P04	AL 科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	「権利」とは何か、その根源的な意味を問い直し、憲法、民法、行政法の基本的な知識を習得し、相談援助を展開する上で、想定される法律問題に対応ができる。また、具体的に成年後見制度や関連制度の内容を理解し、誰のための何の権利擁護を実践しなければならいのかが明らかにできる。この科目での学習を通して社会福祉士として果たすべき使命と役割を理解し、鋭い人権感覚を養うことができる。
到達目標（SBOs）	1)憲法、民法、行政法が生活にどのように関わっているか説明できる。 2)成年後見制度の基本的な仕組みや申立ての流れを理解し、その特性、最近の動向を把握できる。 3)日常生活自立支援事業の概要を理解し、成年後見制度と関連付けて把握できる。 4)成年後見利用支援事業の概要を理解し、問題点を指摘できる。 5)利用者の権利擁護を図るために、専門機関、専門職がどのように連携しているのか説明できる。 6)権利擁護にかかわる専門職の役割と社会福祉士の立ち位置を確認できる。 7)判断能力の不十分な高齢者、障害者を支援する社会福祉士の活動の実際を理解し、その重要性を把握できる。 8)事例を通じて権利擁護の実践について具体的にイメージすることができる。
実務経験のある教員による教育	実務経験（成年後見人等 10 年）のある担当教員（日田）による実践に即した内容の講義である。
評価方法	科目単位認定試験および授業後に提出させるレポート課題により評価。
準備学習・履修上の注意等	講議時には教科書を使用するため必ず持ってくること。1 コマ当たり 4 時間を目安に予習・復習をを行うこと。その他、毎授業後にレポートを提出すること。
オフィスアワー	後日連絡

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【相談援助の活動と法①】 「権利」とは、「権利擁護」とは何かを考える。その上で権利擁護に向けた相談援助の活動において想定される法律問題を列挙できる。	講　義	日　田
2	1)	【相談援助の活動と法②】 社会福祉士として権利擁護の役割を担うための法制度はどのようなものがあるのか理解し、説明できる。	講　義	日　田
3	2)	【成年後見制度①】 成年後見制度の基本的な仕組みや申立ての流れを学習することによって、社会福祉士が成年後見制度の担い手として、法律専門職とともに権利擁護の役割を果たす意味は何かを説明できる。	講　義	日　田
4	2)	【成年後見制度②】 最近の動向を踏まえ、後見事務のあり方など制度の課題を列挙できる。	講　義	日　田
5	3)	【日常生活自立支援事業①】 日常生活自立支援事業が成年後見制度と車の両輪と位置づけられるのは何故なのかを説明できる。	講　義	日　田
6	3)	【日常生活自立支援事業②】 成年後見制度との相違点や特徴を列挙でき、この両者は相互に補完し合う形で機能を果たしていることを説明できる。	講　義	日　田
7	4)	【成年後見制度利用支援事業①】 経済的理由で費用や報酬の支払いができない人は、成年後見制度を利用できないといった事態に陥るため、市長村が行う成年後見制度の利用を支援する事業を創設したがその変遷を説明できる。	講　義	日　田
8	4)	【成年後見制度利用支援事業②】 福祉行政が経済的理由で費用や報酬の支払いができない人に対してどのように支援していくかを説明できる。	講　義	日　田
9	5)	【権利擁護にかかわる組織・団体①】 成年後見制度の根幹である家庭裁判所の役割を列挙できる。	講　義	日　田
10	5)	【権利擁護にかかわる組織・団体②】 制度を支える法務局、市長村、社会福祉協議会、児童相談所の役割を列挙でき、社会福祉士の役割と業務内容を説明できる。	講　義	日　田
11	6)	【権利擁護にかかわる専門職の役割①】 成年後見制度を含めた権利擁護制度にかかわる弁護士、司法書士、公証人、医師の役割を説明できる。	講　義	日　田
12	6)	【権利擁護にかかわる専門職の役割②】 社会福祉の活動の実際を理解し、第三者であるいずれの専門職においても鋭い人権感覚が必要であることが説明できる。	講　義	日　田
13	7)	【成年後見活動の実際①】 認知症を有する高齢者の虐待事例や重度知的障がい者の虐待事例から成年後見活動の実際を理解し、支援の留意点を説明できる。	講　義	外部講師
14	7)	【成年後見活動の実際②】 市長村長申立ての事例を理解することによって、より明確な成年後見人等の役割と市長村の役割を説明できる。	講　義	外部講師
15	1)2)5)6)8)	【権利擁護活動の実際】 ソーシャルワーク実践は、児童から高齢者、障がい者、ホームレスの人などを対象にした幅の広い支援が必要であり、そのためには医療や福祉の知識だけでなく、総合的な知識が必要なことを、事例を通して理解し、社会福祉士という専門職の価値と原則の具体化とはどういうことなのかを説明できる。	講　義	日　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座　精神保健福祉士養成講座９　権利擁護を支える法制度　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	福祉サービスの組織と経営			授業コード	121502B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P02	AL 科目	○
担当者	山﨑　睦男（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	新たな時代における福祉サービスの提供組織とその新たな経営モデルの必要性が叫ばれる中で、社会福祉士は、従来からの相談援助を中心とした職務から、幅広く福祉サービス全体の運営管理にかかわっていくことが期待される。そのため、福祉サービスの組織と経営のあり方を理解し、新たな社会福祉実践の視点の獲得と関連する知識・技術を修得する。(DP(2)(3))						
到達目標（SBOs）	1)福祉サービスにおける組織と経営について説明できる。 2)福祉サービスにかかわる組織や団体について説明できる。 3)福祉サービスの組織と経営の基礎理論について説明できる。 4)福祉サービスの管理運営の方法―サービス管理について説明できる。 5)福祉サービスの管理運営の方法―人事管理と労務管理について説明できる。 6)福祉サービスの管理運営の方法―会計管理と財務管理について説明できる。 7)福祉サービスの管理運営の方法―情報管理について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（山﨑）は、社会福祉法人の経営やサービス現場への支援（社会福祉協議会）での 5 年以上の実務経験に基づき、実践的な視点から「福祉サービスの組織と経営」にかかわる知識と方法の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	授業後におけるレポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学習への取り組み姿勢（レポートの提出状況、授業態度）の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1 回の授業ごとに、4 時間の予習、復習の学習を行うこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	授業開始前・後の時間に設定する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	1,ガイダンス（講義の概要と予定） 福祉サービスの組織と経営とは 2,福祉サービスにおける組織と経営（経営主体） ①福祉サービスにおける組織と経営を知る。	講義・SGD	山　崎
2	1)2)	②社会福祉に関連する法人を理解する。	講　義	山　崎
3	1)2)	③社会福祉法人、特定非営利活動法人の役割や現状を考える。	講　義	山　崎
4	1)2)	④医療法人、営利法人、市民団体、協同組合、自治会の役割を知る。	講　義	山　崎
5	3)	3,組織と経営の基礎理論 ①経営戦略の策定プロセス、事業計画の策定から実行、評価を見る。	講　義	山　崎
6	3)	②組織と管理運営の基礎理論を理解する。	講　義	山　崎
7	3)	③集団の力学（グループダイナミックス）に関する基礎理論、リーダーシップに関する基礎理論を知る。	講義・SGD	山　崎
8	4)	4,サービス管理 ①サービスマネジメント・チームマネジメントの基礎的事項を知る。	講　義	山　崎
9	4)	②サービスの質の評価の考え方と実際を知る。	講　義	山　崎
10	4)	③苦情対応とリスクマネジメントの方法を考える。	講　義	山　崎
11	4)	④今後の福祉サービスのあり方を考える。	講義・SGD	山　崎
12	5)	5,人事管理と労務管理 ①福祉サービスの人事労務管理はどうあるべきか、そのあり方と手法を知る。	講　義	山　崎
13	5)	②人材育成をどのように進めていくべきか、そのあり方と手法を知る。	講義・SGD	山　崎
14	6)	6,会計管理と財務管理 ①社会福祉法人の財務管理の考え方と財務諸表を見る。	講　義	山　崎
15	7)	7,情報管理と戦略的広報 ①事業経営における情報の活用、利用者への情報開示、個人情報の保護、サービス評価などを理解する。	講　義	山　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・社会福祉士養成講座 11「福祉サービスの組織と経営」第 5 版（社会福祉士養成講座編集委員会）中央法規出版株式会社【9 78-4-8058-5431-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。必要に応じて参考資料を提供する。

科目名	ソーシャルワーク演習Ⅰ			授業コード	121676A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P06	AL科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）、日田　剛（福・福）、西田　美香（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ソーシャルワークの知識と技術に係る他の科目との関連性も視野に入れつつ、社会福祉士・精神保健福祉士に求められるソーシャルワークの知識と技術について、実践的に習得するDP(3)。 専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養する。 ソーシャルワーク演習Ⅰでは、基本的な援助者としてのあり方を問い、価値観の相違や自己理解、他者理解を通して自己覚知を行うとともに、基本的な面接技術・コミュニケーション技法を習得するDP(4)。 授業は、個別指導ならびに集団指導を通して、具体的な援助場面を想定した実技指導（ロールプレイ等）を中心とする演習形態で行うCP2(11)。						
到達目標（SBOs）	1）自己覚知を行い、自身の援助者としてのあり方が説明できる。 2）基本的なコミュニケーション技術を習得する。 3）基本的な面接技術を習得する。 4）フィールドワークを通して面接体験を試みる。 ＊木城町連携推進事業により実践場面で体験する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑・日田）は、いずれも相談援助の実践現場（医療や福祉）5年以上の経験に基づき、相談援助における基本的面接技術を修得することを目的として授業を行う。						
評価方法	授業中における演習実施中の態度50%、レポート課題などを50%とし、統合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉士・精神保健福祉士資格取得予定者は履修すること 履修を可能とする関連科目の履修条件が設定されているため、該当科目を確認すること 演習授業では、自ら積極的に発言・行動し、メンバーの一人としての責任を自覚した行動をすること。 授業前後に　関係する項目のトピックを予習する。方法は　図書館のジャーナル、福祉新聞、一般の全国紙などを用いる。一コマにつき4時間程度の予習復習をすること。						
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに准する。講義前後の可能な時間(非常勤講師)						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション「演習」のねらいと進め方について】 演習メンバーのグルーピングを行い演習のねらいと進め方を理解する。	演　習	全　員
2	1)2)	ソーシャルワークに求められる基本的知識と技術について理解する。	演　習	全　員
3	1)2)	自己覚知①　自己紹介・他者紹介を通して自己観察を行い、自分を理解する。	演　習	全　員
4	1)2)	自己覚知②　ライフストーリーを振り返り、他者の存在との関係から自分理解を深める。	演　習	全　員
5	1)2)	自己覚知③　他者との価値観の違いを学び、、自身の価値観と専門職としての価値観の置き方を理解する。	演　習	全　員
6	1)2)	コミュニケーション技法① コミュニケーションの基本形を体験的に理解する。（言語的・非言語的）	演　習	全　員
7	1)2)	コミュニケーション技法②　　基本的応答技法を理解する。	演　習	全　員
8	1)2)	コミュニケーション技法③　面接における傾聴・共感の意味と方法を理解する。	演　習	全　員
9	1)2)3)	面接技術①　相談援助における面接の目的と特性を理解する。	演　習	全　員
10	1)2)3)	面接技術②　基本的な面接の展開を理解する。	演　習	全　員
11	1)2)3)	面接技術③　具体的な面接場面を想定し、模擬面接を試みる。	演　習	全　員
12	4)	具体的場面による実践① フィールドワークを通して対人援助コミュニケーション技法を試みる。	演　習	全　員
13	4)	具体的場面による実践② フィールドワークを通して面接の展開を試みる。	演　習	全　員
14	4)	具体的場面による実践③ フィールドワークを通して対人援助の技法を習得する。	演　習	全　員
15	1)2)3)4)	【授業のまとめと振り返り】 基本的面接技術の習得状況を評価し、前期演習を振り返る。	演　習	全　員

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	ソーシャルワーク演習Ⅱ			授業コード	121677A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P05	AL 科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）、日田　剛（福・福））	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ソーシャルワークの知識と技術に係る他の科目との関連性も視野に入れつつ、社会福祉士・精神保健福祉士に求められるソーシャルワークの知識と技術について、実践的に習得する DP(3)。 専門援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養する。 ソーシャルワーク演習Ⅱでは、具体的な相談援助場面及び相談援助過程を想定した実技指導（ロールプレイ）を中心とする演習形態により行う。CP2(11) ＊木城町との連携推進事業に伴う実践も行う DP(1)(2)(3)。 また、ソーシャルワーク実習指導Ⅰと連動させながら、実習準備に向けて必要な知識・技術を習得する。						
到達目標（SBOs）	1）ソーシャルワークに係る基本姿勢・基本原則について説明できる。 2）基本的なソーシャルワークの展開プロセスが説明でき、体験的に理解する。 3）総合的かつ包括的な援助及び地域福祉の基盤整備と開発に係る具体的な相談援助について説明でき、体験的に理解する。 4）ソーシャルワーク実習における課題を明確にして、実習に臨む準備ができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑・日田）は、いずれも相談援助の実践現場（医療や福祉）5 年以上の経験に基づき、相談援助の過程を理解し、実践力を修得することを目的として授業を行う。						
評価方法	授業中における演習実施中の態度 50%、レポート課題などを 50%とし、統合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉士・精神保健福祉士資格取得予定者は履修すること 履修を可能とする関連科目の履修条件が設定されているため、該当科目を確認すること 演習授業では、自ら積極的に発言・行動し、メンバーの一人としての責任を自覚した行動をすること。 授業前後に　関係する項目のトピックを予習する。方法は　図書館のジャーナル、福祉新聞、一般の全国紙などを用いる。一コマにつき 4 時間程度の予習復習をすること。						
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに准する。講義前後の可能な時間(非常勤講師)						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション「演習」のねらいと進め方について】 演習メンバーのグルーピングを行い演習のねらいと進め方を理解する。	演　習	全　員
2	1)	相談援助場面における援助者としての基本姿勢・基本原則を理解する。	演　習	全　員
3	1)	相談援助場面における援助者としての基本姿勢・基本原則を理解する。	演　習	全　員
4	1)2)	相談援助の基本的展開プロセスが説明でき、体験的に理解する。 インテーク・アセスメントの方法	演　習	全　員
5	1)2)	相談援助の基本的展開プロセスが説明でき、体験的に理解する。 プランニング	演　習	全　員
6	1)2)	相談援助の基本的展開プロセスが説明でき、体験的に理解する。 支援の実施・モニタリング効果測定・終結とアフターケア	演　習	全　員
7	3)	総合的かつ包括的な相談援助演習① アウトリーチとニーズ把握方法を理解する。	演　習	全　員
8	3)	総合的かつ包括的な相談援助演習② 事例を通してチームアプローチによる援助方法のあり方を理解する。	演　習	全　員
9	3)	総合的かつ包括的な相談援助演習③ 事例を通してネットワーキングによる支援のあり方を理解する	演　習	全　員
10	3)	総合的かつ包括的な相談援助演習④ 事例を通して社会資源の活用・調整・開発の方法を理解する。	演　習	全　員
11	3)	地域を基盤と相談援助演習① 地域住民に対するアウトリーチの重要性を理解する。《木城町連携事業》	演　習	全　員
12	3)	地域を基盤とした相談援助演習② 地域福祉推進に係る住民参加と組織化活動の必要性を理解する。《木城町連携事業》	演　習	全　員
13	3)	地域を基盤とした相談援助演習③ 社会資源の把握・活用の方法を理解する。《木城町連携事業》	演　習	全　員
14	3)	地域を基盤とした相談援助演習④ 地域福祉計画の推進状況と施策の展開を理解する。《木城町連携事業》	演　習	全　員
15	1)2)3)	【授業のまとめと振り返り】 グループを評価し後期演習を振り返る。	演　習	全　員

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			授業コード	121681A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（2年）・スポーツ健康福祉学科（2年）・臨床心理学科（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P06	AL 科目	○
担当者	三宮基裕（福・福）、川﨑順子（福・福）、貫優美子（福・福）、清水径子（福・福）、松原由美（福・福）、黒須依子（福・ス）、加藤謙介（心・心）、藤原幸子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は、相談援助実習の対象となる施設等の概要および具体的な実習内容を理解し、相応しい実習先を選定するためのものである。 相談援助実習を円滑かつ効果的におこなうために、実習の意義を明確にするとともに、実習生としての基本的態度やマナー、専門職としての倫理・行動規範を修得する。また、講義、指導者からの講話、先輩の実習体験等を通じて、相応しい実習先を選定することを目標とする。
到達目標（SBOs）	1)相談援助実習の意義について説明できる。 2)実習を行う実習分野の役割・機能が説明できる。 3)実習分野の選定動機が説明できる。 4)実習に向けての事前学習・事前準備ができる。 5)実習先の法的根拠や業務内容が説明できる。 6)実習に必要とされる基本的態度を示すことができる 7)実習体験を行い、具体的な実習課題を明確に説明できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当教員の半数以上は社会福祉士の有資格者で、福祉分野での実務経験が 5 年以上ある教員も多くその経験に基づき、社会福祉士として必要な知識、技術、価値の修得を目標とした授業を行う。
評価方法	学期中および学期末に実施する試験の成績、課題の提出状況、受講態度などにより、総合的に評価する。 各評価の配分は、実習ファイルに掲載している評価表に記しているので確認をしておくこと。 途中、中間試験を実施する。中間試験が不合格の場合はその段階で不可とする。
準備学習・履修上の注意等	社会福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 本学既定の内規を満たしていること。（学生便覧を参照） 第1回目の授業でスケジュールを配布するので、60 分を目安に予習・復習を行うこと。 授業や実習先で得られた資料は適切に整理・管理し、実習ファイルとともに授業に必ず持参すること。 指示された課題、書類等は提出期日を厳守すること。
オフィスアワー	実習センター 9:00～17:00

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【実習の理解①】実習の目的、指導内容、履修条件、評価方法など ★個別面談（実習に対する意欲、資格取得の考え方）	演　習	全　員
2	1)2)3)	【実習の理解②】関係書類の理解と実習先選定までの流れ 【実習先の理解①】実習分野の概要について（担当教員）	演　習	全　員
3	2)3)	【実習先の理解②】実習分野の概要について（担当教員） ★個別面談（分野の関心度、イメージの確認）	演　習	全　員
4	2)3)	【実習先の理解③】実習内容、注意点について（実習指導者）	演　習	全員・外部講師
5	2)3)	【実習先の理解④】実習内容、注意点について（実習指導者） ★個別面談（希望分野）	演　習	全員・外部講師
6	2)3)5)7)	【中間試験①】倫理綱領・行動規範 【実習先の理解⑤】実習体験報告（3・4 年生）	演　習	全　員
7	2)3)5)7)	【実習先の理解⑥】実習体験報告（3・4 年生） ※可能であれば実習施設の訪問を予定	演　習	全　員
8	2)3)5)7)	【実習先の理解⑦】分野別個別質問（3・4 年生） ※可能であれば実習施設の訪問を予定	演　習	全　員
9	2)3)5)7)	【実習先の選定準備①】希望調査票の作成 ★個別面談（実習希望先の確認） ※可能であれば実習施設の訪問を予定	演　習	全　員
10	2)3)	【中間試験②】ソーシャルワーク全般・分野理解 【実習先の選定準備②】体験学習について ※可能であれば実習施設の訪問を予定	演　習	全　員
11	4)	【実習先の選定準備③】実習生としての心得（マナー教育） 【分野別指導①】実習先の調整、体験学習用自己紹介書の作成	演　習	全　員
12	4)	【実習先の選定準備④】実習生としての心得（体調・健康管理教育） 【分野別指導②】体験学習用自己紹介書の添削・提出	演　習	全　員
13	4)6)	【分野別指導③】実習面談会の準備	演　習	全　員
14	4)5)6)7)	実習先との面談会（予定）	演　習	全員・外部講師
15	4)5)6)7)	【分野別指導④】面談内容の確認、体験学習の進め方	演　習	全　員

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用するか検討中。後日、連絡する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	ソーシャルワーク実習Ⅰ			授業コード	121684B101	単位数（時間数）	2単位（60）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（2年）・スポーツ健康福祉学科（2年）・臨床心理学科（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P07	AL 科目	○
担当者	三宮基裕（福・福）、川﨑順子（福・福）、貫優美子（福・福）、清水径子（福・福）、松原由美（福・心）、黒須依子（福・ス）、加藤謙介（心・心）、藤原幸子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	相談援助に係る知識と技術について、学外実習により具体的かつ実際的に理解し、実践的な技術などを体得する。実習課題・実習計画に基づいて、利用者や関係者の権利擁護や支援のあり方、多職種との連携、社会資源の活用など、必要な専門知識・技術および関連知識を実践的に理解し、社会福祉士として求められる資質、技術、倫理、自己に求められる課題を明確にしながら、総合的に対応できる能力を習得することを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)社会人としての基本的態度を習得する。 2)実習課題を意識しながら、積極的・主体的に実習を行うことができる。 3)実習記録等提出物は、期限内に的確に提出できる。 4)職場実習段階における実習先の概要を説明できる。 5)職種実習として実習先に所属する多様な職種の業務内容を説明できる。 6)ソーシャルワーク実習として、多様な専門知識・技術のあり方について説明し、実践することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員の半数以上は社会福祉士の有資格者で、福祉分野での実務経験が 5 年以上ある教員も多く、その経験に基づき社会福祉士として必要な知識、技術、価値の修得を目標とした実習での巡回指導を行う。						
評価方法	実習先の指導者の評価ならびに帰校・巡回指導での個別指導に基づいて総合的に評価する。 評価項目および評価の配分は実習ファイルに掲載している評価表に基づいて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	履修に関する関連科目の修得等の条件を満たしておくこと。実習事前学習に積極的に取り組み、実習課題を明確に設定しておくこと。実習期間は実習に専念すること。						
オフィスアワー	実習センター 9:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3) 4)5)6)	【実習の実施】 本学が指定した実習先において、8 日間かつ 60 時間以上の実習を行う。 実習期間は、本学の指定した期間を原則とするが、実習先との協議により変更して行うこともある。	実　習	全　員
2	1)2)3) 4)5)6)	具体的な実習プログラムは、自己の実習課題を踏まえて実習先指導者との調整により決定する。 日常的に実習指導者からの指導を受けるとともに、大学の実習担当教員から基本的に1週間に1回の指導を受ける。実習担当教員からの指導は、実習先における巡回指導と帰校日設定による指導の2通りで行う。	実　習	全　員
3	4)5)6)	実習では、以下に掲げる事項が実施できるように目標を掲げ実習に取り組む。 [Ⅰ　実習態度・取組姿勢] 1. 社会人としての態度・マナー（挨拶・礼儀等）が身についている 2. 出勤時間や注意事項等の業務遂行の規則を守ることができる	実　習	全　員
4	4)5)6)	3. 実習指導者の指導・助言を積極的に求め、主体的に学習を進めることができる 4. 実習に関わった職員や関係者と強調することができる 5. 実習記録やその他の書類等を的確に作成し、期限までに提出することができる	実　習	全　員
5	4)5)6)	[Ⅱ　ソーシャルワーク実習] 1. 実習機関・施設のある地域の特性（人口動態・文化・生活状況等）を理解している 2. 実習機関・施設が地域に果たしている機能や役割を理解している 3. 実習機関・視悦の法的根拠や運営理念、業務内容を理解している	実　習	全　員
6	4)5)6)	4. 実習機関・施設における他職種の役割と業務内容を理解している 5. 社会福祉士の役割と業務内容を理解している 6. 専門職としての価値・倫理を理解している 7. チームアプローチのあり方、関係機関との連携のあり方を理解している	実　習	全　員
7	4)5)6)	8. 利用者や家族、関係者と関わることができる（人間関係の形成・コミュニケーション能力） 9. 利用者の実態、ニーズの把握方法を理解している 10. アセスメントの方法を理解している（情報収集・面接技術・課題整理等） 11. 支援計画の作成ができ、支援プロセスを理解している	実　習	全　員
8	4)5)6)	12. 支援に必要な社会資源（フォーマル・インフォーマル）について理解している 13. ケア会議や各種会議の運営方法（企画・調整・実施）を理解している 14. 行事や事業計画・調査等の企画・立案・実施ができる 15. 地域への働きかけや組織化の方法を理解している	実　習	全　員

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	連携実践演習			授業コード	121512A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C421P03	AL 科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	相談援助専門職は、様々な相談ケースに対応できる総合的かつ包括的な実践力を発揮していくことが求められている。そのためには、多様な専門職・関係者とチームを形成し、適切な支援に向けた連携が欠かせない状況にある。また、近年の政策動向では、地域包括ケアシステムの構築、地域共生社会の実現を目指した施策が具体的に実施されている状況にある。 本授業では、政策動向を踏まえた連携の必要性を確認し、福祉・医療を中心とした多職種連携のあり方を学び、演習を通して実践力を習得することを目標とする DP(2)(3)(7)、CP2(11)。						
到達目標（SBOs）	1）地域包括ケアシステム・地域共生社会における連携の必要性が説明できる。 2）連携の定義を理解し、類型と段階が説明できる。 3）連携に係る専門職の役割を理解し、説明できる。 4）連携実践場面の事例を活用し、連携に際して必要とされる構成要素が説明できる。 5）連携実践場面の見学を行い、連携実践力の現状を理解する。 6）事例演習（ロールプレイ）により、実践力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当は、社会福祉士の資格を有し実践現場 5 年以上の経験に基づき、連携実践場面の実際を参考に授業を行う。						
評価方法	演習授業の取組姿勢・実践力の習得状況を 50%、レポート課題・試験を 50%として総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉士・精神保健福祉士等相談援助専門職の資格取得を希望していること 演習授業に主体的、積極的に取り組み、与えられた役割を担うこと レポート課題などの提出期限を厳守すること 1 コマにつき予習・復習を 4 時間以上行うこと						
オフィスアワー	時間割確定後研究室に掲示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション 授業の目的を理解し、授業スケジュールを確認できる。 地域包括ケアシステム、地域共生社会に関する政策動向を理解する。	講義・演習	川　﨑
2	2)	連携の定義を理解し、連携の類型、段階が説明できる。	演　習	川　﨑
3	3)	連携に係る専門職の役割を理解する。（医療系）	演　習	川　﨑
4	3)	連携に係る専門職の役割が理解できる。（福祉系）	演　習	川　﨑
5	3)	連携に係る専門職の実際を理解する（医療系①）	演　習	川崎・学内教員
6	3)	連携に係る専門職の実際を理解する（医療系②）	演　習	川崎・学内教員
7	3)	連携に係る専門職の実際を理解する（医療系③）	演　習	川崎・学内教員
8	3)4)	連携実践場面の事例を活用し、連携の具体的展開方法を理解する。	演　習	川　﨑
9	3)4)	連携実践場面の事例を活用し、連携の具体的展開方法を理解する。	演　習	川　﨑
10	3)4)	連携実践場面の事例を活用し、連携の具体的展開方法を理解する。	演　習	川　﨑 外部講師
11	5)	連携実践場面の見学を行い、連携実践力の現状を理解する。	演　習	川　﨑 外部講師
12	5)	連携実践場面の見学を行い、連携実践力の現状を理解する。	演　習	川　﨑
13	6)	事例演習（ロールプレイ）により、実践力を習得する。	演　習	川　﨑
14	6)	事例演習（ロールプレイ）により、実践力を習得する。	演　習	川　﨑
15	1)2)3) 4)5)6)	まとめ 福祉・医療を中心とした多職種連携のあり方が説明できる。	演　習	川　﨑

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布するプリントなどを使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて講義時に関連教材を紹介する。

科目名	認知症の理解Ⅰ			授業コード	120838B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P07	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	我が国における認知症ケアは、パーソンセンタードケアつまりその人らしさを大切にしたケアの在り方が主になっている。認知症高齢者がその人らしく、地域や施設で生活できるよう支援することのできる介護福祉士となるために、認知症に関する基礎的知識や、認知症の特性を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を修得する。(DP3)(CP9)						
到達目標（SBOs）	1）認知症の基本的な知識（動向・医学的・心理的側面）について説明できる。 2）認知症に伴うこころの変化について説明できる。 3）認知症に伴う生活への影響とケアのあり方（家族支援も含む）について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学期末の単位認定試験 80%、学習への取り組み姿勢（授業態度、レポート内容等）20%で総括的に評価する。 ◆学習への取り組み姿勢 DVD 視聴後、レポートの課題がある。期限内の提出と、レポートの内容で評価する。 SGD 時は、積極的に発言し参加すること。 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。高等学校教諭1種免許状（福祉）を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリント,テキストをよみかえし、復習し、まとめること。 レポート、課題は期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。 介護福祉士の国家試験対策の模試を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割確定後、研究室前に提示。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション。認知症を取り巻く社会的状況について	講　義	稲　田
2	1）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症の定義について（介護保険法、ICD-10）	講　義	稲　田
3	1）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症の原因となる主な病気について	講　義	稲　田
4	1）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症の中核症状と BPSD について	講　義	稲　田
5	1）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】介護の基本について（竹内理論）	講　義	稲　田
6	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の心情や心理について（ビデオ「遠い日の架け橋」）	講　義	稲　田
7	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の心情や心理について	講義・演習	稲　田
8	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の内的世界について	講義・演習	稲　田
9	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の内的世界について（クリスティンブライデン氏の手記より）	講　義	稲　田
10	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの原理・原則について（9 の法則）	講　義	稲　田
11	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの実際について（環境を変えない　GH、小規模多機能等）	講義・SGD	稲　田
12	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの実際について（ビデオ「ぼけと向き合う日々」）	講義・SGD	稲　田
13	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの実際について（ビデオ「ぼけと向き合う日々」）	講義・SGD	稲　田
14	3）	「家族のたどる心理ステップ」と家族への支援について考える	講義・SGD	稲　田
15	3）	総括「いつだってこころは生きている」他	講　義	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	改訂・認知症ケアの基礎（日本認知症ケア学会　編）株式会社　ワールドプランニング【978-4-948742-90-1】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時プリントを配布する）

科目名	認知症の理解Ⅱ			授業コード	120839B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3 年) スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P06	AL 科目	○
担当者	稲田 弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	我が国における認知症ケアは、パーソンセンタードケアつまりその人らしさを大切にしたケアの在り方が主になっている。認知症高齢者がその人らしく、地域や施設で生活できるよう支援することのできる介護福祉士となるために、認知症に関する基礎的知識やケアの在り方をさらに深め、認知症ケアの課題を理解し、地域全体でささえることができる介護の視点を修得する。「認知症の理解Ⅱ」では、「認知症の理解Ⅰ」の内容をさらに深める。(DP3)(CP9)						
到達目標（SBOs）	1）認知症についての基礎知識（動向・医学的・心理的側面）について説明できる。 2）認知症の人のケアのあり方について説明できる。 3)若年性認知症の理解と支援について説明できる。 4）認知症予防について説明できる。 5）認知症ケアの連携と協働のあり方について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	7 回目に 40%分の筆記試験を実施する。 16 回目に 40%分の筆記試験、レポート内容等 20%で総括的に評価する。 ◆学習への取り組み姿勢 DVD 視聴後、レポートの課題がある。期限内の提出と、レポートの内容で評価する。 SGD 時は、積極的に発言し参加すること。 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	「認知症の理解Ⅰ」を履修していること。介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリント,テキストをよみかえし、復習し、まとめること。 レポート、課題は期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。 介護福祉士の国家試験対策の模試を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割確定後、研究室前に提示						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	「認知症の理解Ⅰ」の復習	講 義	稲 田
2	1)	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】脳神経系、記憶について	講 義	稲 田
3	1)	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】アルツハイマー型認知症について① 病態	講 義	稲 田
4	1)	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】アルツハイマー型認知症について② 薬 検査	講 義	稲 田
5	1)	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症について	講 義	稲 田
6	1)	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】脳血管性認知症、生常圧水頭症、慢性硬膜下血腫について	講 義	稲 田
7	2)	中間試験 【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症の歴史 DVD「きのこエスポアール病院の 30 年」	講 義	稲 田
8	2)	認知症の歴史から認知症ケア変遷を考える	講 義	稲 田
9	2)	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】パーソンセンタードケアについて	講 義	稲 田
10	2)	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】バリデーション,ユマニチュードについて	講 義	稲 田
11	2)	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】高齢者虐待、身体拘束について①	講義・SGD	稲 田
12	2)	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】高齢者虐待、身体拘束について②	講義・SGD	稲 田
13	3)	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】若年性認知症について	講義・SGD	稲 田
14	3)	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】若年性認知症の支援のあり方について	講義・SGD	稲 田
15	4)5)	MCI,認知症予防、連携と協働のあり方について（認知症初期集中支援チームについて）	講 義	稲 田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	改訂・認知症ケアの基礎 （日本認知症ケア学会 編） 株式会社 ワールドプランニング 【978-4-948742-90-1】 「認知症の理解Ⅰ」で使用している。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時プリントを配布する）

科目名	スクールソーシャルワーク論			授業コード	121118B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3 年)、臨床心理専攻(3 年)、スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P08	AL 科目	
担当者	日田　剛	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	ソーシャルワークの基本的理解を進めた上で、学校を実践現場とするスクールソーシャルワークを学ぶ。教育現場である学校の組織論、指導論、運営論から学校文化について理解する。さらに学校現場でソーシャルワークが求められている背景を知り、スクールソーシャルワークの歴史（世界的な動向とわが国の取り組み）、役割について具体的に理解する。						
到達目標（SBOs）	1)ソーシャルワークの方法、機能、価値について説明できる。 2)学校の組織構造を図示して表すことができる。 3)学校運営について説明できる。 4)学校でソーシャルワークが求められる要因についてあげることができる。 5）スクールソーシャルワークの歴史を整理することができる。 6）スクールソーシャルワークの理論、方法について理解できる。 7）具体的な実践について事例から理解できる。						
実務経験のある教員による教育	外部講師として社会福祉士のスクールソーシャルワーカーを招く予定						
評価方法	客観試験 60%、課題提出（レポートなど）40%として総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本科目は基本的に社会福祉士の取得を前提として展開されるものである。そのため社会福祉、ソーシャルワークについての基礎的知識を習得していることが必要である。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	ソーシャルワークの基礎について復習する。	講　義	日　田
2	1)4)	スクールソーシャルワークが求められる背景と要因を理解する①	講　義	日　田
3	1)4)	スクールソーシャルワークが求められる背景と要因を理解する②	講　義	日　田
4	4）5）	スクールソーシャルワークの歴史を知る。	講　義	日　田
5	4)5）	スクールソーシャルワークの動向と現状を理解する。	講　義	日　田
6	1)6）	スクールソーシャルワークの価値と目的を理解する。	講　義	日　田
7	1)6）	スクールソーシャルワークとカウンセリングの違いを理解する。	講　義	日　田
8	2)3)4)	学校教育の特徴を知る①	講　義	日　田
9	2)3)4)	学校教育の特徴を知る②	講　義	日　田
10	2)3)4)	連携機関を理解する。	講　義	日　田
11	1)6）	スクールソーシャルワークの基礎理論を理解する。	講　義	日　田
12	1)6）7）	事例検討1	講　義	外部講師
13	1)6）7）	事例検討2	講　義	外部講師
14	1)3)4)6）7）	スクールソーシャルワーク実践見学（もしくは事例検討3）	講　義	外部講師
15	1)2)3）4)6）7）	事例まとめ	講　義	日　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	よくわかるスクールソーシャルワーク　第2版（山野則子・野田正人・半羽利美佳）　ミネルヴァ書房【978-4-623-07834-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	スクールソーシャルワーカー活動実践事例集 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1246334.htm

科目名	スクールソーシャルワーク演習			授業コード	121513A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3 年)、臨床心理専攻(3 年)、スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P07	AL 科目	○
担当者	日田　剛	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	実践場面を想定した事例を用いて、スクールソーシャルワークの一連の流れを検討して目標達成を具体的にイメージする。その際個人作業、グループでのディスカッションを取り入れる。この演習で理論と実践を結びつけることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)スクールソーシャルワークの意義を確認する。 2)学校現場で把握される児童、生徒のニーズについて理解できる。 3)ニーズ発見から介入までの流れを組み立てることができる。 4)児童、生徒についての目標を設定できる。 5)連携協働する社会資源について理解し、連携する力を身につける。 6)演習を通してソーシャルワークの理論と方法を結びつけることができる。						
実務経験のある教員による教育	社会福祉士のスクールソーシャルワーカーを外部講師として招く予定である。						
評価方法	演習内での指導を含めた演習への取り組み60%、ボランティア等の学外活動への参加40%						
準備学習・履修上の注意等	この演習はスクールソーシャルワーク論の既習者を対象とする。また授業内での演習に加え、学外でのボランティア活動への参加を原則とする。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	スクールソーシャルワークの意義を確認する。	講　義	日　田
2	2)	学校現場で把握される児童、生徒のニーズについて理解する①	演　習	日　田
3	2)	学校現場で把握される児童、生徒のニーズについて理解する②	演　習	日　田
4	2)3)	スクールソーシャルワークの展開過程を理解する①	演　習	外部講師
5	2)3)4)	スクールソーシャルワークの展開過程について理解する②	演　習	外部講師
6	2)3)4)	学内連携とスーパービジョンの機能と実際	演　習	外部講師
7	2)3)4)	教師による生徒指導や学習指導におけるスクールソーシャルワーカーの関わり	演　習	外部講師
8	2)3)4)5)6)	演習1（児童虐待事案）	演　習	日　田
9	2)3)4)5)6)	演習2（貧困家庭事案）	演　習	日　田
10	2)3)4)5)6)	演習3（いじめ問題事案）	演　習	日　田
11	2)3)4)5)6)	演習4（不登校事案）	演　習	日　田
12	2)3)4)5)6)	演習5（性的マイノリティ事案）	演　習	日　田
13	2)3)4)5)6)	演習6（保護者対応トラブル事案）	演　習	日　田
14	2)3)4)5)6)	演習7（自殺問題事案）	演　習	日　田
15	2)3)4)5)6)	事例発表	演　習	日　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	よくわかる　スクールソーシャルワーク　第2版（山野則子・野田正人・半羽利美佳）ミネルヴァ書房【978-4-623-07834-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	スクールソーシャルワーカー活動実践事例集 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1246334.htm

科目名	キャリアデザイン演習Ⅰ			授業コード	121691A101	単位数 (時間数)	1単位 (0)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科　臨床福祉学科(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P07	AL科目	
担当者	松原由美	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	子どもの育ちの社会的背景として『少子化　核家族化　情報化　国際化』など急激な変化を受けて、人々の価値観や生活様式が多様化している。その一方で、社会の傾向として『人間関係の希薄化　地域社会のコミュニティー意識の衰退　過度に経済性や効率性を重視する傾向　大人優先の社会風潮』などの状況が見られる。 このような社会状況が、子どもの育ちを巡る環境や家庭における親の子育て環境を変化させ、これらのことが複合的に絡み合い子どもの育ちに影響を及ぼしている。子どもの育ちの現状として、『基本的な生活習慣や態度が身についていない　他者とのかかわりが苦手　自制心や耐性④運動能力が低下している』などの課題が指摘されている。また、 子ども虐待として児童相談所が対応した件数は、昨年度、全国で20万件を超え過去最多を更新したことが厚生労働省がまとめている。。18歳未満の子どもが親などの保護者から虐待を受けたとして児童相談所が対応した件数は全国で20万5029件に上り、年々上昇している。そして、子どもがより良い人生を歩むために、個人への養護や教育を担う「保育士」の役割は重要である。 本講義では「子どもの社会的背景」や「子どもの育ちの現状」を理解し、「保育士」の役割や保育士資格について学ぶ。
到達目標 (SBOs)	①子どもの育ちの社会的背景を理解できる。 ②子どもの育ちについて理解できる。 ③児童施設の『保育士』の役割を理解できる。 ④『保育士資格』の内容に関して理解できる。 ⑤グループディスカッションや個別指導により、知識・技術の習得方法を学ぶ。 ⑥擬試験結果を振り返り、必要とされる知識・技術の強化すべき点を理解でき、実践力を高める。
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、児童分野の施設や学校で20年以上の経験に基づき、最新の法制度等の理解を深めることを目的として授業を行う。
評価方法	毎回の小レポート30% 課題の提出　　70%　により評価する
準備学習・ 履修上の注意等	課題を確実に行ってほしい できたら児童・家庭福祉を履修してほしい
オフィスアワー	研究室のドアに時間を掲示するが、基本研究室に在室していれば できる限り対応する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	①③ ④	1.子どもの育ちの社会的背景を理解する。 2.子どもの家庭福祉について理解する。 ・現代社会における子ども過程福祉の意義と歴史 ・子どもの人権 ・子どもの家庭福祉の制度と実施体系	講　義	松　原
2	①③ ④⑤	1.子どもの育ちの社会的背景を理解する。 2.子どもの家庭福祉を理解する。 ・子ども家庭福祉の現状と課題 ・子ども家庭福祉の動向と展望 ・子ども家庭支援論	調べた内容を発表する	松　原
3	②③ ④	1.子どもの育ちについて理解できる。 2.子どものための社会福祉を理解できる。 ・現代社会における社会福祉の意義と歴史 ・社会福祉制度と実施体系 ・社会福祉における相談援助	予習内容の発表(ppt使用)&講義	松　原
4	②③ ④⑤	1.子どもの育ちについて理解できる。 2，子どもの社会福祉について理解する。 ・利用者保護に関わる仕組み ・社会福祉の動向と課題	調べた内容の発表 習得状況を確認する	松　原
5	②③ ④⑤	1.保育現場において子どもの保健においての「保育士」の役割を実際を見学しながら理解する。 2.子どもの保健に関して理解する。 ・子どもの心身の健康と保険の意義 ・子どもの心身的発育・発達と健康 ・子どもの心身の健康状態とその把握	演習・講義	松原・現場保育士
6	①② ③④	1.保育現場において子どもの保健においての「保育士」の役割を実際を見学し、現職保育士の話によって理解する。 2.子どもの保健について理解する。 ・子どもの疾病の予防と適切な対応 ・子どもの健康と安全について ・保育における保健活動の計画および評価について	演習、講義	松　原
7	①② ③④ ⑤⑥	1.子どもをのための「福祉」「家庭福祉」「子どもの保健」に関して模擬試験をして確認する。 2.保育士からの学びをまとめる。	講　義	松原・現場保育士

8	①② ③④	子どもの心理に関して理解する。 ・保育の心理学発達を支える視点 ・子どもの発達過程 ・子どもの学びと保育	講　義	松　原
9	①② ③④	子どもの心理について理解する。 ・子ども家庭支援の心理学 生涯発達 家族・家庭の理解 子育て家庭に関する現状と課題 子どもの精神保健とその課題 ・子どもの理解と援助	講　義	松　原
10	①② ③④	1.児童養護施設における子どもの食と栄養を理解する。 児童養護施設における保育士の食に関わる仕事について見学や質問により学ぶ 2.子どもの食と栄養について学ぶ ・子どもの健康と食生活の意義 ・栄養に関する基本的知識 ・子どもの発達と食生活	演習・講義	松原・他設保育士
11	①② ③④	1.児童養護施設における子どもの食と栄養を理解する。 児童養護施設における保育士の食に関わる仕事について見学や質問により学ぶ 2.子どもの食と栄養について学ぶ 食育の基本と内容 家庭や児童福祉施設における食事と栄養 特別な配慮を要する子どもの食と栄養	演習・講義	松原・児童養護施設保育士
12	①② ③④ ⑤	社会的養護とは何かを理解する。 ・社会的養護の意義と歴史 ・社会的養護の基本 ・社会的養護の制度と実施体験	講義・演習	松原・児童養護施設保育士
13	①② ③④ ⑤	児童養護施設における社会的養護について学び、発表し理解を深める。 ・社会的養護の内容と実際 ・釈迦的養護の現状と課題	1　3	松原・児童養護施設保育士
14	①② ③④ ⑤⑥	1.子どもの食と栄養・社会的養護についてまとめ、理解する。 2.模試を実施しながら学びを整理する。	講　義	松　原
15	①② ③④ ⑤⑥	前期の学びをまとめ、理解を深める。	講　義	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし 松原が作成したプリントで実施する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業内で紹介する

科目名	キャリアデザイン演習Ⅱ			授業コード	121692A101	単位数 (時間数)	2 単位 (0)
配当学科(学年)	スポーツ懸鼓福祉学科　臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P08	AL 科目	
担当者	松原由美(福　臨)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義　演習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	子どもの育ちの社会的背景として『少子化　核家族化　情報化　国際化』など急激な変化を受けて、人々の価値観や生活様式が多様化している。その一方で、社会の傾向として『人間関係の希薄化　地域社会のコミュニティー意識の衰退　過度に経済性や効率性を重視する傾向　大人優先の社会風潮』などの状況が見られる。 このような社会状況が、子どもの育ちを巡る環境や家庭における親の子育て環境を変化させ、これらのことが複合的に絡み合い子どもの育ちに影響を及ぼしている。子どもの育ちの現状として、『基本的な生活習慣や態度が身についていない　他者とのかかわりが苦手　自制心や耐性④運動能力が低下している』などの課題が指摘されている。また、 子ども虐待として児童相談所が対応した件数は、昨年度、全国で 20 万件を超え過去最多を更新したことが厚生労働省がまとめている。。18 歳未満の子どもが親などの保護者から虐待を受けたとして児童相談所が対応した件数は全国で 20 万 5029 件に上り、年々上昇している。そして、子どもがより良い人生を歩むために、個人への養護や教育を担う「保育士」の役割は重要である。 本講義では「子どもの社会的背景」や「子どもの育ちの現状」を理解し、「保育士」の役割や保育士資格について前期の学習をさらに深める。
到達目標 (SBOs)	①子どもの育ちの社会的背景を理解できる。 ②子どもの育ちについて理解できる。 ③児童施設の『保育士』の役割を理解できる。 ④『保育士資格』の内容に関して理解できる。 ⑤グループディスカッションや個別指導により、知識・技術の習得方法を学ぶ。 ⑥擬試験結果を振り返り、必要とされる知識・技術の強化すべき点を理解でき、実践力を高める。
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、児童分野の施設や学校で 20 年以上の経験に基づき、最新の法制度等の理解を深めることを目的として授業を行う。
評価方法	授業内レポート30% レポート　　70%　で評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	キャリアデザインⅠを履修していること。 児童家庭論を履修していることが望ましい。
オフィスアワー	研究室のドアに掲示するが、在室しているときはできる限り対応する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	①② ③④ ⑤⑥	保育原理を理解する。 ・保育の意義と目的 ・保育に関する法令と制度 ・保育所保育指針における保育の基本	講　義	松　原
2	①② ③④ ⑤⑥	保育原理を理解する ・保育の思想や歴史 ・保育現状と課題 ・子育て支援	講　義	松　原
3	①② ③④ ⑤⑥	【教育原理】に関して理解する。 ・教育の意義・目的と児童福祉との関係 ・教育思想と歴史的変革 ・教育制度	講　義	松　原
0	③④ ⑤⑥	【確認試験】 保育原理と教育原理に関して習得状況を確認する	講　義	松　原
5	①② ③④ ⑤	障がい児施設における保育士の役割を見学や質問により理解する。	講義・演習	松原 障がい児施設(自閉症)・保育士
6	①② ③④ ⑤	障がい児施設における保育士の役割を見学と質問により理解する。	講義 演習	松原 障がい児施設(自閉症)・保育士
7	①② ③④ ⑤	保育士の役割について理解する ・保育所における保育士の役割 ・児童福祉施設における保育士の役割	講　義	松　原
8	①② ③④ ⑤⑥	【保育実習理論】を学ぶ ・音楽に関する技術 ・造形に関する技術 ・造形に関する技術 ・言語に関する技術	講義 演習	松　原
9	①② ③④	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する	講　義	松　原
10	①② ③④	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する	講　義	松　原
11	①② ③④	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する	講　義	松　原
12	①② ③④	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する	講　義	松　原

13	①② ③④	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する	講　義	松　原
14	①② ③④	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する 【実技試験対策】 音楽・造形・言語の技術	講義 演習	松　原
15	①② ③④ ⑤	【保育士試験模擬試験】 習得内容を確認し、必要とされる知識・技術を習得する 【実技試験対策】 音楽・造形・言語の技術を習得する。	講義 演習	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しない 毎回授業者が作成したプリントにより授業を進める
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業内で必要に応じて紹介する。

科目名	キャリアデザイン演習Ⅲ			授業コード	121693A101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P09	AL 科目	○
担当者	山本順之（スポ）・井藤英俊（スポ）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	教育現場において、いじめや不登校をはじめとする教育に関する諸問題は、情報通信技術の急激な進歩に伴って多様化している。さらに、家庭や地域の教育力の低下、教育格差など社会を背景とする諸問題も顕在化している。 本講義は、昨今の様々な教育に関する諸問題に対応すべく、教育に関する基礎的な知識、最新の知識に基づいた対応力や柔軟性、問題解決能力などを習得する。
到達目標（SBOs）	1）教育に関する問題やその社会的背景など教育現場の現状を説明できる。 2）教育原理、教育史、教育心理、教育法規等の教育に関する基礎的な知識について、自身の弱点を分析し、補完できる。 3）教育に関する基礎的な知識を活かし、教育現場における問題への対応や解決方法を考え、説明できる。 4）人の意見を聞き、教育現場における問題への対応や解決方法を考え、説明できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、中学校や高等学校の教育現場での経験に基づき、最新の教育現場への理解を深めることを目的として授業を行う。
評価方法	授業毎に行うテスト理解度により評価する。
準備学習・履修上の注意等	教員採用試験の受験を希望する学生 授業毎に、受講生が最新の教育に関する問題を提起し、グループディスカッションを行う。新聞等により、問題について理解をしておくこと。授業終了後、テストの復習をすること。
オフィスアワー	井藤　月曜日　13:00～14:00 水曜日　13:00～14:00 木曜日　13:00～14:00 山本　月曜日　10:45～12:15 火曜日　10:45～12:15

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	オリエンテーション キャリアデザイン演習(教員)Ⅰの目的と授業の進め方を理解するとともに、自身の目標を設定する。	講　義	井藤･山本
0	1)2)3)4)	教育史　西洋教育史① これまで習得した西洋教育史に関する知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討	講　義	井藤･山本
3	1)2)3)4)	教育史　西洋教育史② これまで習得した西洋教育史についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
4	1)2)3)4)	教育史　日本教育史 これまで習得した日本教育史についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
5	1)2)3)4)	教育心理　教育心理学の系譜 これまで習得した教育心理学の系譜についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
6	1)2)3)4)	教育心理　発達① これまで習得した発達についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
7	1)2)3)4)	教育心理　発達② これまで習得した発達についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
8	1)2)3)4)	教育心理　学習① これまで習得した学習についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
9	1)2)3)4)	教育心理　学習② これまで習得した学習についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
10	1)2)3)4)	教育心理　性格と適応① これまで習得した性格と適応についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
11	1)2)3)4)	教育心理　性格と適応② これまで習得した性格と適応についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
12	1)2)3)4)	教育心理　教育評価と学習集団 これまで習得した教育評価と学習集団についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
13	1)2)3)4)	教育原理　教育課程と学習指導要領の変遷 これまで習得した教育課程と学習指導要領の変遷についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤･山本
14	1)2)3)4)	教育原理　道徳教育と特別活動	講　義	井藤･山本

		これまで習得した道徳教育と特別活動についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。		
15	1)2)3) 4)	教育原理　学習指導 これまで習得した学習指導についての知識の再確認を行う。教育に関する時事問題について集団で討論する。	講　義	井藤・山本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	教員採用試験対策 セサミノート 教職教養 2023 年度版 (オープンセサミシリーズ)東京アカデミー七賢出版 1,760 円 ISBN-10 : 4864555214
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布する。

科目名	精神疾患とその治療Ⅰ			授業コード	121546B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻・臨床心理専攻・臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P08	AL 科目	○
担当者	堀　徹也(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義では、精神科医療機関等の現場で援助を行うにあたり必要とされる精神疾患とその治療、精神科医療機関で活用されるべき基礎知識を修得する。特に、代表的な精神疾患について、成因、症状、診断法、治療法、経過、本人や家族への支援といった観点から理解するとともに、精神科病院等における専門治療の内容及び特性について修得する。さらに、精神科医療チームの一員としてかかわる際に担うべき役割や他機関との連携の重要性について理解する。						
到達目標 (SBOs)	1)精神障害の概念について説明できる。 2)精神疾患の成因と分類について説明できる。 3)精神症状の概略について説明できる。 4)精神疾患の診断と心理的・身体的検査について説明できる。 5)代表的な精神疾患の症状や経過、治療方法について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当科目者は精神科医として 20 年以上の臨床経験を有している。その臨床経験に基づき、精神疾患と治療、精神科医療機関で活用される基礎知識の修得を目的とした講義を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(レポートなどの課題提出、質問・発言など授業への参加)を 20%及び、学期末の単位認定試験を 80%として、単位認定を行う						
準備学習・ 履修上の注意等	1)授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 2)日頃から、新聞やテレビ等で報道される精神医療福祉に関する時事問題にも関心を持つように心がける。						
オフィスアワー	講義前後の時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～3)	【精神疾患の症状と診断】 異常を判定する基準、精神医学特有の方法(了解、追体験、解釈等)	講義・SGD	堀
2	1)～3)	【精神疾患の症状と診断】 精神症状の概略	講　義	堀
3	1)～3)	【精神疾患の症状と診断】 伝統的分類(器質性、内因性、心因性)、国際的診断分類(ICD、DSM)	講　義	堀
4	4)5)	【精神疾患の症状と診断】 精神障害の評価と診断、薬物療法	講　義	堀
5	1)～3)	【精神障害の理解】 精神障害の概念、健康の定義、健康と精神障害の違い、ICF の考え方	講　義	堀
6	2)～5)	【代表的な精神疾患】 器質的精神障害	講　義	堀
7	2)～5)	【代表的な精神疾患】 症状性精神障害、精神作用物質使用による精神および行動の障害	講　義	堀
8	2)～5)	【代表的な精神疾患】 統合失調症	講　義	堀
9	2)～5)	【代表的な精神疾患】 気分(感情)障害	講　義	堀
10	2)～5)	【代表的な精神疾患】 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	講義・演習	堀
11	2)～5)	【代表的な精神疾患】 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	講　義	堀
12	2)～5)	【代表的な精神疾患】 パーソナリティ障害と行動の障害、性の障害	講　義	堀
13	2)～5)	【代表的な精神疾患】 精神遅滞(知的障害)	講　義	堀
14	2)～5)	【代表的な精神疾患】 心理的発達の障害	講　義	堀
15	2)～5)	【代表的な精神疾患】 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害	講義・SGD	堀

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新・精神保健福祉士養成講座 1　精神医学と精神医療 (一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟) 中央法規出版株式会社 【978-4-8058-8252-8】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて紹介

科目名	精神疾患とその治療Ⅱ			授業コード	121547B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻、臨床心理専攻、臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P00	AL 科目	○
担当者	堀　徹也(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義では、精神科医療機関等の現場で援助を行うにあたり必要とされる精神疾患とその治療、精神科医療機関で活用されるべき基礎知識を修得する。特に、代表的な精神疾患について、成因、症状、診断法、治療法、経過、本人や家族への支援といった観点から理解するとともに、精神科病院等における専門治療の内容及び特性について修得する。さらに、精神科医療チームの一員としてかかわる際に担うべき役割や他機関との連携の重要性について理解する。						
到達目標 (SBOs)	1)精神疾患の治療形態について説明できる。 2)精神保健福祉法における精神科病院の入院形態や医療観察法について理解し、その中での精神保健福祉士の役割や法制度の課題を説明できる。 3)精神医療と人権擁護の歴史と現状について説明できる。 4)精神科病院等においてチーム医療の一員としての精神保健福祉士の役割について説明できる。 5)早期介入、再発予防や地域生活の支援等における地域の多職種連携・多機関連携について理解し、その中での精神保健福祉士の役割について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当科目者は精神科医として 20 年以上の臨床経験を有している。その臨床経験に基づき、精神疾患と治療、精神科医療機関で活用される基礎知識の修得を目的とした講義を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(レポートなどの課題提出、質問・発言など授業への参加)を 20%及び、学期末の単位認定試験を 80%として、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	1)授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 2)日頃から、新聞やテレビ等で報道される精神医療福祉に関する時事問題にも関心を持つように心がける。						
オフィスアワー	講義前後の時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【精神疾患の治療】 精神疾患治療総論	講義・SGD	堀
2	1)	【精神疾患の治療】 精神科治療療法	講　義	堀
3	1)	【精神疾患の治療】 精神療法	講　義	堀
4	1)	【精神疾患の治療】 脳刺激法などの身体療法	講　義	堀
5	1)	【精神疾患の治療】 精神科リハビリテーション	講　義	堀
6	2)3)4) 5)	【精神科医療機関における治療の実際】 外来診療、在宅医療	講　義	堀
7	2)3)4) 5)	【精神科医療機関における治療の実際】 入院治療	講　義	堀
8	2)3)4) 5)	【精神科医療機関における治療の実際】 医療観察法における入院・通院治療	講　義	堀
9	2)3)4) 5)	【精神科医療機関における治療の実際】 精神科医療機関における精神保健福祉士の役割	講　義	堀
10	2)3)4) 5)	【精神科医療機関における治療の実際】 精神保健福祉士と協働する職種	講　義	堀
11	2)3)4) 5)	【精神医療と保健、福祉の連携】 治療導入に向けた支援	講　義	堀
12	2)3)4) 5)	【精神医療と保健、福祉の連携】 再発予防や地域生活に向けた支援	講　義	堀
13	2)3)4) 5)	【精神医療の動向】 精神疾患患者の動向	講義・演習	堀
14	2)3)4) 5)	【精神医療の動向】 医療制度改革と精神医療	講　義	堀
15	2)3)4) 5)	【精神医療の動向】 医療機関の医療機能の明確化	講義・SGD	堀

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新・精神保健福祉士養成講座 1　精神医学と精神医療　(一般社団法人　日本ソーシャルワーク教育学校連盟)　中央法規出版株式会社 【978-4-8058-8252-8】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて紹介

科目名	精神保健の課題と支援Ⅰ			授業コード	121548B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P11	AL 科目	○
担当者	西田　美香（臨床福祉学科）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は、精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としているが、そのことに加え、現代社会における精神保健の様々な課題に対する支援も求められている。精神障害の予防、治療、リハビリテーションに加え、国民全体の心の健康の保持・増進についても視野に入れ、社会から要請される精神保健福祉士となるため、本講義では精神の健康における基本的考え方について修得する。また、現代社会における精神保健の諸課題と精神保健の実際について修得する。さらに、精神保健を維持、増進するために機能している専門機関や関係職種の役割と連携について修得する。						
到達目標（SBOs）	1）精神保健の概要と課題について説明できる。 2）精神の健康とその要因について説明できる。 3）精神の健康への関与と支援について説明できる。 4）精神保健の視点から見た家族の課題とアプローチについて説明できる。 5）精神保健の視点から見た学校教育の課題とアプローチについて説明できる。 6）精神保健の視点から見た勤労者の課題とアプローチについて説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での 6 年以上の実務経験に基づき、我が国における精神保健の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士としての精神保健の様々な課題に対応できる視点や創造力の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢（レポートなど課題提出、質問・発言など授業への参加）を 20%及び学期末の単位認定試験を 80%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 SGDでは、自分の意見を述べるとともに、グループメンバーが多くの意見を出しあうことによる、様々な意見や考え方の共有を目的とするため、積極的な発言や他者の意見を批判しない姿勢が求められる。 授業で配布された資料はファイルし、授業時に持参すること。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	精神保健の概要と課題（1） 精神保健の定義、精神疾患患者数の増加、拡大する精神保健課題	講義･SGD	西　田
2	1）	精神保健の概要と課題（2） 精神保健の歴史、精神保健の課題	講　義	西　田
3	2）	精神の健康とその要因（1） 社会構造の変化と新しい健康観、ライフサイクルと精神の健康	講　義	西　田
4	2）	精神の健康とその要因（2） ストレスと精神の健康、生活習慣と精神の健康	講　義	西　田
5	2）	精神の健康とその要因（3） 精神の健康、精神疾患、身体疾患に由来する障害	講　義	西　田
6	3）	精神の健康への関与と支援（1） 精神の健康に関する心的態度、精神保健に関する予防の概念と対象	講　義	西　田
7	3）	精神の健康への関与と支援（2） 精神保健に関する国、都道府県等の役割および連携、精神保健に関する専門職種	講　義	西　田
8	4）	精神保健の視点からみた家族の課題とアプローチ（1） 現代日本の家族特徴、結婚生活と精神保健、出産・育児をめぐる精神保健	講　義	西　田
9	4）	精神保健の視点からみた家族の課題とアプローチ（2） 社会的ひきこもり、病気療養と介護をめぐる精神保健、高齢者の精神保健	講　義	西　田
10	4）	精神保健の視点からみた家族の課題とアプローチ（3） 家族の問題を相談する機関、家族の問題にかかわる精神保健福祉士の役割	講　義	西　田
11	5）	精神保健の視点からみた学校教育の課題とアプローチ（1） 現代日本の学校教育と生徒児童の特徴、教員の精神保健	講　義	西　田
12	5）	精神保健の視点からみた学校教育の課題とアプローチ（2） 関与する専門職と関係法規、学校における精神保健福祉士の役割	講　義	西　田
13	6）	精神保健の視点からみた勤労者の課題とアプローチ（1） 現代日本の労働環境、うつ病と過労自殺、飲酒やギャンブルに関する問題	講　義	西　田
14	6）	精神保健の視点からみた勤労者の課題とアプローチ（2）心身症と生活習慣病、職場内問題解決のための機関および関係法規、精神保健福祉士の役割	講　義	西　田
15	1）～6）	1～14 回のまとめ	講義･SGD	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座 2 精神保健の課題と支援第 3 版 （日本精神保健福祉士養成校協会編集） 中央法規 【978-4-8058-5595-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	精神保健の課題と支援Ⅱ			授業コード	121549B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P09	AL 科目	○
担当者	西田　美香（臨床福祉学科）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は、精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としているが、そのことに加え、現代社会における精神保健の様々な課題に対する支援も求められている。精神障害の予防、治療、リハビリテーションに加え、国民全体の心の健康の保持・増進についても視野に入れ、社会から要請される精神保健福祉士となるため、本講義では現代社会における精神保健の諸課題と精神保健の実際及び精神保健福祉士の役割について修得する。また、精神保健を維持、増進するために機能している専門機関や関係職種の役割と連携、国際連合の精神保健活動や他の国々における精神保健の現状と対策について修得する。
到達目標（SBOs）	1）精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割について説明できる。 2)精神保健の視点から見た現代社会の課題とアプローチについて説明できる。 3)地域精神保健に関する諸活動について説明できる。 4)諸外国の精神保健活動の現状および対策について説明できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での 6 年以上の実務経験に基づき、我が国における精神保健の諸課題に対する取り組みや関係機関との連携について具体的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士としての精神保健の様々な課題に対応できる視点や創造力の修得を目的とした授業を行う。
評価方法	学習への取り組み姿勢（レポートなど課題提出、質問・発言など授業への参加）を 20%及び学期末の単位認定試験を 80%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 SGDでは、自分の意見を述べるとともに、グループメンバーが多くの意見を出しあうことによる、様々な意見や考え方の共有を目的とするため、積極的な発言や他者の意見を批判しない姿勢が求められる。 授業で配布された資料はファイルし、授業時に持参すること。
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　B-411

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（1） 発達障害者に対する対策	講　義	西　田
2	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（2） アルコール問題に対する対策	講義・SGD	外部講師・西田
3	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（3） 薬物依存対策	講　義	西　田
4	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（4） うつ病と自殺防止対策	講　義	西　田
5	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（5） 認知症高齢者に対する対策	講　義	西　田
6	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（6） 社会的ひきこもりに対する対策	講　義	西　田
7	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（7） 災害時の精神保健に対する対策	講　義	西　田
8	1)	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割（8） 精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割	講　義	西　田
9	2)	精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ（1） 災害被災者の精神保健、犯罪被害者の精神保健、	講　義	西　田
10	2)	精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ（2） ニート・若年無業者と精神保健、ホームレスおよび貧困問題と精神保健	講　義	西　田
11	2)	精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ（3） 性別違和と精神保健、多文化と精神保健	講　義	西　田
12	2)	精神保健の視点からみた現代社会の課題とアプローチ（4） 緩和ケアと精神保健	講義・SGD	西　田
13	3)	地域精神保健に関する諸活動（1） 精神保健に関する調査、資源開発、ネットワークづくり	講　義	西　田
14	3)	地域精神保健に関する諸活動（2） 地域精神保健と関係法規、精神保健に関する人材育成	講　義	西　田
15	4)	諸外国の精神保健活動の現状および対策 世界の精神保健の実情、WHO などの国際機関の活動	講　義	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座 2 精神保健の課題と支援第 3 版 （日本精神保健福祉士養成校協会編集） 中央法規　【978-4-8058-5595-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	こころとからだのしくみⅠ			授業コード	120027B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P06	AL 科目	
担当者	貫 優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士の専門性を高めるためるため、介護技術の根拠となる人体の構造や機能を理解したうえで個々の利用者を支援することが必要となる。こころとからだのしくみⅠでは、介護実践に必要な知識という観点から人体の構造、各臓器の構造と機能などの基本的知識と高齢者に多い疾患、特に認知症についての知識を取得する。(DP3.CP3.)						
到達目標（SBOs）	1）人体の部位の名称、構造、機能について説明できる。 2)介護サービス提供時における安全への留意点や心理的側面への配慮について理解する。 3）高齢者に多い疾患、特に認知症についての知識を取得するし、他介護専門分野での教科や演習に汎用することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、5 年以上の実務経験に基づきその経験を通し介護福祉士に必要な医療的な知識、技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	各回の授業で前回学習内容の確認テスト（口頭・小テスト）を行い、学習成果をフィードバックする。 学習への取り組み姿勢（確認テスト、課題の提出、授業での発言、質問）を 20%及び学期末の定期試験を80%として単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 1 回の授業につき、120 分を目安に予習・復習を行うこと。 授業毎に実施する復習小テストを解き、完全に答えられるようにする。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	こころとからだのしくみについて理解する。(1)	講　義	貫
2	1)	こころとからだのしくみについて理解する(2)	講　義	貫
3	1)	こころとからだのしくみについて理解する（3）	講　義	貫
4	1)	こころとからだのしくみについて理解する(4)	講　義	貫
5	2)	身支度に関連したこころとからだのしくみについて理解する。（1）	講　義	貫
6	2)	身支度に関連したこころとからだのしくみについて理解する。(2)	講　義	貫
7	3)	移動に関連したこころとからだのしくみについて理解する。（1）	講　義	貫
8	3)	移動に関連したこころとからだのしくみについて理解する。（2）	講　義	貫
9	3)	移動に関連したこころとからだのしくみについて理解する。（3）	講　義	貫
10	2)3)	食事に関連したこころとからだのしくみについて理解する。	講　義	貫
11	2)3)	入浴・清潔に関連したこころとからだのしくみについて理解する。(1)	講　義	貫
12	2)3)	入浴・清潔に関連したこころとからだのしくみについて理解する。(2)	講　義	貫
13	2)3)	排泄に関連したこころとからだのしくみについて理解する。	講　義	貫
14	2)3)	休息・睡眠に関連したこころとからだのしくみについて理解する。	講　義	貫
15	2)3)	人生最終段階のケアに関したのこころとからだのしくみについて理解する。	講　義	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	こころとからだのしくみⅡ			授業コード	120028B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P09	AL 科目	
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	介護をするには、「介護技術」というテクニックだけでなく、なぜそのように介護したかというその根拠となる心身面に関する基礎的知識が必要である。根拠のある介護が実践できる介護福祉士になるために、人体の構造や機能、疾病を理解し、介護実践の提供における留意点についての知識を修得する。(DP3)(CP9)						
到達目標（SBOs）	1）人の発達・老化について説明することができる。 2）移動に関連したこころとからだのしくみについて説明することができる。 3）食事に関連したこころとからだのしくみについて説明することができる。 4）排泄に関連したこころとからだのしくみについて説明することができる。 5）入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみについて説明することができる. 6）休息・睡眠に関連したこころとからだのしくみについて説明することができる。 7）身じたくに関連したこころとからだのしくみについて説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	9 回目に中間試験（50%）、16 回目に終了試験（50%）を実施する。終了試験には、模擬問題の中からも出題する。 試験授業態度等は成績評価の参考にとどめる。 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。テキストを使用しないため、欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリントをよみかえし、復習し、まとめること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。 介護福祉士の国家試験対策の模試を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後、研究室前に提示します						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	人体の老化について	講　義	稲　田
2	1)	生命の維持・恒常について	講　義	稲　田
3	1)	生命の維持・恒常について	講　義	稲　田
4	2)	【こころとからだのしくみⅡ】移動に関連したこころとからだのしくみ①	講　義	稲　田
5	2)	【こころとからだのしくみⅡ】移動に関連したこころとからだのしくみ②	講　義	稲　田
6	2)	【こころとからだのしくみⅡ】移動に関連したこころとからだのしくみ③	講　義	稲　田
7	3)	【こころとからだのしくみⅡ】食事に関連したこころとからだのしくみ①	講　義	稲　田
8	3)	【こころとからだのしくみⅡ】食事に関連したこころとからだのしくみ②	講　義	稲　田
9	1)2)3)	中間試験　1～8 回目の総括	講　義	稲　田
10	4)	【こころとからだのしくみⅡ】排泄に関連したこころとからだのしくみ①	講　義	稲　田
11	4)	【こころとからだのしくみⅡ】排泄に関連したこころとからだのしくみ②	講　義	稲　田
12	5)	【こころとからだのしくみⅡ】入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみ①	講　義	稲　田
13	5)	【こころとからだのしくみⅡ】入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみ②	講　義	稲　田
14	6)	【こころとからだのしくみⅡ】休息・睡眠に関連したこころとからだのしくみ①	講　義	稲　田
15	7)	【こころとからだのしくみⅡ】身支度に関連したこころとからだのしくみ①	講　義	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（講義時にプリントを配布するので、きちんとファイルングしておくこと）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	発達と老化の理解Ⅰ			授業コード	120856B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P12	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護福祉士は、介護や支援を必要とする高齢者はもちろん、障害児・者など、いろいろな年代の方を対象としている。また、人は生まれてから最後を迎えるまで連続線上を生きている。いろいろな年代の人に対し、生活を支えることのできる介護福祉士になるために、人間の成長や発達について理解する。 「発達と老化の理解Ⅱ」では、老化に焦点をあて、身体的・精神的・社会的老化や高齢者に起こりやすい疾病や症状についての知識を修得する。(DP3)(CP9)						
到達目標 (SBOs)	1)老化に伴うこころとからだの変化と日常生活への影響について説明することができる。 2)高齢者に多い疾病と日常生活上の留意点について説明することができる。 3)高齢者の健康を支援するしくみについて説明することができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学期末の単位認定試験で評価する。 ◆単位認定試験 西田先生　　20 点 授業内容より　　60 点 国試の模試問題から　　20 点 詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	「発達と老化の理解Ⅰ」を履修していること。介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリント,テキストをよみかえし、復習し、まとめること。 レポート、課題は期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。 介護福祉士の国家試験対策の模試を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に提示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	メタボリックシンドロームについて①	講　義	稲　田
2	1)	メタボリックシンドロームについて②	講　義	稲　田
3	1)	食事・たばこ、血液検査データについて	講　義	稲　田
4	1)	身体的・精神的・社会的老化について(調べる)	演　習	稲　田
5	1)	身体的・精神的・社会的老化について(調べる)	演　習	稲　田
6	1)	身体的・精神的・社会的老化について(まとめる)	演　習	稲　田
7	1)	身体的・精神的・社会的老化について(発表)	演　習	稲　田
8	2)	身体的・精神的・社会的老化について(発表)	演　習	稲　田
9	2)	身体的・精神的・社会的老化について(総括・補足)	講　義	稲　田
10	2)	高齢者に多い疾病と日常生活上の留意点について①	講　義	稲　田
11	2)	高齢者に多い疾病と日常生活上の留意点について②	講　義	稲　田
12	2)	高齢者に多い疾病と日常生活上の留意点について③	講　義	稲　田
13	2)	高齢者に多い疾病と日常生活上の留意点について④	講　義	稲　田
14	2)	高齢者に多い疾病と日常生活上の留意点について⑤	講　義	稲　田
15	3)	発達と老化の理解の総括	講　義	稲　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座12　発達と老化の理解　中央法規出版【978-4-8058-5772-4】 「発達と老化の理解Ⅰ」で使用している教科書。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない(必要時プリントを配布する)。

科目名	発達と老化の理解Ⅱ			授業コード	120857B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P10	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）　西田　美香（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士は、介護や支援を必要とする高齢者はもちろん、障害児・者など、いろいろな年代の方を対象としている。また、人は生まれてから最後を迎えるまで連続線上を生きている。いろいろな年代の人に対し、生活を支えることのできる介護福祉士になるために、人間の成長や発達についての基礎的な知識を修得する。 「発達と老化の理解Ⅱ」では、誕生から、それぞれの発達段階の課題についての知識を修得する。(DP3)(CP9)						
到達目標（SBOs）	1）人間の発達と成長について説明することができる。 2）各発達段階における課題について説明することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学期末の単位認定試験 90%と学習への取り組み状況（授業態度等）10%として、総括的に評価する。 ◆学習への取り組み状況（10 点分） グループワークの取り組み状況と学習内容 ◆単位認定試験（90 点分） テキスト、プリントから 40 点 学生のグループワークの内容から　20 点 DVD 視聴後のレポート課題内容　20 点 国試の模試問題から　10 点 詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。高等学校教諭1種免許状（福祉）の修得を希望する学生は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリント,テキストをよみかえし、復習し、まとめること。 レポート、課題は期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。 介護福祉士の国家試験対策の模試を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【人間の成長と発達に基本的理解】誕生について	講　義	稲　田
2	1)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について①	講　義	稲　田
3	1)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について②	講　義	稲　田
4	1)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について　グループワーク①	演　習	稲　田
5	2)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について　グループワーク②	演　習	稲　田
6	2)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について　発表①	演　習	稲　田
7	2)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について　発表②	演　習	稲　田
8	2)	【人間の成長と発達に基本的理解】乳幼児期・学童時期の成長と発達について　まとめ	講　義	稲　田
9	2)	乳幼児期における発達課題について①	講　義	稲　田
10	2)	学童期における発達課題について②	講　義	稲　田
11	2)	青年期における発達課題について③	講　義	稲　田
12	2)	青年期に伴うこころの変化①	講　義	西　田
13	2)	青年期に伴うこころの変化②	講　義	西　田
14	2)	青年期に伴うこころの変化③	講　義	西　田
15	2)	青年期に伴うこころの変化④	講　義	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座12　発達と老化の理解　中央法規出版【978-4-8058-5772-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時プリントを配布する）

科目名	障害の理解			授業コード	121521B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P10	AL 科目	
担当者	清水　径子（福・福）　稲田　弘子（福・福）　貫　優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	我が国の障害者施策をめぐる状況は大きく変化した。障害者自立支援法の成立にともない、障害者福祉サービスの利用の仕組みはかわり、さらにサービス内容と質の充実が求められるようになった。障害者施策の対象は高齢化に伴い増加し幅広い年齢層にわたり障害の種類も多様化している。講義では、「障害の構造的理解」が提起され、ICIDHからICFへと進展してきた過程などの障害に関する基本的な知識を十分理解し、その「考え方」を基本として個々の障害（例えば、視覚障害、聴覚障害や知的障害など）について医学的、心理的側面を正しく理解しまた、障がいの特性に応じた生活支援のあり方を学習する。また、障がいのある人との交流や性格上の様々なことを理解し、さらに障がい者本人のみならず、家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を学習する。障がいのある人の心理や生活上の問題点などを具体的に学習するとともに、家族への支援、チームアプローチの必要性や地域での介護支援資源の探求、連携と協働などについての学習を深める。 DP(3)、CP2(14)						
到達目標（SBOs）	1）障害の基本的知識について理解できる。 2）障害の医学的・心理的側面を理解し、その障害の特性に応じた生活支援のあり方について説明できる。 3）障害のある人を施設・地域で支援をするために、家族への支援や、多職種との連携と協働のあり方について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	実施予定なし。						
評価方法	7 回目に実施する中間試験 50 点、16 回目に実施する最終試験 50 点にて評価する。評価基準の詳細については、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修である。 1 回の授業につき、4 時間を目安に予習・復習等を行うこと。 与えられた課題に取り組み、提出期限を守ること。						
オフィスアワー	各自、研究室前等に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	【我が国の障害者福祉の歴史】我が国の障害者施策の発展の歴史を理解する。	講　義	清　水
2	1）	【国際的な障害の捉え方】我が国の障害者施策の発展に影響を与えた国際障害年と国際障害概念について理解する。さらに国際生活機能分類について理解する。	講　義	清　水
3	1）	【障害者総合支援法の制度1】障害者総合支援法の制度、とくに自立支援給付としての介護給付と訓練等給付の事業に焦点をあて学ぶ。	講　義	清　水
4	1）	【障害者総合支援法の制度2】障害者総合支援法の制度、とくに地域生活支援事業に焦点をあて学ぶ。	講　義	清　水
5	1）	【障害者総合支援法の制度3】障害者総合支援法の制度利用を進める上での専門職の役割と関係機関の連携について学ぶ。	講　義	清　水
6	1）	【関連施策1】障害児者、高齢者の移動・情報保障、社会参加の促進に関する施策を理解する。	講　義	清　水
7	1）	【関連施策2】障害者の雇用に関する施策を理解する。中間試験。	講　義	清　水
8	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援1】身体障害①	講　義	貫
9	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援2】身体障害②	講　義	貫
10	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援3】身体障害③	講　義	貫
11	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援4】内部障害	講　義	貫
12	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援5】精神障害①	講　義	稲　田
13	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援6】精神障害②	講　義	稲　田
14	2）	【障害の医学的・心理的側面の基礎知識と特性に応じた生活支援7】知的障害・高次脳機能障害	講　義	稲　田
15	3）	【連携と協働】地域・関係機関との連携、多職種との協働、家族への支援など地域におけるサポートとチームアプローチについて理解する	講　義	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座 14 障害の理解　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新社会福祉士養成講座 14　障害者に対する支援と障害者自立支援制度　中央法規

科目名	公衆衛生学			授業コード	120370B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻・スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P13	AL 科目	
担当者	鬼塚　信	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	人々の健康の維持･増進は｢福祉社会｣の構築にとって基本的な要素となっている。公衆衛生学は｢みんなの健康をみんなで守り、向上させるための組織的な営み｣といえるので、社会福祉を学ぶ学生には大切な講義である。また、保健の教員を目指す学生にとっても、生徒の保健教育上、欠かせない情報が学ぶことができる。本講義を受講すれば、公衆衛生学の知識に基づいて、より良い福祉サービスが提供できるような視点を持てるようになる。特に、予防医学(特に感染症対策、母子保健、生活習慣病対策、老人保健、環境保健)、国際保健、保健行政の分野での理解を深めることができる。						
到達目標 (SBOs)	1)公衆衛生の概念を理解できる。 2)公衆衛生と疾病の関係について説明ができる。 3)公衆衛生と様々な制度との関係を述べることができる。 4)世界の保健と公衆衛生活動の関係を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	学期末の筆記試験(70%)、小テスト、課題の提出状況・授業態度(30%)を考慮して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義中に学生の意見を求めることがある。緊張感を持って講義に臨んでほしい。 学習の範囲が広範囲に及ぶので、教科書を用いた十分な復習(1 時間以上)が必要である。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	公衆衛生では何を学ぶのか？	講　義	鬼　塚
2	1)2)3)4)	健康の定義とは？	講　義	鬼　塚
3		健康と環境はどのように関連しているのか？	講　義	鬼　塚
4		公衆衛生学で用いられる疫学的手法にどんなものがあるのか？	講　義	鬼　塚
5		健康に関する指標がなぜ大事なのか？	講　義	鬼　塚
6		公衆衛生上重要な感染症にどんなものがあるの？	講　義	鬼　塚
7		公衆衛生上重要な感染症にどんなものがあるの？	講　義	鬼　塚
8		栄養と健康はどんな関係になっているの？	講　義	鬼　塚
9		生活環境の保全てなんなの？	講　義	鬼　塚
10		日本の医療制度はどうなっているの？	講　義	鬼　塚
11		地域保健活動ってなに？	講　義	鬼　塚
12		母子保健はなぜ大事なの？	講　義	鬼　塚
13		学校保健はどんな内容なの？	講　義	鬼　塚
14		生活習慣病、難病はどんなインパクトを社会に与えているの？	講　義	鬼　塚
15		ヘルスプロモーションてなんなの？	講　義	鬼　塚

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	わかりやすい公衆衛生学　清水忠彦　佐藤拓代　NOUVELLE HIROKAWA
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	精神保健福祉の原理Ⅰ			授業コード	121664B101	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P07	AL科目	○
担当者	黒須依子(福･ス)	開講学期	2022年度後期	必修･選択	選択	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	本講義では、日本の精神保健福祉の歴史により創られた精神障害者やその家族の生活実態、先進諸外国と比較した日本の精神保健福祉の特徴と課題を学び、今後日本の精神保健福祉向上に向け必要な取組みを考え理解することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1)日本の精神障害者に対する地域住民の差別･偏見の現状を理解し説明できる。 2)ICFによる障害概念の意義とICIDHの障害概念との相違点を理解し説明できる。 3)障害者基本法、障害者総合支援法による障害者、精神保健福祉法による精神障害者の法的定義を説明できる。 4)日本の優性思想と社会防衛思想が精神障害者の地域生活に及ぼした影響を理解し説明できる。 5)OECD諸外国と比較した日本の精神保健福祉の特徴を理解し説明できる。 6)精神病者監護法の特徴を理解し説明できる。 7)精神病院法制定後の日本の精神保健の特徴を理解し説明できる。 8)精神衛生法、改正精神衛生法制定後の日本の精神保健の推移と特徴を理解し説明できる。 9)精神保健法制定後の日本の精神保健の推移と特徴を理解し説明できる。 10)精神保健福祉法制定過程と制定の意義を理解し説明できる。 11)精神科病院の入院中心医療システムが精神障害者の生活に及ぼした影響を理解し説明できる。 12)地域住民の偏見等を要因とする精神障害者やその家族が抱える生活のしづらさと精神保健福祉の課題を理解し説明できる。 13)障害者福祉の基本的人権尊重の意義を理解し説明できる。 14)精神障害者の自立と社会参加、消費者としての権利を保障する意義を理解し説明できる。						
実務経験のある教員による教育	無し						
評価方法	定期試験結果を全体の70%、学習への取り組み姿勢(レポート課題の提出状況と内容、隔週毎を基本に実施する小テストの結果、SGDへの参加、発言状況、返却物の受取)を全体の30%として単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業開始時に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業時の配布資料はファイルに綴じ、指定テキストと共に毎授業時に持参すること。 また、受講生は当授業に関する自主学習時間を1回の授業につき2時間以上/週設け、予習復習を行い、講義内小テストを受験すること、また、提出期限厳守で課題レポートを作成・提出し、講義時に指定した事例やテキスト指定内容を購読した上で授業に臨むこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計30時間以上の自主学習を行うこと。その他、各講義内容での不明点は、授業時や授業後のオフィスアワーを利用し学生各自で主体的に質問すること。						
オフィスアワー	時間割決定後、研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション 「精神障害者に対する地域社会の偏見が精神精神障害者の地域生活に及ぼす影響(1)」	講義 ＳＧＤ	黒須
2	1)	「精神障害者に対する地域社会の偏見が精神障害者の地域生活に及ぼす影響(2)」	講義	黒須
3	2)	障害の捉え方 (1) 「ICFの障害概念①」	講義	黒須
4	2)	障害の捉え方 (2) 「ICFの障害概念②(ICFの概念で障害を捉える意義)」	講義 ＳＧＤ	黒須
5	3)	障害の定義 「日本の制度に基づく障害者･精神障害者の定義」	講義	黒須
6	4)13)	社会防衛思想と優生思想が精神障害に及ぼした影響(日本)	講義	黒須
7	4)13)	社会防衛思想と優生思想が精神障害者に及ぼした影響(ドイツ)	講義	黒須
8	5)6)	日本の精神保健福祉の特徴 日本の精神保健福祉歴史① 「精神病者監護法の特徴」	講義	黒須
9	7)	日本の精神保健福祉の歴史② 「精神病院法制定の経緯と特徴」	講義	黒須
10	8)	日本の精神保健福祉の歴史③ 「精神衛生法制定の経緯と特徴」	講義	黒須
11	8)	日本の精神保健福祉の歴史④ 「改正精神衛生法制定の経緯と特徴」	講義	黒須
12	10)11)	日本の精神保健福祉の歴史⑤ 「精神保健福祉法制定の経緯と特徴」	講義	黒須
13	10)	日本の精神保健福祉の歴史⑥ 「精神保健福祉法制定の意義」	講義	黒須
14	11)12)13)	日本の精神保健福祉歴史が精神障害者の家族や地域住民の地域生活に及ぼした負の影響	講義	黒須
15	12 11)12)13)14)	日本の精神保健福祉の歴史が精神障害当事者の地域生活に及ぼした負の影響	講義	黒須

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新 精神保健福祉士養成講座5 精神保健福祉の原理(日本ソーシャルワーク教育学校連盟:編)中央法規出版【978-4-8058-8256-6】

参考書（著者名）出版社名【ISBN】	①心病める人たち-開かれた精神医療へ-（石川 信義） 岩波新書 【4-00-430122-X】 ②ルポ・精神病棟（大熊一夫）朝日新聞社【4-02-260244-9】 ③自由こそ治療だ～イタリア精神病院解体のレポート～（ジル・シュミット著、半田文穂訳）社会評論社【4-7845-0181-9】

科目名	精神保健福祉の原理Ⅱ			授業コード	121698B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P11	AL 科目	○
担当者	黒須依子(福･ス)･外部講師	開講学期	2022 年 度 前 期	必修･選択	選　　択	授業形態	講義･SGD

授業の概要･ 一般目標(GIO)	本講義の目的は、日本の精神保健福祉発展過程を通じ誕生した精神保健福祉士の存在意義、援助理念、援助対象者とその関係性、倫理綱領に基づく職責について理解し、精神保健福祉向上に向け求められる精神保健福祉士の基礎的な役割を理解することを目的とする。併せて、欧米諸国で発展した精神保健福祉援助理念や援助技法を学び、今後、日本の精神保健福福祉士に必要な役割と課題を理解する。
到達目標 (SBOs)	1)日本の精神障害者に対する入院中心医療施策により生じた精神障害者の長期入院、社会的入院の現状、退院阻害要因を理解し説明できる。 2)精神障害者の社会生活の現状と社会生活困難要因を理解し説明できる。 3)インスティチューナリズム、ホスピタリズム意味と課題について説明できる。 4)日本の精神保健福祉施策によって生じた精神障害者家族の位置づけと生活課題を理解し説明できる。 5)日本の精神医学ソーシャルワーカー誕生の歴史と意義を理解し説明できる。 6)精神保健福祉士法の目的と精神保健福祉士法に規定された精神保健福祉士の基本的役割を理解し説明できる。 7)精神保健福祉士法の精神保健福祉士倫理綱領の内容と意味を理解し説明できる。 8)精神障害者の「社会的復権と権養擁護」「自己決定」「当事者主体」を精神保健福祉士が支援する意味と重要性を理解し説明できる。 9)精神障害者の「社会正義」「ごく当たり前の生活」を精神保健福祉士が支援する意味と重要性を理解し説明できる。 10)精神保健福祉援助における「ノーマライゼーション」「エンパワメント支援」「ソーシャルインクルージョン」の意味を理解し説明できる。 11)精神保健福祉援助における「リカバリーの視点」「アンチスティグマの視点」の意味を理解し説明できる。 12)精神保健福祉援助において精神保健福祉士がパートナーシップな関係、当事者主体の関係を保つ必要性を理解し説明できる。 13)欧米諸外国における障害者排除の歴史を理解し説明できる。 14)欧米諸国で誕生した精神保健福祉におけるセルヘルプ活動、ピアサポート、ナラティブ･アプローチ、オープンダイアローグ等について理解しその特徴を説明できる。 15)精神保健福祉援助におけるピアサポートの意義とピアサポーターの役割を理解する 16)精神保健福祉士業務指針を基に精神保健福祉士の業務内容と専門性を理解し説明できる。
実務経験のある 教員による教育	なし
評価方法	授業開始時、隔週ごとに確認小テストを行い授業成果をフィードバックする。 定期筆記試験の結果を評価の 70%、講義内実施の確認小テストの結果(平均点)を評価の 15%、及び授業への取り組み姿勢(課題レポート提出と内容、授業中の SGD への参加、発言、返却物の受取り)を評価の 15%として単位認定を行う。評価基準の詳細は授業開始(オリエンテーション)時に説明する。
準備学習･ 履修上の注意等	指定テキストの他、講義配布資料はファイルに綴じ、毎授業時に持参すること。尚、返却を受けた確認小テストの結果はファイルに綴じ、各自復習に活用すること。 また、当授業に関する自主学習時間を 1 回の授業につき 2 時間以上/週設け予習復習を行い、課題レポートは提出期限厳守で作成、提出すること。その他、講義時に提示した事例やテキスト指定内容を購読した上で授業に臨むこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間以上の自主学習を行うこと。
オフィスアワー	時間割決定後、提示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	オリエンテーション 精神障害者の生活特性(1) 「精神科医療サービスによる影響」	講　義	黒　須
2	2)3)	精神障害者の生活特性(2) 「精神障害者の社会生活の状況」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
3	4)	精神障害者の生活特性(3) 「精神障害者の家族の生活状況」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
4	5)6)	精神保健福祉士誕生の歴史と精神保健福祉士の役割と倫理	講　義	黒　須
5	7)	精神保健福祉士の倫理綱領①	講　義	黒　須
6	7)	精神保健福祉士の倫理綱領②	講　義	黒　須
7	8)	精神保健福祉士の価値と原理(1)社会的復権･権利擁護･自己決定･当事者主体	講　義 ＳＧＤ	黒　須
8	9)	精神保健福祉士の価値と原理(2)社会正義･ごく当たり前の生活	講　義 ＳＧＤ	黒　須
9	10)	精神保健福祉士の援助理念 「自立支援･ノーマライゼーション･エンパワーメント･ソーシャルインクルージョン」	講　義	黒　須
10	11)	精神保健福祉士の援助視点 「リカバリー支援･アンチスティグマ」	講　義	黒　須
11	12)	精神保健福祉援助における間主観関係とパートナーシップ	講　義 ＳＧＤ	黒　須
12	13)	欧米諸国における排除の歴史と構造	講　義 ＳＧＤ	黒　須

13	14)	新たな精神保健福祉援助の発展 「自助グループ･当事者研究･オープンダイアローグ･ナラティブ･アプローチ」	講　義	黒　須
14	15)	精神保健福祉におけるピアサポートの役割と現状	講　義	黒　須 外部講師
15	16)	精神保健福祉士の役割と専門性	講　義 ＳＧＤ	黒　須

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	①最新 精神保健福祉士養成講座 5「精神保健福祉の原理」(一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編) 中央法規出版株式会社【978-4-8058-8256-6】 ②「福祉小六法 2022」(大阪ボランティア協会:編)中央法規出版株式会社【978-4-8058-8417-1】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	①「図説 医療保健福祉のキーワード　リカバリー」(野中 猛)中央法規出版株式会社【978-4-8058-3532-6】 ②「べてるの家の「非」援助論 そのままでいいと思えるための２５章 」(浦河べてるの家)医学書院【4-260-33210-4】 ③「精神障がいピアサポーター　ー活動と効果的な養成･育成プログラムー(相川章子)中央法規出版株式会社【978-4-8058-3907-2】

科目名	精神保健福祉制度論			授業コード	121700B101	単位数 (時間数)	2 単位 (0)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P11	AL 科目	○
担当者	黒須　依子(福・ス)・外部講師	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD

授業の概要・ 一般目標(GIO)	精神障害者等に対し質の高い相談援助等を行うためには、現行の精神保健福祉関連制度やサービスの内容を熟知しておくことが必要である。本講義の目的は、精神保健福祉士として働く上で必要となる精神保健福祉法、障害者総合支援法、精神障害者生活支援に関わる居住・就労・経済的支援に関する制度、医療観察法の概要と課題を理解した上で、これらの法律に規定される精神保健福祉士の役割を習得することである。
到達目標 (SBOs)	1)精神保健福祉士が精神保健福祉制度の発展過程や制度内容を習得する意義を理解、説明できる。 2)精神保健法が精神保健福祉法に改正された社会背景と成立の意義を理解、説明できる。 3)精神保健福祉法における入院制度の概要を理解し説明できる。 4)精神保健福祉法に基づく精神保健福祉士による精神障害者権利擁護の役割を理解、説明できる。 5)障害福祉サービス利用過程を支援する精神保健福祉士の役割を理解し説明できる。 6)相談支援事業の種類と事業内容の相違点を理解、説明できる。 7)相談支援事業に携わる精神保健福祉士の役割と課題を理解、説明できる。 8)精神障害者の居住支援サービス利用状況と居住支援における精神保健福祉士の役割と課題を理解し説明できる。 9)障害者就労支援サービスの精神障害者の利用状況と就労支援サービスの内容を理解し説明できる。 10)障害者就労支援における精神保健福祉の役割と課題を理解、説明できる。 11)精神障害者の経済状況を把握し、生活保護制度と障害年金制度の違いを理解し説明できる。 12)生活困窮者自立支援制度の概要を理解、説明できる。 13)医療費を支援する制度の種類と内容を理解、説明できる。 14)障害者の経済支援における精神保健福祉士の役割と課題を理解し説明できる。 15)医療観察法成立の経緯と概要を理解、説明できる。 16)医療観察法対象者を支援する精神保健福祉士の役割を理解、説明できる。 17)福祉と司法が連携して障害者支援を行う意義を理解し説明できる。 18)障害者権利擁護における障害者権利条約・改正障害者基本法の要点を理解し説明できる。 19)精神障害者権利擁護制度に基づく精神保健福祉士の役割を理解し説明できる。
実務経験のある 教員による教育	あり 第 12 回目授業では外部講師として障害福祉サービス事業所で精神障害者支援を行う精神保健福祉士を招聘し、精神障害者支援に関するソーシャルワーク業務の実際と精神障がい者支援事例を通じ精神障害者地域生活支援における精神保健福祉士の役割、精神保健福祉士に必要な倫理と知識について聴講し学びを深める。
評価方法	隔週毎に授業開始時に確認小テストを行い、学習成果をフィードバックする。定期試験結果を全体の 70%、各講義内での確認小テストの結果(平均点)を全体の 15%、学習への取り組み姿勢(レポート課題提出状況、SGD への参加・発言、返却物の受取り)を全体の 15%として単位認定を行う。詳細な評価の基準は授業時に説明する。
準備学習・ 履修上の注意等	授業時の配布資料はファイルに綴じ、指定テキスト①、②と共に毎授業時に持参すること。 なお、当授業に関する自主学習時間を 1 回の授業につき 2 時間以上/週設け、講義時に指定した事例やテキスト指定内容購読等の予習復習を行い、授業に臨むこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 30 時間以上の自主学習を行うこと。また、提出期限厳守で課題レポートを作成・提出すること。 各講義内容での不明点は、授業時や授業後のオフィスアワーを利用し学生各自で主体的に質問すること。
オフィスアワー	時間割決定後、研究室前に提示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	オリエンテーション 「精神保健福祉士が精神保健福祉制度を習得する意義」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
2	2)3)	精神保健福祉法の概要(1) 「精神保健福祉法の目的・対象・入院制度」	講　義	黒　須
3	3)4)	精神保健福祉法の概要(2) 「精神障害者の権利擁護に関わる規定」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
4	2)4)	精神保健福祉法の概要(3) 「精神保健福祉士の役割に関する規定」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
5	5)	精神障害者の生活支援に関する制度(1) 障害者総合支援法①「サービス体系・サービス内容」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
6	6)	精神障害者の生活支援に関する制度(2) 障害者総合支援法②「相談支援事業の内容と精神保健福祉士の役割」	講　義	黒　須
7	7)	精神障害者の生活支援に関する制度(3) 「居住支援に関する制度と精神保健福祉士の役割」	講　義	黒　須
8	8)9)	精神障害者の生活支援に関する制度(4) 「就労支援に関する制度」	講　義	黒　須
9	10)	精神障害者の生活支援に関する制度(5) 「就労支援に関する制度と精神保健福祉士の役割」	講　義 ＳＧＤ	黒　須
10	11)12)	精神障害者の生活支援に関する制度(6) 「経済的支援に関する制度」	講　義	黒　須
11	14)15) 16)	精神障害者の生活支援に関する制度(6) 「経済的支援に関する制度と精神保健福祉士の役割」	講　義	黒　須
12	6)8)10)14)	精神障害者の生活支援に関する制度(まとめ) 精神障害者の相談支援を担う精神保健福祉に必要な知識と役割	講　義 ＳＧＤ	黒　須 外部講師

13	15)	医療観察法(1) 「医療観察法の概要」	講　義	黒　須
14	16)17)	医療観察法(2) 「医療観察法における精神保健福祉士の役割」	講　義	黒　須
15	18)19)	障害者権利擁護制度と精神保健福祉士の役割	講　義 ＳＧＤ	黒　須

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	①最新「精神保健福祉士養成講座 5　精神保健福祉制度論」(日本精神保健福祉士協会:編)中央法規出版【978-4-8058-8255-9】 ②福祉小六法 2022(大阪ボランティア協会:編)中央法規出版【978-4-00-270854-6】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	①「精神科病院を出て、町へーACT がつくる地域精神医療ー」(伊藤　順一郎)岩波書店【978-4-00-270854-6】 ②「精神病院を捨てたイタリア、捨てない日本　(大熊　一夫)」岩波書店【978-4-00-023685-0】

科目名	精神保健福祉援助演習Ⅰ			授業コード	121265A101	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P12	AL科目	○
担当者	西田　美香(臨床福祉学科)、外部講師	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は、精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としている。専門的援助技術を身につけ、社会から要請される精神保健福祉士となるため、精神保健福祉援助演習では、精神障害者の生活や生活上の困難について把握し、相談援助に係る知識と技術について実践的に習得する。また、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養する。						
到達目標 (SBOs)	1)精神保健福祉援助演習の意義や位置づけについて説明できる。 2)自己覚知、コミュニケーション技術、面接技法、情報収集・整理・伝達、課題発見・分析・解決、記録の技術について習得し実践できる。 3)多様な精神保健福祉援助の事例を活用し、精神保健福祉課題を理解するとともに、その解決に向けた総合的かつ包括的な援助について考え説明できる。 4)インテークから終結・アフターケアまでの援助技法を習得し実践できる。 5)社会資源の活用・調整・開発、アウトリーチ、ケアマネジメント等の援助技法を習得し、具体的な支援方法を考え説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場(緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護)での5年以上の実務経験に基づき、ソーシャルワークにかかる知識と技術について具体的かつ実際的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(演習への積極的参加、質問・発言など)で総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 現場実習では、実習体験を通して精神保健福祉士としての知識、技術、倫理を学ぶため、積極性、観察力、洞察力等が求められる。演習に積極的に取り組み、主体的に学ぶという姿勢が求められる。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	精神保健福祉援助演習に関するオリエンテーション	演　習	西　田
2	2)	利用者理解と基本対応 自己理解と他者理解①	演　習	西　田
3	2)	利用者理解と基本対応 自己理解と他者理解②	演　習	西　田
4	2)	利用者理解と基本対応 専門職の価値と倫理①	演　習	西　田
5	2)	利用者理解と基本対応 専門職の価値と倫理②	演　習	西　田
6	2)3)4)	利用者理解と基本対応 利用者理解の実技①	演　習	西　田
7	2)3)4)	利用者理解と基本対応 利用者理解の実技②	演　習	西　田
8	2)3)4)	援助技術の習得 面接技法①	演　習	西　田
9	2)3)4)	援助技術の習得 面接技法②	演　習	西　田
10	5)	地域福祉の基盤整備にかかわる技術 社会資源を調べてみよう①	演　習	西　田
11	5)	地域福祉の基盤整備にかかわる技術 社会資源を調べてみよう②	演　習	西　田
12	2)3)4)	援助技術の習得 記録の技術①	演　習	西　田
13	2)3)4)	援助技術の習得 記録の技術②	演　習	西　田
14	2)3)4)	専門職を育てる援助技術	演　習	西　田
15	2)3)	Social Skills Training を用いたリハビリテーション	演　習	西田・外部講師

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座8　精神保健福祉援助演習(基礎・専門)第2版　(日本精神保健福祉士養成校協会)　中央法規出版株式会社 【978-4-8058-5313-9】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	精神保健福祉援助演習Ⅱ			授業コード	121266A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C421P08	AL科目	○
担当者	西田　美香（福・福）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は、精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としている。専門的援助技術を身につけ、社会から要請される精神保健福祉士となるため、精神保健福祉援助演習では、精神障害者の生活や生活上の困難について把握し、相談援助に係る知識と技術について実践的に習得する。また、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を涵養する。 特に本講義では、実習での個別的な体験を一般化し、実践的な知識と技術として習得することを目指す。
到達目標（SBOs）	1）自己覚知、コミュニケーション技術、面接技法、情報収集・整理・伝達、課題発見・分析・解決、記録の技術について習得し実践できる。 2）多様な精神保健福祉援助の事例を活用し、精神保健福祉課題を理解するとともに、その解決に向けた総合的かつ包括的な援助について考え説明できる。 3）インテークから終結・アフターケアまでの援助技法を習得し実践できる。 4）社会資源の活用・調整・開発、アウトリーチ、ケアマネジメント等の援助技法を習得し、具体的な支援方法を考え説明できる。 5）現場実習における個別的な体験を一般化し、実践的な知識と技術として説明できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での6年以上の実務経験に基づき、ソーシャルワークにかかる知識と技術について具体的かつ実際的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の修得を目的とした授業を行う。
評価方法	学習への取り組み姿勢（演習への積極的参加、質問・発言など）で総括的評価を行う。
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 現場実習では、実習体験を通して精神保健福祉士としての知識、技術、倫理を学ぶため、積極性、観察力、洞察力等が求められる。演習に積極的に取り組み、主体的に学ぶという姿勢が求められる。
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	現場実習終了後の精神保健福祉援助演習に関するオリエンテーション	演　習	西　田
2	1)2)3)4)5)	事例検討会①	演　習	西　田
3	1)2)3)4)5)	事例検討会②	演　習	西　田
4	1)2)3)4)5)	事例検討会③	演　習	西　田
5	1)2)3)4)5)	事例検討会④	演　習	西　田
6	1)2)3)4)5)	ソーシャルワークの思考過程①	演　習	西　田
7	1)2)3)4)5)	ソーシャルワークの思考過程②	演　習	西　田
8	1)2)3)4)5)	ソーシャルワークの思考過程③	演　習	西　田
9	1)2)3)4)5)	ソーシャルワークの思考過程④	演　習	西　田
10	1)2)3)4)5)	ソーシャルワークの思考過程⑤	演　習	西　田
11	1)2)3)4)5)	ソーシャルワークの思考過程⑥	演　習	西　田
12	1)2)3)4)5)	地域福祉の基盤整備にかかわる技術 社会資源報告①	演　習	西　田
13	1)2)3)4)5)	地域福祉の基盤整備にかかわる技術 社会資源報告②	演　習	西　田
14	1)2)3)4)5)	専門職を考える 専門職業的自己と私的自己	演　習	西　田
15	1)2)3)4)5)	精神保健福祉援助演習のまとめ	演　習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座8　精神保健福祉援助演習(基礎・専門)　（日本精神保健福祉士養成校協会） 中央法規出版株式会社 【978-4-8058-3581-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ			授業コード	121269A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P13	AL科目	○
担当者	西田　美香（臨床福祉学科）、外部講師	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選択	授業形態	講義 演習
授業の概要・一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としているため、現場実習を通して臨床現場を理解し、より実践的な知識、技術、そして、専門職としての倫理を学習することが求められる。 精神保健福祉援助実習は、実習事前指導、現場実習、実習事後指導で構成される。 本講義は実習事前指導に位置づけられている。特に障害福祉サービス事業所における実習に向けて、精神保健福祉援助実習の意義について理解するとともに、精神障害者のおかれている現状を理解し、その生活実態や生活上の困難について理解する。また、精神保健福祉援助にかかる知識と技術について具体的かつ実際的に理解し、実践的な技術等を体得するとともに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。						
到達目標（SBOs）	1）精神保健福祉援助実習指導と精神保健福祉援助実習の意義について説明できる。 2）精神保健医療福祉の現状（利用者理解も含む）について説明できる。 3）実習を行う施設、機関、事業者、団体、地域社会等について説明できる。 4）実習先で必要とされる精神保健福祉援助に係る専門的知識と技術について説明できる。 5）精神保健福祉士に求められる職業倫理と法的責務について説明できる。 6）実習における個人のプライバシー保護と守秘義務について説明できる。 7）「実習記録ノート」への記録内容及び記録方法について説明できる。 8）実習生、実習担当教員、実習先の実習指導者との三者協議を踏まえ実習計画書を作成する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での6年以上の実務経験に基づき、ソーシャルワークにかかる知識と技術について具体的かつ実際的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢（レポートなど課題提出、質問・発言など授業への参加）の評価を70%、筆記試験を30%として総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 現場実習では、実習体験を通して精神保健福祉士としての知識、技術、倫理を学ぶため、積極性、観察力、洞察力等が求められる。実習指導における講義および演習、実習において積極的に取り組み、主体的に学ぶという姿勢が求められる。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	精神保健福祉援助実習事前指導および現場実習の目的と方法	講義・演習	西　田
2	1）	精神保健福祉援助実習への動機の吟味 グループワーク	講義・演習	西　田
3	2）	精神保健医療福祉の現状の理解（宮崎県精神保健福祉大会参加）	実　習	西　田
4	2)3)4)	精神保健医療福祉の現状の理解 障害福祉サービス事業所について	講義・演習	西　田
5	8）	実習関係書類の作成 実習課題・自己紹介書の書き方①	講義・演習	西　田
6	2)3)4)	障害福祉サービス事業所における精神保健福祉士の役割 地域活動支援センターで働く精神保健福祉士の講話	講　義	外部講師・西田
7	2)3)4)	行政機関における精神保健福祉士の役割 延岡市役所　健康福祉部障がい福祉課における精神保健福祉業務について	講　義	外部講師・西田
8	8）	実習関係書類の作成 実習課題・自己紹介書の書き方②	講義・演習	西　田
9	4)6)7)	実習日誌の書き方①	講義・演習	西　田
10	2)3)4)	精神保健福祉センター見学研修	実　習	西　田
11	5)6)	精神保健福祉士の職業倫理と法的責任の理解	講義・演習	西　田
12	2)3)4)	精神保健福祉援助実習に必要な専門知識 筆記試験	試　験	西　田
13	2)3)4)	精神保健福祉援助実習に必要な専門知識 制度、社会保障等に関する講義	講　義	西　田
14	4)5)6)	実習におけるスーパービジョンについて	講義・演習	西　田
15	4)5)6)	実習直前指導（実習に向けての心構え、アクシデントへの対応等） 実習巡回指導教員によるスーパービジョン	個別面接	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座9 精神保健福祉援助実習指導・実習 第2版（日本精神保健福祉士養成校協会）　中央法規出版株式会社　【978-4-8058-5120-3】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ			授業コード	121270A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C421P09	AL科目	○
担当者	西田　美香（福・福）、外部講師	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選択	授業形態	講義 演習 実習

授業の概要・一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としているため、現場実習を通して臨床現場を理解し、より実践的な知識、技術、そして、専門職としての倫理を学習することが求められる。 精神保健福祉援助実習は、実習事前指導、現場実習、実習事後指導で構成される。 本講義では施設実習事後指導と病院実習事前指導を行う。施設実習事後指導では障害福祉サービス事業所における実習の振り返りを行い、具体的な体験や援助活動を、専門的知識および技術として概念化し理論化し体系立てていく能力を涵養する。 病院実習事前指導では、病院実習の意義を理解するとともに、精神障害者やその家族のおかれている現状を理解し、社会復帰支援について理解する。また、精神保健福祉援助にかかる知識と技術について具体的かつ実際的に理解し、実践的な技術等を体得するとともに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。
到達目標（SBOs）	1）精神保健福祉援助実習指導と精神保健福祉援助実習の意義について説明できる。 2）精神保健医療福祉の現状（利用者理解も含む）について説明できる。 3）実習を行う施設、機関、事業者、団体、地域社会等について説明できる。 4）実習先で必要とされる精神保健福祉援助に係る専門的知識と技術について説明できる。 5）精神保健福祉士に求められる職業倫理と法的責務について説明できる。 6）実習における個人のプライバシー保護と守秘義務について説明できる。 7）「実習記録ノート」への記録内容及び記録方法について説明できる。 8）実習生、実習担当教員、実習先の実習指導者との三者協議を踏まえ実習計画書を作成する。 9)実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書を作成する。 10)実習報告会で報告を行い、実習の総括を行う。
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、（臨床現場緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での6年以上の実務経験に基づき、ソーシャルワークにかかる知識と技術について具体的かつ実際的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の修得を目的とした授業を行う。
評価方法	学習への取り組み姿勢（レポートなど課題提出、質問・発言など授業への参加）の評価を70%、筆記試験を30%として総括的評価を行う。
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 現場実習では、実習体験を通して精神保健福祉士としての知識、技術、倫理を学ぶため、積極性、観察力、洞察力等が求められる。実習指導における講義および演習、実習において積極的に取り組み、主体的に学ぶという姿勢が求められる。
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	精神保健福祉援助実習指導Ⅱの目的と方法 施設実習報告の意義と方法	講義・演習	西田
2	3)4)	制度・社会資源の理解と確認	講義	西田
3	2)3)4)5)6)	障害福祉サービス事業所実習指導	講義	西田
4	9)10)	障害福祉サービス事業所実習報告会準備	演習	西田
5	9)10)	障害福祉サービス事業所実習報告会①	演習	西田
6	9)10)	障害福祉サービス事業所実習報告会②	演習	西田
7	9)10)	障害福祉サービス事業所実習報告会③	演習	西田
8	7)8)	実習課題・実習関係書類作成	講義	西田
9	7)	実習日誌の書き方	講義	西田
10	2)3)	精神科医療機関における精神保健福祉士の役割 卒業生の講話	講義	西田・外部講師
11	4)8)	実習プログラム等に関する事前打ち合わせ 実習事前訪問・実習指導者会議に関するオリエンテーション	講義・演習	西田
12	2)3)	精神科医療機関（デイケア）における精神保健福祉士の役割 精神保健福祉士の講話	講義	西田・外部講師
13	4)	精神保健福祉援助実習に必要な専門知識 筆記試験	試験	西田
14	2)3)	精神科医療機関（外来・病棟）における精神保健福祉士の役割 精神保健福祉士の講話	講義	西田・外部講師
15	4)5)6)	実習直前指導 実習に向けての心構え、アクシデントへの対応等	講義・演習	西田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座9 精神保健福祉援助実習指導・実習 第2版（日本精神保健福祉士養成校協会）　中央法規出版株式会社　【978-4-8058-5120-3】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ			授業コード	121271A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C422P03	AL科目	○
担当者	西田　美香（福・福）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選択	授業形態	講義 演習 実習
授業の概要・一般目標(GIO)	本講義は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する必修科目である。精神保健福祉士は精神障害者の相談に応じ、助言、指導、訓練等を行うことを主な役割としているため、現場実習を通して臨床現場を理解し、より実践的な知識、技術、そして、専門職としての倫理を学習することが求められる。 精神保健福祉援助実習は、実習事前指導、現場実習、実習事後指導で構成される。 本講義では病院実習事後指導を中心に精神保健福祉援助実習の総合的教育を行う。精神科病院及び障害福祉サービス事業所における実習の振り返りを行い、具体的な体験や援助活動を、専門的知識および技術として概念化し理論化し体系立てていく能力を涵養する。さらに、精神保健福祉士としての価値や倫理を改めて学習する。						
到達目標（SBOs）	1）精神保健医療福祉の現状（利用者理解も含む）について説明できる。 2）実習を行う施設、機関、事業者、団体、地域社会等について説明できる。 3）現場体験学習及び見学実習の意義について説明できる。 4）実習先で必要とされる精神保健福祉援助に係る専門的知識と技術について説明できる。 5）精神保健福祉士に求められる職業倫理と法的責務について説明できる。 6）実習における個人のプライバシー保護と守秘義務について説明できる。 7）実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書を作成する。 8）実習報告会で報告を行い、実習の総括を行う。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での5年以上の実務経験に基づき、ソーシャルワークにかかる知識と技術について具体的かつ実際的な理解を促す。さらに、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢（実習報告プレゼンテーションへの取り組み、質問・発言など授業や見学研修への参加）で総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、テキストを読み予習しておくこと。 現場実習では、実習体験を通して精神保健福祉士としての知識、技術、倫理を学ぶため、積極性、観察力、洞察力等が求められる。実習指導および演習、実習において積極的に取り組み、主体的に学ぶという姿勢が求められる。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)7)8)	精神保健福祉援助実習事後指導の目的と方法 実習報告の意義と方法	講義・演習	西　田
2	2)3)4)5)6)	実習における学習成果の共有	講義・演習	西　田
3	1)3)	宮崎県精神保健福祉大会参加	実　習	西　田
4	2)3)4)5)6)	精神科病院実習報告会①	演　習	西　田
5	2)3)4)5)6)	精神科病院実習報告会②	演　習	西　田
6	2)3)4)5)6)	精神科病院実習報告会③	演　習	西　田
7	2)3)4)5)6)	精神科病院実習報告会④	演　習	西　田
8	2)3)4)5)6)	精神科病院実習報告会⑤	演　習	西　田
9	3)5)6)7)8)	実習報告書作成	講義・演習	西　田
10	1)2)3)	精神保健福祉センター見学研修に関する事前指導	講義・演習	西　田
11	1)2)3)	精神保健福祉センター見学研修	実　習	西　田
12	3)5)6)7)8)	実習報告書作成	講義・演習	西　田
13	3)5)6)7)8)	実習報告書作成	講義・演習	西　田
14	3)5)6)7)8)	実習報告書作成	講義・演習	西　田
15	3)5)6)7)8)	実習の評価（個別面談）	講義・演習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・精神保健福祉士養成講座9 精神保健福祉援助実習指導・実習第2版　（日本精神保健福祉士養成校協会）　中央法規出版株式会社　【978-4-8058-5120-3】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	福祉住環境デザイン			授業コード	121523B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P15	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 福祉専門職として住環境整備の点から支援が展開できるようになるめに、日本の住宅の問題、住宅改修のプロセスと具体的な改修方法、そして関係する法律や助成制度について学ぶ。 【一般目標（GIO）】 身体に障害のある方や加齢等により心身機能が低下した方が住宅で生活する時の生活環境上の問題を認識し、将来、福祉職として必要となる生活環境整備の基本的知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)住宅の役割と緒室の構成が説明できる。 2)住居に関連する法制度が理解でき、説明できる。 3)環境整備の具体的な方法が説明できる。 4)建築図面が読み取れ簡単な作図ができる。 5)高齢者に配慮した環境整備の方法が提案できる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	作品（70%）と発表の仕方（30%）で評価する。 作品は、作品の完成度（30%）、図面の仕上がり具合（20%）、提案内容（20%）の点で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	前期開講の「福祉住環境論」を受講すること（学んだ内容を活用するため） 図面の作図の際は各自で必要となる文具を準備すること。 作品制作に関わる環境改善の方法について、各自で学んでおくこと。						
オフィスアワー	月・火・水・16:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	2)4)5)	練習課題 ①環境整備のポイント	講義･演習	三　宮
2	2)4)5)	練習課題 ②問題点の抽出	講義･演習	三　宮
3	2)4)5)	練習課題 ③トイレ・浴室の改修	講義･演習	三　宮
4	2)4)5)	練習課題 ③トイレ・浴室の改修	講義･演習	三　宮
5	2)4)5)	練習課題 ④間取りの提案	講義･演習	三　宮
6	2)4)5)	練習課題 ④間取りの提案 課題説明・生活者の条件設定・作図法	講義･演習	三　宮
7	1)3)4)5)	住宅図面の作図法	講義･演習	三　宮
8	1)3)4)5)	自宅の平面図の作図	講義･演習	三　宮
9	1)3)4)5)	自宅の配置図・展開図の作図	講義･演習	三　宮
10	1)3)4)5)	問題点の抽出・改善案の検討	講義･演習	三　宮
11	1)3)4)5)	改善案の検討・改善計画の作図	講義･演習	三　宮
12	1)3)4)5)	改善案の検討・改善計画の作図	講義･演習	三　宮
13	1)3)4)5)	作品の仕上げ	講義･演習	三　宮
14	1)3)4)5)	作品の仕上げ	講義･演習	三　宮
15	1)3)4)5)	住宅改修の提案（発表）	講義･演習	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新・介護福祉士養成講座　6　生活支援技術Ⅰ　第3版（介護福祉士養成講座編集委員会＝編集）【978-4-8058-3940-9】 住宅改修アセスメントのすべて　介護保険「理由書」の書き方・使い方マニュアル(加島守／著)三和書籍【978-4-86251-064-8】

科目名	福祉施設とまちづくり			授業コード	121524B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P16	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	【授業の概要】 福祉のまちづくりを実現するために、福祉施設・まちづくりの必要性とそれを実現するためのプロセスを学ぶ。 【一般目標(GIO)】 高齢者の施設を中心に、福祉施設とまちづくりの意義とその必要性を認識し、福祉のまちづくりの具体的提案を実践することで、ノーマライゼーション社会の実現に向けた福祉職の立場からの提案ができるようになるための基本的知識を修得する。
到達目標 (SBOs)	1)まちづくりの意義と方法が説明できる。 2)まちづくりの歴史と素材が説明ができる。 3)まちづくりのための手順が説明できる。 4)関連する法制度が説明できる。 5)まちづくりの提案ができる。 6)福祉施設の種類と役割が説明できる。
実務経験のある 教員による教育	該当なし
評価方法	各回の授業で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。 学習への取り組み姿勢(確認テストや課題の提出、授業への参加)を 30%、講義全体についてのレポート課題(70%)で総合的に評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	あらかじめ次回の講義レジュメを配布するので、予習しておくこと。 復習として講義内容をノートにまとめておくこと。 課題レポートを期末試験の代わりとする。レポート作成においては直筆のノートのみ持ち込みを認める 必要に応じて、冬休み中にフィールドワーク学習をおこなう。
オフィスアワー	月・火・水・16:00～17:00

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	4)6)	高齢者のための福祉施設 高齢者のための福祉施設の種類と役割が説明できる	講　義	三　宮
2	4)6)	高齢者のための居住施設(個室・ユニットケア) 高齢者のための居住施設の空間的変遷が説明できる	講　義	三　宮
3	4)6)	高齢者が地域で暮らすための居住支援(グループホーム・小規模多機能) グループホーム・小規模多機能の意義と役割が説明できる	講　義	三　宮
4	4)6)	高齢者の地域で暮らすための高齢者向け住宅 住宅に代わる住まいとしての高齢者住宅の意義と役割が説明できる	講　義	三　宮
5	4)6)	障がい者、児童のための福祉施設① 障がい者、児童のための福祉施設の意義と役割が説明できる	講　義	三　宮
6	4)6)	障がい者、児童のための福祉施設② 障がい者、児童のための福祉施設の意義と役割が説明できる	講　義	三　宮
7	1)	まちづくりの定義 まちづくりの対象と定義が説明できる	講　義	三　宮
8	2)	まちづくりの歴史 戦後から現在までのまちづくりの歴史が説明できる	講　義	三　宮
9	1)2)	まちづくりと財産権 まちづくりにおける公共性と私的財産の関係が説明できる	講　義	三　宮
10	1)3)	まちづくりの原理① まちづくりを進める上での原理が説明できる	講　義	三　宮
11	1)3)	まちづくりの原理② まちづくりを進める上での原理が説明できる	講　義	三　宮
12	1)2)3)	まちづくりの基本目標① まちづくりに含まれる基本的な目標が説明できる	講　義	三　宮
13	1)2)3)	まちづくりの基本目標② まちづくりに含まれる基本的な目標が説明できる	講　義	三　宮
14	1)3)5)	まちづくりの具体的イメージ 先進的実践例から、まちづくりの原理と基本目標を学び取ることができる	講　義	三　宮
15	1)2)3) 4)5)6)	総括	講　義	三　宮

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	まちづくり教科書第 1 巻まちづくりの方法(日本建築学会編)【4-621-07419-9】

科目名	教育原論			授業コード	120302B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P12	AL 科目	
担当者	橋迫 和幸（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	人間形成と教育をめぐる基本的概念、世界と日本の教育の歴史、教育課程と教育評価、現代教育をめぐる諸問題について学び、教育の本質についての基礎的な理解および現代教育の諸課題について考えていくための基本的視座を身につける。						
到達目標（SBOs）	1)人間の成長と発達の特質についての知見を踏まえ、教育の本質を理解している。 2)教育の歴史について概略を理解している。 3)学校教育の任務と教師の役割について理解している。 4)教育課程、指導法および教育評価について概要を理解している。 5)現代教育をめぐる問題と課題について理解している。						
実務経験のある教員による教育	行わない。						
評価方法	評価は、複数回のレポートをもとに行う。						
準備学習・履修上の注意等	(1)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 (2)授業はテキストに即して進め，次回授業で扱うテキストの該当個所を予め指定するので，必ず予習をしておくこと。 (3)授業ではテキストを用いるほか，レジュメや資料を配布するので，これらをもとに復習すること。						
オフィスアワー	毎回，授業終了後，講師控室で対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	【教育の本質(1)】 人間とは何か、教育とは何かについて学び、「教える」ことと「学ぶ」ことの意味を考える。	講 義	橋 迫
2	1)	【教育の本質(2)】 成長と発達に及ぼす遺伝と環境の影響について学び，教育の意義と可能性について理解する。	講 義	橋 迫
3	1)	【教育の本質(3)】 教育は子育てや教化とどう異なるかについて学び，教育の本質についての理解を深める。	講 義	橋 迫
4	2)	【世界の教育の歴史(1)】 教育の歴史を学ぶ意義について理解し，西洋における学校の登場と発展の歴史を学ぶ。	講 義	橋 迫
5	2)	【世界の教育の歴史(2)】 西洋において近代公教育制度がどのような歴史的背景のもとで発展してきたかを学ぶ。	講 義	橋 迫
6	2)	【日本の教育の歴史(1)】 日本における近代公教育制度の歴史について，戦前の教育制度を中心に学ぶ。	講 義	橋 迫
7	2)	【日本の教育の歴史(2)】 戦後教育改革のなかで公教育はどのように構想され、どのように発展してきたかについて学ぶ。	講 義	橋 迫
8	3)	【学力と道徳性の形成(1)】 学力とは何か，学力形成をめぐって今どのような問題があるかについて学ぶ。	講 義	橋 迫
9	3)	【学力と道徳性の形成(2)】 道徳性の発達と教育について理解し，道徳教育をめぐる諸問題について考える。	講 義	橋 迫
10	4)	【教育課程と教育評価(1)】 教育計画と教育課程の意義，および学習指導要領と教科書の役割について学ぶ。	講 義	橋 迫
11	4)	【教育課程と教育評価(2)】 教育評価の意義とねらいについて理解し、学校教育における教育評価の課題と方法について考える。	講 義	橋 迫
12	3)	【教師の仕事】 教師に求められる資質能力や教師の仕事の内容について学び，教師の社会的使命について理解する。	講 義	橋 迫
13	5)	【現代社会と教育の課題(1) 青年期と教育】 青年期の特質について理解し、青年期教育の課題と教師の任務について考える。	講 義	橋 迫
14	5)	【現代社会と教育の課題(2)「子どもの権利条約」と教育】 「子どもの権利条約」について理解を深め、条約の視点から今日の学校の課題について考える。	講 義	橋 迫
15	5)	【現代社会と教育の課題(3) 社会教育と生涯学習】 社会教育および生涯学習について理解し、生涯学習時代における学校の役割について考える。	講 義	橋 迫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	『やさしい教育原理　第3版』（田嶋 一・中野 新之祐・福田 須美子・狩野 浩二） 有斐閣 【ISBN-10： 4641220816／ISBN-13： 978-4641220812】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	教育心理学			授業コード	120305B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・臨床心理学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P18	AL 科目	○
担当者	田中　陽子（心・心）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	教育心理学は、教育をより効果的なものにするために心理学の分野で明らかにされた事実を教育の分野に応用したり、また教育に関するさまざまな問題や諸現象について心理的な視点から解明したりすることで、教育の心理学的側面からの理論的な体系化や教育実践の方法を開発する分野である。本講義では、教育現場において生じる問題とその背景を理解した上で、教育現場の心理社会的課題を明らかにし、必要な支援について習得することを目的とする。授業は、講義を中心にし、学習内容に関する教育心理学的トピックについてスモールグループディスカッション（SGD）を行う。						
到達目標（SBOs）	1)子どもの発達の代表的な理論を踏まえ、教育における発達理解の意義を理解している。 2)子どもの発達（運動・言語・認知・社会性）の具体的な内容について理解している。 3)学習に関する心理学の基礎を理解している。 4)個人と集団の心理について生徒の心身の発達を踏まえて理解している。 5)学校不適応の問題について発達を関連づけて理解し、指導に活用できる。 6)代表的な教授法と学習評価について理解している。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、教育センターなど教育現場での長期の実務経験に基づき、教育現場に必要な理論と支援の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	授業中のワークの参加状況や課されたレポート等 10%および学期末の単位認定試験 90%として総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	・心理学の基本的な知識を習得しておくこと。 ・1 コマ当たり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。特に、新聞・テレビニュースなどを通して現代の教育の動きに関心を持つこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	教育心理学とは	講義･SGD	田　中
2	1)2)	【発達①】:人間の心とからだはどのように変化していくのだろう？（その1）	講義･SGD	田　中
3	1)2)	【発達②】:人間の心とからだはどのように変化していくのだろう？（その2）	講義･SGD	田　中
4	2)	【発達③】:考える力はどのように育つのだろう？	講義･SGD	田　中
5	2)3)	【発達③】:子どもは人間関係の中でどのように成長する？（その1）	講義･SGD	田　中
6	2)3)	【発達⑤】:子どもは人間関係の中でどのように成長する？（その2）	講義･SGD	田　中
7	2)	【学習①】:子どもの行動はどうやって身につく？	講義･SGD	田　中
8	2)	【学習②】:知識をしっかり身につけるには？（その1）	講義･SGD	田　中
9	2)	【学習③】:知識をしっかり身につけるには？（その2）	講義･SGD	田　中
10	2)	【学習④】:意欲を高めるためにはどうすればよい？	講義･SGD	田　中
11	1)2)3)4)5)	【学習⑤】:児童生徒の学びをどのように導けばよい？	講義･SGD	田　中
12	1)2)3)4)5)	【学習⑥】:児童生徒をどのように評価すればよい？	講義･SGD	田　中
13	2)3)	【学級集団、自己とパーソナリティ、適応①】:クラスはどのようにしてまとまる？	講義･SGD	田　中
14	3)	【学級集団、自己とパーソナリティ、適応②】:自分らしさって何だろう？	講義･SGD	田　中
15	1)3)4)	【学級集団、自己とパーソナリティ、適応③】:子どもの不適応をどのように理解し、対応すればよい？	講義･SGD	田　中

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	『実践につながる教育心理学』改訂版（櫻井茂男監修）北樹出版【978-4-7793-0654-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	心理学のポイントシリーズ教育心理学（三宮真智子　編著）学文社【978-4-7620-1886-2】 教育学のポイントシリーズ教育心理学（柴田義松・・宮坂　琇子　編）学文社【978-4-7620-1399-7】

科目名	社会・集団・家族心理学			授業コード	121540B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P08	AL 科目	×
担当者	加藤　謙介（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	本講義では、「社会」「集団」「家族」が関わる心理学領域の特徴・専門知識について、様々な個別研究事例を通して習得する。具体的には、「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程」「人の態度及び行動」「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」などの小テーマから、心理学の知識を福祉分野に応用するための教養を習得する。						
到達目標（SBOs）	1)「社会・集団・家族心理学」の学問的志向について説明できる。 2)対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程について説明できる。 3)人の態度及び行動について説明できる。 4)家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし。						
評価方法	学期末の試験によって評価する（100%）。						
準備学習・履修上の注意等	【準備学習（予習・復習等）時間】毎授業後次回授業内容のポイントを示すので、事前準備を行うこと。また、毎授業後に、1 コマあたり 1 時間を目安に、必ず講義ノートを読み返すこと。 【履修上の注意等】本講義に際しては、心理学・福祉・医療等、幅広い分野に関心をもち、様々な講義を受講していることが望ましい。また、他の受講生の迷惑になるような行為（私語等）は厳に謹んで頂きたい。						
オフィスアワー	時間割が確定した後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【1】オリエンテーション 「社会」「集団」「家族」の心理学をめぐる問題群の概要について紹介する。	講　義	加　藤
2	2)	【2】「社会的認知」に関する個別テーマのうち、「帰属と対人認知のメカニズム」「社会的判断・推論のメカニズム」「ステレオタイプと偏見」などについて説明する。	講　義	加　藤
3	2)	【3】「社会的自己」に関する個別テーマのうち、「自己知識・自己概念」「自己知覚」「自己評価・自尊心の維持・高揚のメカニズム」「自己制御」「自己呈示」などについて説明する。	講　義	加　藤
4	2)	【4】「対人関係・対人行動」に関する個別テーマのうち、「対人魅力」「社会的交換」「協力と競争」などについて説明する。	講　義	加　藤
5	2)	【5】「対人関係・対人行動」に関する個別テーマのうち、「援助行動」「攻撃行動」などについて説明する。	講　義	加　藤
6	2)	【6】「コミュニケーション」に関する個別テーマのうち、「言語コミュニケーション」「非言語コミュニケーション」「コミュニケーション・ネットワーク」などについて説明する。	講　義	加　藤
7	2)	【7】「集団・組織」に関する個別テーマのうち、「所属・成員性」「集団への同調」「内集団ひいき」「集団内の地位とリーダーシップ」などについて説明する。	講　義	加　藤
8	3)	【8】「態度の機能と構造」に関する個別テーマのうち、「態度の形成と機能」「態度の構造と変化」「態度と行動の一貫性」などについて説明する。	講　義	加　藤
9	3)	【9】「説得による態度と行動の変化」に関する個別テーマのうち、「送り手の要因」「メッセージの要因」「受け手の要因」「状況の要因」「態度変化のモデル」「説得への抵抗」などについて説明する。	講　義	加　藤
10	4)	【10】「家族の機能」に関する個別テーマのうち、「性に関わる機能」「子どもの社会化に関わる機能」「情緒に関わる機能」などについて説明する。	講　義	加　藤
11	4)	【11】「家族内の関係」に関する個別テーマのうち、「家族システム」「夫婦関係」「親子関係」「きょうだい関係」「家族の発達段階」などについて説明する。	講　義	加　藤
12	4)	【12】「集団・組織の影響」に関する個別テーマのうち、「情報的影響と規範的影響」「集団凝集性」などについて説明する。	講　義	加　藤
13	4)	【13】「集団・組織の影響」に関する個別テーマのうち、「組織規範と組織文化」などについて説明する。	講　義	加　藤
14	4)	【14】「文化の影響」に関する個別テーマのうち、「規範「「慣習・習慣」「制度」「相互構成的な文化的存在としての人間」などについて説明する。	講　義	加　藤
15	4)	【15】「文化の影響」に関する個別テーマのうち、「子どもの養育と発達」「異文化接触」などについて説明する。	講　義	加　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	発達心理学			授業コード	120866B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科、臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C121P06	AL 科目	○
担当者	有木正浩（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	胎児期から高齢期までの人間の心や行動がどのように変化していくのか。それはどのような要因によるのか。個人や家族、文化などによってどう異なるのか、といった点に注目し、人間の一生を理解する。それぞれの段階での発達課題や疑問点を中心に、具体的な事象を通して理解を深めていく。また、現在問題になっている「発達障害」についても理解し、対応を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1)発達段階の特徴を説明できる。 2)発達段階における課題について説明できる。 3)発達障害について説明でき、支援方法について配慮できる。						
実務経験のある教員による教育	児童相談所の児童心理司として長年勤務し、乳幼児から思春期までの子どもの発達や障害、問題行動、さらに家族や社会資源などと関わってきた。幅広い視野から人の発達を捉えていく。						
評価方法	授業に取り組む姿勢、課されたレポートと後期末試験の点数で総合的に評価する。 ・評価については、レポート（10%）、小テスト（10%）、後期末試験（80%）とする。 ・授業に取り組む姿勢については、注意を受けた場合などについて減点することがある。						
準備学習・履修上の注意等	・毎回の講義内容が多いので、事前の予習を十分行うこと ・時に抜き打ちの小テストを行うことがあるので、毎回復習を行うこと。						
オフィスアワー	講義後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	【発達の過程と変化のメカニズム】 ・発達の基本的概念を理解する。 ・発達を規定する要因 ・初期環境の影響 ・発達へのアプローチ	講　義	有木正浩
0	1）	【知覚・認知の発達】 ・新生児期・乳児期の知覚の発達 ・知覚の発達の測定法 ・認知の発達	講　義	有木正浩
3	1）	【言語・コミュニケーションの発達】 ・コミュニケーションの種類 ・乳児期のコミュニケーション―前言語的コミュニケーション ・幼児期のコミュニケーション―言語的コミュニケーション ・学童期のコミュニケーション	講　義	有木正浩
4	1）	【知能の発達】 ・知能とは ・知能の諸理論 ・知能の発達的変化 ・知能の測定と評価	講　義	有木正浩
0	1）	【運動の発達】 ・現代社会における運動との関係 ・運動発達の捉え方 ・運動発達と他の領域との関連 ・運動のぎこちなさとDCD	講　義	有木正浩
6	1）	【感情の発達】 ・感情とは　　・感情の機能 ・感情の分化としての感情の発達 ・感情に関する知識やスキルの獲得としての感情の発達 ・感情抑制の発達　　・感情表出の発達 ・感情と社会性の発達	講　義	有木正浩
7	1）	【気質と性格の発達】 ・性格とは　　・気質とは ・気質の対する考え方と測定する方法 ・気質の安定性　・性格を捉える	講　義	有木正浩
8	1）	【遊びの発達】 ・遊びとは何か ・遊びの発達	講　義	有木正浩
9	1）	【親子関係の発達】 ・アタッチメントの成立 ・アタッチメントのタイプと測定方法 ・親が子どもに及ぼす影響　・子どもが親に及ぼす影響 ・母親―父親―子どもの三角関係	講　義	有木正浩
10	1）	【仲間関係・きょうだい関係の発達】 ・仲間関係の発達 ・仲間関係への支援 ・仲間関係と家族 ・仲間関係の役割	講　義	有木正浩
11	1）	【自己の発達】 ・自己の理論と概念	講　義	有木正浩

		・乳幼児期の自己の発達 ・自己概念ー自尊概念、自己価値、自己肯定感、有能感 ・児童期の自己の発達 ・青年期以降の自己の発達		
12	3)	【発達障害と非典型発達】 ・発達障害の基礎的理解 ・非典型発達（非定型発達）の諸相 ・発達障害と虐待	講　義	有木正浩
13	1）2）	【青年期の発達】 ・発達課題について ・アイデンティティと心理社会的モラトリアム ・キャリアの視点から	講　義	有木正浩
14	1）2）	【成人期・高齢期の発達】 ・成人期・高齢期における「発達」とは ・成人期における発達課題 ・加齢による身体機能の変化 ・加齢による知的機能の変化 ・社会的環境・社会的関係の変化 ・老いへの心理的適応	講　義	有木正浩
15	1)2)3)	【まとめ】 ・これまでのふり返りと総括	講義・演習	有木正浩

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	公認心理師の基礎と実践 12　「発達心理学」（本郷　一夫　編） 遠見書房　ISBN978－4－86616－062－7　C3011
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床心理学概論			授業コード	121538B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C122P09	AL 科目	
担当者	前田直樹（臨床福祉学科）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	急激な社会の変化にともなって、人々の心の健康に様々な問題が生じている。臨床心理学は心理的問題の解決や援助に携わる理論的研究と実践に関する心理学の応用分野である。この講義では臨床心理学の基礎的な理論と実践について幅広く学習する。						
到達目標（SBOs）	1)臨床心理学が様々な心理の考え方で成り立っているということを理解する。 2)臨床心理学と臨床心理士について理解する。 3)臨床心理学におけるアセスメントについて理解できる。 4)各種心理療法を理解できる。 5)神経症、心身症、精神病の違いを理解できる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	筆記試験						
準備学習・履修上の注意等	臨床心理学を自ら積極的に学習しようとする姿勢。						
オフィスアワー	毎週月曜　18:00-18:30						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	（臨床心理学とは） 〇臨床心理学の定義、理論、歴史などを理解する。	講　義	前　田
2	2)	（臨床心理学と臨床心理士） 〇心理臨床の現場で働く臨床心理士の援助活動について理解する。	講　義	前　田
3	1)4)	（臨床心理学の考え方①） 〇精神力動的立場の理論・技法を理解する。	講　義	前　田
4	1)4)	（臨床心理学の考え方②） 〇人間性心理学の立場の理論・技法を理解する。	講　義	前　田
5	1)	（臨床心理学の考え方③） 〇行動理論的立場の理論・技法を理解する。	講　義	前　田
6	1)4)	（臨床心理学の考え方④） 〇近年台頭している認知療法的立場の理論・技法を理解する。	講　義	前　田
7	3)	（臨床心理アセスメント①） 〇アセスメントの基礎、アセスメント面接について理解する。	講　義	前　田
8	3)	（臨床心理アセスメント②） 〇アセスメントにおける質問紙法について理解する。	講　義	前　田
9	3)	（臨床心理アセスメント③） 〇アセスメントにおける投影法について理解する。	講　義	前　田
10	3)	（臨床心理アセスメント④） 〇各種知能検査について理解する。	講　義	前　田
11	3)	（臨床心理アセスメント⑤） 〇機能アセスメントについて理解する。	講　義	前　田
12	5)	（臨床心理学と心の健康①） 〇神経症に対する臨床心理的援助について理解する。	講　義	前　田
13	5)	（臨床心理学と心の健康②） 〇心身症に対する臨床心理的援助について理解する。	講　義	前　田
14	5)	（臨床心理学と心の健康③） 〇様々な精神疾患に対する臨床心理的支援について理解する。	講　義	前　田
15	1)2)3)4)5)	（総括） 〇これまで学習したことを総括し、臨床心理学の基礎的知識を身につける。	講　義	前　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	未定

科目名	福祉心理学			授業コード	121567B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3 年) 臨床心理学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P18	AL 科目	○
担当者	有木 正浩（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義

授業の概要・一般目標(GIO)	福祉現場には、多くの人々の生活にかかわるさまざまな問題が山積している。それらに対して多様な専門家が様々な視点から解決に向けて対応・支援を行っているが、心理職も例外ではない。本講義では、福祉現場において生じる問題及びその背景について心理社会的課題を整理し、幅広い心理的支援の基本を習得することを目的とする。特に増加傾向にある、児童・高齢者等への虐待に対しては、心理職の役割について理解を深める。
到達目標（SBOs）	1)福祉分野の体系を説明できる。 2)それぞれの福祉分野における対象者の特性を説明できる。 3)福祉分野で心理的支援をおこなう場合、必要な対象に関する知識を説明でき、基本的な心理的支援を実施できる。
実務経験のある教員による教育	児童相談所の心理判定員（児童心理司）および精神病院の心理職、肢体不自由児施設等での長年の実務経験に基づき、理論と実践的取り組みの理解・習得を目的とした講義を行う。
評価方法	授業に取り組む姿勢、課されたレポート・小テストと、後期試験の点数で総合的に評価する。 レポート（10%）、小テスト（10%）、後期試験（80%）を目途に評価する。 授業に取り組む姿勢については、注意を受けた場合等において減点することもある。
準備学習・履修上の注意等	・すでに心理学やカウンセリングに関する講義を受講していることが望ましい。 ・講義内容が多いので、予習を十分意行うこと。 ・時に抜き打ちで小テストを行うことがあるので、復習を必ず行うこと。
オフィスアワー	講義後の空き時間

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	【社会福祉の展開と心理支援】 我が国の福祉の歴史と現在の制度の概要を学び、福祉対象者への心理支援の必要性・重要性および課題を巨視的な視点で学ぶ。	講 義	有 木
2	1)	【生活を支える支援】 各福祉分野における心理支援の必要性・重要性および課題を個別に概説する。	講 義	有 木
3	2)	【暴力被害者への心理支援】 児童虐待や夫婦間暴力など、暴力がなぜ起きるのか、どのように支援するほかについて学ぶ。	講 義	有 木
4	2)3)	【高齢者への心理支援】 高齢者福祉関連の法制度、認知症の理解、在宅・施設における高齢者への支援、家族やスタッフ、地域住民に対する支援などについて学ぶ。	講 義	有 木
5	2)	【障害･疾病のある人への心理支援】 障害・疾病のある人への福祉的支援、心理支援の必要性。本人への発達支援と親子関係の調整など事例を通して学ぶ。	講 義	有 木
6	2)3)	【生活困窮･貧困者への心理支援】 生活困窮･貧困の背景や実態、その救済制度や心理支援について学ぶ。	講 義	有 木
7	2)3)	【児童虐待への心理支援の実際】 増加する児童虐待と児童相談所の役割、児童相談所における心理診断・支援。児童福祉施設などにおける心理職の役割について学ぶ。	講 義	有 木
8	2)3)	【子どもと親への心理支援の実際】 市町村の子育て支援事業、母子保健事業、ひとり親家庭等への支援、要保護･要支援ケースへの支援、社会的養護における子どもと親への支援等について学ぶ。	講 義	有 木
9	2)3)	【認知症高齢者の心理支援の実際】 認知症による症状の特徴と支援環境、心理支援の実践について学ぶ。	講 義	有 木
10	2)3)	【ひきこもり・自殺予防の心理支援の実際】 ひきこもり・自殺の実態と支援施策、および心理学的支援について学ぶ。	講 義	有 木
11	2)3)	【精神障害者への心理支援の実際】 精神障害者を支える制度とサービス、精神障害者の困難さへの理解、心理支援の実際について学ぶ。	講 義	有 木
12	2)3)	【家族・職員への心理支援の実際】 高齢者、障害児者の家族の心理的理解と支援の実際。福祉施設職員への心理支援（共感疲労とストレスマネージメントなど）について学ぶ。	講 義	有 木
13	2)3)	【福祉・介護分野での多職種協働と心理職の位置づけ】 多職種協働に関わる専門職とその役割およびチームアプローチ、さらにその中における心理職の役割について学ぶ。	講 義	有 木
14	2)3)	【IPW（多職協働）実践事例報告】 療養病棟、特別養護老人ホーム、児童養護施設、障害者生活介護施設、母子生活支援施設での、実践事例を通して多職種協働の実際と工夫について学ぶ。	講 義	有 木
15	1)2)3)	【福祉カウンセリング演習】 さまざまな福祉現場を想定して，実践的な演習を行う。	演 習	有 木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	公認心理師の基礎と実践 福祉心理学（中嶋 健一 編） 遠見書房 （ISBN978-4-86616-067-2C3011）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	芸術療法			授業コード	121575B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C322P19	AL 科目	
担当者	松原　由美（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習

授業の概要・一般目標(GIO)	だれもが経験したことのある「ごっこ遊び」「粘土遊び」などの活動は、子どもの成長・発達をうながす一助として重要な役割と意味がある。 芸術療法とは、このような表現活動の意味や役割を生かした心理療法といわれている。表現活動の相違によって、絵画療法、音楽療法、心理劇、箱庭療法、舞踏療法、詩歌療法、コラージュ療法、造形療法などがあっるが、芸術療法は、これらの多彩な技法の総称である。 芸術療法の特徴は、心の世界や感情を、「音楽」「絵画」[詩歌」「書」などのイメージ表現手段によって理解することであり、それにより、自己実現への道を開くことを目的にする。また、その方法は各技法によって異なり、幼児から高齢者まで適応が可能で、どの技法をどのように用いるかは、クライエントの意志が尊重される。 本講義は、社会福祉士や認定心理士を目指す学生が、福祉や医療の現場に出たとき、芸術療法を広く活かしていくことができるよう、その理論や技法を演習により習得する。
到達目標（SBOs）	1)芸術的表現と治療との関係について説明できる。 2)音楽における発達段階の理解と、音楽や絵画等の持つイメージを読み取りの理論について説明できる。 3)芸術療法で行われる楽器等の効能について理解し、それを説明できる。 4)芸術療法とスピリチュアルケアとの関係を理解できる。 5)芸術療法の治療的意味を説明でき、その実際を習得する。 6)集団療法を体験し基礎理論を説明できる。 7)様々な個人療法を体験し基礎理論や方法を習得する。 8)アセスメントや評価に関して理解し、作成できる。
実務経験のある教員による教育	芸術療法の一つである「音楽療法」においては、担当者が担当する日ごろのセッションの事例を多く提示する。その中で、クライエントへのセッション方法や目標・計画の立案方法、フィードバックについて学習する。
評価方法	授業内レポート 30%、発達障害のレポート（20%）課題レポート 15%　最終レポート 35%により評価する。
準備学習・履修上の注意等	体験的学習を中心に行う。 「人が元気になる』ことや『意欲的に行動できる』様々な行動において芸術がどのように役に立つことができるかについて考えておいてほしい。 また、できるだけ『子どもと遊ぶ』体験しておいてほしい。
オフィスアワー	研究室に在室していればできる範囲で対応する。 なお、オフィスアワーは研究室のドアに掲示する

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	オリエンテーション （学習の流れ・方法・評価など） 芸術療法とは何か 効果や歴史を学ぶ	講義･演習	松　原
2	1)2)	芸術療法の種類とその方法 音楽療法の体験①	講義･演習	松　原
3	1)2)	音楽療法とは何か。　音楽療法の歴史的視点 音楽療法のセッションについて 音楽療法の体験②	講義･演習	松　原
4	1)2)	音楽療法の対象者について 現場での実践を知る （脳挫傷の若者への音楽療法） 音楽療法の体験③	講義･演習	松　原
5	1)2)	音楽療法お現場での実践を知る（　高齢者の音楽療法　） 音楽療法の体験④	講義･演習	松　原
6	1)2)	音楽療法における現場での実践を学ぶ （幼児期　学童期） 音楽療法の体験⑤	講義･演習	松　原
7	1)2)	音楽療法における現場での実践を学ぶ ’（ 知的障がい者） 音楽療法の体験⑥	講義･演習	松　原
8	1)2)	音楽療法における現場での実践を学ぶ （終末期における療法　） 音楽療法の体験⑦	講義･演習	松　原
9	1)2)	音楽療法を実施するにあたってアセスメント・フィードバック・評価の方法について学ぶ 音楽療法の体験⑧	講義･演習	松　原
10	1)2)	肢体不自由のある障がい児への簡単な音楽を活用したあそびのセッションを立案する 音楽療法体験⑨	講義･演習	松　原
11	1)2)	書道療法のクライエントの症状によってのセッションの方法を学ぶ。 音楽療法体験⑩	講義･演習	松　原
12	1) 3)	詩歌療法を体験する	講義･演習	松　原
13	1)3)	絵画療法を体験する	講義･演習	松　原
14	1)2)3)	被虐待児への芸術療法を学ぶ	講義･演習	松　原
15	1)2)3)	芸術療法のまとめとレポート作成	講　義	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定の教科書なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業中に紹介する

科目名	レクリエーション論			授業コード	120102B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉専攻・臨床心理専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C221P13	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	生涯学習、生涯スポーツの振興、また地域コミュニティ再編の有効な手立てとして期待されつつあるレクリエーション活動に着目し、その可能性について検討を行うとともに、レクリエーション支援活動を展開していく際の心得と留意点等について理解を深める。						
到達目標（SBOs）	1)現代社会におけるレクリエーションの意味と有用性について理解する。 2)自らの生活の中に存在しているレクリエーション活動とは何なのかを理解する。 3)レクリエーション支援活動の基礎を理解する。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	学習への取り組み姿勢（確認テス トや課題の提出、返却物の受け取り、質問・発言、グループワークへの取り組みなど授業への参加）を 10%及び学期末の単位認定試験を 90%とし て単位認定を行う。 原則、再試験は行わない。 なお、再試験を行う場合は、本試験で基準点以上の者のみ再試験を受験できる。（基準点は授業時に説明する） 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	毎授業後に次回授業内容のポイントを示すので、事前準備を行うこと。 遅刻・私語厳禁。						
オフィスアワー	水曜日：11:00～15:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	【現代社会におけるレクリエーションの意義と必要性】 現代社会における我々の生活状況について理解する。その中でレクリエーションが果たす役割について理解を深める。	講　義	松　田
2	1)2)3)	【レクリエーション運動の歴史とその背景】 社会運動としてのレクリエーション展開の歴史を理解する。	講　義	松　田
3	1)2)3)	【レクリエーション支援の考え方】 現代人にとってのレクリエーションの意味とそれを支援することの大切さを理解する。	講　義	松　田
4	1)2)3)	【ライフステージに応じたレクリエーション支援】 人々のライフステージに応じたレクリエーション支援の考え方について理解する。	講　義	松　田
5	1)2)3)	【高齢社会の課題とレクリエーション支援】 現代社会の一課題である高齢社会に着目し、レクリエーション支援の意味について理解する。	講　義	松　田
6	1)2)3)	【子どもの体力向上とレクリエーション】 今日的社会課題と言われている子どもの体力向上問題に着目し、レクリエーション支援が果たしうる可能性について理解する。	講　義	松　田
7	1)2)3)	【地域におけるレクリエーション展開の意味】 レクリエーションによる地域再編成の可能性について理解する。	講　義	松　田
8	1)2)3)	【レクリエーション事業展開のあり方】 レクリエーション・イベントを中心とした各種事業展開の方法と意味について理解する。	講　義	松　田
9	1)2)3)	【ホスピタリティとレクリエーション】 レクリエーション支援時の心得の一つである“おもてなし”の心について理解する。	講　義	松　田
10	1)2)3)	【コミュニケーションワークの理解】 レクリエーションの構成要素の一つであるコミュニケーションの意味を理解し、実践できるようになる。	講　義	松　田
11	1)2)3)	【レクリエーションとスポーツ】 レクリエーションと緊密な関係に位置するスポーツの意味を理解する。	講　義	松　田
12	1)2)3)	【レクリエーション組織経営論Ⅰ】 レクリエーションを支援するための団体・組織を経営していく方法と意味について理解する。	講　義	松　田
13	1)2)3)	【レクリエーション組織経営論Ⅱ】 レクリエーション団体・組織の経営論について理解する。	講　義	松　田
14	1)2)3)	【GWT（グループワークトレーニング）の理解】 レクリエーションスキルアップの訓練であるGWTの内容を理解し、実践する力を養う。	講　義	松　田
15	1)2)3)	【再考 レクリエーションってなに？】 レクリエーションの意味、今日的役割について理解を深める。	講　義	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	レクリエーション実技			授業コード	120098A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻・臨床心理専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C222P22	AL 科目	○
担当者	松田　智香子(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　技
授業の概要・ 一般目標(GIO)	レクリエーションは、生活の快や QOL の向上に貢献し、人々の生を豊かにするものである。そして、それぞれのライスステージやライフスタイルに応じて生涯にわたって実践される活動のひとつである。本授業においては、さまざまなレクリエーション実技の実践を通じて、コミュニケーションスキルやレクリエーションに関する知識、技術とともに、さまざまな対象者に応じた対人援助(指導)方法を修得する。						
到達目標 (SBOs)	①コミュニケーションスキル(姿勢、態度、行動等)を身につける。 ②レクリエーションに必要なアイスブレーキングの技術を身につける。 ③対象者に応じたレク内容、各種ニュースポーツやレクダンス等の実技を通じてその実践方法を修得する。 ④支援者(指導者)として、レクリエーション支援(指導)の実践方法を修得する。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	レクリエーション実技への積極的な参加態度、コミュニケーションスキル等(40%)、 レクリエーション実技の支援(指導)に関する援助(指導)実践(30%) 課題(個人・グループ課題)(30%)						
準備学習・ 履修上の注意等	原則として、レクリエーション論を受講していること。 緊張感、積極的な受講態度を望む。 事前準備(個人、グループ課題)を行うこと。 実技に必要な運動着、シューズの着用。						
オフィスアワー	月曜日 9:00～金曜日 17:00 (講義、出張等で研究室を不在にしていることもある)						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション　コミュニケーションワーク①	実　技	松　田
2	1)	コミュニケーションワーク②	実　技	松　田
3	1)2)	コミュニケーションワーク③(ホスピタリティトレーニング)	実　技	松　田
4	1)2)	コミュニケーショントレーニング①(対象者に応じたアイスブレーキングの技法)	実　技	松　田
5	1)3)	コミュニケーショントレーニング②(対象者に応じたアイスブレーキングの技法)	実　技	松　田
6	1)3)	レクリエーション実践①	実　技	松　田
7	1)3)	レクリエーション実践②	実　技	松　田
8	1)3)	レクリエーション実践③(ニュースポーツ)	実　技	松　田
9	1)3)	レクリエーション実践④(レクダンス・リハビリ体操)	実　技	松　田
10	1)3)	レクリエーション実践⑤(クラフト)	実　技	松　田
11	1)3)	レクリエーション実践⑥(クラフト)	実　技	松　田
12	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(オリエンテーション・グループ分け・計画策定)	実　技	松　田
13	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(計画策定)	実　技	松　田
14	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(発表・実施)	実　技	松　田
15	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(発表・実施)	実　技	松　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	アダプテッドスポーツ論			授業コード	120002B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C421P11	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義、SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	アダプテッド(adapted)とは「適合した」という意味である。歴史的には障がい者を対象にスポーツをリハビリテーションの一環として取り入れたことから始まり競技にまで発展している。現在では、単に障がい者スポーツとしてではなく、様々な人々を対象としたスポーツとして考えられている。本講義では、「アダプテッド・スポーツ」種目の意味と必要性を認識、, アダプテッド・スポーツを取り巻いている身体的・文化的・社会的背景, そして関わっている諸々の事象について理解し、将来、教育や福祉などの分野で実践的に活かせる知識の修得を目指す。						
到達目標（SBOs）	1)アダプテッド・スポーツの科学的支援の意義と内容を説明できる。 2)アダプテッド・スポーツの歴史と競技として発展した背景を説明できる。 3)アダプテッド・スポーツが心身の健康に及ぼす効果について説明できる。 4)様々な人が安全にスポーツを行うために必要なリスクマネジメントについて理解し、安全配慮義務について説明できる。 5)障がい者におけるトレーナビリティの可能性を説明できる。 6)高齢者におけるトレーナビリティの可能性を説明できる。 7)高齢者・障がい者にとってのレクリエーションの意義を説明できる。 8)アダプテッド・スポーツがノーマライゼーション社会の実現に与えた影響について説明できる。 9)女性のアダプテッド・スポーツへの参加の現状と課題について説明できる。 10)アダプテッド・スポーツ発展のための法的・行政的支援について説明できる。 11)アダプテッド・スポーツにおけるボランティアの果たすべき役割や意義を説明することができる. 12)幼児期、高齢者、障がい者(肢体不自由者)で実施されているアダプテッド・スポーツを説明できる。 13)障がい者(知的、精神)のアダプテッド・スポーツの実際を説明できる。 14)アダプテッド・スポーツを指導する上での現状と課題、さらに今後の展望を論じることができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習内容の確認テストを随時行い、学習成果をフィートバックする。学習への取り組み姿勢（確認テストや課題の提出、質問・発言、SGD 等の授業への参加状況等）を（10%）、期末試験（90%）とする。 原則、再試験は行わない。 なお、再試験を行う場合は、本試験で基準点以上の者のみ再試験を受験できる。 （基準点は授業時に説明する） 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業時に配布した資料やノートをまとめ事後学習を行う. また毎授業後に次回授業内容を提示するので事前準備を行うなど1コマ当り 4 時間を目安に予習・復習を行うこと.						
オフィスアワー	月曜日 : 15:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	アダプテッド・スポーツの提唱と基本理念	講　義	松　田
2	2)	アダプテッド・スポーツの歴史変遷	講　義	松　田
3	2)	アダプテッド・スポーツ発展の社会的背景	講義、SGD	松　田
4	1)2)	アダプテッド・スポーツと障がい者・高齢者の福祉	講義、SGD	松　田
5	10)11)	アダプテッド・スポーツの法的, 行政的支援	講　義	松　田
6	11)	アダプテッド・スポーツにおけるボランティアの意義	講義、SGD	松　田
7	1)10)14)	アダプテッド・スポーツの指導者システム	講義、SGD	松　田
8	3)7)	アダプテッド・スポーツとリハビリテーション, レクリエーション	講義、SGD	松　田
9	7)8)	アダプテッド・スポーツとノーマライゼーション	講義、SGD	松　田
10	3)4)	アダプテッド・スポーツにおける健康づくりや安全管理	講義、SGD	松　田
11	3)5)	体力運動能力の向上とアダプテッド・スポーツ①（障がい者）	講義、SGD	松　田
12	3)6)	体力運動能力の向上とアダプテッド・スポーツ②（中高年・高齢者）	講義、SGD	松　田
13	9)	女性とアダプテッド・スポーツ	講義、SGD	松　田
14	12)	アダプテッド・スポーツの実際①（幼児期、高齢者、障がい者（肢体不自由））	講義、SGD	松　田
15	13)	アダプテッド・スポーツの実際②（障がい者（知的、精神））	講義、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし.
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし。

科目名	高齢者・障害者スポーツ実習			授業コード	121205A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C321P19	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（スポーツ健康福祉学科）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	高齢者や障がいがある人も含めた、幅広い年齢層の人々が手軽に行えるスポーツについて具体的に学ぶ。その中でも、スポーツを行う際の指導上の留意点をはじめ、安全の確保や健康の保持増進のための方法を学び、将来、教育、福祉現場や障がい者スポーツ分野で実践的に活かせる知識を修得することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1）高齢者や障がい者の身体状況を理解した上で、各スポーツを安全に行う為の留意点について説明できる。 2）高齢者の体力水準の違いに応じたスポーツを理解し、適切な運動支援について説明できる。 3）障がいの状態（身体障害・内的障害等）を理解し、それぞれに応じたスポーツを実施することができる。 4）障がい者の障害特性に配慮した説明や指導ができる。 5）地域社会における高齢者・障がい者スポーツの実際や役割を学び、スポーツ支援ができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	積極的な授業参加態度、用具の管理、コミュニケーションスキル等（50%），課題提出（50%） なお、15 回目に設定している「障がい者スポーツ活動への参加と交流」への参加は必須で、参加しなかった場合は不可となる。（詳しくは授業時に説明を行う）						
準備学習・履修上の注意等	提示する各種スポーツの成り立ちや特徴について事前に調べた上で受講する. 毎授業後には必ず資料を確認し，ルールや留意点などを確実に修得すること. 実習授業であることから積極的な受講態度に加え，緊張感を持って参加することを望む. 運動着，シューズの着用.						
オフィスアワー	木曜日：15:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	高齢者・障がい者の身体状況の理解	講義・実習	松　田
2	2）	ミニバレー，風船バレーボール	実　習	松　田
3	1）	シッティングバレーボール	実　習	松　田
4	1）2）	ペタンク，グランドゴルフ	実　習	松　田
5	1）2）	ディスク競技	実　習	松　田
6	3）4）	ローリングバレーボール	実　習	松　田
7	1）	車椅子ベースボール，テーブルテニス	実　習	松　田
8	3）4）	アルティメット	実　習	松　田
9	1）2）	スポーツ吹矢，公式ワナゲ	実　習	松　田
10	1）4）	フロアバレーボール	実　習	松　田
11	1）4）	ブラインドバレーボール	実　習	松　田
12	1）	柔軟体操・ストレッチング	実　習	松　田
13	1）	ウォーミングアップとクールングダウン	実　習	松　田
14	1）4）5）	地域社会における高齢者・障がい者の実際	実　習	松　田
15	1）4)5）	障がい者スポーツ活動への参加と交流	実　習	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない.
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない.

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A108	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL 科目	○
担当者	稲田弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	大学は「学問」をするところです。「学問」とは「学」んで「問」うことです。社会福祉分野の専門的知識を単に「学」ぶだけではなく、自分でさまざまなことに「問」いを発していくことで新たな解決法や対処法を身につけていくことができます。社会はこのような人材を求めています。 「臨床福祉学演習Ⅰ」では、4年次の卒業論文作成に必要なテーマの設定法、情報収集法、調査方法などを修得する。前期は、卒業論文のテーマ選定をするため、いろいろな分野の知識を幅広く修得する。 (DP2.3.6)CP8)						
到達目標（SBOs）	1)論文とレポートの相違について説明できる。 2)論文の構成について説明できる。 3)論文の各構成について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	稲田は、福祉・医療現場 5 年以上の経験と、認知症や介護過程等に関する論文投稿や学会発表などの研究活動を5年以上継続しており、その経験に基づき、研究の視点、方法、卒業論文作成を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容で総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	福祉分野に興味のある学生。 授業以外に、新聞を読んだり、図書館で文献を読むこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後、表示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション	講義･演習	稲　田
2	1)	レポートについて	講義･演習	稲　田
3	1)	論文について	講義･演習	稲　田
4	2)	論文の構成について	講義･演習	稲　田
5	2)	論文の構成について	講義･演習	稲　田
6	2)	発表されている論文を読んでみる	講義･演習	稲　田
7	2)	興味のあるテーマを探す	講義･演習	稲　田
8	2)	テーマに沿った論文を読んでみる	講義･演習	稲　田
9	2)	テーマに沿った論文を読んでみる	講義･演習	稲　田
10	3)	調査方法について	講義･演習	稲　田
11	3)	調査方法について	講義･演習	稲　田
12	3)	調査方法について	講義･演習	稲　田
13	1)2)3)	前期の演習内容をまとめる。	講義･演習	稲　田
14	1)2)3)	前期の演習内容をまとめる。	講義･演習	稲　田
15	1)2)3)	前期の演習内容を発表する。	講義･演習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない(必要時プリントを配布する)。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A119	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	貫　優美子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	さまざまな福祉分野を知るため、施設・事業所見学・ボランティア等に積極的に参加し、福祉の現状や課題を理解する。 (DP2.3.6.CP.2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな福祉の分野について理解を深める。 2）現在の福祉についての現状と課題を明確にする。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として5年以上の実務経験に基づき、その経験を通して授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容、課題提出状況にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業毎に出された課題の提出、事前学習・事後学習は最低1時間は必ず行うこと						
オフィスアワー	16時30分～17時30分。ただし実習の期間は除く。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	貫
2	1）	福祉について1	演　習	貫
3	1）	福祉について2	演　習	貫
4	1）	福祉について3	演　習	貫
5	1）	福祉について4	演　習	貫
6	1）	福祉について5	演　習	貫
7	1）	福祉について6	演　習	貫
8	1）	福祉について7	演　習	貫
9	1）	福祉について8	演　習	貫
10	1）	福祉について9	演　習	貫
11	1）	福祉について10	演　習	貫
12	2）	我が国の福祉の現状を知る1	演　習	貫
13	2）	我が国の福祉の現状を知る2	演　習	貫
14	2）	我が国の福祉の現状を知る3	演　習	貫
15	2）	我が国の福祉の現状を知る4	演　習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時にプリントを配布する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A120	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	西田　美香（臨床福祉学科）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習は、卒業論文作成の具体的な方法（テーマ設定、情報収集、調査方法等）の習得を目的とする。さらに、自分の興味、関心のあるテーマに関する情報収集で得た内容を他者に伝えるためのプレゼンテーション力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方について理解し、重要なポイントについて説明できる。 2）研究テーマに関する文献を収集することができる。 3）文献を精読することができる。 4）研究テーマに関して明らかになったことや新たな課題について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での6年以上の実務経験に基づき、我が国における医療や社会福祉の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促すとともに、学生自らが医療福祉の諸課題に対して能動的に考え行動する力の醸成を目指した演習を行う。						
評価方法	学習態度40%、ゼミでの発表内容30%、課題の提出30%として、総合的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本演習では卒業論文作成の具体的な方法を学習するが、集めた情報を咀嚼する作業や調査研究を進める具体的な作業については演習時間外で学生が主体的に実施していくことが基本となる。そのため、常に問題意識を持ち、積極的に行動するという姿勢で取り組んでいただきたい。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	西　田
2	1）	卒業研究の進め方①	演　習	西　田
3	1）	卒業研究の進め方②	演　習	西　田
4	2）	文献収集の方法と実践①	演　習	西　田
5	2）	文献収集の方法と実践②	演　習	西　田
6	2）	施設見学による情報収集	実　習	西　田
7	3）	文献の講読①	演　習	西　田
8	3）	文献の講読②	演　習	西　田
9	3）	文献の講読③	演　習	西　田
10	4）	レポート作成①	演　習	西　田
11	4）	レポート作成②	演　習	西　田
12	4）	レポート作成③	演　習	西　田
13	4）	レポートの発表①	演　習	西　田
14	4）	レポートの発表②	演　習	西　田
15	1)2)3)4)	まとめ	演　習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A121	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	清水径子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究活動及び文献の要約や研究手法などの学術論文執筆の基礎を学び、福祉分野での課題や問題点が議論できる。 DP(2)(3)(6) 【一般目標】 研究の進め方を理解し、論文の書き方や研究の具体的な手法を学ぶ能力を修得する。 CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方が理解でき、説明することができる。 2）文献を要約し、他者に内容を説明できる。 3）研究手法について学び、その手法の特徴を理解できる。 4）研究テーマに関する文献の収集ができる。 5）研究テーマに関する課題や問題点について討議する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での6年の実務経験及び5年以上の研究活動に基づき、臨床福祉学に必要な視点や課題などを含めた指導を行う。						
評価方法	個別指導の状況（課題提出状況など）40%、学習態度（課題、ゼミ活動への取り組み姿勢、質問等の発言）30%、中間発表の内容（まとめ方、プレゼン力、わかりやすさ等）30%で評価する。授業開始日に詳細な評価基準を説明する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間外での文献の精読やレポート作成などの作業を1コマにつき60分程度、学生が主体的に実施していく必要がある。課題の提出締め切りは確実に守ること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演習	清水
2	1）	研究とは	講義･演習	清水
3	1）	代表的な研究の方法	講義･演習	清水
4	1）	卒業研究の進め方	講義･演習	清水
5	1）	研究方法の理解①	講義･演習	清水
6	1）	研究方法の理解②	講義･演習	清水
7	1）	研究方法の理解③	講義･演習	清水
8	2）	基礎文献を要約する①	演習	清水
9	2）	基礎文献を要約する②	演習	清水
10	2）	基礎文献を要約する③	演習	清水
11	4）	文献の探し方	講義･演習	清水
12	3）4）	文献の購読	演習	清水
13	3）4）	文献の購読	演習	清水
14	3）4）	文献の購読	演習	清水
15	2）3）4）5）	文献を要約し、発表できる。	演習	清水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A122	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究力を身につけつために、研究活動および学術論文執筆の基礎を学ぶとともに、研究成果のプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標（GIO）】 研究の手順を理解し、研究を進めるための具体的手法を演習を通じて学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1)研究の進め方が理解でき、研究手法の特徴が説明できる。 2)文献を要約し、他者に説明できる。 3)図表を読み取り考察できる。 4)ワープロ、表計算ソフトなど、研究および論文の作成に必要なパソコン操作ができる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	取り組む姿勢（議論への参加、課題の提出および受け取りなど）60%、および発表内容の完成度（発表および作成した資料の内容と、発表時の受け答え）により総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間以外に各自で15時間以上の研究活動をおこなうこと。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	卒業研究の進め方（研究とは何か）	講　義	三　宮
2	1)	卒業研究の進め方（代表的な研究手法）	講　義	三　宮
3	1)	卒業研究の進め方（研究成果の論文化と研究発表）	講　義	三　宮
4	1)	研究手法の理解（文献研究）	講　義	三　宮
5	1)	研究手法の理解（調査研究）	講　義	三　宮
6	1)	研究手法の理解（実験研究）	講　義	三　宮
7	3)4)	図表の読み取り（図表の効果）	講義・演習	三　宮
8	3)4)	図表の読み取り（表の作成）	講義・演習	三　宮
9	3)4)	図表の読み取り（グラフの作成）	講義・演習	三　宮
10	3)4)	図表の読み取り（図形の作成）	講義・演習	三　宮
11	2)	基礎文献のレビュー（新聞記事レベル）	演習・SGD	三　宮
12	2)	基礎文献のレビュー（新書レベル）	演習・SGD	三　宮
13	2)	基礎文献のレビュー（研究要旨レベル）	演習・SGD	三　宮
14	2)	基礎文献のレビュー（学術論文レベル）	演習・SGD	三　宮
15	2)	基礎文献のレビュー（学術論文レベル）	演習・SGD	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A124	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	松原由美(福　臨)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	学生自身が、1年2年生で学んだ基礎的学習を基に、学生が主体となり社会での子どもの問題の中から関心のあるテーマを選択し、研究をする。 研究の方法は、①学生自身の興味のある子どもの問題から研究テーマを探る。 ②それについての文献や臨床による研究を行う。 ③その学びを発表し、ゼミ内で討論し、さらに深めてゆく。 ④それにより自身の研究したい内容を確認する。 また、卒業研究を進める上での文献研究の方法、演習の仕方、論文の書き方なども授業内で学ぶ。
到達目標 (SBOs)	1)学生自らの研究課題を見つけることができる。 2)研究や議論の方法を習得できる。 3)自身の興味感心のあるテーマを決定することができる。 4)論文の要約することができる。 5)研究計画書を作成し、さらに演習の計画および演習先に提出する書類を作成することができる。 6)自身のテーマについて発表できる。
実務経験のある 教員による教育	音楽関係や子どもの問題については、音楽については、施設においての臨床経験(15年)や学校教育現場での経験(13年)を生かした指導を実施します。
評価方法	1)授業中の積極性 2)課題の学習ｊ状況 3)レポート課題の内容　を総合的に勘案して評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	すべての期限厳守 積極的に学習する
オフィスアワー	研究室のドアに掲示します。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	授業内容の概要を説明する。	演　習	松　原
2	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論 1	演　習	松　原
3	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約ｔと発表、討論 2	演　習	松　原
4	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論　3	演　習	松　原
5	1)2)3)4)5)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論 4	演　習	松　原
6	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論 5	演　習	松　原
7	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論 6	演　習	松　原
8	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論 7	演　習	松　原
9	1)2)3)4)	関心ある研究領域の論文の要約・発表討論 8	演　習	松　原
10	1)2)3)4)5)	研究計画 1	演　習	松　原
11	1)2)3)4)5)	研究計画 2	演　習	松　原
12	1)2)3)4)5)	研究計画 3	演　習	松　原
13	1)2)3)4)5)	研究計画 4	演　習	松　原
14	1)2)3)4)5)	研究計画 5	演　習	松　原
15	1)2)3)4)5)6)	研究計画発表会　(1回目)	演　習	松　原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定なし
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	授業内で紹介する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A125	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科林種福祉専攻（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL 科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	自らが関心を持つ分野を発見、確認して、さらに知見を深めることを目標とする。また、本演習を通して卒業研究の進め方について理解する。						
到達目標（SBOs）	1）関心ある分野を絞り込むことができる 2）選定した分野について文献などから知識を深めることができる 3）研究の進め方について展望を説明できる						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、高齢者施設でのケア、ソーシャルワークを 5 年以上、社会福祉士としてのフィールドソーシャルワーク 10 年以上の経験を有している。また社会福祉に関しての研究に 7 年以上携わっている。特に社会福祉の固有性について議論を深めることを本科目では意識している。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢40%、提出課題等30%						
準備学習・履修上の注意等	自らがどの分野に興味関心があるのかを日頃から意識してほしい。好奇心を持って卒業研究に向かえるように心がけること。						
オフィスアワー	随時対応						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	日田 剛
2	1）	卒業研究について	演　習	日田 剛
3	2）	文献や先行研究について①	演　習	日田 剛
4	2）	文献や先行研究について②	演　習	日田 剛
5	3）	論文作成方法について①	演　習	日田 剛
6	3）	論文作成方法について②	演　習	日田 剛
7	3）	論文作成方法について③	演　習	日田 剛
8	3）	社会資源について①	演　習	日田 剛
9	3）	社会資源について②	演　習	日田 剛
10	1） 3）	社会資源について③（見学）	演　習	日田 剛
11	1） 3）	社会資源について④（見学）	演　習	日田 剛
12	1） 3）	研究テーマについて①	演　習	日田 剛
13	1） 3）	研究テーマについて②	演　習	日田 剛
14	1） 3）	研究テーマについて③発表	演　習	日田 剛
15	1） 3）	研究テーマについて④発表	演　習	日田 剛

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A127	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	社会福祉に携わる援助者としてのあり方を探求するために、実践現場の実際を学び、卒業研究に向けた知識と技術を習得する DP(6)。社会情勢を理解するために、現代社会の生活課題を取り上げ、議論していきながら自己表現力、発表力を習得する DP(2)(3)(6)。 演習時間外に社会活動やボランティア活動に参加することにより、実践現場の理解と実践活動の展開方法を習得する DP(1)(7)、CP1(8)CP2(11)。						
到達目標（SBOs）	1)演習Ⅰの目的を理解し、相互学習に主体的に参加できる。 2)グループ討議において、自分の意見を持ち、発言することができる。 3)行事等の企画・立案ができる。 4)資料収集・調査などによりまとめることができる。 5)実践現場における基本的態度・援助者としてのあり方について説明できる。 6)関心のある研究領域を探索し、率先して研究に取り組むことができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑）は、行政や社会福祉協議会などの実践現場5年以上の経験に基づき、地域社会における生活課題を探索し、問題解決に向けた研究方法の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	課題・レポート30%・取り組み姿勢70%として総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1コマあたり2時間の予習・復習を行うこと。社会情勢に関する新聞や文献などを熟読し、レポートにまとめる。授業時に課題提起し、議論できる準備を行う。関心のある領域に関する社会活動への参加を行い、その意義についてレポートをまとめる。						
オフィスアワー	時間割確定後研究室に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 演習Ⅰの目的、進め方、取り組み方を理解する	演　習	川　﨑
2	1)2)	【関心分野の発表】 関心のあるテーマ・分野の発表を行う	演　習	川　﨑
3	1)2)	【文献研究①】 文献探索の仕方、読み方を知る	演　習	川　﨑
4	1)2)	【文献研究②】 文献内容の把握・まとめ方を知る	演　習	川　﨑
5	1)2)4)	【文献研究③】 関心のあるテーマ・分野の先行研究を収集する	演　習	川　﨑
6	1)2)4)	【文献研究④】 関心のあるテーマ・分野の先行研究のまとめを行い、発表の準備をする	演　習	川　﨑
7	1)2)4)	【発表】 関心のあるテーマ・分野の発表をふまえての討議する	演　習	川　﨑
8	1)2)3)	【演習①】 施設見学等の計画・立案を考える	演　習	川　﨑
9	1)2)3)	【演習②】 施設見学等の計画・立案をまとめる	演　習	川　﨑
10	1)4)	【演習③】 施設見学先の事前学習を行い、レポートにまとめる	演　習	川　﨑
11	5)	【演習④】 施設見学を実施する	演　習	川　﨑
12	5)	【演習⑤】 施設見学を実施する	演　習	川　﨑
13	1)2)4)	【演習⑥】 施設見学による実態についてのレポートを作成し、発表の準備をする	演　習	川　﨑
14	1)2)4)	【演習⑦】 施設見学による実態についてのレポートを発表する	演　習	川　﨑
15	1)2)6)	【まとめ】 これまで得た先行研究・施設見学等から得た課題、研究領域・テーマの検討を行う	演　習	川　﨑

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅰ			授業コード	121087A128	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C311P01	AL科目	○
担当者	登坂　学（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	公務員（例えば、児童相談所、福祉事務所、公立保育所等の職員）及びそれに準ずる進路を希望する学生には、関連知識・実技の修得に加えて、一定レベル以上の文章読解能力（日本語及び英語）や一般教養・知識が求められます。当ゼミは、そのような学生の資質を高めることを主な目標としています。						
到達目標（SBOs）	1)人文・社会・自然の諸領域を横断する幅広い「学際知」を身につけることができる。 2)グローバルな視野から「子どもの権利」を考察し、その普遍性を認識することができる。 3)「体験知」からいったん離れ、客観的なスタンスで教育を論じることができる。 4)「子どもの権利」がテーマとなった映画やルポルタージュの鑑賞をつうじて、文献で得た知識を実際レベルで認識できる。 5)公務員試験の受験に必要な最低限の人文・社会的知識を身につけることができる。 6)一般教養としての英文読解力の回復・向上を図ることができ、国際化する地域の保育・幼児教育へのレディネスができる。 ※ゼミメンバーの主体的な要望があれば、課外活動として公務員試験の勉強会も行います。						
実務経験のある教員による教育	○　担当者は20代－30代にかけて公務員（横浜市役所・福祉課事務吏員、外務省・日本国駐広州総領事館専門調査員）としての勤務経験があるので、福祉現場や外交の仕事の一端を伝えることが可能です、また、大学院博士後期課程時代には公務員試験受験予備校での常勤講師経験もあるので、受験希望者には勉強方法についてアドバイスすることが可能です。						
評価方法	ゼミへの取り組み姿勢及びディスカッションへの貢献度（50%）＋提出物の評価（50%）で総合的に判定します。						
準備学習・履修上の注意等	当ゼミは、実技よりも座学中心で頭を使います（という先輩諸氏の評判です）。学生には次の点を希望します。 1)受け身にならず、主体的に学習できること。 2)「つきあい」に流されず、自分の目標に向けて努力できること。 3)大人としての礼儀やマナーを身につけるべく努力できること。 なお、前期の取り組みにおいては1コマにつき数時間、後期からの卒論とリンクしたゼミ発表においては1日程度の準備が必要となるでしょう。						
オフィスアワー	火・水・木の12:30-13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)5)6)	ガイダンス及び教材の配布。	ゼミ	登坂
2	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
3	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
4	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
5	1)2)3)5)6)	【映像資料から学ぶ子どもの権利：その1】子どもの権利がテーマとなった映画及びルポルタージュの視聴、課題指示。	ゼミ	登坂
6	1)2)3)5)6)	前週の映像資料を踏まえた小論文の発表、質疑応答及びディスカッション。	ゼミ	登坂
7	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
8	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
9	1)2)3)5)6)	【映像資料から学ぶ子どもの権利：その2】子どもの権利がテーマとなった映画及びルポルタージュの視聴、課題指示。	ゼミ	登坂
10	1)2)3)5)6)	前週の映像資料を踏まえた小論文の発表、質疑応答及びディスカッション。	ゼミ	登坂
11	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
12	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。	ゼミ	登坂
13	1)2)3)5)6)	【映像資料から学ぶ子どもの権利：その3】子どもの権利がテーマとなった映画及びルポルタージュの視聴、課題指示。	ゼミ	登坂
14	1)2)3)5)6)	前週の映像資料を踏まえた小論文の発表、質疑応答及びディスカッション。	ゼミ	登坂
15	1)2)3)5)6)	文献読解、講義、質疑応答、ディスカッション。夏休み中の課題の指示。	ゼミ	登坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	①ネット上にアップされている「国連子どもの権利条約」 ②A Bus of Our Own:　ペーパーバック　(Freddi Williams Evans(著), Shawn Costello（イラスト）)　Albert Whitman & Co; Reprint 版　【978-0807509715】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業において適宜指示する。また、プリントを配布する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A108	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL 科目	○
担当者	稲田弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	大学は「学問」をするところです。「学問」とは「学」んで「問」うことです。社会福祉分野の専門的知識を単に「学」ぶだけではなく、自分でさまざまなことに「問」いを発していくことで新たな解決法や対処法を身につけていくことができます。社会はこのような人材を求めています。 「臨床福祉学演習Ⅱ」では、4年次の卒業論文作成に必要な参考文献等の収集法やアンケート調査方法などを修得する。 (DP2.3.6)(CP8)						
到達目標（SBOs）	1)参考文献を収集法を理解し、卒業論文に必要な情報を収集することができる。 2)アンケート調査法について説明することができる。						
実務経験のある教員による教育	稲田は、福祉・医療現場 5 年以上の経験と、認知症や介護過程等に関する論文投稿や学会発表などの研究活動を5年以上継続しており、その経験に基づき、研究の視点、方法、卒業論文作成を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容で総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	福祉分野に興味のある学生。 授業以外に、新聞を読んだり、図書館で文献を読むこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後、表示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	オリエンテーション（後期の進め方等）	講義･演習	稲　田
2	1)	文献検索について	講義･演習	稲　田
3	1)	文献検索について	講義･演習	稲　田
4	1)	テーマの設定	講義･演習	稲　田
5	1)	テーマの設定	講義･演習	稲　田
6	1)	テーマの設定	講義･演習	稲　田
7	1)	テーマに沿った文献を検索する	講義･演習	稲　田
8	1)	テーマに沿った文献を検索する	講義･演習	稲　田
9	1)	テーマに沿った文献を検索する	講義･演習	稲　田
10	1)	テーマに沿った文献を検索する	講義･演習	稲　田
11	2)	アンケート調査方法について	講義･演習	稲　田
12	2)	アンケート調査方法について	講義･演習	稲　田
13	2)	アンケート調査方法について	講義･演習	稲　田
14	2)	アンケート調査方法について	講義･演習	稲　田
15	1)2)	前期の演習内容をまとめ発表する。	講義･演習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない(必要時プリントを配布する)。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A119	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL 科目	○
担当者	貫　優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	さまざまな福祉分野を知るため、施設・事業所見学・ボランティア等に積極的に参加し、福祉の現状や課題を理解する。そこから卒業研究に繋げ、研究テーマも含め自己の研究取り組みについて説明ができる。(DP2.3.6.CP.2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1）現在の福祉についての現状を理解したうえで、課題を明確にする。 2）福祉の課題を明確にしその解決策を文献研究等から導き、説明ができる。 3）課題解決のプロセスをまとめ、発表できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として 5 年以上の実務経験に基づき、その経験を通して授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業毎に出された課題についての事前学習・事後学習を最低 1 時間は必ず行うこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	我が国の福祉の課題を明確にする 1	講　義	貫
2	1）	我が国の福祉の課題を明確にする 2	演　習	貫
3	1）	我が国の福祉の課題を明確にする 3	演　習	貫
4	1）	我が国の福祉の課題を明確にする 4	演　習	貫
5	1）	身近な地域の福祉の課題を明確にする 1	演　習	貫
6	1）	身近な地域の福祉の課題を明確にする 2	演　習	貫
7	1）	身近な地域の福祉の課題を明確にする 3	演　習	貫
8	1）	身近な地域の福祉の課題を明確にする 4	演　習	貫
9	2）	課題から解決策を探る 1	演　習	貫
10	2）	課題から解決策を探る 2	演　習	貫
11	2）	課題から解決策を探る 3	演　習	貫
12	3）	まとめ・発表準備 1	演　習	貫
13	3）	まとめ・発表準備 2	演　習	貫
14	3）	まとめ・発表準備 3	演　習	貫
15	3）	発表	演　習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時にプリントを配布する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A120	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL科目	○
担当者	西田　美香（臨床福祉学科）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習は、卒業論文作成の具体的な方法（テーマ設定、情報収集、調査方法等）の習得を目的とする。さらに、自分の興味、関心のあるテーマに関する情報収集で得た内容を他者に伝えるためのプレゼンテーション力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方について理解し、重要なポイントについて説明できる。 2）研究テーマに関する文献を収集することができる。 3）文献を精読することができる。 4）研究テーマに関して明らかになったことや新たな課題について説明できる。 5）関心のある研究テーマを設定することができる。 6）研究計画を作成できる。 7）研究計画を進める準備ができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での6年以上の実務経験に基づき、我が国における医療や社会福祉の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促すとともに、学生自らが医療福祉の諸課題に対して能動的に考え行動する力の醸成を目指した演習を行う。						
評価方法	学習態度40%、ゼミでの発表内容30%、課題の提出30%として、総合的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本演習では卒業論文作成の具体的な方法を学習するが、集めた情報を咀嚼する作業や調査研究を進める具体的な作業については演習時間外で学生が主体的に実施していくことが基本となる。そのため、常に問題意識を持ち、積極的に行動するという姿勢で取り組んでいただきたい。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	西　田
2	5）	テーマ設定①	演　習	西　田
3	5）	テーマ設定②	演　習	西　田
4	5）	テーマ設定③	演　習	西　田
5	2)3)4)	関連文献の収集と整理①	演　習	西　田
6	2)3)4)	関連文献の収集と整理②	演　習	西　田
7	2)3)4)	関連文献の収集と整理③	演　習	西　田
8	2)3)4)	関連文献の収集と整理④	演　習	西　田
9	2)3)4)	関連文献の収集と整理⑤	演　習	西　田
10	6）	研究計画の作成①	演　習	西　田
11	6）	研究計画の作成②	演　習	西　田
12	6）	研究計画の作成③	演　習	西　田
13	7）	調査準備と実践①	演　習	西　田
14	7）	調査準備と実践②	演　習	西　田
15	7）	まとめ	演　習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A121	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL科目	○
担当者	清水　径子(福・福)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究活動及び文献の収集・整理ができ、福祉分野での課題や問題点よりテーマ設定を行い卒業研究の計画を立案し、自主的に実践できる。DP(2)(3)(6) 【一般目標】 研究の進め方を理解し、論文の書き方や研究の具体的な手法を学び、実践できる。CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方が理解でき、説明することができる。 2）文献を要約し、他者に内容を説明できる。 3）研究手法について学び、その手法の特徴を理解できる。 4）研究テーマに関する文献の収集ができる。 5）研究テーマに関する課題や問題点について議論できる。 6）研究計画が立案できる。 7）計画に沿って研究を進めることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での6年の実務経験及び5年以上の研究活動に基づき、臨床福祉学に必要な視点や課題などを含めた指導を行う。						
評価方法	個別指導の状況（課題提出状況など）40%、学習態度（課題、ゼミ活動への取り組み姿勢、質問等の発言）30%、中間発表の内容（まとめ方、プレゼン力、わかりやすさ等）30%で評価する。授業開始日に詳細な評価基準を説明する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間外での文献の精読やレポート作成などの作業を学生が主体的に実施していく必要がある。課題の提出締め切りは確実に守ること。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	5）	卒業研究に向けたテーマ設定	演　習	清　水
2	4）	先行研究及び文献の収集	演　習	清　水
3	2）4）	先行研究及び文献の収集・整理	演　習	清　水
4	2）4）	先行研究及び文献の収集・整理	演　習	清　水
5	2）4）	先行研究及び文献の収集・整理	演　習	清　水
6	2）4）	先行研究及び文献の収集・整理	演　習	清　水
7	2）4）	先行研究及び文献の収集・整理	演　習	清　水
8	5）6）	卒業論文の研究計画立案	演　習	清　水
9	5）6）	卒業論文の研究計画立案	演　習	清　水
10	7）	調査方法・調査対象者の検討	演　習	清　水
11	7）	調査方法・調査対象者の検討	演　習	清　水
12	7）	調査方法・調査対象者の検討	演　習	清　水
13	1）5）	研究倫理について	講義・演習	清　水
14	7）	調査準備及び実践	演　習	清　水
15	7）	調査準備及び実践	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	テーマに沿ってテキストを指示する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	テーマに沿って参考書を指示する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A122	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究力を身につけつために、研究活動および学術論文執筆の基礎を学ぶとともに、研究成果のプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標（GIO）】 研究の手順を理解し、研究を進めるための具体的手法を演習を通じて学ぶ。						
到達目標（SBOs）	5）研究のテーマ設定ができる。 6）研究テーマに関する内容の文献・資料を収集し、その内容についてまとめ、報告・討議できる。 7)研究資料の集計・分析手法を活用できる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	取り組む姿勢（議論への参加、課題の提出および受け取りなど）60%、および発表内容の完成度（発表および作成した資料の内容と、発表時の受け答え）により総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間以外に各自で15時間以上の研究活動をおこなうこと。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	5）	テーマ設定（興味・関心の抽出）	演習・SGD	三　宮
2	5）	テーマ設定（興味・関心の具体化）	演習・SGD	三　宮
3	5）	テーマ設定（分野・対象・内容の検討）	演習・SGD	三　宮
4	5）	テーマ設定（分野・対象・内容の検討）	演習・SGD	三　宮
5	5）	テーマ設定（研究テーマの具体化）	演習・SGD	三　宮
6	6）	既往研究の収集・整理	演　習	三　宮
7	6）	既往研究の収集・整理	演　習	三　宮
8	6）	既往研究の収集・整理	演　習	三　宮
9	6）	既往研究の収集・整理	演　習	三　宮
10	7）	研究対象の検討	演習・SGD	三　宮
11	7）	研究対象の検討	演習・SGD	三　宮
12	7）	研究対象の検討	演習・SGD	三　宮
13	7）	研究手法の検討	演習・SGD	三　宮
14	7）	研究手法の検討	演習・SGD	三　宮
15	7）	研究手法の検討	演習・SGD	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A124	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL科目	○
担当者	松原由美（福　臨）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	学生自身が、臨床福祉学演習１Ⅰの学習を基に、さらに卒業研究を進める。 学生自身の興味のある研究テーマをから、「それについての文献からや臨床による研究を行い、その学びを発表し、ゼミ内で討論し、さらに深めてゆく。						
到達目標（SBOs）	1)研究を計画的に進めることができる。 2)卒業研究を完成することができる。 3)自身が研究した内容を発表できる。 4)仲間のテーマについて討論できる。						
実務経験のある教員による教育	音楽関係や子どもの問題については、音楽については、施設においての臨床経験（15年）や学校教育現場での経験（13年）を生かした指導を実施します。						
評価方法	学習態度50%、研究内容50%として評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業時間だけではなく、卒業研究論文完成のために十分な研究時間を費やしてほしい。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1) 2)	今後の卒業研究について立案する	演　習	松　原
2	1)	卒業研究1	演　習	松　原
3	1)	卒業研究2	演　習	松　原
4	1)	卒業研究3	演　習	松　原
5	1)	卒業研究4	演　習	松　原
6	1)	卒業研究5	演　習	松　原
7	1)	卒業研究6	演　習	松　原
8	1)	卒業研究7	演　習	松　原
9	1)	卒業研究8	演　習	松　原
10	1)	卒業研究9	演　習	松　原
11	1)	卒業研究10	演　習	松　原
12	1)	卒業研究11	演　習	松　原
13	1)	卒業研究12	演　習	松　原
14	1)	卒業研究13	演　習	松　原
15	3)4)	卒業研究中間発表	演　習	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業内で紹介する

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A125	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科臨床福祉専攻（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL 科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	自らが関心を持つ分野を発見、確認して、さらに知見を深めることを目標とする。また、本演習を通して卒業研究の進め方について理解する。						
到達目標（SBOs）	1）関心ある分野を絞り込むことができる 2）選定した分野について文献などから知識を深めることができる 3）研究の進め方について展望を説明できる 4）研究計画書を作成できる						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、高齢者施設でのケア、ソーシャルワークを 5 年以上、社会福祉士としてのフィールドソーシャルワーク 10 年以上の経験を有している。また社会福祉に関しての研究に 7 年以上携わっている。特に社会福祉の固有性について議論を深めることを本科目では意識している。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢40%、提出課題等30%						
準備学習・履修上の注意等	自らがどの分野に興味関心があるのかを日頃から意識してほしい。好奇心を持って卒業研究に向かえるように心がけること。						
オフィスアワー	随時対応						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	日田 剛
2	1）	卒業研究について①	演　習	日田 剛
3	2）	卒業研究について②	演　習	日田 剛
4	2）	研究テーマの設定について①	演　習	日田 剛
5	3）	研究テーマの設定について②	演　習	日田 剛
6	3）	研究テーマ発表①	演　習	日田 剛
7	3）	研究テーマ発表②	演　習	日田 剛
8	3）	調査について①	演　習	日田 剛
9	3）	調査について②	演　習	日田 剛
10	1） 3）	社会資源について①（見学）	演　習	日田 剛
11	1） 3）	社会資源について②（見学）	演　習	日田 剛
12	1） 3） 4）	研究計画について①	演　習	日田 剛
13	1） 3） 4）	研究計画について②	演　習	日田 剛
14	1） 3） 4）	研究計画について③発表	演　習	日田 剛
15	1） 3） 4）	研究計画について④発表	演　習	日田 剛

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A127	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL 科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	社会福祉に携わる援助者としてのあり方を探求しながら、実践現場の実際を学び、卒業研究に向けた知識と技術を習得する DP(6)。多岐にわたる社会情勢の話題を基に、議論していきながら自己表現力、発表力を習得する DP(3)(4)(6)。 演習時間外に社会活動やボランティア活動に参加することにより、実践現場の理解と実践活動の展開方法を習得する DP(1)(7),CP1(8)CP2(11)。						
到達目標（SBOs）	1)演習Ⅱの目的を理解し、相互学習に主体的に参加できる。 2)グループ討議において、自分の意見を持ち、発言することができる。 3)行事等の企画・立案ができる。 4)資料収集・調査などによりまとめることができる。 5)実践現場における基本的態度・援助者としてのあり方について説明できる。 6)関心のある研究領域を探索し、率先して研究に取り組むことができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑）は、行政や社会福祉協議会等の実践現場 5 年以上の経験に基づき、社会福祉に携わる援助者としてのあり方を探求し、実践現場の実際を学び、卒業研究に向けた知識と技術を修得することを目的として事業を行う。						
評価方法	課題・レポート 30%・取り組み姿勢 70%として総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 2 時間の予習・復習を行うこと。社会情勢に関する新聞や文献などを熟読し、レポートにまとめる。授業時に課題提起し、議論できる準備を行う。関心のある領域に関する社会活動への参加を行い、その意義についてレポートをまとめる。						
オフィスアワー	時間割確定後研究室に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	)6)	【卒業研究の理解】 卒業研究の意義を理解する	演　習	川　崎
2	1)6)	【論文作成の基本】 論文作成における基本事項を知る	演　習	川　崎
3	4)6)	【研究テーマの検討①】 研究領域・研究テーマの発表を行う	演　習	川　崎
4	4)6)	【研究テーマの検討②】 研究領域・研究テーマの再確認する	演　習	川　崎
5	6)	【研究の具体化①】 研究計画書を作成する	演　習	川　崎
6	6)	【研究の具体化②】 研究計画書を作成する	演　習	川　崎
7	6)	【研究の具体化③】 研究テーマに基づく文献学習・研究を行う	演　習	川　崎
8	6)	【研究の具体化④】 研究テーマに基づく文献学習・研究を行う	演　習	川　崎
9	6)	【研究の具体化⑤】 研究テーマに基づく文献学習・研究を行う	演　習	川　崎
10	1)2)6)	【研究の具体化⑥】 研究進捗状況を発表し討議する	演　習	川　崎
11	1)2)6)	【研究の具体化⑦】 研究の進捗状況を発表し討議する	演　習	川　崎
12	6)	【卒業研究の進め方①】 卒業研究の進め方・調査研究等の内容を検討する	演　習	川　崎
13	6)	【卒業研究の進め方②】 卒業研究の進め方・調査研究等の内容を検討する	演　習	川　崎
14	1)2)6)	【卒業研究発表会への参加】 4 年生の卒業研究発表会へ参加する	演　習	川　崎
15	1)6)	【まとめ】 要点の整理を確認する	演　習	川　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要時に提示する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅱ			授業コード	121088A128	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C312P01	AL科目	○
担当者	登坂　学（福・福）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	公立の保育所・幼稚園、児童養護施設等の職員（つまり公務員）を目指す学生は、専門科目に加え、広範な一般教養分野の強化が急務となります。 その一助として、前期は「子どもの権利」とりわけ「教育への権利」を主要テーマに据え、英語資料を読解しつつディスカッションを行います（基礎学力としての英語力の回復を図ることも狙いのひとつなので、まずは平易なアメリカの絵本<小学生向け>から始め、後に伝記や論説文へと進んでいきます）。 後期は、前期で醸成した問題意識をベースに、各自研究テーマを決定し、文献リストを作成して資料を読み込み、章立てを考え、執筆にとりかかります。毎回のゼミはその進捗状況の報告＆アドバイスの場となるでしょう。
到達目標（SBOs）	1)人文・社会・自然の諸領域を横断する幅広い「学際知」を身につけることができる。 2)グローバルな視野から「子どもの権利」を考察し、その普遍性を認識することができる。 3)「体験知」からいったん離れ、客観的なスタンスで教育を論じることができる。 4)「子どもの権利」がテーマとなった映画やルポルタージュの鑑賞をつうじて、文献で得た知識を実際レベルで認識できる。 5)公務員試験の受験に必要な最低限の人文・社会的知識を身につけることができる。 6)一般教養としての英文読解力の回復・向上を図ることができ、国際化する地域の保育・幼児教育へのレディネスができる。 ※ゼミメンバーの要望があれば、課外時間に公務員試験の勉強会も行う。
実務経験のある教員による教育	○　担当者は20代－30代にかけて公務員（横浜市役所・福祉課事務吏員、外務省・日本国駐広州総領事館専門調査員）としての勤務経験があるので、福祉現場や外交の仕事の一端を伝えることが可能です。また、大学院博士後期課程時代には公務員試験受験予備校での常勤講師経験もあるので、受験希望者には勉強方法についてアドバイスすることが可能です。
評価方法	ゼミへの取り組み姿勢及びディスカッションへの貢献度（50%）＋提出物の評価（50%）で総合的に判定する。
準備学習・履修上の注意等	当ゼミは、学習量はかなり多いほうです（という先輩諸氏の評判です）。学生には次の点を望みます。 1)受け身にならず、主体的に学習できること。 2)「つきあい」に流されず、自分の目標に向けて努力できること。 3)大人としての礼儀やマナーを身につけるべく努力できること。 なお、前期の取り組みにおいては1コマにつき平均2時間、後期にゼミ発表が当たっているときにおいては最低丸1日を準備に費やすことが必要となるでしょう。
オフィスアワー	火・水・木の 12:30-13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)5)6)	夏休みの課題の報告、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
2	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
3	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
4	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
5	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
6	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
7	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
8	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
8	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
10	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
11	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
12	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
13	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
14	1)2)3)5)6)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
15	1)2)3)5)6)	一年間の総括及び春休み中の課題の指示。	ゼ　ミ	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じ、資料を配布する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A107	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	横山裕（臨床心理）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習を通して、ゼミ生が卒業論文のテーマ設定、論文作成のスケジュールの立案、調査の実施、論文の著述、成果の報告などがスムーズにできるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文のテーマ設定ができる。 2）必要とする先行研究にアクセスできる。 3）必要文献を精読できる。 4）伝えたい情報を口頭でわかりやすく説明できる。 5）伝えたい情報を文章で性格に記述できる。						
実務経験のある教員による教育	非該当						
評価方法	学習態度、ゼミでの発表内容などから総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習に関することについては教員の指導・指示に従うこと						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	卒業論文作成のプロセス、心構えが理解できる。	演　習	横　山
2	1)2）	論文作成のスケジュールが立案できる。	演　習	横　山
3	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
4	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
5	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
6	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
7	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
8	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
9	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
10	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
11	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
12	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
13	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
14	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
15	2)3)4）	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A108	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4年生）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	大学は「学問」をするところです。「学問」とは「学」んで「問」うことです。社会福祉分野の専門的知識を単に「学」ぶだけではなく、自分でさまざまなことに「問」いを発していくことで新たな解決法や対処法を身につけていくことができます。社会はこのような人材を求めています。 「臨床福祉学演習Ⅱ」では、各ゼミ生が卒業論文のテーマ設定、論文作成スケジュールの立案、研究の実際、論文の著述、論文の報告ができる能力を修得する。(DP2.3.6)(CP8)						
到達目標（SBOs）	1）論文作成のスケジュールを立案する。 2）個別指導を受けながら、論文作成を行う。 3）論文形態にまとめることができる。 4）卒業論文の報告を行うことができる。						
実務経験のある教員による教育	稲田は、福祉・医療現場 5 年以上の経験と、認知症や介護過程等に関する論文投稿や学会発表などの研究活動を5年以上継続しており、その経験に基づき、研究の視点、方法、卒業論文作成を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習内容、演習態度等で総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉分野に関心のある学生 福祉分野に興味のある学生。 授業以外に、新聞を読んだり、図書館で文献を読むこと。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	オリエンテーション	講　義	稲　田
2	1)	論文作成のための年間スケジュールをたてる。	演　習	稲　田
3	2)	個別指導	演　習	稲　田
4	2)	個別指導	演　習	稲　田
5	2)	個別指導	演　習	稲　田
6	2)	個別指導	演　習	稲　田
7	2)	個別指導	演　習	稲　田
8	2)	個別指導	演　習	稲　田
9	2)	個別指導	演　習	稲　田
10	4)	ゼミ内での中間発表・意見交換	演　習	稲　田
11	2)	個別指導	演　習	稲　田
12	2)	個別指導	演　習	稲　田
13	2)	個別指導	演　習	稲　田
14	2)	個別指導	演　習	稲　田
15	4)	個別指導（中間発表会後の訂正等）	演　習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。必要時はプリント配布する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A111	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科　臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	田中　陽子(心・心)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅰ・Ⅱに引き続き、卒業研究を進める。そして、卒業研究の進め方および研究論文の書き方、研究発表の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)卒業研究を進めることができる。 2)卒業研究を完成することができる。 3)自分の卒業研究について発表ができる。 4)テーマに合わせて討論できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、教育センターなど教育現場での長期の臨床経験に基づき、学生が主体的に心理学的な卒業研究を行うことを目的とした授業を行う。						
評価方法	学習態度 50%および研究内容 50%として総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	・研究テーマの内容については特に限定をしないが、心理学的視点から研究を深めるものとする。 ・時間割上の時間だけでなく、卒業論文の完成に必要な多大な研究時間を費やすこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	今後の卒業研究の計画	演　習	田　中
2	1)	卒業研究①	演　習	田　中
3	1)	卒業研究②	演　習	田　中
4	1)	卒業研究③	演　習	田　中
5	1)	卒業研究④	演　習	田　中
6	1)	卒業研究⑤	演　習	田　中
7	1)	卒業研究⑥	演　習	田　中
8	1)	卒業研究⑦	演　習	田　中
9	1)	卒業研究⑧	演　習	田　中
10	1)	卒業研究⑨	演　習	田　中
11	1)	卒業研究⑩	演　習	田　中
12	3)4)	卒業研究発表	演　習	田　中
13	1)	卒業研究⑪	演　習	田　中
14	1)	卒業研究⑫	演　習	田　中
15	1)	卒業研究⑬	演　習	田　中

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定なし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義内にて適宜紹介

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A113	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	加藤　謙介(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	これまでの学科・専攻ゼミでの学びで得られた知識・関心を具体化し、「卒業研究」を完成させるために、受講生各自の卒業論文研究計画の遂行、及び途中経過の発表・ディスカッションを実施する。						
到達目標（SBOs）	1）自分の研究テーマをもとに、「研究」「学術論文」の枠組みについて説明できる。 2）卒業研究の計画を遂行できる。 3）研究計画・結果をもとにディスカッションができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし。						
評価方法	（1）演習におけるディスカッションへの参加状況（50%）、及び（2）課題の提出状況・内容（50%）によって評価する。						
準備学習・履修上の注意等	【準備学習（予習・復習等）時間】発表担当者は期日までに資料を準備すること。発表担当以外の受講者も、資料・ノートなど読み直すなどして、予習・復習を行うこと。 【履修上の注意等】本科目は演習であるため、毎回授業に参加し、文献を読み進め、発表を行うことに意味がある。また、他の受講生の発表内容について積極的・主体的に議論し、自分の意見を述べることを望む。加えて、人間の心理・福祉、人と動物の関係に関する基礎的な知識ついては、既にこれまでの講義である程度習得されていることを前提にして授業を進める。						
オフィスアワー	時間割が確定した後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	イントロダクション	演　習	加　藤
2	2)3）	卒業論文研究計画発表（1）	演　習	加　藤
3	2)3）	卒業論文研究計画発表（2）	演　習	加　藤
4	2)3）	卒業論文研究計画発表（3）	演　習	加　藤
5	2)3）	卒業論文研究計画発表（4）	演　習	加　藤
6	2)3）	卒業論文研究計画発表（5）	演　習	加　藤
7	2)3）	卒業論文研究計画発表（6）	演　習	加　藤
8	2)3）	卒業論文研究計画発表（7）	演　習	加　藤
9	2)3）	卒業論文研究計画発表（8）	演　習	加　藤
10	2)3）	卒業論文研究計画発表（9）	演　習	加　藤
11	2)3）	卒業論文研究計画発表（10）	演　習	加　藤
12	2)3）	卒業論文研究計画発表（11）	演　習	加　藤
13	2)3）	卒業論文研究計画発表（12）	演　習	加　藤
14	2)3）	卒業論文研究計画発表（13）	演　習	加　藤
15	1)2)3）	中間総括	演　習	加　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A118	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	前田　直樹(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰで学習したことを踏まえて、各自の興味のある研究テーマをより具体的に絞り込む。テーマを絞り込んだらそれに関連する文献を集めて文献研究を行う。臨床心理学の研究法は様々なものがあり、自分のテーマに合う研究法を学習し、どのような手順で研究を進めていくのか具体的な計画を立てる。この演習はできるだけ多くの文献や研究法に触れて学習を進めていく。						
到達目標（SBOs）	1)文献研究ができるようになる。 2)臨床心理学の各種研究法を使用することができる。 3)研究論文の作成ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	レポート、卒業論文						
準備学習・履修上の注意等	自主的に調査研究する姿勢。行動理論、行動療法、英語に興味を持っている学生。						
オフィスアワー	（月）18:00-18:30						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	オリエンテーション	演　習	前　田
2	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
3	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
4	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
5	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
6	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
7	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
8	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
9	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
10	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
11	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
12	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
13	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
14	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
15	1)2)3)	卒業研究中間発表を行う	演　習	前　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A119	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	貫　優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習を通して、各ゼミが卒業論文のテーマ設定、論文作成スケジュールの立案、研究の実際、論文の著述、論文の報告ができる能力を修得する。(DP2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1）論文作成のスケジュールを立案する。 2）個別指導を受けながら、論文作成を行う。 3）論文形態にまとめることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、5 年以上の実務経験に基づき演習授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業毎に出された課題、事前学習・事後学習は最低 1 時間は必ず行う。						
オフィスアワー	16 時 30 分～17 時 30 分。ただし木曜日、実習巡回中は除く。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	オリエンテーション	講　義	貫
2	1)	論文作成のための年間スケジュールをたてる。	演　習	貫
3	2)	個別指導	演　習	貫
4	2)	個別指導	演　習	貫
5	2)	個別指導	演　習	貫
6	2)	個別指導	演　習	貫
7	2)	個別指導	演　習	貫
8	2)	個別指導	演　習	貫
9	2)	個別指導	演　習	貫
10	4)	中間発表・意見交換	演　習	貫
11	2)	個別指導	演　習	貫
12	2)	個別指導	演　習	貫
13	2)	個別指導	演　習	貫
14	2)	個別指導	演　習	貫
15	2)	中間発表・意見交換	演　習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A120	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	西田　美香（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習は、卒業論文作成の具体的な方法（テーマ設定、情報収集、調査方法等）の習得を目的とする。さらに、自分の興味、関心のあるテーマに関する情報収集で得た内容を他者に伝えるためのプレゼンテーション力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方について理解し、重要なポイントについて説明できる。 2）研究テーマに関する文献を収集することができる。 3）文献を精読することができる。 4）研究テーマに関して明らかになったことや新たな課題について説明できる。 5）関心のある研究テーマを設定することができる。 6）研究計画を作成し進める。 7）研究内容のプレゼンテーションを行うことができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での 6 年以上の実務経験に基づき、我が国における医療や社会福祉の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促すとともに、学生自らが医療福祉の諸課題に対して能動的に考え行動する力の醸成を目指した演習を行う。						
評価方法	学習態度 40%、ゼミでの発表内容 30%、課題の提出 30%として、総合的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本演習では卒業論文作成の具体的な方法を学習するが、集めた情報を咀嚼する作業や調査研究を進める具体的な作業については演習時間外で学生が主体的に実施していくことが基本となる。そのため、常に問題意識を持ち、積極的に行動するという姿勢で取り組んでいただきたい。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	西　田
2	2)3)4)5)6)	テーマ見直し①	演　習	西　田
3	2)3)4)5)6)	テーマ見直し②	演　習	西　田
4	2)3)4)5)6)	関連文献の収集と整理①	演　習	西　田
5	2)3)4)5)6)	関連文献の収集と整理②	演　習	西　田
6	2)3)4)5)6)	関連文献の収集と整理③	演　習	西　田
7	2)3)4)5)6)	関連文献の収集と整理④	演　習	西　田
8	7）	プレゼンテーション①	演　習	西　田
9	2)3)4)5)6)	調査準備と実践①	演　習	西　田
10	2)3)4)5)6)	調査準備と実践②	演　習	西　田
11	2)3)4)5)6)	調査準備と実践③	演　習	西　田
12	2)3)4)5)6)	調査準備と実践④	演　習	西　田
13	2)3)4)5)6)	調査準備と実践⑤	演　習	西　田
14	7）	プレゼンテーション②	演　習	西　田
15	2)3)4)5)6)	まとめ	演　習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A121	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 本演習は、卒業論文作成のための具体的な方法（テーマ設定、調査方法等）を実践し、各自のテーマに併せた研究内容をわかりやすくプレゼンする。DP(2)(3)(6) 【一般目標】 研究の進め方を理解し、研究の具体的な手法を学ぶ。また、研究に対する姿勢を学ぶ。CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方が理解でき、研究計画が立案できる。 2）文献を要約し、他者に内容を説明できる。 3）研究テーマに関する情報収集ができる。 4）研究テーマに関する課題や問題点について議論できる。 5）計画に沿って研究を進めることができる。 6）研究内容のプレゼンテーションができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験及び 5 年以上の研究活動に基づき、臨床福祉学に必要な視点や課題などを含めた指導を行う。						
評価方法	個別指導の状況（課題提出状況など）40%、学習態度（課題、ゼミ活動への取り組み姿勢、質問等の発言）30%、中間発表の内容（まとめ方、プレゼン力、わかりやすさ等）30%で評価する。授業開始日に詳細な評価基準を説明する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間外での調査準備や研究活動を学生が主体的に実施していく必要がある。課題の提出締め切りは確実に守ること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション・研究テーマ設定	演　習	清　水
2	1）	卒業研究の年間計画を立案し、発表する	演　習	清　水
3	2）3） 4）5）	調査準備及び実践（個別指導）	演　習	清　水
4	2）3） 4）5）	調査準備及び実践（個別指導）	演　習	清　水
5	2）3） 4）5）	調査準備及び実践（個別指導）	演　習	清　水
6	2）3） 4）5）	調査準備及び実践（個別指導）	演　習	清　水
7	2）3） 4）5）	調査準備及び実践（個別指導）	演　習	清　水
8	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
9	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
10	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
11	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
12	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
13	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
14	2）3） 4）5）	調査結果のまとめ（個別指導）	演　習	清　水
15	4）5） 6）	中間発表・意見交換	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A122	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究力を身につけつために、研究活動および学術論文執筆の基礎を学ぶとともに、研究成果のプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標（GIO）】 必要な研究資料を収集の方法と、得た資料に対する分析考察の仕方を学ぶ。 研究テーマについて論理的な結論付けができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1)既往研究を読み、要約および他者へ報告できる。 2)適切な研究資料の収集方法が選択でき、資料の収集ができる。 3)研究資料を適切な方法で集計し、客観的立場からの分析と、適切な考察ができる。 4)論理的な結論付けができる。 5)適切な発表資料が作成でき、分かりやすい発表ができる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	取り組む姿勢（議論への参加、課題の提出および受け取りなど）60%、および論文の完成度（論文内容と、発表時の受け答え）により総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間以外に各自で 30 時間以上の研究活動をおこなうこと。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	既往研究のレビュー	ＳＧＤ	三　宮
2	1)	既往研究のレビュー	ＳＧＤ	三　宮
3	1)	既往研究のレビュー	ＳＧＤ	三　宮
4	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
5	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
6	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
7	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
8	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
9	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
10	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
11	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
12	4)5)	発表演習	ＳＧＤ	三　宮
13	4)5)	発表演習	ＳＧＤ	三　宮
14	4)5)	発表演習	ＳＧＤ	三　宮
15	4)5)	中間発表	ＳＧＤ	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A124	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	松原由美（福　臨）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	学生自身が、臨床福祉学演習Ⅰ・Ⅱを基に、卒業研究を深める。 研究の進め方、先行研究の活用法、卒業論文の書き方、研究の発表の仕方を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	①卒業研究を進めることができる。 ②卒業研究を完成することができる。 ③出来上がった研究に関して発表することができる。 ④出来上がった研究に関に関して討論することができる。						
実務経験のある教員による教育	現場においての研究を希望する学生には、子どもの施設における臨床経験を学生が活用できるよう指導する。						
評価方法	1)授業中の積極性 2)課題の学習ｊ状況 3)レポート課題の内容を総合的に勘案して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	提出物などの期限厳守 授業中だけではなく、普段から学習すること。						
オフィスアワー	研究室のドアに掲示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	①②	オリエンテーション　卒業研究の計画に関して	演　習	松　原
2	①	卒業研究①	演　習	松　原
3	①	卒業研究②	演　習	松　原
4	①	卒業研究③	演　習	松　原
5	①	卒業研究④	演　習	松　原
6	①	卒業研究⑤	演　習	松　原
7	①	卒業研究⑥	演　習	松　原
8	①	卒業研究⑦	演　習	松　原
9	①	卒業研究⑧	演　習	松　原
10	①	卒業研究⑨	演　習	松　原
11	③④	卒業研究発表	演　習	松　原
12	①	卒業研究⑩	演　習	松　原
13	①	卒業研究⑪	演　習	松　原
14	①	卒業研究⑫	演　習	松　原
15	①②③④	卒業研究⑬	演　習	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業内で紹介する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A125	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科林種福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	自らが関心を持つ分野について具体的に何を問い、何を明らかにするのか、研究計画に沿って研究を進めていくことを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）研究テーマを設定できる 2）文献など先行研究について調査できる 3）研究方法を設定して進めることができる						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、高齢者施設でのケア、ソーシャルワークを 5 年以上、社会福祉士としてのフィールドソーシャルワーク 10 年以上の経験を有している。また社会福祉に関しての研究に 7 年以上携わっている。特に社会福祉の固有性について議論を深めることを本科目では意識している。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢40%、提出課題等30%						
準備学習・履修上の注意等	自らがどの分野に興味関心があるのかを日頃から意識してほしい。好奇心を持って卒業研究に向かえるように心がけること。						
オフィスアワー	随時対応						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	日田 剛
2	1）	研究テーマの確認、検討①	演　習	日田 剛
3	1）	研究テーマの確認、検討②	演　習	日田 剛
4	2）	参考文献について①	演　習	日田 剛
5	2）	参考文献について②	演　習	日田 剛
6	2） 3）	先行研究について①	演　習	日田 剛
7	2） 3）	先行研究について②	演　習	日田 剛
8	3）	調査方法について①	演　習	日田 剛
9	3）	調査方法について②	演　習	日田 剛
10	3）	調査方法について③	演　習	日田 剛
11	3）	調査方法について④	演　習	日田 剛
12	3）	調査方法について⑤	演　習	日田 剛
13	3）	調査方法について⑥	演　習	日田 剛
14	3）	研究報告①発表	演　習	日田 剛
15	3）	研究報告②発表	演　習	日田 剛

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A126	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4年次）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	登坂　学（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	ゼミ学生は前年度に確定した卒論論文テーマに基づき、研究を継続します。毎回のゼミはその成果の発表、質疑応答、ディスカッションの場であり、相互の建設的意見交換により、研究をさらに一歩前進させるための重要な時間となるでしょう。 また、時間の一部を使い、公務員試験における教養試験・専門試験（但し当ゼミの研究テーマとかかわる内容）をにらんだ何らかの演習を行うことも構想しています。
到達目標（SBOs）	1)人文・社会・自然の諸領域を横断する幅広い「学際知」を身につけることができる。 2)グローバルな視野から「子どもの権利」を考察し、その普遍性を認識することができる。 3)「体験知」からいったん離れ、客観的なスタンスで教育を論じることができる。 4)公務員試験の受験に必要な最低限の人文・社会的知識を身につけることができる。 5)基礎学力としての英語読解能力の回復を図ることができ、実力の向上を実感できる。 ※ゼミメンバーの要望があれば、課外時間に公務員試験の勉強会も行う。
実務経験のある教員による教育	○　担当者は 20 代－ 30 代にかけて公務員（横浜市役所・福祉課事務吏員、外務省・日本国駐広州総領事館専門調査員）としての勤務経験があるので、福祉現場や外交の仕事の一端を伝えることが可能です、また、大学院博士後期課程時代には公務員試験受験予備校での常勤講師経験もあるので、受験希望者には勉強方法についてアドバイスすることが可能です。
評価方法	ゼミへの取り組み姿勢及びディスカッションへの貢献度（50%）＋提出物の評価（50%）で総合的に判定します。
準備学習・履修上の注意等	当ゼミは、学習量が多い（という先輩諸氏の評判です）。学生諸君には次の諸点を希望します。 1）受け身にならず、主体的に学習できること。 2）友人に流されず、自分の目標に向けて努力できること。 3）最低限の礼儀やマナーを弁えていること。 卒論執筆に費やす時間を一律に指示することはできませんが、最低でも1年間かけてコツコツと研究していく必要がありあります。それを前提として、1日1時間、1週あたり最低でも丸1日は研究に費やすことを願います。
オフィスアワー	火・水・木の 12:30-13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	ガイダンス及び教材の配布。	ゼ　ミ	登　坂
2	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
3	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
4	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
5	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
6	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
7	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
8	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
9	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
10	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
11	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
12	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
13	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
14	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
15	1)2)3)4)5)	前期の総括、夏休みの課題指示。	ゼ　ミ	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しません。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅲ			授業コード	121333A127	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P01	AL 科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅲでは、演習Ⅰ・Ⅱを基礎としながら、各自で研究するテーマに基づく、研究の調査・分析方法を修得する DP(6)。						
到達目標（SBOs）	1)演習Ⅲの目的を理解し、相互学習に主体的に参加できる。 2)関心のある研究領域を探索し、率先して研究に取り組むことができる。 3)グループ討議において、自分の意見を持ち、発言することができる。 4)調査・文献研究等の情報収集が適切にできる。 5)資料収集・調査などをまとめ、分析することができる。 6)調査・研究で取り組んだ内容をまとめ、発表することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑）は、行政や社会福祉協議会などの実践現場 5 年以上の経験に基づき、社会福祉に関連する研究の調査・分析方法を修得することを目的とした授業を行う。						
評価方法	課題・レポート 50%・取り組み姿勢 50%などにより総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 1 時間の予習・復習を行う。具体的には、研究テーマに沿った現地調査の準備や調査実施、調査結果集計などのデータ整理・分析等に取り組む。また、関連する社会活動へ参加し、レポートを作成する。さらに、添削指導に基づき、計画的に執筆作業を進める。						
オフィスアワー	担当教員に確認のこと。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 演習Ⅲの目的・進め方・取り組み方を理解する	演　習	川　崎
2	1)2)	【研究の進め方①】 演習Ⅱにおける研究テーマの再確認を行う	演　習	川　崎
3	1)2)3)6)	【研究の進め方②】 研究テーマの発表を行う	演　習	川　崎
4	2)	【研究テーマに沿った演習・実験・調査・情報収集の実施①】 研究テーマを確定する	演　習	川　崎
5	2)4)	【研究テーマに沿った演習・実験・調査・情報収集の実施②】 研究テーマに関する先行研究の収集・整理・まとめを行う	演　習	川　崎
6	2)3)4)	【研究テーマに沿った演習・実験・調査・情報収集の実施③】 研究テーマに関する先行研究の収集・整理・まとめ・討議を行う	演　習	川　崎
7	4)	【演習・調査・情報収集の方法とその計画①】 研究テーマに沿った演習・調査の方法を知る	演　習	川　崎
8	4)	【演習・調査・情報収集の方法とその計画②】 研究テーマに沿った演習・調査の準備をする	演　習	川　崎
9	6)	【中間発表】 演習・調査・情報収集等についての計画発表を行う	演　習	川　崎
10	4)	【演習・調査・情報収集の実施①】 演習・調査を実施する	演　習	川　崎
11	4)	【演習・実験・調査・情報収集の実施②】 演習・調査を実施する	演　習	川　崎
12	4)	【演習・実験・調査・情報収集の実施③】 演習・調査を実施する	演　習	川　崎
13	4)5)	【演習・実験・調査・情報収集のまとめ①】 演習・調査・文献収集結果のまとめを行う	演　習	川　崎
14	4)5)	【演習・実験・調査・情報収集のまとめ②】 演習・調査・文献収集結果のまとめを行う	演　習	川　崎
15	2)6)	【研究の進捗状況の確認】 研究テーマ、目的、方法、結果の進捗状況を確認する	演　習	川　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A107	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	横山　裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習を通して、ゼミ生が卒業論文のテーマ設定、論文作成のスケジュールの立案、調査の実施、論文の著述、成果の報告などがスムーズにできるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文のテーマ設定ができる。 2）必要とする先行研究にアクセスできる。 3）必要文献を精読できる。 4）伝えたい情報を口頭でわかりやすく説明できる。 5）伝えたい情報を文章で性格に記述できる。						
実務経験のある教員による教育	非該当						
評価方法	学習態度、ゼミでの発表内容などから総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習に関することについては教員の指導・指示に従うこと						
オフィスアワー	毎週月水金 12:00～13：00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
2	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
3	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
4	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
5	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
6	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
7	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
8	2)3)4)	個別指導を受けながら論文作成を行い、経過報告を発表できる。	演　習	横　山
9	4)5)	卒業論文の校正・指導をうけて論文形態にまとめることができる。	演　習	横　山
10	4)5)	卒業論文の校正・指導をうけて論文形態にまとめることができる。	演　習	横　山
11	4)5)	卒業論文の校正・指導をうけて論文形態にまとめることができる。	演　習	横　山
12	4)5)	卒業論文の校正・指導をうけて論文形態にまとめることができる。	演　習	横　山
13	4)5)	卒業論文の校正・指導をうけて論文形態にまとめることができる。	演　習	横　山
14	4)5)	卒業論文の校正・指導をうけて論文形態にまとめることができる。	演　習	横　山
15	4)	発表ができる。	演　習	横　山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A108	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4年生）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	大学は「学問」をするところです。「学問」とは「学」んで「問」うことです。社会福祉分野の専門的知識を単に「学」ぶだけではなく、自分でさまざまなことに「問」いを発していくことで新たな解決法や対処法を身につけていくことができます。社会はこのような人材を求めています。 （「臨床福祉学演習Ⅱ」では、各ゼミ生が卒業論文のテーマ設定、論文作成スケジュールの立案、研究の実際、論文の著述、論文の報告ができる能力を修得する。(DP2.3.6)(CP8)						
到達目標（SBOs）	1）論文作成のスケジュールを立案する。 2）個別指導を受けながら、論文作成を行う。 3）論文形態にまとめることができる。 4）卒業論文の報告を行うことができる。						
実務経験のある教員による教育	稲田は、福祉・医療現場 5 年以上の経験と、認知症や介護過程等に関する論文投稿や学会発表などの研究活動を5年以上継続しており、その経験に基づき、研究の視点、方法、卒業論文作成を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習内容、演習態度、出欠状況で総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉分野に関心のある学生 福祉分野に興味のある学生。 授業以外に、新聞を読んだり、図書館で文献を読むこと。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	オリエンテーション	講　義	稲　田
2	1)	論文作成のための後期スケジュールをたてる。	演　習	稲　田
3	2)	個別指導	演　習	稲　田
4	2)	個別指導	演　習	稲　田
5	2)	個別指導	演　習	稲　田
6	2)	個別指導	演　習	稲　田
7	2)	個別指導	演　習	稲　田
8	3)	これまでの成果をまとめる	演　習	稲　田
9	3)	これまでの成果をまとめる	演　習	稲　田
10	3)	ゼミ内での発表・意見交換	演　習	稲　田
11	3)	卒業発表会の準備	演　習	稲　田
12	3)	卒業発表会の準備	演　習	稲　田
13	3)	卒業発表会の準備	演　習	稲　田
14	4)	卒業発表会の準備	演　習	稲　田
15	4)	卒業発表会　発表	演　習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。必要時はプリント配布する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A111	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科　臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	田中　陽子(心・心)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅲに引き続き、卒業研究を進める。そして、卒業研究の進め方および研究論文の書き方、研究発表の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)卒業研究を進めることができる。 2)卒業研究を完成することができる。 3)卒業研究の要旨が作成できる。 4)自分の卒業研究について発表ができる。 5)テーマに合わせて討論できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、教育センターなど教育現場での長期の臨床経験に基づき、学生が主体的に心理学的な卒業研究を行うことを目的とした授業を行う。						
評価方法	学習態度 50%および研究内容 50%として総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	・研究テーマの内容については特に限定をしないが、心理学的視点から研究を深めるものとする。 ・時間割上の時間だけでなく、卒業論文の完成に必要な多大な研究時間を費やすこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	今後の卒業研究の計画	演　習	田　中
2	1)	卒業研究①	演　習	田　中
3	1)	卒業研究②	演　習	田　中
4	1)	卒業研究③	演　習	田　中
5	1)	卒業研究④	演　習	田　中
6	1)	卒業研究⑤	演　習	田　中
7	1)	卒業研究⑥	演　習	田　中
8	1)	卒業研究⑦	演　習	田　中
9	1)4)5)	卒業研究発表	演　習	田　中
10	1)	卒業研究⑧	演　習	田　中
11	1)	卒業研究⑨	演　習	田　中
12	1)	卒業研究⑩	演　習	田　中
13	1)	卒業研究⑪	演　習	田　中
14	2)	卒業研究の要旨作成①	演　習	田　中
15	3)	卒業研究の要旨作成②	演　習	田　中

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定なし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義内にて適宜紹介

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A113	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	加藤　謙介(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	これまでの学科・専攻ゼミでの学びで得られた知識・関心を具体化し、「卒業研究」を完成させるために、受講生各自の卒業論文研究計画の遂行、及び途中経過の発表・ディスカッションを実施する。						
到達目標（SBOs）	1）自分の研究テーマをもとに、「研究」「学術論文」の枠組みについて説明できる。 2）卒業研究の計画を遂行できる。 3）研究計画・結果をもとにディスカッションができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし。						
評価方法	（1）演習におけるディスカッションへの参加状況（50%）、及び（2）課題の提出状況・内容（50%）によって評価する。						
準備学習・履修上の注意等	【準備学習（予習・復習等）時間】発表担当者は期日までに資料を準備すること。発表担当以外の受講者も、資料・ノートなど読み直すなどして、予習・復習を行うこと。 【履修上の注意等】本科目は演習であるため、毎回授業に参加し、文献を読み進め、発表を行うことに意味がある。また、他の受講生の発表内容について積極的・主体的に議論し、自分の意見を述べることを望む。加えて、人間の心理・福祉、人と動物の関係に関する基礎的な知識ついては、既にこれまでの講義である程度習得されていることを前提にして授業を進める。						
オフィスアワー	時間割が確定した後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	イントロダクション	演　習	加　藤
2	2)3）	卒業論文中間報告（1）	演　習	加　藤
3	2)3）	卒業論文中間報告（2）	演　習	加　藤
4	2)3）	卒業論文中間報告（3）	演　習	加　藤
5	2)3）	卒業論文中間報告（4）	演　習	加　藤
6	2)3）	卒業論文中間報告（5）	演　習	加　藤
7	2)3）	卒業論文中間報告（6）	演　習	加　藤
8	2)3）	卒業論文中間報告（7）	演　習	加　藤
9	2)3）	卒業論文中間報告（8）	演　習	加　藤
10	2)3）	卒業論文中間報告（9）	演　習	加　藤
11	2)3）	卒業論文中間報告（10）	演　習	加　藤
12	2)3）	卒業論文中間報告（11）	演　習	加　藤
13	2)3）	卒業論文中間報告（12）	演　習	加　藤
14	2)3）	卒業論文中間報告（13）	演　習	加　藤
15	1)2)3）	総括	演　習	加　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A118	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	前田　直樹(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ、Ⅱで学習したことを踏まえて、各自の興味のある研究テーマをより具体的に絞り込む。テーマを絞り込んだらそれに関連する文献を集めて文献研究を行う。臨床心理学の研究法は様々なものがあり、自分のテーマに合う研究法を学習し、どのような手順で研究を進めていくのか具体的な計画を立てる。この演習はできるだけ多くの文献や研究法に触れて学習を進めていく。						
到達目標（SBOs）	1)文献研究ができるようになる。 2)臨床心理学の各種研究法を使用することができる。 3)研究論文の作成ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	レポート、卒業論文						
準備学習・履修上の注意等	自主的に調査研究する姿勢。行動理論、行動療法、英語に興味を持っている学生。						
オフィスアワー	（月）18:00-18:30						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	オリエンテーション	演　習	前　田
2	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
3	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
4	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
5	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
6	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
7	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
8	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
9	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
10	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
11	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
12	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
13	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
14	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
15	1)2)3)	卒業研究最終発表を行う	演　習	前　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A119	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	貫　優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習を通して、各ゼミが卒業論文のテーマ設定、論文作成スケジュールの立案、研究の実際、論文の著述、論文の報告ができる能力を修得する。(DP2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1）論文作成のスケジュールを立案する。 2）個別指導を受けながら、論文作成を行う。 3）論文形態にまとめることができる。 4）卒業論文の報告を行うことができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として 5 年以上の実務経験に基づき、その経験を通して授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業毎に出された課題、事前学習・事後学習は最低 1 時間行う。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	個別指導	演　習	貫
2	1）	個別指導	演　習	貫
3	1）	個別指導	演　習	貫
4	1）	個別指導	演　習	貫
5	1）	個別指導	演　習	貫
6	1）	個別指導	演　習	貫
7	1）	個別指導	演　習	貫
8	2）	これまでの成果をまとめる。	演　習	貫
9	2）	これまでの成果をまとめる。	演　習	貫
10	2）	これまでの成果をまとめる。	演　習	貫
11	2）	これまでの成果をまとめる。	演　習	貫
12	2）	これまでの成果をまとめる。	演　習	貫
13	2）	これまでの成果をまとめる。	演　習	貫
14	3）	発表・意見交換	演　習	貫
15	3）	発表・意見交換	演　習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A120	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	西田　美香（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本演習は、卒業論文作成の具体的な方法（テーマ設定、情報収集、調査方法等）の習得を目的とする。さらに、自分の興味、関心のあるテーマに関する情報収集で得た内容を他者に伝えるためのプレゼンテーション力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）研究の進め方について理解し、重要なポイントについて説明できる。 2）研究テーマに関する文献を収集することができる。 3）文献を精読することができる。 4）研究テーマに関して明らかになったことや新たな課題について説明できる。 5）関心のある研究テーマを設定することができる。 6）研究計画を作成し進める。 7）研究内容のプレゼンテーションを行うことができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での 6 年以上の実務経験に基づき、我が国における医療や社会福祉の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促すとともに、学生自らが医療福祉の諸課題に対して能動的に考え行動する力の醸成を目指した演習を行う。						
評価方法	学習態度 40%、ゼミでの発表内容 30%、課題の提出 30%として、総合的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本演習では卒業論文作成の具体的な方法を学習するが、集めた情報を咀嚼する作業や調査研究を進める具体的な作業については演習時間外で学生が主体的に実施していくことが基本となる。そのため、常に問題意識を持ち、積極的に行動するという姿勢で取り組んでいただきたい。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	西　田
2	2)3)4)5)6)	調査準備と実践①	演　習	西　田
3	2)3)4)5)6)	調査準備と実践②	演　習	西　田
4	2)3)4)5)6)	調査準備と実践③	演　習	西　田
5	7）	プレゼンテーション①	演　習	西　田
6	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ①	演　習	西　田
7	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ②	演　習	西　田
8	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ③	演　習	西　田
9	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ④	演　習	西　田
10	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ⑤	演　習	西　田
11	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ⑥	演　習	西　田
12	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ⑦	演　習	西　田
13	2)3)4)5)6)	調査結果のまとめ⑧	演　習	西　田
14	7）	プレゼンテーション②	演　習	西　田
15	2)3)4)5)6)	まとめ	演　習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A121	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 各自のテーマに併せた卒業論文の調査結果をまとめ、卒業論文の書き方を理解し、個別指導を通して作成していく。卒業論文の研究内容をわかりやすく他者にプレゼンする。DP(2)(3)(6) 【一般目標】 卒業論文の書き方を理解し、作成できる。また、研究に対する姿勢を学び、他者に研究結果を報告できる。CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文を作成し、完成することができる。 2）論文を簡潔にまとめることができる。 3）論文をわかりやすく報告することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験及び 5 年以上の研究活動に基づき、臨床福祉学に必要な視点や課題などを含めた指導を行う。						
評価方法	個別指導の状況（課題提出状況など）40%、学習態度（課題、ゼミ活動への取り組み姿勢、質問等の発言）30%、発表の内容（まとめ方、プレゼン力、わかりやすさ等）30%で評価する。授業開始日に詳細な評価基準を説明する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間外での研究活動や論文作成を学生が主体的に実施していく必要がある。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
2	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
3	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
4	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
5	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
6	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
7	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
8	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
9	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
10	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
11	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
12	1）3）	発表会に向けたプレゼンの準備	演　習	清　水
13	2）3）	発表会に向けたプレゼンの準備	演　習	清　水
14	2）3）	発表会に向けたプレゼンの準備	演　習	清　水
15	3）	卒業研究報告会	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A122	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究力を身につけつために、研究活動および学術論文執筆の基礎を学ぶとともに、研究成果のプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標（GIO）】 必要な研究資料を収集の方法と、得た資料に対する分析考察の仕方を学ぶ。 研究テーマについて論理的な結論付けができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1)既往研究を読み、要約および他者へ報告できる。 2)適切な研究資料の収集方法が選択でき、資料の収集ができる。 3)研究資料を適切な方法で集計し、客観的立場からの分析と、適切な考察ができる。 4)論理的な結論付けができる。 5)適切な発表資料が作成でき、分かりやすい発表ができる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	取り組む姿勢（議論への参加、課題の提出および受け取りなど）60%、および論文の完成度（論文内容と、発表時の受け答え）により総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間以外に各自で 30 時間以上の研究活動をおこなうこと。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
2	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
3	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
4	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
5	2)	研究資料の収集	演　習	三　宮
6	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
7	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
8	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
9	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
10	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
11	3)4)	分析・考察の報告	ＳＧＤ	三　宮
12	4)5)	発表演習	ＳＧＤ	三　宮
13	4)5)	発表演習	ＳＧＤ	三　宮
14	4)5)	発表演習	ＳＧＤ	三　宮
15	4)5)	発表	ＳＧＤ	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A124	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	松原　由美（福　臨）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	学生自身が、臨床福祉学演習Ⅰ・Ⅱを基に、卒業研究を深める。 研究の進め方、先行研究の活用法、卒業論文の書き方、研究の発表の仕方を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	①卒業研究を進めることができる。 ②卒業研究を完成することができる。 ③出来上がった研究に関して発表することができる。 ④出来上がった研究に関に関して討論することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	1)授業中の積極性 2)課題の学習ｊ状況 3)卒業研究論文の内容を総合的に勘案して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	提出物などの期限厳守 授業中だけではなく、普段から学習すること。						
オフィスアワー	研究室のドアに張り出す。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	①	オリエンテーション　卒業研究の今後の計画に関して		
2	①	個別指導①		
3	①	個別指導②		
4	①	個別指導　③		
5	①	個別指導　④		
6	①	個別指導　⑤		
7	①	個別指導　⑥		
8	①	個別指導　⑦		
9	①	個別指導　⑧		
10	①	個別指導　⑨		
11	①	個別指導　⑩		
12	①	個別指導　⑪		
13	②③④	卒業研究発表①		
14	②③④	卒業研究発表②		
15	②③④	個別指導　⑫		

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定なし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業内で紹介する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A125	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	社会福祉学科臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	研究テーマについて、自らが設定した研究方法を用いて研究を進める。最終的には卒業論文としてまとめ、研究概要を発表する。						
到達目標（SBOs）	1）研究について基本的なプロセスを学ぶ 2）論文を作成し研究成果を発表する						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、高齢者施設でのケア、ソーシャルワークを 5 年以上、社会福祉士としてのフィールドソーシャルワーク 10 年以上の経験を有している。また社会福祉に関しての研究に 7 年以上携わっている。特に社会福祉の固有性について議論を深めることを本科目では意識している。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢40%、卒業論文の結果30%で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	計画的に研究を進めて、自分なりの答えを導き出してほしい。						
オフィスアワー	随時対応						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1） 2）	オリエンテーション	講義・演習	日田　剛
2	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
3	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
4	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
5	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
6	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
7	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
8	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
9	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
10	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
11	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
12	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
13	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
14	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
15	1） 2）	卒業研究報告会	演　習	日田　剛

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A126	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4年次）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	登坂　学（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	ゼミ学生は前年度に確定した卒論論文テーマに基づき、研究を継続します。毎回のゼミはその成果の発表、質疑応答、ディスカッションの場であり、相互の建設的意見交換により、研究をさらに一歩前進させるための重要な時間となるでしょう。 また、時間の一部を使い、公務員試験における教養試験・専門試験（但し当ゼミの研究テーマとかかわる内容）をにらんだ何らかの演習を行うことも構想しています。
到達目標（SBOs）	1)人文・社会・自然の諸領域を横断する幅広い「学際知」を身につけることができる。 2)グローバルな視野から「子どもの権利」を考察し、その普遍性を認識することができる。 3)「体験知」からいったん離れ、客観的なスタンスで教育を論じることができる。 4)公務員試験の受験に必要な最低限の人文・社会的知識を身につけることができる。 5)基礎学力としての英語読解能力の回復を図ることができ、実力の向上を実感できる。 ※ゼミメンバーの要望があれば、課外時間に公務員試験の勉強会も行う。
実務経験のある教員による教育	○　担当者は 20 代－ 30 代にかけて公務員（横浜市役所・福祉課事務吏員、外務省・日本国駐広州総領事館専門調査員）としての勤務経験があるので、福祉現場や外交の仕事の一端を伝えることが可能です、また、大学院博士後期課程時代には公務員試験受験予備校での常勤講師経験もあるので、受験希望者には勉強方法についてアドバイスすることが可能です。
評価方法	ゼミへの取り組み姿勢及びディスカッションへの貢献度（50%）＋提出物の評価（50%）で総合的に判定します。
準備学習・履修上の注意等	当ゼミは、学習量が多い（という先輩諸氏の評判です）。学生諸君には次の諸点を希望します。 1）受け身にならず、主体的に学習できること。 2）友人に流されず、自分の目標に向けて努力できること。 3）最低限の礼儀やマナーを弁えていること。 卒論執筆に費やす時間を一律に指示することはできませんが、最低でも1年間かけてコツコツと研究していく必要がありあります。それを前提として、1日1時間、1週あたり最低でも丸1日は研究に費やすことを願います。
オフィスアワー	火・水・木の 12:30-13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	夏休みの課題の確認と指導。	ゼ　ミ	登　坂
2	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
3	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
4	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
5	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
6	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
7	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
8	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
9	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
10	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
11	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
12	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
13	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
14	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂
15	1)2)3)4)5)	各自の研究テーマに基づく調査・研究の発表、質疑応答、ディスカッション。	ゼ　ミ	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布する。

科目名	臨床福祉学演習Ⅳ			授業コード	121334A127	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P01	AL 科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅳでは、演習Ⅲを基礎としながら、各自で研究するテーマに基づく、研究の調査・分析方法を習得する DP(6)。						
到達目標（SBOs）	1)演習Ⅳの目的を理解し、相互学習に主体的に参加できる。 2)関心のある研究領域を探索し、率先して研究に取り組むことができる。 3)グループ討議において、自分の意見を持ち、発言することができる。 4)調査・文献研究等の情報収集が適切にできる。 5)資料収集・調査などをまとめ、分析することができる。 6)調査・研究で取り組んだ内容をまとめ、発表することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑）は、行政や社会福祉協議会などの実践現場 5 年以上の経験に基づき、卒業研究と連動して社会福祉関連領域における研究に資する議論を深められる事を目的に授業を行う。						
評価方法	課題・レポート 50%・取り組み姿勢 50%などにより総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 1 時間の予習・復習を行う。具体的には、研究テーマに沿った現地調査の準備や調査実施、調査結果集計などのデータ整理・分析等に取り組む。また、関連する社会活動へ参加し、レポートを作成する。さらに、添削指導に基づき、計画的に執筆作業を進める。						
オフィスアワー	担当教員に確認のこと。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)6)	【オリエンテーション】 演習Ⅳの目的・進め方・取り組み方を理解する｜【研究の進捗状況の確認】 研究テーマ、目的、方法、結果の進捗状況を確認する	演　習	川　崎
2	3)6)	【各自の研究テーマの発表と課題①】 各自の研究の発表と討論を行う	演　習	川　崎
3	1)2)3)6)	【各自の研究テーマの発表と課題②】 各自の研究の発表と討論を行う	演　習	川　崎
4	1)2)3)6)	【各自の研究テーマの発表と課題③】 各自の研究の発表と討論を行う	演　習	川　崎
5	4)5)	【研究論文の作成①】 論文の執筆を開始する	演　習	川　崎
6	4)5)	【研究論文の作成②】 論文作成を行う	演　習	川　崎
7	4)5)	【研究論文の作成③】 論文作成を行う	演　習	川　崎
8	4)5)	【研究論文の作成④】 論文作成を行う	演　習	川　崎
9	3)5)	【研究論文の作成⑤】 論文作成を行う	演　習	川　崎
10	3)5)	【研究論文の推敲①】 論文の推敲、指導教員の指導を受ける	演　習	川　崎
11	3)5)	【研究論文の推敲②】 論文の推敲、指導教員の指導を受ける	演　習	川　崎
12	3)5)	【研究論文の推敲③】 論文の推敲、指導教員の指導を受ける	演　習	川　崎
13	6)	【研究発表の仕方①】 研究発表の準備を行う	演　習	川　崎
14	6)	【研究発表の仕方②】 研究発表の準備を行う	演　習	川　崎
15	5)6)	【まとめ】 要点の整理を確認する	演　習	川　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B109	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	横山裕（臨床心理）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習1・2で得られた知識、技術をもとに、卒業論文を完成することができる。						
到達目標（SBOs）	1）伝えたい情報を口頭でわかりやすく説明できる。 2）伝えたい情報を文章で性格に記述できる。 3）卒業論文を完成させることができる。						
実務経験のある教員による教育	非該当						
評価方法	卒業研究の内容、構成、調査方法の妥当性、データ解析の正確さなどから総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	卒業研究に関することについては教員の指導・指示に従うこと						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	3)	卒業論文作成のプロセスが理解できる。	演習	横山
2	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
3	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
4	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
5	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
6	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
7	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
8	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
9	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
10	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
11	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
12	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
13	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
14	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演習	横山
15	1)	中間報告を行うことができる。	演習	横山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B110	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理専攻（4年生）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	前田直樹（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ、Ⅱで学習したことを踏まえて、各自興味のある研究テーマをより具体的に絞り込む。絞り込んだテーマに関連する文献を集めて文献研究を行う。臨床心理学の研究法は様々なものがあり、自分のテーマに合う研究法を学習し、どのような手順で研究を進めていくのか具体的な計画を立てる。この演習はできるだけ多くの文献や研究法にふれて学習を進めていく。						
到達目標（SBOs）	1）文献研究ができるようになる。 2）臨床心理学の各種研究法を使用することができる。 3）研究論文の作成ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	レポート、卒業研究						
準備学習・履修上の注意等	自主的に調査研究する姿勢。行動理論、行動療法、英語に興味のある学生。						
オフィスアワー	（月）18:00-18:30						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)	オリエンテーション	演習	前田
2	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
3	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
4	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
5	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
6	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
7	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
8	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
9	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
10	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
11	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
12	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
13	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
14	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田
15	1)2)3)	卒業論文の作成を行う	演習	前田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B111	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科　臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL 科目	○
担当者	田中　陽子(心・心)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅰ・Ⅱで得られた知識、技術をもとに、卒業研究を完成することができる。						
到達目標 (SBOs)	1)卒業研究に相応しいテーマ(研究目的)の設定ができる。 2)設定したテーマに相応しい仮説を立て、研究方法が選択できる。 3)仮説を立証するための適切な資料を収集できる。 4)自分の卒業研究について発表ができる。 5)テーマに合わせて討論できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、教育センターなど教育現場での長期の臨床経験に基づき、学生が主体的に心理学的な卒業研究を行うことを目的とした授業を行う。						
評価方法	学習態度 50%および研究内容 50%として総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	・研究テーマの内容については特に限定をしないが、心理学的視点から研究を深めるものとする。 ・時間割上の時間だけでなく、卒業論文の完成に必要な多大な研究時間を費やすこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	今後の卒業研究の計画①	演　習	田　中
2	1)	卒業研究個別指導①	演　習	田　中
3	1)	卒業研究個別指導②	演　習	田　中
4	1)	卒業研究個別指導③	演　習	田　中
5	1)4)5)	卒業研究発表①	演　習	田　中
6	1)	卒業研究個別指導④	演　習	田　中
7	1)	卒業研究個別指導⑤	演　習	田　中
8	1)	卒業研究個別指導⑥	演　習	田　中
9	1)	卒業研究個別指導⑦	演　習	田　中
10	1)4)5)	卒業研究発表②	演　習	田　中
11	1)	卒業研究個別指導⑧	演　習	田　中
12	1)4)5)	卒業研究発表③	演　習	田　中
13	1)	卒業研究個別指導⑨	演　習	田　中
14	1)	卒業研究個別指導⑩	演　習	田　中
15	1)4)5)	卒業研究発表④	演　習	田　中

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特に指定なし。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	授業内にて紹介

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B113	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・臨床心理専攻(4年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	加藤　謙介	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本学科・専攻でのこれまでの学びを総合し、専門職としての知識・関心を「研究」としてまとめ上げ、「卒業研究論文」を完成することができる。						
到達目標（SBOs）	1）自分の研究テーマをもとに、「研究」「学術論文」の枠組みを説明できる。 2）卒業研究の計画を遂行できる。 3）研究結果を元に、卒業論文が執筆できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし。						
評価方法	期間内に「意義のある卒業論文の草稿」を提出することをもって評価する（100%）。						
準備学習・履修上の注意等	指導教員との密接な連絡を前提に、提出期限までのスケジュールについて、厳密に自己管理を行い、段階を踏んで課題を完成させていくこと。 自主的・意欲的に諸文献を講読すること。						
オフィスアワー	時間割が確定した後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	イントロダクション	演　習	加　藤
2	2)	卒業論文調査指導（1）	演　習	加　藤
3	2)	卒業論文調査指導（2）	演　習	加　藤
4	2)	卒業論文調査指導（3）	演　習	加　藤
5	2)	卒業論文調査指導（4）	演　習	加　藤
6	2)	卒業論文調査指導（5）	演　習	加　藤
7	2)	卒業論文調査指導（6）	演　習	加　藤
8	2)	卒業論文調査指導（7）	演　習	加　藤
9	2)	卒業論文調査指導（8）	演　習	加　藤
10	2)	卒業論文調査指導（9）	演　習	加　藤
11	2)	卒業論文調査指導（10）	演　習	加　藤
12	2)	卒業論文調査指導（11）	演　習	加　藤
13	2)	卒業論文調査指導（12）	演　習	加　藤
14	2)	卒業論文調査指導（13）	演　習	加　藤
15	1)2)	中間総括	演　習	加　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B117	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4年次）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	西田　美香（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習で学んだことを通して、各自の研究テーマを具体的に絞り込む。そして、関連する文献を収集し情報の整理を行い、これまで明らかになっていることと明らかになっていないことを明らかにする。更に、本研究で明らかにしたい事柄の明確化を図り、研究計画を立て研究を進める。 この一連のプロセスを経ることにより、論文作成の手法を理解するとともに、研究に対する姿勢を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1)本研究を通して、何を明らかにしたいのかを確定することができる。 2)適切な調査方法を選択できる。 3)調査に必要な手続きをふみ、倫理規定を守りながら調査を進めることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での6年以上の実務経験に基づき、我が国における医療や社会福祉の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促すとともに、学生自らが医療福祉の諸課題に対して能動的に考え行動する力の醸成を目指した指導を行う。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢30%、卒業論文の結果40%で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	探求心をもって、積極的に調査研究に臨んでいただきたい。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)	オリエンテーション	演習	西田
2	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
3	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
4	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
5	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
6	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
7	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
8	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
9	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
10	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
11	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
12	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
13	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
14	1)2)3)	卒業論文作成指導	演習	西田
15	1)2)3)	中間報告会	演習	西田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B120	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	大学は「学問」をするところです。「学問」とは「学」んで「問」うことです。社会福祉分野の専門的知識を単に「学」ぶだけではなく、自分でさまざまなことに「問」いを発していくことで新たな解決法や対処法を身につけていくことができます。社会はこのような人材を求めています。 「卒業研究」では、臨床福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識をもとに、卒業論文としてまとめる知識・スキルを修得する。 (DP2.3.6)(CP8)						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文を作成、完成することができる。						
実務経験のある教員による教育	稲田は、福祉・医療現場5年以上の経験と、認知症や介護過程等に関する論文投稿や学会発表などの研究活動を5年以上継続しており、その経験に基づき、研究の視点、方法、卒業論文作成を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉分野に関心のある学生 授業時間以外でも、自主的に論文作成をすること。 4年次夏休みまでに、卒業論文を完成させること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
2	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
3	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
4	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
5	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
6	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
7	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
8	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
9	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
10	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
11	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
12	1）	中間発表会の準備	演　習	稲　田
13	1）	中間発表会の準備	演　習	稲　田
14	1）	中間発表会の準備	演　習	稲　田
15	1）	中間発表会	演　習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時に配布するプリントを使用する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B123	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	貫　優美子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識をもとに、卒業論文としてまとめる知識・スキルを修得する。 また卒業研究をまとめプレゼンテーションで発表し他者に伝えることができることを目指す。(DP2.3.6.)						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文を作成することができる。						
実務経験のある教員による教育	看護師、介護支援専門員、社会福祉士として実務を経験している。						
評価方法	演習態度、課題提出状況、討議にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	研究テーマの事前学習として、4時間は必ず行うこと。 授業時間以外でも、自主的に論文作成をすること。 4年次夏休みまでに、卒業論文を完成させること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
2	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
3	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
4	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
5	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
6	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
7	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
8	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
9	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
10	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
11	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
12	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
13	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
14	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
15	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時に配布するプリントを使用する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B125	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 臨床福祉学演習Ⅰ・Ⅱで学んだことを基に、各自の研究テーマに併せた調査・研究についての卒業論文を作成する。DP(2)(3)(6) 【一般目標】 論文作成の方法を理解し、研究に対する姿勢を学ぶ。各自の研究テーマに併せて、地域社会や支援対象者に対して、課題の発見から解決策などを調べることができる。CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）テーマに沿って何を明らかにしたいのかを明確にする。 2）卒業論文を作成するためのルールを理解し、実践できる。 3）倫理規定を理解し、適切な調査・研究をすすめることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での6年の実務経験に基づき、臨床福祉学に必要な視点や課題などを含めた指導を行う。						
評価方法	個別指導の状況（課題提出状況など）40%、学習態度（課題、ゼミ活動への取り組み姿勢、質問等の発言）30%、中間発表の内容（まとめ方、プレゼン力、わかりやすさ等）30%で評価する。授業開始日に詳細な評価基準を説明する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間外での調査準備や研究活動を学生が主体的に実施していく必要がある。 1コマにつき4時間を目安に調査準備、調査内容のまとめ、文献のまとめ等を行うこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）2）3）	オリエンテーション	演　習	清　水
2	1）2）3）	卒業論文作成指導	演　習	清　水
3	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
4	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
5	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
6	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
7	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
8	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
9	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
10	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
11	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
12	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
13	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
14	1）2）3）	個別指導	演　習	清　水
15	1）2）3）	中間発表・意見交換	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	個別に指示する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B127	単位数 (時間数)	2単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(4年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	三宮　基裕(福・福)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究力を身につけるために、研究活動および学術論文執筆の基礎を学ぶとともに、研究成果のプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標(GIO)】 学術論文執筆の基礎を習得する。 研究成果のプレゼンテーション力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)結論に向けて論理的な構成が立てられる。 2)論文にふさわしい文章が書ける。 3)研究資料の分析結果考察したことを適切な表現で文章化できる。 4)分かりやすい図表等を作成し、論拠の肉付けができる。 5)他者に分かりやすい発表資料が作成できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価方法	取り組む姿勢(議論への参加、課題の提出および受け取りなど)60%、および論文の完成度(論文内容と、発表時の受け答え)により総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	研究室の卒業論文集を作成するので、卒業論文の作成を義務付ける。 卒業研究発表会を実施する。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	論文構成の検討	講義・SGD	三　宮
2	1)	論文構成の検討	講義・SGD	三　宮
3	1)	論文構成の検討	講義・SGD	三　宮
4	2)3)	研究資料の分析・考察	講義・SGD	三　宮
5	2)3)	研究資料の分析・考察	講義・SGD	三　宮
6	2)3)	研究資料の分析・考察	講義・SGD	三　宮
7	2)3)	研究資料の分析・考察	講義・SGD	三　宮
8	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義・演習	三　宮
9	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義・演習	三　宮
10	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義・演習	三　宮
11	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義・演習	三　宮
12	4)5)	発表資料の作成	講義・SGD	三　宮
13	4)5)	発表資料の作成	講義・SGD	三　宮
14	4)5)	発表資料の作成	講義・SGD	三　宮
15	4)5)	発表資料の作成	講義・SGD	三　宮

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B129	単位数 (時間数)	2単位 (30)
配当学科(学年)	臨床心理専攻(4年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	松原由美(福　臨)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床福祉学演習ⅠとⅡで学んだ知識、技術を基に、卒業研究を完成させることができる。						
到達目標 (SBOs)	①卒業研究のテーマを設定できる。 ②設定したテーマに仮説を立てることができる。 ③設定したテーマにあった研究方法を選べる。 ④研究を成立するための参考文献を収集できる。 ⑤臨床データを分析できる。 ⑥収集した参考文献やデータを基に卒業研究論文を作成できる。 ⑦自分の研究内容を発表できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	学習内容50%、研究内容50%として総合的に勘案して評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	①研究テーマは限定しません。子どもを中心に研究を深めることとする。 ②授業時間だけではなく、自ら卒業研究の完成のために、研究の時間を取ってほしい。 ③文献だけではなく、臨床による研究を奨励する。						
オフィスアワー	研究室のドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	①②	卒業研究の計画立案	演　習	松　原
0	①②③④	卒業研究個別指導①	演　習	松　原
3	①②③④	卒業研究個別指導②	演　習	松　原
4	①②③④	卒業研究個別指導③	演　習	松　原
5	①②③④	卒業研究個別指導④	演　習	松　原
6	①②③④	卒業研究個別指導⑤	演　習	松　原
7	①②③④	卒業研究個別指導⑥	演　習	松　原
8	①②③④	卒業研究個別指導⑦	演　習	松　原
9	①②③④	卒業研究個別指導⑧	演　習	松　原
10	①②③④	卒業研究個別指導⑨	演　習	松　原
11	①②③④⑦	卒業研究中間発表	演　習	松　原
12	①②③④	卒業研究個別指導⑩	演　習	松　原
13	①②③④	卒業研究個別指導⑪	演　習	松　原
14	①②③④	卒業研究個別指導⑫	演　習	松　原
15	①②③④	卒業研究個別指導⑬	演　習	松　原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定はなし。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	授業内で紹介する。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B131	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科臨床福祉専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習を通して、自らが’興味関心を持った分野について研究テーマを設定する。それに伴い研究方法、研究計画等、研究デザインの作成を目標とする。また、先行研究や文献を調べて、研究テーマについてさらに深く掘り下げて、その分野の知識を広げる。						
到達目標（SBOs）	1）研究テーマを明確にできる 2）研究デザインを作成できる 3）文献等を使った調査ができる						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、高齢者施設でのケア、ソーシャルワークを5年以上、社会福祉士としてのフィールドソーシャルワーク 10年以上の経験を有している。また社会福祉に関しての研究に7年以上携わっている。特に社会福祉の固有性について議論を深めることを本科目では意識している。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢40%、卒業論文の結果30%で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	自ら問いを設定することを意識して研究活動を行うこと。						
オフィスアワー	随時対応						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	日　田
2	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
3	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
4	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
5	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
6	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
7	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
8	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
9	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
10	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
11	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
12	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
13	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
14	1） 2） 3）	卒業論文作成指導	演　習	日　田
15	1） 2） 3）	研究の進捗状況確認	演　習	日　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B133	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4年次）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	登坂　学（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	卒論指導（演習）

授業の概要・一般目標(GIO)	ここでは指導教員が一対一で研究指導を行います。当ゼミの場合は最終的に論文の提出を求めています。ゼミ生は卒論の締め切りを考慮に入れ、各自計画的に執筆していかなければなりません。ここで大切なのは「主体性」と「計画性」です。卒論の執筆にあたり、学生はあくまで一人の「研究者」です。指導教員は裏方であり、サポート役に徹することになります。 提出された卒業論文が成果物として審査されるとはいえ、そこに至るまでのプロセスも評価のポイントとなります。あらかじめ指示された既定の研究指導回数を最低限クリアしたうえで、更にどれだけ情熱をもって研究に取り組めるかが問われることになります。
到達目標（SBOs）	卒業論文は、最終的に次のような項目が審査されて評価が決まります。本時においても提出に至る毎回の指導においても、同様のポイントをめぐって指導が行われます。 1)誤字・脱字や文法の間違いがなく、分かりやすい文章で記述されていること。 2)論文執筆時のルールが守られていること（インターネットからのコピー＆ペーストはないか、引用の方法は適切か、出典の明示がなされているか等）。 3)章立てや文章構成が練られており、論理的整合性があること。 4)しっかりと実証がなされていること（主張や考察の根拠や裏付けが十分か）。 難しい項目もあるでしょうが、できる限り頑張りましょう。その努力によって生み出された成果が、4年制大学卒業者の証なのですから。
実務経験のある教員による教育	○　担当者は20代－30代にかけて公務員（横浜市役所・福祉課事務吏員、外務省・日本国駐広州総領事館専門調査員）としての勤務経験があるので、福祉現場や外交の仕事の一端を伝えることが可能です、また、大学院博士後期課程時代には公務員試験受験予備校での常勤講師経験もあるので、受験希望者には勉強方法についてアドバイスすることが可能です。
評価方法	論文執筆のプロセス（指導回数、指導を受ける姿勢）（50%）＋卒業論文の査読による評価（50%）で総合的に判定する。
準備学習・履修上の注意等	卒業論文は大学生活4年間の総決算であり、一生の思い出になるものです。（反対に、不本意な論文に後々後悔することもありうるわけです）。卒論の意義と重要性をしっかり認識し、自分で最良と納得できる論文を執筆・提出してくださるよう願います。 卒論執筆に費やす時間を一律に指示することはできませんが、最低でも1年間かけてコツコツと研究していく必要があります。それを前提として、1日1時間、1週あたり最低でも丸1日は研究に費やしてくださることを願います。
オフィスアワー	火・水・木の 12:30-13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
2	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
3	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
4	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
5	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
6	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果（1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等）を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しません。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布します。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B134	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(4年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C411P02	AL科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅰ、Ⅱで習得した社会福祉に関する専門知識及び技術を基本に、研究テーマに沿った研究をまとめ表現する力（発表、論文作成）を習得する(DP(2)(3)(6)、CP1(8)。						
到達目標（SBOs）	1)研究計画を立てることができる。 2)計画に基づいて論文作成に取り組むことができる。 3)論文の構成・表現が適切にできる。 4)論文のまとめを行い、研究成果を発表することができる。 5)他者の研究について議論をすることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑）は、行政や社会福祉協議会などの実践現場5年以上の経験に基づき、社会福祉に関連する研究テーマの設定から研究方法の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	課題・レポート30%・取り組み姿勢20%・卒論50%などにより総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。具体的には、研究テーマに関連する領域の先行研究や文献検索を行う。先行研究や文献を通読し、レポートにまとめる。研究計画に基づいて、論文の執筆作業を行い、授業時に提出する。研究進捗状況に応じて、計画的に研究をすすめる。また、研究に関連した社会活動に参加し、その成果をレポートにまとめ、発表する。社会情勢に関心を示し、問題認識を持ちながら、議論できる準備を行うこと。						
オフィスアワー	担当教員に確認のこと						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 卒業研究の意義、進め方、提出日等の基本事項の確認する	演　習	川　崎
2	1)2)	【卒業研究のデザイン①】 卒業研究のデザインの設定方法を知る	演　習	川　崎
3	1)2)	【卒業研究のデザイン②】 卒業研究のデザインの設定を試みる	演　習	川　崎
4	1)2)	【論文の書き方①】 論文の書き方を理解する	演　習	川　崎
5	1)2)	【論文の書き方②】 論文の書き方を理解する	演　習	川　崎
6	1)2)	【論文の書き方③】 論文の書き方を理解する	演　習	川　崎
7	2)3)	【研究結果のまとめ方①】 演習・調査・文献整理等の結果のまとめ方を考える	演　習	川　崎
8	2)3)	【研究結果のまとめ方②】 演習・調査・文献整理等の結果をまとめる	演　習	川　崎
9	3)4)5)	【中間発表会】 卒業研究の進捗状況を発表する	演　習	川　崎
10	2)3)	【研究結果のまとめ方③】 演習・調査・文献整理等の結果のまとめを行う	演　習	川　崎
11	2)3)	【研究結果のまとめ方④】 演習・調査・文献整理等の結果のまとめを行う	演　習	川　崎
12	2)3)	【研究の考察について①】 演習・調査・文献整理等の結果を考察する	演　習	川　崎
13	2)3)	【研究の考察について②】 演習・調査・文献整理等の結果を考察する	演　習	川　崎
14	2)3)	【研究の考察について③】 演習・調査・文献整理等の結果を考察する	演　習	川　崎
15	3)4)5)	【学期末発表会】	演　習	川　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B109	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	横山　裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習で得られた知識、技術をもとに、卒業論文を完成することができる。						
到達目標（SBOs）	1）伝えたい情報を口頭でわかりやすく説明できる。 2）伝えたい情報を文章で性格に記述できる。 3）卒業論文を完成させることができる。						
実務経験のある教員による教育	非該当						
評価方法	卒業研究の内容、構成、調査方法の妥当性、データ解析の正確さなどから総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	卒業研究に関することについては教員の指導・指示に従うこと						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
2	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
3	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
4	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
5	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
6	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
7	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
8	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
9	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
10	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
11	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
12	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
13	1)2)3)	設定したテーマに応じて研究を行うことができる。	演　習	横　山
14	2)3)	卒業論文を完成させることができる。	演　習	横　山
15	1)	卒業論文を発表することができる。	演　習	横　山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B110	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	前田　直樹(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰで学習したことを踏まえて、各自の興味のある研究テーマをより具体的に絞り込む。テーマを絞り込んだらそれに関連する文献を集めて文献研究を行う。臨床心理学の研究法は様々なものがあり、自分のテーマに合う研究法を学習し、どのような手順で研究を進めていくのか具体的な計画を立てる。この演習はできるだけ多くの文献や研究法に触れて学習を進めていく。						
到達目標（SBOs）	1)文献研究ができるようになる。 2)臨床心理学の各種研究法を使用することができる。 3)研究論文の作成ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	レポート、卒業論文						
準備学習・履修上の注意等	自主的に調査研究する姿勢。行動理論、行動療法、英語に興味を持っている学生。						
オフィスアワー	（月）18:00-18:30						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	オリエンテーション	演　習	前　田
2	1)2)3)	卒業研究中間発表を行う	演　習	前　田
3	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
4	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
5	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
6	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
7	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
8	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
9	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
10	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
11	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
12	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
13	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
14	1)2)3)	卒業論文作成を行う	演　習	前　田
15	1)2)3)	卒業研究最終発表を行う	演　習	前　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B111	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科　臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	田中　陽子(心・心)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業研究Ⅰで得られた知識、技術をもとに、卒業研究を完成することができる。						
到達目標（SBOs）	1)収集した資料を用いて論理的に仮説が立証できる。 2)分析結果に基づいて、目的に即した結論づけができる。 3)卒業研究の要旨が作成できる。 4)自分の卒業研究について発表ができる。 5)テーマに合わせて討論できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、教育センターなど教育現場での長期の臨床経験に基づき、学生が主体的に心理学的な卒業研究を行うことを目的とした授業を行う。						
評価方法	学習態度 50%および研究内容 50%として総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	・研究テーマの内容については特に限定をしないが、心理学的視点から研究を深めるものとする。 ・時間割上の時間だけでなく、卒業論文の完成に必要な多大な研究時間を費やすこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	今後の卒業研究の計画	演　習	田　中
2	1)	卒業研究個別指導①	演　習	田　中
3	1)	卒業研究個別指導②	演　習	田　中
4	1)	卒業研究個別指導③	演　習	田　中
5	1)4)5)	卒業研究発表①	演　習	田　中
6	1)	卒業研究個別指導④	演　習	田　中
7	1)	卒業研究個別指導⑤	演　習	田　中
8	1)	卒業研究個別指導⑥	演　習	田　中
9	1)4)5)	卒業研究個別指導⑦	演　習	田　中
10	1)	卒業研究個別指導⑧	演　習	田　中
11	1)	卒業研究個別指導⑨	演　習	田　中
12	1)	卒業研究個別指導⑩	演　習	田　中
13	1)	卒業研究発表②	演　習	田　中
14	2)	卒業研究の要旨作成①	演　習	田　中
15	3)	卒業研究の要旨作成②	演　習	田　中

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定なし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	講義内にて紹介

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B113	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・臨床心理専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	加藤　謙介	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本学科・専攻でのこれまでの学びを総合し、専門職としての知識・関心を「研究」としてまとめ上げ、「卒業研究論文」を完成することができる。						
到達目標 (SBOs)	1)自分の研究テーマをもとに、「研究」「学術論文」の枠組みを説明できる。 2)卒業研究の計画を遂行できる。 3)研究結果を元に、卒業論文が執筆できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし。						
評価方法	期間内に「意義のある卒業論文」を提出することをもって評価する(100%)。						
準備学習・ 履修上の注意等	指導教員との密接な連絡を前提に、提出期限までのスケジュールについて、厳密に自己管理を行い、段階を踏んで課題を完成させていくこと。 自主的・意欲的に諸文献を講読すること。						
オフィスアワー	時間割が確定した後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	イントロダクション	演　習	加　藤
2	3)	卒業論文執筆指導(1)	演　習	加　藤
3	3)	卒業論文執筆指導(2)	演　習	加　藤
4	3)	卒業論文執筆指導(3)	演　習	加　藤
5	3)	卒業論文執筆指導(4)	演　習	加　藤
6	3)	卒業論文執筆指導(5)	演　習	加　藤
7	3)	卒業論文執筆指導(6)	演　習	加　藤
8	3)	卒業論文執筆指導(7)	演　習	加　藤
9	3)	卒業論文執筆指導(8)	演　習	加　藤
10	3)	卒業論文執筆指導(9)	演　習	加　藤
11	3)	卒業論文執筆指導(10)	演　習	加　藤
12	3)	卒業論文執筆指導(11)	演　習	加　藤
13	3)	卒業論文執筆指導(12)	演　習	加　藤
14	3)	卒業論文執筆指導(13)	演　習	加　藤
15	1)2)3)	総括	演　習	加　藤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B117	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年次）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	西田　美香（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	各自の研究テーマにそって調査を行い、新たな知見を見出す作業を行う。その際、論文作成上のルールを理解し、そのルールに則って作業を行う。 この一連のプロセスを経ることにより、論文作成の手法を理解するとともに、研究に対する姿勢を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1)本研究を通して、新たな知見を得る。 2)論文作成時のルールを理解し実践する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場（緩和ケア病棟におけるソーシャルワーク・医療機関における看護）での 6 年以上の実務経験に基づき、我が国における医療や社会福祉の現状や課題、支援のあり方のより具体的な理解を促すとともに、学生自らが医療福祉の諸課題に対して能動的に考え行動する力の醸成を目指した指導を行う。						
評価方法	出席状況 30%、取組み姿勢 30%、卒業論文の結果 40%で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	探求心をもって、積極的に調査研究に臨んでいただきたい。						
オフィスアワー	火・木・金曜日　12:30～13:00　場所　B-411						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	オリエンテーション	演　習	西　田
2	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
3	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
4	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
5	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
6	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
7	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
8	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
9	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
10	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
11	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
12	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
13	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
14	1)2)	卒業論文作成指導	演　習	西　田
15	1)2)	卒業研究報告会	演　習	西　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B120	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	大学は「学問」をするところです。「学問」とは「学」んで「問」うことです。社会福祉分野の専門的知識を単に「学」ぶだけではなく、自分でさまざまなことに「問」いを発していくことで新たな解決法や対処法を身につけていくことができます。社会はこのような人材を求めています。 「卒業研究」では、臨床福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識をもとに、卒業論文としてまとめる知識・スキルを修得する。 (DP2.3.6)(CP8)						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文を作成、完成することができる。						
実務経験のある教員による教育	稲田は、福祉・医療現場 5 年以上の経験と、認知症や介護過程等に関する論文投稿や学会発表などの研究活動を5年以上継続しており、その経験に基づき、研究の視点、方法、卒業論文作成を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容にて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	社会福祉分野に関心のある学生 授業時間以外でも、自主的に論文作成をすること。 4年次夏休みまでに、卒業論文を完成させること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
2	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
3	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
4	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
5	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
6	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
7	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
8	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
9	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
10	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
11	1）	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	稲　田
12	1）	要旨集の作成	演　習	稲　田
13	1）	要旨集の作成	演　習	稲　田
14	1）	要旨集の作成	演　習	稲　田
15	1）	要旨集の作成	演　習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時に配布するプリントを使用する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B123	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	貫　優美子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識をもとに、卒業論文としてまとめる知識・スキルを修得する。(DP2.6.)						
到達目標 (SBOs)	1)卒業論文を作成することができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として 5 年以上の実務経験に基づき、その経験を通して 授業を行う。						
評価方法	演習態度、演習内容にて評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	社会福祉分野に関心のある学生 授業時間以外でも、自主的に論文作成をすること。 1 回の授業につき、最低 4 時間の準備学習が必要である。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
2	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
3	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
4	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
5	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
6	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
7	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
8	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
9	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
10	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
11	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
12	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
13	1)	各ゼミ生の卒業研究のテーマに沿って研究をすすめる。	演　習	貫
14	1)	卒業研究発表	演　習	貫
15	1)	卒業研究発表 卒業研究の総括	演　習	貫

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。(必要時に配布するプリントを使用する)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B125	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 各自の研究テーマに併せた調査・研究を進め、卒業論文を完成させる。DP(2)(6) 【一般目標】 論文作成の方法を理解し、研究に対する姿勢を学ぶ。CP2(11)、CP3(17)						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文を作成し、完成することができる。 2）論文を簡潔にまとめることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験及び 5 年以上の研究活動に基づき、臨床福祉学に必要な視点や課題などを含めた指導を行う。						
評価方法	個別指導の状況（課題提出状況など）30%、学習態度（課題、ゼミ活動への取り組み姿勢、質問等の発言）30%、卒業論文の内容（まとめ方、わかりやすさ等）40%で評価する。授業開始日に詳細な評価基準を説明する。						
準備学習・履修上の注意等	演習時間外での研究活動や論文作成を学生が主体的に実施していく必要がある。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
2	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
3	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
4	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
5	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
6	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
7	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
8	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
9	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
10	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
11	1）	卒業論文作成指導（個別指導）	演　習	清　水
12	1）2）	卒業論文要旨集作成	演　習	清　水
13	1）2）	卒業論文要旨集作成	演　習	清　水
14	1）2）	卒業論文要旨集作成	演　習	清　水
15	1）2）	まとめ	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B127	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究力を身につけるために、研究活動および学術論文執筆の基礎を学ぶとともに、研究成果のプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標(GIO)】 学術論文執筆の基礎を習得する。 研究成果のプレゼンテーション力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)結論に向けて論理的な構成が立てられる。 2)論文にふさわしい文章が書ける。 3)研究資料の分析結果考察したことを適切な表現で文章化できる。 4)分かりやすい図表等を作成し、論拠の肉付けができる。 5)他者に分かりやすい発表資料が作成できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価方法	取り組む姿勢(議論への参加、課題の提出および受け取りなど)60%、および論文の完成度(論文内容と、発表時の受け答え)により総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	研究室の卒業論文集を作成するので、卒業論文の作成を義務付ける。 卒業研究発表会を実施する。						
オフィスアワー	在室時は随時対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	2)3)	研究資料の再考察	講義･SGD	三　宮
2	2)3)	研究資料の再考察	講義･SGD	三　宮
3	2)3)	研究資料の再考察	講義･SGD	三　宮
4	2)3)	研究資料の再考察	講義･SGD	三　宮
5	2)3)	研究資料の再考察	講義･SGD	三　宮
6	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義･演習	三　宮
7	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義･演習	三　宮
8	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義･演習	三　宮
9	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義･演習	三　宮
10	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義･演習	三　宮
11	2)3)4)	卒業論文の執筆	講義･演習	三　宮
12	4)5)	発表資料の作成	講義･SGD	三　宮
13	4)5)	発表資料の作成	講義･SGD	三　宮
14	4)5)	発表資料の作成	講義･SGD	三　宮
15	4)5)	発表資料の作成	講義･SGD	三　宮

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B129	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床心理専攻 4 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	松原由美（福　臨）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習ⅠとⅡで学んだ知識、技術を基に、卒業研究を完成させることができる。						
到達目標（SBOs）	①卒業研究のテーマを設定できる。 ②設定したテーマに仮説を立てることができる。 ③設定したテーマにあった研究方法を選べる。 ④研究を成立するための参考文献を収集できる。 ⑤臨床データを分析できる。 ⑥収集した参考文献やデータを基に卒業研究論文を作成できる。 ⑦自分の研究内容を発表できる。 ⑧発表研究に関して討論ができる。						
実務経験のある教員による教育	とくになし。						
評価方法	学習内容 50%、研究内容 50%として総合的に勘案して評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	①研究テーマは限定しません。子どもを中心に研究を深めることとする。 ②授業時間だけではなく、自ら卒業研究の完成のために、研究の時間を取ってほしい。 ③文献だけではなく、臨床による研究を奨励する。						
オフィスアワー	研究室のドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	①②	卒業研究の計画立案	演　習	松　原
2	③④⑤	卒業研究個別指導 ①	演　習	松　原
3	③④⑤	卒業研究個別指導 ②	演　習	松　原
4	③④⑤	卒業研究個別指導 ③	演　習	松　原
5	③④⑤	卒業研究個別指導 ④	演　習	松　原
6	③④⑤	卒業研究個別指導 ⑤	演　習	松　原
7	③④⑤	卒業研究個別指導 ⑥	演　習	松　原
8	③④⑤	卒業研究個別指導 ⑦	演　習	松　原
9	③④⑤	卒業研究個別指導 ⑧	演　習	松　原
10	③④⑤	卒業研究個別指導 ⑨	演　習	松　原
11	③④⑤	卒業研究個別指導 ⑩	演　習	松　原
12	⑦	卒業研究発表	演　習	松　原
13	⑧	意見交換	演　習	松　原
14	⑧	意見交換	演　習	松　原
15	①②③④⑤⑥⑦⑧	卒業論文提出	演　習	松　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業内でお知らせする。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B131	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	社会福祉学科臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	日田　剛（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	研究テーマについて、自らが設定した研究方法を用いて研究を進める。最終的には卒業論文としてまとめ、研究概要を発表する。						
到達目標（SBOs）	1）研究について基本的なプロセスを学ぶ 2）論文を作成し研究成果を発表する						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、高齢者施設でのケア、ソーシャルワークを 5 年以上、社会福祉士としてのフィールドソーシャルワーク 10 年以上の経験を有している。また社会福祉に関しての研究に 7 年以上携わっている。特に社会福祉の固有性について議論を深めることを本科目では意識している。						
評価方法	出席状況30%、取組み姿勢40%、卒業論文の結果30%で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	計画的に研究を進めて、自分なりの答えを導き出してほしい。						
オフィスアワー	随時対応						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1） 2）	オリエンテーション	講義･演習	日田　剛
2	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
3	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
4	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
5	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
6	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
7	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
8	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
9	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
10	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
11	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
12	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
13	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
14	1） 2）	論文作成指導	演　習	日田　剛
15	1） 2）	卒業研究報告会	演　習	日田　剛

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B133	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(4年次)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	卒 論 指 導

授業の概要・ 一般目標(GIO)	ここでは指導教員が一対一で研究指導を行います。当ゼミの場合は最終的に論文の提出を求めています。ゼミ生は卒論の締め切りを考慮に入れ、各自計画的に執筆していかなければなりません。ここで大切なのは「主体性」と「計画性」です。卒論の執筆にあたり、学生はあくまで一人の「研究者」です。指導教員は裏方であり、サポート役に徹することになります。 提出された卒業論文が成果物として審査されるとはいえ、そこに至るまでのプロセスも評価のポイントとなります。あらかじめ指示された既定の研究指導回数を最低限クリアしたうえで、更にどれだけ情熱をもって研究に取り組めるかが問われることになります。
到達目標 (SBOs)	卒業論文は、最終的に次のような項目が審査されて評価が決まります。本時においても提出に至る毎回の指導においても、同様のポイントをめぐって指導が行われます。 1)誤字・脱字や文法の間違いがなく、分かりやすい文章で記述されていること。 2)論文執筆時のルールが守られていること(インターネットからのコピー＆ペーストはないか、引用の方法は適切か、出典の明示がなされているか等)。 3)章立てや文章構成が練られており、論理的整合性があること。 4)しっかりと実証がなされていること(主張や考察の根拠や裏付けが十分か)。 難しい項目もあるでしょうが、できる限り頑張りましょう。その努力によって生み出された成果が、4年制大学卒業者の証なのですから。
実務経験のある 教員による教育	○　担当者は 20 代－ 30 代にかけて公務員(横浜市役所・福祉課事務吏員、外務省・日本国駐広州総領事館専門調査員)としての勤務経験があるので、福祉現場や外交の仕事の一端を伝えることが可能です、また、大学院博士後期課程時代には公務員試験受験予備校での常勤講師経験もあるので、受験希望者には勉強方法についてアドバイスすることが可能です。
評価方法	論文執筆のプロセス(指導回数、指導を受ける姿勢)(50%)＋卒業論文の査読による評価(50%)で総合的に判定する。
準備学習・ 履修上の注意等	卒業論文は大学生活4年間の総決算であり、一生の思い出になるものです。(反対に、不本意な論文に後々後悔することもありうるわけです)。卒論の意義と重要性をしっかり認識し、自分で最良と納得できる論文を執筆・提出してくださるよう願います。 卒論執筆に費やす時間を一律に指示することはできませんが、最低でも1年間かけてコツコツと研究していく必要があります。それを前提として、1日1時間、1週あたり最低でも丸1日は研究に費やしてくださることを願います。
オフィスアワー	火・水・木の 12:30-13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
2	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
3	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
4	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
5	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
6	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
7	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
8	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
9	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
10	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
11	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
12	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
13	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
14	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂
15	1)2)3)4)	個別指導。学生は研究成果(1～2週間かけて調べたこと、執筆した文章等)を持参してプレゼンテーションを行います。指導教員はそれを傾聴・熟読し、研究上の指導及び助言を行います。	個別指導	登　坂

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しません。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布します。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B134	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C412P02	AL 科目	○
担当者	川﨑　順子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床福祉学演習Ⅰ、Ⅱで習得した社会福祉に関する専門知識及び技術を基本に、研究テーマに沿った研究をまとめ表現する力（発表、論文作成）を習得する DP(2)(6),CP(8)。						
到達目標（SBOs）	1)研究計画を立てることができる。 2)計画に基づいて論文作成に取り組むことができる。 3)論文の構成・表現が適切にできる。 4)論文のまとめを行い、研究成果を発表することができる。 5)他者の研究について議論をすることができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当（川﨑）は、行政や社会福祉協議会などの実践現場 5 年以上の経験に基づき、社会福祉に関連する研究テーマの議論を深め、研究論文を完成することを目的として授業を行う。						
評価方法	課題・レポート 30%・取り組み姿勢 20%・卒論 50%などにより総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。具体的には、研究テーマに関連する領域の先行研究や文献検索を行う。先行研究や文献を通読し、レポートにまとめる。研究計画に基づいて、論文の執筆作業を行い、授業時に提出する。研究進捗状況に応じて、計画的に研究をすすめる。また、研究に関連した社会活動に参加し、その成果をレポートにまとめ、発表する。社会情勢に関心を示し、問題認識を持ちながら、議論できる準備を行うこと。						
オフィスアワー	担当教員に確認のこと						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 卒業研究の進め方、提出日等の基本事項を確認する	演　習	川　﨑
2	2)3)	【卒業論文の作成①】 卒業論文の作成を行う	演　習	川　﨑
3	2)3)	【卒業論文の作成②】 卒業論文の作成を行う	演　習	川　﨑
4	2)3)	【卒業論文の作成③】 卒業論文の作成を行う	演　習	川　﨑
5	2)3)	【卒業論文の作成④】 卒業論文の作成を行う	演　習	川　﨑
6	2)3)	【卒業論文の推敲を受ける①】 卒業論文の推敲、指導教員からの添削を受ける	演　習	川　﨑
7	2)3)	【卒業論文の推敲を受ける②】 卒業論文の推敲、指導教員からの添削を受ける	演　習	川　﨑
8	2)3)	【卒業論文の推敲を受ける③】 卒業論文の推敲、指導教員からの添削を受ける	演　習	川　﨑
9	2)3)	【卒業論文の推敲を受ける④】 卒業論文の推敲、指導教員からの添削を受ける	演　習	川　﨑
10	2)3)	【卒業論文の推敲を受ける⑤】 卒業論文の推敲、指導教員からの添削を受ける	演　習	川　﨑
11	4)	【卒業研究の発表①】 卒業研究の発表に向けた準備を行う	演　習	川　﨑
12	4)	【卒業研究の発表②】 卒業研究の発表を練習する	演　習	川　﨑
13	4)	【卒業研究の発表③】 卒業研究の発表を練習する	演　習	川　﨑
14	4)5)	【卒業研究発表会】 研究成果の発表を行う	演　習	川　﨑
15	4)5)	【まとめ】 要点の整理と確認、「要旨」の作成を行う	演　習	川　﨑

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護の基本Ⅰ			授業コード	120189B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K121P01	AL 科目	○
担当者	貫 優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　義 演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士として、利用者の「尊厳の保持」「自立支援」という新しい介護の考え方を理解するとともに「介護を必要とする人」を生活の観点から捉えることができるようになる。また介護サービスを提供する対象、場によらず、あらゆる介護場面に汎用できる基本的な介護の知識・技術を修得する。(DP4.CP3.4)						
到達目標（SBOs）	1）介護福祉士の役割と機能を理解し説明ができる。 2）生活とはなにか、自分たちの生活や家族の生活を深くみつめ、様々な生活の違いがあることを理解する。 3）高齢者や障害をもった人たちの暮らしについて理解できる。 4）高齢者の生きてきた時代背景を調べ、説明できる。 5）利用者の生活環境を整えるためには何が必要か、どのような制度が関わっているのかを理解する。 6）日常の生活習慣が障害されるという観点から、具体的に何が生活障害になっているのかを考察し説明ができる						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、その経験を通して介護福祉士に必要な知識、技術、価値について講義を行う。						
評価方法	各回の授業で前回学習内容の確認テスト（口頭・小テスト）を行い、学習成果をフィードバックする。 学習への取り組み姿勢（確認テスト、課題の提出、授業での発言、質問）を 20%及び学期末の定期試験を 80%として単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 SGD では積極的に自分の意見を述べること。 授業で出題された課題は、指定期日までに提出すること。 毎授業後、必ず 1 時間は復習を行うこと。						
オフィスアワー	16 時 30 分～17 時 30 分。ただし木、実習期間中は除く。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	介護の基本となる理念について理解する（1）	講　義	貫
2	1）	介護の基本となる理念について理解する（2）	講義･SGD	貫
3	2）	介護福祉士の倫理について理解する（1）	講義･SGD	貫
4	2）	介護福祉士の倫理について事例を通して理解する（2）	講　義	貫
5	3）	介護実践の場における尊厳の保持について具体的に理解できる。	講　義	貫
6	4）	日本の介護問題の背景を理解することができる	講　義	貫
7	5）	生活とは何か、一人ひとりの生活の違いについて理解する	講　義	貫
8	6）	利用者の自立に向けた支援の方法を理解する。（1）	講　義	貫
9	6）	利用者の自立に向けた支援の方法を理解する。（2）	講　義	貫
10	6）	障がいのある人の生活の理解（1）	ＳＧＤ	貫
11	6）	障がいのある人の生活の理解（2）	講　義	貫
12	6）	高齢者の暮らしを支える介護　生活の場を知る（1）	施設見学	貫
13	6）	高齢者の暮らしを支える介護　在宅生活の場　（2）	施設見学	貫
14	6）	高齢者が生きてきた時代や文化を理解する（1）	講　義	貫
15	6）	高齢者が生きてきた時代や文化を理解する（2）	講義･演習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座　3　介護の基本1　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護の基本Ⅱ			授業コード	120190B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K122P01	AL 科目	○
担当者	貫　優美子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	利用者の「尊厳の保持」「自立支援」という新しい介護の考え方を理解するとともに「介護を必要とする人」を生活の観点から捉えることができるようになる。また介護サービスを提供する対象、場によらず、あらゆる介護場面に汎用できる基本的な介護の知識・技術を修得する。(DP3.CP.3)						
到達目標 (SBOs)	1)介護福祉士の成り立ちや歴史的背景を説明できる。 2)QOL、ノーマライゼーションについて説明できる。 3)人間の尊厳とは何か、また介護現場での尊厳を守るための介護について説明できる。 4)高齢者や障がいのある人の生活を支援するための方策を説明できる。 5)福祉用具・用品について、名前や使用方法を理解し、それを指導・伝達できる。 6)ICFについて説明ができる。 7)生活を支援する専門職としての介護福祉士の役割や業務の内容を理解し説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、5 年以上の実務経験に基づき、その経験を通し介護福祉士に必要な知識、技術、価値について講義を行う。						
評価方法	各回の授業で前回学習内容の確認テスト(口頭・小テスト)を行い、学習成果をフィードバックする。 学習への取り組み姿勢(確認テスト、課題の提出、授業での発言、質問)を 20%及び学期末の定期試験を 80%として単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 SGD では積極的に自分の意見を述べること。 授業で出題された課題は、指定期日までに提出すること。 毎授業後、必ず 1 時間は復習を行うこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	介護を必要とする人の生活のしくみを理解する(1)	講　義	貫
2	1)2)3)	介護を必要とする人の生活のしくみを理解する(2)	講　義	貫
3	1)2)3)	介護を必要とする人の生活のしくみを理解する(3)	講　義	貫
4	2)3)4)	生活障害の理解(1)	講　義	貫
5	2)3)4)	生活障害の理解(2)	講　義	貫
6	2)3)4)	生活障害の理解(3)	施設見学	貫
7	5)	福祉用具・用品について(1)	施設見学	貫
8	5)	福祉用具・用品について(2)	講義・SGD	貫
9	5)	福祉用具・用品について(3)	講義・SGD	貫
10	5)	福祉用具・用品について(4)	講義・SGD	貫
11	4)6)	ICFの考え方、ICFの視点に基づいた支援の在り方を理解する。(1)	講　義	貫
12	4)6)	ICFの考え方、ICFの視点に基づいた支援の在り方を理解する。(2)	講　義	貫
13	4)6)	ICFの考え方、ICFの視点に基づいた支援の在り方を理解する。(3)	講　義	貫
14	7)	介護実践における多職種の役割と機能を理解し協働のしくみと意義とその方法を学ぶ。(1)	講　義	貫
15	7)	介護実践における多職種の役割と機能を理解し協働のしくみと意義とその方法を学ぶ(2)	講　義	貫

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座　3　介護の基本　1　中央法規
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護の基本Ⅲ			授業コード	121137B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K221P01	AL 科目	
担当者	兒崎　友美(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義、SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護の基本Ⅲでは、介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するための仕組みを理解し、介護福祉の専門職としての能力と態度を習得できる。(DP-3)						
到達目標 (SBOs)	1)介護福祉を必要とする人の背景(生活や暮らし、その人らしさや生活のしづらさ)について説明できる。 2)介護福祉を必要とする人の生活を支えるフォーマルサービス、インフォーマルサービスについて説明できる。 3)介護における安全の確保について説明できる。 4)リスクマネジメントについて説明できる。 5)感染症対策について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、福祉現場である特別養護老人ホームに 3 年、地域包括支援センターに 13 年という実務経験がある。その経験に基づき講義を行う。						
評価方法	毎時間後のレポート・提出物・小テストの評価を 20%及び前期末試験と後期末試験の点数 80%として総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 事前にテキストを熟読し予習してくること。1 コマ当たり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。SGDでは、積極的に議論をすること。配布資料はファイルすること。						
オフィスアワー	授業前後の 1 時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【私たちの生活の理解】 生活とは何か、生活にとって大切な要素、生活の特性を学ぶ。	講　義	兒　崎
2	1)	【介護福祉を必要とする人たちの暮らし】 介護を必要とする人(高齢者、障害者)の暮らし、個人の暮らしや歴史を聴く場合の注意点を学ぶ。	講　義	兒　崎
3	1)	【「その人らしさ」と「生活のニーズ」の理解】 「その人らしさ」とは何か、「その人らしさ」の背景、「その人らしさ」の介護福祉における活用、「生活ニーズ」の理解、個々の生活ニーズにどこまでこたえるかを学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
4	1)	【生活のしづらさの理解とその支援】 生活のしづらさ、家族介護者への支援を学ぶ。	講　義	兒　崎
5	1)	【生活を支えるフォーマルサービス①】 高齢者のためのフォーマルサービスを学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
6	2)	【生活を支えるフォーマルサービス②】 障害者のフォーマルサービスを学ぶ。	講　義	兒　崎
7	2)	【生活を支えるインフォーマルサービス】 費用負担による区分、フォーマルサービスとインフォーマルサービスの関係、インフォーマルサービスの種類、提供者、介護福祉士に求められる支援の視点を学ぶ。	ＳＧＤ	兒　崎
8	3)	【地域連携】 地域連携の意義と目的、地域連携に関わる機関を学ぶ。	講　義	兒　崎
9	3)4)	【地域連携】 利用者を取り巻く地域連携の実際を学ぶ。	講　義	兒　崎
10	3)4)	【介護における安全の確保】 介護福祉士の責務と安全の確保、介護の場におけるセーフティマネジメントを学ぶ。	講　義	兒　崎
11	3)4)	【リスクマネジメントとは】 尊厳のある暮らしの継続のためのリスクマネジメント、ルールや約束事を守ることの重要性を学ぶ。	講　義	兒　崎
12	3)4)	【リスクマネジメントとは】 福祉サービスに求められる安全・安心、事故防止のための対策を学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
13	3)4)	【リスクマネジメントとは】 身体拘束の廃止について学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
14	4)	【感染症対策】 介護福祉職に必要な感染に関する知識を学ぶ。	講　義	兒　崎
15	5)	【感染症対策】 安全な薬物療法を支える視点・連携、感染予防のための観察ポイントを学ぶ。	講　義	兒　崎

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新　介護福祉士養成講座４　介護の基本Ⅱ　第2版　中央法規 【978-4-8058-8393-8】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	参考書は、使用しない。 講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	介護の基本Ⅳ			授業コード	121138B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K222P01	AL 科目	
担当者	兒崎　友美（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義、SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	介護の基本Ⅳでは、介護実践場面における連携の必要性を理解し、他職種連携によるチームケアのあり方を学び、連携力をもった介護福祉士として実践できるようになる。また、利用者の権利擁護の視点によるリスクマネジメントの具体的方法や自らの健康管理のあり方を学ぶことにより、実践現場で汎用できる知識・技術が習得できる。（DP-3）						
到達目標（SBOs）	1)他職種連携・協働の必要性について説明できる。 2）他職種連携・協働に求められる基本的な能力について説明できる。 3）保険・医療・福祉職の役割と機能について説明できる。 4）他職種連携・協働の実際について説明できる。 5）健康管理の意義と目的について説明できる。 6）こころの健康管理について説明できる。 7）身体の健康管理について説明できる。 8）労働環境について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	目担当者は、福祉現場である特別養護老人ホームに 3 年、地域包括支援センターに 13 年という実務経験がある。その経験に基づき講義を行う。						
評価方法	毎時間後のレポート・提出物・小テストの評価を 20%及び前期末試験と後期末試験の点数 80%として総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 事前にテキストを熟読し予習してくること。1 コマ当たり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。SGDでは、積極的に議論をすること。配布資料はファイルすること。						
オフィスアワー	授業開始前後 1 時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	【協働する他職種の機能と役割】 多職種連携・協働とは、多職種連携・協働の必要性、阻害因子、効果を学ぶ。	講　義	兒　崎
2	2）	【他職種連携・協働に求められる基本的な能力】 介護実践の場で他職種連携・協働が必要とされる意味、チームづくり、多様な視点と受容を必要とする協働について学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
3	2）	【他職種連携・協働に求められる基本的な能力】 課題解決に対する他職種のかかわり、多職種協働を成功させるための介護技術と知識、多職種協働とホスピタリティ的視点、多職種協働に求められるコミュニケーション能力を学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
4	3）	【保健医療福祉の役割と機能】 社会福祉士、介護支援専門員、医師、歯科医師について学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
5	3）	【保健医療福祉の役割と機能】 看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、栄養士について学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
6	3）	【保健医療福祉の役割と機能】 歯科衛生士、公認心理士、薬剤師、サービス提供責任者を学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
7	4）	【多職種連携・協働の実際】 専門職連携の実際とは何か、多職種におえる地域での連携・協働について学ぶ。	講義･SGD	兒　崎
8	4）	【多職種連携・協働の実際】 特別養護老人ホームの連携の実態調査、自立支援介護における多職種連携の実際を学ぶ。	講　義	兒　崎
9	5）	【健康管理の意義と目的】 健康管理の意義と目的、働く人の健康や生活を守る法制度、介護労働の特性と健康問題を学ぶ。	講　義	兒　崎
10	5）	【健康管理の意義と目的】 介護に従事する人の健康問題、健康に働くための健康管理について学ぶ。	講義、SGD	兒　崎
11	6）	【こころの健康管理】 介護従事者にとってのこころの健康問題、ストレスとこころの健康について学ぶ。	講義、SGD	兒　崎
12	6）	【こころの健康管理】 こころの病気、職場で取り組むこころの健康管理を学ぶ。	講　義	兒　崎
13	7）	【身体の健康管理】 介護従事者の身体の健康障害の現状について学ぶ。	講　義	兒　崎
14	8）	【労働環境の整備】 労働環境について学ぶ意義、労働条件がかかわる労働環境、介護従事者の労働災害について学ぶ。	講義、SGD	兒　崎
15	8）	【労働環境の整備】 熱中症と労働環境、労働環境の関係、労働環境の整備やケガ予防について学ぶ。	講義･SGD	兒　崎

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　介護福祉士養成講座 4　介護の基本Ⅱ　中央法規 【978-4-8058-5764-9】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	参考書は、使用しない。 講義時に配布するプリントなどを使用する。

科目名	介護福祉学Ⅰ			授業コード	121140B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(4年生)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K421P01	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)　立石　修康 (保・作)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護サービスを提供する対象者のみならず、あらゆる介護場面に汎用できる介護福祉士になるために、450 時間の介護実習で学んだことをふまえ、介護福祉の集大成としての総括となる知識・技術を取得する。 (DP3)(CP5)						
到達目標 (SBOs)	1)利用者・介護者の安全の確保とリスクマネジメントについて説明・実践できる。 2)リハビリなど多職種の役割や機能について学び、協働するための基礎的な知識を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	単位認定テスト 80%と課題・学習への取り組み姿勢(授業態度等)20%として、総括的に評価する。 ◆単位認定テスト 立石先生分　30 点 稲田　　50 点 ◆課題・学習への取り組み姿勢 課題は期日内に提出すること。提出状況と課題内容で評価する。 GW 時は、積極的に参加すること 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格修得を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリントをよみかえし、復習し、まとめること。 レポート、課題は期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【介護における安全の確保とリスクマネジメント】施設の事例を通して考える	講義･演習	稲　田
2	1)	【介護における安全の確保とリスクマネジメント】施設の事例を通して考える	講義･演習	稲　田
3	1)	【介護における安全の確保とリスクマネジメント】施設の事例を通して考える	講義･演習	稲　田
4	1)	【介護における安全の確保とリスクマネジメント】在宅の事例(認知症の徘徊)を通して考える	講義･演習	稲　田
5	1)	【介護における安全の確保とリスクマネジメント】在宅の事例(認知症の交通事故)を通して考える	講義･演習	稲　田
6	1)	介護における安全の確保とリスクマネジメント】在宅の事例(家族とのかかわり)を通して考える	講義･演習	稲　田
7	1)	【介護従事者の安全】個人情報保護法とは	講義･演習	稲　田
8	1)	認知症介護について考える(認知症初期集中支援チームについて)	講義･演習	稲　田
9	1)	【介護従事者の安全】個人情報保護法　守秘義務について	講義･演習	稲　田
10	2)	【協働する多職種の役割と機能】リハビリテーションについて	講義･演習	立　石
11	2)	【協働する多職種の役割と機能】リハビリテーションについて	講義･演習	立　石
12	2)	【協働する多職種の役割と機能】リハビリテーションについて	講義･演習	立　石
13	2)	【協働する多職種の役割と機能】リハビリテーションについて	講義･演習	立　石
14	2)	【協働する多職種の役割と機能】リハビリテーションについて	講義･演習	立　石
15	2)	【協働する多職種の役割と機能】リハビリテーションについて	講義･演習	立　石

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。(講義時プリントを配布するのできちんとファイリングすること)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護福祉学Ⅱ			授業コード	121141B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(4年生)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K422P01	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護サービスを提供する対象者のみならず、あらゆる介護場面に汎用できる介護福祉士になるために、450 時間の介護実習で学んだことをふまえ、介護福祉の集大成としての総括となる知識・技術を取得する。 (DP3)(CP5)						
到達目標 (SBOs)	1)自立支援の観点から介護実践できる能力を養い他者に説明できる。 2))認知症の介護のあり方について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	単位認定テスト 50%と学習への取り組み姿勢(授業態度等)50%として、総括的に評価する。 ◆単位認定テスト 50% プリント類　　10 点 模擬試験　　40 点 ◆学習への取り組み姿勢 50% 教案作成の取り組みと内容、授業の実際 詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格修得を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 教案作成には積極的に取り組むこと。 グループ内での期限、教員提出の期限は厳守すること。 介護福祉士の国試の模擬問題を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	報告書作成	講義・演習	稲　田
2	1)	報告書作成	講義・演習	稲　田
3	1)	今後の施設のあり方について(施設見学)	講義・演習	稲　田
4	1)	今後の施設のあり方について(施設見学)	講義・演習	稲　田
5	1)	自立支援を考えた介護について(実技総括)	講義・演習	稲　田
6	1)	自立支援を考えた介護について(実技総括)	講義・演習	稲　田
7	1)	自立支援を考えた介護について(実技総括)	講義・演習	稲　田
8	1)	これからの介護について考える	講義・演習	稲　田
9	1)	これからの介護について考える	講義・演習	稲　田
10	1)	これからの介護について考える	講義・演習	稲　田
11	2)	認知症介護について考える(情報収集のあり方・倫理)	講義・演習	稲　田
12	2)	認知症介護について考える(社会的支援・新オレンジプラン)	講義・演習	稲　田
13	2)	認知症介護について考える(社会的支援・認知症初期集中支援チーム)	講義・演習	稲　田
14	1)2)	総括1	講義・演習	稲　田
15	1)2)	総括2	講義・演習	稲　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。(講義時プリントを配布するのできちんとファイリングすること)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	コミュニケーション技術Ⅰ			授業コード	121115A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科介護福祉コース（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K321P01	AL科目	○
担当者	原　修一（非常勤講師）、清水　径子（福・福）、外部講師	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士資格取得のためには、基礎的知識・技術・態度を身につける必要がある。本講義により、受講者は基礎的知識として介護を必要とする者の理解や援助的関係、援助的コミュニケーションについて理解することができる。また、技術・態度として利用者や利用者家族、あるいはチームにおけるコミュニケーション能力を実践できる。DP(3)(4)、CP2(11)(14)						
到達目標（SBOs）	1)事例（介護技術）をふまえてのコミュニケーションのあり方について理解し、実践することができる。 2)構音障害の方とのコミュニケーションの基本的な技術を習得できる。 3)失語症の方とのコミュニケーションの基本的な技術を習得できる。 4)利用者の情報を適切にまとめ、発表できる。 5)視覚障害の方とのコミュニケーションの基本的な技術を習得できる。 6)点字の実際を理解し、実践できる。 7)聴覚障害の方とのコミュニケーションの基本的な技術（手話）を習得し、実践することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での6年の実務経験に基づき、介護福祉士として実務で必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。 ※外部講師として、現場で活躍している方を招き、点字や手話についての実践的な授業を行う。						
評価方法	定期試験50%と演習態度50%で総合的に判断し評価します。定期試験は、学期末に実施する。演習態度については、学習への取り組み姿勢や課題への取り組みを各担当者が評価いたします。詳細な評価基準については、授業開始日に説明します。						
準備学習・履修上の注意等	毎授業後に必ず1時間は復習する時間を設け、レジュメを読み返すこと。 長期休暇中に出題された課題は、指定期日までに取り組むこと。						
オフィスアワー	時間割が確定後、提示する。非常勤講師へは授業時間の前後を利用してください。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	介護を必要とする人とのコミュニケーションの実際(1)　コミュニケーション	講　義	清　水
2	1)	介護を必要とする人とのコミュニケーションの実際(2)	演　習	清　水
3	1)	介護を必要とする人とのコミュニケーションの実際(3)	演　習	清　水
4	1)	介護におけるチームのコミュニケーション(1)　チームケアとは	講義･演習	清　水
5	1)4)	介護におけるチームのコミュニケーション(2)　情報の共有化	演　習	清　水
6	1)4)	介護におけるチームのコミュニケーション(3)　情報の共有化	演　習	清　水
7	2)3)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(1)　言語障害	演　習	原
8	2)3)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(2)　言語障害	演　習	原
9	5)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(3)　視覚障害	演　習	清　水
10	5)6)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(4)　視覚障害	演　習	外部講師
11	5)6)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(5)　視覚障害	演　習	外部講師
12	5)6)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(6)　視覚障害	演　習	清　水
13	5)6)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(7)　視覚障害	演　習	外部講師
14	7)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(8)　聴覚障害	演　習	外部講師
15	7)	障害の特性に応じたコミュニケーションの技法の実際(9)　聴覚障害	演　習	外部講師

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	視覚障害者介護技術シリーズ1　初めての点訳（全国視覚障害者情報提供施設協会）　全国視覚障害者情報提供施設協会 最新介護福祉士養成講座5　コミュニケーション技術　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし。

科目名	コミュニケーション技術Ⅱ			授業コード	121116A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K322P01	AL科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士資格取得のためには、基礎的知識・技術・態度を身につける必要がある。本講義により、受講者は基礎的知識として介護を必要とする者の理解や援助的関係、援助的コミュニケーションについて理解することができる。また、技術・態度として利用者や利用者家族、あるいはチームにおけるコミュニケーション能力を実践できる。DP(3)(4)、CP2(11)(14)						
到達目標（SBOs）	1)事例を通して支援関係の構築や意思決定を支援するためのコミュニケーションの基本的な技術が実践できる。 2)障害の特性に応じたコミュニケーションの基本的な技術が習得できる。 3)家族の状況・場面等を理解し、家族への支援やパートナーシップを構築するための技術が習得できる。 4)情報を適切にまとめ、発信するための具体的な方法を理解できる。 5)チームで介護を実践するための情報の共有や管理について理解できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での6年の実務経験に基づき、介護福祉士として実務で必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験（90%）と演習態度（10%）で総合的に判断し、評価します。定期試験は、学期末に実技試験及び筆記試験を実施する。演習態度については、学習への取り組み姿勢や課題への取り組みを評価いたします。詳細な評価基準については、授業開始日に説明します。						
準備学習・履修上の注意等	毎授業後に必ず1時間は復習する時間を設け、レジュメを読み返すこと。 演習等で必要な場合は、介護実習室を使用し技術の確認を行うこと。 また、出題された課題は指定期日までに提出すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後、提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（1）言語障害	演　習	清　水
2	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（2）知的障害	演　習	清　水
3	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（3）視覚障害	演　習	清　水
4	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（4）聴覚障害・難聴	演　習	清　水
5	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（5）身体障害	演　習	清　水
6	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（6）認知症	演　習	清　水
7	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（7）認知症	演　習	清　水
8	1)2)	障害の特性に応じたコミュニケーションの実際（8）認知症	演　習	清　水
9	3)	介護における家族とのコミュニケーション（1）	講義・演習	清　水
10	3)	介護における家族とのコミュニケーション（2）	演　習	清　水
11	3)	介護における家族とのコミュニケーション（3）	演　習	清　水
12	4)	介護におけるチームのコミュニケーションの技法（1）記録	講義・演習	清　水
13	4)	介護におけるチームのコミュニケーションの技法（2）記録	演　習	清　水
14	5)	介護におけるチームのコミュニケーションの技法（3）報告・連絡・相談	講義・演習	清　水
15	5)	介護におけるチームのコミュニケーションの技法（4）会議	講義・演習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座5　コミュニケーション技術　中央法規 ※コミュニケーション技術Ⅰと同様のテキストです。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	生活支援技術演習（基本Ⅰ）			授業コード	121248A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(1年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K121P02	AL科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士資格取得のためには、基礎的知識・技術・態度を身につける必要がある。本講義により、受講者は他者に共感し、相手の立場に立って考えられる姿勢を身につけることができ、高齢者・障がい者の疑似体験を通して、利用者の視点を理解が可能になる。また、尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を習得できる。DP(2)(3)(6)、CP2(11)(14)
到達目標（SBOs）	1)生活を支援する介護福祉士の役割を説明できる。 2)高齢者・障がい者の生活について疑似体験を体験し説明できる。 3)腰痛予防や介護技術の基本となるボディメカニクスについて説明できる。 4)利用者の生活における基礎的な技術・知識を習得し、実践の根拠を説明できる。 5)安眠を促す環境を整える支援を理解し、ベッドメイキングが実施できる。 6)移動に関する福祉用具を調べ、説明できる。 7)利用者が安全・安楽、安心に生活することができる介助の基本技術を実践できる。 8) ICF の視点を生活支援に活かすことの意義を理解できる。 9)休息や睡眠の重要性を理解できる。
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験に基づき、介護福祉士として実務で必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。
評価方法	定期試験（筆記試験・実技試験）(90%)、レポート提出状況(10%)を総合的に判断して評価する。詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。
準備学習・履修上の注意等	毎授業後に授業レポートを作成し、指定期日までに提出すること。 毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 また、空き時間を利用し、介護実習室にて実技試験に向けた生活支援技術の練習を行うこと。 介護福祉士の受験資格取得を希望する場合は必修。 演習授業時は、上履き（白）、ポロシャツ、ジャージ等を準備すること。
オフィスアワー	時間割が確定後、掲示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	生活支援の理解(1)　介護福祉士について	講　義	清　水
2	1)4)	生活支援の理解(2)　聴覚障害について	講　義	清　水
3	1)2)4)	生活支援の理解(3)　視覚障害について	講義･演習	清　水
4	1)4)	生活支援の理解(4)　高齢者について	講　義	清　水
5	1)2)4)	生活支援の理解(5)　高齢者疑似体験	講義･演習	清　水
6	1)8)	生活支援の理解(6)　ICF の視点	講義･演習	清　水
7	1)3)4)	ボディメカニクス	講義･演習	清　水
8	1)4)8)9)	休息・睡眠の介護（1）	講　義	清　水
9	3)4)5)	休息・睡眠の介護（2）ベッドメイキング	講義･演習	清　水
10	4)5)7)	休息・睡眠の介護（3）ベッドメイキング	講義･演習	清　水
11	4)7)	自立に向けた移動の介護（1）車いす	講　義	清　水
12	3)4)7)	自立に向けた移動の介護（2）車いすの基本操作	講義･演習	清　水
13	1)4)6)	福祉用具の意義と活用(1)　移動に関する福祉用具	演　習	清　水
14	6)7)	福祉用具の意義と活用(2)　移動に関する福祉用具	演　習	清　水
15	3)5)7)	自立に向けた介護実践	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座6　生活支援技術Ⅰ　（介護福祉士養成講座編集委員会）　中央法規　【978-4-8058-5766-3】 ※他の教科「生活支援技術演習（家事Ⅰ）・生活支援技術演習（基本Ⅱ）」においても同様に使用します。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生活支援技術演習（基本Ⅱ）			授業コード	121249A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(1年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K122P02	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士資格取得のためには、基礎的知識・技術・態度を身につける必要がある。本講義により、受講者は他者に共感し、相手の立場に立って考えられる姿勢を身につけることができ、高齢者・障がい者の疑似体験を通して、利用者の視点を理解が可能になる。また、尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう、根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術を習得できる。DP(2)(3)(6)、CP2(11)(14)						
到達目標（SBOs）	1)移動に関する基本的な技術を説明できる。 2)ICF の視点を取り入れた生活支援の方法を理解できる。 3)利用者が安全・安楽、安心に生活することができる介助の基本技術を実践できる。 4)利用者本人の能力を活用・発揮し、自立に向けた生活支援の基礎的な知識・技術が習得できる。 5)実践の目的とその根拠について説明できる。 6)利用者の視点に立ち、事例に基づいた介護が実践できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験に基づき、介護福祉士として実務で必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験（筆記試験、実技試験）(90%)、レポート提出状況(10%)を総合的に判断して評価する。詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	毎授業後に授業レポートを作成し、指定期日までに提出すること。 毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 また、空き時間に介護実習室にて生活支援技術の練習を随時行うこと。 介護福祉士の受験資格取得を希望する場合は必修。 演習授業時は、上履き（白）、ポロシャツ、ジャージ等を準備すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後、掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	自立に向けた移動の介護（生活支援技術演習（基本Ⅰ）の振り返り）	講　義	清　水
2	2)3)4)5)	自立に向けた移動の介護(1)	演　習	清　水
3	2)3)4)5)	自立に向けた移動の介護(2)	演　習	清　水
4	1)2)5)	自立に向けた身じたくの介護(1)	講　義	清　水
5	3)4)5)6)	自立に向けた身じたくの介護(2)	演　習	清　水
6	3)4)5)6)	自立に向けた身じたくの介護(3)	演　習	清　水
7	2)5)	自立に向けた食事の介護(1)	講　義	清　水
8	3)4)5)	自立に向けた食事の介護(2)	演　習	清　水
9	3)4)5)	自立に向けた食事の介護(3)	演　習	清　水
10	3)4)5)6)	自立に向けた食事の介護(4)	演　習	清　水
11	2)5)	自立に向けた排泄の介護(1)	講　義	清　水
12	2)5)	自立に向けた排泄の介護(2)	講　義	清　水
13	3)4)5)6)	自立に向けた排泄の介護(3)	演　習	清　水
14	3)4)5)6)	自立に向けた排泄の介護(4)	演　習	清　水
15	3)4)5)6)	自立に向けた介護実践	演　習	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新介護福祉士養成講座6 生活支援技術Ⅰ （介護福祉士養成講座編集委員会） 中央法規 【978-4-8058-5766-3】 最新介護福祉士養成講座7 生活支援技術Ⅱ （介護福祉士養成講座編集委員会） 中央法規 【978-4-8058-5767-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生活支援技術演習（応用Ⅰ）			授業コード	121244A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K221P02	AL科目	○
担当者	貫 優美子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選択	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	将来、介護福祉士を目指すものとして、「心身の状態に応じた介護」を根底に据えて、利用者のその状態に応じた介護が細やかに実践できるということを目的とする。利用者一人ひとりの能力、潜在能力を見極めながら利用者にとって適切な対応に繋がる支援の方法を修得する。(DP2.3.6.CP2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1）介護福祉士の行う介護支援について説明できる。 2）ICFに基づいたアセスメントの方法を理解し説明できる。 3）心身機能に応じた介護技術が展開できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、5年以上の実務経験に基づきその経験を通して介護福祉士に必要な知識、技術、価値の修得を目的として授業を行う。						
評価方法	定期試験（80点）と演習態度（20点）で総合的に判断する。 定期試験、実技試験は学期末に実施する。 また演習態度の評価については、授業への取り組み姿勢、課題提出状況などで判断する。 評価の詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 1回の授業につき、60分を目安に予習・復習を行うこと。 また授業で出題された課題は、期日内に提出すること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	自立に向けた居住環境とは何か、具体的に考える。	講義	貫
2	2)	ICFの視点に基づいたアセスメントの方法を理解できる。	講義	貫
3	1)2)3)	安楽な姿勢、体位変換の方法と留意点を学ぶ。	演習	貫
4	2)3)	自立に向けた移動の介護方法や留意点を学ぶ。①	演習	貫
5	2)3)	自立に向けた移動の方法や留意点を学ぶ。（車いすへの移乗の）②	演習	貫
6	2)3)	移動の方法や留意点を学び体得する（ポータブルトイレへの移乗の）③	演習	貫
7	2)3)	自立に向けた身支度の介護の意義や安全・安楽な着脱の方法や留意点を学ぶ。①	演習	貫
8	2)3)	何らかの障がいがある人の着脱の方法や留意点を学び演習で実際にできる。②	演習	貫
9	2)3)	寝たきりの人の着脱の方法や留意点を学び演習で実際にできる。③	演習	貫
10	2)3)	整容の目的について学び、利用者の安全・安楽を考えた整容の方法を学ぶ。①	演習	貫
11	2)3)	利用者の安全・安楽を考えた整容の方法を学び体験する（口腔ケア）②	演習	貫
12	2)3)	自立に向けた入浴の意義、目的を理解し、安全・安楽な支援の方法を学ぶ。	演習	貫
13	2)3)	自立に向けた入浴・清潔保持の介護方法を実際に経験して学ぶ。	演習	貫
14	2)3)	事例に基づいた介護技術の展開①	演習	貫
15	2)3)	事例に基づいた介護技術の展開②	演習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生活支援技術演習（応用Ⅱ）			授業コード	121245A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K222P02	AL 科目	○
担当者	貫 優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士として「心身の状態に応じた介護」を根底に据えて、利用者のその状態に応じた介護が細やかに実践できるということを目的とする。利用者一人ひとりの能力、潜在能力を見極めながら利用者にとって適切な対応に繋がる支援の方法を取得する。(DP2.3.6.CP2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1）介護福祉士の行う介護支援について説明できる。 2）ICFに基づいたアセスメントの方法を理解し説明できる。 3）心身機能に応じた介護技術が展開できる。 4）自立支援にむけた介護の在り方を説明・実践できる。 5）利用者の状況・状態に応じた介護技術を展開できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として 5 年以上の実務経験に基づき、介護福祉士の実務で必要な知識、技術,,価値の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験（80 点）と演習態度（20 点）で総合的に判断する。 定期試験、実技試験は学期末に実施する。 また演習態度の評価については、授業への取り組み姿勢、課題提出状況などで判断する。 評価の詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 1 回の授業につき、60 分を目安に予習・復習を行うこと。 また授業で出題された課題は、期日内に提出すること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	事例に基づいた介護技術の展開①	演　習	貫
2	1)2)	事例に基づいた介護技術の展開②	ＳＧＤ	貫
3	1)2)	事例に基づいた介護技術の展開③	ＳＧＤ	貫
4	3)4)5)	視覚障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
5	3)4)5)	聴覚・言語障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
6	3)4)5)	重複障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
7	3)4)5)	運動機能障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
8	3)4)5)	心臓機能障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
9	3)4)5)	腎臓機能障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
10	3)4)5)	呼吸器機能障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
11	3)4)5)	膀胱・直腸機能障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	講　義	貫
12	3)4)5)	肝機能障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	演　習	貫
13	3)4)5)	知的・精神障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	講　義	貫
14	3)4)5)	高次機能・発達障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	講　義	貫
15	3)4)5)	重症心身障害者に応じた介護の方法を理解し、支援ができる。	講　義	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・介護福祉士養成講座８　生活支援技術演習Ⅲ　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生活支援技術演習（終末期）			授業コード	121253B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻介護コース			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K321P02	AL 科目	
担当者	貫　優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	人にとって「死」は避けられない事象である。近年、福祉サービス施設、特に高齢者施設においては「看取り」や「死」の問題に直面する。この避けられない「死」に対して正面から向き合い、人が幸福に「死」を迎えるということについて個々が考え、その人らしく最期まで生き抜く支援の方法や必要な知識を修得する。(DP2.3.6.CP2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1)「死」を捉える前段として「生」について個々が考え、多様な「生」について説明ができる。 2)現在問題となっている孤独死、自死、事故死について現状と課題を理解し、その対策を提案できる 3)事例をとおして、様々な人の「死」の迎え方があることを理解し、安楽な終末期支援の方法を導き出すことができる。 4)終末期を迎える利用者の気持ちや家族の気持ちを理解し寄り添った介護について説明ができる。 5)尊厳死について考え、その支援方法を説明できる。 6)高齢者の生と死について学び、なぜ今、看取りが必要なのかを説明することができる。 7)介護実践の場における見取りの現状と課題について学んだことを基に議論し、具体的な方策を提案できる 8)死が間近に迫っている利用者の身体的変化の観察とケアについて理解し説明できる。 9)臨終後のケアの方法を演習で実施できる。 10)グリーフケアについて説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、その経験を通し介護福祉士が看取りの際、実務で必要な知識、技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験（80 点）と演習態度（20 点）で総合的に判断する。 また演習態度の評価については、授業への取り組み姿勢、積極的な発言、課題提出状況などで判断する。 評価の詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修 毎授業につき、1時間を目安に予習・復習を行うこと。 授業で出題された課題は、必ず期日までには提出すること。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	生と死について①	講　義	貫
2	1)	生と死について②多様な「死」の捉え方について理解する。	講　義	貫
3	2)3)4)	さまざまな死について現状を知る。①	講　義	貫
4	2)3)4)	さまざまな死について現状を知る。②	講　義	貫
5	2)3)4)	死に対する利用者のこころや家族の気持ちを理解する①	講　義	貫
6	3)4)5)	死に対する利用者のこころや家族の気持ちを理解する②	講　義	貫
7	3)4)5)	死に対する利用者のこころや家族の気持ちを理解する③	講　義	貫
8	3)4)5)	死に対する利用者のこころや家族の気持ちを理解する④	講　義	貫
9	5)6)7)8)	看取りにおける介護福祉士の役割について	講　義	貫
10	5)6)7)8)	在宅での看取り	講　義	貫
11	5)6)7)8)	介護福祉施設での看取り①	講　義	貫
12	5)6)7)8)	介護福祉施設での看取り②	講　義	貫
13	5)6)7)8)	介護福祉施設での看取り③	講　義	貫
14	9)10)	臨死期ケアの実際①	講　義	貫
15	9)10)	臨死期ケアの実際②臨終後のケアの方法とグリーフケアについて理解する	演　習	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用せず
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用せず

科目名	生活支援技術演習（家事Ⅰ）			授業コード	121246A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K121P03	AL科目	○
担当者	澤 里子（非常勤講師） 清水 径子（福・福）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士は生活の継続性を支援する観点から、対象者が個々の状態に応じた家事（調理）を自立的に行うことを支援するための、基礎的な知識・技術を習得する。DP(2)(3)(6)、CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）調理における基本的な知識について説明できる。 2）調理における具体的な方法を身につける。 3）治療食において理解し、調理することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（澤）は、管理栄養士としての病院等における長年の実務経験に基づき、病気や高齢者の特性に合わせた調理方法の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	演習態度30%、レポート40%、実技試験30%で総合的に評価する。詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 授業終了後、各自1時間程度の復習を行うこと。 また、調理実習時は、エプロンと三角巾を持参すること。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション。1日に必要な栄養・カロリーについて	講義	澤
2	1）	調理方法について	講義	澤
3	1）	食中毒とその予防について	講義	澤
4	2）	一般的な成人の食事について（調理実習）	演習	澤・清水
5	2）	一般的な成人の食事について（調理実習）	演習	澤・清水
6	2）	一般的な成人の食事について（調理実習）	演習	澤・清水
7	2）	一般的な成人の食事について（調理実習）	演習	澤・清水
8	3）	自立に向けた家事の介護(1) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
9	3）	自立に向けた家事の介護(2) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
10	3）	自立に向けた家事の介護(3) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
11	3）	自立に向けた家事の介護(4) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
12	3）	自立に向けた家事の介護(5) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
13	3）	自立に向けた家事の介護(6) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
14	3）	自立に向けた家事の介護(7) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水
15	3）	自立に向けた家事の介護(8) 治療食について（調理実習）	演習	澤・清水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新・介護福祉士養成講座6 生活支援技術Ⅰ （介護福祉士養成講座編集委員会） ※生活支援技術演習（基本Ⅰ）と同様のテキストを使用します。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生活支援技術演習（家事Ⅱ）			授業コード	121247A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉学科（1 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K122P03	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）、清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護福祉士は生活の継続性を支援する観点から、対象者が個々の状態に応じた家事を自立的に行うことを支援するための、基礎的な知識・技術を習得する。DP(2)(3)(6)、CP2(11)						
到達目標（SBOs）	1）衣類の管理・生活空間について説明・実践できる。 2）金銭管理について説明・実践できる。 3）日本の伝統食（行事食）について説明できる。 4）献立作成から、買い物、調理、片付け等の一連の流れを理解し、実施できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	演習状況 90 点、模試問題から 10 点で評価する。 ◆演習状況 　裁縫、課題の提出状況と内容。授業態度						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 課題の提出は、期限内に提出すること。 日程は、授業開始日に説明する。 （集中して演習をした方が効果的であるため、集中講義・演習することがある）						
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに準ずる。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション 自立に向けた家事の介護　衣服の管理について(1)	講義・演習	清　水
2	1）	自立に向けた家事の介護　衣服の管理について(2)	演　習	清　水
3	1）	自立に向けた家事の介護　衣服の管理について(3)	演　習	清　水
4	1）	自立に向けた家事の介護　生活空間について(1)	演　習	稲田・清水
5	1）	自立に向けた家事の介護　生活空間について(2)	演習・講義	稲田・清水
6	1）	自立に向けた家事の介護　生活空間について(3)	演　習	稲田・清水
7	1）	自立に向けた家事の介護　生活空間について(4)	演　習	稲田・清水
8	1）	自立に向けた家事の介護　生活空間について(5)	講　義	稲田・清水
9	1）	自立に向けた家事の介護　生活空間について(6)	講　義	稲田・清水
10	2）	自立に向けた家事の介護　経済(1)	演　習	稲　田
11	2）	自立に向けた家事の介護　経済(2)	演　習	稲　田
12	1)2)3)	自立に向けた家事の介護　総括(1)	演　習	稲　田
13	1)2)3)	自立に向けた家事の介護　総括(2)	演　習	稲　田
14	3)4)	自立に向けた家事の介護　総括（調理実習：郷土食・ソフト食）	演　習	稲田・清水
15	3)4)	自立に向けた家事の介護　総括（調理実習：郷土食・ソフト食）	演　習	稲田・清水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。必要時プリントを配布する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生活支援技術演習（環境Ⅰ）			授業コード	121251B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K421P02	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 介護福祉士として住環境整備の点から支援が展開できるようになるために、生活の基盤である住宅および生活施設について、住宅改修の具体的な改修方法、高齢者に関わる住宅政策や居住施設の概要などについて学ぶ。 【一般目標（GIO)】 高齢者に対するこれからの環境整備のあり方を理解し、介護福祉士として必要となる生活環境整備の基本的知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)住宅の役割と緒室の構成が説明できる。 2)住居に関連する法制度が理解でき、説明できる。 3)環境整備の具体的な方法が説明できる。 4)高齢者のための生活施設の特徴が説明できる。 5)建築図面が読み取れ簡単な作図ができる。 6)高齢者に配慮した環境整備の方法が提案できる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	各回の授業で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢（確認テストや課題の提出、授業への参加）を 30%、学期末の単位認定試験を 70%として、単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	次回講義の内容をシラバスで確認し、参考書等の該当箇所を予め読んで予習しておくこと。 復習として、毎時間の学習内容をノートにまとめておくこと。※試験は直筆のノートのみ持ち込みを認める。						
オフィスアワー	火・水　15:00～17:00　研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	生活支援と建築空間	講　義	三　宮
2	2)	住宅の問題と住環境整備の意義	講　義	三　宮
3	2)	ノーマライゼーションとリハビリテーション	講　義	三　宮
4	2)	バリアフリーとユニバーサルデザイン	講　義	三　宮
5	2)	住環境整備のプロセス	講　義	三　宮
6	3)	介護保険制度と住環境整備	講　義	三　宮
7	6)	住宅図面の読み取りと作図法	講義･演習	三　宮
8	1)3)4)	移動空間の整備①	講　義	三　宮
9	1)3)4)	移動空間の整備②	講　義	三　宮
10	1)3)4)	トイレ空間の整備①	講　義	三　宮
11	1)3)4)	トイレ空間の整備②	講　義	三　宮
12	1)3)4)	浴室空間の整備①	講　義	三　宮
13	1)3)4)	浴室空間の整備②	講　義	三　宮
14	1)4)6)7)	住環境整備の提案①	講義･演習	三　宮
15	1)4)6)7)	住環境整備の提案②	講義･演習	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	改訂 4 版 福祉住環境コーディネーター3 級公式テキスト（東京商工会議所 編）東京商工会議所【 978-4924547599】 新・介護福祉士養成講座 6 生活支援技術Ⅰ 第3版（介護福祉士養成講座編集委員会＝編集）【978-4-8058-3940-9】

科目名	生活支援技術演習（環境Ⅱ）			授業コード	121252B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K422P02	AL 科目	○
担当者	三宮　基裕（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 福祉専門職として住環境整備の点から支援が展開できるようになるめに、日本の住宅の問題、住宅改修のプロセスと具体的な改修方法、そして関係する法律や助成制度について学ぶ。 【一般目標（GIO）】 身体に障害のある方や加齢等により心身機能が低下した方が住宅で生活する時の生活環境上の問題を認識し、将来、福祉職として必要となる生活環境整備の基本的知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)住宅の役割と緒室の構成が説明できる。 2)住居に関連する法制度が理解でき、説明できる。 3)環境整備の具体的な方法が説明できる。 4)高齢者のための生活施設の特徴が説明できる。 5)建築図面が読み取れ簡単な作図ができる。 6)高齢者に配慮した環境整備の方法が提案できる。						
実務経験のある教員による教育	該当なし						
評価方法	各回の授業で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢（確認テストや課題の提出、授業への参加）を 30%、作品の提案内容と発表の仕方（70%程度）で総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	図面の作図の際は各自で必要となる文具を準備すること。 作品制作に関わる環境改善の方法について、各自で学んでおくこと。						
オフィスアワー	月・火・水・16:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	2)5)	高齢者のための住宅政策	講　義	三　宮
2	2)5)	高齢者施設の種類	講　義	三　宮
3	2)5)	高齢者の生活環境①（グループホーム）	講　義	三　宮
4	2)5)	高齢者の生活環境②（ユニットケア）	講　義	三　宮
5	2)5)	高齢者の生活環境③（小規模多機能）	講　義	三　宮
6	1)4)6)7)	住宅改修の提案①（課題説明）	講義･演習	三　宮
7	1)4)6)7)	住宅改修の提案②（対象者の設定）	講義･演習	三　宮
8	1)4)6)7)	住宅改修の提案③（理由書の作成）	講義･演習	三　宮
9	1)4)6)7)	住宅改修の提案④（住宅図面の作図）	講義･演習	三　宮
10	1)4)6)7)	住宅改修の提案⑤（問題点の抽出）	講義･演習	三　宮
11	1)4)6)7)	住宅改修の提案⑥（改善策の検討）	講義･演習	三　宮
12	1)4)6)7)	住宅改修の提案⑦（提案図面の制作）	講義･演習	三　宮
13	1)4)6)7)	住宅改修の提案⑧（提案図面の制作）	講義･演習	三　宮
14	1)4)6)7)	住宅改修の提案⑨（提案図面の制作）	講義･演習	三　宮
15	1)4)6)7)	住宅改修の提案⑩（発表）	講義･演習	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新・介護福祉士養成講座　6　生活支援技術Ⅰ　第3版（介護福祉士養成講座編集委員会＝編集）【978-4-8058-3940-9】 住宅改修アセスメントのすべて　介護保険「理由書」の書き方・使い方マニュアル(加島守／著)三和書籍【978-4-86251-064-8】

科目名	生活支援技術演習（総括）			授業コード	121250A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K421P03	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	第 3 段階実習が終了し、介護福祉実習の総括である。、社会に有意義なそして指導者となれるような介護福祉士となるため、利用者の状態に応じた声掛けや介護技術が実践できるようになる。また、「できる」だけでなく指導できるようになるために、介護技術のチェックリストを作成し、客観的に評価できるようになる。(DP2.3.6)(CP5)						
到達目標（SBOs）	1）利用者に状態応じた介護技術を考えながら実践することができる。 2)根拠に基づいた介護技術実践を客観的に評価することができるための知識・技術を習得することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	単位認定テスト 80%と学習への取り組み姿勢（授業態度、課題内容、出欠遅刻状況等）20%として、総括的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 毎授業1回の授業につき 60 分をめどに復習し、また、グループワークにも積極的に参加すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	自立支援介護について（排泄）	講　義	稲田･清水
2	1)	自立支援介護について（食事・水分）	講　義	稲田･清水
3	1)	自立支援介護について（認知症）	講　義	稲田･清水
4	1)	自立支援介護について（運動）	講　義	稲田･清水
5	1)	認知症予防のレクリエーションを考える	講義･演習	稲田･清水
6	1)	認知症予防のレクリエーションを発表する	講義･演習	稲田･清水
7	1)	【福祉用具の意義と活用】腰痛指針について、ノーリフトについて	講義･演習	稲田･清水
8	1)	【自立に向けた移動の介護】スライディングボード等の活用について	講義･演習	稲田･清水
9	1)2)	チックリスト作成	演　習	稲田･清水
10	1)2)	チックリスト作成	演　習	稲田･清水
11	1)2)	チックリスト作成	演　習	稲田･清水
12	1)2)	チックリスト作成・発表	演　習	稲田･清水
13	1)2)	チックリスト作成・発表	演　習	稲田･清水
14	1)2)	チックリスト作成・発表	演　習	稲田･清水
15	1)2)	チックリスト作成・総括	講義･演習	稲田･清水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない（講義時に配布するプリントを使用する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護過程Ⅰ			授業コード	120191A102	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科(介護福祉コース2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K222P03	AL科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)　清水　径子 (福　福)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護過程とは、介護の専門職として介護実践の過程を根拠をもって論理的に考え、過程の道筋を明文化し実践することである。利用者の状態を理解し、アセスメントし利用者のニーズに合った介護サービスの提供ができる介護福祉士となるため、介護過程の展開するうえで必要な知識・技術とそれを応用した介護実践の方法論を修得する。DP(2)(3)(6) 介護過程Ⅰでは、第1段階実習で実施した情報収集をさらに深め、情報収集の方法論と介護過程の意義とプロセスについての基礎的理解を修得する。CP1(8)CP2(11)						
到達目標 (SBOs)	1)介護過程の意義とプロセスについての基礎的理解について説明できる。 2)情報収集について説明できる。 3)介護過程の展開方法について理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(清水・稲田)は、高齢者施設での5年以上の実務経験に基づき、介護福祉士として実務で必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学年末の単位認定テスト90%と学習への取り組み姿勢(授業態度、課題内容等)10%として、総括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 毎授業ごとに配布するプリントをよみかえし、1回の授業につき60分をめどに自分で復習し、まとめること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	2)	第1段階実習の情報収集をまとめる	演　習	清　水
2	2)	受け持ち利用者の情報収集をまとめ発表する	演　習	清水・稲田
3	2)	受け持ち利用者の情報収集をまとめ発表する	演　習	清水・稲田
4	2)	情報収集の方法について	講　義	清　水
5	2)	情報収集の方法について(演習)	演　習	清　水
6	2)	利用者を理解するために:生活歴の捉え方について	講義・演習	清　水
7	1)2)3)	当大学で使用しているアセスメントシート(情報収集①②)について	講　義	清　水
8	1)2)3)	当大学で使用しているアセスメントシート(情報収集①②)について	講　義	清　水
9	1)2)3)	第1段階の情報収集をアセスメントシート(情報収集①②)に記入する	演　習	清　水
10	1)2)3)	第1段階の情報収集をアセスメントシート(情報収集①②)に記入する	演　習	清　水
11	1)3)	介護過程の意義とプロセスについて(事例を通して)	講　義	稲　田
12	1)3)	介護過程の展開方法(事例を通して)　グループワーク	演　習	稲　田
13	2)	第2段階に向けての情報収集(事例　ﾋﾞﾃﾞｵ「こんにちは老人ホームです」)	演　習	稲　田
14	2)	第2段階に向けての情報収集(事例　ﾋﾞﾃﾞｵ「こんにちは老人ホームです」)	演　習	稲　田
15	2)	第2段階に向けての情報収集　総括	講　義	稲　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。(講義時にプリントを配布使用するので、きちんとファイリングすること)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護過程Ⅱ			授業コード	120192A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・臨床福祉専攻(介護福祉コース3年生)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K321P03	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護過程とは、介護の専門職として介護実践の過程を根拠をもって論理的に考え、過程の道筋を明文化し実践することである。利用者の状態を理解し、アセスメントし利用者のニーズに合った介護サービスの提供ができる介護福祉士となるために、アセスメントをするために必要な知識・技術とそれを応用した介護実践の方法論を修得する。介護過程Ⅱでは、アセスメントの概略を理解したうえで、第 2 段階実習で情報収集した利用者の食事介護のアセスメント(情報の分析)を実施し、介護過程を展開するのに必要な基礎的知識の修得と実践について学ぶ。 (DP2.3.6)(CP5.7)
到達目標 (SBOs)	1)情報収集の意義について理解し、情報収集シート①②に記入することができる。 2)アセスメントについて概説できる。 3)食事介護に関する知識を活用し、受け持ち利用者の食事の「アセスメント(情報の分析)」を作成し、「食事」に関する介護過程の展開を理解する。
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。
評価方法	学年末の単位認定テスト 80%、課題・学習への取り組み姿勢(授業態度、課題内容)20%として、総合的に的に評価する。 ◆課題・学習への取り組み姿勢 介護過程、情報の分析(食事)の課題は期限内に提出すること GW 時は、積極的に参加すること 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。テキストを使用しないため、欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリントをよみかえし、復習し、まとめること。 課題の提出は、期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。
オフィスアワー	授業の時間割が確定した段階で、掲示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	第 2 段階実習の課題である受け持ち利用者の「情報収集シート①②」をまとめる。	演　習	稲　田
2	1)	第 2 段階実習の課題である受け持ち利用者の「情報収集シート①②」をまとめる。	演　習	稲　田
3	2)	介護過程の意義とプロセスの基本的理解についての復習①	講　義	稲　田
4	2)	介護過程の意義とプロセスの基本的理解についての復習②	講　義	稲　田
5	3)	食事介護に関する基礎知識①	講　義	稲　田
6	3)	食事介護に関する基礎知識②	講　義	稲　田
7	3)	食事介護に関する基礎知識③	講　義	稲　田
8	3)	食事介護に関する基礎知識④	講　義	稲　田
9	3)	【食事の介護過程の展開の理解】の事例を通して「ニーズ」の意味について考える	講　義	稲　田
10	3)	【食事の介護過程の展開の理解】の事例を通して食事介護のあり方について考える①	講義・演習	稲　田
11	3)	【食事の介護過程の展開の理解】の事例を通して食事介護のあり方について考える②	講義・演習	稲　田
12	3)	【食事の介護過程の展開の理解】受け持ち利用者のアセスメント(情報の分析)作成	演　習	稲　田
13	3)	【食事の介護過程の展開の理解】学生が作成したアセスメント(情報の分析)のグループワーク検討①	演　習	稲　田
14	3)	【食事の介護過程の展開の理解】学生が作成したアセスメント(情報の分析)のグループワーク検討②	演　習	稲　田
15	3)	【【食事の介護過程の展開の理解】学生、教員の意見をもとに(情報の分析)を再度作成する。総括	講義・演習	稲　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない(プリントを配布するので、きちんとファイリングすること)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護過程Ⅲ			授業コード	120193B102	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・臨床福祉専攻(介護福祉コース 3 年生)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K322P02	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護過程とは、介護の専門職として介護実践の過程を根拠をもって論理的に考え、過程の道筋を明文化し実践することである。利用者の状態を理解し、アセスメントし利用者のニーズに合った介護サービスの提供ができる介護福祉士となるために、アセスメントをするために必要な知識・技術とそれを応用した介護実践の方法論を修得する。介護過程Ⅲでは、主に排泄・清潔介護、活動等のアセスメント、介護計画を立案するのに必要な基礎的知識の修得と実践について学ぶ。(DP2.3.6)(CP5.7)						
到達目標 (SBOs)	1)排泄介護に関する知識を活用し、受け持ち利用者の排泄の「アセスメント(情報の分析)」を作成し、「排泄」に関する介護過程の展開を理解する。 2)保清介護に関する知識を活用し、受け持ち利用者の保清の「アセスメント(情報の分析)」を作成し、「保清」に関する介護過程の展開を理解する。 3)生きがい・精神状態等に関する知識を活用し、受け持ち利用者の生きがい・精神状態等の「アセスメント(情報の分析)」を作成し、「生きがい・精神状態等」に関する介護過程の展開を理解する。 4)事例を基に、介護過程を展開するために必要なチームアプローチについて説明できる。 5)第 3 段階実習における「介護過程」の取り組みについて説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院(在宅を含む)、施設(在宅を含む)】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学年末の単位認定テスト 80%、課題・学習への取り組み姿勢(授業態度、課題内容)20%として、総合的に的に評価する。 ◆課題・学習への取り組み姿勢 【課題】 介護過程、情報の分析(排泄、保清・整容、生きがい)の課題は期限内に提出すること 介護過程、介護計画(生きがい他)の課題は期限内に提出すること。 介護過程Ⅰ、Ⅱ、Ⅲで配布されたプリント類をきちんとファイリングすること *提出期限までに、課題が達成できない時は、介護実習Ⅲを履修できないことがある。 GW 時は、積極的に参加すること 詳細な評価基準						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。テキストを使用しないため、欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリントをよみかえし、復習し、まとめること。 課題の提出は、期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後、研究室前に表示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	排泄介護に関する基礎知識①②	講　義	稲　田
2	1)	排泄介護に関する基礎知識③④	講　義	稲　田
3	1)	【排泄の介護過程の展開の理解】受け持ち利用者と事例のアセスメント(情報の分析)作成	演　習	稲　田
4	1)	【排泄の介護過程の展開の理解】受け持ち利用者のアセスメント(情報の分析)グループワーク①②	演　習	稲　田
5	1)	【排泄の介護過程の展開の理解】受け持ち利用者のアセスメント(情報の分析)グループワーク③④	演　習	稲　田
6	2)	清潔介護に関する基礎知識①②	講　義	稲　田
7	2)	【清潔の介護過程の展開の理解】受け持ち利用者のアセスメント(情報の分析)作成①②	演　習	稲　田
8	2)	【清潔の介護過程の展開の理解】受け持ち利用者のアセスメント(情報の分析)グループワーク①②	演　習	稲　田
9	3)	【生きがい・精神状態等の介護過程の展開の理解】に関する基礎知識	講義・演習	稲　田
10	1)2)3)	介護目標・介護計画の作成①②	講義・演習	稲　田
11	1)2)3)	【介護過程の展開の理解】事例検討Ⅰ･･･アセスメント(情報の分析)から介護計画立案①②	演　習	稲　田
12	1)2)3)	【介護過程の展開の理解】事例検討Ⅰ･･･アセスメント(情報の分析)から介護計画立案①②(実技の発表準備)	演　習	稲　田
13	1)2)3)	【介護過程の展開の理解】事例検討Ⅰ･･･アセスメント(情報の分析)から介護計画立案①②(実技の発表・総評	演　習	稲　田
14	4)	【チームアプローチ】事例検討Ⅱ･･･介護過程の展開を通し、チームアプローチの意義や方法について理解する。①②	演　習	稲　田
15	5)	第 3 段階実習での介護過程の取り組み方について①②	講　義	稲　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない(プリントを配布するので、きちんとファイリングすること)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	介護過程Ⅳ			授業コード	121139A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K421P04	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護過程とは、介護の専門職として介護実践の過程を根拠を持って理論的に考え、過程の道筋を明文化し実践することである。利用者の状態を把握し、アセスメントし、利用者のニーズに合った介護サービスの提供ができる介護福祉士となるために、アセスメントに必要な知識・技術とそれを応用した介護実践の方法論を修得する。介護過程Ⅲでは、第 3 段階実習で展開した介護過程をもとに、介護過程の展開を理解するとともに、チームアプローチについて理解を深める。また、施設だけでなく在宅で生活する利用者に対する介護過程を展開する。（DP2.3.6）（CP5.7）						
到達目標（SBOs）	1)第 3 段階実習で実践した介護過程を通して、介護過程を説明することができる。 2)チームアプローチについて説明することができる。 3)在宅で生活する利用者に対する介護過程を展開することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	①第3段階実習で展開した介護過程一式の内容 ②介護過程のグループワーク後、他の学生や教員からの意見を基に訂正した介護過程一式の内容。 ③介護過程のグループワークの参加状況 　①②③(8回目まで）で 70%とする 9 回～15 回（30%）の講義・演習の評価は、積極的な授業参加状況と課題提出と内容にて評価する。 詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 介護過程のやり直しや課題は期日内に提出すること。 GW 時は、積極的に意見を述べ参加すること。						
オフィスアワー	時間割が確定後、掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	第 3 段階実習報告会	演　習	稲　田
2	1）	【第3段階実習で展開した介護過程の理解】グループワーク①	演　習	稲　田
3	1）	【第3段階実習で展開した介護過程の理解】グループワーク②	演　習	稲　田
4	1）	【第3段階実習で展開した介護過程の理解】グループワーク③	演　習	稲　田
5	1）	【第3段階実習で展開した介護過程の理解】グループワーク④	演　習	稲　田
6	1）	【第3段階実習で展開した介護過程の理解】グループワーク⑤	演　習	稲　田
7	1）	【第3段階実習で展開した介護過程の理解】グループワーク⑥	演　習	稲　田
8	1）	第3段階実習で展開した介護過程についての総括	講　義	稲　田
9	1）	介護計画とケアプランについて	講　義	稲　田
10	2）	介護過程を展開するためのチームアプローチについて①	講義･演習	稲　田
11	2）	介護過程を展開するためのチームアプローチについて②	講義･演習	稲　田
12	2）	在宅での介護過程の展開①	講義･演習	稲　田
13	2）	在宅での介護過程の展開②	講義･演習	稲　田
14	2）	在宅での介護過程の展開③	講義･演習	稲　田
15	2）	総括	講　義	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（講義中にプリントを配布するのできちんとファイリングすること）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護総合演習Ⅰ			授業コード	120202A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻 介護コース			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K221P03	AL 科目	○
担当者	貫 優美子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・一般目標(GIO)	介護の知識を実践の場で統合できるように介護技術の確認行い、個々の利用者にあった介護が展開できる。また実習オリエンテーション、実習中における実習指導、実習後の報告会等で自己を振り返りを次の段階に繋げることができる。 (DP2.3.6.CP.2.3.6)						
到達目標（SBOs）	1)介護実習が始まるまでの流れと事前学習の内容が理解できる。 2)実習における介護実習の意義と目的を理解する。また介護実習の流れと、学習のポイントが理解できる。 3)各施設におけるサービス内容や利用者像などが理解できる。 4)介護を提供するためのアセスメント(情報収集)の必要性や日誌の記載方法を理解し実際に書くことができる。 5)実習生としての態度を身につけ、第1段階実習の目的・目標を理解し、事前準備や心構えができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は看護師、社会福祉士の有資格者として、その経験を通して介護福祉士に必要な知識、技術、価値について講義を行う。						
評価方法	定期試験（80点）と演習態度（20点）で総合的に判断する。 定期試験、実技試験は学期末に実施する。 また演習態度の評価については、授業への取り組み姿勢、課題提出状況などで判断する。 評価の詳細な評価基準は授業開始日に説明する。 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉コースのみ必修。 1回の授業につき、60分を目安に予習・復習を行うこと。 上記以外の実習前・実習中・実習後についても疑問点等についてはその都度、自己学習し明確にしておくこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	授業オリエンテーション	講 義	貫
2	2)3)	施設について(1) 実習先のサービス内容・利用者象を理解する	講 義	貫
3	2)3)	施設について(2) 介護老人福祉施設・介護老人保健施設・障害者支援施設	講 義	貫
4	2)3)	施設について(3) 認知症対応型共同生活介護・小規模多機能ホーム	講 義	貫
5	2)3)	施設について(4) 施設見学	施設見学	貫
6	2)3)	施設について(5) 施設見学	施設見学	貫
7	4)	実習に係る記録の種類と記入方法について①	講 義	貫
8	4)	実習に係る記録の種類と記入方法について②	講 義	貫
9	4)	実習に係る記録の種類と記入方法について③	講 義	貫
10	4)	実習に係る記録の種類と記入方法について④	演 習	貫
11	5)	第1段階実習事前指導(1)	講 義	貫
12	5)	第1段階実習事前指導(2)	講 義	貫
13	5)	第1段階実習事前指導(3)	講 義	貫
14	5)	第1段階実習指導④	講 義	貫
15	5)	第1段階実習指導⑤	講 義	貫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護総合演習Ⅱ			授業コード	120203A102	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉学科介護福祉コース(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K222P04	AL科目	○
担当者	貫　優美子(福・福)、清水　径子 (福・福)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護福祉士取得のためには、介護福祉現場のニーズに対応できる知識・技術・態度を身につける必要がある。本講義では、実習の教育効果を上げるため、以下の項目について個別の学習到達状況に応じた総合的な学習とする。 第1段階実習を振り返り、各領域で学んだ介護の知識や技術を実践と結びつけて統合、深化させる。自己課題を明確にし、介護福祉士としての態度を養う。DP(2)(3)(6) また、第2段階実習に向け、実習施設の概要を理解し、実習に必要な知識や技術を修得する。CP1(8)CP2(13) 本授業については、介護実習Ⅰ及び介護実習Ⅱと組み合わせての学習となる。						
到達目標 (SBOs)	1)事後学習の意義と目的が理解できる。第1段階実習の報告を行い、実習で学んだことを振り返る。 2)利用者の暮らしや住まい等の日常生活の理解や多様な介護サービスの理解ができる。 3)コミュニケーションのあり方を考えることができる。 4)他職種協働の視点を学ぶことができる。 5)介護福祉に関する記録の書き方を学び、適切な記録を書くことができる。 6)介護福祉実習Ⅱ(第2段階)の目的について学び、目標を明確にすることができる。 7)レクリエーションのあり方を理解し、実施できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(貫・清水)は、施設や病院での5年以上の実務経験に基づき、介護福祉士として実務で必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験(70点)と演習態度(30点)で総合的に判断する。定期試験は、学期末に実施する。また、演習態度については、授業への取り組み姿勢、課題提出状況、積極的な演習への参加等で判断する。詳細な評価方法については授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業で出題される課題は、指定期日までに提出すること。 毎授業後、必ず1時間は復習を行うこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)5)	第1段階実習事後指導	演　習	貫
2	2)	施設見学	見　学	貫
3	2)	施設見学	見　学	貫
4	1)2)5)	第1段階実習事後指導	演　習	貫
5	1)2)5)	第1段階実習事後指導	演　習	貫
6	3)	プロセスレコード	講義・演習	清　水
7	1)2)4)	高齢者の施設について	演　習	清　水
8	1)2)4)	高齢者・障害者の施設について	演　習	清　水
9	1)2)4)	障害者の施設について	演　習	清　水
10	7)	レクリエーションについて	講義・演習	清　水
11	7)	レクリエーションについて	演　習	清　水
12	6)	第2段階実習事前指導	講　義	清　水
13	6)	第2段階実習事前指導	講　義	清　水
14	6)	第2段階実習事前指導	講　義	清　水
15	6)	第2段階実習事前指導	講　義	清　水

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	介護福祉実習の手引き(介護総合演習Ⅰで配布したもの。)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護総合演習Ⅲ			授業コード	120204A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K321P04	AL 科目	○
担当者	清水　径子(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護実習中に必要な知識や技術の統合を図り、介護過程の展開等について適切な介護サービスが展開できる能力を養う。また、介護実習Ⅰ・Ⅱを振り返り、報告会で実習での学びを報告できる。介護総合演習Ⅲでは、すべての科目を介護実習を通じて意識的につなぎ、介護福祉の知識、技術を駆使し、質の高い介護実践を科学的に探究する中で、介護技術等を検証し、実習先での介護の方法を柔軟に受入、なぜそうするのかの根拠を学び、説明できる能力を修得する。DP(2)(3)(6)、CP1(8)、CP2(13)						
到達目標 (SBOs)	1)第 2 段階実習を振り返り実習中、不十分な知識、技術の再確認できる。 2)実習で学んだ施設の概要やサービスついて説明できる。 3)介護実習中の日誌の意義と目的を再確認し、結果や考察を盛り込んだ報告書を書き、発表できる。 4)事例に基づき、介護実践の科学的探究を行い、介護技術が展開できる。 5)利用者とのコミュニケーションや生活状況を理解し、生活課題を把握できる。 6)各領域で学んだ知識と技術を統合し、質の高い介護が実践できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験に基づき、介護福祉士として必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験及び実技試験(80%)、小テスト及び課題提出状況(20%)により総合的に評価をする。定期試験は学期末に行う。小テスト及び課題提出状況については、課題への取り組み姿勢、提出状況などを総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 1 回の授業につき、60 分を目安に予習・復習を行うこと。 授業毎に実施する復習小テストを解き、完全に答えられるようにする。 また夏季休暇中は指示のあった課題に取り組み、後期授業開始時提出する。						
オフィスアワー	オフィスアワーについては授業開始日に知らせる。また、研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	第 2 段階介護実習事後指導(1)　振り返り	講義・SGD	清　水
2	1)2)3)	第 2 段階介護実習事後指導(2)　報告書作成	講義・SGD	清　水
3	1)2)3)	第 2 段階介護実習事後指導(3)　報告書作成	講義・SGD	清　水
4	1)2)3)	第 2 段階介護実習事後指導(4)　報告書作成	講義・演習	清　水
5	1)2)3)	第 2 段階介護実習事後指導(5)　報告会発表に向けた資料作成	講義・演習	清　水
6	1)2)3)	第 2 段階介護実習事後指導(6)　報告会発表に向けた資料作成	講義・演習	清　水
7	1)2)3)	第 2 段階介護実習事後指導(7)　報告会発表に向けた資料作成・発表準備	講義・演習	清　水
8	1)2)3)	実習報告会	演　習	清　水
9	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(1)	講義・演習	清　水
10	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(2)	講義・演習	清　水
11	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(3)	演　習	清　水
12	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(4)	演　習	清　水
13	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(5)	演　習	清　水
14	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(6)	演　習	清　水
15	4)5)6)	利用者の状況・状態に応じた生活支援技術(7)	演　習	清　水

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	介護福祉実習の手引き(介護総合演習Ⅰで配布したもの)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	介護福祉士関係科目で使用したテキスト

科目名	介護総合演習Ⅳ			授業コード	120205A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K421P05	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	講 義 ・選 択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	第 3 段階実習が終了し、介護福祉実習の総括である。、社会に有意義な介護福祉士となるため、実習報告会や介護実習の報告集の作成や介護過程のまとめを通して、介護福祉実習で得た知識、技術、態度を振り返り、学生自身が自分で不足している知識、技術、態度が自己覚知し実践できるようになる。(DP2.3.6)(CP5)						
到達目標（SBOs）	1)実習をふりかえり、学んだことを説明できる。 2)大学での演習と実習で得た知識と技術を統合し具体的に実施することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	実習報告書、実習指導者会議での発表状況（パワーポイント作成内容も含む）、介護技術の内容（実技試験）にて評価する。 実技試験は、3課題のうち1課題を実施する。 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 演習時は、積極的に参加すること。 実習報告書、実習指導者会議発表のパワーポイントの提出期限を厳守すること。 詳細な評価は授業開始日に説明する。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室前に掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	実習報告書作成①	演　習	稲　田
2	1)	実習報告書作成②	演　習	稲　田
3	1)	実習報告書作成③	演　習	稲　田
4	1)	実習報告書作成④	演　習	稲　田
5	1)	実習報告会（実習指導者会議）での発表（パワーポイント作成）	演　習	稲　田
6	1)	実習報告会（実習指導者会議）での発表（パワーポイント作成）	演　習	稲　田
7	1)	実習報告会（実習指導者会議）での発表（パワーポイント作成）	演　習	稲　田
8	1)	実習報告会（実習指導者会議）での発表（パワーポイント1回目発表）	演　習	稲　田
9	1)	実習報告会（実習指導者会議）での発表（パワーポイント訂正）	演　習	稲　田
10	1)	実習報告会（実習指導者会議）での発表の実際	演　習	稲　田
11	2)	生活支援技術の総括：施設での介護技術との比較から食事介護を考える	演　習	稲　田
12	2)	生活支援技術の総括：施設での介護技術との比較から排泄介護を考える	演　習	稲　田
13	2)	生活支援技術の総括：施設での介護技術との比較から保清・整容介護を考える	演　習	稲　田
14	2)	生活支援技術の総括：施設での介護技術との比較から生きがい（活動）を考える	演　習	稲　田
15	2)	これからの介護のあり方について考える	講義・演習	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない（講義時に配布するプリントを使用する）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護実習Ⅱ			授業コード	120198C101	単位数 (時間数)	3 単位 (135)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K222P05	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)、貫　優美子 (福・福)、清水　径子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	介護福祉士として個別ケアを行うためには、個々の生活リズムや個性を理解し、利用者の課題を明確にする必要がある。本実習により、受講者は利用者を一人受け持ち、情報収集を実施することにより、個別性に応じた介護過程の実践的展開(情報収集)ができるようになる。DP(2)(3)(6)　CP1(8)　CP2(13)						
到達目標 (SBOs)	1)施設の概要を理解し、介護福祉士専門職の役割を説明できる。 2)利用者の個別性や障害に応じた実施できる。 3)利用者の個別ニーズを説明する。 4)介護過程を展開するための情報収集(利用者理解)ができる。						
実務経験のある 教員による教育	本科目は、学外の特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・障害者支援施設等での 17 日間の実習を行う。5 年以上の実務経験のある実習指導者による実践教育の場となる。また、担当教員(稲田・貫・清水)についても実務経験があり、週 1 回以上の巡回指導にて実習指導を行う。						
評価方法	①第2段階実習の課題である情報収集、レクリエーション企画書・報告書の状況 ②実習の取り組み状況等(遅刻、欠席、積極的に実習に取り組んでいるのか、記録類等) ③実習指導者からの評価表(実習巡回時の評価も含む) ④実習巡回教員による評価 ①～④を踏まえ、実習巡回教員全員で協議し、総合的に判断する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 オリエンテーション時に説明する。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室に提示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	1.施設の概要を理解し、地域との関わりについて学ぶ。	実　習	全　員
2	2)	2.利用者の生活を支援するために、必要な情報を得る手段としてのコミュニケーションのあり方を学ぶ。	実　習	全　員
3	2)	3.利用者との関わりの中で、個別にニーズを理解する。	実　習	全　員
4	3)	4.利用者の個別性や障害に応じた個別ケアの意義を学ぶ(介護過程の展開:情報収集)。	実　習	全　員
5	1)	5.施設内における、他職種との連携のあり方や、社会資源や関係領域との連携を学ぶ。	実　習	全　員
		上記内容で 135 時間の実習を行う。		

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。(講義時に配布する「実習の手引き」を使用する)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護実習Ⅲ			授業コード	120199D101	単位数 (時間数)	4 単位 (180)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K322P03	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子(福・福)、貫　優美子 (福・福)、清水　径子(福・福)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	個別ケアを行うために個々の生活リズムや個性を理解し、利用者の課題を明確にするための利用者ごとの介護計画の作成、実施、評価やこれを踏まえた計画の修正といった介護計画を展開し、他教目で学習した知識や技術を総合して、具体的な介護サービスの提供の基本となる実践力を修得することができる。(DP2.3.6)(CP5)						
到達目標 (SBOs)	1)介護過程を展開し、利用者の個別性を尊重した援助方法を実施することができる。 2)介護福祉士としての職業倫理と社会的役割について説明することができる。 3)地域・施設での継続ケアの意義を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員(稲田・貫・清水)は、福祉等実務経験が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした実習での巡回指導を行う。						
評価方法	①第3段階実習の課題である、介護過程の展開状況 ②実習の取り組み状況等(遅刻、欠席、積極的に実習に取り組んでいるのか、記録類等) ③実習指導者からの評価表(実習巡回時の評価も含む) ④実習巡回教員による評価 ①～④を踏まえ、実習巡回教員全員で協議し、総合的に判断する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 実習は積極的に取り組むこと。 社会的マナーを守ること。 詳細は、「実習の手引き」に沿って説明する。 介護過程Ⅱ・Ⅲでの課題提出等できない場合は、実習が履修できない場合がある。 実習履修の可否は介護教員で協議する。						
オフィスアワー	時間割が確定後に研究室に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	3)	1.法的根拠をもとに施設の概要を理解氏、地域との関わりについて学ぶ。	実　習	全　員
2	1)	2.利用者を理解するためのコミュニケーションのあり方を学ぶ。	実　習	全　員
3	1)	3.利用者との関わりの中で、個別にニーズを理解し、そのニーズが達成できるよう支援する。	実　習	全　員
4	1)	4.利用者の個別性や障害に応じた個別ケアのを立案し実践する。	実　習	全　員
5	2)	5.施設職員と協調して、チームの一員としての援助方法について学び、介護福祉士としての倫理、役割を考える。	実　習	全　員
		上記内容にて 180 時間の実習を行う。		

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。(講義時に配布する「実習の手びき」を使用する)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	医療的ケアⅠ			授業コード	121132B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻　介護福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K321P05	AL 科目	○
担当者	貫　優美子(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　義 演　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	近年の著しい高齢化に伴い医療依存の高い要介護者が増加し医療ニーズが高まっている。 社会福祉士及び介護福祉士法が一部改正され、喀痰吸引・経管栄養という医療行為の一部を介護福祉等が一定の要件のもとにこれを業とすることができるようになった。 医療的ケアⅠでは、介護福祉士が「なぜ医療的ケアを学ぶのか」について理解し、そのうえで医療的ケアを安全かつ適切に実施するために必要な知識と技術を習得する学習とする。(DP3.5.CP.3.4)						
到達目標 (SBOs)	1)医療的ケアについての経緯を理解し説明できる。 2)バイタルサインについて正常値を理解し正確に測定できる。 また救急法や感染対策について知識を深める。 3)高齢者、障害児・者の代表的な疾患について理解する。 4)喀痰吸引について、口腔から呼吸器系の構造を理解したうえで安全に吸引が実施できる。 5)経管栄養について、消化管系の構造や働きを理解したうえで安全かつ適切に経管栄養が実践的できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、病院・施設での 5 年以上の実務経験をに基づき、介護福祉士としての実務で必要な知識、技術の修得を目指した授業を行う。						
評価方法	定期試験(80 点)と演習態度(20 点)で総合的に判断する。 また演習態度の評価については、授業への取り組み姿勢、積極的な発言、課題提出状況などで判断する。 評価の詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 1 回の授業につき、60 分を目安に演習で実施した手順・技術について復習を行うこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	なぜ医療的ケアを学ぶのか、その意義について理解する。	講　義	貫
2	1)	人間の尊厳と医療倫理について理解する。	講　義	貫
3	1)	保健医療サービスとチーム医療について理解する。	講　義	貫
4	1)	健康状態の把握　バイタルサインの測定方法と正常値を知る。	演　習	貫
5	1)	バイタルサインを実際に測定できる。	演　習	貫　.
6	1)	安全な療養生活について(救急蘇生法を学ぶ)	講　義	貫　.
7	1)	清潔保持と感染予防について	演　習	貫
8	1)	清潔保持と感染予防について、その実際を学ぶ	演　習	貫.稲田
9	1)	医療的ケアのリスクマネジメントについて理解する。	演　習	貫　.
0	1)	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引について　医療知識・概要を学ぶ ①～③	演　習	貫
0	1)	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引について実施手順の解説と実施①～⑥	演　習	貫　.
19	1)	胃瘻とは・・。胃瘻造設のメリットとデメリットについて考える	演　習	貫　.
0	1)	高齢者及び障害児・者の経管栄養についての医療的知識と概要を学ぶ ①～③	演　習	貫
0	1)	高齢者及び障害児・者の経管栄養についての実施手順の解説と実施 ①～⑥	演　習	貫　.
0	1)	医療的ケアにむけての必要物品の準備と心構えについて	演　習	貫

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新　介護福祉士養成講座15　医療的ケア　中央法規
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	医療的ケアⅡ			授業コード	121340A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻　介護福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13K322P04	AL 科目	○
担当者	貫　優美子（福・福）　稲田弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　義 演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	近年の著しい高齢化に伴い医療依存の高い要介護者が増加し医療ニーズが高まっている。 社会福祉士及び介護福祉士法が一部改正され、喀痰吸引・経管栄養という医療行為の一部を介護福祉等が一定の要件のもとにこれを業とすることができるようになった。 医療的ケアⅡでは、医療的ケアⅠで学んだことを基礎にし喀痰吸引や経管栄養の手順・技術を実践的できることを目指す。 (DP.3.4CP3.4)						
到達目標（SBOs）	1)喀痰吸引や経管栄養の手順・技術を安全・確実に実践的できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、病院での 5 年以上の実務経験をに基づき、介護福祉士としての実務で必要な医療知識、技術の修得を目指した授業 を行う。						
評価方法	定期試験（80 点）と演習態度（20 点）で総合的に判断する。 また演習態度の評価については、授業への取り組み姿勢、積極的な発言、課題提出状況などで判断する。 喀痰吸引や経管栄養の実施手順の評価については、介護養成校で定められた一定の基準（評価表）に基づいて評価する。 評価の詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。 1 回の授業につき、60 分を目安に演習で実施した手順・技術について復習を行うこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	高齢者及び障害児・者の経管栄養について、実施手順の解説と実施	演　習	貫
2	1)	高齢者及び障害児・者の経管栄養について、実施手順の解説と実施	演　習	貫
3	1)	高齢者及び障害児・者の経管栄養について、実施手順の解説と実施	演　習	貫
4	1)	安全な療養生活について（救急蘇生）学ぶ。	演　習	貫稲田
5	1)	安全な療養生活について救急蘇生の実施	演　習	貫.稲田
6	1)	口腔内の喀痰吸引の実施　1（5回以上）	演　習	貫.稲田
7	1)	口腔内の喀痰吸引の実施　2（5回以上）	演　習	貫稲田
8	1)	鼻腔内の喀痰吸引の実施　1（5回以上）	演　習	貫.稲田
9	1)	鼻腔内の喀痰吸引　2（5回以上）	演　習	貫.稲田
10	1)	気管カニューレ内の喀痰吸引 1（5回以上）	演　習	貫稲田
11	1)	気管カニューレ内の喀痰吸引　2(5 回以上）	演　習	貫.稲田
12	1)	胃瘻または腸ろうによる経管栄養の実施　1（5回以上）	演　習	貫.稲田
13	1)	胃瘻または腸ろうによる経管栄養の実施　2（5回以上）	演　習	貫稲田
14	1)	胃瘻または腸ろうによる経管栄養の実施　3（5回以上）	演　習	貫.稲田
15	1)	経鼻経管栄養法の実施　（6回以上）	演　習	貫稲田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・介護福祉士養成講座　15　医療的ケア　中央法規
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	英語			授業コード	110026B102	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 1 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC121B01	AL 科目	○
担当者	Bren Bowler	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	Students will improve their understanding of basic English and be able to fundamentally communicate						
到達目標（SBOs）	1. Participation in class activities 2. Complete classroom tasks and assigned homework 3. Contributing to class discussions						
実務経験のある教員による教育	私は大学在学中に母国語が英語でない人に教える事ができる国際資格 TESOL を取得。卒業後は、地元の大学の英語講師として勤めておりました。日本に移住をしてからは、市立の ALT 講師や民間企業の英語教育に携わりました。また、延岡に移住を機に幅広い年齢層の人々に親しんでもらうための英語教育を実現するために英会話教室を運営して活動をしております。ナレーション、翻訳、地元のラジオのパーソナリティーとしても勤めております。						
評価方法	1. Attitude, contribution and participation in class discussions (10%) 2. Midterm and Final tests evaluating content covered during lessons (60%) 3. Mini quizzes at the end of lessons (30% divided)						
準備学習・履修上の注意等	1コマ当たり4時間以上を目安に予習・復習を行うこと						
オフィスアワー	授業時間内になります						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1-3)	Unit 1 Introductions	講　義	Bren Bowler
2	1-3)	Unit 2 Work and Family	講　義	Bren Bowler
3	1-3)	Unit 3 Holidays	講　義	Bren Bowler
4	1-3)	Unit 4 House and Home	講　義	Bren Bowler
5	1-3)	Unit 5 About You	講　義	Bren Bowler
6	1-3)	Unit 6 Life Lessons	講　義	Bren Bowler
7	1-3)	Midterm Test	講　義	Bren Bowler
8	1-3)	Unit 7 Remember When..	講　義	Bren Bowler
9	1-3)	Unit 8　Love It or Hate it	講　義	Bren Bowler
10	1-3)	Unit 9 In The City	講　義	Bren Bowler
11	1-3)	Unit 10 What are you doing?	講　義	Bren Bowler
12	1-3)	Unit 11 Going for it	講　義	Bren Bowler
13	1-3)	Unit 12 Have you ever	講　義	Bren Bowler
14	1-3)	Revision of Prior Units	講　義	Bren Bowler
15	1-3)	Revision of prior units	講　義	Bren Bowler

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Student Book with Online Practice ISBN: 9780194524230
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	Headway 5th Edition Workbook with Key ISBN: 9780194527682

科目名	英語コミュニケーション			授業コード	110031B103	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 1 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC122B01	AL 科目	○
担当者	上田　留理（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	Students will improve their English communication ability by useing their knowledge, experiences an　informagion regarding to various fields.						
到達目標（SBOs）	1) Students will improve their English comprehension skill through class lectures. 2) Students will improve their English communication skills through class activities. 3) Studtnes will improve their five English skills such as listening, specking, reading, writing and　　thinking.						
実務経験のある教員による教育	This class is designed and conducted based on the experiences of the instrustor who had worked as an interpreter and translater.　This instructor was also educated and trained to teach active learning based on CALA method whic had been created for ESL students.						
評価方法	Total evaluation on class attitude, reports, and a comprehensive examination.						
準備学習・履修上の注意等	Bring English/Japanese and Japanese/Englsh dictionaries.　Read assigned English material to prpare for the classes						
オフィスアワー	After classes.						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1-3)	Introduction of the Class	講義･演習	上　田
2	1-3)	How to write logical reports in English	講義･演習	上　田
3	1-3)	How to prepare for a presentation (1)	講義･演習	上　田
4	1-3)	How to prepare for a presentation (2)　understanding an audio and vivusl material as an example.	講義･演習	上　田
5	1-3)	How to prepare for a presentation (3): Choose a theme for a presentation (group activity)	講義･演習	上　田
6	1-3)	Preparation to give a presentation in a class (group activity) ①	講義･演習	上　田
7	1-3)	Preparation to give a presentation in a class (group activity) ②	講義･演習	上　田
8	1-3)	Giving a presentation in a class ①	講義･演習	上　田
9	1-3)	Giving a presentation in a class ②	講義･演習	上　田
10	1-3)	Review and discuss regarding presentations given in a class	講義･演習	上　田
11	1-3)	Learning about English activites for different age groups	講義･演習	上　田
12	1-3)	Making English activites for different age groups ①	講義･演習	上　田
13	1-3)	Making English activites for different age groups ②	講義･演習	上　田
14	1-3)	Presenting English activites created by students	講義･演習	上　田
15	1-3)	Review for the course	講義･演習	上　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	情報処理入門			授業コード	110084A102	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	ｽｰﾎﾟﾂ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	9CC111B01	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	情報処理は、①情報の収集、②情報の整理・分析、③情報の表示・配布の一連の過程で行われる。授業では PC を用いて、①検索ソフトによる情報の収集、②表計算ソフト等による情報の整理・分析、③文書作成ソフトによる情報の表示およびプレゼンテーションソフトによる発表を行う。 なお、近年は情報を扱うメディアの多様化、インターネットの普及によって、情報を正しく読み取り、発信していくためのメディアリテラシーを身につける必要がある。授業では基礎的な情報処理技術とともにメディアリテラシーについても習得する。						
到達目標（SBOs）	1)メディアリテラシーについて理解し、実践できる。 2)Word で文書作成ができる。 3)Word で写真やイラストを取り込んだ文書作成ができる。 4)Excel で表計算や集計ができる。 5)Excel でグラフ作成ができる。 6)Excel で関数を用いたデータ処理ができる。 7)PowerPoint を使ってプレゼンテーションの資料作成ができる。 8)PowerPoint を使ってプレゼンテーションができる。						
実務経験のある教員による教育	情報処理に関する技能及びメディアリテラシーは、教育、健康、運動・スポーツに関する現場に限らず、様々な場面において必要とされるの能力である。 科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	毎回の授業で作成したファイル(60 点) 最終授業でのプレゼンテーション(20 点) 授業への取り組み(20 点)						
準備学習・履修上の注意等	テキストは配布プリントを使用。毎授業、授業時間内に課題ファイルの提出を行う。パソコン操作にはタイピングが不可欠である。各自練習し、入力速度と正確さを身につけること。 USB メモリーを必ず持参すること。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	メディアリテラシーの理解 検索ソフトを用いた情報の収集	講義･演習	井　藤
2	2)	Word1　文章作成と文字の編集	講義･演習	井　藤
3	2)3)	Word2 文章作成とレイアウト、写真・イラストの編集	講義･演習	井　藤
4	2)3)	Word3 写真・イラストを用いた文章作成	講義･演習	井　藤
5	4)	Excel1　データの入力、表の作成	講義･演習	井　藤
6	4)	Excel2 表の作成と加減乗除の計算	講義･演習	井　藤
7	4)5)	Excel3 簡単な計算とグラフの作成	講義･演習	井　藤
8	4)5)6)	Excel4 関数を用いた計算①	講義･演習	井　藤
9	4)5)6)	Excel5 関数を用いた計算②	講義･演習	井　藤
10	7)	Power Point1 資料の作成	講義･演習	井　藤
11	7)	Power Point2 効果的な技術による資料の編集	講義･演習	井　藤
12	1)7)	Power Point3 発表資料の作成①	講義･演習	井　藤
13	1)7)	Power Point4 発表資料の作成②	講義･演習	井　藤
14	1)7)	Power Point5 発表①	講義･演習	井　藤
15	1)7)	Power Point6　発表②	講義･演習	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しないが、分からないパソコン用語や操作方法は、その都度インターネットで検索すること。

科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ			授業コード	110097A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B05	AL科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）　山本　順之（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	生涯を通じてスポーツ・レクリエーションを楽しみながら体力づくり・生きがいづくりを進める生涯スポーツの実現を目指すとともに、心身の健全な発達と明るく豊かで活力に満ちた生きがいのある生活を形成していく態度を学ぶ。本授業では、ネット型スポーツであるバレーボール、バドミントンと、同じくネットを用いたニュースポーツであるインディアカ、ミニバレー、ラケットテニスを取り上げる。これらの種目を通して、スポーツ・レクリエーション活動を行う際の協調性やマナー等の重要性を理解し、さらに安全に実施するための資質を習得する。						
到達目標（SBOs）	1）当該種目のルールが説明でき、基本動作が実践できる。 2）当該種目の個人技術が実践できる。 3）状況に応じた攻撃や守備が実践できる。 4）技術の習得やパフォーマンス向上のために仲間とコミュニケーションをとり協力できる。 5）安全を考慮した行動ができる。						
実務経験のある教員による教育	中学校教員経験をもとに学校教育における体育の在り方や生涯学習としてのスポーツの在り方を学習させる。						
評価方法	試合成績（20%）、授業の記録（30%）、授業に対する取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	運動にふさわしい服装・体育館シューズを準備すること。また、安全のためにも緊張感を持って授業に臨むこと。日常生活の中でも身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）5）	バレーボール：チーム編成、基本動作の習得	実　習	山　本
2	2）4）5）	バレーボール：個人的技術の習得を目指した基礎編（1）	実　習	山　本
3	2）4）5）	バレーボール：個人的技術の習得を目指した基礎編（2）	実　習	山　本
4	3）4）5）	バレーボール：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（1）	実　習	山　本
5	3）4）5）	バレーボール：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（2）	実　習	山　本
6	3）4）5）	バレーボール：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（3）	実　習	山　本
7	3）4）5）	バレーボール：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（4）	実　習	山　本
8	1）4）5）	ミニバレー：用具やルールを変更したニュースポーツの体験	実　習	山　本
9	1）4）5）	インディアカ：用具やルールを変更したニュースポーツの体験	実　習	山　本
10	1）5）	バドミントン：チーム編成、基本動作の習得	実　習	山　本
11	2）4）5）	バドミントン：個人的技術の習得を目指した基礎編	実　習	山　本
12	3）4）5）	バドミントン：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（1）	実　習	山　本
13	3）4）5）	バドミントン：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（2）	実　習	山　本
14	3）4）5）	バドミントン：状況に応じた攻撃や守備を目指した応用編（3）	実　習	山　本
15	1）4）5）	ラケットテニス：用具やルールを変更したニュースポーツの体験	実　習	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	生涯スポーツ実習Ⅱ			授業コード	110098A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC122B08	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	生涯スポーツ実習Ⅱでは、下記の 6 項目の習得および実践を目指す。 1. 運動・スポーツにおけるの基礎的知識・技術を習得する。 2. 運動・スポーツ場面や日常生活場面で役立つ健康維持および体力向上に関する実践力を習得する。 3. 運動・スポーツを通して、自己理解と他者理解を深め、多様な価値観を理解する。 4. 運動・スポーツを通した課題や他者との意見交換に際し、積極的に参加する。 5. 安全に留意して、公正、協力、責任、参画に対する意欲を持ち運動・スポーツを実践する。 6. 自己の体力を分析し、適切な運動処方を実践する。						
到達目標（SBOs）	1. 個人競技（バドミントン・卓球）における基礎的知識・技術を習得できる。 2. 団体競技（バレー・バスケット・サッカー・ソフトボール）における基礎的知識・技術を習得できる。 3. 個人競技（バドミントン・卓球）において、他者へ配慮をしつつ、安全で公正な態度でゲームに参加できる。 4. 団体競技（バレー・バスケット・サッカー・ソフトボール）において、チームの課題解決に対して積極的に意見を交換し、安全で公正な態度でゲームに参加できる。 5. 積極的に、道具の準備を行い、審判などの役割をはたすことができる。 6. 自己の体力を分析し、適切な運動処方を実践することができる。 7. ニュースポーツを通して、仲間とともに運動を楽しむことができる。						
実務経験のある教員による教育	運動・スポーツを合理的に実践する能力は、大学生活だけでなく、生涯にわたって健康で豊かな生活を送るために必要な能力である。また、運動・スポーツ場面は、コミュニケーション能力の向上や公正、協力、責任など様々な態度や意欲の育成にもつながる。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	授業カード：授業内容、試合結果および今後の課題について記入（30 点） 授業への取り組み（30 点） 試合結果等（20 点） レポート：授業最終日（20 点）						
準備学習・履修上の注意等	体育館シューズ、グラウンドシューズの二足を必ず用意すること 運動着（ジャージ）で受講すること、アクセサリ（金具）は身につけないで受講すること スポーツの実践を中心とした授業を展開するため、普段から身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	5)	ストレッチング・体操の実践 長縄跳び	実　習	井　藤
2	5)6)	体力測定 1　屋外種目（50m 走、ハンドボール投げ）	実　習	井　藤
3	5)6)	体力測定 2 （屋内種目：握力・ｻｲﾄﾞｽﾃｯﾌﾟ・立幅跳・上体起こし・長座体前屈・ｼｬﾄﾙﾗﾝ）	実　習	井　藤
4	2)4)5)	動的ストレッチングの実践 屋外団体種目スポーツ　ソフトボール	実　習	井　藤
5	2)4)5)	動的ストレッチングの実践 屋外団体種目スポーツ　ソフトボール	実　習	井　藤
6	2)4)5)	SAQ トレーニングの実践 屋外団体種目スポーツ　サッカー	実　習	井　藤
7	2)4)5)	SAQ トレーニングの実践 屋外団体種目スポーツ　サッカー	実　習	井　藤
8	1)3)5)	スタビライゼーションの実践 個人・ペア種目スポーツ　バトミントン	実　習	井　藤
9	1)3)5)	スタビライゼーションの実践 個人・ペア種目スポーツ　卓球	実　習	井　藤
10	1)3)5)	スタビライゼーションの実践 個人・ペア種目スポーツ　バドミントン・卓球	実　習	井　藤
11	1)3)5)	スタビライゼーションの実践 個人・ペア種目スポーツ　バドミントン・卓球	実　習	井　藤
12	2)4)6)	屋内団体種目スポーツ　バスケットボール・バレー	実　習	井　藤
13	2)4)6)	屋内団体種目スポーツ　バスケットボール・バレー	実　習	井　藤
14	7)	ニュースポーツの実践	実　習	井　藤
15	7)	ニュースポーツの実践	実　習	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	基礎演習Ⅰ			授業コード	110049A102	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC111B01	AL科目	○
担当者	渡邊一平(福・ス)、松田智香子(福・ス)、山本順之(福・ス)、中野祐也(福・ス)、井藤英俊(福・ ス)、黒須依子 (福・ス)、正野知基(福・ス)、(予定:外部講師)チューター時間は各チューターが担当する。	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	【授業の概要】 専門書や研究論文の読解およびレポート・論文などの執筆に向けて、大学での勉学の土台となる総合的国語力を伸ばすために、演習を通じて「読む」「書く」「考える」の基礎の習得する 【一般目標(GIO)】 (1)ノートテイキング、(2)読解力、(3)漢字力、(4)思考力などを習得する						
到達目標 (SBOs)	1)高校までの学習と大学での学びの違いを理解し、自律的な学生生活が送れる。 2)現時点の語彙力、読解力等の習得度を認識し、課題が明確にできる。 3)大学図書館の機能を理解し、大学図書館を活用して適切な資料検索ができる。 4)高校の授業と大学講義との違いを認識し、講義ノートを作成することができる。 5)文章の展開と組み立て捉えることができ、文章の内容を自分なりに解釈できる。 6)文章作成の基本的なルールを認識し、文章作成に応用できる。 7)社会事象を通じて幅広い教養を習得し、多世代とのコミュニケーションに活用できる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	毎時間の課題および受講態度、ホームワークの実施状況などにより、各クラスの担当者が総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	10名程度の少人数のゼミ形式で行う。 講義の進度および内容はクラスの状況により適宜変更する。 毎月初めの講義はチューター時間とする。 1回の授業につき1時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	各担当教員に確認						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)7)	チューター時間	個別指導	チューター
2	1)	大学生活の理解(外部講師を予定)	講　議	外部講師
3	2)	習得度の確認	確認ﾃｽﾄ	科目担当
4	1)7)	チューター時間	個別指導	チューター
5	3)	資料検索の方法	演　習	科目担当
6	4)	ノートテイキング①	講　義	科目担当
7	1)7)	チューター時間	個別指導	チューター
8	4)	ノートテイキング②	演習・SGD	科目担当
9	5)	文章読解力①	講義・演習	科目担当
10	5)	文章読解力②	講義・演習	科目担当
11	5)	文章読解力③	講義・演習	科目担当
12	1)7)	チューター時間	個別指導	チューター
13	6)	文章作法①	講義・演習	科目担当
14	6)	文章作法②	講義・演習	科目担当
15	6)	文章作法③	講義・演習	科目担当

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	基礎演習Ⅱ			授業コード	110050A102	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC112B01	AL科目	○
担当者	渡邊一平(福・ス)、松田智香子(福・ス)、山本順之(福・ス)、中野祐也(福・ス)、井藤英俊(福・ ス)、黒須 依子 (福・ス)、正野知基(福・ス)、(予定:外部講師)チューター時間は各チューターが担当する。	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	【授業の概要】 基礎演習Ⅰで養成した基礎的国語力をさらに伸ばすとともに、論文作成の技術およびプレゼンテーション力を習得する。 【一般目標(GIO)】 学術論文の執筆に向けて、より発展的な(1)読解力、(2)資料収集、(3)作文力、(4)考察力、(5)プレゼンテーション力などを習得する。
到達目標 (SBOs)	1)学生としての本分を再認識し、専門科目の学習方法および実習や就職等に向けた心構えを理解し、将来の目標設定ができる。 2)学術論文等を読み、要約および報告ができる。 3)興味・関心ある事象をみつけ、小論文のテーマ設定ができる。 4)テーマに則した資料が収集できる。 5)文献や資料を読み解き、考察を加えることができる。 6)学術論文に準じた小論文を作成することができる。 7)発表資料を作成し、他者に分かりやすく報告できる。 8)社会事象を理解し、卒業研究を見据えた幅広い教養を習得する。
実務経験のある 教員による教育	
評価方法	毎時間の課題および受講態度、ホームワークの実施状況などにより、各クラスの担当者が総合的に評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	10名程度の少人数のゼミ形式で行う。 講義の進度および内容はクラスの状況により適宜変更する。 毎月初めの講義はチューター時間とする。 1回の授業につき1時間を目安に予習・復習を行うこと。
オフィスアワー	各担当教員に確認

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)8)	チューター時間	個別指導	チューター
2	8)	社会事象の理解	講　義	科目担当
3	2)	記事・文献等の要約①	演習・SGD	科目担当
4	2)	記事・文献等の要約②	演習・SGD	科目担当
5	3)	小論文のテーマ設定(テーマ設定の方法)	講義・演習	科目担当
6	1)8)	チューター時間	個別指導	チューター
7	4)	資料の検索・収集(資料収集の方法)	講義・演習	科目担当
8	5)6)	小論文の執筆①(小論文の書き方)	講義・演習	科目担当
9	5)6)	小論文の執筆②	演　習	科目担当
10	1)8)	チューター時間	個別指導(講義)	チューター・外部講師
11	5)6)	小論文の執筆③	演　習	科目担当
12	7)	発表資料の作成①(効果的な資料作成と発表の方法)	講義・演習	科目担当
13	1)8)	チューター時間	個別指導	チューター・外部講師
14	7)	発表資料の作成②	演　習	科目担当
15	7)	研究発表	ＳＧＤ	科目担当

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護概論			授業コード	120194B102	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・臨床心理学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C221P01	AL 科目	○
担当者	清水　径子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	高齢者を取り巻く社会情勢、福祉・介護需要を踏まえ、介護の知識・技術とその実践能力を持った専門職が必要である。そのために本講義では、介護の概念や対象及びその理念等について理解し、介護過程における介護の生活支援技術や認知症・終末期の援助の基本的な考え方について理解する。（福:DP(2)(3)）また、介護保険制度や福祉・介護に係る他の法制度についても理解する。介護概論は高等学校教諭一種免許状（福祉）を取得するための必修科目として介護理論及び介護技術を身につけ、教育できる能力を修得する。また、社会福祉士養成においてもジェネラリストな人材が求められることから、周辺領域である介護の知識・技術の習得を目指す。（福：CP1(5)(7)(8)CP2(11)）						
到達目標（SBOs）	1)介護を学ぶ意義と介護の意義・目的が説明できる。 2)介護の原則と倫理を学び、介護の専門職のあり方を討議できる。 3)介護に関する歴史を理解し、現在の介護を取り巻く制度やサービスを説明できる。 4)体験を通して、高齢者や障がい者の立場や介護者のあり方について考察できる。 5)ICF の視点から利用者理解の方法を学ぶ。 6)医療的ケアについて説明できる。 7)リスクマネジメントの実際を理解できる。 8)介護過程の目的や流れが説明できる。 9)介護の目的や基本技法を理解し、実践できる。 10)尊厳を支える介護の視点を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の清水は、介護福祉士として高齢者施設での 6 年の実務経験に基づき、介護に必要な技術・知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	定期試験（筆記試験）(80%)、課題提出状況(20%)を総合的に判断して評価する。課題については、各授業の最後に行う確認テストの取り組み状況等で判断する。詳細な評価基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	予習は授業内容をシラバスにて確認し、テキストの該当ページを読んでくること。 復習は配布プリント及び確認テストに目を通し、必要があればまとめておくこと。 毎授業後に授業まとめレポートを作成し提出すること。 また、授業中に出された課題は指定期日までに必ず提出すること。 高等学校教諭 1 種免許状(福祉)の取得を希望している場合は必修となる。 演習時には、介護動作等を学ぶため、動きやすい服装および運動靴を着用の上、参加すること。						
オフィスアワー	オフィスアワーについては授業開始日にお知らせします。また、研究室前にも掲示します。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション　介護とは　第 1 章	講　義	清　水
2	2)	介護の原則と職業倫理　第 1 章	講義･演習	清　水
3	3)	介護に関する制度・サービス　第 1･2 章	講　義	清　水
4	3)	介護に関する制度・サービス　第 1･2 章	講　義	清　水
5	4)5)	介護を必要とする高齢者・障害者　第 4 章（高齢者疑似体験）	講義･演習	清　水
6	6)7)	医療的ケア・リスクマネジメント第 3 章	講　義	清　水
7	5)9)	コミュニケーション技術　第 5 章	講義･SGD	清　水
8	5)8)	介護過程と ICF　第 6 章	講　義	清　水
9	9)	介護の基本（食事・排泄）第 8 章第 3･5 節	講義･演習	清　水
10	9)	介護の基本（入浴と清潔保持・身じたく）第 8 章第 2･4 節	講義･演習	清　水
11	9)	介護の基本（移動）第 8 章第 1 節	講義･演習	清　水
12	9)	介護の基本（睡眠・住生活環境の整備）第 7 章第 4 節、第 8 章第 7 節	講義･演習	清　水
13	9)	介護の基本　第 7･8 章	講義･演習	清　水
14	10)	介護の基本　第 7･8 章	講義･SGD	清　水
15	10)	終末期の介護　第 9 章第 3 節	講　義	清　水

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	社会福祉学習双書 2022 第 15 巻 介護概論 全国社会福祉協議会
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	最新　社会福祉士養成講座２　高齢者福祉 最新　社会福祉士養成講座　精神保健福祉士養成講座８　障害者福祉

科目名	社会福祉の原理と政策Ⅰ			授業コード	121662B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1 年)　臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C121P05	AL 科目	
担当者	横山裕(臨床心理)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	社会変動に伴う生活問題や福祉ニーズの多様化・複雑化・高度化に対応して、社会福祉の守備範囲も拡大傾向にあり、また、保健・医療・更生保護・就労支援・住宅などの関連する社会サービスとの連携や調整が社会福祉士には求められているため、現代社会の変化を踏まえつつ、「社会福祉」「福祉政策」「社会政策」など、介護・福祉実践に関連する諸政策について体系的に整理し、またその相互関係について基本的な考え方を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)社会福祉の視点と枠組みについて説明できる 2)社会の変化と福祉について説明できる 3)福祉と福祉政策について説明できる 4)社会政策と福祉政策について説明できる。 5)福祉の思想と哲学について説明できる。 6)福祉政策の発展過程ついて説明できる。 7)少子高齢化時代の福祉政策について説明できる。 8)福祉政策における必要と資源について説明できる						
実務経験のある 教員による教育	非該当						
評価方法	授業後におけるレポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度)の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1 回の授業ごとに、4 時間の予習、復習の学習を行うこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	これから学んでいく各章における考察と記述の基準となる視点、枠組み、そして使用していく基本的な用語の意味を知る。	講　義	横　山
2	2)	福祉国家がどのような歴史的な背景の中で生まれ、どのような形をとるようになったかを考える。	講義・SGD	横　山
3	2)	現在の日本の福祉を考えるうえで重要な社会変化について、「人口の変化」、「労働の変化」「家族の変化」という3つの観点から現代社会と福祉の相関性について考える。	講　義	横　山
4	3)	社会福祉を基軸に、福祉と福祉政策の意味と内容、隣接する施策の内容やそれらに通底する理念、価値を考える。	講　義	横　山
5	3)	福祉政策の意義や性格、社会福祉士に期待される役割と機能を知る。	講　義	横　山
6	4)	福祉は資源に対する再配分のあり方やその根拠に関して、市場とは異なる思想を持っている。市場の論理との対比で福祉の思想を理解する必要がある。市場の論理の特性を解明し、市場の論理を適用する際の限界性を考える。	講義・SGD	横　山
7	4)	市場の論理と福祉の思想が調和的に実現する可能性とともに現代正義論のパイオニアである政治哲学者ロールズと潜在能力理論の経済哲学者のセンの考え方のもとに福祉思想の基盤とその実現方法に関する哲学的考え方を知る。	講　義	横　山
8	5)	社会福祉政策以外の社会政策の中で社会福祉士の仕事と関係してくる部分の福祉政策の内容を考える。	講　義	横　山
9	5)	社会政策の中の社会福祉政策の体系と、福祉政策の体系を知る。	講　義	横　山
10	6)	慈善事業から感化救済事業を経て、社会事業の形成に至るまでの歴史の認識と、人権や生活の考え方を知る。	講　義	横　山
11	6)	第二次世界大戦から 1970 年代初頭での福祉政策、すなわち戦後の改革と高度経済成長期の福祉政策の発展過程を知る。	講　義	横　山
12	7)	1970 年代から 1980 年代は高度経済成長が終焉する中で少子高齢化への対応が課題とされた時期の「福祉システム」の調整がどのように行われたかを見る。	講　義	横　山
13	7)	1990 年代と 2000 年代以降の福祉政策の「調整」・「改革」がどのように行われたかを見る。	講　義	横　山
14	8)	「必要」とは何か、さらに「必要」と「需要」の関係性の中での福祉政策のあり方を考える。	講　義	横　山
15	8)	「必要」が誰によってどのように判断・判定されるのか、また福祉政策の中で「必要」を充足する「資源」とは何かを考える。	講　義	横　山

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	最新社会福祉士養成講座4 「社会福祉の原理と政策」(一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟) 中央法規出版株式会社 【978-4-8058-8234-4】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	社会福祉の原理と政策Ⅱ			授業コード	121663B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(1 年)　臨床心理学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C122P05	AL 科目	
担当者	横山　裕（臨床心理）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	社会変動に伴う生活問題や福祉ニーズの多様化・複雑化・高度化に対応して、社会福祉の守備範囲も拡大傾向にあり、また、保健・医療・更生保護・就労支援・住宅などの関連する社会サービスとの連携や調整が社会福祉士には求められているため、現代社会の変化を踏まえつつ、「社会福祉」「福祉政策」「社会政策」のそれぞれについて体系的に整理し、またその相互関係について基本的な考え方を習得する。						
到達目標（SBOs）	1)福祉政策の理念・主体・手法の説明ができる 2）福祉政策の関連領域の説明ができる 3）社会福祉制度を体系的に整理し説明できる 4）福祉サービの提供について説明できる 5）福祉サービスと援助活動についての技術・知識の基本を説明できる 6）福祉政策の国際比較について事象を使って説明できる 7）福祉政策の課題と展望について意見を述べることができる						
実務経験のある教員による教育	非該当						
評価方法	授業後におけるレポートと適時の確認テストにより形成的な評価を行う。学修への取り組み姿勢（レポートの提出状況、授業態度）の評価を3割、学期末の単位認定試験を 7 割として、包括的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	前期の社会福祉概論Ⅰを復習して授業に望むこと。　ⅠとⅡは密接に関連するものであり独立したものではないことに留意すること。1 回の授業ごとに、4 時間の予習、復習の学習を行うこと。ただし、これによらない場合は授業前後に限らず、休日、休暇などを利用して合計 60 時間の予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	月水金 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	社会福祉の制度的な枠組みに根拠を与え、方向付けている政策についの理念や福祉政策資源の配分システムを知る。	講　義	横　山
2	1)	社会福祉の制度的枠組みに根拠を与え方向付けている政策について、誰によって、どのように策定されるのか、その手法と政策決定過程・評価を考える。	講義･SGD	横　山
3	2)	福祉政策の関連領域としての「人権擁護政策」「社会保障政策」と、福祉政策との連携の在り方を知る。	講　義	横　山
4	2)	福祉政策の関連領域としての「雇用政策」「教育政策」「住宅政策」「震災」と福祉政策との連携のあり方を知る。	講　義	横　山
5	3)	社会福祉のあり方を現実的に規程する社会福祉制度の構造を知る。	講　義	横　山
6	3)	社会福祉構造改革と社会福祉制度と福祉サービスの提供の方法を知る。	講　義	横　山
7	4)	社会福祉供給の仕組みと供給の過程・利用過程を見る。	講　義	横　山
8	4)	福祉サービスの提供過程と利用過程の修正などの福祉サービス提供における運営管理の機能を理解する。	講　義	横　山
9	5)	相談援助における基本的な原則・視点・考え方と方法を考える。	講義･SGD	横　山
10	5)	社会福祉士が利用者本人あるいは家族への援助をおこなう際に地域の働きかけが必要になったときの働きかけ方を考える。	講義･SGD	横　山
11	6)	欧米の福祉政策ースウエーデン、アメリカの高齢者福祉・介護について知る。	講　義	横　山
12	6)	欧米の福祉政策ードイツ、イギリスの高齢者介護と日本の違いを知る。	講　義	横　山
13	6)	東アジア諸国の福祉政策ー韓国、中国、台湾の福祉政策と東アジア福祉モデルの構築を考える。	講義･SGD	横　山
14	7)	社会不安と福祉政策の課題の把握を踏まえた地域福祉の政策と計画の必要性、地域ケアシステムの構築を考える。	講義･SGD	横　山
15	7)	福祉国家レジームを含む包摂型福祉社会の構成を知る。	講　義	横　山

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	最新社会福祉士養成講座4「社会福祉の原理と政策」（一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟）中央法規出版株式会社【978-4-8058-8234-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	社会調査の基礎			授業コード	121499B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P02	AL 科目	
担当者	三宮　基裕（臨・臨）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	授業の概要 社会調査の意義や歴史的変遷、調査を実施するための具体的方法や実施するうえで配慮すべき点などについて学び、社会調査の基礎を修得する。 一般目標（GIO） 社会調査の意義と歴史的変遷、関連法律、調査・研究者としての倫理を理解するとともに、量的研究と質的研究という二つの研究方法の概要、実際の手続き、それぞれの長所と短所を修得し、社会調査が実践できるようになる。
到達目標（SBOs）	1)量的研究と質的研究の違いを説明でき、また日本の統計制度（法)の概要を整理できる。 2)標本抽出と母集団との関係について理解し、無作為抽出法の利点を説明できる。 3)質問紙作成上の留意点について学び、既存のアンケート項目の問題点を指摘できる。 4)データ収集の様々な方法の長所と短所を列挙できる。 5)記述統計を理解し、単純集計・クロス集計ができる。 6)相関係数など2変量の関係について学び、現実の調査データに応用できる。 7)質的調査と量的調査の認識論について比較・説明できる。 8)質的調査の調査手法について学び、それぞれの特徴を説明できる。 9)逐語記録からコーディングへのプロセスを学び、質的調査のデータ化の手順を簡単な実例に基づいて実際にできる。 10)個人情報の取り扱い方法、研究倫理について学び、それを説明できる。
実務経験のある教員による教育	該当なし
評価方法	単元ごとに予習プリントの提出を求める。また、各回の授業で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。 学習への取り組み姿勢（予習プリントの提出率、確認テストの得点率、授業への参加）を 30%及び学期末の単位認定試験を 70%として、単位認定を行う。
準備学習・履修上の注意等	授業内容の項目について、教科書を読み予習しておくこと。 復習として講義で学んだ内容を教科書で確認し、配布資料等を整理しておくこと。※単位認定試験は教科書のみ持ち込みを認める
オフィスアワー	月・火・水・16:00～17:00

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション、 テキスト第 1 章　社会調査と社会福祉	講　義	三　宮
2	1)	社会調査の概要　 テキスト第2章　意義、目的、対象、方法、統計法	講　義	三　宮
3	2)	量的調査1　テキスト第3章第1節　量的調査の特徴と種類	講　義	三　宮
4	3)	量的調査 2　テキスト第 3 章第 2 節　調査票の作成と留意点　ワーディング、信頼性と妥当性	講　義	三　宮
5	3)4)	量的調査 4　第 3 章第 3 節　調査票の配布と回収	講　義	三　宮
6	5)	量的調査 5　第 3 章第 4 節　量的データの分析　尺度水準、集計、データの視覚化	講　義	三　宮
7	5)	量的調査 6　第 3 章第 4 節　量的データの分析　 1変量の記述統計	講　義	三　宮
8	5)	量的調査 6　第 3 章第 4 節　量的データの分析　 1変量の記述統計	講　義	三　宮
9	6)	量的調査 7　第 3 章第 4 節　量的データの分析　相関係数など2変量の関係＃1	講　義	三　宮
10	6)	量的調査8　第 3 章第 4 節　量的データの分析　 相関係数など2変量の関係＃2	講　義	三　宮
11	7)	質的調査1　第4章第1～3節　質的調査の特徴	講　義	三　宮
12	8)	質的調査2　第4章第4節　面接法（自由面接、構造化面接等）	講　義	三　宮
13	8)	質的調査3　第 4 章第 5 節　質的調査の実施、記録方法と注意事項	講　義	三　宮
14	9)	質的調査5　第4章第6節　質的データの整理と分析、 逐語記録からコーディングへのプロセス、データ化の手順	講　義	三　宮
15	10)	質的調査6　第5章　社会調査の倫理（個人情報の扱い等）	講　義	三　宮

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・社会福祉士養成講座 5　社会調査の基礎　第3版　（社会福祉士養成講座編集委員会＝編集）　中央法規出版　【978-4-8058-3760-3】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	社会福祉士国家試験受験ワークブック（専門科目編）（社会福祉士国家試験受験ワークブック編集委員会＝編集）中央法規出版※最新のもの

科目名	認知症の理解Ⅰ			授業コード	120838B102	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床心理学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P07	AL 科目	○
担当者	稲田　弘子（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	我が国における認知症ケアは、パーソンセンタードケアつまりその人らしさを大切にしたケアの在り方が主になっている。認知症高齢者がその人らしく、地域や施設で生活できるよう支援することのできる介護福祉士となるために、認知症に関する基礎的知識や、認知症の特性を理解し、本人のみならず家族を含めた周囲の環境にも配慮した介護の視点を修得する。(DP3)(CP9)						
到達目標（SBOs）	1）認知症の基本的な知識（動向・医学的・心理的側面）について説明できる。 2）認知症に伴うこころの変化について説明できる。 3）認知症に伴う生活への影響とケアのあり方（家族支援も含む）について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当教員は、福祉・医療の実務経験【病院（在宅を含む）、施設（在宅を含む）】が 5 年以上ある。その経験に基づき、介護福祉士として必要な知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学期末の単位認定試験 80%、学習への取り組み姿勢（授業態度、レポート内容等）20%で総括的に評価する。 ◆学習への取り組み姿勢 DVD 視聴後、レポートの課題がある。期限内の提出と、レポートの内容で評価する。 SGD 時は、積極的に発言し参加すること。 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	介護福祉士の資格取得を希望する場合は必修。高等学校教諭1種免許状（福祉）を希望する場合は必修。 授業で配布したプリントはきちんとファイリングすること。欠席した場合は、プリントを研究室まで取りに来ること。 毎授業ごとに配布するプリント,テキストをよみかえし、復習し、まとめること。 レポート、課題は期限内に提出すること。 定期試験前には、それまでの授業内容を再度復習すること。 介護福祉士の国家試験対策の模試を配布するので、計画的に解答しておくこと。						
オフィスアワー	時間割確定後、研究室前に提示。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション。認知症を取り巻く社会的状況について	講　義	稲　田
2	1）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症の定義について（介護保険法、ICD-10）	講　義	稲　田
3	1）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症の原因となる主な病気について	講　義	稲　田
4	1）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症の中核症状と BPSD について	講　義	稲　田
5	1）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】介護の基本について（竹内理論）	講　義	稲　田
6	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の心情や心理について（ビデオ「遠い日の架け橋」）	講　義	稲　田
7	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の心情や心理について	講義・演習	稲　田
8	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の内的世界について	講義・演習	稲　田
9	2）	【認知症の医学的・心理的側面の基本的理解】認知症高齢者本人の内的世界について（クリスティンブライデン氏の手記より）	講　義	稲　田
10	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの原理・原則について（9 の法則）	講　義	稲　田
11	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの実際について（環境を変えない　GH、小規模多機能等）	講義・SGD	稲　田
12	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの実際について（ビデオ「ぼけと向き合う日々」）	講義・SGD	稲　田
13	3）	【認知症に伴う生活への影響と認知症ケア】認知症ケアの実際について（ビデオ「ぼけと向き合う日々」）	講義・SGD	稲　田
14	3）	「家族のたどる心理ステップ」と家族への支援について考える	講義・SGD	稲　田
15	3）	総括「いつだってこころは生きている」他	講　義	稲　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	改訂・認知症ケアの基礎（日本認知症ケア学会　編）株式会社　ワールドプランニング【978-4-948742-90-1】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。（必要時プリントを配布する）

科目名	スポーツマネジメント			授業コード	120049B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C421P08	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	マネジメントに関する概念定義やその方法等に関する基礎知識を理解し、さまざまなスポーツ集団や組織、団体等を運営・管理やスポーツイベント、教室、あるいは体育授業の運営、管理等、マネジメントの実践的知識を修得する。グループワークを通して、スポーツにかかわるマネジメントを発表する。						
到達目標（SBOs）	1）マネジメントの概念や、その目的、意義、方法について説明できる。 2）商品としてのスポーツに関するマネジメントを説明できる。 3）スポーツにおける個人マネジメントと組織マネジメントを説明できる。 4）スポーツクラブやスポーツ集団におけるマネジメントを説明できる。 5）学校体育におけるマネジメントについて説明できる。						
実務経験のある教員による教育	中学校教員の経験を生かし、学校教育機関における体育授業のマネジメントや学校教育における健康に関するマネジメントの知識を習得させる。						
評価方法	定期試験(60%）課題（レポート・小テスト等）（20%）　講義内における総合的姿勢（20%）						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習する。講義に関連する小課題を提出する。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	【マネジメントとは】 現代におけるマネジメントのあり方から、その概念、目的、方法などについて理解する。特に、組織管理という視点から、モノ、ヒト、カネを総合的に管理するあり方について理解する。	講　義	山　本
2	1）2）	【スポーツにおけるサービスマーケティング】 マーケティングの基礎知識とともに、サービスとしてのスポーツについて理解する。	講　義	山　本
3	1）2）	【スポーツにおけるブランドマーケティング】 ブランドとしてのスポーツに関する知識とともにそのスポーツ商品、サービスのプロモーション戦略について理解する。	講　義	山　本
4	3）	【現代におけるスポーツマネジメントとは】 現代におけるスポーツマネジメントの現状からその概念、目的、方法やその領域と構造について理解する。	講　義	山　本
5	1）3）	【スポーツ選手の心理的マネジメントと集団マネジメント】 スポーツ指導における集団、及び選手の心理的マネジメントについて理解する。	講　義	山　本
6	3）4）	【スポーツ組織、団体におけるスタッフの役割】 スポーツ関連の組織、団体や地域におけるスポーツクラブ等におけるスタッフの資質や役割について理解する。	講　義	山　本
7	1）3）4）	【まちづくりとスポーツマネジメント】 まちづくりに活用されるスポーツクラブやスポーツイベントの運営、企画や地域におけるさまざまなスポーツ関連事業におけるマネジメントについて理解する。	講　義	山　本
8	3）4）	【チーム・クラブ・アソシエーションにおけるマネジメント】 スポーツ集団についてチーム・クラブ・アソシエーションのあり方、及びそれぞれのマネジメントについて理解する。	講　義	山　本
9	1）3）4）	【総合型地域スポーツクラブのマネジメント 1】 地域のスポーツクラブにおけるマネジメントの仕組みについて理解する。	講　義	山　本
10	3）4）5）	【総合型地域スポーツクラブのマネジメント 2】 総合型地域スポーツクラブを事例としてその育成と運営におけるスポーツマネジメントの必要性と実際について理解する。	講　義	山　本
11	3）4）5）	【クラブマネジャーの役割】 地域で活躍するクラブマネジャーの役割について、総合型地域スポーツクラブにおける事例を取り上げ、理解する。	講　義	山　本
12	3）4）5）	【スポーツ団体・組織の経営と権利ビジネス】 スポーツ団体・組織におけるマネジメントと権利ビジネスについて理解する。	講　義	山　本
13	3）4）5）	【スポーツマネジメントとしてのガバナンス】 スポーツ団体、・組織に必要なガバナンスについて理解する。	講　義	山　本
14	3）4）5）	【スポーツマネジメントにおけるリスク管理】 スポーツ団体・組織等におけるリスクマネジメントについて理解する。	講　義	山　本
15	1)2)3)4)5）	【スポーツマネジメントの現状と課題】 スポーツに関するマネジメントについて整理し発表する。	講　義	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	リファレンスブック（公益財団法人　日本スポーツ協会）

科目名	スポーツ心理学Ⅰ			授業コード	121342B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P10	AL 科目	
担当者	正野　知基(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	自己実現へ向け運動・スポーツを楽しむために必要な運動・スポーツと心とのかかわり合いについて学ぶ。また、運動・スポーツ習慣の確立を含め、健康や生活習慣病予防のための望ましい健康行動を実践していくための行動変容の理論と実践について理解する。さらに、心身の健康増進のためにメンタルヘルスについて理解し、カウンセリング、ストレスアセスメントと対処法についての理論と方法を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)運動・スポーツと心とのかかわり合いを理解し、説明できる。 2)運動・スポーツにおける動機づけと対他者の知識について理解し、説明できる。 3)プレイヤーズセンタードなコーチングを理解し、コーチングを効率的に進めていく上での心理的問題とその解決方法、行ったコーチングの評価方法について理解し、説明できる。 4)行動変容の理論と実際について理解し、説明できる。 5)行動変容のための技法、カウンセリングおよび相談指導の技法を体験・理解する。 6)心の健康(メンタルヘルス)の維持増進に必要な知識を理解し、説明できる。 7)運動・スポーツにかかわる様々な心理的問題解決の援助を行うために必要な知識を理解し、説明できる。 8)ストレスアセスメントとストレスに対する対処法について理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。						
評価方法	定期試験(80%)および授業への取り組み状況(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業の中で、小グループでの話し合いを行い、まとめた意見を発表する機会を設けたり、健康行動改善のための行動変容技法やカウンセリングの実習を行う。単に講義を聴くだけではなく、積極的に与えられた課題に取り組むこと。毎回の授業後に次回授業内容を示すので、必ず予習を行って授業に臨むこと。また、配布資料・ノートをしっかりとまとめ、復習を行うこと。予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	運動・スポーツと心	講　義	正　野
2	2)	運動・スポーツにおける動機づけと対他者の知識	講　義	正　野
3	3)	コーチングの心理(1)	講　義	正　野
4	3)	コーチングの心理(2)	講　義	正　野
5	4)	行動変容の理論と実際(1)	講　義	正　野
6	4)	行動変容の理論と実際(2)	講　義	正　野
7	4)	行動変容の理論と実際(3)	講　義	正　野
8	5)	行動変容の理論と実際(4)	実　習	正　野
9	6)	心の健康論	講　義	正　野
10	7)	運動・スポーツとカウンセリング(1)	講　義	正　野
11	7)	運動・スポーツとカウンセリング(2)	講　義	正　野
12	7)	運動・スポーツとカウンセリング(3)	講　義	正　野
13	8)	ストレスアセスメントと対処法(1)	講　義	正　野
14	8)	ストレスアセスメントと対処法(2)	講　義	正　野
15	8)	ストレスアセスメントと対処法(3)	講　義	正　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト(健康体力づくり事業財団) 健康運動実践指導者養成用テキスト(健康体力づくり事業財団) リファレンスブック(公益財団法人　日本スポーツ協会)

科目名	スポーツ心理学Ⅱ			授業コード	121343B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P11	AL 科目	○
担当者	藤原　大樹(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツ現場で働く人間にとって，運動・スポーツ場面におけるアスリートの心理・行動の理解は必須である．この授業では，競技パフォーマンスに影響するモチベーション、覚醒水準，自信，イメージ等の心理的要因についての理論を学習するとともに、心理的スキルトレーニングの実習を行うことで、アスリートに対する心理的サポートについての理解を深める。						
到達目標 (SBOs)	1)アスリートに必要な心理的スキルの内容について説明できる。 2)アスリートの特徴を把握するためのポイントについて説明できる。 3)心理的要因が競技パフォーマンスに影響するメカニズムの理論的背景を説明できる。 4)競技前の心理的準備に必要な手順を説明できる。 5)チームビールディングの方法を説明できる。 6)メンタルトレーニングを指導する際の注意点について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	高校運動部に対するメンタルトレーニング指導 総合型地域スポーツクラブの運営・指導						
評価方法	講義レポート　15% 小テスト　　24% 演習レポート　　6% テスト　　55%						
準備学習・ 履修上の注意等	学習課題:講義レポート、小テスト、課題レポートの準備など 所要時間:予習・復習など各 30 分程度						
オフィスアワー	授業時間の前後 30 分間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	16	オリエンテーション:スポーツ心理学(Ⅱ)の概要について理解する	講　義	藤　原
2	1246	競技力向上とメンタルトレーニング	講義・演習	藤　原
3	236	パーソナリティ:競技選手のパーソナリティ	講義・演習	藤　原
4	1346	モチベーション:競技意欲を高めるトレーニング	講義・演習	藤　原
5	1346	情動のコントロール:緊張や不安のコントロール、あがりの防止	講義・演習	藤　原
6	1346	注意と集中:注意の認知過程、注意の固定、視線、ルーティンなど	講義・演習	藤　原
7	1346	イメージ:イメージの特徴、イメージトレーニングの基礎	講義・演習	藤　原
8	1346	自信:自信とは、自信を形成する要因、自信を育てる方法	講義・演習	藤　原
9	45	チームビルディング①:集団力学、凝集性、コミュニケーション	講義・演習	藤　原
10	45	チームビルディング②:リーダーシップ、フォロワーシップ	講義・演習	藤　原
11	45	運動実習:ストレス測定とレポート作成	演　習	藤　原
12	345	運動・スポーツの心理的効果	講　義	藤　原
13	236	スポーツ傷害と心理的サポート:傷害の原因、ストレス、リハビリ	講　義	藤　原
14	26	スポーツと攻撃性:攻撃行動、社会的逸脱、怒りのコントロール	講　義	藤　原
15	26	スポーツキャリア:バーンアウト、キャリアパターン、引退、セカンドキャリア	講　義	藤　原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	よくわかるスポーツ心理学(中込四朗、伊藤豊彦、山本祐二　編著)　ミネルヴァ書房 スポーツメンタルトレーニング教本:日本スポーツ心理学編(2005)　大修館書店 教養としてのスポーツ心理学:徳永幹雄編(2005)　大修館書店

科目名	スポーツ社会学			授業コード	120066B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C322P09	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツと社会の関係性について、さまざまな現代スポーツから検証する。具体的には現代スポーツにおける特徴的なスポーツ現象やスポーツを取り巻く社会的状況を取り上げ、スポーツにみられる現象と社会がいかなる関係性において成立しているか（スポーツが社会へ何をもたらしているかや社会がスポーツの何を規定しているか等）について理解し、現代社会におけるスポーツや身体文化の状況を分析する視角を身につける。						
到達目標（SBOs）	1)スポーツと社会の多面的な関係性について説明できる。 2)スポーツと文化、政治、経済との関係性について説明できる。 3)スポーツの社会的価値について説明できる。 4)現代スポーツにみられる課題について社会学的に説明できる 5)今後のスポーツにおける方向性について社会学的に説明できる。						
実務経験のある教員による教育	中学校教員の経験を生かし、学校教育におけるスポーツの歴史的背景や社会とのかかわりについて理解させる。						
評価方法	定期試験(60%)課題（レポート・小テスト等）(20%)　講義内における総合的姿勢（20%）						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習する。設定された各テーマ関連する小課題を提出する。						
オフィスアワー	月曜日２限、火曜日２限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)3)	【スポーツ社会学はなぜ必要か】 スポーツ社会学の学問的特徴とそこに見出される価値について理解する。	講　義	山　本
2	1)2)	【スポーツの社会、文化システム】 スポーツが社会においていかに位置づけられているか、あるいは文化ｼｽﾃﾑとしてどのように機能しているのか等について理解する。	講　義	山　本
3	3)	【スポーツと社会化】 スポーツによる社会化、スポーツへの社会、両面からスポーツと社会化の概念について理解する。	講　義	山　本
4	2)	【スポーツと政治】 政治的プロパガンダとしてのスポーツのあり方を歴史的な事象（ヒトラーとオリンピック、ワールドカップサッカーの誘致合戦等）から理解する。	講　義	山　本
5	2)	【スポーツと経済】 高騰するプロ選手の年俸やプロチーム経営からスポーツと経済の関係性について理解する。	講　義	山　本
6	1)2)4)	【スポーツと暴力】 暴力性を有するスポーツに注目し、選手のみならずファン（フーリガンと呼ばれるサポーター）の暴力性について理解する。	講　義	山　本
7	1)2)4)	【スポーツにおける非社会的行為】 八百長あるいはドーピングなどの不正行為がなぜ起きるのかについて社会との関連性から理解する。	講　義	山　本
8	1)2)4)	【肥大化するスポーツ】 プロフェッショナリズムの進行やスポーツイベントの肥大化から起こりうるスポーツの課題について理解する。	講　義	山　本
9	2)3)4)	【スポーツ行政の政策、施策】 スポーツ行政におけるスポーツ政策、施策の社会的背景やその現状について理解する。	講　義	山　本
10	3)4)5)	【地域スポーツの未来像】 地域におけるスポーツ振興の出現した社会的背景とその歴史的変遷とともに、現代における総合型地域スポーツクラブの取り組みについて理解する。	講　義	山　本
11	3)4)5)	【学校体育の行く末】 学校体育に求められるアカウンタビリティと今後予想される学校体育の方向性について理解する。	講　義	山　本
12	3)4)5)	【学校運動部のあり方】 学校運動部の社会的必要性と教育現場におけるその役割について理解する。	講　義	山　本
13	3)4)5)	【アスリート育成システムとデュアルキャリア】 アスリートの育成におけるそのシステムとデュアルキャリアに関する取り組みについて理解する。	講　義	山　本
14	3)4)5)	【障害者スポーツの普及、発展と文化的課題】 障害者スポーツの歴史的展開と、現代における障害者とスポーツを取り巻く環境からその文化的課題を理解する。	講　義	山　本
15	5)	【スポーツ社会学考】 スポーツに関する最もタイムリーな話題から現代スポーツの課題と今後のスポーツの創造に対する、スポーツ社会学の可能性について理解し、発表する。	講　義	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	リファレンスブック（公益財団法人　日本スポーツ協会）

科目名	運動学			授業コード	120149b101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C322P10	AL 科目	
担当者	三輪　佳見(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	体育授業における運動指導の基礎理論である現象学的な発生運動学について、運動の構造と発生に関する基本的な事項を講義する。また、具体的な指導事例を取り上げながら、学習者の動きのどこに問題を見出し、どのように指導を進められるか解説することによって、運動指導の問題を分析できるようにする。						
到達目標 (SBOs)	1)非循環運動の局面構造の説明ができる。 2)単一形態の運動の習熟と動きの変容を説明できる。 3)戦術的意味における動きの変容を説明できる。 4)消失動作の意味(価値)について説明できる。 5)循環運動の局面構造について説明できる。 6)複合形態のタイプについて説明できる。 7)複合形態の運動の構造について説明できる。 8)複合形態の運動の指導における問題点ついて説明できる。 9)運動指導の体系化について説明できる。 10)運動の系統的指導について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	20 年以上にわたる子ども(幼児から中学生)を対象とした運動指導の実務経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	試験(90%)及び授業中の発問への応答(10%)にて評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回の講義内容について、自己の専門種目を中心に具体的な例でまとめ理解を深めるようにする。						
オフィスアワー	講義時間の前後						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	単一形態の運動の構造　①非循環運動の局面構造	講　義	三　輪
2	2)	単一形態の運動の構造　②動きの習熟と新たな構造の発生	講　義	三　輪
3	3)	単一形態の運動の構造　③戦術的意味における構造の発生	講　義	三　輪
4	4)	単一形態の運動の構造　④消失動作の意味(価値)について	講　義	三　輪
5	5)	単一形態の運動の構造　⑤循環運動の局面構造	講　義	三　輪
6	5)	単一形態の運動の構造　⑥循環運動の指導について	講　義	三　輪
7	1)2)3) 4)5)	単一形態の運動の構造　⑦まとめ(テスト)	講　義	三　輪
8	6)	複合形態の運動の構造	講　義	三　輪
9	7)8)	複合形態の運動の指導　①手で打つ(ボレー)	講　義	三　輪
10	7)8)	複合形態の運動の指導　②用具で打つ(ボレー)	講　義	三　輪
11	7)8)	複合形態の運動の指導　③走って跳ぶ	講　義	三　輪
12	7)8)	複合形態の運動の指導　④走って投げる・打つ・蹴る	講　義	三　輪
13	7)8)	複合形態の運動の指導　⑤投げて打つ、走って跳んで打つ	講　義	三　輪
14	7)8)	複合形態の運動の指導　⑥走りながら突く	講　義	三　輪
15	9)10)	運動指導の体系化　一運動の系統的指導について一	講　義	三　輪

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	スポーツ運動学(ﾏｲﾈﾙ.著　金子明友訳)大修館書店【978-4-469-26066-3】 教師のための運動学(吉田　茂･三木四郎編)大修館書店【4-469-26335-4】 身体知の構造(金子明友)明和出版【978-4-901933-15-5】 指導者のためのスポーツ運動学(朝岡正雄)大修館書店【978-4-469-26874-4】 コツとカンの運動学(日本スポーツ運動学会)【978-4-469-26891-1】

科目名	スポーツ・レクリエーション演習			授業コード	121586A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C322P11	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツやレクリエーションに参加することは、他社とコミュニケーションを図ったりストレスを解消するなど QOL の向上に貢献し、人生を豊かにするものである。また積極的に身体を動かす習慣を持つことは、健康の維持・増進のためにも重要である。一方で、運動が苦手やスポーツには無関心といった「スポーツ未実施者」が多くいる現状がみられる。そこで本授業は、様々な人が楽しみながら運動に親しみ、ストレスの解消や健康づくりの一環として生涯にわたったスポーツ・レクリエーション活動の実施を支援することができる専門的知識の修得を目標とする。						
到達目標（SBOs）	① スポーツ・レクリエーションの目的を理解し、支援者（指導者）の役割について説明できる。 ② スポーツ未実施者について理解を深め、参加促進法を考えて実施できる。 ③ 様々なスポーツ・レクリエーションの実施方法を実践できる。 ④ スポーツ・レクリエーション支援者（指導者）として必要な様々な対象者についての知識を修得し、安全に活動を実施することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	演習・実技への積極的な参加態度、コミュニケーションスキル(20%)、期末試験（80%）とする。 原則、再試験は行わない。 なお、再試験を行う場合は、本試験で基準点以上の者のみ再試験を受験できる。（基準点は授業時に説明する） 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	原則としてレクリエーション論、レクリエーション実技を受講していること。 緊張感、積極的な受講態度を望む。 事前準備（個人、グループ課題）を行うこと。 演習時には必要な運動着、シューズの着用のこと。						
オフィスアワー	月曜日：9:00～12:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	①	【スポーツ・レクリエーションの概論】 スポーツ・レクリエーションの定義や目的について理解する。またスポーツ・レクリエーション指導者の使命や役割、社会的意義について学ぶ。	講　義	松　田
2	②④	【スポーツ・レクリエーション生理学】 超高齢化社会をむかえた日本人の生涯と高齢期の身体的特徴についえ学ぶ。高齢期におこる様々な身体機能の低下（サルコペニア、ロコモティブシンドローム、メタボリックシンドローム、介護など）と、それらの危険を回避するための運動効果について修得する。	講　義	松　田
3	②④	【スポーツ・レクリエーションの心理学】 高齢者は、外観の変化や諸機能の低下、ライフイベントの変化によって、これまでのライフステージとは異なってくるため、心理的にも大きな影響を受けることが多い。ここでは高齢者の心理について学び、心理的健康の維持・増進に効果的なスポーツ・レクリエーションの在り方について修得する。	講　義	松　田
4	①②	【スポーツ未実施者への参加促進法①】 現代社会では、身体活動が低くなりがちな生活状況であり、その中でも特にスポーツ未実施者の現状について理解する。健康の維持・増進のためには身体活動は不可欠なものであり、スポーツ未実施者の掘り起こしや、スポーツ・レクリエーション活動の重要性について学ぶ。	講　義	松　田
5	①②	【スポーツ未実施者への参加促進②】 スポーツ未実施者に対して、地域や対象者の特性に応じた体験会の開催など参加促進事業の進め方を学ぶ。	講　義	松　田
6	①②	【スポーツ・レクリエーション継続のための場づくり】 「健康スポレク広場」など、活動の場づくりや活動の場を継続するための取り組みについて学習する。	講　義	松　田
7	①	【スポーツ行政の仕組みと実際】 スポーツ基本計画の推進に向けた具体的な取り組みについて学び、行政やレクリエーション協会などの連携方法について学ぶ。	講　義	松　田
8	①④	【動機づけの支援技術①】 スポーツ未実施者を引き込むための手法や、楽しめる指導法、またスポーツ・レクリエーション効果を理解し意欲を高めるための指導法について学ぶ。	講　義	松　田
9	①④	【動機づけの支援技術②】 スポーツ・レクリエーションの継続意欲を高める活動の展開法や、継続意欲を高める評価方法を修得する。	講　義	松　田
10	④	【安全管理の輝度】 高齢者に対する危険予知や応急処置の方法、救急体制の作り方などを学ぶ。また避難や保険についても学習する。	講　義	松　田
11	④	【信頼関係づくりの手法】 スポーツ・レクリエーションの展開に必要な信頼関係を作るためのコミュニケーションについて学ぶ。	講　義	松　田
12	②③④	【スポーツ・レクリエーション指導の具体的プログラム①】	演　習	松　田
13	②③④	【スポーツ・レクリエーション指導の具体的プログラム②】	演　習	松　田
14	②③④	【スポーツ・レクリエーション指導の具体的プログラム③】	演　習	松　田
15	②③④	【スポーツ・レクリエーション指導の具体的プログラム④】	演　習	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて授業時に案内する。

科目名	運動生理学			授業コード	120154B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 1 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C221P08	AL 科目	
担当者	小川　芳徳（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	運動中に起こっている身体内部の応答を知ることは、スポーツの競技力向上、健康の維持増進にとって必要かつ重要な知識である。 運動生理学では、安静にしているときと運動を行っているときの身体の応答を比較することにより運動の身体に及ぼす影響について理解し、それらの体系的な知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）身体の各臓器の役割とそれらの機能を説明できる。 2）運動と身体の臓器・機能の説明ができる。 3）運動の違いと各臓器、各機能のはたらきが説明できる。 4）運動の違いと各臓器の機能の関わりが説明できる。 5）運動時のエネルギー供給機構を説明できる。 6）環境の違いにより運動が身体へ及ぼす影響を説明できる。 7）発育期から高齢に至るまでの形態的・機能的変化を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	授業ごとの確認テストにより評価（授業の指導方法の確認・修正のための評価）を行う。学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の提出）の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと（授業中に配布するプリントを用いて）。確認テストの内容を整理しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)~7)	運動生理学とはなにか？　その概略を知る。	講　義	小　川
2	1)2)5)	骨格筋と運動1：骨格筋の解剖学、組織学、生理学的特徴を理解する。	講　義	小　川
3	1)2)3)5)	骨格筋と運動2：筋力発揮の様式と神経調節を理解する。	講　義	小　川
4	1)2)4)	呼吸と運動：呼吸器系の役割、一過性の運動と慢性運動のトレーニング効果を理解する。	講　義	小　川
5	1)2)3)4)	循環系と運動1：一過性運動での心臓の応答、血圧・血流について理解する。	講　義	小　川
6	1)2)3)4)	循環系と運動2：酸素摂取量と換気量、EPOC、慢性運動の効果を理解する。	講　義	小　川
7	1)2)3)	神経系と運動1：神経細胞の基本、運動発現、感覚と運動の相動について理解する。	講　義	小　川
8	1)2)3)	神経系と運動2：一過性運動の神経筋機能の反応について理解する。	講　義	小　川
9	1)2)3)	内分泌系に対する運動の影響を理解する。	講　義	小　川
10	1)2)5)	エネルギー代謝と運動1：一過性の運動によるエネルギー供給機構について理解する。	講　義	小　川
11	1)2)5)	エネルギー代謝と運動2：慢性的な運動トレーニングによるエネルギー供給機構のしくみを理解する。	講　義	小　川
12	1)2)6)	免疫と運動：運動が生体防御にどのようにかかわっているのかについて理解する。	講　義	小　川
13	1)2)6)	高温環境と運動：環境温と体温調節機構について理解する。	講　義	小　川
14	1)2)6)	水中環境と運動：水中環境の特性、水中での体温調節、水中運動のエネルギー代謝について理解する。	講　義	小　川
15	1)2)7)	運動と発育発達・加齢：発育発達期から高齢にいたるまでの形態変化の特徴、機能変化の特徴について理解する。	講　義	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	教科書は用いない。その都度プリントを配布する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	授業時に紹介する。

科目名	スポーツ栄養学Ⅰ			授業コード	121344B101	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2012年度入学生2年・2011年度以前入学生3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P12	AL科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義、SGD

授業の概要・一般目標(GIO)	ヒトにとっての栄養素の役割、それらの消化吸収の機序やその必要量、体内での活用方法についての栄養学の基礎的知識を学ぶ。その上で食物摂取のアンバランスにより生じる生体への影響についての知識を深める。特にメタボリックシンドロームを防ぐため必要な正しい体重コントロールの方法を理解するなど、人々の健康の維持・増進を支援できる人材を目指すために、栄養学の基礎的知識の修得を目指す。 授業は、講義、確認テスト、スモールディスカッション（SGD)等で進められる。
到達目標（SBOs）	1)身体と栄養・食事について理解し説明できる。 2)日本人の栄養摂取状況の変化について知り、食生活と生活習慣病の関係について具体的に説明できる。 3)食品の分類と栄養学的特徴について列挙でき、食事摂取基準について具体的に説明できる。 4)日本人の食生活指針、食事バランスガイドについて理解し、特定保健食品と栄養補助食品の摂取について説明できる。 5)三大栄養素の役割について理解し、説明できる。 6)ビタミンとミネラル、水の特徴と役割について理解し、説明できる。 7)消化器系の構造と栄養素の消化の機構について具体的に理解する。 8)3大栄養素の代謝について理解し、体内のエネルギー代謝と酸素消費量について説明でき。 9)安静時代謝と生活活動代謝について理解し、1日の総エネルギー量消費と推定エネルギー必要量を推定することができる。 10)1日のエネルギー代謝率とMETSについて理解た上で、身体活動量測定（生活時間調査)を行い問題点を列挙できる。 11)栄養・食事アセスメントを行い、問題点に対して改善案を提示できる。 12)低栄養を含む栄養・食事ケアについて理解し、説明できる。 13)スポーツ活動に応じた栄養摂取の方法について説明できる。 14)アスリートの活動量に適切な食生活について説明できる。
実務経験のある教員による教育	特になし
評価方法	学習内容の確認テストを随時行い、学習成果をフィートバックする。学習への取り組み姿勢（確認テストや課題の提出、質問・発言、SGD等の授業への参加状況）を（10%）、期末試験（90%）とする。 原則、再試験は行わない。 なお、再試験を行う場合は、本試験で基準点以上の者のみ再試験を受験できる。（基準点は授業時に説明する） 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。
準備学習・履修上の注意等	授業時に配布した資料やノートをまとめ事後学習を行う. また毎授業後に次回授業内容を提示するので事前準備を行うなど予習・復習を行うこと.
オフィスアワー	時間割が確定次第掲示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	身体と栄養・食事	講義、SGD	松　田
2	2)	日本人の栄養摂取状況の変化と生活習慣病	講義、SGD	松　田
3	3)	食品の分類と栄養学的特徴	講義、SGD	松　田
4	4)	食生活指針と食事バランスガイド	講義、SGD	松　田
5	5)	炭水化物の役割	講　義	松　田
6	5)	たんぱく質の役割	講　義	松　田
7	5)	脂質の役割	講　義	松　田
8	6)	ビタミンとミネラル，水の特徴と役割	講　義	松　田
9	7)	消化器系の構造と栄養素の消化機構	講　義	松　田
10	7)13)	栄養素の吸収機構	講　義	松　田
11	8)9)13)	3大栄養素の代謝，体内のエネルギー代謝と酸素消費量	講義、SGD	松　田
12	9)10)13)	安静時代謝と生活活動代謝，スポーツと栄養	講義、SGD	松　田
13	11)	身体活動量測定（生活時間調査）	演　習	松　田
14	12)	栄養・食事アセスメント	演　習	松　田
15	14)	アスリートの栄養・食事ケア	講義、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ栄養学Ⅱ			授業コード	121345B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C421P09	AL 科目	
担当者	安達瑞保（非常勤・スポーツ栄養士）、西村貴子（非常勤・スポーツ栄養士）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	アスレティックトレーナーとして、スポーツ活動時に対象者がけがを予防し、トレーニングを継続すること、さらにその効果を得て試合等で最大限パフォーマンスを発揮するための栄養補給に関するサポートが行えることを目指す。そのために、スポーツ活動時における栄養管理の重要性について理解する。また、望ましい栄養状態を保てるように栄養素や食品についての正しい知識を獲得し、実践のための技術を身につける。さらに、競技特性や練習量、目的に応じた食事管理について説明できることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）アスリートの身体組成について理解し、説明できる。 2）アスリートのからだ作りとウエイトコントロールについて理解し、説明できる。 3）アスリートの栄養ケア・マネジメントについて理解し、説明できる。 4）アスリートのエネルギー消費量について理解し、説明できる。 5）アスリートのコンディショニングと栄養補給について理解し、説明できる。 6）アスリートの水分補給について理解し、説明できる。 7）アスリートの食事計画について理解し、説明できる。 8）栄養欠陥に基づく疾病と対策について理解し、説明できる。 9）さまざまな状況下における栄養ケアについて理解し、説明できる。 10）サプリメント利用時の留意点について理解し、説明できる。 11）アスリートの栄養指導、栄養教育の実際について理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（西村・安達）は、スポーツ栄養士として、プロ野球チームや卓球日本代表などに関わっている。このような豊富な実務経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験（80%）および授業への取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	アスリートの身体組成	講　義	西　村
2	2）	アスリートのからだ作りとウエイトコントロール1	講　義	西　村
3	2）	アスリートのからだ作りとウエイトコントロール2	講　義	西　村
4	3）	アスリートの栄養ケア・マネジメント	講　義	西　村
5	4）	アスリートのエネルギー消費量	講　義	西　村
6	5）	アスリートのグリコーゲンの補給と回復	講　義	西　村
7	5）	アスリートのコンディショニングと栄養補給	講　義	安　達
8	6）	アスリートの水分補給	講　義	安　達
9	7）	アスリートの食事計画	講　義	安　達
10	8）	栄養欠陥に基づく疾病と対策1	講　義	安　達
11	8）	栄養欠陥に基づく疾病と対策2	講　義	安　達
12	9）	さまざまな状況下における栄養ケア1	講　義	安　達
13	9）	さまざまな状況下における栄養ケア2	講　義	安　達
14	10）	サプリメントと栄養エルゴジェニック	講　義	安　達
15	11）	アスリートの栄養指導、栄養教育の実際	講　義	安　達

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑨スポーツと栄養（公益財団法人日本スポーツ協会）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	アスリートの栄養・食事ガイド（日本スポーツ協会スポーツ医・科学専門委員会編集）

科目名	バイオメカニクス			授業コード	120076B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C122P06	AL 科目	
担当者	小川　芳徳(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	身体の動きを知ることはスポーツ競技における身体活動の理解や健康の維持増進を学ぶ上で大切な知識である。バイオメカニクスでは、からだ全体の動きを力学的に理解し、生体の内部構造(骨、筋、靭帯など)とその構造から生み出される機能的なメカニズムを理解学習する。日常生活やスポーツ競技における身近な動作を取り上げ力学的な見方、考え方を説明できることを目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)バイオメカニクスの概略を説明できる 2)身体の臓器の名称、形態を説明できる 3)力学、および力学的視点から身体活動を説明できる 4)関節運動と全身運動を理解し説明できる 5)身体構造と力学的運動要因について説明できる 6)全身運動と仕事・エネルギーについて説明できる 7)陸上での運動・動作について説明できる 8)水泳・水中運動における運動・動作ついて説明できる						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	授業ごとの確認テストにより評価(授業の指導方法の確認・修正のための評価)を行う。学習への取り組み姿勢(授業態度、課題の提出)の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと(教科書を用いて)。確認テストの内容を理解しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)~7)	身近な運動を取り上げ、バイオメカニクスとは何かを考える。	講　義	小　川
2	3)	力学の基礎:直線運動(速度、加速度、重心)とからだ	講　義	小　川
3	3)	力学の基礎:回転運動(角速度、角加速度)とからだ	講　義	小　川
4	2)3)4)	身体構造と力学的運動要因:骨、関節、筋の基礎	講　義	小　川
5	5)	身体構造と力学的運動要因:柔軟性トレーニング、筋力トレーニング	講　義	小　川
6	5)	上肢の構造と機能	講　義	小　川
7	5)	下肢の構造と機能	講　義	小　川
8	5)	体幹の構造と機能	講　義	小　川
9	5)	全身運動と仕事・エネルギー:呼吸循環系の構造・機能と筋出力の関係	講　義	小　川
10	6)	全身運動と仕事・エネルギー:移動運動の力学的エネルギー源について	講　義	小　川
11	6)	陸上での運動・動作:歩行運動、ジョギング運動	講　義	小　川
12	3)～7)	陸上での運動・動作:ランニング運動、跳躍運動、投てき	講　義	小　川
13	3)～7)	水中・水泳運動:水の物理的性質、水圧と生理学的反応	講　義	小　川
14	3)4) 5)6)8)	水中・水泳運動:推進力発揮の腕・脚の運動	講　義	小　川
15	3)4)5) 6)8)	スポーツ競技の力学的見方、とらえ方	講　義	小　川

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	ロルフ・ヴィルヘード著、金子公宥／松本柚子訳　大修館書店 「目で見る動きの解剖学」
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	トレーニング論			授業コード	120075B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C421P10	AL 科目	
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	トレーニングの重要性はスポーツだけではなく、減量、生活習慣病予防、そして介護保険による筋力トレーニングなど社会的にも注目されている。このようなニーズに応えるためには、適切な知識と技能が求められる。そこで本講義では、まず体力学で学んだ健康運動・スポーツと体力との関係を確認したうえで、体力を向上させるための科学的トレーニングの基本的な考え方・具体的な実施方法や指導上の注意点を理解することによって、トレーニングの合理的かつ効果的な指導に必要な知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）健康と運動・スポーツとのかかわりを理解し、説明できる。 2）運動・スポーツ指導者がその役割を果たすために必要な心構え、どのような視点を持つべきか理解し、説明できる。 3）トレーニングの原理・原則について理解し、説明できる。 4）トレーニングの種類について理解し、説明できる。 5）健康づくりの観点からみたトレーニング・運動処方の原則について理解し、説明できる。 6）トレーニングとトレーニング効果には特異性があることを理解し、説明できる。 7）全身運動によるエアロビックトレーニングの理論とその効果について理解し、説明できる。 8）筋力・筋持久力・筋パワー向上のためのトレーニングの理論とその効果について理解し、説明できる。 9）女性の体力・運動能力の特徴とトレーニングについて理解し、説明できる。 10）青少年期の発育発達とトレーニングについて理解し、説明できる。 11）加齢に伴う体力の自然減退とトレーニング、特に高齢者への対応について理解し、説明できる。 12）障がい者の運動能力の特徴とトレーニングについて理解し、説明できる。 13）指導計画の立案と安全管理の方法について理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。						
評価方法	定期試験（80%）および授業への取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業中に理解度を確認するために学生への質問を適宜行う。緊張感を持って参加すること。毎回の授業後に次回授業内容を示すので、必ず予習を行って授業に臨むこと。また、配布資料・ノートをしっかりとまとめ、復習を行うこと。予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）2）	健康と運動・スポーツ／指導者の役割	講　義	正　野
2	3）	トレーニングの原理・原則（1）	講　義	正　野
3	3）	トレーニングの原理・原則（2）	講　義	正　野
4	3）	トレーニングの原理・原則（3）	講　義	正　野
5	4）	トレーニングの種類	講　義	正　野
6	5）	健康づくりのためのトレーニング・運動処方の原則	講　義	正　野
7	6）	トレーニングとトレーニング効果の特異性	講　義	正　野
8	7）	全身運動によるエアロビックトレーニング	講　義	正　野
9	8）	筋力・筋持久力・筋パワーとトレーニング（1）	講　義	正　野
10	8）	筋力・筋持久力・筋パワーとトレーニング（2）	講　義	正　野
11	9）	女性の体力・運動能力の特徴とトレーニング	講　義	正　野
12	10）	青少年期の発育発達とトレーニング	講　義	正　野
13	11）	加齢に伴う体力の自然減退とトレーニング	講　義	正　野
14	12）	障がい者の運動能力の特徴とトレーニング	講　義	正　野
15	13）	指導計画と安全管理	講　義	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト（健康体力づくり事業財団） 健康運動実践指導者養成用テキスト（健康体力づくり事業財団） リファレンスブック（公益財団法人　日本スポーツ協会）

科目名	体力学			授業コード	120739B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P13	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習

授業の概要・ 一般目標(GIO)	「体力」とは何かを学修する。はじめに、現代の我が国において必要とされる健康と体力について考える。次に、「体力」についての定義を理解し、その測定方法を実際の測定を通して学修する。さらに、様々な体力テストの内容と変遷、年代や対象別の特徴について理解をする。
到達目標 (SBOs)	1)現代のわが国において求められる健康と体力について、各年代別に説明できる。説明できる。 2)体力とは何か、その構成と要素を説明できる。 3)エネルギーと栄養についての考え方を理解し、消費エネルギーと摂取エネルギーのバランスについて、METs を用いたカロリーの計算を説明できる。 4)運動のエネルギーと種類について、3 つのエネルギー発生の仕組みを説明できる。 5)体力測定・テストの意義について説明できる。 6)新体力テストのねらいと特徴について説明できる。 7)新体力テストの各テスト項目の持つ意義および測定・評価方法について説明できる。 8)形態・身体組成の持つ意義および測定・評価方法について説明できる。 9)有酸素性および無酸素性体力の指標と測定法について説明できる。 10)筋力・筋持久力・柔軟性の持つ意義および測定・評価方法について説明できる。 11)高齢者の体力的特徴と体力測定を行うことの意義およびその測定・評価方法について説明できる。 12)介護予防の観点から捉えた体力とその測定・評価方法について説明できる。 13)障がい者の体力的特徴と体力測定を行うことの意義およびその測定・評価方法について説明できる。
実務経験のある 教員による教育	体力測定は、子どもの発育発達やスポーツの競技能力向上の観点から学校教育現場において必要とされてきた。しかし、現代社会においては、成人における予防医学、さらには高齢者における介護予防の観点からも必要とされ、そのニーズは高まっている。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。
評価方法	定期試験(70%)および授業への取り組み状況(体力テストの実施及び評価等:30%)を総合的に評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	教科書を必ず購入・持参すること。授業では計算機を用いるため計算機を準備すること(試験でも使う。スマホは不可)。予習復習は 1 コマ当たり 2 時間を目安とする。 授業の内容によっては、実際に体力測定や形態測定を行う。その際は、体育館シューズ、グラウンドシューズ、運動着(ジャージ)で受講すること。アクセサリは(金具)は身につけないこと。
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	現代の我が国において求められる健康と体力についての理解	講　義	井　藤
2	2)	体力とは何か、その構成と要素からの理解	講　義	井　藤
3	3)	消費エネルギーと摂取エネルギーのバランスについての基礎知識の習得 METs を用いたカロリーの計算	講　義	井　藤
4	4)	運動のエネルギーと種類についての基礎知識の習得 3 つのエネルギー発生の仕組み	講　義	井　藤
5	6)	体力測定・テストの意義についての理解	講　義	井　藤
6	6)	体力テストの変遷、新体力テストのねらいと特徴の理解	講　義	井　藤
7	7)	新体力テストのテスト項目の実践及び評価方法の理解 1 ハンドボール投げ、50m 走など	演　習	井　藤
8	7)	新体力テストのテスト項目の実践及び評価方法の理解 2 反復横跳び、上体起こし、長座体前屈、20m ｼｬﾄﾙﾗﾝなど	演　習	井　藤
9	8)	形態測定の意義と測定方法の理解	講　義	井　藤
10	8)	形態測定の実践	演　習	井　藤
11	5)	有酸素性および無酸素性体力の指標と測定方法についての理解	講　義	井　藤
12	10)	筋力・筋持久力・柔軟性の持つ意義の理解および測定・評価方法の修得	講　義	井　藤
13	10)	高齢者における体力測定と意義についての理解	講　義	井　藤
14	11)	介護予防の観点からの体力測定とその評価についての理解	講　義	井　藤
15	12)	障がい者の体力的特徴と体力測定の意義についての理解	講　義	井　藤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	新体力テスト　有意義な活用のために(文部科学省)ぎょうせい【4-324-06135-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト(健康体力づくり事業財団) 健康運動実践指導者養成用テキスト(健康体力づくり事業財団) リファレンスブック(公益財団公人　日本スポーツ協会)

科目名	スポーツ医学Ⅰ			授業コード	121346B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P11	AL 科目	○
担当者	加藤　晴康（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・実習
授業の概要・一般目標(GIO)	高齢化社会進む現在、スポーツは健康維持するために大変注目されている。しかし、成人病などを抱えている人たちが、安全にスポーツを行うためには、サポートする人たちが最低の医学的知識を有することが必要とされてきている。学生は、心電図の基本的知識を修得し、正常心電図と異常心電図を見分けること、スポーツ外傷の簡単な処置、負荷心電図の方法を理解することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1)スポーツ医学的な知識が必要な状況および必要となる具体的な知識を列挙することができる。 2)運動負荷試験の目的、必要性および具体的な方法について説明および実施することができる。 3)運動負荷試験の絶対的禁忌および相対的禁忌を列挙し、説明することができる。 4)心電図を測定することができ、正常心電図を説明することができる。 5)不整脈や虚血性心疾患の心電図を判断し、それを説明できる。 6)スポーツで生じる代表的な外傷・障害を列挙し、説明できる。 7)スポーツ外傷の応急処置、治療や予防ができる。 8)内科的疾患および救急疾患（熱中症・心肺停止）に対して、適切な処置ができる。						
実務経験のある教員による教育	スポーツドクターとしての経験を活かし、スポーツ医学の基礎から専門までを網羅的に教授する。						
評価方法	毎時間における小テストや発言などによる授業への取り組み(20%)、最終テスト(80%)により総合的に判断する。						
準備学習・履修上の注意等	実習の時に、床に座ったり、横になったりすることがある。実習の時は、対応できる服装が望ましい。 予習・復習を行い授業に臨むこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【スポーツ医学について】 スポーツ現場でおきるアクシデントを探る	講　義	鬼塚 信
2	2)	【運動負荷試験とは】 運動負荷試験について考えよう。	講　義	鬼塚 信
3	3)	【運動負荷試験の禁忌1】 絶対に運動してはいけない病気とは。	講　義	鬼塚 信
4	3)	【運動負荷試験の禁忌2】 とても注意しないと運動することができない病気とは。	講　義	鬼塚 信
5	1)	【運動負荷試験】 運動負荷試験はどうのように行うのか。	実　習	鬼塚 信
6	4)	【運動負荷試験・心電図1】 正常心電図とは何？	講　義	鬼塚 信
7	5)	【運動負荷試験・心電図2】 異常な心電図を見つけよう-不整脈・心筋梗塞	実　習	鬼塚 信
8	6)	【スポーツ医学（外科系）】 スポーツのケガには，どのようなものがあるか。	講　義	鬼塚 信
9	7)	【スポーツ医学（外科系）】 けが人が出た！そのときあなたは，どうする？	実　習	鬼塚 信
10	7)	【スポーツ医学（外科系）】 スポーツ障害や変形性関節症などの疾患に運動プログラム，予防プログラムを作ってみよう。	実　習	鬼塚 信
11	8)	【スポーツ医学（内科系）】 スポーツの現場で死者を出してはならない。	講　義	鬼塚 信
12	8)	【スポーツ医学（内科系）】 突然死や熱中症の選手に対し，あなたはどのように対応しますか。	実　習	鬼塚 信
13	6)7)	【スポーツ医学（頭部打撲）】 脳震盪の運動休止をしなければならない理由とその休止期間について説明できる。	講　義	鬼塚 信
14	1)8)	【スポーツ医学（育成期スポーツ障害とドーピング）】 トップアスリートを育てるためには，どのような医学的サポートが必要か。	講　義	鬼塚 信
15	1)	【トップアスリートサポート】 トップアスリートについて語ろう！	講　義	鬼塚 信

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ医学Ⅱ			授業コード	121347B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C322P12	AL 科目	○
担当者	加藤　晴康（非常勤講師：医師・スポーツドクター）　神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・実習
授業の概要・一般目標(GIO)	競技力の向上に効果的で安全なスポーツ活動をサポートするシステムをはじめ、アスリートに生じやすい内科的障害や外科的な外傷・障害について理解し、その予防法と対応策、アスレティックリハビリテーション、コンディショニングなどの実際を身につける。そのほか、精神障害、特殊環境、アンチドーピングなど、スポーツを取り巻く様々な環境における医学的知識について学修する。						
到達目標（SBOs）	1）アスリートの健康管理について理解し、説明できる。 2）アスリートの内科的障害と対策について理解し、説明できる。 3）アスリートの外傷・障害と対策について理解し、説明できる。 4）アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画について理解し、説明できる。 5）コンディショニングの手法について理解し、説明できる。 6）スポーツによる精神障害と対策について理解し、説明できる。 7）特殊環境下での対応について理解し、説明できる。 8）アンチドーピングについて理解し、説明できる。 9）コンディショニングの手法（ｽﾄﾚｯﾁﾝｸﾞ、ﾃｰﾋﾟﾝｸﾞ、ｱｲｼﾝｸﾞ、ｽﾎﾟｰﾂﾏｯｻｰｼﾞ）の実際について理解し、実施できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の神田はアスレティックトレーナーとして、加藤晴はスポーツドクターとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	毎時間における小テストや発言などによる授業への取り組み、最終テストにより総合的に判断する。						
準備学習・履修上の注意等	実習の時に、床に座ったり、横になったりすることがある。実習のときは、対応できる服装が望ましい。1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	アスリートの健康管理	講　義	加　藤
2	2）	アスリートの内科的障害と対策	講　義	加　藤
3	3）	アスリートの外傷・障害と対策1	講　義	加　藤
4	3）	アスリートの外傷・障害と対策2	講　義	加　藤
5	4）	アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画1	講　義	加　藤
6	4）	アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画2	講　義	加　藤
7	5）	コンディショニングの手法	講　義	加　藤
8	6）	スポーツによる精神障害と対策	講　義	加　藤
9	7）	特殊環境下での対応	講　義	加　藤
10	8）	アンチドーピング	講　義	加　藤
11	9）	コンディショニングの手法の実際1	実　習	神　田
12	9）	コンディショニングの手法の実際2	実　習	神　田
13	9）	コンディショニングの手法の実際3	実　習	神　田
14	9）	コンディショニングの手法の実際4	実　習	神　田
15	9）	コンディショニングの手法の実際5	実　習	神　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅲ（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	スポーツファーストエイド			授業コード	121398B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P13	AL 科目	○
担当者	神田潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）、米川正悟（非常勤：医師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	JSPO-AT、JPSU-ST 必修	授業形態	講義・実習
授業の概要・一般目標(GIO)	重篤な傷害や疾患についての知識を身につけたうえで、心肺蘇生法や AED などの第一発見者が行うべき救急処置法や、スポーツ現場で頻発する怪我に対する応急処置を実践を通じて学ぶ。また、スポーツ現場に必要な救急体制の整備についての知識も習得していく。						
到達目標（SBOs）	1）救急処置とは・救急時の行動と救急処置の実際について理解し、説明できる。 2）整形外科的障害（骨・関節および筋の損傷～RICE・固定法）の救急処置について理解し、説明できる。 3）整形外科的障害（骨・関節および筋の損傷～RICE・固定法）の救急処置について理解し、実施できる。 4）外科的救急処置（創傷と出血）の救急処置について理解し、説明できる。 5）外科的救急処置（創傷と出血）の救急処置について理解し、実施できる。 6）心肺蘇生法について理解し、説明できる。 7）心肺蘇生法について理解し、実施できる。 8）頭部外傷の救急処置について理解し、説明できる。 9）頭部外傷の救急処置について理解し、実施できる。 10）ショックの救急処置について理解し、説明できる。 11）ショックの救急処置について理解し、実施できる。 12）高温と低温による障害の救急処置について理解し、説明できる。 13）高温と低温による障害の救急処置について理解し、実施できる。 14）救急体制について理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者の神田・佐々木はアスレティックトレーナーとして、米川はスポーツドクターとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験により評価する。						
準備学習・履修上の注意等	技術習得のための理解は必須です。予習・復習は 1 コマあたり 4 時間を目安に行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1）	救急処置とは・救急時の行動と救急処置の実際	講 義	神田/佐々木
2	2）	整形外科的障害（骨・関節および筋の損傷～RICE・固定法）	講 義	米 川
3	3）	整形外科的障害（骨・関節および筋の損傷～RICE・固定法） 実習	実 習	米 川
4	4）	外科的救急処置（創傷と出血）	講 義	神田/佐々木
5	5）	外科的救急処置（創傷と出血） 実習	実 習	神田/佐々木
6	6）	心肺蘇生法	講 義	米 川
7	7）	心肺蘇生法 実習1	実 習	米 川
8	7）	心肺蘇生法 実習2	実 習	神田/佐々木
9	8）	頭部外傷	講 義	神田/佐々木
10	9）	頭部外傷 実習	実 習	神田/佐々木
11	10）	ショック	講 義	神田/佐々木
12	11）	ショック 実習	実 習	神田/佐々木
13	12）	高温と低温による障害	講 義	神田/佐々木
14	13）	高温と低温による障害 実習	実 習	神田/佐々木
15	14）	救急体制	講 義	神田/佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト（健康・体力づくり事業財団）、健康運動実践指導者養成用テキスト（健康・体力づくり事業財団）、公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑧救急処置（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	コーチング論			授業コード	121348B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C421P12	AL 科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ指導者（コーチ）は、基本的には多種多様な世代・層の人たちに対して、それぞれの関心や目的に応じた指導・支援と環境づくりを行わなくてはならない。いくらトレーニングの原理・原則に基づいたプログラムを作成できたとしても、コーチ自身の人間力の不足によって、競技者の自発性や積極性を導き出して主体的にトレーニングに取り組んでもらえなければ、その効果を十分に得ることはできない。そこで、本講義では、コーチングの基本的な考え方、コーチの役割を理解し、さらにスポーツ活動やパフォーマンスを促進するコーチングに際して必要な、メンタルマネジメントとメンタルトレーニングについての知識と実践力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）コーチングとは何かについて理解し、説明できる。 2）コーチに求められる役割・知識・スキルについて理解し、説明できる。 3）コーチとしての対他者力・対自己力を磨くために必要な知識や方法について理解し、説明できる。 4）スポーツ倫理と事故や紛争が生じた場合の法的責任・スポーツ仲裁について理解し、説明できる。 5）対象や環境に応じたコーチングについて理解し、説明できる。 6）ハイパフォーマンススポーツにおける今日的なコーチングについて理解し、説明できる。 7）メンタルマネジメントおよびメンタルトレーニングの理論とその方法について理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。						
評価方法	定期試験（80%）および授業への取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業中に理解度を確認するために学生への質問を適宜行う。また、小グループでの話し合いを行い、まとめた意見を発表する機会を設ける。問題意識を持ち、緊張感を持って参加すること。毎回の授業後に次回授業内容を示すので、必ず予習を行って授業に臨むこと。また、配布資料・ノートをしっかりとまとめ、復習を行うこと。予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	コーチングとは（1）	講義･SGD	正　野
2	1）	コーチングとは（2）	講義･SGD	正　野
3	2）	コーチに求められる役割・知識・スキル	講義･SGD	正　野
4	3）	コーチとしての対他者力・対自己力を磨こう（1）	講義･SGD	正　野
5	3）	コーチとしての対他者力・対自己力を磨こう（2）	講義･SGD	正　野
6	3）	コーチとしての対他者力・対自己力を磨こう（3）	講義･SGD	正　野
7	4）	スポーツ倫理と事故や紛争が生じた場合の法的責任・スポーツ仲裁	講義･SGD	正　野
8	5）	対象や環境に応じたコーチング（1）	講義･SGD	正　野
9	5）	対象や環境に応じたコーチング（2）	講義･SGD	正　野
10	5）	対象や環境に応じたコーチング（3）	講義･SGD	正　野
11	6）	ハイパフォーマンススポーツにおける今日的なコーチング	講義･SGD	正　野
12	7）	メンタルマネジメントとメンタルトレーニング（1）	講義･実習	正　野
13	7）	メンタルマネジメントとメンタルトレーニング（2）	講義･実習	正　野
14	7）	メンタルマネジメントとメンタルトレーニング（3）	講義･実習	正　野
15	7）	メンタルマネジメントとメンタルトレーニング（4）	講義･実習	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	リファレンスブック（公益財団法人　日本スポーツ協会）

科目名	運動器の解剖と機能Ⅰ			授業コード	121349B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C221P09	AL 科目	○
担当者	神田潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	バイオメカニクス、運動生理学で学習した身体の構造と機能を基に各関節の動きを理解し、関節可動域の測定方法を学ぶ。筋肉の起始・付着、各関節運動にかかわる筋肉を理解し、徒手筋力テストの方法を学ぶ。運動器の解剖と機能Ⅰでは、上肢・体幹を中心に学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1）運動器の解剖と機能の概論について理解し、説明できる。 2）脊椎の解剖と機能について理解し、説明できる。 3）脊椎の関節可動域について理解し、説明できる。 4）上肢の解剖と機能について理解し、説明できる。 5）上肢の関節可動域について理解し、説明できる。 6）下肢の解剖と機能について理解し、説明できる。 7）下肢の関節可動域について理解し、説明できる。 8）頚部・体幹の解剖と機能について理解し、説明できる。 9）頚部・体幹の徒手筋力テストについて理解し、実施できる。 10）肩の解剖と機能について理解し、説明できる。 11）肩の徒手筋力テストについて理解し、実施できる。 12）肘・前腕・手の解剖と機能について理解し、説明できる。 13）肘・前腕・手の徒手筋力テストについて理解し、実施できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験により評価する。						
準備学習・履修上の注意等	バイオメカニクス、運動生理学を合格した者が受講可能。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	運動器の解剖と機能概論	講　義	神　田
2	2）	脊椎	講　義	神　田
3	3）	脊椎の関節可動域	講　義	神　田
4	4）	上肢	講　義	神　田
5	5）	上肢の可動域	講　義	神　田
6	6）	下肢	講　義	神　田
7	7）	下肢の可動域	講　義	神　田
8	2～7）	2～7 回目の授業のまとめ	講　義	神　田
9	8）	頚部・体幹	講　義	神　田
10	9）	頚部・体幹の徒手筋力テスト	講　義	神　田
11	10）	肩	講　義	佐々木
12	11）	肩の徒手筋力テスト	講　義	佐々木
13	12）	肘・前腕・手	講　義	佐々木
14	13）	肘・前腕・手の徒手筋力テスト	講　義	佐々木
15	8～13）	9～14 回目の授業のまとめ	講　義	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト②運動器の解剖と機能（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	運動器の解剖と機能Ⅱ			授業コード	121350B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P14	AL 科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	バイオメカニクス、運動生理学で学習した身体の構造と機能を基に各関節の動きを理解し、関節可動域の測定方法を学ぶ。筋肉の起始・付着、各関節運動にかかわる筋肉を理解し、徒手筋力テストの方法を学ぶ。運動器の解剖と機能Ⅱでは、下肢について学んだ後、身体全体の運動について総合的に学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1）股関節の解剖と機能について理解し、説明できる。 2）股関節の関節可動域について理解し、説明できる。 3）膝関節の解剖と機能について理解し、説明できる。 4）膝関節の関節可動域について理解し、説明でき 5）足関節の解剖と機能について理解し、説明でき 6）足関節の関節可動域について理解し、説明でき 7）バイオメカニクスの原理について理解し、説明できる。 8）肩ユニットのバイオメカニクスについて理解し、説明できる。 9）肘・手関節ユニットのバイオメカニクスについて理解し、説明できる。 10）脊椎ユニットのバイオメカニクスについて理解し、説明できる。 11）股関節ユニットのバイオメカニクスについて理解し、説明できる。 12）膝関節ユニットのバイオメカニクスについて理解し、説明できる。 13）足関節ユニットのバイオメカニクスについて理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験及び実技テストの総合評価						
準備学習・履修上の注意等	運動器の解剖と機能Ⅰを合格した者が受講可能。 予習・復習は 1 コマあたり 4 時間を目安に行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	股関節	講　義	神　田
2	2）	股関節の関節可動域	講　義	神　田
3	3）	膝関節	講　義	神　田
4	4）	膝関節の関節可動域	講　義	神　田
5	5）	足関節	講　義	神　田
6	6）	足関節の関節可動域	講　義	神　田
7	1）～6）	1～6 回目授業のまとめ	講　義	神　田
8	7）	バイオメカニクスの原理	講　義	神　田
9	8）	肩ユニット	講　義	神　田
10	9）	肘・手関節ユニット	講　義	神　田
11	10）	脊椎ユニット	講　義	佐々木
12	11）	股関節ユニット	講　義	佐々木
13	12）	膝関節ユニット	講　義	佐々木
14	13）	足関節ユニット	講　義	佐々木
15	7）～13）	8～14 回目の授業のまとめ	講　義	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	・公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト②運動器の解剖と機能（公益財団法人日本スポーツ協会） ・新・徒手筋力検査法 Helen J. Hislop, Jacqueline Montgomery 著 津山直一，中村耕三 訳 共同医書

科目名	スポーツ科学			授業コード	121351B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C422P02	AL 科目	
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ科学とは、現象としてのスポーツ活動の中に存在し作用している法則性を見出して、競技力向上や心身の健康、スポーツ活動そのものに役立つ知識を得ようとする学問である。本講義では、スポーツ科学研究の成果として明らかとなった競技スポーツ指導者に必要な身体の仕組みと働きについて理解し、さらに競技者育成のための指導法についての知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）運動にかかわる身体の仕組みと働き（神経系・骨格筋・骨格・関節）を理解し、説明できる。 2）呼吸循環器系の働きとエネルギー供給に仕組みについて理解し、説明できる。 3）スキルトレーニングの基礎について理解し、説明できる。 4）スポーツバイオメカニクスの基礎について理解し、説明できる。 5）スポーツトレーニングの基本的な考え方と理論体系について理解し、説明できる。 6）ハイパフォーマンススポーツにおける今日的なコーチングについて理解し、説明できる。 7）競技力向上のためのチームマネジメントについて理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。						
評価方法	定期試験（80%）および授業への取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	授業中に理解度を確認するために学生への質問を適宜行う。緊張感を持って参加すること。 予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	運動にかかわる身体の仕組みと働き（1）	講　義	正　野
2	1）	運動にかかわる身体の仕組みと働き（2）	講　義	正　野
3	1）	運動にかかわる身体の仕組みと働き（3）	講　義	正　野
4	2）	呼吸循環器系の働きとエネルギー供給（1）	講　義	正　野
5	2）	呼吸循環器系の働きとエネルギー供給（2）	講　義	正　野
6	2）	呼吸循環器系の働きとエネルギー供給（3）	講　義	正　野
7	3）	スキルトレーニングの基礎（1）	講　義	正　野
8	3）	スキルトレーニングの基礎（2）	講　義	正　野
9	4）	スポーツバイオメカニクスの基礎（1）	講　義	正　野
10	4）	スポーツバイオメカニクスの基礎（2）	講　義	正　野
11	5）	スポーツトレーニングの基本的な考え方と理論体系（1）	講　義	正　野
12	5）	スポーツトレーニングの基本的な考え方と理論体系（2）	講　義	正　野
13	6）	ハイパフォーマンススポーツにおける今日的なコーチング（1）	講　義	正　野
14	6）	ハイパフォーマンススポーツにおける今日的なコーチング（2）	講　義	正　野
15	7）	競技力向上のためのチームマネジメント	講　義	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	リファレンスブック（公益財団法人　日本スポーツ協会）

科目名	トレーニング科学			授業コード	121352B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C422P03	AL 科目	
担当者	正野　知基(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	トレーニング科学とは、人間の運動パフォーマンス向上を目指して行われる種々のトレーニングに関する実証可能な知識を体系化したものである。競技力を向上させるためには、的確なトレーニング指導が必須となる。コンディショニングおよびリハビリテーションをトレーニングの一環と捉えると、アスレティックトレーナーのトレーニングへのかかわりは極めて広く深いものである。本講義では、アスレティックトレーナーに必要なトレーニング科学の基礎について理解し、さらにその実際についての知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)運動パフォーマンス向上とトレーニングとの関係を理解し、説明できる。 2)運動パフォーマンス向上を目指した的確なトレーニング条件の設定について理解し、説明できる。 3)運動パフォーマンス向上を目指した的確なトレーニングプランの作成について理解し、説明できる。 4)有酸素性機能を向上させるためのトレーニングについて理解し、説明できる。 5)無酸素性機能を向上させるためのトレーニングについて理解し、説明できる。 6)神経機能にかかわる身体能力を向上させるためのトレーニングについて理解し、説明できる。 7)柔軟性とトレーニングとの関係について理解し、説明できる。 8)身体組成・体型とトレーニングとの関係について理解し、説明できる。 9)最新のトレーニング方法について理解し、説明できる。 10)トレーニングを行う際の注意点について理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。						
評価方法	定期試験(80%)および授業への取り組み状況(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業中に理解度を確認するために学生への質問を適宜行う。緊張感を持って参加すること。 予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	運動パフォーマンス向上とトレーニング	講　義	正　野
2	2)	トレーニングの条件(1)	講　義	正　野
3	2)	トレーニングの条件(2)	講　義	正　野
4	3)	トレーニングのプラン(1)	講　義	正　野
5	3)	トレーニングのプラン(2)	講　義	正　野
6	4)	有酸素性機能(全身持久力・筋持久力)とトレーニング(1)	講　義	正　野
7	4)	有酸素性機能(全身持久力・筋持久力)とトレーニング(2)	講　義	正　野
8	5)	無酸素性機能(筋力・パワー)とトレーニング(1)	講　義	正　野
9	5)	無酸素性機能(筋力・パワー)とトレーニング(2)	講　義	正　野
10	6)	神経機能(巧緻性・スピード・バランス)とトレーニング(1)	講　義	正　野
11	6)	神経機能(巧緻性・スピード・バランス)とトレーニング(2)	講　義	正　野
12	7)	柔軟性とトレーニング	講　義	正　野
13	8)	身体組成・体型とトレーニング	講　義	正　野
14	9)	新しいトレーニング	講　義	正　野
15	10)	トレーニングでの注意点	講　義	正　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	トレーニング科学(北川　薫)文光堂【978-4-8306-5164-9】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト ワークブック スポーツ科学(日本体育協会)文光堂

科目名	スポーツ原理			授業コード	120056B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C121P06	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	「スポーツとは何か」という根本的な問いに対して、スポーツの起源から普及、発展等、歴史的過程を踏まえ、現代社会における様々なスポーツの概念や価値等を把握する。具体的には、近代スポーツを中心としたスポーツの歴史についてイギリス、及びアメリカにおけるスポーツの普及、発展とそこで創りあげられたスポーツのイデオロギーや価値等について理解する。そして、こうしたスポーツのイデオロギーや価値とともにスポーツがもつ本質的な構造、機能、さらには現代におけるスポーツの様相、現状とその課題を検討する能力や思考を習得する。グループワークを通して、意見を発表し、ディスカッションを行うことができる。						
到達目標（SBOs）	1）古代から近代にかけたスポーツの歴史的展開について説明できる。 2）あそびとスポーツの原理的な関係について説明できる。 3）近代スポーツの普及、発展について説明できる。 4）現代スポーツにおける諸課題を理解し、スポーツのあり方について説明できる。 5）体育の特徴とその歴史的展開について説明できる。 6）体育とスポーツの関係性を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	中学校教員の経験をもとに、学校教育機関におけるスポーツの歴史やスポーツの本質の関りを教授する。						
評価方法	定期試験(60%）小課題（レポート・小テスト等）（20%）　講義内における総合的姿勢（20%）						
準備学習・履修上の注意等	1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習する。設定された各テーマ関連する小課題を提出する。						
オフィスアワー	月曜日２限、火曜日２限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)3)	【スポーツとは何か？】 スポーツの概念について現代スポーツにおけるさまざまな課題(例えば、ドーピングや八百長問題)からスポーツとは何なのかを問うことで、スポーツの概念定義を理解する。	講　義	山　本
2	1)2)	【スポーツの起源】 古代スポーツ(エスニックスポーツ)における祝祭性や宗教性を理解する。また、遊戯論(ホイジンガ)との関連性ついて理解する。	講　義	山　本
3	1)3)	【近代スポーツの出現】 イギリスの歴史社会的状況を踏まえ、いかにして近代スポーツが創りあげられたかについて理解する。特に、近代スポーツのイデオロギーとして現代まで脈々と継承されるジェントルマンシップやアスレティシズムについて理解する。	講　義	山　本
4	3)	【近代スポーツとアメリカ】 イギリスから伝播した近代スポーツがアメリカでアメリカナイズされる過程とその特徴について理解する。	講　義	山　本
5	3)	【近代スポーツにおけるイギリスとアメリカのイデオロギー】 第3回･4回にて学習したイギリス及びアメリカそれぞれにおける近代スポーツのあり方について比較検討し、現代スポーツにおけるその影響について理解する。	講　義	山　本
6	4)	【現代スポーツにおける課題】 肥大化するスポーツイベントから現代スポーツの課題を理解する。	講　義	山　本
7	4)	【現代スポーツにおける課題】 プロフェッショナルスポーツにおける課題について理解する。	講　義	山　本
8	4)	【現代スポーツにおける課題】 ドーピング問題について理解する。	講　義	山　本
9	4)	【現代スポーツにおける課題】 スポーツマンの不正行為について理解する。	講　義	山　本
10	4)	【現代スポーツにおける課題】 グローバル化するスポーツについて理解する。	講　義	山　本
11	4)	第 6 回から第 10 回までの講義において理解した現代スポーツにおけるさまざまな課題からみた新たなスポーツのあり方論について理解する。	講　義	山　本
12	5)	【スポーツと体育の比較】 わが国における体育の概念についてその歴史的過程を踏まえ、どのように体育なるものが発展してきたか理解する。	講　義	山　本
13	5)6)	【現代におけるスポーツと体育】 現代における体育とスポーツの関連性について概観し、その関係性を構築してきた歴史的過程について理解する。	講　義	山　本
14	5)6)	【現代におけるスポーツと体育】 現代におけるスポーツと体育の関連性から、その狭間に存在する課題について理解する。	講　義	山　本
15	2)4)6)	【スポーツとは何か？なぜ必要なのか？】 体育を含め人間にとってのスポーツの存在意義と今後の新たなスポーツの創造について理解する。	講　義	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布する。

科目名	スポーツ健康福祉論			授業コード	120055B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C121P07	AL 科目	○
担当者	鬼塚　信(福・ス)、松田　智香子 (福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義、SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	「スポーツ」「健康」「福祉」の3つの側面から時代的背景やそれらの相互関係について学ぶ。健康とは何かについてその歴史的変化や，社会や個人の健康への取り組みを概観し、現代に至るまでの制度や施策について理解する。また運動不足から生じる様々な疾病や障がいの現状を知り、その具体的対処法を学ぶ。これらの理解を基に「身体を動かすこと」の意味を知り、健康のあり方について総合的に考える能力の修得を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)健康と身体、健康と身体活動の関係について説明できる。 2)身体活動と福祉の関係について説明できる。 3)健康の概念と医事法規について説明できる。 4)健康づくり施策について理解し、説明することができる。 5)運動の基準と指針について特徴的なことが列挙できる。 6)生活習慣病について列挙できる。 7)生活習慣病と運動疫学について学んだことを基に改善策を提案できる。 8)介護予防への取り組みについて理解し、その問題点を説明できる。 9)健康づくりのための運動やレクリエーションの重要性について説明できる。 10)福祉社会においてスポーツやレクリエーションの役割や在り方について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(佐藤)は、医療現場での実務経験に基づき、現在行われている健康管理や生活習慣病をはじめとする疾病対策についての知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学習内容の確認テストを随時行い、学習成果をフィートバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストや課題の提出、質問・発言、SGD 等の授業への参加状況)を(10%)、期末試験(90%)とする。 原則、再試験は行わない。 なお、再試験を行う場合は、本試験で基準点以上の者のみ再試験を受験できる。(基準点は授業時に説明する) 詳細な評価基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎授業後に必ずレジュメを読み返し、講義ノートと合わせて要点をまとめる。また毎授業終了時に次回授業内容を示すので、事前学習を行うなど 1 コマ当り 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	木曜日:15:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	スポーツ健康福祉論の目的	講義、SGD	松　田
2	1)2)	健康と身体活動・運動	講義、SGD	松　田
3	1)9)	トレーニングとは	講義、SGD	松　田
4	1)9)	健康づくりのための運動	講義、SGD	松　田
5	9)10)	健康づくりとスポーツ、レクリエーション	講義、SGD	松　田
6	9)10)	福祉とスポーツ、レクリエーション	講義、SGD	松　田
7	9)10)	障がい者のスポーツ、レクリエーション	講義、SGD	松　田
8	9)10)	高齢者のスポーツ、レクリエーション	講義、SGD	松　田
9	9)10)	福祉社会のスポーツ、レクリエーション	講義、SGD	松　田
10	3)	健康管理概論①	講義、SGD	鬼　塚
11	4)	健康づくり施策①	講義、SGD	鬼　塚
12	5)	健康づくり施策②	講義、SGD	鬼　塚
13	6)	健康管理概論	講義、SGD	鬼　塚
14	7)	健康づくり施策	講義、SGD	鬼　塚
15	8)	健康管理概論	講義、SGD	鬼　塚

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。

科目名	運動処方論			授業コード	120153B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P14	AL 科目	
担当者	小川　芳徳(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	健康を維持増進するためには適度な身体活動が必要であり、そのためには「身体活動」についての基本的な理解や原則を知ることは欠かせない。 運動処方論では、身体活動についてその基本・原則を学び、身体活動の実施プログラムを作成する。作成したプログラムをおこなう上での注意点を確認し、プログラムの実施結果を評価する基本的事項を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)身体活動の効果を説明できる 2)身体活動(トレーニング)の原則を説明できる 3)メディカルチェックの意味・内容を説明できる 4)身体活動プログラムの重要性を説明できる 5)身体活動プログラムの内容を説明できる 6)身体活動プログラムを作成できる 7)利用者のニーズに即した適切な身体活動プログラムを提供できる						
実務経験のある 教員による教育	現場における運動負荷試験の実務経験(5 年以上)に基づき、効率的なデータ処理方法の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	授業ごとの確認テストにより評価(授業の指導方法の確認・修正のための評価)を行う。学習への取り組み姿勢(授業態度、課題の提出)の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと(授業中に配布するプリントを用いて)。確認テストの内容を整理しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00(会議などを除く)、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)~7)	運動処方とは何か？その概略・意義について理解する	講　義	小　川
2	1)	身体活動の効果と運動不足について理解する。	講　義	小　川
3	3)	健診結果の読み方及び効果判定について知る1：健康診査、血液検査、尿検査など	講　義	小　川
4	3)	健診結果の読み方及び効果判定について知る2：生理的検査の種類と見方	講　義	小　川
5	3)	メディカルチェックの重要性について知る1：個人歴、運動負荷テスト	講　義	小　川
6	3)	メディカルチェックの重要性について知る2：運動前・中・後、トレーニング前・中・後のチェック	講　義	小　川
7	4)5)	運動プログラム作成の理論について知る1：運動プログラムの基本原則	講義・演習	小　川
8	4)5)	運動プログラム作成の理論について知る2：運動負荷試験の種類とエネルギー代謝	講義・演習	小　川
9	4)5)	運動プログラム作成の理論について知る3：ウォーミングアップ、クーリングダウン、運動様式	講　義	小　川
10	4)～7)	生活習慣病に対する適切なプログラムを作成する1：肥満症、高血圧症	講義・演習	小　川
11	4)～7)	生活習慣病に対する適切なプログラムを作成する2：糖尿病、変形性関節症	講義・演習	小　川
12	4)～7)	生活習慣病に対する適切なプログラムを作成する3：　虚血性心疾患、腰痛症	演習・SGD	小　川
13	4)～7)	生活習慣病に対する適切なプログラムを作成する4：　複合的な症状に対するプログラム	講義・演習	小　川
14	4)～7)	服薬者における運動プログラム作成の基本、運動中の事故防止について理解する	講　義	小　川
15	4)～7)	生活習慣病の服薬者に対する運動プログラムを理解する	講義・演習	小　川

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	体力学演習			授業コード	120740A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P15	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	「体力」の測定方法、その結果の評価・活用方法について、2 年次の「体力学」で学修したことを基に演習を行う。新体力テストおよび運動適性テストといったフィールドテストを検者と非検者の立場に立ち実践し、その実施方法を体得していく。さらに、これらのテストによって得られたデータの活用について、PC を用いて①データの入力、②データの記述、③基礎的な統計を用いたデータの分析を行う。これらの一連の過程を実践することにより、体力測定結果の分析および評価方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）新体力テストの実施計画と運営方法について理解し、説明できる。 2）新体力テスト（20-64 歳対象）の各テスト項目の実施方法を理解し、実施できる。 3）テスト結果の分析および評価方法について理解し、実施できる。 4）新体力テスト（65-79 歳対象）の各テスト項目の実施方法を理解し、実施できる。 5）介護予防に関する体力テストの各テスト項目の実施方法を理解し、実施できる。 6）上記項目以外の調整力テストの各テスト項目の実施方法を理解し、実施できる。 7）運動適性テストの実施計画と運営方法について理解し、説明できる。 8）運動適性テストの各テスト項目の実施方法を理解し、実施できる。 9）形態・身体組成を測定するための各測定の実施方法を理解し、実施できる。 10）各種体力テストの分析・評価結果について理解し、活用できる。						
実務経験のある教員による教育	体力測定は学校教育のみならず、社会における様々な健康・スポーツの現場において実践されている。また、体力測定は適切な分析により、適切な運動処方へとつながる。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	レポート（60%）および授業への取り組み状況（40%）を総合的に評価する。 ・レポートの内容 ①検者側の視点から、実施方法についての分析 ②被験者の立場から、自己の体力の分析および評価 ③九保大の学生の体力の分析および評価 ・授業への取り組み（服装等の準備）						
準備学習・履修上の注意等	体育館シューズ、グラウンドシューズの 2 足を必ず用意すること。教科書を必ず購入・持参すること。 多くの体力テストを実施するので、普段から身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること。 授業を通して 3 本のレポート提出が単位認定の最低条件となる。日頃より体力テストで得られたデータの整理、分析を行うこと。 予習復習は 1 コマ当たり 1 時間を目安とする。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	新体力テストの実施計画と運営	講　義	井　藤
2	2）	新体力テストの実施（20-64 歳対象）（1）	実　習	井　藤
3	2）	新体力テストの実施（20-64 歳対象）（2）	実　習	井　藤
4	3）	テスト結果の分析・評価法（1）	演　習	井　藤
5	3）	テスト結果の分析・評価法（2）	演　習	井　藤
6	4）	新体力テストの実施（65-79 歳対象）（1）	実　習	井　藤
7	4）	新体力テストの実施（65-79 歳対象）（2）	実　習	井　藤
8	5）	介護予防に関する体力測定（1）	実　習	井　藤
9	5）	介護予防に関する体力測定（2）	実　習	井　藤
10	6）	その他の調整力テストの実施	実　習	井　藤
11	7）	運動適性テストとは	講　義	井　藤
12	8）	運動適性テストの実施	実　習	井　藤
13	9）	形態・身体組成の測定（1）	実　習	井　藤
14	9）	形態・身体組成の測定（2）	実　習	井　藤
15	10）	測定結果の活用法	演　習	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新体力テスト　有意義な活用のために（文部科学省）ぎょうせい【4-324-06135-1】 ＊体力学において使用したものです。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト（健康体力づくり事業財団） 健康運動実践指導者養成用テキスト（健康体力づくり事業財団） 公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ・Ⅱ（日本体育協会） 公認スポーツプログラマー専門科目テキスト（日本体育協会）

科目名	学校保健			授業コード	120224B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C321P16	AL 科目	
担当者	塩瀬　圭佑（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	学童期から青年期は、心身の状態は大きく変化し、将来に繋がる身体的・精神的な健康問題が生じやすい時期である。児童生徒等の健康の保持増進や、学校教育活動に必要な健康や安全への配慮に資することができる人材を育成するため、本講義では児童生徒における健康状況の評価、健康問題の現状と対策、学校安全などについて学習する。また、特に現代における学校保健の問題を取り上げ、それらの対策についても理解を深める。						
到達目標（SBOs）	1） 学校における保健管理・保健教育について理解し、説明できる。 2） 学校感染症や児童生徒の健康課題について理解し、対策が立てられる。 3） 学校における災害や事故の発生について理解し、対策が立てられる。 4） 学校における保健活動を行おうとする意欲を持つことができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	下記の基準にて単位認定を行う。 講義中の評価　20%、課題（テストやレポート）での評価　80%						
準備学習・履修上の注意等	授業時間外の学修として、各授業内容の復習をしておくこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)4)	【ガイダンス、学校保健の考え方】 講義全体の説明と、学校保健の構造について学ぶ	講　義	塩　瀬
2	1)	【子どもの発育発達】 子どもの発育発達とその特徴について学ぶ	講　義	塩　瀬
3	1)2)	【健康評価と慢性疾病】 学校における健康評価の方法と代表的な慢性疾患について学ぶ	講　義	塩　瀬
4	2)	【児童生徒の健康な生活（運動）】 児童生徒の運動に関する現状と、健康な生活を送るための運動の重要性について学ぶ	講　義	塩　瀬
5	2)	【児童生徒の健康な生活（食事）】 児童生徒の食事に関する現状と、健康な生活を送るための食事の重要性について学ぶ	講　義	塩　瀬
6	2)	【児童生徒の健康な生活（休養）】 児童生徒の休養に関する現状と、健康な生活を送るための休養の重要性について学ぶ	講　義	塩　瀬
7	2)	【現代の健康課題と対策 Ⅰ（生活習慣病）】 生活習慣病の成り立ちとその現状、児童生徒の健康に及ぼすリスクを考える	講　義	塩　瀬
8	2)	【現代の健康課題と対策 Ⅱ（喫煙・飲酒・薬物）】 喫煙・飲酒・薬物に関する現状を理解し、児童生徒の健康に及ぼすリスクを考える	講　義	塩　瀬
9	2)	【現代の健康課題と対策 Ⅲ（性行動・性感染症）】] 性行動・性感染症に関する現状を理解し、児童生徒の健康に及ぼすリスクを考える	講　義	塩　瀬
10	2)	【現代の健康課題と対策 Ⅳ（精神保健）】 精神保健に関する現状を理解し、児童生徒の健康に及ぼすリスクを考える	講　義	塩　瀬
11	2)	【学校における感染症と対策】 感染症の成り立ちと、学校における感染症対策について学ぶ	講　義	塩　瀬
12	2)4)	【学校環境衛生】 学校環境衛生の重要性を理解し、順守するための仕組みを学ぶ	講　義	塩　瀬
13	1)4)	【保健教育】 保健教育の内容を理解し、その重要性について考える	講　義	塩　瀬
14	3)4)	【学校管理下での災害と危機管理】 学校管理下で発生が想定される災害とその対策について学ぶ	講　義	塩　瀬
15	3)4)	【スポーツ時の障害と救急処置】 スポーツ時に発生が想定される障害と応急処置について理解する	講　義	塩　瀬

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	資料を配布する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	基礎から学ぶ学校保健（瀧澤利行） 建帛社【978-7679-1855-6】 学校保健の世界　第 2 版（大澤清二 他） 杏林書院 【978-4-7644-0536-3】 中学校学習指導要領解説 保健体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1202-0】

科目名	生活習慣病予防学			授業コード	120663B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C421P13	AL 科目	
担当者	佐藤　圭創（薬・薬）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	日本人の死因の 1~4 位である悪性新生物、虚血性心疾患、肺炎、脳血管疾患の発症誘因に、生活習慣の歪みが関与しており、その発症は、生活習慣の是正により予防可能であることが多い（病気の第 1 次予防）。 本科目「生活習慣病予防学」では、代表的な生活習慣病である高血圧症、脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病、虚血性心疾患、肥満症、メタボリック症候群、骨粗鬆症、関節リウマチ、変形性関節症の病態・治療法・予防法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)生活習慣病の概念、意義を病気の第 1 次予防と関連付けて説明できる。 2)本態性高血圧症、2 次性高血圧症の病態・治療法・予防法を説明できる。 3)脂質代謝、血中脂質異常症の病態・治療法・予防法を説明できる。 4)プリン代謝、高尿酸血症の病態・治療法・予防法を説明できる。 5)糖尿病の糖代謝異常、脂質代謝異常、蛋白質代謝異常を説明できる。 6)1 型糖尿病と 2 型糖尿病の病態・治療法の共通点、相違点を説明できる。 7)労作性狭心症、安静時狭心症、急性冠症候群の病態・治療法・予防法を説明できる。 8)内臓脂肪と皮下脂肪の医学的相違点、肥満症の病態・治療法・予防法を説明できる。 9)メタボリック症候群の概念・病態・治療法・予防法を説明できる。 10)骨粗鬆症の病態・治療法・予防法を説明できる。 11)関節リウマチなどの膠原病の病態・治療法・予防法を説明できる。 12)変形性関節症の病態・治療法・予防法を説明できる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	学年末の筆記試験により、医学的知識を評価する。						
準備学習・履修上の注意等	1 年生・後期で開講の「医学概論」を受講していることが望ましい。生活習慣病予防学の授業内容を、第三者に解説できる程度、十分に復習し、理解することが必要である。 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計 21 時間の予習復習を行うこと 。						
オフィスアワー	毎週月曜～金曜日 9:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)9)	高血圧症の病気としての概念の歴史的変遷、本態性高血圧症・2 次性高血圧症の診断、臓器障害などの合併症、予後などを理解し、生活習慣病としての高血圧症を説明できる。	講　義	鬼塚 信
2	1)2)9)	高脂血症の治療方針、生活習慣の改善を理解し、脂質異常症の第 1 次予防を説明できる。	講　義	鬼塚 信
3	1)3)8)9)	高尿酸血症の成因と痛風の発症機序、治療法方針を理解し、生活習慣病として痛風を説明できる。	講　義	鬼塚 信
4	1)3)8)9)	糖尿病の定義と分類、タイプ 2 型糖尿病の成因と病態、自然歴と合併症を理解し、生活習慣病としての糖尿病を説明できる。	講　義	鬼塚 信
5	1)4)	虚血性心疾患の定義と分類、病態生理、動脈硬化、狭心症、急性冠症候群、心筋梗塞を理解し、生活習慣病としての虚血性心疾患を説明できる。	講　義	鬼塚 信
6	1)5)6)	肥満症の定義、内臓脂肪肥満、皮下脂肪肥満、脂肪細胞の生理的・病態的役割、運動療法について理解し、肥満症の生活習慣病としての位置、第 1 次予防が説明できる。	講　義	鬼塚 信
7	1)5)6)	新しい概念であるメタボリック症候群の概念出現の背景について理解し、本概念を説明できる。	講　義	鬼塚 信
8	1)7)	骨粗鬆症の成因・病態・骨折などの合併症・治療法を理解し、超高齢社会での骨粗鬆症の重要性を説明できる。	講　義	鬼塚 信
9	1)7)	関節リウマチと変形性関節症の成因・病態・骨折などの合併症・治療法を理解し、超高齢社会での関節疾患の重要性を説明できる。	講　義	鬼塚 信
10	1)～12)	生活習慣病の模擬検診を通して、生活習慣病について説明できる。	ＳＧＤ	鬼塚 信
11	1)～12)	生活習慣病の模擬検診を通して、生活習慣病について説明できる。	ＳＧＤ	鬼塚 信
12	1)～12)	生活習慣病の模擬検診を通して、生活習慣病について説明できる。	ＳＧＤ	鬼塚 信
13	1)～12)	生活習慣病の模擬検診を通して、生活習慣病について説明できる。	ＳＧＤ	鬼塚 信
14	1)～12)	生活習慣病の模擬検診を通して、生活習慣病について説明できる。	ＳＧＤ	鬼塚 信
15	1)～12)	生活習慣病の模擬検診を通して、生活習慣病について説明できる。	ＳＧＤ	鬼塚 信

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト（ 財団法人） 健康・体力づくり事業財団(分厚い書籍で、購入の必要性はない) パワーポイントで作製した講義資料を、毎授業時間に配布するので、この資料を重視して学習に励んで頂きたい。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	健康スポーツ実習Ⅰ			授業コード	120324B101	単位数（時間数）	2単位（60）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C122P07	AL科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	超高齢社会、健康志向が叫ばれる現在、身体活動に対する関心は大きくなってきている。身体活動のうち体をほぐし、体力を高めることを計画的・意図的に行う動きを「運動」と呼び、生涯にわたって健康な日常生活を送るためには大切な要素のひとつである。本授業では、子どもから高齢者まで生涯にわたって健康の維持・増進し、体力の向上のために行う運動の理論と実際を、講義と実習を通して理解し、修得する。
到達目標（SBOs）	1）健康運動・スポーツの意義について理解し、説明できる。／健康運動・スポーツ指導者とその役割について理解し、説明できる。 2）トレーニングの原理・原則およびウォームアップとクールダウンの基礎理論について理解し、説明できる。／トレーニングの形態別・体力要素別分類と方法の基礎理論について理解し、説明できる。 3）健康・安全へ配慮し、体調チェックの意義と方法について理解し、説明できる。／体ほぐしの運動・体の柔らかさを高める運動（ストレッチング）の理論と実践方法を説明・実施できる。 4）アイソメトリックトレーニングの理論と実践方法を説明・実施できる。／自重を使ったレジスタンストレーニングの理論と実践方法を説明・実施できる。 5）身体各部位別のフリーウエイトトレーニングの理論と実践方法を説明・実施できる。ベンチプレスによる最大筋力測定（最大下法）の理論と実践方法を説明・実施できる。／力強い動きと持久力を高める動きを組み合わせたサーキットトレーニングの理論と実践方法を説明・実施できる。 6）マシーントレーニングの理論と実践方法を説明・実施できる。 7）発育発達期にある子どもの健康運動・スポーツプログラムの理論と実際について理解し、説明できる。／巧みな動きを高める運動と力強く・素早い動きを高める運動の理論と実践方法を説明・実施できる。 8）女性の健康運動・スポーツプログラムの理論と実際について理解し、説明できる。／身近な用具（ダンベル・チューブ・縄跳びなど）を用いた体力を高める運動の理論と実践方法を説明・実施できる。 9）介護予防のための運動の理論と実践方法を説明・実施できる。 10）肥満症予防・改善を目的とした運動プログラムの理論と実践方法を説明・実施できる。／消費エネルギーを高め、持久力を高める運動：歩行運動の理論と実践方法を説明・実施できる。 11）高血圧・糖尿病・虚血性心疾患の運動プログラムの理論と実践方法を説明・実施できる。／消費エネルギーを高め、持久力を高める運動：ジョギングの運動プログラムの理論と実践方法を説明・実施できる。 12）変形性関節症・腰痛症の運動プログラムの理論と実践方法を説明・実施できる。／体幹トレーニングの基礎理論と実践方法を説明・実施できる。 13）運動負荷に対する身体応答（心拍数・酸素摂取量・無酸素性作業閾値）の測定の意義が説明できる。／運動負荷に対する身体応答（心拍数・酸素摂取量・無酸素性作業閾値）測定を体験、理解する。 14）グループ単位で体つくり運動のプログラムを作成・実施し、自己評価・相互評価を行うことができる。
実務経験のある教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。
評価方法	指導実習におけるプログラム・実技（指導法）とそのレポート（80%）、授業に対する取り組み状況（20%）を総合的に評価する。
準備学習・履修上の注意等	授業中に理解度を確認するために学生への質問を適宜行うので、授業内容にかかわるキーワードを事前に調べておくことと、復習を行うこと。また、ウエイト類を扱うため事故防止を徹底し、ルール・マナーを守り緊張感を持って参加すること。日常生活の中でも身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること。
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
0	1）	健康運動・スポーツの意義／健康運動・スポーツ指導者とその役割	講　義	正　野
	2）	健康運動・スポーツの基礎理論（トレーニングの原理・原則／ウォームアップとクールダウン）／健康運動・スポーツの基礎理論（トレーニングの形態別・体力要素別分類と方法）	講　義	正　野
	3）	体調チェックの意義と方法（健康・安全への配慮）／体ほぐしの運動・体の柔らかさを高める運動（ストレッチング）の理論と実際	講義/実習	正　野
	4）	レジスタンストレーニングの理論と実際（アイソメトリックトレーニング）／レジスタンストレーニングの理論と実際（自重を使ったレジスタンストレーニング）	講義/実習	正　野
	5）	レジスタンストレーニングの理論と実際（身体各部位別のレジスタンストレーニング）／レジスタンストレーニングの理論と実際（力強い動きと持久力を高める動きを組み合わせたサーキットトレーニング）	講義/実習	正　野
	6）	マシーントレーニングの理論と実際	講義/実習	正　野
	7）	発育発達期にある子どもの健康運動・スポーツプログラムの理論と実際／巧みな動きを高める運動と力強く・素早い動きを高める運動	講義/実習	正　野
	8）	女性の健康運動・スポーツプログラムの理論と実際／身近な用具（ダンベル・チューブ・縄跳びなど）を用いた体力を高める運動	講義/実習	正　野
	9）	介護予防と運動の理論と実際	講義/実習	正　野
	10）	生活習慣病に対する適切な運動療法（肥満とその運動療法／消費エネルギーを高め、持久力を高める運動：歩行運動）	講義/実習	正　野
	11）	生活習慣病に対する適切な運動療法（高血圧・糖尿病・虚血性心疾患とその運動療法／消費エネルギーを高め、持久力を高める運動：ジョギング）	講義/実習	正　野
	12）	生活習慣病に対する適切な運動療法（変形性膝関節症・腰痛症／体幹トレーニングの基礎理論と実際）	講義/実習	正　野
	13）	最大酸素摂取量（健康運動・スポーツの強度指標）の意義とその測定法（理論と実際）	講義/実習	正　野
	14）	健康運動指導実習（運動プログラムを作成し、運動指導を行う）	実　習	正　野
	14）	健康運動指導実習（運動プログラムを作成し、運動指導を行う）	実　習	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説　保健体育編（文部科学省）東山書房　高等学校学習指導要領解説　保健体育編　体育編（文部科学省）東山書房　健康運動指導士養成講習会テキスト（健康体力づくり事業財団）　健康運動実践指導者養成用テキスト（健康体力づくり事業財団）

科目名	健康スポーツ実習Ⅱ			授業コード	120325B101	単位数（時間数）	2 単位（60）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C221P10	AL 科目	
担当者	長野　葉子(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実習・講義
授業の概要・一般目標(GIO)	運動の効果、実施上の注意点、安全面への考え方を学び、運動指導の基礎知識、技術の習得を目指す。						
到達目標（SBOs）	運動の効果、実施上の注意点を理解し説明できる。また、運動指導を行う際に安全面の配慮ができる。 運動指導の基礎知識を学び、技術を習得し見本となる動きができる。						
実務経験のある教員による教育	健康運動指導士、日本フィットネス協会認定インストラクターとして長年レッスンを担当しており、その経験をもとに指導を行う。						
評価方法	授業度の確認テストによりフィードバックを行う。実技発表、授業への取り組みなどを総合的に評価する。 評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	講義では毎回教科書を持参すること。実技では運動できる服装、室内シューズ、タオル飲み物の持参。 屋外実習では、運動靴。 前回の内容の確認テストをするので復習してくること。実技内容も確認作業をすること。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	2) 1)	エアロビックダンスとは エアロビッダンスのモデルレッスン	講　義 実　技	長　野
0	2) 1)	エアロビッダンスの背景 エアロビックダンスの基本ステップ(ローインパクト)	講　義 実　技	長　野
0	2) 1)	エアロビックダンスの指導に関する基礎理論 エアロビックダンスの基礎ステップ（ハイインパクト）	講　義 実　技	長　野
0	1)2) 1)	エアロビックダンスの基本の動き エアロビッダンスの基礎ステップ（ローインパクト、ハイインパクト）	講　義 実　技	長　野
0	1)2) 1)	エアロビックダンスの動きの構成 規定ルーティーン(習得)	講　義 実　技	長　野
0	2) 1)3)4) 5)	エアロビックダンスのプログラムづくりⅠ 規定ルーティーン（キューイングの習得）	講　義 実　技	長　野
0	2) 1)2)3) 4)5)	エアロビックダンスのプログラムづくりⅡ 規定ルーティーン(実演指導)	講　義 実　技	長　野
0	5) 1)2)3) 4)5)	エアロビックダンスの指導の実際 規定ルーティーン(実演指導)	講　義 実　技	長　野
0	2) 1)3)5)	ウォーキングの理論と実際 いろいろな歩き方の実習、野外ウォーキング	講　義 実　技	長　野
0	2) 1)3)5)	ジョギングの理論と実際 いろいろな走り方の実習、野外ジョギング	講　義 実　技	長　野
0	1)2) 3)4) 5)	レジスタンストレーニングの指導 規定ルーティーン(実演指導)	実　技	長　野
0	1)2)3) 4)5) 1)2)	レジスタンストレーニングの指導 グループでエアロビックダンスのプログラムづくり、練習	実　技	長　野
0	1)2)3) 4)5) 1)2)	レジスタンストレーニングの指導 グループでエアロビックダンスのプログラムづくり、練習	実　技	長　野
0	1)2)3) 4)5)	エアロビックダンス規定ルーティーン実演指導練習・レジスタンストレーニング実演指導練習	実　技	長　野
0	1)2)3) 4)5)	エアロビッダンス規定ルーティーン実演指導発表 レジスタンストレーニング実演指導発表 プログラムグループ発表	実　技	長　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新・エアロビックダンスエクササイズの実技指導（沢井　史穂　他）日本フィットネス協会 ※1 回目から使用するので必ず購入すること。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	健康スポーツ現場実習			授業コード	120323B101	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C323P01	AL 科目	○
担当者	正野　知基(福・ス)、松田　智香子(福・ス)、山本　順之(福・ス)、佐々木　さはら(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	健康運動の指導者養成には専門的な知識等の教授だけでなく、様々なケースに対応できる実践指導能力を身につけるための実習が重要である。受講者に対し実際の運動指導現場に触れることで、大学での授業目的・内容の一層の理解に役立たせるとともに、実務能力を身につけることにより健康運動指導者としての活動現場における役割等を体験・理解する。						
到達目標 (SBOs)	1)実習を行うにあたって、社会人としての基本的態度・礼儀、その他必要事項について理解し、実践できる。 2)健康状態の把握、体力測定、運動プログラムの作成・提供、運動の記録・情報管理について理解し、説明できる。 3)健康運動教室受講者に対する基本的な応対を体験・理解し、実践できる。 4)施設管理に関わる基本的な業務を体験・理解し、実践できる。 5)施設で行われている一連の健康運動指導〈健康状態の把握、体力測定、運動プログラムの作成・提供、運動の記録・情報の保管、生活指導等〉の基本を体験・理解し、実践できる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	実習施設担当者による評価(80%)、実習ノート(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	健康運動実践指導者および健康運動指導士の受験を希望する者で、健康運動実践指導者受験資格関連科目のすべてを取得済みもしくは履修中であること。社会人としての基本的態度・礼儀を身につけていること(時間の厳守、あいさつ、言葉使い等)。						
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに準ずる。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション(1)	講　義	正　野
2	2)	オリエンテーション(2)	講　義	正　野
3	3)4)5)	健康スポーツ施設における現場実習を 60 時間行う。	実　習	全　員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	健康運動指導士養成講習会テキスト(健康体力づくり事業財団)

科目名	スポーツ実習Ⅰ（器械体操）			授業コード	120058A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C122P08	AL 科目	○
担当者	三輪　佳見（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	運動を指導するためには学習者の感覚に合った運動を処方しなければならない。学習者の感覚を理解できるようになるためには、まず自分自身の動きを感じ取れることが基礎能力として求められる。そこで、授業では学習指導要領に示されている器械運動（マット運動・跳び箱運動・鉄棒運動等）の技の習得をとおして、器械運動の特性、技の指導体系・技術・指導方法について学習する。						
到達目標（SBOs）	1）器械運動の特性を理解し説明できる。 2）マット運動の基本的な技を演示できる。 3）跳び箱運動の基本的な技を演示できる。 4）鉄棒運動の基本的な技を演示できる。 5）マット運動の指導体系・技術・指導方法を説明できる。 6）跳び箱運動の指導体系・技術・指導方法を説明できる。 7）鉄棒運動の指導体系・技術・指導方法を説明できる。 8）技の組合せの運動構造について説明できる 9）マット運動の技の組合せを演示できる。 10）鉄棒運動の技の組合せを演示できる。 11）発表会の意義を理解し説明できる。						
実務経験のある教員による教育	20 年以上にわたる子ども（幼児から中学生）を対象とした指導経験、及び文部科学省主催の教員研修講師等の経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	運動習得に取り組む態度（練習や板書の記録）10%、実技試験（技能に応じて課題レポート作成）90%として単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・履修上の注意等	ジャージ着用。筆記用具、記録用紙を持参すること。 受講に当たって、緊張感を持って参加すること。 器具の取り扱い方、安全に注意する。器具準備等協力すること。						
オフィスアワー	授業の前後						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)5)	器械運動の特性についての解説、マット運動の前転グループ及び倒立の基礎技能から変形技の実習。	実　習	三　輪
2	5)6)	マット運動の前転グループの発展技と跳び箱運動の基礎技能の実習。	実　習	三　輪
3	5)6)	マット運動の後転グループの基礎技能から変形技と跳び箱運動の反転系の技（開脚とび）の実習。	実　習	三　輪
4	2)5)6)	マット運動の後転グループの発展技と跳び箱運動の反転系の技（かかえ込みとび）の実習。	実　習	三　輪
5	2)3)7)	マット運動の側方倒立回転、跳び箱運動の反転系の技（屈身とび）、鉄棒運動の支持回転技の基礎技能の実習。	実　習	三　輪
6	2)7)	マット運動のはねおきグループの予備技、鉄棒運動の後転グループ（逆上がり）と前方支持回転技の実習。	実　習	三　輪
7	4)5)6)	マット運動のはねおきグループの予備技、跳び箱運動の回転系の技（頭はねとび）、鉄棒運動の後転グループ（逆上がりの発展）の実習。	実　習	三　輪
8	2)3)4)	マット運動の頭はねおきと倒立回転とびグループの予備技、跳び箱運動の回転系の技（頭はねとびの発展）、鉄棒運動の後転グループ（後方支持回転）の実習。	実　習	三　輪
9	4)5)6)	マット運動と跳び箱運動の前方倒立回転とび、鉄棒運動の前転グループ（前方支持回転）の実習。	実　習	三　輪
10	2)3)10)	マット運動と跳び箱運動の前方倒立回転とび、鉄棒運動の棒下振出しおりの実習。	実　習	三　輪
11	8)9)	マット運動と跳び箱運動の前方倒立回転とび、鉄棒運動の技の組合せの実習。	実　習	三　輪
12	9)10)	マット運動の技の組合せの実習。	実　習	三　輪
13	9)11)	マット運動と鉄棒運動における技の組合せの実習。	実　習	三　輪
14	10)11)	演技発表（マット運動）の実習。	実　習	三　輪
15	10)11)	演技発表（跳び箱運動、鉄棒運動）の実習。	実　習	三　輪

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1560-3】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1202-0】 教師のための器械運動指導法シリーズ 1. とび箱・平均台運動（金子明友）大修館書店【4-469-16290-6】 教師のための器械運動指導法シリーズ 2. マット運動（金子明友）大修館書店【4-469-16291-4】 教師のための器械運動指導法シリーズ 3. 鉄棒運動（金子明友）大修館書店【4-46

科目名	スポーツ実習Ⅱ(屋外球技)			授業コード	121517A101	単位数(時間数)	1単位(30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P15	AL科目	○
担当者	山本　順之(福・ス)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ゴール型、及びベースボール型の屋外競技(サッカー　ソフトボール)に関する知識とそれらの基礎技術･戦術について理解する。投げる、捕る、打つ、パス、コントロール、シュート等の基礎技術スキルを修得し、こうしたスキルをゲーム戦術に発展させる。また、こうした基礎技術スキルや各種戦術の指導方法について理解し、実践する能力を修得する。						
到達目標(SBOs)	1)ゴール型、ベースボール型の競技、ゲームとしての特性を説明できる。 2)ソフトボールのルールと技術的、戦術的特性を説明できる。 3)サッカーのルールと技術的、戦術的特性を説明できる。 4)ソフトボールの基礎的技術を理解、実践し、習得する。 5)サッカーの基礎技術を理解、実践し、習得する。 6)ソフトボールの個人・グループ(連携)・チーム戦術を理解、実践できる。 7)サッカーの個人・グループ(連携)・チーム戦術を理解、実践できる。						
実務経験のある教員による教育	中学校教員の経験を生かし、学校体育における球技の知識と技術を理解させる。						
評価方法	基礎技術スキルの習得、及び各種戦術理解(50%)指導方法の実践(30%)実習における積極的態度、姿勢等(20%)						
準備学習・履修上の注意等	運動できる服装、シューズを用意する。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	【ソフトボールのゲーム】 ソフトボールのゲームを実践し、競技、ゲームの特性とルールを理解する。	実　習	山　本
2	1)2)4)	【ソフトボールの基礎技術の理解、習得(投げる　捕る)】 ソフトボールにおける投げる、捕るといった基礎技術について理解、実践する。	実　習	山　本
3	1)2)4)	【ソフトボールの基礎技術の理解、習得　(打つ)】 ソフトボールにおける打つといった基礎技術について理解、実践する。	実　習	山　本
4	1)2)4)6)	【ソフトボールの個人・グループ(連携)戦術の理解、習得】 さまざまな状況に応じた守備戦術(ダブルプレイ、外野フライの処理等)について理解、実践し、習得する。	実　習	山　本
5	1)2)4)6)	【ソフトボールの個人・グループ(連携)戦術の理解、習得】 さまざまな状況に応じた攻撃戦術(バント、走塁外等)について理解、実践し、習得する。	実　習	山　本
6	1)2)4)6)	【ソフトボールの個人・グループ(連携)・チーム戦術の理解、実践】 ゲームを通して個人・グループ(連携)・チーム戦術を理解し実践する。	実　習	山　本
7	1)2)4)6)	【ソフトボールの個人・グループ(連携)・チーム戦術の理解、実践】 ゲームを通して個人・グループ(連携)・チーム戦術を理解し実践する。	実　習	山　本
8	1)3)5)	【サッカーのボールフィーリングとボールコントロールの技術】 ボールとからだのコーディネート能力、およびサッカーにおけるボールコントロールの技術(止める、蹴る、運ぶ等)について理解、実践する。	実　習	山　本
9	1)3)5)	【サッカーのパスとシュートの技術】 さまざまなキックの種類やヘディングを使用して、パスとシュートの技術について理解、実践する。	実　習	山　本
10	1)3)5)7)	【サッカーの個人戦術(1対1の攻防)】 サッカーにおける対人の基本として1対1における攻防について理解、実践する。	実　習	山　本
11	1)3)5)7)	【サッカーの個人戦術(2対1、3対2におけるフリーランニングの必要性、1対2、2対3等、守備における数的優位のつくり方)】 自チームがボールを保持しているときのフリーランニングの必要性と相手チームがボールを保持しているときの守備における数的優位のつくり方について理解、実践する。	実　習	山　本
12	1)3)5)7)	【スモールゲームの活用(ボールポゼッショントレーニング　パス&サポート)】 4対4または6対6、8対8でのスモールゲームを活用し、ボールポゼッション(ボールを保持している状態)するためのパス&サポートについて理解、実践する。	実　習	山　本
13	1)3)5)7)	【スモールゲームの活用(トランジッション　攻から守、守から攻への切り替え)】 4対2または6対3でのスモールゲームを活用し、トランジッション(攻から守、守から攻への切り替え)について理解、実践する。	実　習	山　本
14	1)3)5)7)	【サッカーのチーム戦術】 ゲーム実践において、チームにおけるシステムと主たる戦術について理解し、戦術の徹底のための各種トレーニング方法を理解、実践する。	実　習	山　本
15	1)3)5)7)	【サッカーのチーム戦術】 ゲーム実践において、チーム戦術徹底のためのトレーニング方法と第14回において実践したゲームの改善トレーニングを理解、実践する。	実　習	山　本

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編 (文部科学省) 東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編 (文部科学省) 東山書房 【978-4-8278-1202-0】

科目名	スポーツ実習Ⅲ(屋内球技)			授業コード	121518A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C122P09	AL 科目	○
担当者	長野　葉子(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	屋内球技の技術の習得はもちろん、指導法や練習法などの習得を目指す。また、実践することで屋内球技の楽しさを体感し、興味、理解を深める。						
到達目標 (SBOs)	1)屋内球技の基礎知識を習得する。(知識・理解) 2)屋内球技の基礎技能の習得方法および指導法について思考を深める。(思考・判断) 3)体育教材としての屋内球技についての関心を深める。(関心・意欲) 4)コミュニケーションを通して基礎技能の習得および指導を行う。(態度) 5)屋内球技の基礎技能およびその指導法を身につける。(技能・表現)						
実務経験のある 教員による教育	健康運動指導士として、スポーツジムで指導を行っており、その経験をもとに指導を行う。						
評価方法	授業の取り組み、および個人技術テストで評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	服装・運動靴は必ず準備する。						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	3)	【オリエンテーション】 チーム編成・学習内容の確認	実　習	長　野
2	1)2)5)	【バスケットボールのパス】 パスの種類の理解、練習方法および技術習得	実　習	長　野
3	1)2)5)	【バスケットボールのシュート】 シュートの種類の理解、練習方法および技術の習得	実　習	長　野
4	1)2)5)	【バスケットボールのドリブル】 ドリブルの練習方法および技術の習得	実　習	長　野
5	4)5)	【バスケットボールの2:1の攻撃方法】 コートバランスの大切さを知る。アウトナンバーをつくる。	実　習	長　野
6	4)5)	【バスケットボールの3:2の攻撃方法】 コートバランスからの弱点の攻撃方法を知る。3:2 の中で 2:1 をつくる。	実　習	長　野
7	4)5)	【バスケットボールのマンツーマンディフェンスのポジション】 4:4 でボールマン、二人目、三人目のポジションを理解、習得	実　習	長　野
8	3)	【バスケットボールのオフェンス】 5:5 での攻撃のパターンを理解し、実践	実　習	長　野
9	3)	【バスケットボールの各ポジション】 各ポジションの役割について理解	実　習	長　野
10	3)4)	【バスケットボールのまとめ】 リーグ戦を実践、運営	実　習	長　野
11	1)2)5)	【バレーボールのパス】 パスの種類と方法の理解、習得	実　習	長　野
12	1)2)5)	【バレーボールのサーブ】 サーブの種類と方法の理解、習得	実　習	長　野
13	1)2)5)	【バレーボールスパイク】 スパイクの助走コースと助走ステップの理解、習得	実　習	長　野
14	3)4)5)	【ミニバレーボール】 実践、運営	実　習	長　野
15	3)4)5)	【バレーボールのまとめ】 リーグ戦の実践、運営	実　習	長　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編 (文部科学省) 東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編 (文部科学省) 東山書房 【978-4-8278-1202-0】

科目名	スポーツ実習Ⅳ（陸上）			授業コード	120061A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P16	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	陸上競技は、「走る」「跳ぶ」「投げる」などの基本的な運動で構成され、記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。授業においては、「短距離・リレー」「ハードル」「走幅跳」「走高跳」「砲丸投」「長距離走」を取り上げ、各種目の記録向上のための技能習得および効果的な指導法の習得を目指す。						
到達目標（SBOs）	1. 短距離走・リレー、ハードルの技術を習得し、ルールと効果的なトレーニング及び指導法について理解し、実践することができる。 2. 走幅跳、走高跳の技術を習得し、ルールと効果的なトレーニング及び指導法について理解し、実践することができる。 3. 砲丸投の技術を習得し、ルールと効果的なトレーニング及び指導法について理解し、実践することができる 4. 長距離走の効果的なトレーニング及び指導法について理解し、実践することができる						
実務経験のある教員による教育	陸上競技は、「走る」「跳ぶ」「投げる」などの基本的な運動を競う競技である。そのため、他の競技と比較してトレーニング経験がなくても、競技として楽しむことができる。その反面、誰にでもできるからこそ、能力の差がはっきりと現れる。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	実技試験＋ルールテスト （短距離走、ハードル、走高跳、走幅跳、砲丸投）を各 10 点で評価（50 点） レポート課題：長距離走のトレーニング（20 点） 陸上競技の歴史とルールのテスト（20 点） 受講態度等（10 点）						
準備学習・履修上の注意等	スポーツの実践を中心とした授業を展開するため、授業毎に運動技能の評価を行う。よって、欠席見学は極力ないように、普段から身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること 陸上競技の特性である他人との競争だけでなく、自分自身との競争（自己記録の更新）を目指して、意欲的に取り組むこと 走りやすい運動用シューズとジャージで受講すること アクセサリ（金具）は身につけないで受講すること						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【短距離走の基本技術】 走動作の基本とｽﾀｰﾃｨﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸを用いたｽﾀｰﾄ技術を習得 50m 走の測定	実　習	井　藤
2	1)	【短距離走とリレーの基本技術】 短距離走の 2 つの局面の理解、100m 走の測定 ﾘﾚｰのルールの理解とﾊﾞﾄﾝﾊﾟｽ技術の習得	実　習	井　藤
3	1)	【短距離走の実践】 短距離走の測定　100m 走の測定	実　習	井　藤
4	1)	【ﾊｰﾄﾞﾙ走の基本技術】 ﾊｰﾄﾞﾙ走の基本（ﾊｰﾄﾞﾙﾄﾞﾘﾙ）とﾌﾞﾛｯｸを用いたｽﾀｰﾄ技術の習得	実　習	井　藤
5	1)	【ハードル走の実践】 ハードル走の基本とハードル走の測定　100m ハードル走の測定	実　習	井　藤
6	1)	【ハードル走の実践・ﾘﾚｰの実践】 100m ﾊｰﾄﾞﾙの測定 効果的なﾊﾞﾄﾝﾊﾟｽ技術とﾃｲｸｵｰﾊﾞｰｿﾞｰﾝの利用	実　習	井　藤
7	2)	【走り幅跳びのルールと基本技術】 走り幅跳びのルールの理解と基本技術の習得	実　習	井　藤
8	1)	【ハードル走の実践・ﾘﾚｰの実践】 100m ﾊｰﾄﾞﾙの測定 効果的なﾊﾞﾄﾝﾊﾟｽ技術とﾃｲｸｵｰﾊﾞｰｿﾞｰﾝの利用	実　習	井　藤
9	1)	【ハードル走の実践・ﾘﾚｰの実践】 100m ﾊｰﾄﾞﾙの測定 効果的なﾊﾞﾄﾝﾊﾟｽ技術とﾃｲｸｵｰﾊﾞｰｿﾞｰﾝの利用	実　習	井　藤
10	3)	【砲丸投のルールと基本技術】 砲丸投を安全に行うためのルールの理解と基本技術の習得	実　習	井　藤
11	3)	【砲丸投の実践】 競技会形式での砲丸投の測定	実　習	井　藤
12	2)	【走り高跳びのルールと基本技術】 走り高跳びのルールの理解と基本技術の習得	実　習	井　藤
13	2)	【走高跳の実践】 競技会形式での走高跳の測定	実　習	井　藤
14	4)	【長距離走の練習】 心拍測定を用いた効果的な長距離走のトレーニング方法を理解と実践	実　習	井　藤
15	1)2)3)	【陸上競技のルールとグラウンドの作成】 陸上競技のルールの理解とグラウンドの作成方法の習得	実　習	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1202-0】

科目名	スポーツ実習Ⅴ（水泳）			授業コード	120062A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C221P11	AL 科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本授業では、水泳・水中運動を取り上げ、水中で運動を行う場合に必要となる基本的な知識・技術の修得および運動プログラムを作成し、幅広い年齢層に対して指導できる力を養成する。講義と実技を併用して授業を進める。講義では、水中で運動を行い、さらに指導する場合に必要な知識について学習し、実技では学生同士で指導し合う場面を多く用い、指導する立場と指導を受ける立場の両方を体験しながら指導力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）水泳・水中運動の歴史を理解し、現在行われている水を利用した活動について説明できる。 2）水慣れの方法について理解し、実践できる。 3）水泳・水中運動の力学的特徴について理解し、説明できる。 4)クロール指導の基本を理解し、実践できる。 5）水泳・水中運動の生理学的特徴について理解し、説明できる。 6）各自の体力にあったプログラムの作成方法について理解し、説明できる。 7）背泳ぎ指導の基本を理解し、実践できる。 8）平泳ぎ指導の基本を理解し、実践できる。 9）水泳・水中運動時の安全対策について理解し、説明できる。 10）バタフライ指導の基本を理解し、実践できる。 11）4 泳法を連続して泳ぐ個人メドレー指導の基本を理解し、実践できる。 12）水中運動指導の基本を理解し、実践できる。 13）運動プログラムを作成し、指導できる。						
実務経験のある教員による教育	高校生・大学生を対象にコーチング・トレーニング指導を行い、全国大会をはじめ上位レベルの大会へ出場し、現在も指導を継続している担当者が、現場経験も踏まえた授業を行う。						
評価方法	指導実習における運動プログラム・実技（指導法）とそのレポート（80%）、授業に対する取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	指導者としてふさわしい服装（水着・帽子・ゴーグル）で受講すること。プールへの入水に際して不適応疾患等を有する者は必ず事前に担当教員まで申し出ること。日常生活の中でも身体を動かすことを意識し、健康管理に努めること。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	水と人間、そして健康　／　水慣れ	講義/実習	正　野
2	3)4)	水泳・水中運動の力学的特徴　／　クロール（1）	講義/実習	正　野
3	4)5)	水泳・水中運動の生理学的特徴　／　クロール（2）	講義/実習	正　野
4	6)7)	水泳・水中運動の実際とその効果（1）　／　背泳ぎ（1）	講義/実習	正　野
5	6)7)	水泳・水中運動の実際とその効果（2）　／　背泳ぎ（2）	講義/実習	正　野
6	6)8)	水泳・水中運動の実際とその効果（3）　／　平泳ぎ（1）	講義/実習	正　野
7	6)8)	水泳・水中運動の実際とその効果（4）　／　平泳ぎ（2）	講義/実習	正　野
8	6)10)	水泳・水中運動の実際とその効果（5）　／　バタフライ（1）	講義/実習	正　野
9	9)10)	水泳・水中運動時の安全対策　／　バタフライ（2）	実　習	正　野
10	11)	個人メドレー（1）	実　習	正　野
11	11)	個人メドレー（2）	実　習	正　野
12	12)	水中運動（1）	実　習	正　野
13	12)	水中運動（2）	実　習	正　野
14	13)	指導実習（1）	実　習	正　野
15	13)	指導実習（2）	実　習	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編 （文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1202-0】 健康運動指導士養成講習会テキスト（健康体力づくり事業財団） 健康運動実践指導者養成用テキスト（健康体力づくり事業財団）

科目名	スポーツ実習Ⅵ（ダンス）			授業コード	120063A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C221P12	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	心身を解き放しリズムやイメージの世界に没入する喜びと解放感や、自らのからだのあり様について体感する方法を会得する。また構成の手法や振り付けの技法を学び、将来保健体育教員として実技におけるダンス分野を教授する専門的知識及び技能を修得することを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)学習指導要領のダンスの位置づけを理解し、身体表現について説明できる。 2)身体の使い方の基本を理解し、説明できる。 3)各種ステップを理解し、説明できる。 4)身体の解放、内面の表現を行うことができる。 5)他者理解（表現の違いの認識）を実践できる。 6)即興による動きのデッサンができる。 7)テーマから作品化への手法を説明できる。 8)作品鑑賞と相互評価が行える。 9)地域ごとの踊りの特性について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	積極的な授業態度(30%)、記録ノートの内容及び提出状況（20%）、個人の表現スキル（20%）、グループワークへの貢献状況（20%）、グループ作品発表（10%）						
準備学習・履修上の注意等	授業に対して常に緊張感を持ち、他者理解に努めた受講態度、積極的な身体表現を望む。 修得したステップ等の復習。 作品創作等の事前準備（個人、グループ課題）を行う。 運動着、体育館シューズの着用。						
オフィスアワー	月曜日：15:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	ダンス教育の意義との在り方	講義、SGD	松　田
2	1)2)	ダンスに必要な体つくり	実　習	松　田
3	2)3)4)5)	創作ダンスの動きとイメージ表現の基礎①（動と静、空間表現）	実　習	松　田
4	2)3)4)5)	創作ダンスの動きとイメージ表現の基礎②（時間的、力的表現）	実　習	松　田
5	4)5)6)	動きとイメージ①　個人表現	実　習	松　田
6	4)5)6)	動きとイメージ②　グループ表現	実習、SGD	松　田
7	7)	グループワークによる作品づくり①　テーマの探究と作成	実習、SGD	松　田
8	7)8)	グループワークによる作品づくり②　作品発表と鑑賞	実習、SGD	松　田
9	9)	世界の民謡フォークダンス①（オクラホマミクサー、コロブチカ等）	実　習	松　田
10	9)	世界の民謡フォークダンス②（マイムマイム、ジェンカ等）	実　習	松　田
11	9)	日本の民謡　地域に根づいた踊り（ばんば等）	実　習	松　田
12	3)6)	現代的なおどり（ヒップホップ）のリズムと各種ステップ、創作法	実　習	松　田
13	7)	グループワークによる作品づくり①　選曲、構成、振り付け	実習、SGD	松　田
14	7)	グループワークによる作品づくり②　振り付け	実習、SGD	松　田
15	7)8)	グループワークによる作品づくり③　作品発表と鑑賞	実習、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説　保健体育編（文部科学省）東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説　保健体育編　体育編（文部科学省）東山書房 【978-4-8278-1202-0】

科目名	スポーツ実習Ⅶ（柔道）			授業コード	120064A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P17	AL 科目	○
担当者	甲斐　浩二（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	柔道は、武技、武術などから発生した日本独自の文化であり、基本動作や基本技を身に付け、相手を攻撃したり相手の技を防御したりすることによって、勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わうことができる運動です。 また、礼儀作法や相手への思いやりを習得する機会にもなります。 柔道に積極的に取り組むことを通して、柔道の伝統的な考え方を理解し、相手を尊重して練習や試合ができるよう修得する。						
到達目標（SBOs）	1）柔道の本質・目的について説明できる。補助運動・補強運動を実施できる。 2）基本の受身−前受身・後受身・横受身・前回り受身を修得し実施できる。 3）組み方・作りと掛け・崩し・移動・体捌を修得し実施できる。固技−袈裟固めを修得し実施できる。 4）投技－膝車・支釣込足・出足払い、固技−肩固・横四方固を修得し実施できる。 5）投技－体落・一本背負、固技−上四方固・崩上四方固を修得し実施できる。 6）投技－大腰・払腰を修得し実施できる。 7）投技－小内刈・大内刈・大外刈を修得し実施できる。 8）投技・固技−各技の移動体さばき、掛け方及び約束練習を実施できる。 9）投技−各技の連絡変化（前技から後技へ、後技から前技へ）を実施できる。 10）国際柔道連盟（IJF）ルール解説及び審判ジェスチャーを説明し実施できる。 11）「投の形」（礼法～手技～腰技）を実施できる。 12）「投の形」（足技）及び形の総合練習を実施できる。 13）「投の形」の総合練習を実施できる。 14）「投の形」の総合練習及び演武を実施できる。 15）簡易試合−自分が得意とする技を多く出し、技がかかるように工夫することを修得し実施できる。試合の審判（主審・副審）を実施できる。						
実務経験のある教員による教育	柔道教室及び中学校柔道部等での指導経験を活かし、柔道の基礎から実践的な投技などを幅広く教授する。						
評価方法	受講態度（自己の技能に関心を持ち、仲間と協力・助言しあいながら積極的に取り組む）60%、技能テスト 20%、小テスト 20%。						
準備学習・履修上の注意等	本実習は、昇段（初段）及び卒業後の指導活動への基本技のマスターに重点をおいている。 激しい動きもあるので安全には十分に配慮するが、学生も意欲と緊張感をもって実習に臨むこと。 柔道着は各自で準備し持参すること。						
オフィスアワー	授業前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	柔道の歴史・心構え及び安全面の指導柔道着の正しい着用法 柔道の基本理念・礼法。柔道の補助・補強運動。	実　習	甲　斐
2	2）	基本の受身：　前受身・後受身・横受身・前回り受身。	実　習	甲　斐
3	3）	組み方・作りと掛け・崩し・移動・体捌。	実　習	甲　斐
4	4）	受身の復習。 固技：　袈裟固の掛け方及び逃れ方。投技：　膝車・支釣込足・出足払いの体さばき、掛け方及び打ち込み、約束練習。	実　習	甲　斐
5	5）	固技：　肩固・横四方固の掛け方及び逃れ方。 投技：　体落・一本背負の体さばき、掛け方及び打ち込み、約束練習。	実　習	甲　斐
6	6）	固技：上四方固・崩上四方固の掛け方及び逃れ方。 投技：大腰・払腰の体さばき、掛け方及び打ち込み、約束練習。	実　習	甲　斐
7	7）	投技：小内刈・大内刈・大外刈の体さばき、掛け方及び打ち込み、約束練習。 固技による乱取。	実　習	甲　斐
8	8）	固技による乱取。 投技の復習、打込み・約束練習・乱取。	実　習	甲　斐
9	9）	固技の復習及び乱取。 投技の復習、打込み・約束練習・乱取。	実　習	甲　斐
10	10）	投技の連続技及び連絡技の約束練習。 国際柔道連盟（IJF）ルール及び審判ジェスチャーの解説。	実　習	甲　斐
11	11）	4 人一組になり約束試合練習（2 人）及び審判（1 名）・時計（1 名）の実施。 固技の復習及び乱取。　投技の復習、打込み・約束練習・乱取。	実　習	甲　斐
12	12）	「投の形」（礼法～手技～腰技）の説明・練習。 打込み・約束練習。　小テスト実施。	実　習	甲　斐
13	13）	「投の形」（足技）及び形の総合練習。 打込み・約束練習。	実　習	甲　斐
14	14）	「投の形」の総合練習及び演武	実　習	甲　斐
15	15）	「投の形」の総合練習及び演武。 簡易試合（立・寝技）：主審 1 名。	実　習	甲　斐

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。

科目名	スポーツ実習Ⅷ（野外スポーツ実習）			授業コード	120065A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C121P08	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	キャンプにおける知識や技術を理解し、身につける。具体的には、テントの設営、撤収法、キャンプサイトの整備、野外調理法、キャンプファイヤーの企画、運営、野外における安全管理、健康法について理解する。また、野外活動として、自然を利用したアウトドア・レクリエーションやクラフト、ネイチャーゲーム等についても理解する。本授業の進行方法としては、キャンプや野外活動における基礎的知識を理解したうえで、学生自らが野外活動の実施計画書を作成し、その実践を通して上記のような知識や技術を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）野外活動の意義、そのプログラムについて説明できる。 2）野外活動、キャンプにおける装備内容と、それらの使用方法を説明できる。 3）野外活動、キャンプにおける安全管理が説明、実践できる。 4）野外活動、キャンプの実践計画を立案することが出来る。 5）野外教育、キャンプにおけるプログラム実践能力を身につける。						
実務経験のある教員による教育	中学校教員の経験を生かし、野外活動の必要性を理解させる。						
評価方法	キャンプ・野外活動の知識、技術の理解、及び実習における総合的姿勢（100%）						
準備学習・履修上の注意等	学外実習となるため最低限の装備の準備等、実費が必要である。 集中講義での開催となる予定						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	【野外活動における概要　環境教育】 野外活動の種類、野外調理法、クラフト等の野外活動全般について理解する。	実　習	山　本
2	1)～3)	【キャンプ・野外活動における基本】 キャンプ・野外活動における個人装備とそれぞれの活動における行動基準、安全対策について理解する。	実　習	山　本
3	2)5)	【キャンプにおける技術】 テント設営、撤収法　ロープワーク、キャンプサイトの整備について理解する。	実　習	山　本
4	4)	【キャンプ・野外活動の実施計画書の作成】 キャンプ、野外活動における活動内容を理解し、その実施計画書を作成する。	実　習	山　本
5	4)	【キャンプ・野外活動の実施計画書の作成】 キャンプ、野外活動における活動内容を理解し、その実施計画書を作成する。	実　習	山　本
6	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
7	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
8	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
9	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
10	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
11	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
12	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
13	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
14	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本
15	3)5)	【キャンプ及び野外活動の実践】 学外のキャンプ場においてキャンプ野外活動を実践し、野外活動、キャンプの知識、技術を理解、習得する。	実　習	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編（文部科学省）東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編（文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1202-0】

科目名	レクリエーション実技			授業コード	120098A102	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C222P18	AL 科目	○
担当者	松田　智香子(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　技

授業の概要・ 一般目標(GIO)	レクリエーションは、生活の快や QOL の向上に貢献し、人々の生を豊かにするものである。そして、それぞれのライスステージやライフスタイルに応じて生涯にわたって実践される活動のひとつである。本授業においては、さまざまなレクリエーション実技の実践を通じて、コミュニケーションスキルやレクリエーションに関する知識、技術とともに、さまざまな対象者に応じた対人援助(指導)方法を修得する。
到達目標 (SBOs)	①コミュニケーションスキル(姿勢、態度、行動等)を身につける。 ②レクリエーションに必要なアイスブレーキングの技術を身につける。 ③対象者に応じたレク内容、各種ニュースポーツやレクダンス等の実技を通じてその実践方法を修得する。 ④支援者(指導者)として、レクリエーション支援(指導)の実践方法を修得する。
実務経験のある 教員による教育	特になし
評価方法	レクリエーション実技への積極的な参加態度、コミュニケーションスキル(40%)、 レクリエーション実技の支援(指導)に関する援助(指導)実践(30%) 課題(個人・グループ課題)(30%)
準備学習・ 履修上の注意等	原則として、レクリエーション論を受講していること。 緊張感、積極的な受講態度を望む。 事前準備(個人、グループ課題)を行うこと。 実技に必要な運動着、シューズの着用。
オフィスアワー	月曜日 9:00～金曜日 17:00 (講義、出張等で研究室を不在にしていることもある)

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション　コミュニケーションワーク①	実 技	松 田
2	1)	コミュニケーションワーク②	実 技	松 田
3	1)2)	コミュニケーションワーク③(ホスピタリティトレーニング)	実 技	松 田
4	1)2)	コミュニケーショントレーニング①(対象者に応じたアイスブレーキングの技法)	実 技	松 田
5	1)3)	コミュニケーショントレーニング②(対象者に応じたアイスブレーキングの技法)	実 技	松 田
6	1)3)	レクリエーション実践①	実 技	松 田
7	1)3)	レクリエーション実践②	実 技	松 田
8	1)3)	レクリエーション実践③(ニュースポーツ)	実 技	松 田
9	1)3)	レクリエーション実践④(レクダンス・リハビリ体操)	実 技	松 田
10	1)3)	レクリエーション実践⑤(クラフト)	実 技	松 田
11	1)3)	レクリエーション実践⑥(クラフト)	実 技	松 田
12	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(オリエンテーション・グループ分け・計画策定)	実 技	松 田
13	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(計画策定)	実 技	松 田
14	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(発表・実施)	実 技	松 田
15	1)3) 4)	レクリエーション支援実習(発表・実施)	実 技	松 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	健康運動指導論Ⅰ			授業コード	121175B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年生)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C322P13	AL 科目	
担当者	正野知基(福・ス)・松田智香子 (福・ス)・佐々木さはら(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	少子・超高齢社会を健康で活力あるものとしていくために、健康を増進し、発病を予防する「一次予防」が重視されている。スポーツ・運動は、その一つの手段として有用である。健康運動指導論Ⅰでは、3 年生前期までに学習したスポーツ・運動関連の科目を基盤として、科学的根拠に基づき安全で効果的な健康づくりのための運動指導を実践するのに必要な知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)健康運動指導者の役割と健康運動にかかわる社会・心理・環境的要因について説明できる。 2)健康運動にかかわる身体の生理学的な働きについて説明できる。 3)健康運動にかかわる筋・骨およびその機能と基本的な力学について説明できる。 4)健康づくりのための身体活動・運動量増加と体力向上の指導法について説明できる。 5)健康づくりのための栄養摂取と運動によるエネルギー消費について説明できる。 6)健康づくりのための運動実践の方法について説明できる。 7)健康づくりのための施策について概説できる。 8)健康づくりのための体力の測定評価の方法について説明できる。 9)健康づくり運動実践時に考えられる運動障害と予防・応急処置について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	毎回、授業の最後に授業内容の理解度確認のための小テストを行う。 定期試験(80%)および授業への取り組み状況(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	3 年生前期までに受講した健康運動関連の科目の復習を十分に行うこと。毎回の授業後に次回授業内容を示すので、必ず予習を行って授業に臨むこと。また、毎回の小テストの復習を必ず行うこと。予習・復習は 1 コマあたり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間および各担当教員のオフィスアワーの時間。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	健康運動指導者の役割＆健康づくりのための運動指導の心理学的・社会学的基礎	講　義	正　野
2	2)	健康づくりのための運動生理学	講　義	正　野
3	3)	健康づくりのための機能解剖とバイオメカニクス	講　義	佐々木
4	4)	健康づくりのための身体活動・運動量増加と体力向上の指導法	講　義	佐々木
5	5)	健康づくりのための栄養摂取と運動	講　義	松　田
6	6)	健康づくり運動の実際:エアロビックダンス	講　義	松　田
7	6)	健康づくり運動の実際:ストレッチング	講　義	松　田
8	7)	健康づくり施策概論	講　義	正　野
9	6)	健康づくり運動の実際:ウォーキング	講　義	佐々木
10	6)	健康づくり運動の実際:ジョギング	講　義	佐々木
11	6)	健康づくり運動の実際:水泳・水中運動	講　義	正　野
12	6)	健康づくり運動の実際:レジスタンス運動	講　義	佐々木
13	6)	健康づくり運動の実際:ウォーミングアップとクーリングダウン	講　義	佐々木
14	8)	健康づくりのための体力の測定評価	講　義	正　野
15	9)	運動障害と予防・応急処置	講　義	佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	健康運動実践指導者 養成用テキスト 公益財団法人 健康・体力づくり事業財団

科目名	健康運動指導論Ⅱ			授業コード	121176B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年生)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C421P14	AL 科目	
担当者	正野知基(福・ス)・佐々木さはら (福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	少子・超高齢社会を健康で活力あるものとしていくために、健康を増進し、発病を予防する「一次予防」が重視されている。スポーツ・運動は、その一つの手段として有用である。健康運動指導論Ⅱでは、3 年生後期までのスポーツ・運動関連の科目および健康運動指導論Ⅰで学修した内容を基盤として、科学的根拠に基づき安全で効果的な健康づくりのための運動指導を実践するのに必要なより高度な知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)健康づくりのための運動実践の方法について説明できる。 2)健康づくりのための栄養摂取と運動によるエネルギー消費について説明できる。 3)健康運動にかかわる身体の生理学的な働きについて説明できる。 4)健康づくりのための体力の測定と評価の方法について説明できる。 5)健康づくりのための運動の理論について概説できる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	毎回、授業の最後に授業内容の理解度確認のための小テストを行う。 定期試験(80%)および授業への取り組み状況(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	健康運動指導士を受験する者であること。3 年生後期までに受講した健康運動関連の科目の復習を十分に行うこと。毎回の授業後に次回授業内容を示すので、必ず予習を行って授業に臨むこと。また、毎回の小テストの復習を必ず行うこと。予習・復習は 1 コマあたり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間および各担当教員のオフィスアワーの時間。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	健康づくり運動の実際:レジスタンス運動＆介護予防運動	講　義	佐々木
2	1)	健康づくり運動の実際:水泳・水中運動＆健康産業施設等現場実習	講　義	正　野
3	1)	健康づくり運動の実際:ウォームアップとクールダウン	講　義	佐々木
4	1)	健康づくり運動の実際:ウォーキングとジョギング	講　義	佐々木
5	1)	健康づくり運動の実際:ストレッチングと柔軟体操	講　義	佐々木
6	1)	健康づくり運動の実際:エアロビックダンス	講　義	正　野
7	2)	健康づくりのための栄養摂取と運動(1)	講　義	佐々木
8	2)	健康づくりのための栄養摂取と運動(2)	講　義	佐々木
9	3)	健康づくりのための運動生理学(1)	講　義	正　野
10	3)	健康づくりのための運動生理学(2)	講　義	正　野
11	3)	健康づくりのための運動生理学(3)	講　義	正　野
12	4)	健康づくりのための体力測定と評価	講　義	正　野
13	5)	健康づくり運動の理論(1)	講　義	正　野
14	5)	健康づくり運動の理論(2)	講　義	正　野
15	5)	健康づくり運動の理論(3)	講　義	正　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	健康運動指導士　養成講習会テキスト　上・下巻　公益財団法人　健康・体力づくり事業財団

科目名	健康運動指導論Ⅲ			授業コード	121177B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年生）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C422P04	AL 科目	
担当者	正野知基（福・ス）・佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	少子・超高齢社会を健康で活力あるものとしていくために、健康を増進し、発病を予防する「一次予防」が重視されている。スポーツ・運動は、その一つの手段として有用である。健康運動指導論Ⅲでは、4 年生前期までのスポーツ・運動関連の科目および健康運動指導論Ⅰで学修した内容を基盤として、科学的根拠に基づき安全で効果的な健康づくりのための運動指導を実践するのに必要なより高度な知識を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)健康づくりにかかわる運動行動変容の理論と実際について説明できる。 2)メンタルヘルスの維持・改善に果たす運動の役割について説明できる。 3)健康管理と身体活動・運動のかかわりについて説明できる。 4)生活習慣病の病態と、その予防・改善における運動の意義、運動処方の内容について説明できる。 5)健康づくりのための施策について概説できる。 6)健康運動にかかわる筋・骨およびその機能と基本的な力学について説明できる。 7)健康づくり運動実践時に考えられる運動障害とその予防について説明できる。 8)健康づくり運動実践時に考えられる救急処置について説明できる。 9)健康づくりのための運動プログラムの実際について説明できる。 10)健康づくり運動のための運動負荷試験の内容・方法・評価について説明できる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	毎回、授業の最後に授業内容の理解度確認のための小テストを行う。 定期試験（80%）および授業への取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	健康運動指導士を受験する者であること。3 年生後期までに受講した健康運動関連の科目の復習を十分に行うこと。毎回の授業後に次回授業内容を示すので、必ず予習を行って授業に臨むこと。また、毎回の小テストの復習を必ず行うこと。予習・復習は 1 コマあたり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間および各担当教員のオフィスアワーの時間。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	健康づくりのための運動行動変容の理論と実際	講　義	正　野
2	2）	健康づくりのための運動とこころの健康増進	講　義	正　野
3	3）	健康管理概論	講　義	正　野
4	4）	健康づくりのための生活習慣病概論（1）	講　義	正　野
5	4）	健康づくりのための生活習慣病概論（2）	講　義	正　野
6	4）	健康づくりのための生活習慣病概論（3）	講　義	正　野
7	5）	健康づくり施策概論（1）	講　義	正　野
8	5）	健康づくり施策概論（2）	講　義	正　野
9	6）	健康づくりのための機能解剖とバイオメカニクス（1）	講　義	佐々木
10	6）	健康づくりのための機能解剖とバイオメカニクス（2）	講　義	佐々木
11	7）	健康づくり運動における運動障害と予防	講　義	佐々木
12	8）	健康づくり運動における救急処置	講　義	佐々木
13	9）	健康づくりのための運動プログラムの実際（1）	講　義	佐々木
14	9）	健康づくりのための運動プログラムの実際（2）	講　義	佐々木
15	10）	健康づくり運動のための運動負荷試験	講　義	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	健康運動指導士　養成講習会テキスト　上・下巻　公益財団法人　健康・体力づくり事業財団

科目名	教育相談			授業コード	120306B102	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科・臨床心理学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C322P14	AL 科目	○
担当者	田中　陽子(心・心)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	教育相談は、生徒が自己理解を深め、好ましい人間関係を築きながら、学校・学級集団に適応する力を育み、さらに個性を伸ばし、人格の成長を支援する教育活動である。本講義では、子どもたちの発達や心理学的な支援の技法を学び、学校で起こるさまざまな問題について、学校という場で生徒をどう支援していくか、具体的なアプローチや問題のとらえ方を学ぶことを目的とする。生徒の発達の状況や心理的特質を把握し、教育的課題を解決するよう支援するために必要な基礎的知識(カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的知識を含む)を身に付ける。授業は、講義を中心にし、毎回、学習内容に関する教育現場のトピックについてスモールグループディスカッション(SGD)を行う。						
到達目標 (SBOs)	1)学校における教育相談の意義と課題を理解している。 2)子どもの心身の発達など教育相談のための心理学の基礎的な理論、概念を理解している。 3)学校生活の中での子どもの問題を把握する方法と支援方法について理解している。 4)学校教育におけるカウンセリングマインドの必要性を理解している。 5)カウンセリングの基礎的な姿勢や技法を理解している。 6)校内組織による役割を踏まえ、生徒や保護者への必要な対応を理解している。 7)学校での問題行動に対して、発達を踏まえた教育相談の進め方を理解している。 8)教育相談に必要な校内体制の整備など組織的な取り組みの必要性を理解している。 9)学校内外の相談体制と連携の意義や必要性を理解している。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、スクールカウンセラーなど教育現場での長期の実務経験に基づき、理論と実践的取り組みの理解・習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	授業中のワークの参加状況と課されたレポート等 10%および学期末の単位認定試験 90%として総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	・教職課程を取ることをまじめに考えているか、あるいは児童福祉分野やスクールカウンセラー等に関心があること。 ・1 コマ当たり 4 時間を目安に予習・復習を行うこと。特に、新聞・テレビニュースなどを通して現代の教育や親子関係などに関心を持つこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	教育相談とは何か	講義・SGD	田　中
2	2)3)	【子どもの発達の問題とその支援①】 子どもの発達の特徴:乳幼児期・児童期・青年期	講義・SGD	田　中
3	2)3)6)	【子どもの発達の問題とその支援②】 子どもの発達の特徴をとらえるためのアセスメント　:　観察法・面接法・心理検査法	講義・SGD	田　中
4	2)3)4) 6)	【子どもの発達の問題とその支援③】 子どもの発達の問題　:　広汎性発達障害・注意欠陥/多動性障害・学習障害など	講義・SGD	田　中
5	1)2)3) 4)5)	【子どもの発達の問題とその支援④】 特別支援教育とは	講義・SGD	田　中
6	2)3)4) 5)6)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応①】 不登校の問題とその支援	講義・SGD	田　中
7	2)3)4) 5)6)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応②】 子どもの問題行動とその支援Ⅰ　:　非行など	講義・SGD	田　中
8	2)4)5) 6)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応③】 子どもの問題行動とその支援Ⅱ:　いじめ	講義・SGD	田　中
9	2)3)4) 5)6)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応④】 子どもの社会性の問題とその支援	講義・SGD	田　中
10	2)3)6)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応⑤】 教育相談に関わる精神医学	講義・SGD	田　中
11	1)3)5)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応⑥】 学内外の相談体制・連携のあり方	講義・SGD	田　中
12	1)3)5) 6)	【学校生活に関わる子どもの諸問題とその対応⑦】 教育相談に関わる危機介入	講義・SGD	田　中
13	2)3)4) 5)	【家族への支援】 子育てと家族の問題とその支援	講義・SGD	田　中
14	3)4)6)	【発達相談・教育相談のための心理療法の基礎①】 遊戯療法・表現療法・行動療法・認知行動療法等	講義・SGD	田　中
15	3)4)6)	【発達相談・教育相談のための心理療法の基礎②】 ブリーフセラピー・構成的グループエンカウンター・来談者中心療法・TFT・EMDR	講義・SGD	田　中

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	子どもの成長を支える発達教育相談 第4版 (鎌倉 利光・藤本 昌樹 編著) 北樹出版 【978-4-7793-0548-1 C3011】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	生徒理解・指導と教育相談 (牟田 悦子編) 学文社 【978-4-7620-1688-2】

科目名	社会保障制度および職業倫理			授業コード	121578A101	単位数 (時間数)	1 単位 (15)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P01	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講義・SGD

授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療人は患者の人権を尊重するという倫理的義務がある。医療の一翼を担う鍼灸師においても同様な倫理観が求められる。同時に倫理感は医学や社会の変化あるいは進歩に伴い変化することも多いため，社会で生じている医療倫理の問題に対して自ら考え，行動することが重要である。本講義では鍼灸に限らず，広く倫理問題について各人が考察することにより，人々の健康維持増進に貢献できる臨床態度を修得することを目的としている。また患者個々の努力等では対応が困難な事象に対する「生活保障制度」，とくに鍼灸治療に関する社会保険制度について修得する。
到達目標 (SBOs)	1)医療倫理について考えることの重要性を説明できる。 2)現代の医療問題について認識し，意見を述べることができる。 3)西洋、東洋の医療史からみた倫理内容について説明でき、意見を述べることができる。 4)社会保険制度について説明できる。
実務経験のある 教員による教育	担当講師(渡邊)は，15 年以上の鍼灸臨床経験を有しており，その臨床経験を踏まえて，医療倫理に関する講義を展開する。
評価方法	学習態度(SGD 時における質問や課題取り組み姿勢)を 50%，単元毎の小レポートを 50%として総合的に評価する。
準備学習・ 履修上の注意等	主に講義形式となるが、積極的な参加を求めるため、SGD 時に限らず、頻繁に質疑応答を行う。各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。必要に応じて講義理解度を確認するためのレポート提出を課する。返却されたレポートは各自でファイル、保管すること。講義終了後には1コマあたり 4 時間を目安に復習を行う。復習においては教員あるいは他の学生が発現した意見を参照し、自らの考えを深めること。なお自宅における学習時間は講義前後のみならず週末あるいは長期休暇等を有効に活用することとする。
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時までとし、場所は研究室(B-419)とする。

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	考える意味　思考と医療倫理	講　義	渡　邊
2	3)	医の倫理　－西洋の医学史からみた倫理観－	講　義	渡　邊
3	3)	医の倫理　－日本の医学史からみた倫理観－	演習・SGD	渡　邊
4	2)	現代の医療問題　－特にインフォームドコンセントについて－	演習・SGD	渡　邊
5	1，2)	EBM と NBM　－臨床とは何か－	講　義	渡　邊
6	1，2，4)	現代の医療問題2　－保険医療制度－	演習・SGD	渡　邊
7	4)	社会保障制度と鍼灸	講　義	渡　邊
8	4)	保険制度と鍼灸治療	講　義	渡　邊

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	病態生理学			授業コード	121580A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（鍼灸コース 3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P03	AL 科目	○
担当者	池脇　信直（生・医）渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択（鍼灸ｺｰｽ必修）	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	病態生理学（Pathophysiology）は、人体の正常な機能の異常、あるいは正常な調節機能が破綻した際の身体機能と、破綻をきたすメカニズムを解き明かす学問である。すなわち生理学や病理学の知識を基盤とした上で臨床に即した知識が要求される。様々な疾病に遭遇する鍼灸臨床において、基礎医学領域の知識を基盤とした的確な鍼灸治療（臨床実践）へとつなげる力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1） 中枢神経系における感覚の受容について説明できる。 2） 中枢神経系における認識、記憶、運動およびホルモン制御のメカニズムとそれらの異常が引き起こす疾患（認知症、パーキンソン病等）について説明できる。 3） 痛覚および鎮痛の基礎理論と臨床における痛みの考え方について説明できる。 4） ヒト免疫機構が破綻した場合の病態について説明できる。 5） 細菌感染症の病態について説明できる。 6） ウイルス感染症の病態について説明できる。 7） 真菌・リケッチア・クラミジア・原虫の各感染症の病態について説明できる。 8） がんの病態について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（池脇）は臨床現場（大学病院等）で 10 年以上の実務経験に基づき、最新の病態生理学に関する資料とデータを提供しながら授業を行う。						
評価方法	毎回の授業終了後に確認小テストを行う。学習への取組み姿勢（確認小テストの成績、レポート課題提出、積極的な質問や発言などの授業への参加）を 20%、学期末の定期試験を 80%として単位認定を行う。詳細な評価基準は、授業開始日に資料を配付して丁寧に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業は主にプロジェクターで講義内容および説明図を提示し、そのポイントを解説する形で進める。また、病態生理学に関するミニデモンストレーションを取り入れたアクティブラーニング（AL）を行う。予習としては、教科書を読み、その単元について調べておくこと。いわゆる「反転授業」を行うことが大切である。復習としては、毎回の単元で獲得した情報を講義ノート、講義プリント・資料を丹念に読み返し、理解を深めること。1 回の授業につき 4 時間以上を目安に予習と復習を行うことが大切である。						
オフィスアワー	毎週月曜日～金曜日：12:30～13:00（場所は研究室 B-419）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	中枢神経（特に脳）の生理学　ー連合野についてー	講　義	渡　邊
2	2）	記憶のメカニズムと認知症について	講　義	渡　邊
3	2）	中枢における運動制御とパーキンソン病について	講　義	渡　邊
4	3）	中枢神経系における痛覚受容と臨床における痛みの意義について	講　義	渡　邊
5	4）	免疫のメカニズム概要とアレルギー疾患について	講　義	渡　邊
6	5）	細菌感染症の病態①	講　義	池　脇
7	5）	細菌感染症の病態②	講　義	池　脇
8	6）	ウイルス感染症の病態①	講　義	池　脇
9	6）	ウイルス感染症の病態②	講　義	池　脇
10	7）	真菌感染症・リケッチア感染症・クラミジア感染症・原虫感染症の病態	講　義	池　脇
11	4）	自己免疫疾患の病態	講　義	池　脇
12	8）	がんの病態①	講　義	池　脇
13	8）	がんの病態②	講　義	池　脇
14	4）	臓器移植後の拒絶反応と病態	講　義	池　脇
15	4)5)6)7)8)	病態生理学まとめ	講　義	池　脇

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しません。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	資料（プリント）を配付します。

科目名	東洋医学臨床論Ⅴ			授業コード	121581A101	単位数（時間数）	1 単位（15）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A422P01	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	東洋医学では，身体の五感を活用した診察法（＝四診）を用いることで，患者の心身状態を総合的に分析する。この過程を「弁証」と呼ぶ。本講義では臨床に則した能力を獲得するために，具体的な症例に基づき，「弁証」を立てる思考プロセスについて修得する。						
到達目標（SBOs）	1. 弁証について説明できる。 2. 四診（望診・聞診・問診・切診）について説明できる。 3. 症例内容から弁証に至る過程について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、大学附属鍼灸治療所において、10 年以上の臨床経験を有している。この実務経験に基づき、具体的な鍼灸臨床場面を踏まえた講義を展開する。						
評価方法	毎回講義中に実施する症例検討レポートを 60%，学習への取り組み姿勢（発言，質問）を 40%として総合的に判断する。						
準備学習・履修上の注意等	本講義は，東洋医学概論Ⅰおよび Ⅱ，また東洋医学臨床論Ⅰ～Ⅳの内容を基礎とする。各症例問題について，記憶が曖昧な点等をしっかりとそれらの教科書にあたり，一つ一つの知識を正確なものにすることが重要である。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時までとし，場所は研究室（B-419）とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	「証」とはなにか	講　義	渡　邊
2	2）	四診（望・聞・問・切）と弁証	講　義	渡　邊
3	3）	弁証の方法（国家試験弁証問題を解く）	講義･演習	渡　邊
4	3）	気血津液および臓腑弁証を用いた弁証論治　症例1	講義･SGD	渡　邊
5	3）	気血津液および臓腑弁証を用いた弁証論治　症例2	講義･SGD	渡　邊
6	3）	気血津液および臓腑弁証を用いた弁証論治　症例3	講義･SDG	渡　邊
7	3）	気血津液および臓腑弁証を用いた弁証論治　症例4	講義･SGD	渡　邊
8	1)2)3)	総合弁証問題	講　義	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に使用しない

科目名	鍼灸治療の安全と適応判断			授業コード	121582A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	鍼灸健康福祉コース 4 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P04	AL 科目	
担当者	社会福祉学部 スポーツ健康福祉学科	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	鍼灸治療はその刺激によって患者に効果的な生体反応を引き起こす。その結果、症状の好転、体調のリカバリー、疾病の予防が期待される。しかしながら、鍼灸刺激を原因とする副作用が起こる可能性もあり、施術者はどのような要因が患者に副作用を与えうるか、熟知しておかなければならない。また、施術を希望してこられた患者の中には、医療機関での治療を優先とする鍼灸治療の不適応な疾患・病態が潜むことも考えられる。もし、そのような患者に遭遇した場合、患者から得られた情報を総合し、鍼灸の適否を判断できる能力が鍼灸師には求められる。 本講義では、鍼灸師が引き起こす可能性がある過誤と副作用について学修し、患者にとって安全な鍼灸施術を提供できる鍼灸師の養成を目指す。併せて、鍼灸治療の適不適を判断するための臨床的思考を身につけることを目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1)鍼灸施術の過誤と副作用について、その症状と対応について理解し記憶する。 過誤を起こしやすい経穴の部位を知り、危険性を予知できる。 2)病歴聴取の基礎を理解し、記憶する。 3)各症状における赤旗徴候を記憶し、見逃してはいけない疾患を複数挙げることができる。 4)病歴と身体診察から病態把握を行い、想定される疾患を取捨選択できる。 5)各症状の病態把握に必要な徒手検査が挙げられる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	筆記試験で評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	臨床医学各論、臨床医学総論、東洋医学臨床論、はり理論、きゅう理論といった複数の科目に横断的にわたる講義内容となるため、これまでに学んだ内容の復習を必要とする。講義前後に 1 時間程度の予習復習を行うことが望ましい。						
オフィスアワー	昼休み、放課後、講義前後の空いた時間に対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1	安全な鍼灸施術(1)リスク管理、鍼療法の過誤と副作用 脳貧血・抜鍼困難・内臓刺について	講 義	冨 田
2	1	安全な鍼灸施術(2)リスク管理、鍼療法の過誤と副作用 内臓刺。内臓刺鍼の可能性が高い経穴について 胸腔、中枢神経、大血管	講 義	冨 田
3	1	安全な鍼灸施術(3)リスク管理、鍼療法の過誤と副作用 出血、化膿性関節炎	講 義	冨 田
4	2	安全な鍼灸施術(4)リスク管理、灸療法の過誤と副作用 施灸上の注意、過誤と副作用、消毒方法の確認	講 義	冨 田
5	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(1) 腰痛(1)問診と関連疾患の鑑別	講 義	冨 田
6	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(2) 腰痛(2)患者情報からレッドフラッグを鑑別する。	講 義	冨 田
7	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(3) 腰痛(3)重要疾患患者の特徴、レッドフラッグの鑑別	演 習	冨 田
8	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(4) 頭痛(1)一次性頭痛の鑑別のができる。	講 義	冨 田
9	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(5) 頭痛(2)頭痛のレッドフラッグを理解する。①	演 習	冨 田
10	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(6) 頭痛(3)頭痛のレッドフラッグを理解する。②	講 義	冨 田
11	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(7) 上肢の痺れ(1)	演 習	冨 田
12	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(8) 腰下肢の痺れと痛み(1)	講 義	冨 田
13	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(9) 胸痛 疾患の鑑別	講 義	冨 田
14	37716	患者の訴える症状から鍼灸の適応を考える(10) 排尿異常 疾患の鑑別	講 義	冨 田
15	37716	まとめと振り返り	講 義	冨 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	講義内で必要なものを指示する。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	鍼灸診断演習			授業コード	121583A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P05	AL 科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	鍼灸臨床を行う上で診察・病態把握・診断は欠くことができない過程である。本科目は基本的な現代医学的病態把握および東洋医学的証候の判断、治療の適否判断、治療方法の決定、具体的な選穴などの過程を学習する科目である。特に東洋医学における診察は、現代医学とは異る独自の診察体系を持つため、本科目では主に東洋医学的な立場からの診察、証候診断、治療原則などを講義、演習を通して理解することを目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1)東洋医学における診察法(四診)の概要を理解し、説明できる。 2)望診の概要を理解し、顔面診・舌診の意義、神色形態や苔の色・性状の概要、正常所見が説明できる。 3)聞診の意義や方法が理解でき、特徴的な症状を挙げることができる。 4)問診の意義や方法が理解でき、特徴的な症状を挙げることができる。 5)切診の概要を理解でき、正しい触診技術(切経・切穴・背診・腹診・脈診等)を習得することができる。 6)四診(望聞問切)から主な病証を推測できる。また症例より治療方針と配穴を考えられる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(中野)は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(90%)および課題の達成状況(10%)を総合して評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	この授業は演習科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、診察法や手技の内容、意味を各自で予習・復習することが必要となる。1 回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。始業時間には、授業に必要な準備を済ませ、身なり等も整えおくこと(特に白衣の着用、頭髪、爪など)。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。実施講義回数の 5 分の 4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00 (場所:B-421)						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	ガイダンスを通して当科目の趣旨を理解する。 伝統医学における四診の概要を学習する。	演　習	中　野
2	1)2)	望診①(顔面診) 顔面診の意義、神・色・形・態の概要および正常な所見を学習し、適切な診察を実践する。	演　習	中　野
3	1)2)	望診②(舌診) 舌診の意義・舌色・舌態・舌形・苔の色や性状の概要、正常な舌所見を学習し、適切な診察を実践する。	演　習	中　野
4	1)3)	聞診 聞診の概要および実施手順を学習する。模擬患者に対しての聞診を実施し、異常所見の把握と病態の推察を行う。	演　習	中　野
5	1)4)	問診① 主訴に関する問診を学習する。模擬患者に対しての問診を実施し、訴えや症状などから病態の推察を行う。	演　習	中　野
6	1)4)	問診② 主訴に関する問診を学習する。模擬患者に対しての問診を実施し、訴えや症状などから病態の推察を行う。	演　習	中　野
7	1)5)	切診①(体表観察) 切診の概要を学習する。体表に現れる異常な所見を理解し、人体四肢に対する適切な診察を実践する。	演　習	中　野
8	1)5)	切診②(切経・切穴) 切経・切穴の意義を学習する。経絡・経穴上に現れる異常な所見を理解し、人体四肢に対する適切な診察を実践する。	演　習	中　野
9	1)5)	切診③(背診) 背診の概要を学習する。背部・腰部に現れる異常な所見を理解し、人体に対する適切な背診法を実践する。	演　習	中　野
10	1)5)	切診④(腹診) 伝統医学における腹診の概要を学習する。腹部に現れる異常な所見を理解し、人体に対する適切な腹診法を実践する。	演　習	中　野
11	1)5)	切診⑤(脈状診) 伝統医学における脈診の概要を学習する。正確な脈の取り方・異常所見および病態を理解し、人体に対する適切な脈状診法を実践する。	演　習	中　野
12	1)5)	切診⑥(脈差診) 脈差診の概要を学習する。正確な脈の取り方・異常所見および病態を理解し、人体に対する適切な脈差診法を実践する。	演　習	中　野
13	1)5)	切診⑦(まとめ) 各種切診についての総復習を行い、人体に対し適切に実施する。	演　習	中　野
14	1)~6)	四診の総復習① 四診を用いて模擬患者や症例の病態把握を行い、治療方針を考察する。	演　習	中　野
15	1)~6)	四診の総復習② 四診を用いて模擬患者や症例の病態把握を行い、治療方針を考察する。	演　習	中　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論(教科書執筆小委員会　著)　医道の日本社【ISBN 9784752951605】 新版　東洋医学概論(教科書執筆小委員会　著)　医道の日本社【ISBN 9784752951735】 針灸学[基礎篇](中医学研究部　編・訳)　東洋学術出版社【ISBN 9784924954922】

科目名	臨床鍼灸評価実習Ⅱ			授業コード	121585A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　鍼灸健康福祉コース3年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P08	AL 科目	○
担当者	冨田賢一（スポーツ健康福祉学科）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　択（鍼灸必修）	授業形態	演　習

授業の概要・一般目標(GIO)	他の講義や実習で学んだ知識と技術が患者に実践できることを目的として、演習を行う。特に 4 年生の臨床実習では患者とのコミュニケーションだけでなく、患者から鍼灸施術に必要な情報の収集を行う必要がある。本演習では、検査や診察法を行うトレーニングを行う。また、鍼灸施術には経穴の取穴は切っても切り離せないものであることから、主要経穴の取穴と局所解剖も理解し、触診のトレーニングも行う。演習を通し、4 年次に行われる臨床実習において、患者から身体情報のスムーズな収集が行える臨床能力の習得を目指す。
到達目標（SBOs）	1）血圧測定をスムーズに行うことができ、正確な血圧を測定できる。 2）基本的な反射所見をスムーズに行うことができ、異常な病態を理解できる。 3）東洋医学的な脈診の基本を理解し、所見から弁証に結びつけることができる。 4）東洋医学的な舌診の基本を理解し、所見から弁証に結びつけることができる。 5）経穴のスムーズな取穴ができる。また経穴の作用や特性を説明できる。 6）四肢の肘から先、膝から先の経穴をスムーズに取穴できる。 7）本演習の目的と概要を理解する。
実務経験のある教員による教育	担当教員は鍼灸系大学の附属病院にて臨床研修を受けた経験を持つ。鍼灸臨床に必要と思われる知識・技術の習得が行われると考えている。
評価方法	筆記試験（100%） 経穴取穴（シールはり）はできるまで繰り返すため、評価には加えない。
準備学習・履修上の注意等	1）本科目は、4年生の臨床実習前演習の位置づけとなる。そのため、服装および身だしなみははり灸治療所の実習と同じ準備（髪型、爪の手入れ等も含む）を行うこと。 2）本科目は演習科目であるが、演習で用いいる診察の基本的な知識は必要である。そのため、60分程度の自宅学習を求める。また、演習で行った実技が未熟な学生は、講義時間以外でも練習し技術習得に取り組む必要がある。 3）実施講義回数の 5 分の 4 以上の出席を満たさないと、定期試験の受験は認めない。 4）取穴法は、できるようになるまで、繰り返し行うため、講義時間外に補講を行うこともある。
オフィスアワー	研究室前に掲示するので確認すること。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	7	ガイダンス	演　習	冨　田
	1	血圧測定（1） 触診法、聴診法を理解し、血圧計を用いて測定ができる。		
	1	血圧測定（2） 前回学んだ内容を基盤とし、正確かつスムーズに血圧測定を行うことができるようトレーニングする。		
	2	反射所見（1） 打鍵対を用いた反射所見の取り方と異常な所見について理解する。 特に深部腱反射、表在反射、病的反射の基本を演習する。		
	2	反射所見（2） 前回学んだ内容を基盤とし、正確かつスムーズに反射所見をとることができるようトレーニングする。		
	3	脈診（1） 東洋医学的な脈診の基本を学ぶ。特に六部定位脈診を行う際の注意点を確認しながら、実際に脈をとる。		
	3、4	脈診（2） 前回の講義内容を基礎として、トレーニングを行う。 舌診（1） 東洋医学的な舌診察の知識を学ぶ。異常所見と弁証を理解する。		
	4	舌診（2） 前回の講義内容を基盤とし、舌診のトレーニングを行う。 経穴取穴（0） 要穴表を代表例として、経穴の持つ作用や特徴を概説する。		
	5,6	経穴取穴（1） 上肢の経穴を取穴する。肩周囲、肘から末梢の経穴を正確に素早く取穴できるよう演習を行う。		
	5,6	経穴取穴（2） 上肢の経穴を取穴する。肩周囲、肘から末梢の経穴を正確に素早く取穴できるよう演習を行う。		
	5,6	経穴取穴（3） 上肢の経穴を取穴する。膝周囲、膝から下の経穴を正確に素早く取穴できるよう演習を行う。		
	5,6	経穴取穴（3） 上肢の経穴を取穴する。肩周囲、肘から末梢の経穴を正確に素早く取穴できるよう演習を行う。		
	5,6	経穴取穴（5） 下肢の経穴を取穴する。膝周囲、膝から下の経穴を正確に素早く取穴できるよう演習を行う。		
	5,6	経穴取穴（6） 下肢の経穴を取穴する。膝周囲、膝から下の経穴を正確に素早く取穴できるよう演習を行う。		
	44566	まとめ		

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	次回の講義で必要なテキストは毎回指定する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A102	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 3 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL 科目	○
担当者	小川芳徳(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ヒトの“からだ”を取り上げ、健康づくり、体力づくりの重要性を理解し、日常生活に役立てられる知識の修得を目指します。そのためからだの“力（体力）”を測定する方法を学び、その評価を行います。対象とするヒトの年齢層はすべての年代としますが、低年齢層、高齢者を主な対象とします。						
到達目標（SBOs）	1）演習の目的、進め方、取り組み方について理解し実施できる 2）研究テーマを提示できる 3）文献についての基本的な構成を理解し説明できる 4）文献を探索し、読み、まとめることができる 5）研究テーマに即した先行研究を調べ、整理し発表できる 6）体力の測定法を知り、測定ができる 7）測定結果をまとめ、その意味を理解できる 8）先行研究の結果と比較し、討議することができる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の実施、課題の提出、討議など）の総括的評価を行う						
準備学習・履修上の注意等	課題解決のため情報収集に努め、先行研究の探索を十分におこない、授業で発表すること						
オフィスアワー	火水木の 12:30~13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	演習Ⅰの目的、進め方、取組について	演　習	小　川
2	2）	研究テーマの発表	演　習	小　川
3	3）	文献研究①　文献検索の仕方、読み方	演　習	小　川
4	3)4)5)	文献研究②　研究テーマに沿った文献のまとめ方	演　習	小　川
5	3)4)5)	文献研究③　興味ある文献を検索し発表する	演　習	小　川
6	3)4)5)	文献研究④　興味ある文献を検索し発表する	演　習	小　川
7	3)4)5)	文献研究⑤　興味ある文献を検索し発表する	演　習	小　川
8	6）	呼気ガス分析①　歩行運動と走運動、至適速度の測定	演　習	小　川
9	6）	呼気ガス分析②　歩行運動と走運動、至適速度の測定	演　習	小　川
10	6)7)	呼気ガス分析③　データ整理と解釈	演　習	小　川
11	6）	歩行速度と体力①　歩行速度の測定	演　習	小　川
12	7）	歩行速度と体力②　データの解析	演　習	小　川
13	4)8)	文献研究⑥　実験結果を理解するための抄読	演　習	小　川
14	4)8)	文献研究⑦　実験結果を理解するための抄読	演　習	小　川
15	34)5)7)8)	これまでの調査・実験から得た内容を吟味し、課題の抽出・討議を行う。	演　習	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A103	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	人と運動・スポーツ・レクリエーションのかかわりを「健康」、「体力」そして「福祉」という視点から考察しながら、卒業論文作成のための基礎的能力の養成を目指す。まず、研究を行うに当たって基本となる知識を整理した後、各自の興味ある課題を設定・調査し、レジュメとしてまとめ発表・討論を行う。この活動を通して、卒業研究のテーマを探し、論文の書き方の基礎を学び、さらに調査・発表・討論の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）研究を行うに当たって基本となる知識を理解し、説明できる。 2）課題を設定して調査を行い、調査した結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 3）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	発表資料（50%）および討論への参加・取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGDへの積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと。予習復習は1コマ当たり4時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	正　野
2	1）	基本となる知識の整理（1）	演　習	正　野
3	1）	基本となる知識の整理（2）	演　習	正　野
4	1）	基本となる知識の整理（3）	演　習	正　野
5	1）	基本となる知識の整理（4）	演　習	正　野
6	3）	卒業研究中間発表会聴講	ＳＧＤ	正　野
7	2)3）	調査・発表・討論（1）	ＳＧＤ	正　野
8	2)3）	調査・発表・討論（2）	ＳＧＤ	正　野
9	2)3）	調査・発表・討論（3）	ＳＧＤ	正　野
10	2)3）	調査・発表・討論（4）	ＳＧＤ	正　野
11	2)3）	調査・発表・討論（5）	ＳＧＤ	正　野
12	2)3）	調査・発表・討論（6）	ＳＧＤ	正　野
13	2)3）	調査・発表・討論（7）	ＳＧＤ	正　野
14	2)3）	調査・発表・討論（8）	ＳＧＤ	正　野
15	2)3）	調査・発表・討論（9）	ＳＧＤ	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A106	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	「健康」な生活を送るために単に生活習慣病の予防としてではなく、ADLやQOLの向上の意味も踏まえて身体活動の役割や重要性について総合的に学ぶ。また身体活動や生体機能と生活習慣の関係についての基本的な事柄について具体的に学習する。学生はそれらの内容から生じた疑問点等について討論を行うとともに、先行研究を検討し問題の焦点化を図るなど卒業論文につなげる。						
到達目標（SBOs）	1）指導教員の指示や講座の定められたルール等を順守する。 2）関心のあるテーマを設定し、先行研究等の文献収集の方法や資料管理方法について理解し活用することができる。 3）調べた内容や原著論文に書かれた内容を他の人に正しく説明することができる。 4）資料を総合的に分析し、自分の意見を他者とディスカッションすることができる。 5)論文作成のための方法の基礎を理解できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	研究経過（50%）・プレゼンテーション（20%）ディスカッション態度（20%）・レポート（10%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、研究テーマについて調べたことの発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた内容や、研究内容の発展について次時までに準備を行う必要があるため、1コマあたり1時間を目安に事前準備を行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】	演習、SGD	松　田
2	1)2)	【関心分野の発表】	演習、SGD	松　田
3	1)2)	【文献研究①】	演習、SGD	松　田
4	1)2)3)	【文献研究②】	演習、SGD	松　田
5	1)2)3)	【文献研究③】	演習、SGD	松　田
6	1)2)3)4)	【文献研究④】	演習、SGD	松　田
7	1)2)3)4)	【文献研究⑤】	演習、SGD	松　田
8	1)2)3)4)	【テーマに沿った調査法を習得①】	演習、SGD	松　田
9	1)2)3)4)	【テーマに沿った調査法を習得②】	演習、SGD	松　田
10	1)2)3)4)	【テーマに沿った調査法を習得③】	演習、SGD	松　田
11	1)2)3)4)	【テーマに沿った調査法を習得④】	演習、SGD	松　田
12	1)2)3)4)	【演習・実験・調査等に沿った課題の整理①】	演習、SGD	松　田
13	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査等に沿った課題の整理②】	演習、SGD	松　田
14	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査等に沿った課題の整理③】	演習、SGD	松　田
15	1)2)3)4)5)	【研究テーマのまとめ】	演習、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A110	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　鍼灸コース　3年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	冨田賢一（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文作成に向けた準備を行う。 卒業研究として取り組むべきテーマを検討すると同時に、鍼灸および関連する分野の論文を実際に読み解くことで、読解力、理解力を高めながら鍼灸治療の効果について知識を深めていく。また、文献検索の具体的方法や論文の構造や書き方など基本的な知識も修得する。興味のある分野の研究内容を自らまとめ、発表し、ゼミ生同士で議論できるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）論文の構造、書き方について理解できる。 2）鍼灸治療の作用・効果について学ぶ。 3）内容を理解し、他者に伝えることができる。 4）文章で内容を表現できる。 5）論文を読むことに慣れる。 6）ゼミ生同士で質疑応答を行うことができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	課題の提出および（60%）、内容（40%）を採点し判定する。						
準備学習・履修上の注意等	履修上の注意等　各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、記録する姿勢が求められる。1コマあたり1時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月～木の 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	冨　田
2	1）	基礎学習1　テーマについて	演　習	冨　田
3	1）	基礎学習2　文献検索について	演　習	冨　田
4	1）	基礎学習3　論文とは	演　習	冨　田
5	1）	基礎学習4　レポートと論文の違い	演　習	冨　田
6	2）	鍼灸の基礎1　鍼灸系論文抄読	演　習	冨　田
7	2）	鍼灸の基礎2　鍼灸系論文抄読	演　習	冨　田
8	2）	鍼灸の基礎3　鍼灸系論文抄読	演　習	冨　田
9	2）	鍼灸の基礎4　鍼灸系論文抄読	演　習	冨　田
10	2）	鍼灸の基礎5　鍼灸系論文抄読	演　習	冨　田
11	2-5）	論文を読む1　興味のある論文を探して読もう！	演　習	冨　田
12	2-5）	論文を読む2　興味のある論文を探して読もう！	演　習	冨　田
13	2-5）	論文を読む3　読んだ論文をみんなで共有・レジュメの作成！	演　習	冨　田
14	2-6）	論文を読む4　読んだ論文をみんなで共有・プレゼンテーション！	演　習	冨　田
15	2-6）	論文を読む5　読んだ論文をみんなで共有・問題点の洗い出し！	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	プリント・レジュメを配布する。 また必要な教科書は演習前に指定する。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A111	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸コース（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	論文作成の手順となる論文テーマの設定方法、情報収集方法を基本とした問題発見力を修得する。また、課題に関する客観的資料収集（文献検索）を行い、現在までにどのような研究が行われており、何がどこまで判明しているのかについて整理する能力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)論文の特徴・特性について説明することができる。 2)疑問を持つことができる。 3)必要な情報を効率よく収集することができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習態度（SGD時等における質問や発言など授業への参加姿勢）を50%、ゼミでの発表および提出物内容50%として、総合的に評価することで単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておく。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、ファイルしたものを各自で保管すること。この資料はチューター面談にも使用される。1コマあたり1時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の12時30分から13時00分までとし、場所は研究室（B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	論文の特徴とは何か？　―レポート、あるいは感想文等との相違より―	演　習	渡　邊
2	1)	論文作成時の注意事項（決まり事）について学習する。	演　習	渡　邊
3	2)	疑問を持つ力をつける1　－自分が関心を持つ事象から疑問を導き出す作業を行う－	演　習	渡　邊
4	2)	疑問を持つ力をつける2　－自分が関心を持つ事象から疑問を導き出す作業を行う－	演　習	渡　邊
5	2)	疑問を持つ力をつける3　－自分が関心を持つ事象から疑問を導き出す作業を行う－	演　習	渡　邊
6	2)	疑問を持つ力をつける4　－自分が関心を持つ事象から疑問を導き出す作業を行う－	演　習	渡　邊
7	3)	調べる力をつける1　－図書館を利用した情報収集方法と実践－	演　習	渡　邊
8	3)	調べる力をつける2　－図書館を利用した情報収集方法と実践－	演　習	渡　邊
9	3)	調べる力をつける3　－図書館を利用した情報収集方法と実践－	演習、SGD	渡　邊
10	3)	調べる力をつける4　－図書館を利用した情報収集方法と実践－	演習、SGD	渡　邊
11	3)	調べる力をつける5　－インターネットを利用した情報収集方法と実践－	演習、SGD	渡　邊
12	3)	調べる力をつける6　－インターネットを利用した情報収集方法と実践－	演習、SGD	渡　邊
13	3)	調べる力をつける7　－インターネットを利用した情報収集方法と実践－	演　習	渡　邊
14	3)	調べる力をつける8　－インターネットを利用した情報収集方法と実践－	演　習	渡　邊
15	1)2)3)	1)～14)のまとめ	演　習	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	各自の研究テーマにより、適宜指示する。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A112	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	人と運動・スポーツ・レクリエーションのかかわりを「健康」、「体力」そして「福祉」という視点から考察しながら、卒業論文作成のための基礎的能力の養成を目指す。まず、研究を行うに当たって基本となる知識を整理した後、各自の興味ある課題を設定・調査し、レジュメとしてまとめ発表・討論を行う。この活動を通して、卒業研究のテーマを探し、論文の書き方の基礎を学び、さらに調査・発表・討論の方法を修得する。グループワークを通して、お互いの意見を発表し、知識を深めることができる。						
到達目標（SBOs）	1）研究を行うに当たって基本となる知識を理解し、説明できる。 2）課題を設定して調査を行い、調査した結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 3）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	発表資料（50%）および討論への参加・取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGDへの積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと。予習復習は1コマ当たり4時間を目安とする。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	山　本
2	1）	基本となる知識の整理（1）	演　習	山　本
3	1）	基本となる知識の整理（2）	演　習	山　本
4	1）	基本となる知識の整理（3）	演　習	山　本
5	1）	基本となる知識の整理（4）	演　習	山　本
6	3）	卒業研究中間発表会聴講	ＳＧＤ	山　本
7	2)3）	調査・発表・討論（1）	ＳＧＤ	山　本
8	2)3）	調査・発表・討論（2）	ＳＧＤ	山　本
9	2)3）	調査・発表・討論（3）	ＳＧＤ	山　本
10	2)3）	調査・発表・討論（4）	ＳＧＤ	山　本
11	2)3）	調査・発表・討論（5）	ＳＧＤ	山　本
12	2)3）	調査・発表・討論（6）	ＳＧＤ	山　本
13	2)3）	調査・発表・討論（7）	ＳＧＤ	山　本
14	2)3）	調査・発表・討論（8）	ＳＧＤ	山　本
15	2)3）	調査・発表・討論（9）	ＳＧＤ	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A113	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	井藤英俊（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	研究には、調査紙を用いた方法や、測定を行う、論文や資料をまとめるなど様々な方法がある。 この中の、調査・測定を行うことは、主要な研究の方法の1つである。 はじめに、データ収集の方法とその分析方法の理解と習得を目指す。 次に、知識を習得するとともに、レビューを作成することにより卒業論文作成に必要な文章読解・作成能力の習得を目指す。						
到達目標（SBOs）	1）統計処理を行うための、基礎的なスキルを習得する。 2）研究を行うに当たり、基本となる体育・スポーツ・保健・健康に関する知識を理解し、説明できる。 3）テーマを設定して文献研究を行い、結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 4）他の発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある教員による教育	スポーツ健康福祉学演習Ⅰは4年時の卒業論文研究へと直結するものである。そのためには、研究テーマの選定から、研究の方法や分析方法など様々な論文作成のための能力を必要とする。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	発表資料および討論への参加・取り組み状況（60%） 統計に関する基礎的スキル（40%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、交代で担当が研究テーマに関して調べたことについて資料を作成し、発表をする。 他はその内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた点、説明が不十分な点について次回までに答えることができるようにする必要がある。そのため、1コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	オリエンテーション	講義	井藤
2	1)2)	体力測定データの分析①データの入力 体力測定の必要性	演習	井藤
3	1)2)	体力測定データの分析②データの分析　基本統計量の算出 体力測定の活用(個人)	演習	井藤
4	1)2)	体力測定データの分析③データの分析：平均値の比較 体力測定の活用(集団)	演習	井藤
5	1)2)	体力測定データの分析④データの分析：相関関係	演習	井藤
6	1)2)	体力測定データの分析⑤グラフの作成：ヒストグラムの作成	演習	井藤
7	1)2)	体力測定データの分析⑥グラフの作成：折れ線グラフと棒グラフ	演習	井藤
8	1)2)	体力測定データの分析⑦グラフの作成：散布図の作成	演習	井藤
9	3)	文献検索（図書館）、レビューの作成	演習	井藤
10	3)	文献検索（PC）、レビューの作成	演習	井藤
11	3)4)	レビューの発表	演習・SGD	井藤
12	3)4)	レビューの発表	演習・SGD	井藤
13	3)	文献検索、レビューの作成	演習	井藤
14	3)4)	レビューの発表	演習・SGD	井藤
15	3)4)	レビューの発表	演習・SGD	井藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A114	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	中野祐也	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	指導教員と共に研究活動を行い、卒業論文を作成する。論文の種類や構成、情報収集方法などを学び、卒業論文のテーマ決定・研究計画の立案を行う。さらに研究計画に基づいたデータ収集を行い、論文としてまとめていく。これら一連の過程を学習し、正しい知識や判断力を身につけることを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1）研究の基礎について理解できる。 2）関連領域の知識を身につける。 3）関連文献の収集方法を身につける。 4）関連文献内容の質を評価できる。 5）論文作成のための研究計画を立てることができる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	研究経過（50%）、プレゼンテーション（20%）、ディスカッション態度（20%）、レポート（10%）を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	研究倫理を遵守すること。研究に関する資料等は各自でファイルリングし管理する。また研究ノート等を作成し、学習した内容や研究に必要な事項はその都度ノートに記載すること。1コマあたり1時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	毎週月～金曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	卒業研究の目的、内容、進め方および受講上の注意事項について	演習	中野
2	1）	ゼミ研究概要および活動計画について	演習	中野
3	1）	研究テーマの検討・決定①	演習	中野
4	1）	研究テーマの検討・決定②	演習	中野
5	1～3）	文献検索①	演習	中野
6	1～3）	文献検索②	演習	中野
7	1～3）	文献検索③	演習	中野
8	1～4）	論文抄読①	演習	中野
9	1～4）	論文抄読②	演習	中野
10	1，5）	研究計画の作成①	演習	中野
11	1，5）	研究計画の作成②	演習	中野
12	1，5）	研究計画の作成②	演習	中野
13	1～5）	関連文献の検索①	演習	中野
14	1～5）	関連文献の検索②	演習	中野
15	1～5）	中間報告	演習	中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A115	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	黒須　依子（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本の地域福祉向上、障害児者や高齢者のQOL向上に貢献可能な研究を行うことを念頭に卒業研究のテーマを設定し、研究活動や卒業論文作成に必要な基礎的な技術を習得することを目標とする。本授業では、演習形式での文献講読や意見交換を行い、レポート作成を通じ卒業研究に必要な基礎的能力をは身に着け、各自の研究目的を設定、具体化する。						
到達目標（SBOs）	1)論文の特徴、ルールを理解し、説明できる。 2)メンバー間の話合いに主体的に参加し、自身の意見を述べ、他者の発表を聴くことができる。 3)文献検索方法を理解し必要な情報を収集できる。 4)批判的に論文を読む意義を理解する。 5)検索文献を用いて、小論文を作成することができる。 6)指定に従い、文章を要約することができる。 7)論文を読み、著者の主張と自身の疑問点について発表することができる。 8)研究テーマ設定に向け主体的に取り組むことができる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	前講義出席を原則とし、課題レポート評価40%、発表30%、討論への参加状況30%の割合いで評価する。						
準備学習・履修上の注意等	レポート課題の期限厳守内提出を厳守すること。 教員の配布資料はファイルにとじ、毎時持参すること。 グループワークによる演習形式で授業を進める為、ゼミ生は授業準備を指定期限を厳守して行い、授業へ主体的に参加すること。 また、ゼミ生は原則1コマあたり1時間の予習・復習いゼミ授業に参加すること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
0	1)	（オリエンテーション/論文の特性） 演習Ⅰの目的、内容、評価方法、授業計画について理解する。 論文の特徴を理解する。	講義･演習	黒　須
2	1)	論文作成のルールを理解する。	講義･演習	黒　須
3	1)2)7)	論文を読み方、著者の主張を理解する。	演　習	黒　須
4	2)4)7)	批判的思考の必要性について理解する。 批判的に論文を読み、疑問点や意見をメンバーに発表し討論する。	演　習	黒　須
5	2)4)7)	批判的思考の必要性について理解する。 批判的に論文を読み、疑問点や意見をメンバーに発表し討論する。	演　習	黒　須
0	3)	文献検索の手法を理解し、関心ある研究テーマに関する資料を収集する。	演　習	黒　須
7	2)3)5)	論理的な表現の手法を理解する(1)	演　習	黒　須
8	2)3)5)	論理的な表現の手法を理解する(2)	演　習	黒　須
9	2)3)5)	論理的な表現の手法を理解する(3) テーマに関する小論文を作成、発表する。	演　習	黒　須
10	2)3)5)	論理的な表現の手法を理解する(4) テーマに関する小論文を作成、発表する。	演　習	黒　須
11	6)	文章要約力を身につける(1) ・要約の必要性について考える。 ・要約の手順と書き方を理解する。 ・提示文章を要約する。	演　習	黒　須
12	6)	文章要約力を身につける(2) ・要約のポイントを理解する。	演　習	黒　須
13	2)8)	研究テーマを設定する(1) 研究テーマ、テーマ設定理由、問題意識、社会背景を文章化、発表する。	演　習	黒　須
14	2)8)	研究テーマを設定する(2) ・メンバーから得た質問内容を参考に、研究の論点を再考する。 ・今後、研究を進める上での必要事項を考え、話合う。	演　習	黒　須
15	1)3)7)8)	授業のまとめ	講義･演習	黒　須

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。 授業で紹介する「研究の進め方」に関する図書を講読することを推奨します。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A117	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成準備として、論理的思考について学び、理解を深めることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな情報から自らが課題をみつける能力を習得する。 2）課題解決に向けた方法を論理的思考により、自らが決定および解決できる能力を習得する。 3）自らの論理的思考を他者に向け、わかりやすく説明できる能力を習得する。 4）他者の考えを尊重したうえで、論理的思考のもと、議論できる能力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	演習に対する発表内容・態度（50%）、課題についての完成度（50%）にて評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	提出期限など最低限のルールは必ず守るようにすること。予習・復習は毎時間必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)～4)	オリエンテーション	講義	神田
0	1)～4)	卒業論文の作成に向けた準備	演習	神田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ			授業コード	120053A118	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C311P01	AL科目	○
担当者	佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成に必要となる、文章読解・作成の基礎を学ぶとともに、論理的思考力の養成を目指す。						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文の作成に必要となる基礎知識を習得する。 2）習得した基礎知識を他者に説明・発表する。 3）卒業論文のテーマを設定し、仮設を立て、説明・発表する。 4）他者の説明・発表に対し、疑問を持ち、議論する。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	参加・取り組み状況を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	物事に対し、疑問をもち、その疑問はすぐに議論もしくは解決する習慣を身につけること。また、与えられた課題に対し、真摯に取り組むこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	佐々木
44607	1)-4)	卒業論文作成に向けた学習	演　習	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A102	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 3 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	小川芳徳（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ヒトの“からだ”を取り上げ、健康づくり、体力づくりの重要性を理解し、日常生活に役立てられる知識の修得を目指します。そのためからだの“力（体力）”を測定する方法を学び、その評価を行います。対象とするヒトの年齢層はすべての年代としますが、低年齢層、高齢者を主な対象とします。						
到達目標（SBOs）	1）演習の目的、進め方、取り組み方について理解し実施できる 2）研究テーマを提示できる 3）文献についての基本的な構成を理解し説明できる 4）文献を探索し、読み、まとめることができる 5）研究テーマに即した先行研究を調べ、整理し発表できる 6）体力の測定法を知り、測定ができる 7）測定結果をまとめ、その意味を理解できる 8）先行研究の結果と比較し、討議することができる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の実施、課題の提出、討議など）の総括的評価を行う						
準備学習・履修上の注意等	課題解決のため情報収集に努め、先行研究の探索を十分におこない、授業で発表すること						
オフィスアワー	火水木の 12:30~13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～8)	卒業研究の理解	演　習	小　川
2	3)	論文作成の基本①	演　習	小　川
3	3)	論文作成の基本②	演　習	小　川
4	3)～4)	研究テーマの確認	演　習	小　川
5	6)	研究の方法と実際①	演　習	小　川
6	6)	研究の方法と実際②	演　習	小　川
7	6)	研究の方法と実際③	演　習	小　川
8	7)	「調査・実験・測定」結果のまとめ方、整理の仕方①	演　習	小　川
9	7)	「調査・実験・測定」結果のまとめ方、整理の仕方②	演　習	小　川
10	7)	「調査・実験・測定」結果のまとめ方、整理の仕方③	演　習	小　川
11	7)	「調査・実験・測定」結果のまとめ方、整理の仕方④	演　習	小　川
12	1)	卒業研究の進め方①	演　習	小　川
13	1)	卒業研究の進め方②	演　習	小　川
14	8)	卒業研究発表会への参加	演　習	小　川
15	1)～8)	「卒業研究」の確認	演　習	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A103	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	S　G　D
授業の概要・一般目標(GIO)	人と運動・スポーツ・レクリエーションのかかわりを「健康」、「体力」そして「福祉」という視点から考察しながら、卒業論文作成のための基礎的能力の養成を目指す。スポーツ健康福祉学演習Ⅰから引き続き、各自の興味ある課題を設定・調査し、レジュメとしてまとめ発表・討論を行う。この活動を通して、卒業研究のテーマを探し、論文の書き方の基礎を学び、さらに調査・発表・討論の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）課題を設定して調査を行い、調査した結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 2）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	発表資料（50%）および討論への参加・取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGD への積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと。予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	調査・発表・討論（1）	S G D	正　野
2	1)2)	調査・発表・討論（2）	S G D	正　野
3	1)2)	調査・発表・討論（3）	S G D	正　野
4	1)2)	調査・発表・討論（4）	S G D	正　野
5	1)2)	調査・発表・討論（5）	S G D	正　野
6	1)2)	調査・発表・討論（6）	S G D	正　野
7	1)2)	調査・発表・討論（7）	S G D	正　野
8	1)2)	調査・発表・討論（8）	S G D	正　野
9	1)2)	調査・発表・討論（9）	S G D	正　野
10	1)2)	調査・発表・討論（10）	S G D	正　野
11	2)	卒業研究発表会聴講	S G D	正　野
12	1)2)	調査・発表・討論（11）	S G D	正　野
13	1)2)	調査・発表・討論（12）	S G D	正　野
14	1)2)	調査・発表・討論（13）	S G D	正　野
15	1)2)	調査・発表・討論（14）	S G D	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A106	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰで明確化されてきた疑問点や問題点について幅広い観点からの検討を加えていく。その中から各自、調査テーマを絞り込み、予備実験あるいは予備調査の実施を目標に作業を進めるなど，論文作成のための一連の流れを修得する。						
到達目標（SBOs）	1）指導教員の指示や講座のルール等を順守することができる。 2）関心のあるテーマについて先行研究等の文献を活用し調べることができる。 3）管理している資料を総合的に分析し、自らの意見を他者とディスカッションができる。 4）論文作成のための方法の基礎を理解できる。 5）調べた内容を文章化し、それを用いて自らの考えを他者に伝えることができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	研究経過（60%）・プレゼンテーション（20%）・ディスカッション態度（20%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、研究テーマについて調べたことの発表を行い、その内容について受講生全員でディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた内容や、研究内容の発展について次時までに準備を行う必要があるため、1コマあたり1時間を目安に事前準備を行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	【研究テーマの検討】	演習、SGD	松　田
2	1)2)3)4)5)	【論文作成の基本①】	演習、SGD	松　田
3	1)2)3)4)5)	【論文作成の基本②】	演習、SGD	松　田
4	1)2)3)4)5)	【研究テーマの再確認①】	演習、SGD	松　田
5	1)2)3)4)5)	【研究テーマの再確認②】	演習、SGD	松　田
6	1)2)3)4)5)	【研究の具体化①】	演習、SGD	松　田
7	1)2)3)4)5)	【研究の具体化②】	演習、SGD	松　田
8	1)2)3)4)5)	【研究の具体化③】	演習、SGD	松　田
9	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査のまとめ方①】	演習、SGD	松　田
10	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査のまとめ方②】	演習、SGD	松　田
11	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査のまとめ方③】	演習、SGD	松　田
12	1)2)3)4)5)	【卒業研究の進め方①】	演習、SGD	松　田
13	1)2)3)4)5)	【卒業研究の進め方②】	演習、SGD	松　田
14	1)2)3)4)5)	【卒業研究の進め方③】	演習、SGD	松　田
15	1)2)3)4)5)	【まとめ】	演習、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A110	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　鍼灸コース　3年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL科目	○
担当者	冨田賢一　（福・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉演習Ⅰで取り組んだ内容を踏まえた上で、卒業研究のテーマを絞り、必要な文献の検索・収集を行いながら、自身の意見・考えをまとめる演習を行う。実験研究を予定する者は、プロトコールの作成と実施可能な実験方法を検討・準備する。プロトコールの作成において必要な文献調査を十分に行い、客観的な方法が述べられること、予測される結果を説明できることが目標となる。また、文献調査に取り組む場合も、参考文献をもとに情報をまとめ、そこから論述が展開できるようになることが目標となる。						
到達目標（SBOs）	1)情報を収集し、自らの研究テーマを絞り込むことができる。 2)卒業研究につながる主要な参考文献を検索、収集できる。 3)参考文献を読み、内容をまとめることができる。 4)まとめた内容から、研究計画を策定することができる。 5]予想される結果について、推察し、発表することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	卒業研究の進捗状況（60%）、途中経過の発表および研究内容のめとめ方（40%）、						
準備学習・履修上の注意等	履修上の注意等　各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、記録する姿勢が求められる。1コマあたり1時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から木曜までの 12:15～13:00 の間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1.2）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（1）	演　習	冨　田
2	1.2）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（2）	演　習	冨　田
3	1.2）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（3）	演　習	冨　田
4	1-3）	研究内容の策定　：　進捗状況の報告会	演　習	冨　田
5	1-3/4）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（4） 文献調査・実験研究の可能性を検討-1	演　習	冨　田
6	1-3/4）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（5） 文献調査・実験研究の可能性を検討-2	演　習	冨　田
7	1-2/4）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（6） 現段階での情報整理と発表の準備	演　習	冨　田
8	1-5）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（7） 進捗状況の発表と質疑応答（実現可能かどうか）	演　習	冨　田
9	1-5）	研究テーマの策定：　文献検索と内容の吟味（8） 前回の発表で明らかになった問題点の修正と方針の調整	演　習	冨　田
10	3-5）	研究テーマの決定（1）：検証可能な研究プロトコールの作成①	演　習	冨　田
11	3-5）	研究テーマの決定（2）：検証可能な研究プロトコールの作成②	演　習	冨　田
12	3-5）	研究テーマの決定（3）：検証可能な研究プロトコールの作成③	演　習	冨　田
13	1-5）	足らない情報を補う（1）：参考文献はこれで足りるのか？	演　習	冨　田
14	1-5）	足らない情報を補う（2）：参考文献と研究計画に齟齬はないか？	演　習	冨　田
15	3-5）	演習【まとめ】　／プロトコールの完成　／　報告発表	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A111	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	問題発見、解決方法の一端として、論文作成の手順のうち、スポーツ健康福祉学演習Ⅰで学習した内容を基礎知識として、調べた内容をレビューする力を修得する。またレビューした内容を専門職のみならず、メディカル、コメディカルスタッフあるいは一般の人々に的確かつ分かりやすく情報を伝える記述（プレゼンテーション技法）について修得する。さらに研究を実施するために重要な「倫理観」についても修得する。						
到達目標（SBOs）	1)伝えたい内容を言語的に要約することができる。 2)伝えたい内容を図表で要約および表現することができる。 3)プレゼンテーションソフトを駆使して、伝えたい内容を的確に表示できる。 4)研究における倫理について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢（口頭試問や課題の提出、SGD における意見、質問等）を 50%、ゼミでの発表および提出物 50%として総合的に評価し、単位認定を行う。学習内容把握のため、簡単な口頭試問を必要に応じて行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。資料は各自で保管すること。この資料はチューター面談でも使用される。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、記録する姿勢が求められる。1 コマあたり 1 時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。また、図書館、インターネット等を積極的に利用して、課題解決に必要な情報、知識を得ること。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	調べた論文等の資料をワードを用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
2	1)	調べた論文等の資料をワードを用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
3	1)	調べた論文等の資料をワードを用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
4	1)	調べた論文等の資料をワードを用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
5	2)	調べた論文等の資料を図表を用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
6	2)	調べた論文等の資料を図表を用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
7	2)	調べた論文等の資料を図表を用いて要約する。	演習、SGD	渡　邊
8	3)	パワーポイントの使い方（1）	演習、SGD	渡　邊
9	3)	パワーポイントの使い方（2）	演習、SGD	渡　邊
10	3)	パワーポイントを用いてプレゼンテーション資料を作成する	演習、SGD	渡　邊
11	3)	パワーポイントを用いてプレゼンテーション資料を作成する	演習、SGD	渡　邊
12	3)	パワーポイントを用いてプレゼンテーション資料を作成する	演習、SGD	渡　邊
13	4)	研究における倫理　－研究における倫理とは何か－	演習、SGD	渡　邊
14	4)	研究における倫理　－倫理書類作成について－	演習、SGD	渡　邊
15	1)2)3)4)	スポーツ健康福祉学演習Ⅱのまとめ	演　習	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	各自の研究テーマにより、適宜指示する。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A112	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	S　G　D
授業の概要・一般目標(GIO)	人と運動・スポーツ・レクリエーションのかかわりを「健康」、「体力」そして「福祉」という視点から考察しながら、卒業論文作成のための基礎的能力の養成を目指す。スポーツ健康福祉学演習Ⅰから引き続き、各自の興味ある課題を設定・調査し、レジュメとしてまとめ発表・討論を行う。この活動を通して、卒業研究のテーマを探し、論文の書き方の基礎を学び、さらに調査・発表・討論の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）課題を設定して調査を行い、調査した結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 2）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	発表資料（50%）および討論への参加・取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGD への積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと。予習復習は 1 コマ当たり 4 時間を目安とする。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日の2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	調査・発表・討論（1）	ＳＧＤ	山　本
2	1)2)	調査・発表・討論（2）	ＳＧＤ	山　本
3	1)2)	調査・発表・討論（3）	ＳＧＤ	山　本
4	1)2)	調査・発表・討論（4）	ＳＧＤ	山　本
5	1)2)	調査・発表・討論（5）	ＳＧＤ	山　本
6	1)2)	調査・発表・討論（6）	ＳＧＤ	山　本
7	1)2)	調査・発表・討論（7）	ＳＧＤ	山　本
8	1)2)	調査・発表・討論（8）	ＳＧＤ	山　本
9	1)2)	調査・発表・討論（9）	ＳＧＤ	山　本
10	2)	卒業研究発表会聴講	ＳＧＤ	山　本
11	1)2)	調査・発表・討論（10）	ＳＧＤ	山　本
12	1)2)	調査・発表・討論（11）	ＳＧＤ	山　本
13	1)2)	調査・発表・討論（12）	ＳＧＤ	山　本
14	1)2)	調査・発表・討論（13）	ＳＧＤ	山　本
15	1)2)	調査・発表・討論（14）	ＳＧＤ	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A113	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL科目	○
担当者	中野祐也	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰに引き続き、指導教員と共に研究活動を行い、卒業論文を作成する。これまで学んだことを基に、研究計画の内容や自身のテーマに関する文献の収集内容・結果等を客観的に分析・評価し、研究成果の発表・報告を行う。これら論文の作成に必要な工程を実行する中で、研究を行う上での基礎知識や考え方、正確な経過報告の仕方などを身につけることを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1) 研究の基礎について理解できる。 2) 関連領域に関する知識や情報収集方法を深める。 3) 自主性および協調性をもって取り組むことができる。 4) 質の高い研究の方法論を理解し、データの収集・分析ができる。 5) 自身や他者の研究内容を理解し、内容の説明やディスカッションができる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	研究経過（50%）、プレゼンテーション（20%）、ディスカッション態度（20%）、レポート（10%）を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	研究倫理を遵守すること。研究に関する資料等は各自でファイルリングし管理する。また研究ノート等を作成し、学習した内容や研究に必要な事項はその都度ノートに記載すること。1コマあたり1時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	毎週月～金曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1、3）	オリエンテーション	演習	中野
2	1～3）	研究計画の見直し①	演習	中野
3	1～3）	研究計画の見直し②	演習	中野
4	1～3）	研究計画の見直し③	演習	中野
5	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討①	演習	中野
6	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討②	演習	中野
7	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討③	演習	中野
8	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討④	演習	中野
9	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討⑤	演習	中野
10	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討⑥	演習	中野
11	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討⑦	演習	中野
12	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討⑧	演習	中野
13	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討⑨	演習	中野
14	1～5）	関連文献の調査、研究内容整理・検討⑩	演習	中野
15	1～5）	中間報告	演習	中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A114	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	井藤英俊(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	研究には、調査紙を用いた方法や、測定を行う、論文や資料をまとめるなど様々な方法がある。 この中の、調査・測定を行うことは、主要な研究の方法の1つである。 はじめに、統計を用いたデータの分析方法の理解と習得を目指す。 次に、体育・スポーツ・保健・健康に関する文献を読むことにより、それらに関する基礎的知識を習得するとともに、レジュメを作成することにより卒業論文作成に必要な文章読解・作成能力の習得を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)データ収集のための様々な調査方法を理解し、説明できる。 2)データに応じた分析方法を理解し、説明できる。 3)研究を行うに当たり、基本となる体育・スポーツ・保健・健康に関する知識を理解し、説明できる。 4)テーマを設定して文献研究を行い、結果をレジュメとしてまとめ、PC を用いて発表・討論することができる。 5)他の発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある 教員による教育	スポーツ健康福祉学演習Ⅱは 4 年時の卒業論文研究へと直結するものである。そのためには、研究テーマの選定から、研究の方法や分析方法など様々な論文作成のための能力を必要とする。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	発表資料および討論への参加・取り組み状況(40%) 調査・測定に関する基礎的スキル(60%)						
準備学習・ 履修上の注意等	毎時、交代で担当が研究テーマに関して調べたことについて資料を作成し、発表をする。 他はその内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた点、説明が不十分な点について次回までに答えることができるようにする必要がある。そのため、1 コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)	質的データと量的データ	講　義	井　藤
2	1)2)	質的データの分析①:クロス表の作成	演　習	井　藤
3	1)2)	質的データの分析②: χ^2 検定	演　習	井　藤
4	1)2)	量的データの分析①:T 検定	演　習	井　藤
5	1)2)	量的データの分析②:分散分析	演　習	井　藤
6	1)2)	調査紙を用いた研究①調査紙作成の基礎知識	講　義	井　藤
7	1)2)	調査紙を用いた研究②調査紙の作成	演　習	井　藤
8	1)2)	調査紙を用いた研究③調査紙を用いた調査	演　習	井　藤
9	1)2)	調査紙を用いた研究④調査結果の分析	演　習	井　藤
10	1)2)	調査紙を用いた研究⑤調査紙結果の発表	演　習	井　藤
11	1)2)3)	体力の測定と分析①体力測定の方法	講　義	井　藤
12	1)2)3)	体力の測定と分析②体力測定の実践1	演　習	井　藤
13	1)2)3)	体力の測定と分析③体力測定結果の分析	演　習	井　藤
14	1)2)3) 4)5)	体力の測定と分析④体力測定結果の発表1	演習・SGD	井　藤
15	1)2)3) 4)5)	体力の測定と分析⑤体力測定結果の発表 2	演習、SGD	井　藤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A115	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL科目	○
担当者	黒須　依子（福・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習

授業の概要・一般目標(GIO)	本授業では、演習Ⅰで仮設定した卒業論文テーマに関する知識をレポート発表、ディスカッションを通じて深め、研究テーマ、研究目的、研究方法を決定する。その上で、研究計画を策定し研究活動を開始することを目的とする。なお、研究内容に対する理解をさらに深めるため、各自の研究テーマに関する社会福祉実践現場に対する見学研修を可能な範囲で行う。
到達目標（SBOs）	1)研究テーマを設定することができる。 2)自身の研究目的、研究方法を設定することができる。 3)討論、グループワークに主体的に参加し、自身の意見を述べ、他者の発表を聴くことができる。 4)研究に必要な必要な情報を収集し講読することができる。 5)研究概要を設定し、文章化することができる。 6)自身の研究進捗状況を文章化し、わかりやすく発表することができる。 7)研究計画に基づき、主体的に研究活動に取り組むことができる。
実務経験のある教員による教育	なし
評価方法	課題レポート30%、演習参加状況30%、研究に対する取組状況40%
準備学習・履修上の注意等	毎時、教員が提示する課題は期限厳守で提出できるよう準備し、授業中の配布資料はファイルにとじ、毎時持参すること。授業は上記を資料としグループワーク形式で進める。したがって、学生は授業準備をしっかりと行い、授業に主体的に参加することが求められる。なお、学生は1コマあたり1時間の予習・復習行うこと。
オフィスアワー	時間割確定後に研究室に提示する。

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
0	1)3)4)	(オリエンテーション/研究課題の発表(1)) 演習Ⅱの目的、内容、評価方法、授業計画について理解する。 研究課題を発表し、メンバーより質問を受け回答する。	講義･演習	黒　須
2	1)3)4)	課題の発表(2) 研究課題を発表し、メンバーより質問を受け回答する。	演　習	黒　須
3	2)	研究方法(1) 量的調査と質的調査	講義･演習	黒　須
4	2)	研究方法(2) 研究方法の設定方法 調査実施における研究倫理	講義･演習	黒　須
5	2)	研究方法(3) 研究目的、研究方法を設定する。	演　習	黒　須
0	1)2)5)	研究概要を作成し、発表する。	演　習	黒　須
7	1)2)3)5)	研究概要に対し得た質問をもとに、研究目的と方法を再検討する。	演　習	黒　須
8	2)3)5)	研究計画書を作成する(1)	演　習	黒　須
9	4)7)	研究計画に基づき研究を行う(1) 先行研究を検索し、研究テーマについて明らかになっていることを抽出し、整理する。	演　習	黒　須
10	4)7)	研究計画に基づき研究を行う(2) 研究目的を確認し、先行研究を踏まえ、研究目的を明らかにするために必要な情報内容、調査方法を整理する。	演　習	黒　須
11	4)7)	4年生の卒業研究発表会へ参加する。	演　習	黒　須
12	4)7)	研究計画に基づき研究を行う(3) 研究の調査方法について具体的に計画する。	演　習	黒　須
13	4)6)7)	研究計画に基づき研究を行う(4) 研究の進捗状況を発表し、研究内容を整理する①	演　習	黒　須
14	4)6)7)	研究計画に基づき研究を行う(5) 研究の進捗状況を発表し、研究内容を整理する②	演　習	黒　須
15	3)7)	研究の進捗状況を確認し、各自の春季休暇の課題を設定する。	講義･演習	黒　須

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。 「論文の書き方」「研究の進め方」に関する図書(授業で紹介)を入手講読を推奨します。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A117	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成準備として、論理的思考について学び、理解を深めることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな情報から自らが課題をみつける能力を習得する。 2）課題解決に向けた方法を論理的思考により、自らが決定および解決できる能力を習得する。 3）自らの論理的思考を他者に向け、わかりやすく説明できる能力を習得する。 4）他者の考えを尊重したうえで、論理的思考のもと、議論できる能力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	演習に対する発表内容・態度（50%）、課題についての完成度（50%）にて評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	提出期限など最低限のルールは必ず守るようにすること。予習・復習は毎時間必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～4)	オリエンテーション	講　義	神　田
0	1)～4)	卒業論文の作成に向けた準備	演　習	神　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ			授業コード	120054A118	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C312P01	AL 科目	○
担当者	佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成に必要となる、文章読解・作成の基礎を学ぶとともに、論理的思考力の養成を目指す。						
到達目標（SBOs）	1）卒業論文の作成に必要となる基礎知識を習得する。 2）習得した基礎知識を他者に説明・発表する。 3）卒業論文のテーマを設定し、仮設を立て、説明・発表する。 4）他者の説明・発表に対し、疑問を持ち、議論する。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	参加・取り組み状況を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	物事に対し、疑問をもち、その疑問はすぐに議論もしくは解決する習慣を身につけること。また、与えられた課題に対し、真摯に取り組むこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	佐々木
44607	1)-4)	卒業論文作成に向けた学習	演　習	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A102	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 4 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	小川　芳徳　（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ヒトの“からだ”を取り上げ、健康づくり、体力づくりの重要性を理解し、日常生活に役立てられる知識の修得を目指します。そのためからだの“力（体力）”を測定する方法を学び、その評価を行います。対象とするヒトの年齢層はすべての年代としますが、低年齢層、高齢者を主な対象とします。						
到達目標（SBOs）	1）演習の目的、進め方、取り組み方について理解し実施できる 2）研究テーマを提示できる 3）文献についての基本的な構成を理解し説明できる 4）文献を探索し、読み、まとめることができる 5）研究テーマに即した先行研究を調べ、整理し発表できる 6）体力の測定法を知り、測定ができる 7）測定結果をまとめ、その意味を理解できる 8）先行研究の結果と比較し、討議することができる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の実施、課題の提出、討議など）の総括的評価を行う						
準備学習・履修上の注意等	課題解決のため情報収集に努め、先行研究の探索を十分におこない、授業で発表すること						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00（会議などを除く）、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	演　習	小　川
2	1）	研究の進め方①	演　習	小　川
3	1)2）	研究の進め方②	演　習	小　川
4	2）	研究テーマに沿った情報収集の実施①	演　習	小　川
5	2)3）	研究テーマに沿った情報収集の実施②	演　習	小　川
6	2)3）	研究テーマに沿った情報収集の実施③	演　習	小　川
7	3)4）	研究テーマに沿った情報収集の実施④	演　習	小　川
8	4）	測定・実験・調査の実施①	演　習	小　川
9	4）	測定・実験・調査の実施②	演　習	小　川
10	4）	測定・実験・調査の実施③	演　習	小　川
11	4）	測定・実験・調査の実施④	演　習	小　川
12	5）	測定・実験・調査の結果をまとめる①	演　習	小　川
13	5）	測定・実験・調査の結果をまとめる②	演　習	小　川
14	5）	測定・実験・調査の結果をまとめる③	演　習	小　川
15	5）	測定・実験・調査の結果をまとめる④	演　習	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。その都度紹介する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A103	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	S　G　D
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ・Ⅱを踏まえ、各自の研究テーマを絞り込み、卒業研究と関連した各自の課題研究の発表・討論を行う。この発表・討論を通して、各自の研究を深化させていく。卒業研究執筆時には、卒業研究Ⅰの時間と連動させ、執筆した章毎にそれぞれが発表し、ゼミ生全員で内容の確認、誤字脱字の修正などを行い、情報を共有しながら卒業論文の完成を目指す。						
到達目標（SBOs）	1）卒業研究・論文とは何かを理解し、説明できる。 2）研究目的を明確にし、研究計画を立てることができる。 3）設定した課題について研究計画に基づき調査を行い、調査した結果を文章にまとめ、発表・討論することができる。 4）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	発表資料（50%）および討論への参加・取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGD への積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講　義	正　野
2	2)4)	卒業研究　目的（緒言）・方法・目次（1）	ＳＧＤ	正　野
3	2)4)	卒業研究　目的（緒言）・方法・目次（2）	ＳＧＤ	正　野
4	2)4)	卒業研究　目的（緒言）・方法・目次（3）	ＳＧＤ	正　野
5	2)4)	卒業研究　目的（緒言）・方法・目次（4）	ＳＧＤ	正　野
6	3)4)	卒業研究中間発表会	ＳＧＤ	正　野
7	2)4)	卒業研究中間発表見直し	ＳＧＤ	正　野
8	3)4)	卒業研究発表・討論（1）	ＳＧＤ	正　野
9	3)4)	卒業研究発表・討論（2）	ＳＧＤ	正　野
10	3)4)	卒業研究発表・討論（3）	ＳＧＤ	正　野
11	3)4)	卒業研究発表・討論（4）	ＳＧＤ	正　野
12	3)4)	卒業研究発表・討論（5）	ＳＧＤ	正　野
13	3)4)	卒業研究発表・討論（6）	ＳＧＤ	正　野
14	3)4)	卒業研究発表・討論（7）	ＳＧＤ	正　野
15	3)4)	卒業研究発表・討論（8）	ＳＧＤ	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A105	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ、Ⅱで明確化されてきた疑問点や問題点について幅広い観点からの検討を加えていく。その中から調査テーマを絞り込み、予備実験あるいは予備調査の実施を目標に作業を進めるなど、論文作成のための一連の流れを修得する。						
到達目標（SBOs）	1）関心のあるテーマについて先行研究等の文献を活用し調べることができる。 2）管理している資料を総合的に分析し、客観的に他者とディスカッションができる。 3）論文作成のための方法の基礎を理解し、理論的な文章にまとめることができる。 4）調べた内容を文章化し、それを用いて自らの考えを他者に伝えることができる。 5)研究の実施にあたり、法令や倫理規定など配慮すべき事項を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	研究経過（60%）・プレゼンテーション（20%）・ディスカッション態度（20%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、研究テーマについて調べたことの発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた項目や、研究内容の発展について次時までに準備を行う必要があるため、1 コマあたり1時間を目安に事前準備を行うこと.						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	【オリエンテーション】	演習、SGD	松　田
2	1)2)3)4)5)	【演習Ⅰで行った成果を発展させ、研究テーマの再確認①】	演習、SGD	松　田
3	1)2)3)4)5)	【研究テーマを確定とそれに沿った演習・実験・調査・情報収集の実施①】	演習、SGD	松　田
4	1)2)3)4)5)	【研究テーマを確定とそれに沿った演習・実験・調査・情報収集の実施②】	演習、SGD	松　田
5	1)2)3)4)5)	【【研究テーマを確定とそれに沿った演習・実験・調査・情報収集の実施③】	演習、SGD	松　田
6	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集の方法とその計画①】	演習、SGD	松　田
7	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集の方法とその計画②】	演習、SGD	松　田
8	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集の方法とその計画③】	演習、SGD	松　田
9	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集の実施①】	演習、SGD	松　田
10	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集の実施②】	演習、SGD	松　田
11	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集の実施③】	演習、SGD	松　田
12	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集のまとめ①】	演習、SGD	松　田
13	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集のまとめ②】	演習、SGD	松　田
14	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集のまとめ③】	演習、SGD	松　田
15	1)2)3)4)5)	【演習・実験・調査・情報収集のまとめ④】	演習、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A109	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 4 年（健康鍼灸 C）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	冨田賢一（スポーツ健康福祉学科）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	これまで学習した基礎科目の復習を行い、鍼灸師に必要な知識の定着を図る。特に、1年生から 3 年生までに修得した科目について再度学習し、鍼灸臨床に耐えうる理解力の根幹となる基礎知識を身につけることを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1)鍼灸師として基本的な医学の考え方ができる 2)鍼灸師に必要な解剖・生理の知識を身につける。 3)鍼灸師に必要な東洋医学の知識を身につける。 4)基礎知識を臨床医学系の知識とむすびつけることができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	問題解説レポート 20%、試験 80%として評価する。						
準備学習・履修上の注意等	これまで学習した内容について自宅学習を行い、知識の定着をはかることが求められる。 現在の自分の課題をみつけ、積極的に解決する姿勢が重要となる。特に基礎知識については国家試験問題を学習することが必須となる。						
オフィスアワー	研究室前に掲示するので参照のこと。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1	オリエンテーション	演　習	冨　田
2	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(1)　基礎科目　解剖・生理	演　習	冨　田
3	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(2)　基礎科目　解剖・生理	演　習	冨　田
4	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(3)　基礎科目　解剖・生理	演　習	冨　田
5	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(4)　基礎科目　解剖・生理	演　習	冨　田
6	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(5)　東洋基礎科目　東洋医学概論・経穴概論	演　習	冨　田
7	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(6)　東洋基礎科目　東洋医学概論・経穴概論	演　習	冨　田
8	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(7)　東洋基礎科目　東洋医学概論・経穴概論	演　習	冨　田
9	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(8)　東洋基礎科目　東洋医学概論・経穴概論	演　習	冨　田
10	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(9)　東洋基礎科目　東洋医学概論・経穴概論	演　習	冨　田
11	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(10)　東洋基礎科目　東洋医学概論・経穴概論	演　習	冨　田
12	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(11)　臨床科目　臨床医学各論・総論・病理学	演　習	冨　田
13	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(12)　臨床科目　臨床医学各論・総論・病理学	演　習	冨　田
14	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(13)　臨床科目　臨床医学各論・総論・病理学	演　習	冨　田
15	1, 2, 3, 4	鍼灸師になるために(14)　臨床科目　臨床医学各論・総論・病理学	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A110	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は、1～3 年生で学んだ基礎医学、臨床医学に関する具体的な問題を解くことを繰り返し行い、正確かつ応用力のある知識を得るために、問題解説を作成する。このことにより、基礎医学と臨床医学（東洋医学を含む）の知識の整理、再確認を行い、双方の関連性について理解する。最終的には、総合鍼灸臨床における基礎固めを行うことが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）鍼灸師に必要な基礎医学の内容が説明できる。 2）鍼灸師に必要な臨床医学の内容が説明できる。 3）総合的な鍼灸臨床を展開するための基礎知識の再確認、再構築ができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	講義毎に提出した問題解説レポートの内容についてフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢（問題解説レポート 20%）、試験 80%として総合的に評価し単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本講義は、鍼灸健康福祉コースを選択した学生は必須科目である。講義に積極的な参加を求めるため、予習および復習は必須である。復習では問題解説レポート課題を確実に実施し、予習では次回に行われる項目について、教科書を中心にまとめること。問題解説レポートおよびその補助資料は各自でファイルし保管する。この資料はチューター面談にも使用される。 講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、学習した箇所の配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学1	演　習	渡　邊
2	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 2	演　習	渡　邊
3	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 3	演　習	渡　邊
4	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 4	演　習	渡　邊
5	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 5	演　習	渡　邊
6	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 6	演　習	渡　邊
7	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学7	演　習	渡　邊
8	1，3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 8	演　習	渡　邊
9	2、3）	鍼灸治療に必要な臨床医学 1	演　習	渡　邊
10	2、3）	鍼灸治療に必要な臨床医学 2	演　習	渡　邊
11	2、3）	鍼灸治療に必要な臨床医学 3	演　習	渡　邊
12	2、3）	鍼灸治療に必要な臨床医学 4	演　習	渡　邊
13	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 5	演　習	渡　邊
14	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 6	演　習	渡　邊
15	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 7	演　習	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A111	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	社会福祉、スポーツに関する専門知識及び技術を習得し豊かな人間性を滋養するため、対人援助技術、健康、体力、スポーツ、レクリエーション、社会福祉などをキーワードにした研究の実際を学び修得する。						
到達目標（SBOs）	1）専門的な文章読解、および文章構成ができる。 2）ロジカル、論理的な思考ができる。 3）テーマに基づいた関連情報の蒐集ができる。 4）自らの興味、関心に基づいた知識を得ることができる。 5）自らの興味、関心に基づいた知識、論理的に説明することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	各演習におけるレポート、及びプレゼンテーション（100%）						
準備学習・履修上の注意等	数名の少人数で行う。1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習する。設定された各テーマ関連する課題を提出する。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	【専門的知識とその文章①】 専門領域における文献、資料を読み、その要約を行なう。	演　習	山　本
2	1)2)	【専門的知識とその文章②】 専門領域における文献、資料を読み、その要約を行なう。	演　習	山　本
3	1)2)	【専門的知識とその文章③】 専門領域における文献、資料を読み、その要約を行なう。	演　習	山　本
4	2)	【研究の進め方①】 演習Ⅰで行った成果を発展させ、研究テーマの再確認をする。	演　習	山　本
5	2)	【研究の進め方②】 研究テーマを発表する。	演　習	山　本
6	1)2)3) 4)5)	【研究の具体化①】 演習Ⅰで学んだ「文献、調査研究」等の研究手法を用いて、研究を実践する。	演　習	山　本
7	1)2)3) 4)5)	【研究の具体化②】 演習Ⅰで学んだ「文献、調査研究」等の研究手法を用いて、研究を実践する。	演　習	山　本
8	1)2)3) 4)5)	【研究の具体化③】 演習Ⅰで学んだ「文献、調査研究」等の研究手法を用いて、研究を実践する。	演　習	山　本
9	1)2)3) 4)5)	【研究の具体化④】 演習Ⅰで学んだ「文献、調査研究」等の研究手法を用いて、研究を実践する。	演　習	山　本
10	1)2)3) 4)5)	【中間発表】 これまで得た調査・課題・知識等から研究テーマの再確認をする。	演　習	山　本
11	1)2)3) 4)5)	【調査・文献研究のまとめ方①】 調査・文献、資料等で得た結果をまとめる。	演　習	山　本
12	1)2)3) 4)5)	【調査・文献研究のまとめ方②】 調査・文献、資料等で得た結果をまとめる。	演　習	山　本
13	1)2)3) 4)5)	【調査・文献研究のまとめ方③】 調査・文献、資料等で得た結果をまとめ、考察を行なう。	演　習	山　本
14	1)2)3) 4)5)	【調査・文献研究のまとめ方④】 調査・文献、資料等で得た結果をまとめ、考察を行なう。	演　習	山　本
15	1)2)3) 4)5)	【調査・文献研究のまとめ方⑤】 調査・文献、資料等で得た結果をまとめ、考察を行なう。	演　習	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない.
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布する。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A114	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	黒須　依子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ・Ⅱの授業内容を踏まえ各自の研究を進め、研究の調査・分析方法を習得することを目的とする。また、卒業論文中間発表に参加し、研究の途中経過を発表しゼミ 3 年生との質疑応答を通じ各自の研究や論文内容を見直し研究の質を高める。						
到達目標（SBOs）	1)卒業研究・卒業論文執筆の目的を理解し、説明できる。 2)卒論提出期限、中間発表会に合わせて研究計画を立て、主体的に研究に取り組むことができる。 3)研究に必要な必要な資料・情報を主体的に収集、講読し、研究論文に活用することができる。 4)研究目的に沿った調査計画を立て、調査活動を進めることができる。 5)自身の研究内容をメンバーに分かりやすく報告し、質疑応答に対応することができる。 6)研究発表資料作成して卒論中間発表会へ参加し、自身の研究概要と経過を報告することができる。 7)調査結果を分析し、文章にまとめることができる。 8)研究倫理に配慮して研究に取り組むことができる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	発表資料 40%、研究に対する取組状況 60%の割合いで評価する。						
準備学習・履修上の注意等	演習Ⅲでは演習Ⅰ・Ⅱで取り組んだ研究内容のゼミでの発表、ゼミメンバー間のディスカッションを通じ、研究論点を絞り各自の調査、結果分析、研究論文執筆を進める。また、個別指導時間を設け、卒論の添削指導時間を設ける。よって、学生は1コマあたり 2 時間を目安に自宅学習時間を設け、各自の指定課題(研究論文や調査結果）をゼミ時間に毎時、発表し担当教員に提出できるよう文書化し持参すること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)	（オリエンテーション） 演習Ⅲの目的、内容、評価方法、授業計画について理解する。 研究の進捗状況を発表し、中間発表会、卒論提出期限に合わせ研究計画書を立て直す。	講義･演習	黒　須
2	4)8)	調査研究(1) 教員の指導を受けながら、調査研究を進める。	演　習	黒　須
3	4)8)	調査研究(2) 教員の指導を受けながら、調査研究を進める。	演　習	黒　須
4	2)3)	卒論中間発表資料の作成(1) 研究概要と研究課題を報告資料としてまとめる。	演　習	黒　須
5	2)3)	卒論中間発表資料の作成(2) 研究概要と研究課題を報告資料としてまとめる。	演　習	黒　須
0	5)6)	卒論中間発表会に参加し、発表する。	演　習	黒　須
7	4)8)	調査研究(3) 卒論中間発表会で得た指摘内容について指導教員と共に見直し、調査研究活を進める。	演　習	黒　須
8	4)8)	調査研究(4) 教員の指導を受けながら、調査研究を進める。	演　習	黒　須
9	4)8)	調査研究(5) 教員の指導を受けながら、調査研究を進める。	演　習	黒　須
10	4)7)	調査研究(6) 調査結果を文章化、又は図式化し、分析する。	演　習	黒　須
11	4)7)	調査研究(7) 調査結果を文章化、又は図式化し、分析する。	演　習	黒　須
12	4)7)	調査研究(8) 調査結果を文章化、又は図式化し、分析する。	演　習	黒　須
13	4)7)	調査研究(9) 調査分析結果を研究目的に沿ってまとめる。	演　習	黒　須
14	4)7)	調査研究(10) メンバー間で調査結果を報告し合い、調査分析結果を見直す。	演　習	黒　須
15	2)5)7)8)	研究の進捗状況を確認し、研究計画を見直し、卒論完成に向け夏季休暇の課題を設定する。	演　習	黒　須

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A115	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	井藤英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	体育・スポーツ・保健・健康に関連した研究テーマと研究方法について検討し、各自の研究テーマに関する発表・討論を行う。						
到達目標（SBOs）	1）研究を行うに当たり、体育・スポーツ、保健・健康に関する知識を理解し、説明できる。 2）テーマを設定して文献研究を行い、結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 3）他の発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。 4)PC を用いてプレゼンテーションをすることができる。						
実務経験のある教員による教育	スポーツ健康福祉学演習Ⅲは卒業論文の作成、発表に向けての方法やスキルを具体的に検討していく場である。そのためには、研究テーマの選定から、研究の方法や分析方法など様々な論文作成のための能力を必要とする。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	発表資料および討論への参加・取り組み状況（100%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、卒業論文の進捗状況について資料を作成し、報告をする。 発表においては、紙媒体、PC を用いた発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた点、説明が不十分な点について次回までに答えることができるようにする必要がある。そのため、1 コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション	講　義	井　藤
2	1)2)3)	紙媒体を用いた研究課題の発表・討論	演習・SGD	井　藤
3	1)2)3)	紙媒体を用いた研究課題の発表・討論	演習・SGD	井　藤
4	1)2)3)	紙媒体を用いた研究課題の発表・討論	演習・SGD	井　藤
5	1)2)3)	紙媒体を用いた研究課題の発表・討論	演習・SGD	井　藤
6	4)	PC を用いたプレゼンテーション①発表資料の作成	演　習	井　藤
7	4)	PC を用いたプレゼンテーション②発表資料の編集	演　習	井　藤
8	4)	PC を用いたプレゼンテーション③発表	演　習	井　藤
9	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表・討論	演習・SGD	井　藤
10	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表	演習・SGD	井　藤
11	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表	演習・SGD	井　藤
12	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表	演習・SGD	井　藤
13	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表	演習・SGD	井　藤
14	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表	演習・SGD	井　藤
15	1)2)3)4)	課題発表 PC を用いた発表	演習・SGD	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A117	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成を通して、論理的思考を展開させる能力を身につけることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな情報から自らが課題をみつける能力を習得する。 2）課題解決に向けた方法を論理的思考により、自らが決定および解決できる能力を習得する。 3）自らの論理的思考を他者に向け、わかりやすく説明できる能力を習得する。 4）他者の考えを尊重したうえで、論理的思考のもと、議論できる能力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	演習に対する発表内容・態度（50%）、卒業論文および抄録の完成度（50%）にて評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	提出期限など最低限のルールは必ず守るようにすること。予習・復習は毎時間必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～4)	オリエンテーション	講　義	神　田
0	1)～4)	卒業論文の作成	演　習	神　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A118	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究テーマを決定し、研究計画書の作成を行い、測定・実験・調査を開始する。 【一般目標（GIO）】 体系的な論文作成方法について理解することが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）テーマを決定するにあたり必要な論文を収集・精読することができる。 2）正しい研究計画書の作成について理解し、実際に作成することができる。 3）測定・実験・調査の内容を理解し、正しく実施することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	参加・取り組み状況を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	物事に対し疑問をもち、その疑問はすぐに議論もしくは解決する習慣を身につけること。また、与えられた課題に対し、真摯に取り組むこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)-3)	テーマの決定、研究計画書の作成、実験・測定・調査	講義,演習,SGD	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ			授業コード	121121A119	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P01	AL 科目	○
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は、1～3 年生で学んだ基礎医学、臨床医学に関する具体的な問題を解くことを繰り返し行い、正確かつ応用力のある知識を得るために、問題解説を作成する。このことにより、基礎医学と臨床医学（東洋医学を含む）の知識の整理、再確認を行い、双方の関連性について理解する。最終的には、総合鍼灸臨床における基礎固めを行うことが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）鍼灸師に必要な基礎医学の内容が説明できる。 2）鍼灸師に必要な臨床医学の内容が説明できる。 3）総合的な鍼灸臨床を展開するための基礎知識の再確認、再構築ができる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	講義毎に提出した問題解説レポートの内容についてフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢（問題解説レポート 20%）、試験（80%）を総合的に評価し単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本講義は、鍼灸健康福祉コースを選択した学生は必須科目である。講義に積極的な参加を求めるため、予習および復習は必須である。復習では問題解説レポート課題を確実に実施し、予習では次回に行われる項目について、教科書を中心にまとめること。問題解説レポートおよびその補助資料は各自でファイルし保管する。この資料はチューター面談にも使用される。 講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、学習した箇所の配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 1	演　習	中　野
2	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 2	演　習	中　野
3	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 3	演　習	中　野
4	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 4	演　習	中　野
5	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 5	演　習	中　野
6	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 6	演　習	中　野
7	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 7	演　習	中　野
8	1、3）	鍼灸治療に必要な基礎医学 8	演　習	中　野
9	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 1	演　習	中　野
10	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 2	演　習	中　野
11	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 3	演　習	中　野
12	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 4	演　習	中　野
13	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 5	演　習	中　野
14	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 6	演　習	中　野
15	2、3）	鍼灸領域に必要な臨床医学 7	演　習	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A102	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 4 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	小川　芳徳　（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	ヒトの“からだ”を取り上げ、健康づくり、体力づくりの重要性を理解し、日常生活に役立てられる知識の修得を目指します。そのためからだの“力（体力）”を測定する方法を学び、その評価を行います。対象とするヒトの年齢層はすべての年代としますが、低年齢層、高齢者を主な対象とします。						
到達目標（SBOs）	1）演習の目的、進め方、取り組み方について理解し実施できる 2）研究テーマを提示できる 3）文献についての基本的な構成を理解し説明できる 4）文献を探索し、読み、まとめることができる 5）研究テーマに即した先行研究を調べ、整理し発表できる 6）体力の測定法を知り、測定ができる 7）測定結果をまとめ、その意味を理解できる 8）先行研究の結果と比較し、討議することができる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の実施、課題の提出、討議など）の総括的評価を行う						
準備学習・履修上の注意等	課題解決のため情報収集に努め、先行研究の探索を十分におこない、授業で発表すること						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00（会議などを除く）、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	研究の進捗状況の確認	演　習	小　川
2	5）	研究テーマの発表①	演　習	小　川
3	6）	研究テーマの発表②	演　習	小　川
4	6）	研究テーマの発表③	演　習	小　川
5	7）	研究論文の作成①	演　習	小　川
6	7）	研究論文の作成②	演　習	小　川
7	7）	研究論文の作成③	演　習	小　川
8	7）	研究論文の作成④	演　習	小　川
9	7）	研究論文の作成⑤	演　習	小　川
10	7）	研究論文の推敲①	演　習	小　川
11	7）	研究論文の推敲②	演　習	小　川
12	7）	研究論文の推敲③	演　習	小　川
13	6）	研究発表①	演　習	小　川
14	6）	研究発表②	演　習	小　川
15	1）～7）	まとめ	演　習	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A103	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	S　G　D
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ・卒業研究Ⅰを踏まえ、各自の研究課題についての発表・討論を行う。この発表・討論を通して、各自の研究を深化させていく。卒業研究Ⅱの時間と連動させ、執筆した章毎にそれぞれが発表し、ゼミ生全員で内容の確認、誤字脱字の修正などを行い、情報を共有しながら卒業論文の完成を目指す。						
到達目標（SBOs）	1）設定した課題について研究計画に基づき調査を行い、調査した結果を文章にまとめ、発表・討論することができる。 2）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。 3）パワーポイントを使用してのプレゼンテーションが行える。 4）研究した内容を要約し、抄録にまとめることができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	発表資料（50%）および討論への参加・取り組み状況（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGD への積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	卒業研究発表・討論（1）	講　義	正　野
2	1)2)	卒業研究発表・討論（2）	ＳＧＤ	正　野
3	1)2)	卒業研究発表・討論（3）	ＳＧＤ	正　野
4	1)2)	卒業研究発表・討論（4）	ＳＧＤ	正　野
5	1)2)	卒業研究発表・討論（5）	ＳＧＤ	正　野
6	1)2)	卒業研究発表・討論（6）	ＳＧＤ	正　野
7	1)2)	卒業研究発表・討論（7）	ＳＧＤ	正　野
8	1)2)	卒業研究発表・討論（8）	ＳＧＤ	正　野
9	1)2)	卒業研究発表・討論（9）	ＳＧＤ	正　野
10	1)2)	卒業研究発表・討論(10)	ＳＧＤ	正　野
11	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（1）	ＳＧＤ	正　野
12	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（2）	ＳＧＤ	正　野
13	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（3）	ＳＧＤ	正　野
14	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（4）	ＳＧＤ	正　野
15	1)2)3)	卒業研究発表会・総括	ＳＧＤ	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A105	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅲで明確化されてきた疑問点や問題点について幅広い観点からの検討を加えていく。その中から各自、調査テーマを絞り込み、予備実験あるいは予備調査の実施を目標に作業を進めるなど，論文作成のための一連の流れを修得する。						
到達目標（SBOs）	1）関心のあるテーマについて先行研究等の文献を活用し調べることができる。 2）研究の実施にあたり、法令や倫理規定など配慮すべき事項を説明できる。 3）管理している資料を総合的に分析し、客観的に他者とディスカッションができる。 4）論文作成のための基礎的方法を理解できる。 5)調べた内容を文章化し、それを用いて自らの考えを他者に伝えることができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	研究経過（60%）・プレゼンテーション（20%）・ディスカッション態度（20%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、研究テーマについて調べたことの発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた内容や、研究内容の発展について次時までに準備を行う必要があるため、1 コマあたり1時間を目安に事前準備を行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	【研究の進捗状況の確認】	演習、SGD	松　田
2	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論①】	演習、SGD	松　田
3	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論②】	演習、SGD	松　田
4	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論③】	演習、SGD	松　田
5	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論④】	演習、SGD	松　田
6	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論⑤】	演習、SGD	松　田
7	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論⑥】	演習、SGD	松　田
8	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論⑦】	演習、SGD	松　田
9	1)2)3)4)5)	【各自の研究について発表し、考察を含めた討論⑧】	演習、SGD	松　田
10	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲①】	演　習	松　田
11	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲②】	演　習	松　田
12	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲③】	演　習	松　田
13	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲④】	演　習	松　田
14	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲⑤】	演　習	松　田
15	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲⑥】	演　習	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A109	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　4 年（健康鍼灸 C）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	冨田賢一（スポーツ健康福祉学科）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸師になるために必要な知識を総合的に習得する。これまで大学で学んだ鍼灸分野の知識について、国家試験を参考に学習し、応用力や理解力を深める。特に国家試験受験に向けた苦手科目の克服を目標に繰り返し演習を行いながら、学生の要望に柔軟に対応していく。						
到達目標（SBOs）	1)学習の基礎となる読解力を身に着ける。 2)これまでに得た知識を深める事ができる。 3)鍼灸師として臨床に役立つ知識を定着させる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	問題解説レポート 10%、試験 90%で評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	これまで学習した内容について自宅学習を行い、知識の定着をはかることが求められる。 現在の自分の課題をみつけ、積極的に解決する姿勢が重要となる。						
オフィスアワー	研究室前に掲示するので、確認すること。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(1) 基礎科目	演 習	冨 田
2	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(2) 基礎科目	演 習	冨 田
3	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(3) 基礎科目	演 習	冨 田
4	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(4) 臨床科目	演 習	冨 田
5	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(5) 臨床科目	演 習	冨 田
6	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(6) 臨床科目	演 習	冨 田
7	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(7) 臨床科目	演 習	冨 田
8	1, 2, 3	鍼灸師に必要な情報の理解(8) 臨床科目	演 習	冨 田
9	1, 2, 3	知識定着と実践(1) 東洋医学系科目	演 習	冨 田
10	1, 2, 3	知識定着と実践(2) 東洋医学系科目	演 習	冨 田
11	1, 2, 3	知識定着と実践(3) 東洋医学系科目	演 習	冨 田
12	1, 2, 3	知識定着と実践(4) 東洋医学系科目	演 習	冨 田
13	1, 2, 3	総合演習(1)	演 習	冨 田
14	1, 2, 3	総合演習（2）	演 習	冨 田
15	1, 2, 3	理解度の確認	演 習	冨 田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A110	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は、1～3 年生で学んだ基礎医学、臨床医学に関する具体的な問題を解くことを繰り返し行う。同時に鍼灸師としての基礎知識、応用知識を強固にするために問題の解説を作成する。このことにより、基礎医学と臨床医学（東洋医学を含む）の知識の整理、再確認を行い、双方の関連性について理解する。最終的には、総合鍼灸臨床における基礎固めを行うことが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）鍼灸師に必要な東洋医学の内容が説明できる。 2）基礎医学、臨床医学、東洋医学の関連性について総合的に説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	解説レポート 20%、試験 80%とし、総合的に評価する。なお評価の詳細は第 1 回の講義時に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	本講義は、鍼灸健康福祉コースを選択した学生は必須科目である。講義に積極的な参加を求めるため、質疑応答を頻繁に行う。各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。 講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、学習した箇所の配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419）とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学1	演　習	渡　邊
2	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 2	演　習	渡　邊
3	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 3	演　習	渡　邊
4	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 4	演　習	渡　邊
5	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 5	演　習	渡　邊
6	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 6	演　習	渡　邊
7	2、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 7	演　習	渡　邊
8	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 8	演　習	渡　邊
9	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 9	演　習	渡　邊
10	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 10	演　習	渡　邊
11	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 11	演　習	渡　邊
12	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 12	演　習	渡　邊
13	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 13	演　習	渡　邊
14	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 14	演　習	渡　邊
15	1，2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 15	演　習	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A111	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	社会福祉、スポーツに関する専門知識及び技術を習得し豊かな人間性を滋養するため、対人援助技術、健康、体力、スポーツ、レクリエーション、社会福祉などをキーワードにした研究の実際を学び修得する。						
到達目標（SBOs）	1）専門的な文章読解、および文章構成ができる。 2）ロジカル、論理的な思考ができる。 3）テーマに基づいた関連情報の蒐集ができる。 4）自らの興味、関心に基づいた知識を得ることができる。 5）自らの興味、関心に基づいた知識、論理的に説明することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	各演習におけるレポート、及びプレゼンテーション（100%）						
準備学習・履修上の注意等	数名の少人数で行う。1 コマあたり 4 時間を目安に予習・復習する。設定された各テーマ関連する課題を提出する。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	【研究の進捗状況の確認】 前期にて行なった研究テーマ、目的、方法、結果、考察についての進度を確認する。	演　習	山　本
2	1)2)3)4)5)	【各自の研究テーマの発表と課題①】 各自の研究について発表し、考察を含めた討論を行う。	演　習	山　本
3	1)2)3)4)5)	【各自の研究テーマの発表と課題②】 各自の研究について発表し、考察を含めた討論を行う。	演　習	山　本
4	1)2)3)4)5)	【各自の研究テーマの発表と課題③】 各自の研究について発表し、考察を含めた討論を行う。	演　習	山　本
5	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成①】 論文の書き方を理解し、執筆を開始する。	演　習	山　本
6	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成②】 論文を作成する。	演　習	山　本
7	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成③】 論文を作成する。	演　習	山　本
8	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成④】 論文を作成する。	演　習	山　本
9	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成⑤】 論文を作成する。	演　習	山　本
10	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲①】 論文の推敲を行う。指導教員の指導を受ける。	演　習	山　本
11	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲②】 論文の推敲を行う。指導教員の指導を受ける。	演　習	山　本
12	1)2)3)4)5)	【研究論文の推敲③】 論文の推敲を行う。指導教員の指導を受ける。	演　習	山　本
13	1)2)3)4)5)	【研究発表の仕方①】 研究発表の手順を学ぶ。	演　習	山　本
14	1)2)3)4)5)	【研究発表の仕方②】 研究発表の手順を学ぶ。	演　習	山　本
15	1)2)3)4)5)	【まとめ】 要点の整理と確認を行う。	演　習	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	必要に応じて資料を配布する。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A114	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	黒須　依子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅳの目的は、演習Ⅲで進める調査研究活動内容を基に、研究論文執筆方法を習得し、卒業研究論文、卒業研究論文要旨を指定期限までに完成し、卒業研究発表会で発表することである。						
到達目標（SBOs）	1)演習Ⅳの目的を理解し、説明できる。 2)研究計画に基づき、卒論執筆を進めることができる。 3）グループ討議において、自分の意見を明確に伝えることができる。 4)グループ討議において、メンバーの発表や意見を傾聴することができる。 5)パワーポイントを使用して報告資料を作成、研究内容を発表することができる。 6)研究内容を要約し、規定に従い抄録にまとめることができる。 7)研究内容を指定時間内に第 3 者にわかりやすくプレゼンテーションすることができる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	発表資料 40%、研究に対する取組状況 60%						
準備学習・履修上の注意等	演習Ⅳでは、論文添削指導を中心に、ゼミメンバー間の研究報告時間を設ける。ゼミ生は、論文執筆において文献検索内容、調査目的、調査方法、調査分析結果を第 3 者にわかりやすく記述できているかを意識し、論文を執筆すること。ゼミ報告会の目的は、他のメンバーの報告内容を傾聴し質疑応答を行うことで各論文内容の質を高めること、自身の論文報告を通じ、論文内容を整理することにある。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)	（オリエンテーション） 演習Ⅳの目的、内容、評価方法、授業計画について理解する。 研究の進捗状況を発表し、中間発表会、卒論提出期限に合わせ研究計画書を立てる。	講義･演習	黒　須
2	2)	卒業論文（1） 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
3	2)	卒業論文(2) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
4	2)	卒業論文(3) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
5	2)	卒業論文(4) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける	演　習	黒　須
0	2)3)4)	卒業論文(5) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。 卒論進捗状況をメンバーに発表し、研究の課題を確認する。	演　習	黒　須
7	2)	卒業論文(6) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
8	2)	卒業論文(7) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
9	2)	卒業論文(8) 研究計画に沿って卒業論文を執筆・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
10	2)	卒業論文(9) 卒業論文を完成する。 卒論抄録の執筆規定を理解する。	演　習	黒　須
11	2)6)	卒業論文抄録(1) 卒論抄録を作成・提出し、教員の個別指導を受ける。	演　習	黒　須
12	2)6)	卒業論文抄録(2) 卒論抄録を完成する。	演　習	黒　須
13	2)6)	卒業論文発表会に参加する。 発表資料を作成し卒業研究内容を分かりやすく報告、聴者の質疑に丁寧に応える。	演　習	黒　須
14	3)4)5)	卒業研究まとめ（1） 卒業研究発表会を振り返り、自身の研究課題を見出す。 ゼミ卒業論文集を作成する。	演　習	黒　須
15	1)3)4)5)	卒業研究のまとめ(2) ゼミ卒業論文集を完成する。	演　習	黒　須

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A115	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	井藤英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	体育・スポーツ・保健・健康に関連した研究テーマと研究方法について検討し、各自の研究テーマに関する発表・討論を行う。						
到達目標（SBOs）	1）研究を行うに当たり、体育・スポーツ、保健・健康に関する知識を理解し、説明できる。 2）テーマを設定して文献研究を行い、結果をレジュメとしてまとめ発表・討論することができる。 3）他の発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。 4)PC を用いてプレゼンテーションをすることができる。						
実務経験のある教員による教育	スポーツ健康福祉学演習Ⅳは卒業論文の作成、発表に向けての方法やスキルを具体的に検討していく場である。そのためには、プレゼンテーションスキルを中心とした能力を必要とする。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	発表資料および討論への参加・取り組み状況（100%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、卒業論文の進捗状況について資料を作成し、報告をする。 報告会においては、PC を用いた発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた点、説明が不十分な点について次回までに答えることができるようにする必要がある。そのため、1 コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)	第 1 回卒業論文中間報告会	演習・SGD	井　藤
2	1)2)3)	第 1 回卒業論文中間報告課題検討会	演習・SGD	井　藤
3	1)2)	引用・参考文献のまとめ	演　習	井　藤
4	1)2)	引用・参考文献のまとめ	演　習	井　藤
5	1)2)	引用・参考文献のまとめ	演　習	井　藤
6	4)	卒論発表会プレゼンテーション資料の作成	演　習	井　藤
7	4)	卒論発表会プレゼンテーション資料の作成	演　習	井　藤
8	4)	卒論発表会プレゼンテーション資料の作成	演　習	井　藤
9	1)2)3)4)	第 2 回卒業論文中間報告会	演習・SGD	井　藤
10	1)2)3)	第 2 回卒業論文中間報告課題検討会	演習・SGD	井　藤
11	1)2)4)	卒論発表会プレゼンテーション資料の編集 発表の練習	演　習	井　藤
12	1)2)4)	卒論発表会プレゼンテーション資料の編集 発表の練習	演　習	井　藤
13	1)2)4)	卒論発表会プレゼンテーション資料の編集 発表の練習	演　習	井　藤
14	1)2)3)4)	最終卒業論文報告会	演習・SGD	井　藤
15	1)2)3)4)	最終卒業論文報告会・検討会	演習・SGD	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A117	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成を通して、論理的思考を展開させる能力を身につけることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな情報から自らが課題をみつける能力を習得する。 2）課題解決に向けた方法を論理的思考により、自らが決定および解決できる能力を習得する。 3）自らの論理的思考を他者に向け、わかりやすく説明できる能力を習得する。 4）他者の考えを尊重したうえで、論理的思考のもと、議論できる能力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	演習に対する発表内容・態度（30%）、卒業論文および抄録の完成度（50%）、卒業論文発表会の内容・態度（20%）にて評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	提出期限など最低限のルールは必ず守るようにすること。予習・復習は毎時間必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～4)	オリエンテーション	講　義	神　田
0	1)～4)	卒業論文の作成および発表準備	演　習	神　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A118	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 実験・測定・調査によって得られたデータをもとに、卒業論文の完成を目指す授業である。 【一般目標：GIO】 自分自身の研究について、限られた文字数でまとめる（抄録）ことや、限られた時間の中で他者に伝える（発表会）ことができるようになる。ひいては、自分の考えを他者へ簡潔に正しく伝えるコミュニケーションスキルを得ることが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）得られたデータから正しい結果・考察・結論を導き出すことができる。 2）Word、Excel、PowerPoint を使用し、他者が理解しやすい資料を作成することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	参加・取り組み状況を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	物事に対し疑問をもち、その疑問はすぐに議論もしくは解決する習慣を身につけること。また、与えられた課題に対し、真摯に取り組むこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)、2)	卒業論文の作成	講義・演習・SGD	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ			授業コード	121122A119	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P01	AL 科目	○
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は、1～3 年生で学んだ基礎医学、臨床医学に関する具体的な問題を解くことを繰り返し行う。同時に鍼灸師としての基礎知識、応用知識を強固にするために問題の解説を作成する。このことにより、基礎医学と臨床医学（東洋医学を含む）の知識の整理、再確認を行い、双方の関連性について理解する。最終的には、総合鍼灸臨床における基礎固めを行うことが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）鍼灸師に必要な東洋医学の内容が説明できる。 2）基礎医学、臨床医学、東洋医学の関連性について総合的に説明できる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	講義毎に提出した問題解説レポートの内容についてフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢（問題解説レポート 20%）、試験（80%）を総合的に評価し単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本講義は、鍼灸健康福祉コースを選択した学生は必須科目である。講義に積極的な参加を求めるため、予習および復習は必須である。復習では問題解説レポート課題を確実に実施し、予習では次回に行われる項目について、教科書を中心にまとめること。問題解説レポートおよびその補助資料は各自でファイルし保管する。この資料はチューター面談にも使用される。 講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、学習した箇所の配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学1	演　習	中　野
2	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 2	演　習	中　野
3	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 3	演　習	中　野
4	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 4	演　習	中　野
5	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 5	演　習	中　野
6	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 6	演　習	中　野
7	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 7	演　習	中　野
8	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 8	演　習	中　野
9	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 9	演　習	中　野
10	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 10	演　習	中　野
11	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 11	演　習	中　野
12	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 12	演　習	中　野
13	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 13	演　習	中　野
14	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 14	演　習	中　野
15	1、2）	鍼灸治療の基礎を成す基礎医学、臨床医学、東洋医学 15	演　習	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B102	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	小川　芳徳　（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ、健康・体力、福祉社会、教育の視座から課題を探し出しその解決を目指します。課題を解決するための手順、すなわち情報を集め、整理し、まとめ、発表するまでを行います。これらの一連の内容を論文という形にすることを目的にします。						
到達目標（SBOs）	1）卒業研究の目的、進め方、取り組みについて説明し、研究テーマを提示できる 2）研究テーマのデザインを設定し実行できる 3）研究テーマの目的に沿った方法（実験・測定・調査・文献研究など）を実行することができる 4）方法（実験・測定・調査・文献研究など）から得た結果を整理し、まとめることができる 5）結果を考察し、討議することができる 6）研究を発表することができる 7）研究論文を書き、推敲することができる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の実施、課題の提出、討議など）の総括的評価を行う						
準備学習・履修上の注意等	課題解決のため情報収集に努め、先行研究の探索を十分におこない、授業で発表すること						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00（会議などを除く）、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1）	オリエンテーション	講義･演習	小　川
2	2）	卒業研究のデザイン①	講義･演習	小　川
3	2)3）	卒業研究のデザイン②	講義･演習	小　川
4	1)～5）	論文の書き方①	講義･演習	小　川
5	1)～5）	論文の書き方②	講義･演習	小　川
6	3）	実験・測定・調査の実際①	講義･演習	小　川
7	3）	実験・測定・調査の実際②	講義･演習	小　川
8	3）	実験・測定・調査の実際③	講義･演習	小　川
9	3）	実験・測定・調査の実際④	講義･演習	小　川
10	3）	実験・測定・調査の実際⑤	講義･演習	小　川
11	4）	実験・測定・調査結果の整理①	講義･演習	小　川
12	4）	実験・測定・調査結果の整理②	講義･演習	小　川
13	4)5）	実験・測定・調査結果の整理③	講義･演習	小　川
14	4)5）	実験・測定・調査結果の整理④	講義･演習	小　川
15	6）	中間発表	講義･演習	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。その都度紹介する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	指定しない。その都度紹介する。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B103	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL 科目	○
担当者	正野　知基(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	S　G　D
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ・Ⅱを踏まえ、各自の研究テーマを絞り込み、卒業研究のテーマを決定する。研究を遂行するために研究目的を明確にし、研究計画を立てて調査・研究を行い、論文としてまとめていく。スポーツ健康福祉学演習Ⅲと連動させて実施し、執筆した章毎にそれぞれが発表し、ゼミ生全員で内容の確認、誤字脱字の修正などを行い、情報を共有しながら卒業論文の完成を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)卒業研究のテーマ設定を行い、その内容を説明できる。 2)研究目的を明確にし、研究計画を立てることができる。 3)設定した課題について研究計画に基づき調査を行い、調査した結果を文章にまとめ、発表・討論することができる。 4)メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	発表内容(80%)および討論への参加・取り組み状況(20%)を総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	SGD への積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと(予習復習の目安は 1 コマ当たり 4 時間)。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)4)	卒業研究のテーマ発表	S G D	正　野
2	2)4)	卒業研究　目的(緒言)・方法・目次(1)	S G D	正　野
3	2)4)	卒業研究　目的(緒言)・方法・目次(2)	S G D	正　野
4	2)4)	卒業研究　目的(緒言)・方法・目次(3)	S G D	正　野
5	2)4)	卒業研究　目的(緒言)・方法・目次(4)	S G D	正　野
6	3)4)	卒業研究中間発表会	S G D	正　野
7	2)4)	卒業研究中間発表見直し	S G D	正　野
8	3)4)	卒業研究発表・討論(1)	S G D	正　野
9	3)4)	卒業研究発表・討論(2)	S G D	正　野
10	3)4)	卒業研究発表・討論(3)	S G D	正　野
11	3)4)	卒業研究発表・討論(4)	S G D	正　野
12	3)4)	卒業研究発表・討論(5)	S G D	正　野
13	3)4)	卒業研究発表・討論(6)	S G D	正　野
14	3)4)	卒業研究発表・討論(7)	S G D	正　野
15	3)4)	卒業研究発表・討論(8)	S G D	正　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B105	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義、演習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ、Ⅱで積み上げられた内容を踏まえて関心がある研究テーマを決定する。研究テーマについて適切な研究計画を立て、実験あるいは調査を踏まえた論文の作成を行うことによって、体系的な論文作成の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1） 関心のあるテーマについて先行研究等の文献収集の方法や資料管理方法を理解し活用することができる。 2） 管理している資料を総合的に分析し、それに基づいた意見を客観的に他者に説明することができる。 3） 自らの意見を他者とディスカッションできる。 4） 論文作成のための方法の基礎を理解できる。 5） 調査した内容を論理的にまとめ、論文として仕上げることができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	卒業論文・要旨作成（100%）						
準備学習・履修上の注意等	卒業論文、要旨を完成させるために、適宜論文の推敲を受ける。 指摘を受けた内容や研究内容の発展について次時までに準備を行う必要があるため、1 コマあたり 4 時間を目安に事前準備を行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【卒業研究の意義、進め方、提出日等の基本事項の理解】	演習、SGD	松　田
2	4)	【卒業研究のデザイン①】	演習、SGD	松　田
3	4)	【卒業研究のデザイン②】	演習、SGD	松　田
4	4)	【論文の書き方①】	演習、SGD	松　田
5	4)	【論文の書き方②】	演習、SGD	松　田
6	1)2)3)	【論文の書き方③】	演習、SGD	松　田
7	1)2)3)	【研究結果のまとめ方①】	演習、SGD	松　田
8	1)2)3)	【研究結果のまとめ方②】	演習、SGD	松　田
9	1)2)3)	【研究結果のまとめ方③】	演習、SGD	松　田
10	1)2)3)	【研究結果のまとめ方④】	演習、SGD	松　田
11	1)2)3)	【研究結果のまとめ方⑤】	演習、SGD	松　田
12	1)2)3)	【研究の考察について①】	演習、SGD	松　田
13	1)2)3)	【研究の考察について②】	演習、SGD	松　田
14	1)2)3)	【研究の考察について③】	演習、SGD	松　田
15		【内容の確認】	演習、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B107	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	講　義
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ、Ⅱで積み上げられた内容を踏まえて関心がある研究テーマを決定する。研究テーマについて適切な研究計画を立て、実験あるいは調査を踏まえた論文の作成を行うことによって，体系的な論文作成の方法を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)関心のあるテーマを設定し、先行研究等の文献収集の方法や資料管理方法について理解し活用することができる。 2)管理している資料を総合的に分析し、それに基づいて客観的に他者に説明することができる。 3)自らが調べた内容について他者とディスカッションできる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	卒業論文・要旨作成（100%）						
準備学習・履修上の注意等	研究資料・関係資料を良く読み理解すること。 他の研究との比較もすること。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日2限						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【卒業研究の意義、進め方、提出日等の基本事項の理解】	講義･演習	山　本
2	4)	【卒業研究のデザイン①】	講義･演習	山　本
3	4)	【卒業研究のデザイン②】	講義･演習	山　本
4	4)	【論文の書き方①】	講義･演習	山　本
5	4)	【論文の書き方②】	講義･演習	山　本
6	1)2)3)	【論文の書き方③】	講義･演習	山　本
7	1)2)3)	【研究結果のまとめ方①】	講義･演習	山　本
8	1)2)3)	【研究結果のまとめ方②】	講義･演習	山　本
9	1)2)3)	【研究結果のまとめ方③】	講義･演習	山　本
10	1)2)3)	【研究結果のまとめ方④】	講義･演習	山　本
11	1)2)3)	【研究結果のまとめ方⑤】	講義･演習	山　本
12	1)2)3)	【研究の考察について①】	講義･演習	山　本
13	1)2)3)	【研究の考察について②】	講義･演習	山　本
14	1)2)3)	【研究の考察について③】	講義･演習	山　本
15	1)2)3)	【内容の確認】	講義･演習	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B122	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識、技法をもとに、論理的思考過程を修得する（研究を遂行する意欲と問題発見および解決力を獲得する）と同時に、卒業論文として記述するための基礎的能力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)論文作成スケジュールを立案、実行できる。 2)論文のテーマに沿った方法論を検討し、実施できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	卒業論文へとつなげるための基礎的能力、主に基礎的な資料収集能力や問題提起能力などについて、各人の進捗状況チェックのために提出するレポート（50%）および中間発表（50%）で、総合的に評価することで単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	各自、必要な資料をファイルなどで整理・管理し、必要な情報を取り出せるようにしておく。また講義や資料から得た知識は必ず研究ノートに記録する。記録ノート等は各自で保管すること。この資料はチューター面談にも使用される。1コマあたり1時間の予習復習時間を設定すること。予習復習時間の確保は、講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。復習では教員からの指摘事項に基づき、各自で訂正する作業を行うこと。予習では次の課題について必要な資料を熟読することとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の12時30分から13時00分までとし、場所は研究室（B-419）とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1，2）	論文作成のためのスケジュール作成と検討1	演習	渡邊
2	1，2）	論文作成のためのスケジュール作成と検討1	演習	渡邊
3	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（1）	演習	渡邊
4	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（2）	演習	渡邊
5	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（3）	演習	渡邊
6	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（4）	演習	渡邊
7	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（5）	演習	渡邊
8	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（6）	演習	渡邊
9	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（1）	演習	渡邊
10	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（2）	演習	渡邊
11	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（3）	演習	渡邊
12	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（4）	演習	渡邊
13	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（5）	演習	渡邊
14	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（6）	演習	渡邊
15	1，2）	中間発表	演習	渡邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	卒業研究テーマにより適宜紹介する。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B126	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	冨田　賢一（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必　修	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業研究は大学4年間の集大成となる科目であり、総合的な能力の養成に役立つ。将来、鍼灸師としての問題解決能力、論理的な思考を形成する礎となる。スポーツ健康福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識、技術をもとに、論理的思考過程を修得すると同時に、卒業論文を完成する能力を修得する。研究プロトコルの検討、方法論の検討、調査測定とその検討が行えるようになることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)論文作成スケジュールを立案、実行できる。 2)論文のテーマに沿った方法論を検討し、実施できる。 3)調査した内容をまとめることができる。 4)必要な文献を収集し、根拠ある論述ができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	卒業論文完成を最大の目標としているため、研究の進行度合いに合わせて評価する。						
準備学習・履修上の注意等	各自、必要な資料をファイルなどで整理・管理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。また講義や資料から得た知識は必ず研究ノートに記録する姿勢が求められる。卒業研究に関わる書類作成、測定、執筆のための時間確保は、講義前後だけではなく、講義の空き時間や週末あるいは長期休暇を利用すること。						
オフィスアワー	月曜から木曜の12時30分から1時00分までとする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	論文作成のためのスケジュール作成と検討1	演　習	冨　田
2	1)2)	論文作成のためのスケジュール作成と検討1	演　習	冨　田
3	1-3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論(1)「緒論」に必要な情報の整理	演　習	冨　田
4	1-3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論(2)「緒論」の流れを確認	演　習	冨　田
5	1-3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論(3)『方法』の手順と記載内容の確認	演　習	冨　田
6	1-3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論(4)方法』の手順と記載内容の確認	演　習	冨　田
7	1-4)	進捗状況の報告と質疑応答	演習 SGD	冨　田
8	3-4)	個別指導を受けながら論文作成を行う　報告会で明らかになった問題点の修正	演　習	冨　田
9	1)2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究(1)	演　習	冨　田
10	1)2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究(2)	演　習	冨　田
11	1)2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究(3)	演　習	冨　田
12	1)2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究(4)	演　習	冨　田
13	1)2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究(5)	演　習	冨　田
14	1)-4)	進捗状況の報告と質疑応答	演習 SGD	冨　田
15	1)-4)	前回の報告会で明らかになった問題点の修正	演習 SGD	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	講義時に配布する資料を使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B130	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL 科目	○
担当者	黒須　依子(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ・Ⅱの授業内容を踏まえ各自の研究を進め、研究目的に照らし研究の調査結果や考察を卒業論文として文章化することを目的とする。また、卒業論文中間発表に参加し、研究の途中経過を発表し第三者より質問を受けることで、各自の研究内容を見直す機会を持ち、研究内容の質を高めていく。						
到達目標 (SBOs)	1)卒業研究・卒業論文執筆の目的を理解し、説明できる。 2)卒論提出期限、中間発表会に合わせて研究計画を立て、主体的に研究活動に取り組むことができる。 3)研究に必要な必要な資料・情報を主体的に収集、講読し、研究論文に活用することができる。 4)研究目的に沿った調査計画を立て、調査活動を進めることができる。 5)自身の研究内容をメンバーに分かりやすく報告し、質疑応答に対応することができる。 6)論文構成を決定し、主体的に論文作成に取り組むことができる。 7)研究倫理に配慮し論文を執筆、報告することができる。						
実務経験のある 教員による教育	なし						
評価方法	発表資料 40%、研究の取組状況 60%の割合で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	全授業出席を原則する。卒業研究Ⅰではゼミメンバー間のグループ発表を通じ卒業研究の論点を焦点化、調査結果分析を行う。2022 年 10 月末までの卒業論文・論文要旨完成を目標とし研究、論文執筆を進める。 ゼミ生は1コマあたり 2 時間を目安に自宅学習により研究、論文執筆に取組み、各自の指定課題(研究論文や調査結果)をゼミ時間に毎時発表できるよう準備し持参すること。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)	(オリエンテーション) 卒論Ⅰの目的、内容、評価方法、授業計画について理解する。 研究の進捗状況を発表し、中間発表会、10 月末に卒論本文、卒論要旨完成を目標に研究計画書を作成する。	講義･演習	黒　須
2	2)3)4)	論文の目的と方法(1) 論文の目的と方法を発表し、内容を確認する。	演　習	黒　須
3	2)3)4)	論文の目的と方法(2) 研究目的を確認し、論文構成を決定する。	演　習	黒　須
4	2)3)	卒論中間発表会の資料作成(1) 卒論中間発表会の資料作成を作成する。	演　習	黒　須
5	2)3)	卒論中間発表会の資料作成(2) 卒論中間発表会のプレゼンテーションを練習する。	演　習	黒　須
0	5)6)	卒論中間発表会に参加し、発表する。	演　習	黒　須
7	3)4)6)	論文構成と書き方(1) 中間発表結果より論文構成を修正し、序章執筆に取り組む。	演　習	黒　須
8	3)4)6)	論文構成と書き方(2) 序章を仕上げる。	演　習	黒　須
9	3)6)7)	研究結果の文章化(1) 調査結果と考察における記述内容の相違点を確認する。 調査研究結果の記述方法(文章構成、図式化)、留意点を学ぶ。 各自の研究結果の記述方法を考案する。	演　習	黒　須
10	3)6)7)	研究結果の文章化(2) 各自の研究結果の記述方法を決定する。 調査結果を文章化、教員の添削指導を受ける。	演　習	黒　須
11	3)6)7)	研究結果の文章化(3) 調査研究結果を文章化し、教員の添削指導を受ける。	演　習	黒　須
12	6)7)	研究結果の文章化(4) 調査研究結果を文章化し、教員の添削指導を受ける。	演　習	黒　須
13	3)6)7)	考察の書き方(1) 調査結果と考察の相違点を再確認する。 考察を文章化する上での留意点を学ぶ。	演　習	黒　須
14	3)6)7)	考察の書き方(2) 考察内容を記し、教員の添削指導を受ける。	演　習	黒　須
15	2)5)7)	研究の進捗状況を確認し、研究計画を見直し、卒論完成に向け夏季休暇の課題を設定する。	演　習	黒　須

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B132	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	井藤英俊（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	体育・スポーツ・保健・健康に関連した研究論文の作成、発表を行うため、①データ収集、②統計を用いた分析、③資料・文献の収集、④文章作成の能力の習得を目指す。						
到達目標（SBOs）	1)研究論文作成のために必要な知識や方法を理解し、実践できる。 2)研究テーマに即したデータの収集ができる。 3)統計を用いて収集したデータの分析ができる。 4)体育・スポーツ、保健・健康に関する知識を理解し、資料・文献を収集できる。 5)収集した資料・文献、研究方法や結果を文章にして説明できる。						
実務経験のある教員による教育	卒業研究Ⅰは、これまで学修してきた研究論文作成のための①データ収集、②統計を用いた分析、③資料・文献の収集、④文章作成の能力を活かして卒業論文作成を目指す。 研究テーマの選定から、研究の方法や分析方法など様々な論文作成のための能力を必要とする。 科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	発表資料および討論への参加・取り組み状況（100%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、卒業論文の進捗状況について資料を作成し、報告をする。 発表においては、紙媒体、PCを用いた発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた点、説明が不十分な点について次回までに答えることができるようにする必要がある。そのため、1コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	オリエンテーション	講義	井藤
2	1)	研究論文の作成1　研究計画書の作成	演習	井藤
3	1)	卒業論文の作成2　研究倫理の理解	演習	井藤
4	1)2)3)	研究論文の作成3　収集したデータの整理	演習	井藤
5	1)2)3)	研究論文の作成4　収集したデータの分析	演習	井藤
6	1)2)3)	研究論文の作成5　収集したデータの分析	演習	井藤
7	1)5)	研究論文の作成6　分析結果のまとめ	演習	井藤
8	1)5)	研究論文の作成7　分析結果のまとめ	演習	井藤
9	1)5)	研究論文の作成8　分析結果のまとめ	演習	井藤
10	1)5)	研究論文の作成9　分析結果の考察	演習	井藤
11	1)5)	研究論文の作成10　分析結果の考察	演習	井藤
12	1)5)	研究論文の作成11　分析結果の考察	演習	井藤
13	1)4)5)	研究論文の作成12　文献の収集・編集	演習	井藤
14	1)4)5)	研究論文の作成13　文献の収集・編集	演習	井藤
15	1)4)5)	研究論文の作成14　文献の収集・編集	演習	井藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B136	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成を通して、論理的思考を展開させる能力を身につけることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな情報から自らが課題をみつける能力を習得する。 2）課題解決に向けた方法を論理的思考により、自らが決定および解決できる能力を習得する。 3）自らの論理的思考を他者に向け、わかりやすく説明できる能力を習得する。 4）他者の考えを尊重したうえで、論理的思考のもと、議論できる能力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	演習に対する発表内容・態度（50%）、卒業論文および抄録の完成度（50%）にて評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	提出期限など最低限のルールは必ず守るようにすること。予習・復習は毎時間必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)～4)	オリエンテーション	講義	神田
0	1)～4)	卒業論文の作成	演習	神田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B137	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL 科目	○
担当者	佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 研究テーマを決定し、研究計画書の作成を行い、測定・実験・調査を開始する。 【一般目標（GIO）】 体系的な論文作成方法について理解することが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）テーマを決定するにあたり必要な論文を収集・精読することができる。 2）正しい研究計画書の作成について理解し、実際に作成することができる。 3）測定・実験・調査の内容を理解し、正しく実施することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	参加・取り組み状況を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	物事に対し疑問をもち、その疑問はすぐに議論もしくは解決する習慣を身につけること。また、与えられた課題に対し、真摯に取り組むこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)-3)	テーマの決定、研究計画書の作成、実験・測定・調査	講義,演習,SGD	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	卒業研究Ⅰ			授業コード	120735B138	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C411P02	AL科目	○
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識、技法をもとに、論理的思考（問題の発見・解決力）を獲得すると同時に、卒業論文として記述するための基礎的能力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）論文作成スケジュールを立案、実行できる。 2）論文のテーマに沿った方法論を検討し、実施できる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	レポート（50%）および中間発表（50%）により、卒業論文作成に必要な資料収集能力や問題提起能力を総合的に評価し、単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	各自、必要な資料をファイルなどで整理・管理し、必要な情報を取り出せるようにしておく。また講義や資料から得た知識は必ず研究ノートに記録する。記録ノート等は各自で保管すること。この資料はチューター面談にも使用される。1コマあたり1時間の予習復習時間を設定すること。予習復習時間の確保は、講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。復習では教員からの指摘事項に基づき、各自で訂正する作業を行うこと。予習では次の課題について必要な資料を熟読することとする。						
オフィスアワー	毎週月～金曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1，2）	論文作成のためのスケジュール作成と検討1	演習	中野
2	1，2）	論文作成のためのスケジュール作成と検討1	演習	中野
3	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（1）	演習	中野
4	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（2）	演習	中野
5	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（3）	演習	中野
6	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（4）	演習	中野
7	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（5）	演習	中野
8	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　方法論（6）	演習	中野
9	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（1）	演習	中野
10	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（2）	演習	中野
11	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（3）	演習	中野
12	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（4）	演習	中野
13	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（5）	演習	中野
14	1，2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　調査研究（6）	演習	中野
15	1，2）	中間発表	演習	中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B102	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	小川　芳徳　(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツ、健康・体力、福祉社会、教育の視座から課題を探し出しその解決を目指します。課題を解決するための手順、すなわち情報を集め、整理し、まとめ、発表するまでを行います。これらの一連の内容を論文という形にすることを目的にします。						
到達目標 (SBOs)	1)卒業研究の目的、進め方、取り組みについて説明し、研究テーマを提示できる 2)研究テーマのデザインを設定し実行できる 3)研究テーマの目的に沿った方法(実験・測定・調査・文献研究など)を実行することができる 4)方法(実験・測定・調査・文献研究など)から得た結果を整理し、まとめることができる 5)結果を考察し、討議することができる 6)研究を発表することができる 7)研究論文を書き、推敲することができる						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	学習への取り組み姿勢(授業態度、課題の実施、課題の提出、討議など)の総括的評価を行う						
準備学習・ 履修上の注意等	課題解決のため情報収集に努め、先行研究の探索を十分におこない、授業で発表すること						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00(会議などを除く)、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	7)	卒業論文の作成①	講義･演習	小　川
2	7)	卒業論文の作成②	講義･演習	小　川
3	7)	卒業論文の作成③	講義･演習	小　川
4	7)	卒業論文の作成④	講義･演習	小　川
5	7)	卒業論文の作成⑤	講義･演習	小　川
6	7)	卒業論文の推敲①	講義･演習	小　川
7	7)	卒業論文の推敲②	講義･演習	小　川
8	7)	卒業論文の推敲③	講義･演習	小　川
9	7)	卒業論文の推敲④	講義･演習	小　川
10	7)	卒業論文の推敲⑤	講義･演習	小　川
11	8)	卒業研究の発表①	講義･演習	小　川
12	8)	卒業研究の発表②	講義･演習	小　川
13	8)	卒業研究の発表③	講義･演習	小　川
14	8)	卒業研究の発表④	講義･演習	小　川
15	7)	「要旨」の作成	講義･演習	小　川

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。その都度紹介する。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。その都度紹介する。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B103	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	正野　知基（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	S　G　D
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業研究Ⅰからの継続で、各自の研究テーマに沿って研究を遂行し、論文としてまとめていく。スポーツ健康福祉学演習Ⅳと連動させて実施し、執筆した章毎にそれぞれが発表し、ゼミ生全員で内容の確認、誤字脱字の修正などを行い、情報を共有しながら卒業論文の完成を目指す。						
到達目標（SBOs）	1）設定した課題について研究計画に基づき調査を行い、調査した結果を文章にまとめ、発表・討論することができる。 2）メンバーの発表を聞き、疑問点を質問・討論することができる。 3）パワーポイントを使用してのプレゼンテーションが行える。 4）研究した内容を要約し、抄録にまとめることができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	卒業論文・抄録（80%）および討論への参加・取り組み状況（20%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	SGD への積極的な参加を求める。発表者の話をしっかりと聞き、疑問点は積極的に質問する態度が求められる。また、教員からもさまざまな課題が与えられるため、真摯に対応すること。発表の準備をしっかりと行うことはもちろんであるが、討論で生じた疑問点の解決のためや次の発表につなげるため、復習を怠らないこと（予習復習の目安は 1 コマ当たり 4 時間）。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	卒業研究発表・討論（1）	S G D	正　野
2	1)2)	卒業研究発表・討論（2）	S G D	正　野
3	1)2)	卒業研究発表・討論（3）	S G D	正　野
4	1)2)	卒業研究発表・討論（4）	S G D	正　野
5	1)2)	卒業研究発表・討論（5）	S G D	正　野
6	1)2)	卒業研究発表・討論（6）	S G D	正　野
7	1)2)	卒業研究発表・討論（7）	S G D	正　野
8	1)2)	卒業研究発表・討論（8）	S G D	正　野
9	1)2)	卒業研究発表・討論（9）	S G D	正　野
10	1)2)	卒業研究発表・討論(10)	S G D	正　野
11	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（1）	S G D	正　野
12	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（2）	S G D	正　野
13	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（3）	S G D	正　野
14	2)4)	卒業研究抄録発表・討論（4）	S G D	正　野
15	1)2)3)	卒業研究発表会・総括	S G D	正　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B105	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	松田　智香子（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ，Ⅱで積み上げられた内容を踏まえて関心がある研究テーマを決定する。研究テーマについて適切な研究計画を立て、実験あるいは調査を踏まえた論文の作成を行うことによって，体系的な論文作成の方法を習得する。						
到達目標（SBOs）	1） 関心のあるテーマについて先行研究等の文献収集の方法や資料管理方法を理解し活用することができる。 2） 管理している資料を総合的に分析し、それに基づいて客観的に他者に説明することができる。 3） 自らが調べた内容について他者とディスカッションできる。 4） 論文作成のための方法の基礎を理解できる。 5） 調査した内容を論理的にまとめ、論文として仕上げることができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	卒業論文・要旨作成（100%）						
準備学習・履修上の注意等	卒業論文，要旨を完成させるために，毎時，論文の推敲を受ける. 指摘を受けた内容や，研究内容の発展について次時までに準備を行う必要があるため，1 コマあたり 4 時間を目安に事前準備を行うこと.						
オフィスアワー	講義前後の空き時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成①】	演習、SGD	松　田
2	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成②】	演習、SGD	松　田
3	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成③】	演習、SGD	松　田
4	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成④】	演習、SGD	松　田
5	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成⑤】	演習、SGD	松　田
6	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成⑥】	演習、SGD	松　田
7	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成⑦】	演習、SGD	松　田
8	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける①】	演　習	松　田
9	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける②】	演　習	松　田
10	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける③】	演　習	松　田
11	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける④】	演　習	松　田
12	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける⑤】	演　習	松　田
13	1)2)3)4)5)	【要点の整理と確認と「要旨」及び発表資料の作成①】	演習、SGD	松　田
14	1)2)3)4)5)	【要点の整理と確認と「要旨」及び発表資料の作成②】	演習、SGD	松　田
15		【要点の整理と確認と「要旨」及び発表資料の作成③】	演習、SGD	松　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B107	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	山本　順之（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	演習Ⅰ，Ⅱで積み上げられた内容を踏まえて関心がある研究テーマを決定する。研究テーマについて適切な研究計画を立て、実験あるいは調査を踏まえた論文の作成を行うことによって，体系的な論文作成の方法を習得する。						
到達目標（SBOs）	1)関心のあるテーマを設定し、先行研究等の文献収集の方法や資料管理方法について理解し活用することができる。 2)管理している資料を総合的に分析し、それに基づいて客観的に他者に説明することができる。 3)自らが調べた内容について他者とディスカッションできる。 4)論文作成のための方法の基礎を理解できる。 5)調査した内容を論理的にまとめ、論文として仕上げることができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	卒業論文・要旨作成（100%）						
準備学習・履修上の注意等	研究資料・関係資料を良く読み理解すること。 他の研究との比較もすること。						
オフィスアワー	月曜日2限、火曜日3限						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成①】	講義･演習	山　本
2	1)2)3)4)5)	【研究論文の作成②】	講義･演習	山　本
3	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成③】	講義･演習	山　本
4	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成④】	講義･演習	山　本
5	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成⑤】	講義･演習	山　本
6	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成⑥】	講義･演習	山　本
7	1)2)3)4)5)	【卒業論文の作成⑦】	講義･演習	山　本
8	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける①】	講義･演習	山　本
9	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける②】	講義･演習	山　本
10	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける③】	講義･演習	山　本
11	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける④】	講義･演習	山　本
12	1)2)3)4)5)	【卒業論文の推敲を受ける⑤】	講義･演習	山　本
13	1)2)3)4)5)	【要点の整理と確認と「要旨」の作成①】	講義･演習	山　本
14	1)2)3)4)5)	【要点の整理と確認と「要旨」の作成②】	講義･演習	山　本
15	1)2)3)4)5)	【要点の整理と確認と「要旨」作成③】	講義･演習	山　本

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B122	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識、技法をもとに、論理的思考過程を修得すると同時に、卒業論文を完成する能力を修得する。このことは問題解決のための実践的方法を実行する能力を修得することにつながる。また、地域や他種職との連携、協働する力を修得するために、学科全体で実施する卒業研究のプレゼンテーションを通して研究内容を分かりやすく他者に伝える能力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)各自が立てた研究方法を実践できる。 2)客観的事実をもとに、論文作成ができる。 3)研究成果をわかりやすくプレゼンテーションできる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	卒論の内容、構成、調査方法の妥当性、データ解析の正確さを（50%）、プレゼンテーション技術については学科で定めたルーブリック表（50%）を用いて総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、記録する姿勢が求められる。この資料は各自で保管すること。また資料はチューター面談にも使用される。1 コマあたり 1 時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	論文作成のスケジュールの作成と検討	演　習	渡　邊
2	1)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（1）―	演　習	渡　邊
3	2)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（2）―	演　習	渡　邊
4	2)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（3）―	演　習	渡　邊
5	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（1）―	演　習	渡　邊
6	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（2）―	演　習	渡　邊
7	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（3）―	演　習	渡　邊
8	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（4）―	演　習	渡　邊
9	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（5）―	演　習	渡　邊
10	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（6）―	演　習	渡　邊
11	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（1）-	演　習	渡　邊
12	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（2）-	演　習	渡　邊
13	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（3）-	演　習	渡　邊
14	2)3)	卒業論文発表	演　習	渡　邊
15	2)3)	卒業論文発表	演　習	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	研究テーマに合わせて適宜紹介する。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B126	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	冨田　賢一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ、Ⅱで得られた知識、技術をもとに、論理的思考過程を修得すると同時に、卒業論文を完成する能力を修得する。鍼灸臨床の現場では、様々な困難な局面に遭遇する。自らの望む目標を達成するためには客観的な情報を基に論理的な思考を駆使して、その困難な局面を打開しなければならない。その方法論の基礎を卒業研究を通して学ぶことが目的である。						
到達目標（SBOs）	1)各自が立てた研究方法を実践できる。 2)客観的事実をもとに、論文作成ができる。 3)研究成果をわかりやすくプレゼンテーションできる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	卒論の内容、構成、調査方法の妥当性、データ解析の正確さなど所定の評価表（ルーブリック）を用いて総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、記録する姿勢が求められる。1 コマあたり 1 時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から木曜の 12 時 30 分から 1 時 00 分までとする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	論文作成のスケジュールの作成と検討	演　習	冨　田
2	1)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（1）―	演　習	冨　田
3	2)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（2）―	演　習	冨　田
4	2)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（3）―	演　習	冨　田
5	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（1）―	演　習	冨　田
6	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（2）―	演　習	冨　田
7	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（3）―	演　習	冨　田
8	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（4）―	演　習	冨　田
9	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（5）―	演　習	冨　田
10	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（6）―	演　習	冨　田
11	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（1）-	演　習	冨　田
12	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（2）-	演　習	冨　田
13	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（3）-	演　習	冨　田
14	2)3)	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（4）-	演　習	冨　田
15	2)3)	卒業論文発表	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	※講義時に配布する資料を使用する。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B130	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	黒須　依子(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究Ⅱの目標は、卒業研究論文執筆と卒業研究論文要旨執筆に主体的に取り組み、指定期限までに両者を完成すること、卒業研究発表会でわかりやすく発表し、質疑応答できることである。						
到達目標 (SBOs)	1)卒業研究Ⅱの目的を理解し、説明できる。 2)研究計画に基づき、卒論執筆を進めることができる。 3)グループ討議において、自分の意見を明確に伝えることができる。 4)グループ討議において、メンバーの発表や意見を傾聴することができる。 5)パワーポイントを使用して報告資料を作成、研究内容を発表することができる。 6)研究内容を要約し、規定に従い抄録にまとめることができる。 7)卒業論文作成の意義と課題を理解する。						
実務経験のある 教員による教育	なし						
評価方法	卒業論文作成、抄録(卒論要旨)作成状況:70%、グループ討論への参加状況、研究への取組状況:30%、の割合で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	卒業研究Ⅱでは個別指導を中心に、卒業論文指導を行う。卒業論文発表会、ゼミメンバー間の研究報告時間では、発表用資料を作成を求めるため、発表のための準備にも主体的に取り組むこと。卒業論文、卒業論文抄録は提出期限までに完成するために、研究計画書を立て、計画的に論文執筆を進めていくこと。予習、復習の目安は1コマあたり 2 時間とする。						
オフィスアワー	時間割確定後に研究室前に提示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)2)3)4)	(オリエンテーション) 卒業研究Ⅱの目的、内容、評価方法、授業計画について理解する。 論文作成計画を報告し合う。	講義・演習	黒　須
2	2)	論文作成(1) 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
3	2)	論文作成(2) 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
4	2)	論文作成(3) 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
5	2)	論文作成(4) 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
0	2)3)4)	卒論進捗状況報告会 卒論進捗状況をゼミメンバーに発表し、質疑応答する。	演　習	黒　須
7	2)	卒業論文内容の見直し 報告会で質疑を受けた内容を見直す。 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
8	2)	論文作成(5) 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
9	2)	論文作成(6) 論文を執筆し担当教員の指導を受け、必要事項を追記、修正する。	演　習	黒　須
10	2)	論文作成(7) 卒業論文を完成する。	演　習	黒　須
11	2)6)	抄録作成(1) 卒業論文抄録を作成する。	演　習	黒　須
12	2)6)	抄録作成(2) 卒業論文抄録を作成する。	演　習	黒　須
13	2)6)	抄録作成(3) 卒業論文抄録を完成する。 卒論発表資料の作成、プレゼンテーション練習。	演　習	黒　須
14	3)4)5)	卒業研究発表会に参加し、自身の卒業研究について聴者にわかりやすく発表する。	演　習	黒　須
15	3)4)7)	卒業研究のまとめ メンバー間のディスカッションを通じ、卒業研究、論文執筆の意義を理解する。今後の研究課題を発表する。	演　習	黒　須

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B132	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	井藤英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	体育・スポーツ・保健・健康に関連した研究論文の作成、発表を行うため、①データ収集、②統計を用いた分析、③資料・文献の収集、④文章作成の能力の習得を目指す。						
到達目標（SBOs）	1)研究論文作成のために必要な知識や方法を理解し、実践できる。 2)研究テーマに即したデータの収集ができる。 3)統計を用いて収集したデータの分析ができる。 4)体育・スポーツ、保健・健康に関する知識を理解し、資料・文献を収集できる。 5)収集した資料・文献、研究方法や結果を文章にして説明できる。						
実務経験のある教員による教育	卒業研究Ⅰは、これまで学修してきた研究論文作成のための①データ収集、②統計を用いた分析、③資料・文献の収集、④文章作成の能力を活かして卒業論文作成を目指す。 研究テーマの選定から、研究の方法や分析方法など様々な論文作成のための能力を必要とする。 科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	発表資料および討論への参加・取り組み状況（100%）						
準備学習・履修上の注意等	毎時、卒業論文の進捗状況について資料を作成し、報告をする。 発表においては、紙媒体、PC を用いた発表を行い、その内容についてディスカッションをする。ディスカッションにおいて指摘を受けた点、説明が不十分な点について次回までに答えることができるようにする必要がある。そのため、1 コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)4)5)	研究論文の作成 15 緒言の作成	演　習	井　藤
2	1)4)5)	研究論文の作成 16 緒言の作成	演　習	井　藤
3	1)4)5)	研究論文の作成 17 緒言の作成	演　習	井　藤
4	1)2)3)	研究論文の作成 18 研究方法の作成	演　習	井　藤
5	1)2)3)	研究論文の作成 19 研究方法の作成	演　習	井　藤
6	1)2)3)	研究論文の作成 20 研究方法の作成	演　習	井　藤
7	1)3)5)	研究論文の作成 21 結果の作成	演　習	井　藤
8	1)5)	研究論文の作成 22 結果の作成	演　習	井　藤
9	1)5)	研究論文の作成 23 結果の作成	演　習	井　藤
10	1)5)	研究論文の作成 24 考察の作成	演　習	井　藤
11	1)5)	研究論文の作成 25 考察の作成	演　習	井　藤
12	1)5)	研究論文の作成 26 考察の作成	演　習	井　藤
13	1)5)	研究論文の作成 27 まとめの作成	演　習	井　藤
14	1)4)5)	研究論文の作成 28 文献一覧の作成	演　習	井　藤
15	1)2)3)4)5)	研究論文の作成 29 論文の確認	演　習	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B136	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	神田　潤一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	卒業論文の作成を通して、論理的思考を展開させる能力を身につけることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1）さまざまな情報から自らが課題をみつける能力を習得する。 2）課題解決に向けた方法を論理的思考により、自らが決定および解決できる能力を習得する。 3）自らの論理的思考を他者に向け、わかりやすく説明できる能力を習得する。 4）他者の考えを尊重したうえで、論理的思考のもと、議論できる能力を習得する。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	演習に対する発表内容・態度（30%）、卒業論文および抄録の完成度（50%）、卒業論文発表会の内容・態度（20%）にて評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	提出期限など最低限のルールは守るようにすること。予習・復習は毎時間必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～4)	オリエンテーション	講　義	神　田
0	1)～4)	卒業論文の作成および発表準備	演　習	神　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B137	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	【授業の概要】 実験・測定・調査によって得られたデータをもとに、卒業論文の完成を目指す授業である。 【一般目標：GIO】 自分自身の研究について、限られた文字数でまとめる（抄録）ことや、限られた時間の中で他者に伝える（発表会）ことができるようになる。ひいては、自分の考えを他者へ簡潔に正しく伝えるコミュニケーションスキルを得ることが目標である。						
到達目標（SBOs）	1）得られたデータから正しい結果・考察・結論を導き出すことができる。 2）Word、Excel、PowerPoint を使用し、他者が理解しやすい資料を作成することができる。						
実務経験のある教員による教育							
評価方法	参加・取り組み状況を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	物事に対し疑問をもち、その疑問はすぐに議論もしくは解決する習慣を身につけること。また、与えられた課題に対し、真摯に取り組むこと。						
オフィスアワー	研究室前に掲示						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)、2)	卒業論文の作成	講義・演習・SGD	佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	なし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	卒業研究Ⅱ			授業コード	120736B138	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C412P02	AL 科目	○
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ・Ⅱで得られた知識・技法をもとに、論理的思考過程を修得すると同時に、卒業論文を完成する能力を修得する。このことは問題解決のための実践的方法を実行する能力を修得することにつながる。また、地域や他種職との連携、協働する力を修得するために、学科全体で実施する卒業研究のプレゼンテーションを通して研究内容を分かりやすく他者に伝える能力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）各自が立てた研究方法を実践できる。 2）客観的事実をもとに、論文作成ができる。 3）研究成果をわかりやすくプレゼンテーションできる。						
実務経験のある教員による教育	なし						
評価方法	卒業論文の内容・構成・調査方法の妥当性・データ解析の正確さ（50%）、およびプレゼンテーション技術（50%）を総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	各自の研究に必要な資料はファイル等で整理し、必要な情報を取り出せるようにしておくこと。また講義で得た知識は必ず研究ノート等に記載し、記録する姿勢が求められる。この資料は各自で保管すること。また資料はチューター面談にも使用される。1 コマあたり 1 時間の予習復習時間を行うこと。予習復習では適宜配布された資料あるいは各自が収集した資料を読み返し、要点をまとめておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	毎週月～金曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	論文作成のスケジュールの作成と検討	演　習	中　野
2	1）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（1）―	演　習	中　野
3	2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（2）―	演　習	中　野
4	2）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―方法論（3）―	演　習	中　野
5	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（1）―	演　習	中　野
6	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（2）―	演　習	中　野
7	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（3）―	演　習	中　野
8	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（4）―	演　習	中　野
9	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（5）―	演　習	中　野
10	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―調査・研究（6）―	演　習	中　野
11	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（1）-	演　習	中　野
12	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（2）-	演　習	中　野
13	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（3）-	演　習	中　野
14	2)3）	個別指導を受けながら論文作成を行う　―論文作成（4）-	演　習	中　野
15	2)3）	卒業論文発表	演　習	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	アスレティックトレーナー概論			授業コード	121386B101	単位数 (時間数)	1 単位 / 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C231P01	AL 科目	○
担当者	神田潤一(福・ス)、佐々木さはら(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	自　　由	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	アスレティックトレーナーの歴史的背景を踏まえた上で、アスレティックトレーナーが担うべき任務とその役割を理解するために具体的な業務の内容を示す。さらに、具体的な活動をする上で大切となる、選手を取り巻くコーチやスポーツドクター、その他の医科学スタッフなどのサポートスタッフの構成とそれぞれの役割を理解するとともに、これらサポートスタッフといかに連携、協力して選手およびチームをサポートするのか、その重要性と方法を理解することを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの定義および日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度について理解し、説明できる。 2)我が国のアスレティックトレーナーの歴史についておよび諸外国のトレーナー状況について理解し、説明できる。 3)アスレティックトレーナーの任務と役割について理解し、説明できる。 4)アスレティックトレーナーの業務について理解し、説明できる。 5)コーチ・スポーツドクターとの連携について理解し、説明できる。 6)組織の運営と管理について理解し、説明できる。 7)医療関係法規について理解し、説明できる。 8)アスレティックトレーナーの法的諸問題について理解し、説明できる。 9)スポーツドクターから見たアスレティックトレーナーについて理解し、説明できる。 10)監督から見たアスレティックトレーナーについて理解し、説明できる。 11)選手から見たアスレティックトレーナーについて理解し、説明できる。 12)設定した課題について調査・発表し、討論できる。 13)アスレティックトレーナー取得のための今後の展開について理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(神田・佐々木)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	課題レポート(20 点)、課題発表(30 点)、定期試験(50 点)						
準備学習・ 履修上の注意等	予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの定義・日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度について	講　義	神田/佐々木
2	2)	我が国のアスレティックトレーナーの歴史について・諸外国のトレーナー状況	講　義	神田/佐々木
3	3)	アスレティックトレーナーの任務と役割	講　義	神田/佐々木
4	4)	アスレティックトレーナーの業務(スポーツ障害予防、救急処置、アスレティックリハビリテーション、コンディショニング)	講　義	神田/佐々木
5	4)	アスレティックトレーナーの業務(測定評価、健康管理と組織運営、教育的指導)	講　義	神田/佐々木
6	5)	コーチ・スポーツドクターとの連携(メディカルスタッフの構成と役割)	講　義	神田/佐々木
7	5)	組織の運営と管理	講　義	神田/佐々木
8	6)	医療関係法規	講　義	神田/佐々木
9	7)	アスレティックトレーナーの法的諸問題	講　義	神田/佐々木
10	8)	スポーツドクターから見たアスレティックトレーナー	講　義	神田/佐々木
11	9)	監督から見たアスレティックトレーナー	講　義	神田/佐々木
12	10)	選手から見たアスレティックトレーナー 課題発表	講　義	神田/佐々木
13	11)	アスレティックトレーナー取得のための今後の展開	講　義	神田/佐々木
14	12)	課題発表	講　義	神田/佐々木
15	13)	アスレティックトレーナー取得のための今後の展開	講　義	神田/佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナー役割(公益財団法人日本スポーツ協会)

科目名	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅰ			授業コード	121387B101	単位数 (時間数)	1 単位 / 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C231P02	AL 科目	
担当者	神田潤一(福・ス)、米川 正悟(非常勤・スポーツドクター)、加藤卓也(非常勤・スポーツドクター)、加藤晴康(非常勤・スポーツドクター)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツにおける具体的な外傷・障害について理解し、年齢や性別等による外傷・障害の特徴も含めて、主に体の部位別(上肢・下肢・体幹・種目特性やその他)にスポーツ外傷・障害についての理解を深めていく。運動器の機能解剖、主なスポーツ外傷・障害の病理、受傷機転、治癒過程に対応したリハビリテーション、トレーニング、外傷・障害の予防法について理解する。						
到達目標 (SBOs)	1)外傷・障害の違いについて理解し、説明できる。 2)頚部の外傷・障害について理解し、説明できる。 3)腰・背部・骨盤の外傷・障害について理解し、説明できる。 4)肩部の外傷・障害について理解し、説明できる。 5)肘関節の外傷・障害について理解し、説明できる。 6)手・手指の外傷・障害について理解し、説明できる。 7)大腿部の外傷・障害について理解し、説明できる。 8)膝関節の外傷・障害について理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者の神田はアスレティックトレーナーとして、米川・加藤卓・加藤晴はスポーツドクターとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験により評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	スポーツ外傷・障害総論・骨折	講　義	加藤晴
2	2)	体幹のスポーツ外傷・障害:頚部①	講　義	加藤晴
3	2)	体幹のスポーツ外傷・障害:頚部②	講　義	加藤晴
4	3)	体幹のスポーツ外傷・障害:腰・背部・骨盤①	講　義	加藤晴
5	3)	体幹のスポーツ外傷・障害:腰・背部・骨盤②	講　義	加藤晴
6	4)	上肢のスポーツ外傷・障害:肩部①	講　義	米　川
7	4)	上肢のスポーツ外傷・障害:肩部②	講　義	加藤卓
8	5)	上肢のスポーツ外傷・障害:肘関節①	講　義	米　川
9	5)	上肢のスポーツ外傷・障害:肘関節②	講　義	加藤卓
10	6)	上肢のスポーツ外傷・障害:手・手指①	講　義	神　田
11	6)	上肢のスポーツ外傷・障害:手・手指②	講　義	神　田
12	7)	下肢のスポーツ外傷・障害:大腿部①	講　義	加藤晴
13	7)	下肢のスポーツ外傷・障害:大腿部②	講　義	加藤晴
14	8)	下肢のスポーツ外傷・障害:膝関節①	講　義	加藤晴
15	8)	下肢のスポーツ外傷・障害:膝関節②	講　義	加藤晴

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト③スポーツ外傷・障害の基礎知識(公益財団法人日本スポーツ協会)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新版　スポーツ整形外科学(南江堂) スポーツ外傷・障害の理学診断・理学療法ｶﾞｲﾄﾞ　第 2 版(文光堂) 整形外科学・外傷学　改訂第 7 版(文光堂) 標準整形外科学　第 13 版(医学書院)

科目名	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅱ			授業コード	121388B101	単位数 (時間数)	1 単位 / 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C232P01	AL 科目	
担当者	神田　潤一(福・ス)、帖佐　悦男(非常勤・スポーツドクター)、樋口　潤一(非常勤・スポーツドクター)、山口奈美(非常勤・スポーツドクター)、田島　卓也(非常勤・スポーツドクター)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	自　　由	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツにおける具体的な外傷・障害について理解し、年齢や性別等による外傷・障害の特徴も含めて、主に体の部位別(上肢・下肢・体幹・種目特性やその他)にスポーツ外傷・障害についての理解を深めていく。運動器の機能解剖、主なスポーツ外傷・障害の病理、受傷機転、治癒過程に対応したリハビリテーション、トレーニング、外傷・障害の予防法について理解する。さらに、スポーツ整形外科的メディカルチェックの概要とその実際についても理解する。						
到達目標 (SBOs)	1)下腿部の外傷・障害について理解し、説明できる。 2)足・足関節の外傷・障害について理解し、説明できる。 3)重篤な外傷について理解し、説明できる。 4)その他の外傷・障害について理解し、説明できる。 5)年齢性別による特徴について理解し、説明できる。 6)スポーツ整形外科的メディカルチェックの概要について理解し、説明できる。 7)スポーツ整形外科的メディカルチェックの実際について理解し、実施できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者の神田はアスレティックトレーナーとして、帖佐・樋口・山口・田島はスポーツドクターとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験(実技含む)により評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅰを合格した者が受講可能。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	下肢のスポーツ外傷・障害:下腿部①	講　義	樋　口
2	1)	下肢のスポーツ外傷・障害:下腿部②	講　義	樋　口
3	2)	下肢のスポーツ外傷・障害:足・足関節①	講　義	神　田
4	2)	下肢のスポーツ外傷・障害:足・足関節②	講　義	神　田
5	2)	下肢のスポーツ外傷・障害:足・足関節③	講　義	帖　佐
6	2)	下肢のスポーツ外傷・障害:足・足関節④	講　義	帖　佐
7	3)	重篤な外傷①	講　義	田　島
8	3)	重篤な外傷②	講　義	田　島
9	4)	その他の外傷①	講　義	田　島
10	4)	その他の外傷②	講　義	神　田
11	5)	年齢・性別による特徴①	講　義	山　口
12	5)	年齢・性別による特徴②	講　義	山　口
13	6)	スポーツ整形外科的メディカルチェックの概要	講　義	帖　佐
14	7)	スポーツ整形外科的メディカルチェックの実際①	講　義	帖　佐
15	7)	スポーツ整形外科的メディカルチェックの実際②	講　義	帖　佐

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト③スポーツ外傷・障害の基礎知識(公益財団法人日本スポーツ協会)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新版　スポーツ整形外科学(南江堂) スポーツ外傷・障害の理学診断・理学療法ｶﾞｲﾄﾞ　第 2 版(文光堂) 整形外科学・外傷学　改訂第 7 版(文光堂) 標準整形外科学　第 13 版(医学書院)

科目名	健康管理とスポーツ医学			授業コード	121389B101	単位数 (時間数)	1 単位 / 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C231P03	AL 科目	
担当者	神田　潤一(福・ス)、樋口　潤一(非常勤・スポーツドクター)、染矢晋佑(非常勤・スポーツドクター)、加藤　晴康(非常勤・スポーツドクター)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	感染症や特殊環境を含む内科疾患を学び、年齢性別による特徴、およびドーピングについて理解する。スポーツ選手の内科的な諸問題について理解し、それらの対応策を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)循環器系疾患について理解し、説明できる。 2)呼吸器系疾患について理解し、説明できる。 3)消化器系疾患について理解し、説明できる。 4)血液疾患について理解し、説明できる。 5)腎・泌尿器系疾患について理解し、説明できる。 6)代謝性疾患について理解し、説明できる。 7)皮膚疾患について理解し、説明できる。 8)感染症について理解し、説明できる。 9)オーバートレーニング・突然死について理解し、説明できる。 10)女性のスポーツ医学について理解し、説明できる。 11)特殊環境における内科疾患について理解し、説明できる。 12)成長期と高齢者のスポーツ医学について理解し、説明できる。 13)ドーピングについて理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者の神田はアスレティックトレーナーとして、樋口・染矢・加藤はスポーツドクターとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験						
準備学習・ 履修上の注意等	予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	循環器疾患	講　義	加　藤
2	2)	呼吸器疾患	講　義	加　藤
3	3)	消化器疾患	講　義	加　藤
4	4)	血液疾患	講　義	加　藤
5	5)	腎・泌尿器疾患	講　義	染　矢
6	6)	代謝性疾患	講　義	染　矢
7	7)	皮膚疾患	講　義	染　矢
8	8)	感染症	講　義	染　矢
9	9)	オーバートレーニング・突然死	講　義	樋　口
10	10)	女性のスポーツ医学:過換気症候群・摂食障害・減量	講　義	神　田
11	11)	特殊環境:高所・高圧	講　義	神　田
12	11)	特殊環境:暑熱・低温	講　義	加　藤
13	11)	特殊環境:時差と海外遠征、感染症	講　義	樋　口
14	12)	成長期と高齢者のスポーツ医学	講　義	加　藤
15	13)	ドーピング	講　義	神　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト④健康管理とスポーツ医学(公益財団法人日本スポーツ協会)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	

科目名	検査・測定と評価Ⅰ			授業コード	121390B101	単位数 (時間数)	1単位 / 2単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C232P02	AL科目	○
担当者	神田　潤一(福・ス)、佐々木さはら(福・ス)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	自由	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	様々な体力要素について理解し、その体力要素の測定方法を学ぶ。さらに、測定結果を評価・分析することで体力測定の意義を理解する。「体力測定」を専門的に理解し、一般的な測定項目を実際に実施できるようになる。						
到達目標 (SBOs)	1)体力測定の意義について理解し、説明できる。 2)形態の測定方法について理解し、実施できる。 3)柔軟性の測定方法について理解し、実施できる。 4)筋タイトネスの測定方法について理解し、実施できる。 5)筋力の測定方法・徒手筋力測定について理解し、説明できる。 6)筋力の測定方法・徒手筋力測定について理解し、実施できる。 7)筋持久力の測定方法について理解し、実施できる。 8)全身持久力の測定方法について理解し、説明できる。 9)全身持久力の測定方法について理解し、実施できる。 10)敏捷性と協調性の測定方法について理解し、説明できる。 11)敏捷性と協調性の測定方法について理解し、実施できる。 12)姿勢・アライメントの測定方法について理解し、説明できる。 13)姿勢・アライメントの測定方法について理解し、実施できる。 14)身体組成の測定方法について理解し、実施できる。 15)体力測定のマネジメントと測定のフィードバックについて理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(神田・佐々木)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	測定された各項目の評価データとその考察レポートにより評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	バイオメカニクス、運動生理学を合格した者が受講可能。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	体力測定の意義	講義	神田
2	2)	形態の測定方法	演習	神田
3	3)	柔軟性の測定方法	演習	神田
4	4)	筋タイトネスの測定方法	演習	神田
5	5)	筋力の測定方法・徒手筋力測定	講義	神田
6	6)	実技	演習	神田
7	7)	筋持久力の測定方法	演習	神田
8	8)	全身持久力の測定方法	講義	神田
9	9)	実技	演習	神田
10	10)	敏捷性と協調性の測定方法	講義	神田
11	11)	実技	演習	佐々木
12	12)	姿勢・アライメントの測定方法	講義	佐々木
13	13)	実技	演習	佐々木
14	14)	身体組成の測定方法	演習	佐々木
15	15)	体力測定のマネジメントと測定のフィードバック	講義	佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑤検査・測定と評価(公益財団法人日本スポーツ協会)

科目名	検査・測定と評価Ⅱ			授業コード	121391B101	単位数 (時間数)	1単位 / 2単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C331P01	AL科目	○
担当者	神田　潤一(福・ス)、佐々木さはら(福・ス)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選　　択	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	身体の動きを観察し、理解するための知識としてバイオメカニクスの基礎を学び、運動力学の法則を用いて、スポーツの基本動作を理解する。さらに、動作分析からどのような動きの改善によりパフォーマンスの向上や障害の予防に役立てるかを学ぶ。正常なスポーツの基本動作を動作解析を基に理解し、異常を解析できる能力を身につける。						
到達目標 (SBOs)	1)運動の基本動作について理解し、説明できる。 2)動作解析について理解し、説明できる。 3)歩行動作および測定方法について理解し、説明、実施できる。 4)床反力ほよび測定方法について理解し、説明、実施できる。 5)走動作および測定方法について理解し、説明、実施できる。 6)ストップ、方向転換および測定方法について理解し、説明、実施できる。 7)跳動作および測定方法について理解し、説明、実施できる。 8)投球動作および測定方法について理解し、説明、実施できる。 9)異常歩行動作およびその観察・分析方法について理解し、説明、実施できる。 10)外傷・障害となる走動作およびその観察・分析方法について理解し、説明、実施できる 11)外傷・障害となるストップ・方向転換およびその観察・分析方法について理解し、説明、実施できる 12)外傷・障害となる跳動作およびその観察・分析方法について理解し、説明、実施できる 13)外傷・障害となる投球動作およびその観察・分析方法について理解し、説明、実施できる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(神田・佐々木)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	筆記試験(50%)・実技試験(50%)						
準備学習・ 履修上の注意等	検査・測定と評価Ⅰを合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	運動の基本動作	講　義	神　田
2	2)	バイオメカニクス・動作解析について(測定方法含む)	講　義	神　田
3	3)	歩行	演　習	神　田
4	4)	床反力	演　習	神　田
5	5)	走動作	演　習	神　田
6	6)	ストップ・方向転換	演　習	神　田
7	7)	跳動作	演　習	神　田
8	8)	投球動作	演　習	神　田
9	1)～8)	まとめ	講　義	神　田
10	9)	異常歩行	演　習	神　田
11	10)	外傷・障害となる走動作	演　習	佐々木
12	11)	外傷・障害となるストップ・方向転換動作	演　習	佐々木
13	12)	外傷・障害となる跳動作	演　習	佐々木
14	13)	外傷・障害となる投球動作	演　習	佐々木
15	9)～13)	まとめ	講　義	佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑤検査・測定と評価(公益財団法人日本スポーツ協会)

科目名	予防とコンディショニングⅠ			授業コード	121392B101	単位数 (時間数)	1単位 / 2単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C331P02	AL科目	○
担当者	神田潤一(福・ス)、佐々木さはら(福・ス)、河野徳良(非常勤講師)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	AT・JPSU必修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	試合前のコンディショニングとして、試合においてベストパフォーマンスを発揮させるために、練習によって蓄積された疲労の除去、局所的な可動域の制限、痛みの緩和を目的とした手技を学ぶ。また、練習や試合後のコンディショニングとして、運動後に疲労して硬くなった筋をほぐしたり伸ばしたりすることで、関節の可動域制限防止や疲労からの早期回復などを目的とした方法を学ぶ。スポーツの前後に、身体のコンディショニングができるようになることを目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)コンディショニングについて理解し、説明できる。 2)ウォーミングアップとクーリングダウンについて理解し、説明できる。 3)ストレッチングの方法について理解し、説明できる。 4)柔軟性テストについて理解し、実施できる。 5)ストレッチングの実際について理解し、実施できる。 6)テーピングについて理解し、説明できる。 7)足部のテーピングについて理解し、実施できる。 8)足関節のテーピングについて理解し、実施できる。 9)アキレス腱・シンスプリントに対するテーピングについて理解し、実施できる。 10)肉離れに対するテーピングについて理解し、実施できる。 11)膝関節のテーピングについて理解し、実施できる。 12)股関節・腰部のテーピングについて理解し、実施できる。 13)肩関節のテーピングについて理解し、実施できる。 14)肘関節のテーピングについて理解し、実施できる。 15)手関節・指のテーピングについて理解し、実施できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(佐々木・河野)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	実技試験および筆記試験						
準備学習・ 履修上の注意等	運動器の解剖と機能Ⅰ・Ⅱ、スポーツ外傷の基礎知識Ⅰ・Ⅱ、健康管理とスポーツ医学を合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	コンディショニングとは	講　義	河　野
2	2)	ウォーミングアップとクーリングダウン	講　義	河　野
3	3)	ストレッチングの方法	講　義	河　野
4	4)	柔軟性テスト	演　習	河　野
5	5)	ストレッチングの実際	演　習	河　野
6	6)	テーピング総論	講　義	河　野
7	7)	足部のテーピング	演　習	河　野
8	8)	足関節のテーピング	演　習	河　野
9	9)	アキレス腱・シンスプリントに対するテーピング	演　習	神田/佐々木
10	10)	肉離れのテーピング	演　習	神田/佐々木
11	11)	膝関節のテーピング	演　習	神田/佐々木
12	12)	股関節・腰部のテーピング	演　習	神田/佐々木
13	13)	肩関節のテーピング	演　習	神田/佐々木
14	14)	肘関節のテーピング	演　習	神田/佐々木
15	15)	手関節・指のテーピング	演　習	神田/佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑥予防とコンディショニング(公益財団法人日本スポーツ協会)

科目名	予防とコンディショニングⅡ			授業コード	121393B101	単位数 (時間数)	1単位 / 2単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C332P01	AL科目	○
担当者	神田　潤一(福・ス)、佐々木　さはら(福・ス)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	AT・JPSU必修	授業形態	演　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	コンディショニングの原理・原則、評価方法、具体的なトレーニング種目やプログラミングの方法について学ぶ。コンディショニングを意識したトレーニング計画の立案・実施、アドバイスができるようになることを目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)コンディショニングの評価・トレーニング計画について理解し、説明できる。 2)基礎体力のコンディショニングについて理解し、説明できる。 3)筋力のコンディショニングについて理解し、説明できる。 4)筋持久力のコンディショニングについて理解し、説明できる。 5)筋パワーのコンディショニングについて理解し、説明できる。 6)全身持久力のコンディショニングについて理解し、説明できる。 7)アジリティのコンディショニングについて理解し、説明できる。 8)身体組成のコンディショニングについて理解し、説明できる。 9)コンディショニングトレーニングについて理解し、実施できる。 10)代謝系トレーニングについて理解し、実施できる。 11)筋力トレーニングについて理解し、実施できる。 12)アジリティトレーニングについて理解し、実施できる。 13)スプリント・エンデュランストレーニングについて理解し、実施できる。 14)サーキットトレーニングについて理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(佐々木)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	実技試験および筆記試験						
準備学習・ 履修上の注意等	予防とコンディショニングⅠを合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	コンディショニングの評価・トレーニング計画	講　義	神田/佐々木
2	2)	基礎体力のコンディショニング	講　義	神田/佐々木
3	3)	筋力のコンディショニング	講　義	神田/佐々木
4	4)	筋持久力のコンディショニング	講　義	神田/佐々木
5	5)	筋パワーのコンディショニング	講　義	神田/佐々木
6	6)	全身持久力のコンディショニング	講　義	神田/佐々木
7	7)	アジリティのコンディショニング	講　義	神田/佐々木
8	8)	身体組成のコンディショニング	講　義	神田/佐々木
9	9)	コンディショニングトレーニング	演　習	神田/佐々木
10	10)	代謝系トレーニング	演　習	神田/佐々木
11	11)	筋力トレーニング	演　習	神田/佐々木
12	12)	アジリティトレーニング	演　習	神田/佐々木
13	13)	スプリント・エンデュランストレーニング	演　習	神田/佐々木
14	14)	サーキットトレーニング	演　習	神田/佐々木
15	1～14)	まとめ	講　義	神田/佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑥予防とコンディショニング(公益財団法人日本スポーツ協会)

科目名	予防とコンディショニングⅢ			授業コード	121394B101	単位数 (時間数)	1 単位 ／ 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C431P01	AL 科目	
担当者	神田　潤一(福・ス)、佐々木　さはら(福・ス)、三原　成人(非常勤講師)、常盤　直孝(非常勤講師)、宮崎　茂明(非常勤講師)、栗木　明裕(非常勤講師)、宮本　浩幸(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	競技別の調整とスポーツの要求に対応するために、安全に身体の健康と体力を向上させる方法を学ぶ。競技種目の特性や専門性に応じたコンディショニングサポートができるようになることを目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)コンディショニングの要素について理解し、説明できる。 2)心理的なコンディショニングについて理解し、説明できる。 3)装具・サポーターについて理解し、説明できる。 4)競技種目別のコンディショニングについて理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(神田・佐々木・三原・常盤・宮崎・栗木・宮本)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	定期試験						
準備学習・ 履修上の注意等	アスレティックリハビリテーションⅠ、予防とコンディショニングⅡを合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	コンディショニングの要素	講　義	宮　崎
2	2)	心理的なコンディショニング	講　義	常　盤
3	3)	装具・サポーター	講　義	神田/佐々木
4	4)	陸上競技	講　義	神田/佐々木
5	4)	水泳	講　義	栗　木
6	4)	サッカー	講　義	宮　本
7	4)	バレーボール	講　義	神田/佐々木
8	4)	ハンドボール・バスケットボール	講　義	神田/佐々木
9	4)	野球・ソフトボール	講　義	神田/佐々木
10	4)	ラグビー	講　義	神田/佐々木
11	4)	柔道・レスリング	講　義	神田/佐々木
12	4)	体操	講　義	神田/佐々木
13	4)	スキー	講　義	三　原
14	4)	スケート	講　義	神田/佐々木
15	1)～4)	まとめ	講　義	神田/佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1 回目の講義にて説明。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑥予防とコンディショニング(公益財団法人日本スポーツ協会)

科目名	アスレティックリハビリテーション Ⅰ			授業コード	121395B101	単位数 (時間数)	1 単位 / 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C332P02	AL 科目	○
担当者	神田　潤一(福・ス)、佐々木　さはら(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　義 実　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	アスレティックリハビリテーションの意味を知り、その実践にあたって必要となる基礎知識の習得をねらいとする。						
到達目標 (SBOs)	1) リハビリテーションの概念と定義を知る。 2) アスレティックリハビリテーションの定義を知る。 3) 我が国のアスレティックリハビリテーションの歴史を知る。 4) スレティックリハビリテーションの概要(目標、過程、関係職種と役割、考慮すべき事項、等)について理解する。 5) アスレティックリハビリテーションの現場におけるアスレティックトレーナーの活動内容を知る。 6) 機能評価の概要について理解する。 7) アスレティックリハビリテーションで用いる基本的手法の概要について理解する。 8) 進行上のリスク管理の概要を理解する。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	筆記試験 100%						
準備学習・ 履修上の注意等	検査、 測定など評価に基づき、何らかの疾病、傷害などによって起こる機能・形態障害に対し、 運動療法・物理療法を実施し改善を図るエクササイズを選択するためには、知識の統合が必要となります。 「検査・測定と評価」を関連の講義に合わせて、知識の再確認のために予習を行っておいてください。 この講義では、個々のエクササイズの”アスレティックリハビリテーションの基礎知識”を学びます。 そして、これは、四年生の「アスレティックリハビリテーション Ⅱ」につながっていきます。 「アスレティックリハビリテーション Ⅱ」では、「アスレティックリハビリテーション Ⅰ」で学んだ個々のエクササイズを疾患ごとにその内容を応用していくことが必要になります。 そのため、今まで、学んだことを定着させ、知識を積み重ねいけるよう自己学習をおこたらないようにしてください。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	(1)~(6)	アスレティックリハビリテーションの考え方	講　義	神田/佐々木
2	(7)(8)	運動療法の基礎知識:関節可動域回復、拡大エクササイズ	講　義	神田/佐々木
3	(7)(8)	運動療法の基礎知識:筋力回復、筋力増強エクササイズ	講　義	神田/佐々木
4	(7)(8)	運動療法の基礎知識:神経筋協調性回復、向上エクササイズ	講　義	神田/佐々木
5	(7)(8)	運動療法の基礎知識:全身持久力回復、向上エクササイズ	講　義	神田/佐々木
6	(7)(8)	運動療法の基礎知識:身体組成管理に用いるエクササイズ	講　義	神田/佐々木
7	(7)(8)	運動療法の基礎知識:再発予防・外傷予防のためのスポーツ動作エクササイズ	講　義	神田/佐々木
8	(7)(8)	物理療法の基礎知識:物理療法概論	講　義	神田/佐々木
9	(7)(8)	物理療法の基礎知識温熱療法	講　義	神田/佐々木
10	(7)(8)	物理療法の基礎知識:寒冷療法	講　義	神田/佐々木
11	(7)(8)	物理療法の基礎知識:電気刺激療法	講　義	神田/佐々木
12	(7)(8)	物理療法の基礎知識:超音波療法	講　義	神田/佐々木
13	(7)(8)	物理療法の基礎知識:実習	実　習	神田/佐々木
14	(7)(8)	補装具使用に関する基礎知識:補装具の使用目的、体幹装具	講　義	神田/佐々木
15	(7)(8)	補装具使用に関する基礎知識:上肢・下肢装具、足底挿板　杖	講義 実習	神田/佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑦

科目名	アスレティックリハビリテーションⅡ			授業コード	121396B101	単位数（時間数）	1単位 / 2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C431P02	AL 科目	○
担当者	神田潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　義 実　習
授業の概要・一般目標(GIO)	外傷に必要な情報収集、評価測定の項目を挙げ、スポーツ復帰と再発予防に向けたメディカルリハビリテーションからアスレティックリハビリテーションのプログラム立案について学ぶ。外傷に応じた評価、訓練プログラムの立案、リスク管理を行える考え方・方法について学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1）アスレティックリハビリテーションの考え方について理解し、説明できる。 2）各疾患の病態を理解し、説明できる。各疾患のアスレティックリハビリテーションの過程と内容を理解し、必要な情報収集、機能評価、プログラミングができるようになる。スポーツ復帰の目安を明確にして、対象者に説明することができるようになる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	実技試験						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックリハビリテーションⅠを合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	アスレティックリハビリテーションの考え方	講義･実技	神田/佐々木
2	2）	頸椎捻挫	講義･実技	神田/佐々木
3	2）	腰部疾患	講義･実技	神田/佐々木
4	2）	肩関節前方脱臼	講義･実技	神田/佐々木
5	2）	投球障害肩	講義･実技	神田/佐々木
6	2）	肘 MCL 損傷	講義･実技	神田/佐々木
7	2）	肘内側・外側上顆炎、手関節捻挫	講義･実技	神田/佐々木
8	2）	足関節捻挫	講義･実技	神田/佐々木
9	2）	膝 MCL 損傷	講義･実技	神田/佐々木
10	2）	膝 ACL 損傷	講義･実技	神田/佐々木
11	2）	大腿肉離れ	講義･実技	神田/佐々木
12	2）	偏平足障害	講義･実技	神田/佐々木
13	2）	脛骨疲労骨折	講義･実技	神田/佐々木
14	2）	鵞足炎	講義･実技	神田/佐々木
15	2）	膝蓋大腿関節障害	講義･実技	神田/佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	1回目の講義にて説明。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑦予防とアスレティックリハビリテーション（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	アスレティックリハビリテーションⅢ			授業コード	121397B101	単位数 (時間数)	1 単位 ／ 2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C432P01	AL 科目	
担当者	神田潤一(福・ス)、佐々木さはら(福・ス)、常盤　直孝(非常勤講師)、宮崎　茂明(非常勤講師)、三原　成人(非常勤講師)、栗木　明裕(非常勤講師)、宮本浩幸(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	アスレティックリハビリテーションとは、あくまで最終目標は「競技復帰」である。さらに、「再発しない」かつ「早期復帰」が求められるため、各スポーツ種目の競技特性を把握し、その種目に特徴的な体力要素や運動様式などを踏まえたトレーニングを処方することが必要となる。よりスポーツ現場に近いアスレティックリハビリテーションを理解し、競技別のアプローチができるようになることを目指す。						
到達目標 (SBOs)	1)動作から見た競技特性について理解し、説明できる。 2)体力から見た競技特性について理解し、説明できる。 3)各競技種目における外傷発生機転について理解し、説明できる。復帰するにあたっての機能的、体力的到達目標を理解し、説明できる。復帰の目標達成に要するアスレティックリハビリテーションの内容を理解し、説明できる。アスレティックリハビリテーションプログラミングの過程と方法を理解し、説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(神田・佐々木・三原・常盤・宮崎・栗木・宮本)は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	実技試験						
準備学習・ 履修上の注意等	アスレティックリハビリテーションⅡ、予防とコンディショニングⅢを合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	動作から見た競技特性	講　義	宮　崎
2	2)	体力から見た競技特性	講　義	常　盤
3	3)	陸上競技	講　義	神田/佐々木
4	3)	水泳	講　義	栗　木
5	3)	サッカー	講　義	宮　本
6	3)	バスケットボール	講　義	神田/佐々木
7	3)	バレーボール	講　義	神田/佐々木
8	3)	ハンドボール	講　義	神田/佐々木
9	3)	野球	講　義	神田/佐々木
10	3)	ラグビー	講　義	神田/佐々木
11	3)	格闘技	講　義	神田/佐々木
12	3)	体操	講　義	神田/佐々木
13	3)	スキー	講　義	三　原
14	3)	スケート	講　義	神田/佐々木
15	3)	まとめ	講　義	神田/佐々木

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑦アスレティックリハビリテーション(公益財団法人日本スポーツ協会)
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	

科目名	アスレティックトレーナー実習Ⅰ			授業コード	121399A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C331P03	AL科目	○
担当者	神田 潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選択	授業形態	実習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、180時間（実時間）の実習を行わなくてはならない。日本スポーツ協会が指定している実習の内容は①見学実習（30時間）、②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30時間）、③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30時間）、④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30時間）、⑤総合実習（60時間）である。本実習は①見学実習（30時間）にあたる。見学実習によって、スポーツ現場の理解およびアスレティックトレーナーの必要性を確認する。						
到達目標（SBOs）	1)実習の目的や心構えを理解し、説明できる。 2)学生トレーナーとして実習を行い、アスレティックトレーナーに対する理解を深め、スポーツ現場で活躍できる実践力を身につける。見学実習を行うことによって、競技特性や、想定されるスポーツ外傷をまとめることができる。スポーツ現場およびアスレティックトレーナーの必要性について理解し、説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	レポートにより評価する。						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックトレーナー概論、運動器の解剖と機能Ⅰ・Ⅱ、スポーツ外傷の基礎知識Ⅰ・Ⅱ、健康管理とスポーツ医学、検査・測定と評価Ⅰを合格した者が受講可。 予習・復習は必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	実習前ガイダンス	講義	神田・佐々木
0	1)2)	見学実習（30時間）	実習	神田・佐々木
15	1)2)	実習後のまとめ	講義	神田・佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	アスレティックトレーナー専門科目テキスト①～⑨（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	アスレティックトレーナー実習Ⅱ			授業コード	121400A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C331P04	AL 科目	○
担当者	神田 潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、180 時間（実時間）の実習を行わなくてはならない。日本スポーツ協会が指定している実習の内容は①見学実習（30 時間）、②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30 時間）、③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）、④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30 時間）、⑤総合実習（60 時間）である。本実習は②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30 時間）にあたる。本実習によりスポーツ障害の検査・測定および評価を行い、アスレティックリハビリテーションプログラム作成ができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）実習の目的や心構えを理解し、説明できる。 2）学生トレーナーとして実習を行い、アスレティックトレーナーに対する理解を深め、スポーツ現場で活躍できる実践力を身につける。スポーツ障害の検査・測定および評価を行い、アスレティックリハビリテーションプログラム作成ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	レポートにより評価する。						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックトレーナー概論、運動器の解剖と機能Ⅰ・Ⅱ、スポーツ外傷の基礎知識Ⅰ・Ⅱ、健康管理とスポーツ医学、検査・測定と評価Ⅰを合格した者が受講可。 予習・復習を必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	実習前ガイダンス	講　義	神田･佐々木
0	1)2)	検査・測定と評価実習、ｱｽﾚﾃｨｯｸﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ作成実習（30 時間）	実　習	神田･佐々木
15	1)2)	実習後のまとめ	講　義	神田･佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	アスレティックトレーナー専門科目テキスト①～⑨（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	アスレティックトレーナー実習Ⅲ			授業コード	121401A101	単位数（時間数）	1 単位（34）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C332P03	AL 科目	○
担当者	神田潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、180 時間（実時間）の実習を行わなくてはならない。日本スポーツ協会が指定している実習の内容は①見学実習（30 時間）、②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30 時間）、③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）、④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30 時間）、⑤総合実習（60 時間）である。本実習は③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）にあたる。本実習によりスポーツ現場において適切なストレッチング、テーピング、応急処置等ができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）実習の目的や心構えを理解し、説明できる。 2）学生トレーナーとして実習を行い、アスレティックトレーナーに対する理解を深め、スポーツ現場で活躍できる実践力を身につける。スポーツ現場において適切なストレッチング、テーピング、応急処置等ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	レポートにより評価する。						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックトレーナー実習Ⅰ・Ⅱを合格した者が受講可。 予習・復習は必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	実習前ガイダンス	講　義	神田･佐々木
0	2)	スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）	実　習	神田･佐々木
15	2)	実習後のまとめ	講　義	神田･佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①～⑨（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	アスレティックトレーナー実習Ⅳ			授業コード	121402A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C332P04	AL 科目	○
担当者	神田潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、180 時間（実時間）の実習を行わなくてはならない。日本スポーツ協会が指定している実習の内容は①見学実習（30 時間）、②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30 時間）、③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）、④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30 時間）、⑤総合実習（60 時間）である（学外実習含む）。本実習は④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30 時間）にあたる。本実習によりスポーツ現場において適切なアスレティックリハビリテーションプログラム作成、実施ができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）実習の目的や心構えを理解し、説明できる。 2）学生トレーナーとして実習を行い、アスレティックトレーナーに対する理解を深め、スポーツ現場で活躍できる実践力を身につける。スポーツ現場において適切なアスレティックリハビリテーションプログラム作成、実施ができるようになる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	レポートにより評価する。						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックトレーナー実習Ⅰ・Ⅱを合格した者が受講可。 予習・復習は必ず行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	実習前ガイダンス	講　義	神田･佐々木
0	1)2)	ｱｽﾚﾃｨｯｸﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ実習：ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ作成、実施等（30 時間）	実　習	神田･佐々木
15	1)2)	実習後のまとめ	講　義	神田･佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①～⑨（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	アスレティックトレーナー実習Ⅴ			授業コード	121403A101	単位数（時間数）	1 単位（34）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C431P03	AL 科目	○
担当者	神田 潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、180 時間（実時間）の実習を行わなくてはならない。日本スポーツ協会が指定している実習の内容は①見学実習（30 時間）、②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30 時間）、③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）、④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30 時間）、⑤総合実習（60 時間）である。本実習は⑤総合実習（60 時間）の前半にあたる。本実習によりスポーツ現場において主要なスポーツ障害に対して適切な評価を行い、アスレティックリハビリテーションを処方し、障害発生から競技復帰に至るすべてを指導することができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）実習の目的や心構えを理解し、説明できる。 2）学生トレーナーとして実習を行い、アスレティックトレーナーに対する理解を深め、スポーツ現場で活躍できる実践力を身につける。スポーツ現場において主要なスポーツ障害に対して適切な評価を行い、アスレティックリハビリテーションを処方し、障害発生から競技復帰に至るすべてを指導することができるようになる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	レポートにより評価する。						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックトレーナー実習Ⅲ・Ⅳを合格した者が受講可。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	実習前ガイダンス	講　義	神田･佐々木
0	2）	総合実習：前半（30 時間）	実　習	神田･佐々木
15	2）	実習後のまとめ	実　習	神田･佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①～⑨（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	アスレティックトレーナー実習Ⅵ			授業コード	121404A101	単位数（時間数）	1 単位（34）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C432P02	AL 科目	○
担当者	神田 潤一（福・ス）、佐々木さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格を得るためには、180 時間（実時間）の実習を行わなくてはならない。日本体育協会が指定している実習の内容は①見学実習（30 時間）、②検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習（30 時間）、③スポーツ現場実習：ストレッチング、テーピング、応急処置等（30 時間）、④アスレティックリハビリテーション実習：プログラム作成、実施等（30 時間）、⑤総合実習（60 時間）である。本実習は⑤総合実習（60 時間）の後半にあたる。本実習によりスポーツ現場において主要なスポーツ障害に対して適切な評価を行い、アスレティックリハビリテーションを処方し、障害発生から競技復帰に至るすべてを指導することができるようになる。						
到達目標（SBOs）	1)実習の目的や心構えを理解し、説明できる。 2)学生トレーナーとして実習を行い、アスレティックトレーナーに対する理解を深め、スポーツ現場で活躍できる実践力を身につける。スポーツ現場において主要なスポーツ障害に対して適切な評価を行い、アスレティックリハビリテーションを処方し、障害発生から競技復帰に至るすべてを指導することができるようになる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（神田・佐々木）は、アスレティックトレーナーとしての実務経験を有する。その経験に基づき、現場を意識できるような授業を展開し、実践力向上につなげる。						
評価方法	レポートにより評価する。						
準備学習・履修上の注意等	アスレティックトレーナー実習Ⅴを合格した者が受講可。						
オフィスアワー	講義時間以外の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	実習前ガイダンス	講　義	神田･佐々木
0	2)	総合実習：後期（30 時間）	実　習	神田･佐々木
15	2)	実習後のまとめ	講　義	神田･佐々木

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①～⑨（公益財団法人日本スポーツ協会）

科目名	生理学			授業コード	110105B102	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科 1 年(鍼灸)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	1CC121B04	AL 科目	
担当者	小川芳徳(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生体は特有な生命現象を示します。生理学はその生命現象の機序を研究する自然科学です。 生体は外界からの刺激に対して反応・応答します。この科目では、刺激に対して生体がどのように応答し、その応答はどのようなしくみによって成り立っているかを学びます。						
到達目標 (SBOs)	1)身体の構成を理解できる 2)生命を維持する働き(循環、呼吸、消化・吸収、代謝、排泄、内分泌)を説明できる 3)生命を活用する働き(運動、感覚、神経)を説明できる 4)外部情報の獲得について説明できる 5)随意運動にかかわる機能について説明できる 6)生命をつなぐことを説明できる 7)血液循環の機能を説明できる 8)栄養の摂取と利用の仕方を説明できる 9)内部環境の維持について説明できる 10)生体を防御する仕組みを説明できる						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	授業ごとの確認テストにより評価(授業の指導方法の確認・修正のための評価)を行う。学習への取り組み姿勢(授業態度、課題の提出)の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと(教科書を用いて)。確認テストの内容を整理しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30～13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)~10)	生理的機能の特徴:生理学とは何か、その概略を知る	講　義	小　川
2	1)2)	細胞の構造と機能、物質代謝を理解する。	講　義	小　川
3	1)2)	物質移動を理解する。	講　義	小　川
4	1)2)	血液の組成とはたらき、止血、繊維素溶解能、血液型を理解する。	講　義	小　川
5	1)2)7)	心臓血管系を理解する。:心臓の構造と働き	講　義	小　川
6	1)2)7)	血液循環を理解する。	講　義	小　川
7	1)2)7)	循環調節、リンパ系を理解する。	講　義	小　川
8	1)2)	呼吸器:換気とガス交換を理解する。	講　義	小　川
9	1)2)	呼吸運動とその調節を理解する。	講　義	小　川
10	1)2)8)	消化と吸収、消化管の運動を理解する。	講　義	小　川
11	1)2)8)	消化液と吸収を理解する。	講　義	小　川
12	1)2)8)	肝臓の働きおよび摂食の調節を理解する。	講　義	小　川
13	1)2)8)	食品と栄養素を理解する。	講　義	小　川
14	1)2)8)	代謝を理解する。	講　義	小　川
15	1)2)8)	各栄養素の働きおよび代謝を理解する。	講　義	小　川

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	生理学(東洋療法学校協会編)医歯薬出版株式会社【978-4-263-24166-0　C3347】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	医学概論			授業コード	120107B102	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A122P01	AL 科目	
担当者	渡邊　一平(福・ス)、栗栖　照雄 (非常勤)、冨田　賢一(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義は、医療の歴史、倫理および法律という3つの視点から医療の全体像を学習する。将来、医療の一翼を担うはり師、きゆう師が医療の歴史的事実を学習(過去と対話)することにより、現代医療への冷静な評価と、よりより医療の発展について考察する。また現代医療の重要なテーマの一つである医療倫理における諸問題を学習することで、医療に対する深い洞察力を修得する。さらにはり師きゆう師に関係する法律を学ぶことで、社会における医療人としての役割について学習する。						
到達目標 (SBOs)	1)「医学」と「医療」という言葉について理解し、説明できる。 2)西洋および東洋(日本を含む)の医学・医療史について説明できる。 3)現代医学の課題と医療制度について説明できる。 4)医療倫理について理解し、説明できる。 5)医療関連法規について概要を説明できる。 6)国家資格を得るための制度について説明できる。 7)罰則規定について説明できる。 8)医療関係者に関する法律について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	単位認定試験結果を 60%および学習への取り組み姿勢(課題提出、発言、質問等)40%として、総合的に評価する。詳細な評価基準については授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	医療人となるための最も基本概念を学ぶため、真摯な態度で学習することが望まれる。なお1コマあたり 2 時間を目安に予習復習を行うことが必要である。予習は次回授業内容箇所の教科書を熟読し、概要を把握することと、難解な言語をチェックすること。また復習では授業中に記載した内容をもう一度確認し、確実に自分の知識として身に着けること。そのためには講義前後だけではなく週末あるいは長期休暇も用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室(B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	医学・医療とはなにか・西洋の医学と医療の歴史(1)	講　義	栗　栖
2	2)	西洋の医学と医療の歴史(2)	講　義	栗　栖
3	2)	東洋の医学と医療の歴史	講　義	栗　栖
4	2)	日本の医学と医療の歴史	講　義	栗　栖
5	4)	医療従事者の倫理	講　義	栗　栖
6	3)	現代の医学と医療の課題	講　義	渡　邊
7	3)	現代の医学と医療の制度	講　義	渡　邊
8	5)	法制度の沿革・目的	講　義	冨　田
9	6)	免許と試験(1)	講　義	冨　田
10	6)	免許と試験(2)	講　義	冨　田
11	6)	業務(1)	講　義	冨　田
12	7)	業務(2)	講　義	冨　田
13	8)	罰則	講　義	冨　田
14	8)	関係法規	講　義	冨　田
15	5)～8)	関係法規のまとめ	講　義	冨　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	医療概論 (中川米造監修 社団法人東洋療法学校協会編) 医歯薬出版株式会社【ISBN978-4-263-24100-4 C3347】 関係法規 (前田和彦著 社団法人東洋療法学校協会編) 医歯薬出版株式会社【ISBN978-4-263-24170-7 C3347】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	解剖学Ⅰ			授業コード	120213B101	単位数（時間数）	2単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A122P02	AL 科目	
担当者	川野 純一（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	解剖学は、人体を構成する部分ごとに分類し分析することにより、正常な人体の仕組みや成り立ちについて理解する学問である。解剖学Ⅰでは、解剖学総論と運動器系について学ぶ。解剖学総論では、解剖学の基本的な考え方と一般的な解剖学用語を修得し、細胞や組織の構造と人体の発生の概要を理解する。運動器系では、全身の骨格系と筋系の仕組みについて修得する。						
到達目標（SBOs）	1）一般的な解剖学用語を使うことができる。 2）細胞や組織の概要を説明でき、主な組織の分類ができる。 3）人体の発生の概要を説明でき、3胚葉の分類ができる。 4）骨格系の各部の構造を説明できる。 5）主な骨格筋の起始・停止、作用、神経支配を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	単位認定試験による						
準備学習・履修上の注意等	約60時間の予習復習が求められる。						
オフィスアワー	後日連絡						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	細胞	講　義	川　野
2	1)2)	組織	講　義	川　野
3	1)2)	皮膚	講　義	川　野
4	1-3)	人体の発生	講　義	川　野
5	1)2)	運動器総論	講　義	川　野
6	4)	脊柱の骨	講　義	川　野
7	4)	胸郭と上肢の骨	講　義	川　野
8	4)	下肢の骨	講　義	川　野
9	4)	頭蓋骨	講　義	川　野
10	5)	頭頸部の筋	講　義	川　野
11	5)	体幹の筋	講　義	川　野
12	5)	上肢の筋1	講　義	川　野
13	5)	上肢の筋2	講　義	川　野
14	5)	下肢の筋1	講　義	川　野
15	5)	下肢の筋2	講　義	川　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	解剖学　第2版　東洋療法学校協会編 【978-4-263-24207-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	解剖学Ⅱ			授業コード	120214B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P01	AL 科目	
担当者	川野 純一(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	解剖学は、人体を構成する部分ごとに分類し分析することにより、正常な人体の仕組みや成り立ちについて理解する学問である。本科目は、人体についての他の専門科目学習の基礎作りと鍼灸国家試験合格に必要な知識を修得することを目的とする。 解剖学Ⅱでは、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿生殖器系について学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1)　脈管系の構造について概要を説明できる。 2) 心臓の構造について説明できる。 3)　主な動脈の走行と関連する組織について説明できる。 4)　主な静脈の走行と関連する組織について説明できる。 5) 主なリンパ管の走行について説明できる。 6)　リンパ組織の構造について説明できる。 7) 呼吸器の構造について説明できる。 8) 消化管の各部の構造について説明できる。 9) 肝胆膵の各部の構造について説明できる。 10) 泌尿器の構造について説明できる。 11) 生殖器の構造について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	単位認定試験で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回、十分な予習や復習(授業時間の2倍程度)をすることが必要である。						
オフィスアワー	後日連絡						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)	循環器1	講　義	川　野
2	3)	循環器2	講　義	川　野
3	3)	循環器3	講　義	川　野
4	4)	循環器4	講　義	川　野
5	4)	循環器5	講　義	川　野
6	5)6)	循環器6	講　義	川　野
7	7)	呼吸器1	講　義	川　野
8	7)	呼吸器2	講　義	川　野
9	8)	消化器1	講　義	川　野
10	8)	消化器2	講　義	川　野
11	9)	消化器3	講　義	川　野
12	10)	泌尿生殖器1	講　義	川　野
13	10)11)	泌尿生殖器2	講　義	川　野
14	11)	泌尿生殖器3	講　義	川　野
15	11)	泌尿生殖器4	講　義	川　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	解剖学　第2版　東洋療法学校協会編 【978-4-263-24207-0】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	解剖学Ⅲ			授業コード	120215B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P01	AL 科目	
担当者	川野 純一（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	解剖学は、人体を構成する部分ごとに分類し分析することにより、正常な人体の仕組みや成り立ちについて理解する学問である。本科目は、人体についての他の専門科目学習の基礎作りと鍼灸国家試験合格に必要な知識を修得することを目的とする。解剖学Ⅲでは、内分泌器、神経系、各部の局所解剖を学習する。						
到達目標（SBOs）	1)　内分泌器の構造と分泌されるホルモンについて説明できる。 2) 神経系各部の構造と機能について説明できる。 3) 感覚器の構造について説明できる。 4) 肉眼解剖学的に重要な部位の構造について説明できる。 5) 主な血管の走行について肉眼解剖学的に説明できる。 6) 主な神経の走行について肉眼解剖学的に説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	単位認定試験による						
準備学習・履修上の注意等	毎回、十分な予習・復習（授業時間の2倍程度）をすることが必要である。						
オフィスアワー	後日連絡						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)	内分泌器1	講　義	川　野
2	1)	内分泌器2	講　義	川　野
3	2)	神経系1	講　義	川　野
4	2)	神経系2	講　義	川　野
5	2)	神経系3	講　義	川　野
6	2)	神経系4	講　義	川　野
7	3)	感覚器1	講　義	川　野
8	3)	感覚器2	講　義	川　野
9	4)5)6)	体幹の局所解剖1	講　義	川　野
10	4)5)6)	体幹の局所解剖2	講　義	川　野
11	4)5)6)	上肢の局所解剖1	講　義	川　野
12	4)5)6)	上肢の局所解剖2	講　義	川　野
13	4)5)6)	下肢の局所解剖1	講　義	川　野
14	4)5)6)	下肢の局所解剖2	講　義	川　野
15	4)5)6)	頭頚部の局所解剖	講　義	川　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	解剖学　第2版　東洋療法学校協会編 【978-4-263-24207-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	運動学概論			授業コード	121579A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P02	AL 科目	○
担当者	立石修康	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	鍼灸臨床は多くの疾患を対象とするが、特に運動器に関する知識が要求されることが多い。そこで講義では「運動」を多角的に捉えるための基礎知識を身につけることを目的とする。具体的には、解剖学的、生理学的知識を踏まえ、四肢・体幹の骨の構造と運動、筋の力学的特性と運動、関節構造と運動関係などについて学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1)身体運動の基礎について理解し説明できる。 2)解剖学的知識をもとに「股関節の運動」について、理解し説明できる。 3)解剖学的知識をもとに「膝関節の運動』について説明できる。 4)解剖学的知識をもとに「足関節・足部の運動」について説明できる。 5)ヒトの正常歩行と異常歩行について説明できる。 6)解剖学的知識をもとに「肩甲帯・肩関節の運動」について説明できる。 7)解剖学的知識をもとに「肘関節・前腕の運動」について説明できる。 8)解剖学的知識をもとに「手関節の運動」について説明できる。 9)解剖学的知識をもとに「手の運動」について説明できる。 10)解剖学的知識をもとに「頭頚部・体幹の運動」について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士(1981 年免許取得)、特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験がある。その経験を活かして、鍼灸臨床に役立つ運動学について講義を行う。						
評価方法	評価は、および授業自体への取り組み姿勢を 10%、および単位認定試験等を 90%として単位認定を行う。 なお、単位認定試験の問題の 80%程度を受験者本人による自己採点とし、理解度のフィードバックを行う。 再試験にあたっても、授業自体への取り組み姿勢 10%を反映させる。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義に積極的な参加を求めるため、質疑応答を頻繁に行う。各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、復習では学習した箇所の配布資料等を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。また予習では次回行われる内容を確認し、その箇所の難解と思われる語句をチェックしておくこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日の午前中。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	関節と運動の力学、姿勢とその異常について学ぶ。	講　義	立　石
2	1)	関節構造と運動について学ぶ。	講　義	立　石
3	1)	筋の構造と作用について学ぶ。	講　義	立　石
4	2)	股関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
5	3)	膝関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
6	4)	足関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
7	4)	足部の機能について学ぶ。	講　義	立　石
8	5)	正常歩行と異常歩行について学ぶ。	講　義	立　石
9	6)	肩甲帯の機能について学ぶ。	講　義	立　石
10	6)	肩関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
11	7)	肘関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
12	7)	前腕の機能について学ぶ。	講　義	立　石
13	8)	手関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
14	9)	手部の関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石
15	9)	手部の関節の機能について学ぶ。	講　義	立　石

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特に使用しない.
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特に使用しない

科目名	身体の働きⅠ			授業コード	121353B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科 2 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P03	AL 科目	
担当者	小川芳徳(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生体は特有な生命現象を示します。生理学はその生命現象の機序を研究する自然科学です。 生体は外界からの刺激に対して反応・応答します。この科目では、刺激に対して生体がどのように応答し、その応答はどのようなメカニズムによって成り立っているかを学びます。						
到達目標 (SBOs)	1)身体の構成を説明できる 2)生命を維持する働きを理解し説明できる 3)生命を活用する働きを理解し説明できる 4)生命を継ぐことを説明できる 5)外部情報の獲得について説明できる 6)随意運動にかかわる機能について説明できる 7)血液循環の働きを理解し説明できる 8)栄養の摂取と利用の仕方を説明できる 9)内部環境の維持について説明できる 10)生体を防御する仕組みについて説明できる						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	授業ごとの確認テストにより評価(授業の指導方法の確認・修正のための評価)を行う。学習への取り組み姿勢(授業態度、課題の提出)の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと(授業中に配布するプリントを用いて)。確認テストの内容を整理しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30~13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)	体温調節を理解する。	講　義	小　川
2	1)2)	体熱の産生と放散、発汗とその調節、体温調節の障害を理解する。	講　義	小　川
3	1)2)7)	腎臓の働き、腎循環を理解する。	講　義	小　川
4	1)2)	尿の生成を理解する。	講　義	小　川
5	1)2)	腎臓と体液の調節を理解する。	講　義	小　川
6	1)2)	ホルモンの特徴を理解する。	講　義	小　川
7	1)2)9)	ホルモンの種類とその働きを理解する1	講　義	小　川
8	1)2)9)	ホルモンの種類とその働きを理解する2	講　義	小　川
9	1)2)9)	ホルモンの種類とその働きを理解する3	講　義	小　川
10	1)2)4)	生殖、妊娠と出産を理解する。	講　義	小　川
11	1)2)3) 4)	成長と老化を理解する。	講　義	小　川
12	1)3)5)	ニューロンの構造と働き、神経線維の興奮伝導、シナプス伝達を理解する。	講　義	小　川
13	1)3)5) 6)	中枢神経系の分類と機能、反射、脊髄を理解する。	講　義	小　川
14	1)3)5)	脳幹、小脳、視床、視床下部を理解する。	講　義	小　川
15	1)3)5)	大脳、脳脊髄液、末梢神経系、自律神経系を理解する。	講　義	小　川

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	生理学(東洋療法学校協会編)医歯薬出版株式会社【978-4-263-24166-0　C3347】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	身体の働きⅡ			授業コード	121354B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科 2 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P02	AL 科目	
担当者	小川芳徳（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	生体は特有な生命現象を示します。生理学はその生命現象の機序を研究する自然科学です。 生体は外界からの刺激に対して反応・応答します。この科目では、刺激に対して生体がどのように応答し、その応答はどのようなメカニズムによって成り立っているかを学びます。						
到達目標（SBOs）	1）身体の構成を説明できる 2）生命を維持する働きを理解し説明できる 3）生命を活用する働きを理解し説明できる 4）生命を継ぐことを説明できる 5）外部情報の獲得について説明できる 6）随意運動にかかわる機能について説明できる 7）血液循環の働きを理解し説明できる 8）栄養の摂取と利用の仕方を説明できる 9）内部環境の維持について説明できる 10）生体を防御する仕組みについて説明できる						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	授業ごとの確認テストにより評価（授業の指導方法の確認・修正のための評価）を行う。学習への取り組み姿勢（授業態度、課題の提出）の評価を 20%および学期末の単位認定試験 80%とし総括的評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	授業につき予習・復習を行うこと（授業中に配布するプリントを用いて）。確認テストの内容を整理しまとめること。						
オフィスアワー	火水木の 12:30~13:00、研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)3)6)	骨格筋の構造と働き、筋収縮のしくみを理解する。	講　義	小　川
2	1)3)6)	筋のエネルギー供給のしくみを理解する。	講　義	小　川
3	1)2)3)7)	心筋と平滑筋について知る。	講　義	小　川
4	1)3)6)	骨格筋の神経支配を理解する。	講　義	小　川
5	1)3)6)	運動の調節とは何かを理解する。	講　義	小　川
6	1)3)6)	錐体路系と錐体外路系、発声と言語について理解する。	講　義	小　川
7	1)3)5)	感覚の分類と一般的性質、体性感覚、内臓感覚、痛覚を理解する。	講　義	小　川
8	1)3)5)	味覚と嗅覚について理解する。	講　義	小　川
9	1)3)5)	聴覚と平衡感覚を理解する。	講　義	小　川
10	1)3)5)	視覚について理解する。	講　義	小　川
11	1)2)10)	生体の防御機構を理解する。	講　義	小　川
12	1)2)10)	免疫反応を理解する。	講　義	小　川
13	9)	生体の適応について理解する。	講　義	小　川
14	9)	恒常性維持を理解する。	講　義	小　川
15	9)	バイオリズムを理解する。	講　義	小　川

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	生理学(東洋療法学校協会編)医歯薬出版株式会社【978-4-263-24166-0　C3347】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に指定しない。

科目名	リハビリテーション			授業コード	121355B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P01	AL 科目	○
担当者	立石修康	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　択（鍼灸必修）	授業形態	講　義

授業の概要・一般目標(GIO)	リハビリテーションの知識と技術は、様々な人々の社会活動復帰あるいは参加を支えることにつながる。リハビリテーション医学の基礎知識を身につけ、リハビリテーション概念、評価およびアプローチと、実施上（臨床上）の留意点を学ぶことにより、人々の健康維持増進に貢献できる能力を獲得する。
到達目標（SBOs）	1)リハビリテーションの定義、成り立ちの歴史、法律、障害モデルについて説明できる。 2)リハビリテーションのチームアプローチを、リハビリテーション専門職を説明できる。 3)リハビリテーションの急性期・回復期・維持期の 3 期の各期におけるリハビリテーションの特徴および留意点について説明できる。 4)社会的リハビリテーションと地域リハビリテーション説明できる。 5)評価に必要な各種検査手法について、その目的と意義および技術について説明できる。 6)脳血管障害の病態と特徴的な機能障害を理解するとともに、評価法、急性期・回復期・維持期に対応したリハビリテーションについて説明できる。 7)運動器疾患にみられる特徴的な機能障害と代表的な疾患の概要について理解するとともに、各疾患に対するリハビリテーションの進め方について説明できる。 8)内部障害の定義を明確にしたうえで、循環器疾患と呼吸器疾患について、その評価およびリハビリテーションについて説明できる。 9)人間発達で重要な神経系の発達から、小児のリハビリテーションの考え方について、脳性麻痺児を通じて説明できる。 10)義肢・装具・支援機器の構造ならびに種類、また適応となる疾患・障害について理解するとともに適切な使い方について説明できる。
実務経験のある教員による教育	作業療法士（1981 年免許取得）、特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験を有している。その経験を活かし、鍼灸師育成に必要なリハビリテーションにおける実践的内容を講義する。
評価方法	評価は、および授業自体への取り組み姿勢を 10%、および単位認定試験等を 90%として単位認定を行う。 なお、単位認定試験の問題の 80%程度を受験者本人による自己採点とし、理解度のフィードバックを行う。 再試験にあたっても、授業自体への取り組み姿勢 10%を反映させる。
準備学習・履修上の注意等	講義に積極的な参加を求めるため、質疑応答を頻繁に行う。各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、復習では学習した箇所の配布資料等を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。また予習では次回行われる内容を確認し、その箇所の難解と思われる語句をチェックしておくこと。
オフィスアワー	毎週火曜日の午前中。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1,2,3,4)	リハビリテーションの概要	講　義	立　石
2	5)	リハビリテーションのける評価について	講　義	立　石
3	5)	関節可動域測定（ROM-T：Range Of Motion Test）、周径について	講　義	立　石
4	10)	装具、杖、車いす、義足（切断のリハビリテーションについて）	講　義	立　石
5	6)	脳卒中の評価について（高次脳評価を含む）	講　義	立　石
6	6)	脳卒中、パーキンソン病のリハビリテーションについて	講　義	立　石
7	9)	脳性麻痺（運動発達テスト）について	講　義	立　石
8	7)	脊髄損傷のリハビリテーションについて	講　義	立　石
9	7)	五十肩のリハビリテーションについて	講　義	立　石
10	7)	頚腕症候群のリハビリテーションについて	講　義	立　石
11	7)	腰痛のリハビリテーションについて	講　義	立　石
12	7)	末梢神経障害のリハビリテーションについて	講　義	立　石
13	7)	変形性関節症のリハビリテーションについて	講　義	立　石
14	7)	関節リウマチのリハビリテーションについて	講　義	立　石
15	8)	呼吸器、心疾患のリハビリテーションについて	講　義	立　石

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	リハビリテーション医学第4版 （東洋療法学校協会編/土肥信之・出江紳一ほか） 医歯薬出版【ISBN978-4-263-24173-8】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	病理学概論			授業コード	120885A101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P03	AL 科目	
担当者	近藤　照義（臨・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	病理学とは、病的状態における人体の形態的変化を理解する学問である。病理学は全ての医療従事者が必ず学ばなければならない科目であり、基礎と臨床の橋渡しを担う重要な分野である。本病理学では、病気について総合的に理解するため、人体の臓器に起こった病気に共通している基本的な病気の原因や病変の成り立ちに関する知識を習得する。						
到達目標（SBOs）	1)病因の種類、細胞傷害の特徴を説明できる。 2)変性・萎縮・壊死・アポトーシスを説明できる。 3)肥大・過形成・再生・化生を説明できる。 4)創傷の治癒を説明できる。 5)循環障害の特徴・分類を説明できる。 6)炎症の特徴・分類を説明できる。 7)新生物（腫瘍）の特徴・分類を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、臨床現場での 5 年以上の実務経験に基づき、正常臓器と病的臓器の形態及び機能の相違に関する実務経験を活かした授業を行う。						
評価方法	授業確認小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢（確認小テストやテスト返却の受け取り状況、課題の提出状況、質問・発言などの授業への参加態度）の評価を 20%及び学期末の単位認定試験を80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	教材として毎回プリントを配布するので、1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと。返却された確認小テストを再び自分で解き、完全に内容を理解すること。						
オフィスアワー	金曜日、13:00～17:00　研究室にて						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	病因と細胞傷害：　病因の種類、細胞傷害の特徴を理解する。	講　義	近　藤
2	2)	変性の種類と特徴、萎縮の種類と特徴を理解する。	講　義	近　藤
3	2)	壊死・アポトーシスの特徴及び相違を理解する。	講　義	近　藤
4	3)	進行性病変（1）肥大・過形成・再生・化生の特徴を理解する。	講　義	近　藤
5	4)	進行性病変（2）創傷治癒と異物処理の仕組みを理解する。	講　義	近　藤
6	5)	循環障害（1）出血の種類、血液凝固と線維素溶解の仕組みを理解する。	講　義	近　藤
7	5)	循環障害（2）血栓症、塞栓、梗塞の種類と特徴を理解する。	講　義	近　藤
8	5)	循環障害（3）充血・うっ血・虚血の特徴を理解する。	講　義	近　藤
9	5)	循環障害（4）浮腫の特徴と原因を理解する。	講　義	近　藤
10	5)	循環障害（5）心不全と全身性うっ血、ショックの発生機序と分類を理解する。	講　義	近　藤
11	6)	炎症（1）炎症の症状（四主徴・五主徴）、炎症の基本的な過程を理解する。	講　義	近　藤
12	6)	炎症（2）急性炎症の特徴と分類を理解する。	講　義	近　藤
13	6)	炎症（3）慢性炎症の特徴と分類を理解する。	講　義	近　藤
14	7)	腫瘍（1）腫瘍の分類・形態学的特徴・転移を理解する。	講　義	近　藤
15	7)	腫瘍（2）腫瘍の悪性度と分化度・異型度との関係、悪性腫瘍の病期を理解する。	講　義	近　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	病理学概論　（滝澤登一郎、畠山茂　著　社団法人東洋療法学校協会　編）医歯薬出版株式会社　【4-263-24167-7 C3347】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しません。

科目名	衛生学Ⅰ			授業コード	121519B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P02	AL 科目	
担当者	中村　真理子(臨心・臨心)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　択 (鍼灸必修)	授業形態	講　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	公衆衛生学は、集団を対象として、健康障害を引き起こす要因を明らかにし、予防対策を確立し、実施することを目的とした社会医学である。本講では健康を左右する要因を明らかにする方法、健康障害を防止するために行われている行政対策についての知識を学習し、社会の変化に対応できる予防医学の基礎知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)衛生学とはどのような学問かについて説明できる。 2)食品の意義と栄養について説明できる。 3)運動の意義と健康保持・増進について説明できる。 4)日常生活環境と人間の相互作用について説明できる。 5)成人・高齢者保健の意義と保健福祉対策について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は臨床現場(岡山大学附属病院歯科矯正科)で 5 年以上矯正歯科医としての臨床経験を有する。歯科臨床において公衆衛生活動は非常に重要であり、臨床で得た経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	受講態度、レポート、単位認定試験などを総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義終了後は、1コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。その際、学習した内容を振り返り、疑問点を整理しておくこと。なお予習復習は講義前後のみならず、週末や長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	火、水、木　12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	衛生学・公衆衛生学とは	講　義	中　村
2	2)	食品と栄養	講　義	中　村
3	2)	食品と栄養	講　義	中　村
4	3)	運動と健康	講　義	中　村
5	4)	環境とは	講　義	中　村
6	4)	日常生活環境について　物理的環境要因	講　義	中　村
7	4)	日常生活環境について　科学的環境要因	講　義	中　村
8	4)	日常生活環境について　生物学的環境要因	講　義	中　村
9	4)	環境問題　公害	講　義	中　村
10	4)	環境問題　地球規模の環境問題(1)	講　義	中　村
11	4)	環境問題　地球規模の環境問題(2)	講　義	中　村
12	4)	環境問題	講　義	中　村
13	5)	成人・高齢者保健	講　義	中　村
14	5)	生活習慣病の特徴と対策	講　義	中　村
15	5)	高齢者の保健福祉対策	講　義	中　村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	東洋療法学校協会　編／鈴木庄亮・高坂宏一　ほか著 衛生学・公衆衛生学　第2版 ISBN978-4-263-24169-1
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	衛生学Ⅱ			授業コード	121520B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科（鍼灸　3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P01	AL 科目	
担当者	中村　真理子（臨床心理・臨床心理）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	公衆衛生学は、疾病予防と健康の保持・増進のための科学である。鍼灸師は診療活動だけではなく、これらのに関する知識や保健福祉の法制・倫理などにも精通している必要がある。この授業を受講すれば予防医学、疫学、保健医療行政の分野の理解が深まる。						
到達目標（SBOs）	1）公衆衛生の概念を把握できる。 2）公衆衛生と疾病の関係について説明できる。 3）公衆衛生と様々な法制度との関係を述べることができる。 4）公衆衛生にかかわるデータを理解することができる。						
実務経験のある教員による教育	科目担当者（中村）は臨床現場（岡山大学附属病院歯科矯正科）で 5 年以上矯正歯科医としての臨床経験を有する。歯科臨床において公衆衛生活動は非常に重要であり、臨床で得た経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	単位認定試験（90%）、課題の提出状況・授業態度（10%）を考慮して評価をする。						
準備学習・履修上の注意等	学習範囲が広範に及ぶので、教科書を用いた十分な復習（1 時間以上）が必要である。						
オフィスアワー	火・水・木曜日　12:15～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)3)	健康に関する概念はいくつある？	講　義	中　村
2	1)2)3)	健康管理を行うシステム、法律にどんなものがあるのか	講　義	中　村
3	1)2)3)	産業保健の意義とは？	講　義	中　村
4	1)2)3)	精神保健がなぜ重要なのか？	講　義	中　村
5	1)2)3)	母子保健活動の果たす役割とは？	講　義	中　村
6	1)2)3)	感染症を起こす病原体にどんなものがあるのか	講　義	中　村
7	1)2)3)	代表的な感染症にどんなものがあるのか	講　義	中　村
8	1)2)3)	代表的な感染症にどんなものがあるのか	講　義	中　村
9	1)2)3)	予防するにはどうすればよいのか	講　義	中　村
10	1)2)3)	消毒原理はいくつある？	講　義	中　村
11	1)2)3)	消毒の実際どうするのか、医療廃棄物の扱いは？	講　義	中　村
12	1)2)3)4)	疫学とは？	講　義	中　村
13	1)2)3)4)	疫学的手法にどんなものがあるのか？	講　義	中　村
14	1)2)3)4)	保健統計をどう読むのか？	講　義	中　村
15	1)2)3)4)	保健統計を使ってどんなことが出来るのか？	講　義	中　村

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	「衛生学・公衆衛生学」 東洋療法学校協会編 （医歯薬出版会社 ISBN978-4-263-24169-1）
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床医学総論Ⅰ			授業コード	121325a101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P04	AL科目	
担当者	鬼塚　信（社福・スポ）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	選択（鍼灸必修）	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	東洋医学に根ざした臨床に携わる鍼灸師が、チーム医療を中心とする医療界において、現代医学的な診察法を学ぶことは、個々の専門性を持つ医療スタッフと連携し、患者に適切な医療を提供する上できわめて重要である。そこで臨床医学総論Ⅰでは、正しい病態把握を基に深く患者を理解し鍼灸治療はもとより現代医学的治療も視野に、患者にとって最適な医療を選択し、且つ全人的医療が提供できるよう、診察法の基礎知識を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1）診察法の種類を列挙し、その概要を説明できる。 2）臨床における医療面接の重要性を説明できる。 3）視診における全身的および局所的な主要症候を説明できる。 4）運動器を中心とした身体各部の病的触診事項が説明できる。 5）胸腹部における病的打診事項が説明できる。 6）呼吸器・循環器を中心とした病的聴診事項が説明できる。 7）病的な生命徴候（バイタルサイン）について説明できる。 8）神経機能の病的状態を把握するため各種検査が実施できる。 9）デルマトームが説明できる。						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。チーム医療の一員となることも考慮しながら、現代医学的な診察方法を理解する事を目標とした講義を行う。						
評価方法	定期試験による評価を行い、単位認定を行う。						
準備学習・履修上の注意等	臨床医学総論Ⅰでは、解剖学や生理学で学習した神経系の知識が不十分だと理解できない内容が多いので解剖学・生理学の神経系について復習をしておくこと。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行い、その予習・復習時間の確保は授業の前後だけでなく、週末や長期休暇も利用すること。また、毎回の授業の最後に次回授業の内容についてポイントを示すので、必ず事前準備の予習 をして授業に臨むこと。						
オフィスアワー	毎回の講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	診察法の意義を考える（1） 医療面接	講義	鬼塚
2	1)	診察法の意義を考える（2） 視診・打診	講義	鬼塚
3	7)	診察の意義を考える(3)聴診・触診	講義	鬼塚
4	7)	バイタルサイン 体温・脈拍	講義	鬼塚
5	7)	バイタルサイン 血圧・呼吸	講義	鬼塚
6	3)4)	神経系の診察（1） 感覚検査法 表在感覚	講義	鬼塚
7	3)5)6)	神経系の診察（2） 感覚検査法 深部・複合感覚	講義	鬼塚
8	3)5)6)	神経系の診察（3） 感覚検査法 深部腱反射	講義	鬼塚
9	2)	正しい病態把握のための診察法（1） 全身的症候を学ぶ①	講義	鬼塚
10	2)	正しい病態把握のための診察法（2） 全身的症候を学ぶ②	講義	鬼塚
11	2)	正しい病態把握のための診察法（3） 全身的症候を学ぶ③	講義	鬼塚
12	2)	正しい病態把握のための診察法（4） 局所症候を学ぶ①	講義	鬼塚
13	2)	正しい病態把握のための検査法（4） 局所症候を学ぶ②	講義	鬼塚
14	2)	正しい病態把握のための検査法（5） 局所症候を学ぶ③	講義	鬼塚
15	2)	正しい病態把握のための検査法（6） 局所症候を学ぶ④	講義	鬼塚

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	臨床医学総論 （財団法人 東洋ｌ療法学校協会 編 奈良信雄 著） 医歯薬出版株式会社 【ISBN 978-4-263-24171-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しません

科目名	臨床医学総論Ⅱ			授業コード	121326a101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P04	AL科目	
担当者	鬼塚　信（社・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選択（鍼灸必修）	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	東洋医学に根ざした臨床に携わる鍼灸師が、チーム医療を中心とする医療界において、現代医学的な診察法を学ぶことは、個々の専門性を持つ医療スタッフと連携し、患者に適切な医療を提供する上できわめて重要である。そこで臨床医学総論Ⅱでは、臨床医学総論Ⅰで正しい病態把握のために学習した診察法の基礎知識を踏まえ、患者にとって最適な医療を選択し、且つ全人的医療が提供できるよう、鍼灸師が臨床で遭遇する機会の多い症状に対する診察力を修得する。						
到達目標（SBOs）	1）徒手による整形外科的テスト法が実施できる。 2）各種臨床検査および治療法の種類を列挙し概説できる。 3）各種反射所見の病的意義が説明できる。 4）ROM・MMTの概要について説明できる。 5）脳神経を列挙しその作用を説明できる。 6）神経痛の特徴を説明できる。 7）運動麻痺や不随意運動を原因疾患を含めて説明できる。 8）運動失調の原因および検査について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。チーム医療の一員となることも考慮しながら、現代医学的な診察方法を理解する事を目標とした講義を行う。						
評価方法	期末試験を60%、講義態度、小テスト、レポートを40%とする。						
準備学習・履修上の注意等	臨床医学総論Ⅱは、臨床医学総論Ⅰで学習した内容が基礎になるので、臨床医学総論Ⅰの復習をしっかしておくこと。また、毎回の授業の終わりに、次回授業のポイントについて示すので、必ずその内容について予習を行うこと。毎回の授業につき、60分を目安に予習・復習をすること。その予習・復習時間は週末や長期休暇も利用すること。						
オフィスアワー	月～木の 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	3)	正しい病態把握のための基礎知識（1）　反射検査1	講　義	鬼　塚
2	3)	正しい病態把握のための基礎知識（2）　反射検査2	講　義	鬼　塚
3	3)	正しい病態把握のための基礎知識（3）　反射検査3	講　義	鬼　塚
4	235)	正しい病態把握のための基礎知識（4）　脳神経系の診かた	講　義	鬼　塚
5	235)	正しい病態把握のための基礎知識（5）　脳神経の診かた（2）	講　義	鬼　塚
6	235)	正しい病態把握のための基礎知識（6）　脳神経の診かた（3）	講　義	鬼　塚
7	7)8)	正しい病態把握のための基礎知識（7）　運動麻痺　不随意運動　協調運動	講　義	鬼　塚
8	1)	正しい病態把握のための基礎知識（8）　頸肩腕痛の徒手検査	講　義	鬼　塚
9	1)	正しい病態把握のための基礎知識（9）　腰下肢痛の徒手検査	講　義	鬼　塚
10	1)	正しい病態把握のための基礎知識（10）　その他の症状に対する徒手検査	講　義	鬼　塚
11	4)	運動機能検査法（1）　関節ｉ可動域検査	講　義	鬼　塚
12	4)	運動機能検査法（2）　徒手筋力テスト	講　義	鬼　塚
13	6)	主要症状の原因疾患とその特徴　神経痛	講　義	鬼　塚
14	2)	現代医学的検査法・治療法の概要	講　義	鬼　塚
15	1)~8)	診察まとめ	講　義	鬼　塚

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	臨床医学総論　（財団法人 東洋療法学校協会 編　奈良信雄 著）　医歯薬出版株式会社 【ISBN 978-4-263-24171-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しません

科目名	臨床医学各論Ⅰ			授業コード	121356a101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P05	AL科目	
担当者	鬼塚　信（社・ス）	開講学期	2022年度後期	必修・選択	選択（鍼灸必修）	授業形態	講義

授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸は東洋医学的色彩の濃い医療であり、その臨床では様々な病気の患者を対象とする。臨床医学各論Ⅰでは鍼灸臨床で遭遇する機会の多い整形外科的疾患と、誤った鍼灸の治療行為により感染の拡大等が懸念される感染症について学ぶ。そしてこれらの学習を深めることで現代医学を中心とする社会に身を置く患者に対し、安全で的確な鍼灸治療を行うことができる能力を身につける。
到達目標（SBOs）	1）主要な変形性関節症を列挙し特徴を説明できる。 2）五十肩の種類と特徴を説明できる。 3）骨粗鬆症と骨軟化症の病態の違いと症状を説明できる。 4）骨腫瘍を大別し症状を説明できる。 5）主要な筋疾患を列挙し特徴を説明できる。 6）主要な形体異常を呈する疾患を列挙し特徴を説明できる。 7）腰痛の整形外科的疾患（特異的腰痛）を列挙し特徴を説明できる。 8）主要なスポーツ障害・外傷を列挙し特徴を説明できる。 9）胸郭出口症候群のタイプを列挙し、その病体を説明できる。 10）頸椎症のタイプを列挙し、症状の特徴を説明できる。 11）主要な細菌感染症を列挙し、特徴を説明できる。 12）主要なウイルス感染症を列挙し、特徴を説明できる。 13）主要な性感染症を列挙し、特徴を説明できる。
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。チーム医療の一員となることも考慮しながら、現代医学的な病態及び症状・診断・治療法などを幅広く理解する事を目標とした講義を行う。
評価方法	毎回の講義に対する確認試験を実施し、必要に応じて復習時間を確保し課題を課す。学習への取り組み（出席状況、課題の提出状況、授業態度）を40%、期末試験を60%として評価し、単位認定を行う。
準備学習・履修上の注意等	臨床医学各論Ⅰでは、解剖学で学習した筋骨格系の知識が必要となるので十分に復習をしておくこと。また、衛生学で学習する感染症対策との関連が深いので、併せて学習すると効率的である。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこととし、その時間の確保には、週末や長期休暇も利用すること。毎回の授業の最後に次回授業の内容について示すので、必ず事前準備の予習をして授業に臨むこと。
オフィスアワー	火～木　12:30～13:00　その他講義以外の空き時間で対応可能な時間

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	11)	感染症を学ぶ（1）　細菌感染症を中心に	講義	鬼塚
2	12)	感染症を学ぶ（2）　ウイルス性感染症を中心に	講義	鬼塚
3	13)	感染症を学ぶ（3）　性感染症を中心に	講義	鬼塚
4	11)～13)	感染症まとめ	講義	鬼塚
5	1)2)	骨・関節疾患を学ぶ（1）　五十肩・変形性関節症を中心に	講義	鬼塚
6	3)	骨・関節疾患を学ぶ（2）　骨粗鬆症・骨軟化症を中心に	講義	鬼塚
7	4)	骨・関節疾患を学ぶ（3）　骨腫瘍を中心に	講義	鬼塚
8	5)	筋・腱疾患を学ぶ	講義	鬼塚
9	6)	形体異常を学ぶ	講義	鬼塚
10	7)	脊椎疾患を学ぶ（1）　特異性腰痛を中心に	講義	鬼塚
11	7)	脊椎疾患を学ぶ（2）　その他の疾患を中心に	講義	鬼塚
12	8)	外傷性疾患を学ぶ	講義	鬼塚
13	9)	その他の整形外科疾患を学ぶ（1）　胸郭出口症候群を中心に	講義	鬼塚
14	10)	その他の整形外科疾患を学ぶ（2）　頸椎症・絞扼神経障害を中心に	講義	鬼塚
15	1)～10)	整形外科的疾患まとめ	講義	鬼塚

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	臨床医学各論　（公益社団法人 東洋療法学校協会 編　奈良信雄・佐藤千史・三宅修司・西元慶治・山口武兼・三高千恵子 著）　医歯薬出版株式会社 【ISBN　978-4-263-24168-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しません

科目名	臨床医学各論Ⅱ			授業コード	121357a101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P03	AL 科目	
担当者	鬼塚　信(社・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　択 (鍼灸必修)	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本科目では、主要な内科疾患の病態、診断、治療法について、基礎的な理解を深める。特に鍼灸臨床と関連の疾患については重点的に学習する。診断学・症候学を理解し、医療の現場で応用できるようにする。						
到達目標 (SBOs)	1)消化器疾患:病態、診断、治療法について基礎的理解を深め、特徴を説明できる。 2)肝胆膵疾患:病態、診断、治療法について基礎的理解を深め、特徴を説明できる。 3)腎尿疾患:病態、診断、治療法について基礎的理解を深め、特徴を説明できる。 4)血液造血疾患:病態、診断、治療法について基礎的理解を深め、特徴を説明できる。 5)リウマチ膠原病:病態、診断、治療法について基礎的理解を深め、特徴を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	実施予定なし。						
評価方法	授業態度、小テスト(30%)・筆記試験(70%)の結果を総合して行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	臨床医学各論Ⅱでは、多くの疾患を学び理解が必要であり、予習および特に復習が必要である。各講義毎に、生理・解剖の復習を行っておくこと。学習すべき量が多いため、効率よく理解すべく必ずノートに板書・スライド内容を記載すること。1回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこととし、その時間の確保には、週末や長期休暇も利用すること。毎回の授業の最後に次回授業の内容について示すので、必ず事前準備の予習をして授業に臨むこと。実施講義回数の 5 分の 3 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週水曜日　12:30～13:30 (2 号棟1階 C-114)						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	食道、胃、腸疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ①	講　義	鬼　塚
2	1)	食道、胃、腸疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ②	講　義	鬼　塚
3	1)	食道、胃、腸疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ③	講　義	鬼　塚
4	1)	食道、胃、腸疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ④	講　義	鬼　塚
5	2)	肝、胆、膵疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ①	講　義	鬼　塚
6	2)	肝、胆、膵疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ②	講　義	鬼　塚
7	2)	肝、胆、膵疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ③	講　義	鬼　塚
8	3)	腎、尿疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ①	講　義	鬼　塚
9	3)	腎、尿疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ②	講　義	鬼　塚
10	3)	腎、尿疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ③	講　義	鬼　塚
11	4)	血液疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ①	講　義	鬼　塚
12	4)	血液疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ②	講　義	鬼　塚
13	4)	血液疾患の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ③	講　義	鬼　塚
14	5)	リウマチ、膠原病の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ①	講　義	鬼　塚
15	5)	リウマチ、膠原病の概念・症状・検査所見・診断・治療法を学ぶ②	講　義	鬼　塚

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床医学各論　(財団法人 東洋療法学校協会 編／奈良信雄・佐藤千史・三宅修司・西本慶治・山口武兼・三高千恵子 著) 医歯薬出版株式会社 【ISBN　4-263-24168-1】 ビジュアルノート(医療情報科学研究所　編著) メディックメディア　【ISBN 978-4-89632-426-6】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	STEP 内科 2 感染症・血液 (三浦　修・平山謙二 監修／高橋茂樹 著) (海馬書房)【ISBN 978-4-907704-76-6 C3047】 STEP 内科 4 腎・呼吸器 (吉澤靖之・小林正貴 監修／高橋茂樹 著) (海馬書房)【ISBN 978-4-907704-85-8 C3047】 STEP 内科 6 消化器・膠原病 (溝上裕士・成島勝彦 監修／高橋茂樹 著) (海馬書房)【ISBN 978-4-907704-41-4 C3047】 カラー版 内科学 (門脇孝・永井良三 総編集／赤林朗・大内尉

科目名	臨床医学各論Ⅲ			授業コード	121358a101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(鍼灸健康福祉コース)3 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P02	AL 科目	
担当者	鬼塚　信(社・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択(鍼灸必修)	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	鍼灸は東洋医学的色彩の濃い医療であり、臨床では様々な病気の患者を対象とする。臨床医学各論Ⅲでは循環器疾患、神経疾患について学習し、安全で安心な鍼灸治療を行うことができる知識を身につける。						
到達目標 (SBOs)	1. 主要な循環器疾患の特徴、症状を説明できる 2. 主要な神経疾患の特徴、症状を説明できる						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	期末試験の結果 60%、小テスト・レポート等 40%とし、総合的に評価する。詳細な評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	臨床医学各論は解剖学、生理学、病理学の知識が必要であるので、充分復習しておくこと。1 回の講義に付き 1 時間を目安に予習復習を行うこと。予習復習の時間確保は講義前後だけでなく、週末・長期休暇も利用すること。講義の内容を小テストで確認するので、講義終了後は重要事項を復習しておくこと。小テスト・課題等は返却するので必ず各自で保管すること。この資料はチューター面接にも使用される。						
オフィスアワー	非常勤講師室にて講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	循環器疾患 1(心臓疾患)	講　義	鬼　塚
2	1)	循環器疾患 2(心臓疾患)	講　義	鬼　塚
3	1)	循環器疾患 3(心臓疾患)	講　義	鬼　塚
4	1)	循環器疾患 4(冠動脈疾患)	講　義	鬼　塚
5	1)	循環器疾患 5(動脈疾患)	講　義	鬼　塚
6	1)	循環器疾患 6(動脈疾患)	講　義	鬼　塚
7	1)	循環器疾患 7(血圧異常)	講　義	鬼　塚
8	2)	神経疾患 1(脳血管疾患・感染性疾患)	講　義	鬼　塚
9	2)	神経疾患 2(脳血管疾患・感染性疾患)	講　義	鬼　塚
10	2)	神経疾患 3(脳脊髄腫瘍)	講　義	鬼　塚
11	2)	神経疾患 4(基底核変性疾患・その他変性疾患)	講　義	鬼　塚
12	2)	神経疾患 5(認知症性疾患・筋疾患)	講　義	鬼　塚
13	2)	神経疾患 6(運動ニューロン疾患・末梢神経性疾患)	講　義	鬼　塚
14	2)	神経疾患 7(神経痛・機能性疾患)	講　義	鬼　塚
15	1, 2)	まとめ	講　義	鬼　塚

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床医学各論 （社団法人東洋療法学校協会編） 医歯薬出版社 【ISBN978-4-263-24168-4】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特に使用しない

科目名	臨床医学各論Ⅳ			授業コード	121359a101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P02	AL 科目	
担当者	鬼塚　信　（社・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　択（鍼灸必修）	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸は東洋医学に根ざした診察・治療を基本とする医療であり、様々な病気の患者を対象とする。臨床医学各論Ⅳでは、呼吸器疾患をはじめ一般外科疾患、耳鼻科疾患、眼科疾患、内分泌疾患、代謝疾患などの幅広い領域の現代医学を学習することにより、人々の健康増進に貢献できる臨床能力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）感染性呼吸器疾患の具体例をあげ、その特徴について説明できる。 2）閉塞性呼吸器疾患と拘束性呼吸器疾患の具体例をあげ、その違いを説明できる。 3）気胸、肺癌、気管支拡張症の主要症状が説明できる。 4）ショックを原因より分類しその特徴を説明できる。 5）下垂体の機能亢進と機能低下により発症する疾患名をあげ、その特徴を説明できる。 6）甲状腺の機能亢進と機能低下により発症する疾患名をあげ、その特徴を説明できる。 7）副腎の機能亢進と機能低下により発症する疾患名をあげ、その特徴を説明できる。 8）糖尿病、高脂血症、痛風の原因と診断基準、合併症が説明できる。 9）各ビタミンの欠乏症を説明できる。 10）皮膚科、眼科、耳鼻科の主要な疾患をあげその特徴を説明できる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	単元毎に確認テストを実施し、必要に応じて課題を課す。学習への取り組み（課題の提出状況、質問、発言など授業への参加態度）、小テスト、レポート 40%、期末試験を 60%として評価し、単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	返却されたレポートは各自で保管すること。この資料はチューター面談時にも使用される。臨床医学各論Ⅳでは、呼吸器および内分泌、感覚器についての解剖学・生理学の知識を必要とするため、週末や長期休暇を利用し復習しておくこと。また指定テキスト以外にも講義資料を配付するので 60 分を目安に必ず予習し講義に臨むこと。復習ではコメントの付いたレポート内容を確認し、理解を深めること。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	呼吸器疾患を学ぶ1　感染性呼吸器疾患	講　義	鬼　塚
2	2）	呼吸器疾患を学ぶ2　閉塞性呼吸器疾患	講　義	鬼　塚
3	2）	呼吸器疾患を学ぶ3　拘束性呼吸器疾患	講　義	鬼　塚
4	3）	呼吸器疾患を学ぶ4　その他の呼吸器疾患1	講　義	鬼　塚
5	3）	呼吸器疾患を学ぶ5　その他の呼吸器疾患2	講　義	鬼　塚
6	4）	一般外科疾患を学ぶ1　総論	講　義	鬼　塚
7	4）	一般外科疾患を学ぶ2　各論	講　義	鬼　塚
8	10）	皮膚科疾患を学ぶ	講　義	鬼　塚
9	10）	眼科疾患を学ぶ	講　義	鬼　塚
10	10）	耳鼻科疾患を学ぶ	講　義	鬼　塚
11	5）6）	内分泌疾患1　下垂体疾患・甲状腺疾患	講　義	鬼　塚
12	7）	内分泌疾患2　副腎疾患	講　義	鬼　塚
13	8）	代謝疾患1　糖代謝異常	講　義	鬼　塚
14	8）	代謝疾患2　脂質代謝異常　尿酸代謝異常	講　義	鬼　塚
15	9）	代謝疾患3　その他の代謝異常	講　義	鬼　塚

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	臨床医学各論（公益社団法人東洋療法学校協会編　奈良信雄,佐藤千史,三宅修司等）医歯薬出版株式会社【ISBN 978-4-263-24168-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	鍼灸理論			授業コード	121109b101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(鍼灸健康福祉コース 3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P04	AL 科目	
担当者	渡邊　一平	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	中国における鍼麻酔の発表以来、鍼灸治療の科学的根拠を探る研究がおこなわれるようになり、治効メカニズムに関する基礎的基盤が形成されつつある。鍼灸治療がどのような作用機序で効果を発するのか、過去の研究成果を学習し論理的思考の展開ができるようにする。 また鍼灸治療の適応性、禁忌、治療上の注意事項など、治療に関わる事項について学習する。
到達目標 (SBOs)	1. 鍼灸施術の作用機序を理解するために必要な基礎知識について説明できる 2. 鍼灸施術の作用機序(メカニズム)について説明できる 3. 鍼灸施術について説明できる 4. 鍼灸施術上の注意事項について説明できる
実務経験のある 教員による教育	特になし
評価方法	単元ごとに小テストを実施し、学習成果のフィードバックを行う。期末試験の結果 90%、小テスト・課題等 10%で総合的に評価する。詳細な評価の基準は授業開始日に説明する。
準備学習・ 履修上の注意等	はりきゅう理論は、はり実技・きゅう実技の知識、生理学の知識が必要であるので、充分復習しておくこと。1 回の講義について 1 時間を目安に予習復習を行うこと。予習復習の時間確保は講義前後だけでなく、週末・長期休暇も利用すること。講義の内容を小テストで確認するので、講義終了後は重要事項を復習しておくこと。小テストは必要に応じて返却するので各自で保管すること。この資料はチューター面談にも使用される。
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室(B-419)とする。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	痛みの受容と伝導、内因性発痛物質について	講　義	渡　邊
2	1)	痛み、温度感覚および触圧覚の受容と伝導について	講　義	渡　邊
3	1)	生理的な刺激と反射について	講　義	渡　邊
4	2)	中枢性鍼鎮痛機構について	講　義	渡　邊
5	2)	末梢性鍼鎮痛機構について	講　義	渡　邊
6	2)	自律神経に及ぼす鍼灸刺激の影響	講　義	渡　邊
7	2)	体性自律神経反射からみた鍼刺激の効果	講　義	渡　邊
8	2)	ポリモーダル受容器と鍼灸刺激	講　義	渡　邊
9	2)	炎症反応と灸刺激	講　義	渡　邊
10	2)	生体防御機構からみた鍼灸刺激の効果	講　義	渡　邊
11	2)	生体内部環境の恒常性、ストレス学説と鍼灸刺激	講　義	渡　邊
12	3)	鍼施術の基礎知識について	講　義	渡　邊
13	3)	灸施術の基礎知識について	講　義	渡　邊
14	4)	鍼灸施術のリスク管理について	講　義	渡　邊
15	1)2) 3)4)	鍼灸理論のまとめ	講　義	渡　邊

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	はりきゅう理論（社団法人東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本社【ISBN978-4-7529-1257-6】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特に使用しない

科目名	東洋医学概論Ⅰ			授業コード	121360B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A121P01	AL 科目	
担当者	渡邊　一平(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	東洋医学概論は鍼灸医学の基幹となる学問である。東洋医学概論Ⅰでは東洋哲学に基づく生命論を基軸に、鍼灸治療の根幹をなす陰陽論、五行説をはじめ、気血津液、五臓六腑の生理と病理など、東洋医学の自然観および整体観について学ぶ。
到達目標 (SBOs)	1) 東洋医学の起源と発展について説明できる。 2) 東洋医療思想の基幹である陰陽・五行論について説明できる。 3) 気・血・津液の概念と生理作用、および病理について説明できる。 4) 五臓六腑の生理作用について説明できる。 5) 五臓六腑の病理について説明できる。
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、大学附属鍼灸治療所において、10 年以上の臨床経験を有している。この実務経験に基づき、具体的な鍼灸臨床場面を踏まえた東洋哲学ならびに東洋医学臨床に直結する概論について講義を展開する。
評価方法	学習への取り組み姿勢(課題提出、質問、発言等)10%、単位認定試験を 90%として総合的に評価し、単位を認定する。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。
準備学習・ 履修上の注意等	講義形態ではあるが、講義に積極的な参加を求めるため、質疑応答を頻繁に行う。各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。必要に応じて講義理解度を確認するためのレポート提出を行い、提出されたレポートにはコメントを付けて返却する。返却されたレポートは各自で保管すること。この資料はチューター面談にも使用される。 講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。その際、復習では学習した箇所の教科書および配布資料等を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。また予習では次回行われる内容を確認し、その箇所の難解と思われる語句をチェックしておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室(B-419)とする。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	東洋医学の沿革、人体の見方	講　義	渡　邊
2	2)	陰陽学説	講　義	渡　邊
3	2)	五行学説の概念	講　義	渡　邊
4	3)	五行学説の臨床応用	講　義	渡　邊
5	3)	気血津液の生理	講　義	渡　邊
6	3)	気血津液の病理	講　義	渡　邊
7	4, 5)	東洋医学のおける精神と五臓六腑	講　義	渡　邊
8	4, 5)	肝・胆の生理と病理1	講　義	渡　邊
9	4, 5)	肝・胆の生理と病理2	講　義	渡　邊
10	4, 5)	心・小腸の生理と病理1	講　義	渡　邊
11	4, 5)	心・小腸の生理と病理2	講　義	渡　邊
12	4, 5)	脾・胃の生理と病理1	講　義	渡　邊
13	4, 5)	脾・胃の生理と病理2	講　義	渡　邊
14	4, 5)	肺・大腸の生理と病理1	講　義	渡　邊
15	4, 5)	肺・大腸の生理と病理2	講　義	渡　邊

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	新版　東洋医学概論 (教科書執筆小委員会編 医道の日本社)【978-4-7529-5173-5　C3047】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	東洋医学概論Ⅱ			授業コード	121361B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(1 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A122P03	AL 科目	
担当者	渡邊　一平(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義

授業の概要・ 一般目標(GIO)	東洋医学概論Ⅱでは東洋医学概論Ⅰで学習した内容を基盤とし、五臓六腑の関係性、東洋医学の疾病観、東洋医学診断法、さらには鍼灸治療を中心とした東洋医学的治療方法について学習する。
到達目標 (SBOs)	1)　五臓六腑の生理作用について説明できる。 2)　五臓六腑の病理について説明できる。 3)東洋医学の疾病観、病因、病機について説明できる。 4)五感を駆使した東洋医学的診察法(四診)について説明できる。 5)東洋医学的診断方法(弁証)について説明できる。 6)　鍼灸治療を中心とした東洋医学的治療法(論治)について説明できる。
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、大学附属鍼灸治療所において、10 年以上の臨床経験を有している。この実務経験に基づき、具体的な鍼灸臨床場面を踏まえた東洋哲学ならびに東洋医学臨床に直結する概論について講義を展開する。
評価方法	項目終了毎に、講義理解度を確認するためのレポートを行う。 学習への取り組み姿勢(提出物、意見、質問等)10%、レポート 30%、単位認定試験 60%として、総合的に評価する。評価の詳細については授業開始日に説明する。
準備学習・ 履修上の注意等	講義に積極的な参加を求めるため、質疑応答を頻繁に行う。各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。項目毎にレポートを課すが、返却されたレポートは各自で保管し、この資料はチューター面談にも使用される。 講義終了後には 1 コマあたり 2 時間を目安に予習復習を行うこと。復習では学習した箇所の配布資料を読み返し、講義の要点と疑問点を整理・記載しておくこと。また予習では次回学習する箇所を熟読し、概要を把握する。また難解な単語についてチェックしておくこと。なお予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室(B-419)とする。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1, 2)	腎・膀胱の生理と病理1	講　義	渡　邊
2	1, 2)	腎・膀胱の生理と病理2	講　義	渡　邊
3	1, 2)	三焦の働き	講　義	渡　邊
4	1, 2)	五臓の相互関係	講　義	渡　邊
5	1, 2)	経絡経穴の概念	講　義	渡　邊
6	3)	病因・病機	講　義	渡　邊
7	4)	望診	講　義	渡　邊
8	4)	聞診	講　義	渡　邊
9	4)	問診1	講　義	渡　邊
10	4)	問診2	講　義	渡　邊
11	4)	問診3	講　義	渡　邊
12	4)	切診	講　義	渡　邊
13	5)	弁証1	講　義	渡　邊
14	5)	弁証2	講　義	渡　邊
15	6)	論治	講　義	渡　邊

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	新版　東洋医学概論 (教科書執筆小委員会著) 医道の日本社【978-4-7529-5173-5　C3047】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	経絡経穴学Ⅰ			授業コード	121362a101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A121P02	AL科目	○
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は鍼灸の根幹をなすものであり、東洋医学概論、東洋医学臨床論、鍼灸理論、鍼灸実技等の科目とも関連が深い科目である。また鍼灸臨床においても経穴は診断・治療に関連する反応点・治療点であり、はり師きゅう師にとって重要なものである。本科目は、経絡経穴の概要、督脈・任脈・太陰肺経・陽明大腸経・陽明胃経の流注、経穴の字義や穴性、取穴法などについて理解することを目標とする。実際の講義では数人のグループでお互いに解剖学的な経穴部位の確認や取穴法などの実践も行う。						
到達目標（SBOs）	1）経絡・経穴の概要を理解し、説明できる（経絡系統・十二経絡・骨度法・要穴表など） 2）流注と所属経穴、経穴の字義、取穴を理解し、説明できる 3）経穴部位の解剖を理解し、説明できる						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	課題の提出状況や単元ごとの講義内試験や小テストも評価に加える。筆記試験（40%）、講義内試験・小テスト（40%）、課題提出（20%）を総合して評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	経穴名を正しく覚える学習をすること。まとめ時間は身体に経穴部位をマークする予定であるため、経穴の取穴部位を覚える学習を行うこと。1回の講義につき1時間の予習復習を行うこと。予習復習の時間確保は講義前後だけでなく、週末・長期休暇も利用すること。講義内容を小テストで確認するので、講義終了後は重要事項を復習しておくこと。講義内試験、小テストは返却するので必ず各自で保管すること。なお本資料（小テスト等）はチューター面接にも使用される。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	経絡系統　十二経絡（総論）① 経絡系統の概要について学習する。	演習	中野
2	1)	経絡系統　十二経絡（総論）② 同身寸法・骨度法・要穴表（五行穴・五要穴・四総穴・八総穴・八会穴等）について学習する。	演習	中野
3	1)	経絡系統　十二経絡（総論）③ 要穴表（五行穴・五要穴・四総穴・八総穴・八会穴等）について学習する。	演習	中野
4	2)3)	督脈① 督脈の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
5	2)3)	督脈② 督脈の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
6	2)3)	任脈① 任脈の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
7	2)3)	任脈② 任脈の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
8	2)3)	手の太陰肺経 手太陰肺経の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
9	2)3)	足の陽明大腸経① 足陽明大腸経の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
10	2)3)	足の陽明大腸経② 足陽明大腸経の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
11	2)3)	足の陽明胃経① 足陽明胃経の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
12	2)3)	足の陽明胃経② 足陽明胃経の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
13	2)3)	足の陽明胃経③ 足陽明胃経の流注、各経穴の部位および取穴法について学習する。	演習	中野
14	1)2)3)	まとめ① 各経絡の流注、経穴の部位および取穴法について総復習を行い、実際に取穴を行う。	演習	中野
15	1)2)3)	まとめ② 各経絡の流注、経穴の部位および取穴法について総復習を行い、実際に取穴を行う。	演習	中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論（社団法人東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本社【ISBN 9784752951605】 ツボ単　丸善雄松堂（株）【ISBN 9784860433413】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	経絡経穴学Ⅱ			授業コード	121363a101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（1年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A122P04	AL 科目	○
担当者	冨田賢一	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　択（鍼灸必修）	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	経絡経穴学は「鍼灸」の基本をなすものであり、他の科目(東洋医学概論、東洋医学臨床論、鍼学、灸学等、実技)との関連が深い。また臨床において経穴は診断・治療に関連する反応点・治療点であり、経絡経穴学ははり師きゅう師にとって重要な科目である。経絡経穴学Ⅱでは、太陰脾経・少陰心経・太陽小腸経・太陽膀胱経・少陰腎経の流注、経穴の字義や穴性などの情報、その経穴の部位である取穴について学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1）各経絡の流れと経絡上の経穴の取穴ができる 2）各経穴の字義、解剖学的位置について説明できる						
実務経験のある教員による教育	担当教員は鍼灸系大学の大学病において 2 年間の研修を受けた経験があり、鍼灸の外来、病棟での鍼灸施術を経験した。						
評価方法	定期テスト（80%）、小テスト（20%）で評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	1回の講義につき1時間の予習復習を行うこと。予習復習の時間確保は講義前後だけでなく、週末・長期休暇も利用すること。講義内容を小テストで確認するので、講義終了後は重要事項を復習しておくこと。 特に、取穴部位は文字だけで覚えるだけでなく、講義で使用する人体の図に正確に記入できるように学習を行うこと。 取穴に必要な解剖学的な構造物を理解しているかも、評価の対象となるため、正確に（漢字）で答えられるように学習すること。 【必須】定期試験受験資格として、督脈、任脈、手太陰肺経、手陽明大腸経、足陽明胃経、足太陰脾経、手少陰心経、手太陽小腸経、足太陽膀胱経、足少陰腎経の経穴名暗唱ができる事。						
オフィスアワー	講義前後の対応可能な時間。 研究室前にオフィスアワーを掲示するので参照のこと。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	足の太陰脾経1	演　習	冨　田
2	1)2)	足の太陰脾経2	演　習	冨　田
3	1)2)	手の少陰心経	演　習	冨　田
4	1)2)	手の太陽小腸経1	演　習	冨　田
5	1)2)	手の太陽小腸経2	演　習	冨　田
6	1)2)	足の太陰脾経・手の少陰心経・手の太陽小腸経まとめ	演　習	冨　田
7	1)2)	足の太陽膀胱経1	演　習	冨　田
8	1)2)	足の太陽膀胱経2	演　習	冨　田
9	1)2)	足の太陽膀胱経3	演　習	冨　田
10	1)2)	足の太陽膀胱経4	演　習	冨　田
11	1)2)	足の太陽膀胱経まとめ	演　習	冨　田
12	1)2)	足の少陰腎経1	演　習	冨　田
13	1)2)	足の少陰腎経2	演　習	冨　田
14	1)2)	足の少陰腎経まとめ	演　習	冨　田
15	1)2)	まとめ	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	経絡経穴概論（社団法人東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本社【ISBN4-7529-5016--2　C3047】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	経絡経穴学Ⅲ			授業コード	121364a101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P05	AL 科目	○
担当者	冨田賢一 （スポーツ健康福祉学科）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選 択（鍼灸必修）	授業形態	講 義
授業の概要・一般目標(GIO)	経絡経穴学は「鍼灸」の基本をなすものであり、他の科目(東洋医学概論、東洋医学臨床論、鍼学、灸学等、実技)との関連が深い。また臨床において経穴は診断・治療に関連する反応点・治療点であり、経絡経穴学ははり師きゅう師にとって重要な科目である。経絡経穴学Ⅲでは、厥陰心包経・少陽三焦経・少陽胆径・厥陰肝経・の流注、奇経八脈の流注と臨床症状、奇穴の適応症と取穴部位を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1) 流注と経穴、経穴の字義、取穴を説明できる 2)経穴部位の解剖を説明できる 3)要穴を説明できる						
実務経験のある教員による教育	担当教員は鍼灸系大学の附属病院にて臨床研修を受けた経験を持つ。臨床で用いる経穴の特性や主治を意識した取穴が行えるよう、また経穴部の局所解剖も理解できるよう講義を進める。						
評価方法	筆記試験（80%）、小テスト（20%）で評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	1回の講義につき1時間の予習復習を行うこと。予習復習の時間確保は講義前後だけでなく、週末・長期休暇も利用すること。 【必修】足の厥陰肝経の講義終了から、定期試験までの間に督脈、任脈、正経十二経の暗唱ができるようになることを定期試験受験の必須項目とする。						
オフィスアワー	講義前後の対応可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)	足の少陰腎経1	演 習	冨 田
2	1)2)	足の少陰腎経2	演 習	冨 田
3	1)2)	手の厥陰心包経	演 習	冨 田
4	1)2)	手の少陽三焦経1	演 習	冨 田
5	1)2)	手の少陽三焦経2	演 習	冨 田
6	1)2)	足の少陰腎経・手の厥陰心包経・手の少陽三焦経まとめ	演 習	冨 田
7	1)2)	足の少陽胆経1	演 習	冨 田
8	1)2)	足の少陽胆経2	演 習	冨 田
9	1)2)	足の少陽胆経3	演 習	冨 田
10	1)2)	足の厥陰肝経	演 習	冨 田
11	1)2)	奇経八脈について	演 習	冨 田
12	1)2)	奇経八脈について 2	演 習	冨 田
13	3)	奇経八脈について（3） 奇穴について（1）	演 習	冨 田
14	3)	奇穴（2）	演 習	冨 田
15	1)2)3)	奇穴（3）	演 習	冨 田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	経絡経穴概論 （社団法人東洋療法学校協会編 教科書執筆小委員会著） 医道の日本社 【ISBN4-7529-5016--2 C3047】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	東洋医学臨床論Ⅰ			授業コード	121365B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P06	AL 科目	
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸臨床では、現代医学的・東洋医学的両視点からの病態把握、適否の判断、治療方法の決定などを行う必要がある。本科目では患者に適した鍼灸治療を提供するために、各疾患の特徴に対する西洋医学的知識を深めると共に、東洋医学的な疾患の捉え方や治療方法について理解することを目的としている。						
到達目標（SBOs）	1)疾患について現代医学的な説明ができる 2)疾患について東洋医学的な説明ができる 3)疾患について東洋医学的な治療方針・処方が説明できる						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	小テスト(10%)、筆記試験(90%)の結果を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	本科目は、西洋医学的な疾患の知識および東洋医学概論で学んだ治療論、経絡経穴学の知識が必要となるため、充分復習しておくこと。学習すべき量が多いため、効率よく理解すべく必ずノートや配布プリントに板書・スライド内容を記載すること。1回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこととし、その時間の確保には、週末や長期休暇も利用すること。講義毎に小テストを実施する。小テストは返却するので、重要事項等を復習しておくこと。実施講義回数の 5 分の 3 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	頭痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する①	講　義	中　野
2	2)3)	頭痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する②	講　義	中　野
3	1)	顔面痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する①	講　義	中　野
4	2)3)	顔面痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する②	講　義	中　野
5	1)	顔面麻痺の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する①	講　義	中　野
6	2)3)	顔面麻痺の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する②	講　義	中　野
7	1)2)3)	歯痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する	講　義	中　野
8	1)	眼精疲労の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する①	講　義	中　野
9	2)3)	眼精疲労の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する②	講　義	中　野
10	12)3)	鼻閉・鼻汁の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する	講　義	中　野
11	1)2)3)	脱毛症の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する	講　義	中　野
12	1)	めまいの西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する①	講　義	中　野
13	2)3)	めまいの西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する②	講　義	中　野
14	1)2)3)	耳鳴り・難聴の西洋医学的病態、東洋医学的病証について学習する	講　義	中　野
15	1)2)3)	各病態についての総復習を行う	講　義	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	東洋医学臨床論（はりきゅう編）（社団法人東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）　医道の日本社【ISBN 9784752950363】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論(教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951605】 新版　東洋医学概論(教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951735】 針灸学[基礎篇]（中医学研究部　編・訳）東洋学術出版社 【ISBN 9784924954922】

科目名	東洋医学臨床論Ⅱ			授業コード	121366B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科　鍼灸コース　3 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P05	AL 科目	
担当者	冨田　賢一(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　択 ※鍼灸必修	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	東洋医学臨床論は、診察の結果をもとに、治療の適不適を判断し、適切な鍼灸治療が行えるよう、その方法、考え方を学習する科目である。 特に本科目、東洋医学臨床論Ⅱでは、鍼灸治療の臨床で遭遇しやすい、運動器疾患を中心に現代医学的・東洋医学的両面から鍼灸臨床に必要となる知識を習得し、体系的に治療方針、治療内容が計画できるようになることを目標とする。。						
到達目標 (SBOs)	1)解剖学的な知識を基盤に現代医学的な病態を把握することができる。 2))解剖学的な知識を基盤に経絡および経穴を決めることができる。 3)東洋医学概論で学んだ知識を基盤に東洋医学的な病態を把握することができる。 4)東洋医学概論、経絡経穴概論の知識を基盤に東洋医学的な施術部位を決めることができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は鍼灸系大学の附属病院にて臨床研修を受けた経験を持つ。運動器疾患の施術経験もあり、実際の鍼灸臨床に必要と思われる知識を含めて講義を行おうと考えている。						
評価方法	筆記試験の得点						
準備学習・ 履修上の注意等	これまで学習した解剖学・経絡経穴学・臨床医学総論などの復習を行っておくこと。特に講義で触れた経穴の所属経絡、取穴部位、解剖学的な構造、疾患の特徴、東洋医学的な弁証治療や用語について復習が重要である。事前に東洋医学臨床論の教科書を予習し、講義後は復習をすることが望ましい。一時間程度の自宅学習をして予習復習を行う事。						
オフィスアワー	講義時間前後の可能な時間 月～木曜日の 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1, 2, 3, 4)	肩こり 1	講　義	冨　田
2	1, 2, 3, 4)	肩こり 2	講　義	冨　田
3	1, 2, 3, 4)	頸肩腕痛 1	講　義	冨　田
4	1, 2, 3, 4)	頸肩腕痛 2	講　義	冨　田
5	1, 2, 3, 4)	肩関節痛 1	講　義	冨　田
6	1, 2, 3, 4)	肩関節痛 2	講　義	冨　田
7	1, 2, 3, 4)	上肢痛 1	講　義	冨　田
8	1, 2, 3, 4)	上肢痛 2	講　義	冨　田
9	1, 2, 3, 4)	腰下肢痛 1	講　義	冨　田
10	1, 2, 3, 4)	腰下肢痛 2	講　義	冨　田
11	1, 2, 3, 4)	腰下肢痛 3	講　義	冨　田
12	1, 2, 3, 4)	膝痛 1	講　義	冨　田
13	1, 2, 3, 4)	膝痛 2	講　義	冨　田
14	1, 2, 3, 4)	運動麻痺 1	講　義	冨　田
15	1, 2, 3, 4)	運動麻痺 2	講　義	冨　田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉 社団法人東洋療法学校協会編　医道の日本社　ISBN4-7529-5036-7 C3047 経絡経穴概論　社団法人東洋療法学校協会編　医道の日本社　ISBN978-4-7529-5125-4 C3047 ツボ単　NTS　ISBN978-4860433413
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	東洋医学臨床論Ⅲ			授業コード	121367B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P04	AL 科目	
担当者	中野祐也（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸臨床場面で遭遇することの多い消化器疾患、泌尿器疾患、生殖器疾患、呼吸器疾患、婦人科疾患、老年期の心身的な特徴に対する東洋医学の捉え方を学習し、「証」に基づいた治療法の構築について修得する。また各疾患に対する西洋医学における知識を再度学習することにより、その疾患に対する鍼灸治療の適不適学が判断でき、かつ適切な治療方法について修得する。						
到達目標（SBOs）	1）腹痛について、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 2）悪心・嘔吐について、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 3）便秘・下痢について、西洋医学的病態の説明、東洋医的病証の説明ができる。 4）排尿障害について、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 5）インポテンツについて、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 6）喘息および喘息について、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 7）胸痛について、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 8）月経異常について、西洋医学的病態の説明、東洋医学的病証の説明ができる。 9）老年期の身体的、心理精神の特性および鍼灸療法について説明ができる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所、大学附属病院などにおいて学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づき実際的な診断および鍼灸治療について授業を実施する。						
評価方法	単位認定試験を 60%、単元毎に実施する確認テストを 30%、学習への取り組み姿勢（課題提出、質問、発言等）を 10%として総合的に判断する。評価基準の詳細については授業開始日に説明する。						
準備学習・履修上の注意等	授業では、東洋医学概論（Ⅰ、Ⅱ）や経絡経穴学（Ⅰ～Ⅲ）、臨床医学総論（Ⅰ、Ⅱ）の知識が要求されることもあるため、各教科の教材の持参を求めることがある。また単元毎に確認テストを実施し、正解をフィードバックする。返却された資料は各自で保管すること。この資料はチューター面談にも使用される。 講義終了後には1コマあたり2時間を目安に予習復習を行うこと。 予習内容としては、次回の講義内容に出てくる、それぞれの臓腑の生理機能の確認や経穴の確認を中心とし、復習内容としては、学習した箇所の教科書や配布資料を読み返し、症候の現代医学的概念や東洋医学的弁証の内容を再確認する。 なお、予習復習時間の確保は講義前後だけでなく、週末あるいは長期休暇も用いることとする。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	腹痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ。①	講　義	中　野
2	1）	腹痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ②	講　義	中　野
3	2）	悪心・嘔吐の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ	講　義	中　野
4	3）	便秘・下痢の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ①	講　義	中　野
5	3）	便秘・下痢の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ②	講　義	中　野
6	4）	拝尿障害の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ①	講　義	中　野
7	4）	拝尿障害の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ②	講　義	中　野
8	5）	インポテンツの西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ①	講　義	中　野
9	9）	老年医学における鍼灸療法について学ぶ	講　義	中　野
10	6）	咳嗽の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ①	講　義	中　野
11	6）	咳嗽の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ②	講　義	中　野
12	6）	喘息の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ	講　義	中　野
13	7）	胸痛の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ	講　義	中　野
14	8）	月経異常の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ①	講　義	中　野
15	8）	月経異常の西洋医学的病態、東洋医学的病証を学ぶ②	講　義	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	東洋医学臨床論　はりきゅう編（教科書執筆小委員会）医道の日本社【ISBN 9784752950363】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論(教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951605】 新版　東洋医学概論(教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951735】 針灸学[基礎篇]（中医学研究部　編・訳）東洋学術出版社 【ISBN 9784924954922】

科目名	東洋医学臨床論Ⅳ			授業コード	121368B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P03	AL 科目	
担当者	渡邊　一平	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択（鍼灸ｺｰｽ必修）	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸師は現代医学的・東洋医学的両方の視点から疾患を把握し、鍼灸治療を行う。東洋医学臨床論では患者に適した鍼灸治療を提供するために、疾患を東洋医学的に解釈し治療方針を定めることを学ぶ。東洋医学臨床論Ⅳでは、消化器、血圧、代謝異常、不定愁訴、小児の疾患について現代医学的・東洋医学的な考え方と治療方針について学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1. 疾患について現代医学的な説明ができる 2. 疾患について東洋医学的な説明ができる 3. 疾患について東洋医学的な治療方針・処方が説明できる						
実務経験のある教員による教育	科目担当者は、大学附属鍼灸治療所において、10 年以上の臨床経験を有している。この実務経験に基づき、具体的な鍼灸臨床場面を踏まえた講義を展開する。						
評価方法	単元ごとに小テストを実施し、学習成果のフィードバックを行う。期末試験の結果 90%、小テスト・課題等 10%で総合的に評価する。						
準備学習・履修上の注意等	東洋医学臨床論は西洋医学的な疾患の知識、東洋医学概論で学んだ治療論、経絡経穴学の知識が必要であるので、充分復習しておくこと。1 回の講義につき 1 時間を目安に予習復習を行うこと。予習復習の時間確保は講義前後だけでなく、週末・長期休暇も利用すること。講義の内容を小テストで確認するので、講義終了後は重要事項を復習しておくこと。小テスト・課題等は返却するので必ず各自で保管すること。この資料はチューター面接に使用される。						
オフィスアワー	非常勤講師室にて講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1)2)3)	高血圧症	講　義	渡　邊
2	1)2)3)	低血圧症	講　義	渡　邊
3	1)2)3	食欲不振	講　義	渡　邊
4	1)2)3)	肥満	講　義	渡　邊
5	1)2)3	発熱	講　義	渡　邊
6	1)	のぼせと冷え１	講　義	渡　邊
7	2)3	のぼせと冷え２	講　義	渡　邊
8	1)	不眠１	講　義	渡　邊
9	2)3	不眠２	講　義	渡　邊
10	1)	疲労と倦怠１	講　義	渡　邊
11	2)3	疲労と倦怠２	講　義	渡　邊
12	1)2)3	発疹	講　義	渡　邊
13	1)	小児の症状１	講　義	渡　邊
14	2)3	小児の症状２	講　義	渡　邊
15	1)2)3	まとめ	講　義	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	東洋医学臨床論（はりきゅう編）（社団法人東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著） 医道の日本社【ISBN978―4―7529―5036-3　C3047】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特に使用しない

科目名	物理療法学			授業コード	121369B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P06	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）、佐々木　さはら（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	物理療法は、物理エネルギーを治療に応用する方法であり、広義には鍼灸治療もその一つととらえることも可能である。本講義では、人々の健康維持増進に貢献できる臨床能力を獲得するため、鍼灸臨床で治療補助器具として多用される物理療法機器を安全かつ有効に活用するために、初歩的な原理について学習するとともに、各種機器の特性を理解し、疾患に対して適切な機器選択判断と安全かつ有効な治療ができるよう学習する。						
到達目標（SBOs）	1）医療における物理療法の歴史、現状について説明できる。 2）電気療法の定義、分類、電気刺激が人体に与える生理学的効果、臨床の実際について説明できる。 3）温熱療法の定義、分類、温熱が人体に及ぼす生理学的作用、臨床の実際について説明できる。 4）光線療法の定義、分類、光線療法の生理学的作用、臨床の実際について説明できる。 5）水治療法の定義、分類、水治療法の生体に及ぼす生理学的作用、各種水治療法の実際について説明できる。 6）マッサージ療法の定義、分類、マッサージ療法の生理学的作用、各種マッサージ療法の実際について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	担当講師は鍼灸師として 20 年以上の実務経験を有している。その経験を活かし、鍼灸臨床に必要な物理療法における実践的内容を講義する。						
評価方法	学期末の単位認定試験を 80%、学習態度 20%（講義中の質疑応答、サブノートの充実度）として、総合的に評価する。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	本講義では、講義への積極的な参加が求められるため、質疑応答を頻繁に行う。質問に対し、自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。「物理療法学サブノート」を配布するので、この資料の空欄を各自が埋める作業を講義中に実施する。この資料を基に講義終了前後で1コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。またこれらの時間確保のため、週末あるいは長期休暇を用いることとする。物理療法学サブノートの提出を求めることもある。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419）とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)6)	物理療法の歴史と現況・触れることの意義について	講　義	渡　邊
2	6)	マッサージの理論	講　義	佐々木
3	6)	マッサージの実際	演　習	佐々木
4	2)	電気療法（1）　電気刺激の基礎	講　義	渡　邊
5	2)	電気療法（2）　SSP 療法の基礎と臨床	講　義	渡　邊
6	2)	電気刺激（3）　導子の種類による各組織における鎮痛効果	講　義	渡　邊
7	2)	電気刺激（4）　体表および深部痛覚への影響	演　習	渡　邊
8	4)	低出力レーザー光線療法の基礎と臨床	講　義	渡　邊
9	3)	温熱療法（1）　赤外線治療器の基礎と臨床	講　義	渡　邊
10	3)	温熱療法（2）　パラフィンパック、マイクロ波、超音波の基礎と臨床	講　義	渡　邊
11	3)	温熱療法（3）　フレアー現象	演　習	渡　邊
12	5)	水治療法　温泉の効果および入浴方法	講　義	渡　邊
13	6)	その他の物理療法　芳香療法と音楽療法	講　義	渡　邊
14	1, 3, 5)	生体とストレス　ストレスと物理療法	講　義	渡　邊
15	1,2,3,4, 5,6)	物理療法学のまとめ	講　義	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	社会鍼灸学			授業コード	121370B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P05	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）、特別講師（学外）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択（鍼灸ｺｰｽ必修）	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸に携わる者がどのような社会的貢献ができ得るのかについて、東洋医学的思考を基に考えることが鍼灸師として重要な視点となる。そこで本講義では、実際の鍼灸臨床における接遇や衛生概念、社会福祉と東洋哲学との接点、さらには医療倫理の視点と東洋哲学の視座を基盤として医療人にとって必要な物の見方、考え方を学習することで、社会に能動的に貢献する姿勢を学ぶ。さらに鍼灸治療は多彩な領域とのコラボレーションにより、社会貢献の可能性が拡がることから、他職種との連携についても学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1）医療人としての衛生概念および、患者との面接法について説明できる。 2）　社会福祉と東洋医学（哲学）の共通性について説明できる。 3）医療倫理と東洋哲学の視点について説明できる。 4）鍼灸医学の歴史について説明できる。 5）心の疾患および心と体の相互作用について説明できる。 6）　健康を基盤とした美容領域における鍼灸師の役割について説明できる。						
実務経験のある教員による教育	外部講師（長谷川　梓）は、美容業界（メーカー美容部員、エステティシャン）において 15 年、鍼灸師として 5 年の以上の実務経験を有している。本講座では美容と鍼灸のコラボレーションの実践を基に、実際的な美容鍼灸について講義および演習を行う。						
評価方法	単元毎に実施するレポートを 70%、学習への取り組み姿勢（課題の提出、質問、発言等）30%により総合的に判断して単位認定を行う。詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う.						
準備学習・履修上の注意等	講義形態ではあるが、講義に積極的な参加を求めるため、質疑応答を頻繁に行う。質問の多くの問題には正解がない内容もある（医療倫理問題等）ことから、各自が自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。講義終了後には 1 コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。また単元ごとにレポートの提出を求め、コメントをつけ次の講義時に紹介する。この資料はチューター面談にも使用される。 予習復習時間の確保は講義前後だけではなく、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 1 時 00 分まで、場所は B-419 研究室とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	社会とはなにか　ー鍼灸師としての社会貢献についてー	講　義	渡　邊
2	1）	衛生概念と医療過誤	講　義	渡　邊
3	3）	プロフェッショナルとは何か	講　義	渡　邊
4	3）	医師とは患者にとってどのような存在か	講　義	渡　邊
5	5）	現代社会におけるこころの問題と鍼灸	講　義	渡　邊
6	2）	社会福祉と東洋医学（1）	講　義	渡　邊
7	2）	社会福祉と東洋医学（2）	講　義	渡　邊
8	3）	科学と社会（トランスサイエンス）	講　義	渡　邊
9	3）	東洋医学の眼差し　ーCAM が求められる理由ー	講　義	渡　邊
10	3）	東洋医学の眼差し（2）　ー気とは何かー	講　義	渡　邊
11	4）	鍼灸治療の日本史1	講　義	渡　邊
12	4）	鍼灸治療の日本史2	講　義	渡　邊
13	6）	美容と鍼灸　理論編	講　義	渡邊・特別講師
14	6）	美容と鍼灸　実技編	演　習	渡邊・特別講師
15	1、2, 3, 5, 6）	社会鍼灸学まとめ　ー鍼灸師の社会貢献とはー	講　義	渡　邊

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	臨床医学各論（社団法人東洋療法学校協会編） 医歯薬出版社【ISBN978-4-263-24168-4】、東洋医学臨床論（社団法人東洋療法学校協会編 教科書執筆小委員会著） 医道の日本社【ISBN978-4-7529-5036-3 C3047】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	基礎鍼灸実習			授業コード	121536A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（1 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A122P05	AL 科目	○
担当者	中野祐也（福・ス）・冨田賢一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目では、鍼技術・灸技術の実習を行う上で必要な基礎的な知識や技術について理解し習得することを目的とする。特に道具としての知識や手指消毒法、最も基礎となる鍼・灸の取り扱い技術など、鍼灸師に必要な最も基礎分野の学習を行う。						
到達目標（SBOs）	1)衛生的な施術の手順を理解し実践できる。 2)鍼灸施術上の注意点、過誤や副作用の予防法や処置について説明できる。 3)鍼灸治療で使用する道具の種類や特徴について理解し説明できる。 4)鍼灸施術における基本手技の種類や特徴について理解し実践できる。 5)安全な鍼灸施術を行うための注意点を理解し実践できる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野、冨田）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(90%)および課題提出(10%)の状況を総合し評価する。						
準備学習・履修上の注意等	本科目は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。配布されたテキスト等を活用して、実技の内容・意味を各自で予習・復習することが必要である。1 回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこと。本科目は鍼灸の根幹をなすものであることを認識する。出席は重視する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える。特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。実習内容によっては課題を課すことがあるので、その際は参考書を元に調べ、調べた内容をまとめ提出すること。調べたい内容について指定した参考書の内容では足りない場合、オフィスアワーを活用して質問すること。本科目では、学生同士での実技練習やワークショップ形式での授業が多いため、積極的な発言や参加が求められる。実施講義回数の 5 分の 4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	ガイダンス・オリエンテーション ガイダンスを通して当科目の趣旨を理解する。	実　習	中　野
2	3)4)	鍼施術・鍼器具の起源と変換 鍼施術の起源および古代九鍼の種類や用途等について学ぶ。	実　習	中　野
3	3)4)	灸の起源と歴史 灸術の発祥と日本への伝来、日本でどのように発展したかを学ぶ。	実　習	冨　田
4	3)4)	現代の鍼と刺鍼手技 現代の鍼の形状、材質および各部の名称と鍼尖端の形状等について学ぶ。さらに、現行刺鍼手順を学び実践する。	実　習	中　野
5	3)	灸の基礎知識　艾の作り方 灸の材料である艾の生成法と成分について学ぶ。	実　習	冨　田
6	1)2)	衛生的な鍼施術の手順 手洗いを含めた衛生的な鍼施術を学び、実践する。	実　習	中　野
7	3)	艾の作成① 艾を手作りして、生成法を深く学ぶ。	実　習	冨　田
8	1)2)	鍼施術の過誤と副作用 鍼施術上の注意点、過誤、副作用の予防と処置を学び、実践する。	実　習	中　野
9	3)	艾の作成② 艾を手作りして、生成法を深く学ぶ。	実　習	冨　田
10	1)～5)	基本的な刺鍼技術① 基本手技の刺鍼手順および注意点を学び、安全な刺鍼を刺鍼練習台を用いて実践する。	実　習	中　野
11	3)4)	灸術の種類① 有痕灸について学び、どのような灸術であるか理解する。	実　習	冨　田
12	1)～5)	基本的な刺鍼技術② 刺鍼練習台を用い、単鍼術による送り込み刺法と旋撚刺法について学び、実践する。	実　習	中　野
13	3)4)	灸術の種類② 無痕灸について学び、どのような灸術であるか理解する。	実　習	冨　田
14	1)～5)	基本的な刺鍼技術③ 刺鍼練習台を用い、一定の刺入角度、深度での刺鍼を学び、実践する。	実　習	中　野
15	3)～5)	基本的な施灸技術 艾炷作成の手順と指の使い方を習得する。板上に艾炷を立てることができる。	実　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	はりきゅう理論(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本【ISBN 9784752912576】 はりきゅう実技(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本【ISBN 9784752950202】 図解鍼灸臨床手技マニュアル(尾崎昭弘）医歯薬出版【ISBN 9784263242773】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床鍼実技Ⅰ			授業コード	121528A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（2年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P06	AL科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022年度前期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼の基本技術から応用技術までの習得をはかり、臨床へつなげるべき知識と技術を習得することを目的とする。刺鍼練習台での刺入の練習や、自身への刺鍼練習を行い、最終的には他者への安全な刺鍼を目標とする。また、日常臨床で使用する基本的な刺鍼手技を習得する。						
到達目標（SBOs）	1)鍼による基本実技を理解することがきる。 2)衛生概念および鍼の安全性を理解することがきる。 3)正確かつ安全な刺鍼を体得することができる。 4)各種鍼法の基本を理解し体得することができる。 5)安全に自身の身体への刺鍼がきる。 6)安全に他者の身体への刺鍼がきる。 7)特定経穴の解剖学的位置を理解し、正確な取穴および刺鍼ができる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(30%)および実技試験(一連の基本刺鍼操作、各種鍼法の刺鍼操作、片手挿管の連続操作)の結果(60%)、課題の達成状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	本科目は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、基本手技の内容や意味を各自で予習・復習することが必要となる。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。本実習は鍼灸の根幹をなすものであることを認識する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える。特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。本科目は、安全な環境下にて学生同士による刺鍼練習等を行うため、積極的な授業参加が求められる。実施講義回数の5分の4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)2)	ガイダンス。鍼の基本手技・刺鍼における注意点を学ぶ。手洗い・消毒などの衛生概念や鍼の安全性を学び、鍼の過誤事例からその危険性を認識する。	実習	中野
2	1)～3)	手洗い・消毒などの衛生概念や鍼の安全性、過誤事例について理解する。片手挿管法の概要、基本練習について学ぶ。	実習	中野
3	1)～3)	刺鍼練習台を用い、基本的な刺鍼技術を学ぶ。 (単刺術による直刺刺入練習)	実習	中野
4	1)～3)	刺鍼練習台を用い、基本的な刺鍼技術を学ぶ。 (一定の刺入深度および角度での刺鍼練習・前回の復習)	実習	中野
5	1)～3)	刺鍼練習台を用い、基本的な刺鍼技術を学ぶ。 (撚鍼法と送り込み法による直刺刺入・単刺術による斜刺刺入・前回の復習)	実習	中野
6	1)～5)	自分の身体に対しての刺鍼練習を行う。 (消毒・清潔操作の再確認・一定の刺入深度、角度での練習)	実習	中野
7	1)～5)	鍼の十七術について学び、刺鍼練習台および自分の身体に対しての刺鍼練習を行う。(雀啄術、間欠術、屋漏術、随鍼術、振せん術、置鍼術、旋撚術、回旋術)	実習	中野
8	1)～5)	鍼の十七術について学び、刺鍼練習台および自分の身体に対しての刺鍼練習を行う。(乱鍼術、副刺激術、示指打法、随鍼術、内調術、細指術、管散術、刺鍼転向法、刺鍼転移法)	実習	中野
9	1)～5)	鍼の十七術のまとめと、刺鍼練習台および自身または他者の身体に対しての刺鍼練習を行う。	実習	中野
10	1)~7)	上肢主要経穴の解剖学的位置の把握を行う。(肺経・大腸経の経穴)	実習	中野
11	1)~7)	上肢主要経穴への刺鍼を行う。(肺経・大腸経の経穴)	実習	中野
12	1)~7)	上肢主要経穴の解剖学的位置の把握を行う。(心経・小腸経の経穴)	実習	中野
13	1)~7)	上肢主要経穴への刺鍼を行う。(心経・小腸経の経穴)	実習	中野
14	1)~7)	上肢主要経穴の解剖学的位置の把握を行う。(心包経・三焦経の経穴)	実習	中野
15	1)~7)	上肢主要経穴への刺鍼を行う。(心包経・三焦経の経穴)	実習	中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	図解鍼灸臨床手技マニュアル（尾崎昭弘　著）医歯薬出版株式会社【ISBN 9784263242773】 はりきゅう実技〈基礎編〉（教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752950202】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論（教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951605】

科目名	臨床鍼実技Ⅱ			授業コード	121529A101	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P07	AL科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	身体各部への刺鍼に際しての注意点(刺入深度、角度など)や、鍼による過誤や副作用について理解する。その上で、臨床鍼実技Ⅰで習得した基本的鍼技術を応用し、身体各部への安全かつ衛生的な鍼施術を行える技術を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)鍼による基本実技を実践できる。 2)衛生概念および鍼の安全性を理解し実践できる。 3)目的の深度および角度で正確かつ安全に刺鍼ができる。 4)各種鍼法の基本を理解し実践できる。 5)自身・他人の体に対し、安全な刺鍼ができる。 6)体表解剖を理解し、正確な取穴・刺鍼ができる。 7)所定時間内での正確な取穴・刺鍼ができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(中野)は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(30%)および実技試験(一連の基本刺鍼操作、各種鍼法の刺鍼操作、人体刺鍼)の結果(60%)、課題の達成状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	この授業は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、刺鍼方法や触察法、解剖学的部位の名称等について各自で予習・復習することが必要となる。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。本実習は鍼灸の根幹をなすものであることを認識する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える。特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。本科目は、安全な環境下で実際に学生同士による刺鍼練習等を行うため、積極的な授業参加が求められる。実施講義回数の5分の4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日 12:30～13:00 (場所:B-421)						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)～5)	ガイダンス。刺鍼における注意点を理解し、安全かつ衛生的な手技を行う。	実習	中野
2	1)～5)	上肢および下肢の常用穴に対し刺鍼を行い、刺入感覚を意識して把握する。被検者の感覚に対応した刺入感覚を把握する。直刺、斜刺、雀啄、回旋、旋捻などの各種刺激手技を理解する。	実習	中野
3	1)～6)	上肢・下肢の触診を行い、上肢･下肢の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う①	実習	中野
4	1)～6)	上肢・下肢の触診を行い、上肢･下肢の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う②	実習	中野
5	1)～6)	上肢・下肢の触診を行い、上肢･下肢の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う③	実習	中野
6	1)～6)	後頚部の触診を行い、後頚部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う①	実習	中野
7	1)～6)	後頚部の触診を行い、後頚部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う②	実習	中野
8	1)～6)	腰部の触診を行い、腰部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う①	実習	中野
9	1)～6)	腰部の触診を行い、腰部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う②	実習	中野
10	1)～6)	肩背部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う①	実習	中野
11	1)～6)	肩背部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う②	実習	中野
12	1)～6)	腹部の触診を行い、腹部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う。	実習	中野
13	1)～6)	頭部の常用穴に対し、目的の深度と角度で刺入を行う。	実習	中野
14	1)~7)	身体各部への刺鍼の総復習を行う。	実習	中野
15	1)~7)	所定時間内に身体各部の常用穴に対し刺鍼を行なう。	実習	中野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	図解鍼灸臨床手技マニュアル (尾崎昭弘 著) 医歯薬出版株式会社 【ISBN 9784263242773】 はりきゅう実技〈基礎編〉(教科書執筆小委員会 著) 医道の日本社 【ISBN 9784752950202】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新版 経絡経穴概論 (教科書執筆小委員会 著) 医道の日本社 【ISBN 9784752951605】 [改訂版]ボディ・ナビゲーション 触ってわかる身体解剖 (阪本桂造 監訳) 医道の日本社 【ISBN 9784752930952】

科目名	臨床鍼実技Ⅲ			授業コード	121530A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P07	AL 科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	様々な特殊鍼法を中心に学ぶ。臨床鍼実習Ⅱで学んだ身体各部位への刺鍼技術を復習する。刺鍼に際しての注意点（刺入深度、角度など）や、鍼による過誤や副作用について理解した上で、特殊鍼法と安全・衛生的な施鍼技術の修得を目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)鍼による基本実技を実践できる。 2)衛生概念および鍼の安全性を理解し実践できる。 3)正確かつ安全な刺鍼を体得することができる。 4)自身・他人の体への刺鍼を体得することができる。 5)体表解剖を理解し、正確な取穴・刺鍼ができる。 6)各種特殊鍼法の基本を理解し体得することができる。 7)所定時間内での正確な特殊鍼法の実施・刺鍼操作ができる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(30%)および実技試験(人体への衛生的刺鍼操作、各種特殊鍼法の実施)の結果(60%)、課題の達成状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	本科目は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、特殊手技の内容や意味を各自で予習・復習することが必要となる。1 回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。本実習は鍼灸の根幹をなすものであることを認識する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える。特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。本科目は、安全な環境下で実際に学生同士による刺鍼練習等を行うため、積極的な授業参加が求められる。実施講義回数の 5 分の 4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～5)	ガイダンスおよび身体刺鍼を行う。ガイダンスを通して当科目の趣旨を理解する。自身の下肢前面および外側への刺鍼における注意点を理解し、安全かつ衛生的な手技による刺鍼を実践する。	実　習	中　野
2	1)~4)6)	クリーンニードル・テクニックを学ぶ。無菌的な清潔操作による刺鍼技術として、クリーンニードル・テクニックの必要性を理解し習得する。鍼体を直接に触れずに行う刺鍼技術を習得する。	実　習	中　野
3	1)~6)	鍼通電を学ぶ。低周波鍼通電刺激の手順と安全管理、および通電機の使用方法を学習する。その上で、四肢や腰背への鍼通電の技術を習得する。	実　習	中　野
4	1)~4)6)	皮内鍼と円皮鍼を学ぶ。皮内鍼および円皮鍼の歴史、方法、種類などの基本を理解する。皮内鍼による圧痛部への施術方法を習得する。	実　習	中　野
5	1)~6)	一般刺鍼の復習。特殊鍼法を学んできたため、一般刺鍼の復習を行なう。他者への刺鍼練習を行い、安全な刺鍼技術を習得する。	実　習	中　野
6	1)～4)6)	耳鍼療法を学ぶ。耳鍼療法の理論と手法を理解する。耳鍼療法を実際に行い、その手順を理解し習得する。	実　習	中　野
7	1)~4)6)	小児鍼を学ぶ。小児鍼の理論と手法を理解する。小児鍼の手技として接触鍼法と摩擦鍼法の手順を理解し習得する。	実　習	中　野
8	1)~4)6)	管鍼法を学ぶ。日本において江戸時代より用いられている管鍼法の理論と手法を理解する。銀鍼をおよび金属製の鍼管を用いての管鍼法を実際に行い、その手順を理解し習得する。	実　習	中　野
9	1)~6)	ここまでの復習および一般刺鍼の復習を行なう。他者への特殊鍼法の実施と刺鍼練習を行い、安全な刺鍼技術を修得する。	実　習	中　野
10	1)~6)	灸頭鍼を学ぶ。灸頭鍼の理論と手法を理解する。自身の身体に対し灸頭鍼を実際に行い、その手順を理解し習得する。	実　習	中　野
11	1)~6)	灸頭鍼を学ぶ。灸頭鍼の理論と手法を理解する。他者に対し灸頭鍼を実際に行い、安全操作・実施手順を理解し習得する。	実　習	中　野
12	1)~6)	これまでの特殊鍼法実技の総復習を行い、その手順を理解し習得する。	実　習	中　野
13	1)~6)	これまでの特殊鍼法実技の総復習を行い、その手順を理解し習得する。	実　習	中　野
14	1)~7)	所定時間内での各種特殊鍼法の実施および、身体各部の常用穴に対する刺鍼①	実　習	中　野
15	1)~7)	所定時間内での各種特殊鍼法の実施および、身体各部の常用穴に対する刺鍼②	実　習	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	図解鍼灸臨床手技マニュアル（尾崎昭弘　著）医歯薬出版株式会社 【ISBN 9784263242773】 はりきゅう実技〈基礎編〉（教科書執筆小委員会　著）医道の日本社 【ISBN 9784752950202】 新版　経絡経穴概論（教科書執筆小委員会　著）医道の日本社 【ISBN 9784752951605】 [改訂版]ボディ・ナビゲーション　触ってわかる身体解剖（阪本桂造　監訳）医道の日本社 【ISBN 9784752930952】

科目名	臨床鍼実技Ⅳ			授業コード	121531A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P06	AL 科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	伝統鍼灸学における四診（特に望診・聞診・切診）の意義や診察方法、病証との関連性などを理解し、東洋医学的病態把握を行うための考察能力や治療技能を習得することを目標としている。またあわせて、鍼灸医学における身体観や生命観などの理解を深めるとともに、医療人としての基本的な態度を養うことも目的としている。						
到達目標（SBOs）	1)衛生概念および灸の安全性を理解し、実践することができる。 2)正確かつ安全に身体へ刺鍼することができる知識・技能を習得することができる。 3)身体各部の構造的特徴と注意点を理解し、お互いに刺鍼できる。 4)望診の概要を理解し、顔面診・舌診の意義、色・性状の概要、正常所見が説明できる。 5)切診の概要を理解し、正しい触診技術（切経・切穴・背診・腹診・脈診等）を習得することができる。 6)四診（望聞問切）から主な病証を推測できる。また症例より治療方針と配穴を考えられる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	実技試験(90%)、課題の達成状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	この授業は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、四診・触察法等の内容や意味を各自で予習・復習することが必要となる。1 回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。本実習は鍼灸の根幹をなすものであることを認識する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える。特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。実施講義回数の 5 分の 4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)～3)	ガイダンスおよび身体刺鍼 ガイダンスを通して当科目の趣旨を理解する。自身の下肢前面および外側への刺鍼における注意点を理解し、安全かつ衛生的な手技を実践する。	実　習	中　野
2	1)～4)	四診と望診① 顔面診の概要や正常所見を理解し、適切な診察を実施する。さらに、模擬患者の所見から選穴を考察し、刺鍼を行う。	実　習	中　野
3	1)～4)	四診と望診② 舌診の概要や正常所見を理解し、適切に診察を実施する。さらに、模擬患者の所見から選穴を考察し、刺鍼を行う。	実　習	中　野
4	1)～5)	四肢の診察① 切経・切穴を行い、四肢の診察を行う。さらに、模擬患者の所見から選穴を考察し、刺鍼を行う。	実　習	中　野
5	1)～5)	四肢の診察② 切経・切穴を行い、四肢の診察を行う。さらに、模擬患者から得られた所見より、選穴を考察し、刺鍼を行う。	実　習	中　野
6	1)～5)	背部の診察① 背部・腰部に現れる異常な所見を理解し、人体に対して適切な背診法を実施する。さらに、模擬患者の所見から正確な選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
7	1)～5)	背部の診察② 背部・腰部に現れる異常な所見を理解し、人体に対して適切な背診法を実施する。さらに、模擬患者の所見から正確な選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
8	1)～5)	伝統医学における腹部の診察① 腹部に現れる異常な所見および病態を理解し、人体に対して適切に腹診法を実施する。さらに、得られた所見から正確な選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
9	1)～5)	伝統医学における腹部の診察② 腹部に現れる異常な所見および病態を確認し、人体に対して適切に腹診法を実施する。さらに、得られた所見から正確な選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
10	1)～5)	伝統医学における脈診① 脈診（脈状診）の概要、正確な取り方・異常所見および病態を理解し、人体に対して適切に脈診法を実施する。さらに、得られた所見から、正確な選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
11	1)～5)	伝統医学における脈診② 脈診（脈差診）の概要、正確な取り方・異常所見および病態を理解し、人体に対して適切に脈診法を実施する。さらに、得られた所見から、正確な選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
12	1)~5)	伝統医学における脈診③ 模擬患者に対し、正確な脈診を実施し、得られた所見から、選穴・刺鍼を行う。	実　習	中　野
13	1)～6)	総復習① 四診を用いて模擬患者や症例の病態把握を行い、治療方針を考察する。	実　習	中　野
14	1)～6)	総復習② 四診を用いて模擬患者や症例の病態把握を行い、治療方針を考察する。	実　習	中　野
15	1)～6)	総復習③ 四診を用いて模擬患者や症例の病態把握を行い、治療方針を考察する。	実　習	中　野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論(教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951605】 新版　東洋医学概論(教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951735】 針灸学[基礎篇]（中医学研究部　編・訳）東洋学術出版社 【ISBN 9784924954922】

科目名	臨床鍼実技Ⅴ			授業コード	121532A101	単位数 (時間数)	1 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(4 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P06	AL 科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	実　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本科目は、東洋医学と西洋医学の特色を充分理解し、現代医学と鍼灸医学の両面から患者を把握し、適切で有効的な鍼灸治療が行える能力と態度を養うことを目的としている。主に鍼灸臨床で遭遇しやすい疾患の主要症状を中心に、診察及び鍼灸治療の方法について学習し、技術を習得する。実習においては、学生同士によるシミュレーションを行い、具体的な鍼灸治療を体験する。						
到達目標 (SBOs)	1)医療者としての自覚と責任ある行動ができる。 2)鍼灸臨床で遭遇しやすい症候に対して、基本的な診察、鑑別診断ができる。 3)鍼灸臨床で遭遇しやすい症候に対して基本的な施術ができる。 4)適切な診療録が記入できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(中野)は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(45%)および実技試験(一連の基本刺鍼操作、各種症候の鑑別および鍼灸による治療方針の決定)の結果(45%)、課題の達成状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	本科目は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、各種疾患の概要や鍼灸治療的アプローチの適応等について各自で予習・復習することが必要となる。1 回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える(特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など)。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。本科目は学生どうしで刺鍼練習等を行うため、積極的な授業参加が求められる。実施講義回数の 5 分の 4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00 (場所:B-421)						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	本科目のガイダンスおよび身体刺鍼の復習を行う。ガイダンスを通して当科目の趣旨を理解する。また、これまで学んだ身体刺鍼について復習し、身体各部に対して安全かつ衛生的な鍼灸施術を実施する。	実　習	中　野
2	1)~4)	腹部の診察と鍼灸治療① 腹部の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
3	1)~4)	腹部の診察と鍼灸治療② 腹部の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
4	1)~4)	便通異常の診察と鍼灸治療(便秘・下痢)① 便秘・下痢の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
5	1)~4)	便通異常の診察と鍼灸治療(便秘・下痢)② 便秘・下痢の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
6	1)~4)	食欲不振の診察と鍼灸治療 食欲不振の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
7	1)~4)	悪心・嘔吐・腹痛の診察と鍼灸治療 悪心・嘔吐・腹痛の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
8	1)~4)	肥満の診察と鍼灸治療 肥満の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
9	1)~4)	糖尿病の診察と鍼灸治療 糖尿病の診察法を学習し、病態に応じた鍼灸施術を実践する。	実　習	中　野
10	1)~4)	眼科疾患に対する診察と鍼灸治療① 屈折異常、眼精疲労に対する鍼灸治療を実践する。	実　習	中　野
11	1)~4)	眼科疾患に対する診察と鍼灸治療② 白内障や緑内障に対する診察・鍼灸治療を実践する。	実　習	中　野
12	1)~4)	口腔・顎関節疾患に対する診察と鍼灸治療 顎関節症に対する診察・鍼灸治療を実践する。	実　習	中　野
13	1)~4)	鼻疾患に対する鍼灸治療 アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎に対する鍼灸治療を実践する。	実　習	中　野
14	1)~4)	皮膚疾患に対する鍼灸治療 アトピー性皮膚炎などの皮膚の症状に対する鍼灸治療を実践する。	実　習	中　野
15	1)~4)	まとめ・復習 各種診察と身体各部の鍼灸施術を復習・実践する。	実　習	中　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論(教科書執筆小委員会　著)　医道の日本社【ISBN 9784752951605】 針灸学[基礎篇](中医学研究部　編・訳)　東洋学術出版社【ISBN 9784924954922】

科目名	臨床鍼実技Ⅵ			授業コード	121533A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（4年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A422P02	AL科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・一般目標(GIO)	本科目は、鍼灸臨床で遭遇しやすい疾患の主要症状を中心に、診察及び鍼灸治療の方法について実習し、技術を習得する。また、同時に局所的および東洋医学的な考えに基づいた治療方針をたてることができ、正確かつ安全な鍼灸治療の技術を修得する。						
到達目標（SBOs）	1)医療者としての自覚と責任ある行動ができる。 2)鍼灸臨床で遭遇しやすい症候に対して、基本的な診察、鑑別診断ができる。 3)鍼灸臨床で遭遇しやすい症候に対して基本的な施術ができる。 4)適切な診療録が記入できる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（中野）は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(45%)および実技試験(一連の基本刺鍼操作、各種症候の鑑別および鍼灸治療によるアプローチの決定等)の結果(45%)、課題の達成状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・履修上の注意等	この授業は実技科目であるため、繰り返し学習することが必要となる。そのため、テキストや配布資料等を活用して、各種疾患の概要や鍼灸治療的アプローチの適応等について各自で予習・復習することが必要となる。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこと。授業毎に課題を出すので、次回までに提出すること。本実習は鍼灸の根幹をなすものであることを認識する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える。特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など。実習の際、手足・体幹が出せる準備をしておく。本科目は、安全な環境下で実際に学生同士による刺鍼練習等を行うため、積極的な授業参加が求められる。実施講義回数の5分の4 以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00（場所:B-421）						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)~4)	耳疾患① 平衡機能検査法や音叉等による聴力検査法を理解し、耳鳴・難聴・眩暈に対する鍼灸治療を行う。基本的な東洋医学的治療方針を立てる。	実習	中野
2	1)~4)	耳疾患② 平衡機能検査法や音叉等による聴力検査法を理解し、耳鳴・難聴・眩暈に対する鍼灸治療を行う。基本的な東洋医学的治療方針を立てる。	実習	中野
3	1)~4)	耳疾患③ 平衡機能検査法や音叉等による聴力検査法を理解し、耳鳴・難聴・眩暈に対する鍼灸治療を行う。基本的な東洋医学的治療方針を立てる。	実習	中野
4	1)~4)	頭痛① 頭痛の診察手法と治療技法について理解し修得する。また、東洋医学的な理解に基づく基本的な治療技術を修得する。頭痛に関連する軟部組織への適切な刺鍼技術を修得する。	実習	中野
5	1)~4)	頭痛② 頭痛の診察手法と治療技法について理解し修得する。また、東洋医学的な理解に基づく基本的な治療技術を修得する。頭痛に関連する軟部組織への適切な刺鍼技術を修得する。	実習	中野
6	1)~4)	月経痛に対する鍼灸臨床① 月経痛の東洋医学的診断（弁病から弁証）による病態が解釈できる。弁証に従った治療計画が立案でき、適切な治療を行う。	実習	中野
7	1)~4)	月経痛に対する鍼灸臨床② 月経痛の東洋医学的診断（弁病から弁証）による病態が解釈できる。弁証に従った治療計画が立案でき、適切な治療を行う。	実習	中野
8	1)~4)	更年期障害に対する鍼灸臨床 更年期障害の東洋医学的診断（弁病から弁証）による病態が解釈できる。弁証に従った治療計画が立案でき、適切な治療を行う。	実習	中野
9	1)~4)	妊娠嘔吐・骨盤位に対する鍼灸臨床① 妊娠嘔吐、骨盤位の東洋医学的診断（弁病から弁証）による病態を理解し、基本的な鍼灸治療を行う。	実習	中野
10	1)~4)	妊娠嘔吐・骨盤位に対する鍼灸臨床② 妊娠嘔吐、骨盤位の東洋医学的診断（弁病から弁証）による病態を理解し、基本的な鍼灸治療を行う。	実習	中野
11	1)~4)	尿路結石症に対する鍼灸臨床 尿路結石症に対する身体診察について実施する。尿路結石症に対する基本的な鍼灸治療の方法、技能を実施する。	実習	中野
12	1)~4)	排尿障害に対する鍼灸臨床① 頻尿・尿失禁・夜尿症に対する基本的な鍼灸治療の方法、技能を修得する。	実習	中野
13	1)~4)	排尿障害に対する鍼灸臨床② 頻尿・尿失禁・夜尿症に対する基本的な鍼灸治療の方法、技能を修得する。	実習	中野
14	1)~4)	慢性骨盤痛症候群・間質性膀胱炎・性機能障害に対する鍼灸臨床 慢性骨盤痛症候群・間質性膀胱炎・性機能障害に対する基本的な鍼灸治療の方法、技能を修得する。	実習	中野
15	1)~4)	小児の症状に対する鍼灸治療 小児神経症や小児夜尿症等に対する鍼灸治療の方法、小児鍼を習得する。小児おける鍼灸治療の注意点について理解する。	実習	中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	新版　経絡経穴概論（教科書執筆小委員会　著）医道の日本社【ISBN 9784752951605】 針灸学[基礎篇]（中医学研究部　編・訳）東洋学術出版社【ISBN 9784924954922】

科目名	臨床灸実技Ⅰ			授業コード	121377A101	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科　鍼灸健康福祉コース(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A221P07	AL 科目	○
担当者	冨田賢一(福・ス)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　択 (鍼灸必修)	授業形態	演　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	鍼灸師として必要な灸の基礎知識を学習する。 灸術の基礎である透熱灸の基本的技術を習得する。手指を用いた灸の作成は、基本となる指導を教員が行うが、最終的には作りやすい方法を学生自ら発見することが必要となる。敏速な施灸、灸の大きさの調整、温度調整ができるようになることで、あらゆる患者の希望とする熱刺激に対応できる技術を身につけることを目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1)灸術の基礎知識について説明できる。 2)透熱灸の基本的な手技を身につける。 3)触診に必要な骨、筋の基礎知識を説明でき、実際に触り示すことができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。鍼灸の基礎技術を身につけつつ、臨床の現場で対応できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	筆記試験(50%)・実技試験(50%)にて評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり1時間を目安に予習復習を行うこと。特に技術習得の練習は大学、自宅を問わず日常的に行うこと。 本科目は実技科目であるため、講義数の 5 分の 4 以上の出席が必要となる。 本科目の単位を得なければ、臨床灸実技Ⅲ～Ⅵ及び、臨床鍼灸実習(治療所)Ⅰ、Ⅱ受講はできない。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	灸術の定義　鍼灸治療の特徴 艾を扱うための手のトレーニング	演　習	冨田賢一
2	1)2)	灸の基礎知識(1) 艾を扱うための手のトレーニング	演　習	冨田賢一
3	1)2)	灸術の種類 艾を扱うための手のトレーニング	演　習	冨田賢一
4	1)2)	灸術の臨床応用 艾を使った艾?の作成(1)	演　習	冨田賢一
5	1)2)	灸術の臨床応用(2) 艾を使った艾?の作成(2)	演　習	冨田賢一
6	1)2)	鍼灸の過誤と副作用(1)艾を使った灸の作成(3)板上に施灸　線香の使い方	演　習	冨田賢一
7	1)2)	鍼灸療法の過誤と副作用(2) 艾を使った艾?の作成(4)板上施灸	演　習	冨田賢一
8	1)3)	触診の基礎(1) 艾を使った艾?の作成(5)板上施灸	演　習	冨田賢一
9	1)3)	触診の基礎(2) 艾を使った艾?の作成(6)紙上施灸	演　習	冨田賢一
10	1)3)	触診の基礎(3) 艾を使った艾?の作成(7)紙上施灸	演　習	冨田賢一
11	1)3)	触診の基礎(4) 艾を使った艾?作成(8)紙上施灸+温度センサー	演　習	冨田賢一
12	2)	艾を使った艾?作成(9)紙上施灸+温度センサー	演　習	冨田賢一
13	2)	艾を使った艾?作成(9)紙上施灸+温度センサー	演　習	冨田賢一
14	2)	艾を使った艾?作成(10)紙上施灸+温度センサー	演　習	冨田賢一
15	2)	艾を使った艾?作成(11)紙上施灸+温度センサー	演　習	冨田賢一

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	はりきゅう理論(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著)　医道の日本【ISBN978-4-7529-5059-2　C3047】 はりきゅう実技(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著)　医道の日本【ISBN4-7529-5020-0　C3047】 図解鍼灸臨床手技マニュアル(尾崎昭弘)　医歯薬出版【ISBN978-4-263-24277-3　C3047】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床灸実技Ⅱ			授業コード	121378A101	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科　鍼灸健康福祉コース(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P08	AL 科目	○
担当者	冨田賢一(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　択 (鍼灸必修)	授業形態	演　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床灸実技Ⅰで学習した施灸技術を利用し、人体への施灸を安全・正確に行うための技術・技法を演習を通して習得する。これまでは、紙や板といった「物」に灸を行ってきたが、本実技からは「人」が対象となる。患者に行われる灸が、どのような刺激になるか、どのようにすれば不快な刺激にならないか。そして、危険な手技がどのようなものかを理解し、基本的な手技ができることはもちろん、安全に配慮できる鍼灸師となるための知識、技術を身につける。安全で不快感の少ない施術ができること、併せて本演習を通して代表的な四肢の経穴、腰背部の経穴の取穴部位、取穴ができることを目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1)人体に施灸が安全に行える。 2)様々な灸法を実際に行える。 3)代表的な経穴の取穴ができる。 4)取穴に必要な経絡経穴および解剖学的な知識を身につける。						
実務経験のある 教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。鍼灸の基礎技術を身につけつつ、臨床の現場で対応できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	筆記試験(50%)・実技試験(50%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり1時間を目安に予習復習を行うこと。技術習得の練習を日常的に行うこと。また、授業で出された課題は必ず、次の時間までに自宅学習を行い、理解を深めておくこと。 本科目は実技科目であるため、講義数の 5 分の 4 以上の出席が必要となる。 本科目の単位を得なければ、臨床灸実技Ⅲ～Ⅵ及び、臨床鍼灸実習(治療所)Ⅰ、Ⅱ受講はできない。						
オフィスアワー	月～木　12:30～13:00　及び　講義以外の空いた時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(1) 透熱灸:自身　熱を感じにくい部位で、手順を確認	演　習	冨田賢一
2	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(2) 透熱灸(紫雲膏灸):熱を感じにくい部分で手順を確認(2)	演　習	冨田賢一
3	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(3) 透熱灸(紫雲膏灸):自身　頻用される経穴に施灸を行うことができる(1)	演　習	冨田賢一
4	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(4) 知熱灸:自身　頻用される経穴に施灸を行うことができる(2)	演　習	冨田賢一
5	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(5) 透熱灸:自身・・・熱を感じにくい部位で手順を確認	演　習	冨田賢一
6	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(6) 透熱灸・知熱灸:他者・・・四肢の経穴	演　習	冨田賢一
7	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(7) 透熱灸・知熱灸:他者・・・四肢の経穴	演　習	冨田賢一
8	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(8) 透熱灸・知熱灸:他者・・・頸部～背部の触診と取穴	演　習	冨田賢一
9	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(9) 透熱灸・知熱灸:他者・・・背部脊椎の触診、骨の名称、腰部の触診と取穴	演　習	冨田賢一
10	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(10) 温灸(温筒灸・台座灸):他者・・・腰部の取穴	演　習	冨田賢一
11	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(11) 透熱灸・知熱灸:他者・・・肩甲骨の触診と肩胛間部の取穴	演　習	冨田賢一
12	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(12) 透熱灸・知熱灸:他者・・・背部の経穴　胃の六つ灸	演　習	冨田賢一
13	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(13) 無痕灸(2)棒灸	演　習	冨田賢一
14	1, 2, 3, 4)	人体に対する施灸(14) 透熱灸・知熱灸:他者・・・背部の経穴	演　習	冨田賢一
15	1, 2, 3, 4)	総括・復習 実習で学んだ知識、内容について評価	演　習	冨田賢一

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	はりきゅう理論(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著)　医道の日本【ISBN978-4-7529-5059-2　C3047】 はりきゅう実技(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著)　医道の日本【ISBN4-7529-5020-0　C3047】 図解鍼灸臨床手技マニュアル(尾崎昭弘)　医歯薬出版【ISBN978-4-263-24277-3　C3047】 ツボ単　NTS 【ISBN　9784752951698】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床灸実技Ⅲ			授業コード	121379A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　鍼灸コース　3 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A321P08	AL 科目	○
担当者	冨田賢一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選　択（鍼灸必修）	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	臨床灸実技Ⅰ・Ⅱで得た技術を向上させる。多数ある灸術を実際に行い、それぞれの特性を理解し、安全に施術できることが目標となる。また、実技と並行して、医療面接、動脈の触知、血圧測定、神経学的診察法も行い、診察技術を身につけ、実際に他者に対し行えるようになる。 施灸する機会の多い、背部・肩・腰部・臀部の解剖・経穴の理解を深め、取穴、施灸が一連の流れでおｋなえるようになる。						
到達目標（SBOs）	1）安全な施灸ができる。 2）経穴を取るために必要な知識を学ぶ。 3）取穴ができる。 4）スムーズな施灸ができる。 5）鍼灸師に必要な診察法を身につける。						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。鍼灸の基礎技術を身につけつつ、臨床の現場で対応できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	実技試験（50%）と筆記試験（50%）で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	自宅での施灸練習を行い、灸技術の維持・向上を目指し、使用した経穴、灸術について自宅で復習しておくこと。（1 時間程度の自宅学習） 本科目は実技科目であるため、講義数の 5 分の 4 以上の出席が必要となる。						
オフィスアワー	月～木　12:30～13:00　／本実技前後の休み時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1, 2, 3, 4)	医療面接①／透熱灸と知熱灸（1）	演　習	冨　田
2	1, 2, 3, 4)	医療面接②／透熱灸と知熱灸（2）	演　習	冨　田
3	1, 2, 3, 4)	隔物灸（1）和紙灸・灸点紙灸	演　習	冨　田
4	5)	隔物灸（2）生姜灸・大蒜灸	演　習	冨　田
5	5)	隔物灸（3）塩灸	演　習	冨　田
6	5)	隔物灸（4）押灸・MT 温灸	演　習	冨　田
7	5)	肩関節の触診　骨格・筋の理解	演　習	冨　田
8	5)	肩関節への施灸　肩周囲の経穴の理解　施灸技術	演　習	冨　田
9	1, 2, 3, 4)	腰臀部の触診　骨格・筋の理解	演　習	冨　田
10	1, 2, 3, 4)	腰臀部への施灸　腰臀部周囲の経穴の理解　施灸技術	演　習	冨　田
11	1, 2, 3, 4)	鍼灸師に必要な診察　深部腱反射の理解	演　習	冨　田
12	1, 2, 3, 4)	鍼灸師に必要な診察　深部腱反射・表在反射・病的反射の実技	演　習	冨　田
13	1, 2, 3, 4)	鍼灸師に必要な診察　血圧測定	演　習	冨　田
14	1, 2, 3, 4)	鍼灸師に必要な診察　動脈触診	演　習	冨　田
15	1, 2, 3, 4)	施灸と診察の振り返り	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	はりきゅう理論(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本【ISBN978-4-7529-5059-2　C 3047】 はりきゅう実技(東洋療法学校協会編　教科書執筆小委員会著）医道の日本【ISBN4-7529-5020-0　C3047】 図解鍼灸臨床手技マニュアル(尾崎昭弘）医歯薬出版【ISBN978-4-263-24277-3　C3047】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床灸実技Ⅳ			授業コード	121380A101	単位数（時間数）	1単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　鍼灸コース　3年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P07	AL 科目	○
担当者	冨田賢一（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　択（鍼灸必修）	授業形態	演　習
授業の概要・一般目標(GIO)	診察技術に必要な神経学的、解剖学的な知識を身につけながら、検査方法を身につける。特に頸部～上肢にかけた症状に対する検査・病態把握・鍼灸治療を学ぶ。頸部から上肢にかけて起こりうる運動器系疾患の病態把握を行い、治療方針を立てることができるようになることを目標とする。						
到達目標（SBOs）	1)解剖学を理解し、必要な徒手検査を理解するとともに、患者に説明する能力を身につける。 2)実際に徒手検査を行うことができる。 3)検査によって得られた情報から病態を推測する。 4 治療に必要な経絡経穴を取穴し説明できる。 5)病態に対する鍼灸治療の考え方と技術を身につける						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。鍼灸の基礎技術を身につけつつ、臨床の現場で対応できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	筆記試験（50%）と実技試験（50%）で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	自宅での施灸練習を行い、灸技術の維持・向上を目指し、使用した経穴、灸術について自宅で復習しておくこと。また、授業で出された課題も含め、徒手検査に必要な解剖学、疾患について学習しておくこと。（1 時間程度の自宅学習） 本科目は実技科目であるため、講義数の 5 分の 4 以上の出席が必要となる。						
オフィスアワー	月～木　12:30～13:00　講義前後の時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1.2.3	頸部の診察と鍼灸（1）上肢の反射所見・MMT	演　習	冨田賢一
2	1.2.3	頸部の診察と鍼灸（2）神経学的診察　関節可動域	演　習	冨田賢一
3	1.2.3	頸部の診察と鍼灸（3）頸椎の徒手検査	演　習	冨田賢一
4	4.5	頸部の診察と鍼灸（5）頸椎疾患に対する鍼灸治療	演　習	冨田賢一
5	4.5	頸部の診察と鍼灸（6）肩こり頸部痛に対する鍼灸治療	演　習	冨田賢一
6	1.2.3	上肢の診察と鍼灸（1）胸郭出口症候群に対する徒手検査	演　習	冨田賢一
7	4.5	上肢の診察と鍼灸（2）胸郭出口症候群に対する鍼灸	演　習	冨田賢一
8	44566	講義の振り返り　まとめ	演　習	冨田賢一
9	1.2.3	上肢の診察と鍼灸（3）肩関節の徒手検査	演　習	冨田賢一
10	4.5	上肢の診察と鍼灸（4）肩関節に対する鍼灸（1）局所	演　習	冨田賢一
11	4.5	上肢の診察と鍼灸（5）肩関節の鍼灸治療（2）　遠隔治療	演　習	冨田賢一
12	1.2.3	上肢の診察と鍼灸（6）肘・手首の診察と末梢神経障害の診察	演　習	冨田賢一
13	1.2.3	上肢の診察と鍼灸（7）肘・手首の鍼灸治療	演　習	冨田賢一
14	4.5	上肢の診察と鍼灸（8）肘・手首の鍼灸治療	演　習	冨田賢一
15	44566	講義の振り返り　まとめ	演　習	冨田賢一

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	診察と手技が見える vol.①　編）田邊雅裕　メディックメディア　ISBN4-89632-132-4 はりきゅう検査・治療学　編）有馬義貴　南江堂　ISBN978-4-524-24759-2 新版経絡経穴概論（教科書執筆小委員会編）医道の日本社　ISBN978-4-7529-5125--4 C3047

科目名	臨床灸実技Ⅴ			授業コード	121381A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　4 年　健康鍼灸 C			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A421P07	AL 科目	○
担当者	冨田賢一　スポーツ健康福祉学科	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸の臨床において遭遇する機会の多い腰下肢症状について診察技術に必要な神経学的、解剖学的な知識を身につけながら、検査方法を身につける。また、施術部位の解剖学的な理解を深め、適切な鍼灸施術が行える臨床能力を身につけることを目標とする。特に腰背部～下肢にかけた症状に対する検査・病態把握・鍼灸治療を学ぶ。						
到達目標（SBOs）	1)解剖学を理解し、必要な徒手検査を理解する。 2)実際に徒手検査を行うことができる。 3)検査によって得られた情報から病態を推測する。 4）治療に必要な経絡経穴を理解する。 5)病態に対する鍼灸治療の考え方と技術を身につける						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。鍼灸の基礎技術を身につけつつ、臨床の現場で対応できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	筆記試験（50%）と実技試験（50%）で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	自宅での施灸練習を行い、灸技術の維持・向上を目指し、使用した経穴、灸術について自宅で復習しておくこと。また、徒手検査に必要な解剖学、疾患について学習しておくこと。（1 時間程度の自宅学習） 本科目は実技科目であるため、講義数の 5 分の 4 以上の出席が必要となる。						
オフィスアワー	月～木　12:30～13:00　または講義前後の時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1.2.3	腰部の診察と鍼灸（1）関節可動域　MMT　反射所見	演　習	冨　田
2	1.2.3	腰部の診察と鍼灸(2)徒手検査	演　習	冨　田
3	4.5	腰部の診察と鍼灸(3)腰臀部痛に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
4	4.5	腰部の診察と鍼灸(4)腰臀部痛に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
5	1.2.3	骨盤周囲の診察と鍼灸（1）股関節・仙腸関節の徒手検査	演　習	冨　田
6	4.5	骨盤周囲の診察と鍼灸（2）股関節・仙腸関節に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
7	4.5	骨盤周囲の診察と鍼灸（3）股関節・仙腸関節に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
8	4.5	下肢の診察と鍼灸（4）坐骨神経痛に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
9	44566	下肢の診察と鍼灸（5）腰臀部の鍼灸治療のまとめと振り返り	演　習	冨　田
10	44564	下肢の診察と鍼灸（1）膝関節の徒手検査	演　習	冨　田
11	4.5	下肢の診察と鍼灸（2）膝関節・大腿部に対する鍼灸	演　習	冨　田
12	44564	下肢の診察と鍼灸（3）下腿・足関節の徒手検査	演　習	冨　田
13	4.5	下肢の診察と鍼灸（4）下腿・足関節に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
14	4.5	下肢の診察と鍼灸（5）下肢の神経麻痺と鍼灸治療	演　習	冨　田
15	1.2.3.4.5	まとめ	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	診察と手技が見える vol.①　編）田邊雅裕　メディックメディア　ISBN4-89632-132-4 はりきゅう検査・治療学　編）有馬義貴　南江堂　ISBN978-4-524-24759-2 新版経絡経穴概論（教科書執筆小委員会編）医道の日本社　ISBN978-4-7529-5125--4 C3047

科目名	臨床灸実技Ⅵ			授業コード	121382A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科　4 年生（健康鍼灸 C）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A422P03	AL 科目	○
担当者	冨田賢一（スポーツ健康福祉学科）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	必　　修	授業形態	演　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸院に来られる患者の多くは運動器疾患であるが、内科系の症状を訴える患者が来られることもある。また職場が病院や福祉施設であった場合など、内科疾患の知識を有しているのとそうでないとでは、他のスタッフとの連携にも支障をきたす可能性がある。内科系（呼吸器、循環器、神経系）の診察技術を学び、各症状の病態を理解し、鍼灸治療を演習する。また東洋医学的な症状の捉え方など、総合的に診察技術、症候に対する知識を深めることで、内科系症状を訴える患者に適切な施術や情報提供が行えるような鍼灸師になることを目指す。						
到達目標（SBOs）	1)診察と症状について病態を考え理解できる 2)病態に対する診察技術を身につけ、行うことができる。 3)病態に対する鍼灸治療の考え方と技術を身につけ、施術することができる。						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。鍼灸の施術以外にも、臨床の現場で応用できる知識と技術を身につけることを目標とする。						
評価方法	筆記試験で評価する。						
準備学習・履修上の注意等	自宅での施灸練習を行い、灸技術の維持・向上を目指し、使用した経穴、灸術について自宅で復習しておくこと。また、徒手検査に必要な解剖学、疾患について学習しておくこと。（1 時間程度の自宅学習） 授業で出された課題も試験範囲に含まれるため、自己学習を要する。 本科目は実技科目であるため、講義数の 5 分の 4 以上の出席が必要となる。						
オフィスアワー	月～木　12:30～13:00　または講義前後の時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1.2	呼吸器疾患（1）　胸部の診察　視診	演　習	冨　田
2	3	呼吸器疾患（2）　咳嗽に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
3	1，2	呼吸器疾患（3）　胸部の診察　触診・打診	演　習	冨　田
4	3	呼吸器疾患（4）　呼吸器疾患に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
5	1.2	呼吸器疾患（5）　聴診	演　習	冨　田
6	1.2	循環器疾患（1）　聴診−1	演　習	冨　田
7	3	循環器疾患（2）　血圧異常に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
8	1.2	循環器疾患（3）　聴診−2	演　習	冨　田
9	3	神経系疾患（4）　胸痛に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
10	1.2	神経系疾患（1）　脳血管疾患に対する診察	演　習	冨　田
11	3	神経系疾患（2）　脳血管疾患に対する鍼灸治療	演　習	冨　田
12	1，2	神経系疾患（3）　小脳、脳神経系の診察	演　習	冨　田
13	3	神経系疾患（4）　顔面神経麻痺の鍼灸治療	演　習	冨　田
14	3	神経系疾患（5）　顔面神経麻痺の鍼灸治療	演　習	冨　田
15	3	神経系疾患（6）　顔面痛の鍼灸治療	演　習	冨　田

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし　プリント・板書を中心に演習を進める。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	診察と手技が見える　メディックメディア

科目名	臨床鍼灸評価実習Ⅰ			授業コード	121584A101	単位数 (時間数)	1単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(2年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A222P09	AL科目	○
担当者	中野祐也(福・ス)	開講学期	2022年度後期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本科目は附属はり灸治療所において、臨床実習に望むための評価・導入科目である。患者に対し適切な医療(鍼灸治療を含む)を提供するためには、患者との良好な患者ー鍼灸師関係を築きながら、心身の状態を面接により把握する必要がある。本科目では、基礎医学、現代医学、鍼灸医学などを基礎とし、実際の診療に則した問診や医療面接の方法を適切かつ効果的に行える技能を修得する。さらに医療人としての心構えや医療倫理などの理解を深めるとともに医療人としての基本的な態度・マナーを養うことを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)患者に対して医療人としての適切な態度がとれる。 2)診察に必要な病歴の聴取ができる。 3)適切な質問ができる。 4)良好なコミュニケーション・関係を築くための面接技法が活用できる。 5)適切なカルテ記載ができる。 6)適切な紹介状の記載ができる。 7)患者の心身の状態を考慮した面接を行なうための、臨床推論・臨床脳が理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(中野)は、大学附属はり灸治療所や大学附属病院などにおいて、学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づいた実際的な鍼灸治療法の習得を目的とした授業を実施する。						
評価方法	筆記試験(90%)および課題提出の状況(10%)を総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	本科目は、初診患者・再診患者に対する問診と患者と良好な関係を築くためのコミュニケーション(態度含む)の2つ内容から構成される。それに加え、正確なカルテの記載、紹介状の記載を学習する。 授業内容に関しては、配布された参考資料やテキストを熟読し、理解し覚えること。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこと。本科目では、学生同士でのロールプレイやワークショップ形式での演習が多いため、積極的な発言や授業への参加が求められる。コミュニケーションは、授業での学習のみでは上達しないため、学習した内容を日常生活で意識すること。出席は重視する。始業時間には、授業に必要な準備を済ませておく。実習における身なりを整える(特に白衣・名札の着用、頭髪、爪など)。授業内容によっては課題を課すことがあるので、その際は配布資料・テキスト等を元に調べ、調べた内容をまとめ提出すること。調べた内容で分からないものについては、オフィスアワー等を活用して質問すること。実施講義回数の5分の4以上の出席を満たした者について試験を実施する。						
オフィスアワー	毎週月～水曜日　12:30～13:00 (場所:B-421)						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	ガイダンス ガイダンスを通して当科目の趣旨を理解する。 鍼灸師に必要な臨床能力等について理解する。	演習	中野
2	2)	医療面接 医療面接の目的や初診患者に必要な情報について理解する。	演習	中野
3	1)~4)	初診患者への面接 初診時の医療面接について理解し、ロールプレイを実践する。	演習	中野
4	1)~4)	面接技法① 質問法、傾聴、共感、態度、面接技法等を理解し、良好な患者ー鍼灸師関係の構築を実践する。	演習	中野
5	1)~4)	面接技法② 質問法、傾聴、共感、態度、面接技法等を理解し、良好な患者ー鍼灸師関係の構築を実践する。	演習	中野
6	1)~4)	面接技法③ 質問法、傾聴、共感、態度、面接技法等を理解し、良好な患者ー鍼灸師関係の構築を実践する。	演習	中野
7	1)~4)	病態把握① 模擬症例に対し、患者理解のための情報収集、病態の把握を実践する。	演習	中野
8	1)~4)	病態把握② 模擬症例に対し、患者理解のための情報収集、病態の把握を実践する。	演習	中野
9	1)~4)	病態把握③ 模擬症例に対し、患者理解のための情報収集、病態の把握を実践する。	演習	中野
10	1)~4)	再診患者への面接 再診患者における情報収集、評価法について理解する。	演習	中野
11	1)~5)	カルテ記載① 初診患者のカルテ記載に必要な情報について理解し、正確な記載を実践する。	演習	中野
12	1)~5)	カルテ記載② 再診患者のカルテ記載に必要な情報について理解し、正確な記載を実践する。	演習	中野
13	1)	医療倫理 医療人としての倫理を理解する。	演習	中野
14	6)	紹介状記載 紹介状の記載事項を理解し、実際に紹介状の記載を行う。	演習	中野
15	1)~7)	まとめ 臨床推論について、その方法を理解し、実践する。	演習	中野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	鍼灸臨床における医療面接(丹澤章八他)　医道の日本 【ISBN 9784752910992】

科目名	臨床鍼灸実習Ⅰ（治療所）			授業コード	121383B101	単位数（時間数）	2 単位（90）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース（3 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A323P01	AL 科目	○
担当者	渡邊　一平（福・ス）、中野　祐也（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	選択（鍼灸必修）	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	鍼灸師として実社会へ、その能力を還元するための総仕上げの科目である。この実習を通して的確かつ安全で、人々の健康維持増進に貢献できる臨床態度および能力を獲得する。そのため、1、2年次に学習した内容および、現在（3 年次）、学習している内容すべてを基盤として、外来に訪れる実際の患者に対し、患者誘導、受付、問診など、鍼灸臨床に関わる基礎的業務が的確かつスムーズにできるように学習する。						
到達目標（SBOs）	1）治療所における基本事項（準備、セッティング、後片付け等）を理解し、実践できる。 2）各種衛生的操作の意味を理解し、実践できる。 3）基本的患者対応（受付、誘導、同意書の確認等）ができる。 4）四診および簡便な西医学的諸検査等ができる。 5）東洋医学的所見（四診）から証を立てることができる。 6）東洋医学的所見（四診）から導いた証に基づく治療プランを立てることができる。 7）カルテへの記載ができる。						
実務経験のある教員による教育	担当教員（渡邊、中野）は、大学附属はり灸治療所（渡邊、中野）、京都駅前鍼灸センター（渡邊）、大学附属病院（中野）などにおいて学生への教育以外の臨床経験5年以上の実績を有しており、その経験に基づき実際的な鍼灸治療について授業を実施する。						
評価方法	外来で鍼灸臨床に取り組む姿勢、態度、服装、言動を60%、知識の正確性や行動のスムーズさ、実習後に記録するポートフォリオなどを40%として、総合的に評価する。その他、詳細な評価基準については授業開始時に説明を行う。						
準備学習・履修上の注意等	一般外来において外部の患者と直接関わる実習であるため、服装や言動、時間厳守、守秘義務をはじめとする職業的倫理観には十二分な注意と配慮が求められる。また実習で得た知識は必ず臨床ノート等に記載し、実習終了後にそれらの内容について参考図書などの知識を加え、確実に自己のものにする姿勢が求められる。ポートフォリオは実習毎に記載し所定のファイルに保存して提出する。提出されたポートフォリオに対して、必要に応じてコメントを記載するので、指示された課題があるときは、そのレポートを指定された期日までに提出する。この資料はチューター面談時にも使用される。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室（B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1）	治療所実習の基本事項	実　習	渡邊、中野
0	1～3）	衛生操作の確認 患者対応　～誘導・受付～	実　習	渡邊、中野
0	1～3）	患者対応　～誘導・受付～	実　習	渡邊、中野
0	1～4）	患者対応　～誘導・受付～ 四診察および簡便な西洋医学的検査	実　習	渡邊、中野
0	1～4）	患者対応　～誘導・受付～ 四診察および簡便な西洋医学的検査	実　習	渡邊、中野
0	1～4）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査～	実　習	渡邊、中野
0	1～4）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査～	実　習	渡邊、中野
0	1～4）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査～	実　習	渡邊、中野
0	1～6）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査・治療計画立案（証立）～	実　習	渡邊、中野
0	1～6）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査・治療計画立案（証立）～	実　習	渡邊、中野
0	1～7）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査・治療計画立案（証立）・カルテ記載～	実　習	渡邊、中野
0	1～7）	患者対応と診療補助 ～受付・誘導・問診・東西医学的諸検査・治療計画立案（証立）・カルテ記載～	実　習	渡邊、中野

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	臨床鍼灸実習Ⅱ（治療所）			授業コード	121384B101	単位数（時間数）	2 単位（90）
配当学科（学年）	鍼灸健康福祉コース　4 年			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A423P01	AL 科目	○
担当者	社会福祉学部　スポーツ健康福祉学科 冨田賢一　中野祐也	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	必　　修	授業形態	実　　習
授業の概要・一般目標(GIO)	3 年次までに修得した知識、技能を基盤とし、実際の患者に対し問診・診察・施術補助を行い、患者の状態を東西医学の観点から理解することができることを目指す。また、学生自身で治療方針が立てられるよう、実習を通して学ぶ。患者の立ち場になって、行動ができるより臨床的な鍼灸師となることをめざす。また、患者との良好な関係性を構築するにはコミュニケーションが取れることが重要であり、医療面接をとおして、コミュニケーションスキルも磨く。						
到達目標（SBOs）	1）新規または再来の患者とスムーズなコミュニケーションが取れる。 2）医療面接を通して、病態把握（新患の場合は、7 つの項目。再来患者では前回の施術からの病態の推移）をおこなう。 3）バイタル（食欲、便通、睡眠、血圧、発熱等）の確認を行うことができる。 4）基本的な脈診、舌診から病状の推察を行うことができる。 5）施術に使用する経穴の所属経絡、取穴部位、施術理由を説明できる。 6）指導教員の管理下に置いて、必要な徒手検査を行うことができる。 7）指導教員管理下に置いて、安全に鍼・灸の施術を行うことができる。 8）実習終了後、ポートフォリオに実習で改善点を列記し、次回改善できるよう、要点をまとめて記載することができる。 9）施術に必要な準備をすべて行うことができる。						
実務経験のある教員による教育	担当者は大学病院における外来業務および入院患者に対する鍼灸施術の経験を有する。実際の患者の治療を通し、鍼灸臨床に必要とされる知識と技能のほかに、必要なコミュニケーション能力、患者の立場に立った考え方を身につけることを目標とする。						
評価方法	前期試験（40%）と後期試験（60%）の合算で評価を行う。						
準備学習・履修上の注意等	外部の患者と関わる実習であるため、服装や言動、守秘義務をはじめとする職業的倫理観には十二分な注意と配慮が求められる。また実習で得た知識は必ず臨床 ノート等に記載し、実習終了後にそれらの内容について参考図書などの知識を加え、確実に自己のものにする姿勢が求められる。 単位認定には、全体の 4/5 以上の出席を必要とする。 オリエンテーション時に配布した学習のまとめプリントの内容は、あらゆる患者を対象に鍼灸師が知っておくべき、またできるようになっておくべき実技内容を記しており、実習内の患者で使用しなくても当然学習しておくべき内容として自己学習は怠らない事。						
オフィスアワー	月～木　12:30～13:00　または　実習後の空いた時間						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1 2 3 5 8 9	鍼灸施術の流れを把握する。(1) 施術前の器具の準備。医療面接をまとめ、診療録に記載できる。 使用した経穴の意義を理解し、取穴部位を知る。 鍼灸施術の流れを把握する。(2) 施術前の器具の準備。医療面接をまとめ、診療録に記載できる。 使用した経穴の意義を理解し、取穴部位を知る。 問題点の改善ができているか、教員とチェックする。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1 2 3 5 8 9	医療面接の実施（1） 患者から 7 つの項目に関する情報を聴取し、診療録に記載できる。 バイタルの確認を行い、診療録に記載できる。 患者の身体で経穴を取穴できる。 医療面接の実施（2） 患者から 7 つの項目に関する情報を聴取し、診療録に記載できる。 バイタルの確認を行い、診療録に記載できる。 患者の身体で経穴を取穴できる。 問題点の改善ができているか、教員とチェックする。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1 2 3 5 7 8 9	施術の基本（1） 8 回目までの内容を適切に行うことが可能である。 指導教員のもと、少数の経穴に対し鍼・灸の施術を安全に患者に行うことができる。また、使用する経穴がスムーズに取穴できる。 施術の基本（2） 8 回目までの内容を適切に行うことが可能である。 指導教員のもと、少数の経穴に対し鍼・灸の施術を安全に患者に行うことができる。また、使用する経穴がスムーズに取穴できる。 鍼灸施術の問題点、取穴の正確さを再度確認し、練習する。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1 2 3 4 5 6 7 8 9	診察法（1） 12 回目までの内容を適切に行うことが可能である。 患者の病態を理解し徒手検査を適切に行うことができる。 東洋医学的な診察の意義を理解し、弁証に役立つ所見を得られる。 特に、脈診、舌診の臓腑配当。診察に必要な要穴の取穴部位を覚える。 診察法（2） 12 回目までの内容を適切に行うことが可能である。 患者の病態を理解し徒手検査を適切に行うことができる。 東洋医学的な診察の意義を理解し、弁証に役立つ所見を得られる。 特に、脈診、舌診の臓腑配当。診察に必要な要穴の取穴部位を覚え、教員からの口頭試問	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	刺鍼施灸技術の向上（1） 16 回目までの内容を適切に行うことが可能である。 これまでより多くの経穴に刺鍼・施灸が可能である。	演　習 実　習	冨　田 中　野

		刺鍼施灸技術の向上(2) 16 回目までの内容を適切に行うことが可能である。 これまでより多くの経穴に刺鍼・施灸が可能である。 取穴、刺鍼、施灸をスムーズに行うことを目標に掲げ、複数カ所のの刺鍼・施灸に対応できることを目指す。		
0	1～9	総合的な確認(1) 医療面接、バイタル、診療録記載、徒手検査、東洋医学診察の基礎、刺鍼、施灸の技術が身についていることの確認を行う。 知識と技能の定着を目標とした振り返りを行う。 総合的な確認(2) 医療面接、バイタル、診療録記載、徒手検査、東洋医学診察の基礎、刺鍼、施灸の技術が身についていることの確認を行う。 知識と技能の定着を目標とした振り返りを行う。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	診察を病態把握に役立てる(1) 前期に行った内容を、的確に行うことができる。 脈診、舌診、経穴の触診など、東洋医学的な所見を弁証に生かし、治療穴との関連性を想起できる。 西洋医学的な徒手検査に伴う所見を病態把握に生かし、局所治療部位との関連性を想起できる。 診察を病態把握に役立てる(2) 前期に行った内容を、的確に行うことができる。 脈診、舌診、経穴の触診など、東洋医学的な所見を弁証に生かし、治療穴との関連性を想起できる。 西洋医学的な徒手検査に伴う所見を病態把握に生かし、局所治療部位との関連性を想起	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	診察を病態把握に役立てる(3) 前期に行った内容を、的確に行うことができる。 脈診、舌診、経穴の触診など、東洋医学的な所見を弁証に生かし、治療穴との関連性を想起できる。 西洋医学的な徒手検査に伴う所見を病態把握に生かし、局所治療部位との関連性を想起できる。 東洋医学的、現代医学的な病態把握によって、治療部位を決定できる。 診察を病態把握に役立てる(4) 前期に行った内容を、的確に行うことができる。 脈診、舌診、経穴の触診など、東洋医学的な所見を弁証に生かし、治療穴との関連性を想起できる。 西洋医学的な	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	実習内容の研鑽(1) これまで行われた実習内容を行いながら 苦手な項目の確認と、復習及びトレーニングを実行する。 ◆医療面接の7項目を行うことができる。 ◆バイタルを確認し、病態把握に役立てられる。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	実習内容の研鑽(2) これまで行われた実習内容を行いながら 苦手な項目の確認と、復習及びトレーニングを実行する。 ◆東洋医学的な所見の基礎知識を再確認する。 ◆得られた所見の病態から弁証を想起できる。 ◆弁証に対する治療部位の取穴ができる。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	実習内容の研鑽(3) これまで行われた実習内容を行いながら 苦手な項目の確認と、復習及びトレーニングを実行する。 ◆施術部位に鍼灸施術が安全かつスムーズに行うことができる。 ◆患者に対する接遇を再確認する。	演　習 実　習	冨　田 中　野
0	1～9	医療面接、バイタル、徒手検査、東洋医学的診察、弁証、選穴、刺鍼、施灸、診療録記載をスムーズに進めることができる。	演　習 実　習	冨　田 中　野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	必要なものをその都度指示する。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。

科目名	スポーツ健康鍼灸学			授業コード	121385B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科・鍼灸健康福祉コース(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14A322P09	AL 科目	
担当者	渡邊　一平(福・ス)、冨田　賢一 (福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選択(鍼灸ｺｰｽ必修)	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	スポーツは、その目的によって分類すると、1)成績や記録を競うことを主目的とするもの(アスリート等)、2)健康の維持・増進を主目的とするもの(一般市民、福祉関連)、3)教育の一環として行うもの等がある。 本講義では、東洋医学的思考を形成した鍼灸師の歴史的背景の中で、医療人として必要な価値観や倫理観を理解し、現代社会においてスポーツを行っている人の目的に合わせた日常生活アドバイス、スポーツ障害の予防、治療に関する知識の修得を目指す。そのため、鍼灸スポーツ医科学に関する現在までの知見を、解剖生理学、病理学、臨床医学、東洋医学、心理学など、学際的な視野で学習するとともに、それらの関係性について理解を深めることで、臨床家として総合的な対処法について学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1)スポーツと鍼灸治療・鍼灸師との関わりについて歴史を踏まえた説明ができる。 2)鍼灸師が係ることの多いスポーツ障害について、その病理及び予防法・鍼灸治療法を説明できる。 3)さまざまな鍼灸治療手技によるスポーツ障害に対する効果の違いを説明できる。 4)感性領域と東洋医学の気との関係性を説明できる。 5)世界および日本における健康運動実践について説明できる。 6)高齢者に特徴的な運動障害とその予防法、鍼灸治療法を説明できる。 7)東洋医学的思考について歴史的経緯を踏まえて説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、大学附属鍼灸治療所において、10 年以上の臨床経験を有している。この実務経験に基づき、具体的な鍼灸臨床場面を踏まえた講義を展開する。						
評価方法	学期末の単位認定試験を 80%、学習への取り組み姿勢(課題提出、質問、発言等)10%、形成的評価のためのレポートおよび提出されたサブノートの内容 10%と合わせて総合的に評価する。評価基準の詳細については授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	本講義では、講義への積極的な参加が求められるため、質疑応答を頻繁に行う。質問に対し、自らの力で考え、発言する姿勢が求められる。 また必用に応じてサブノートの提出、あるいは確認レポートを実施する。このサブノート、レポートは各自で保管すること。資料はチューター面談にも使用する。講義終了前後で1コマあたり 4 時間を目安に予習復習を行うこと。予習では次回講義する範囲のサブノートを熟読し、概要を把握すること。また難解な語句にチェックを入れること。復習では各自で記入したサブノートを読み返し、講義の要点をまとめること。またこれらの時間確保のため、週末あるいは長期休暇を用いることとする。						
オフィスアワー	月曜から金曜の 12 時 30 分から 13 時 00 分までとし、場所は研究室(B-419)とする。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	1) 7)	スポーツ鍼灸の歴史と現状	講 義	渡 邊
2	1)	鍼灸師のスポーツトレーナーとしての活動	講 義	渡 邊
3	2)	スポーツ障害1　肩関節の障害①	講 義	冨 田
4	2)	スポーツ障害2　肩関節の障害②	講 義	冨 田
5	2)	スポーツ障害3　肘・腰部の障害①	講 義	冨 田
6	2)	スポーツ障害4　肘・腰部の障害②	講 義	冨 田
7	2)	スポーツ障害5　膝関節の障害・下肢痛①	講 義	冨 田
8	2)	スポーツ障害6　膝関節の障害・下肢痛②	講 義	冨 田
9	3)	鍼通電・置鍼・円皮鍼のスポーツ障害への効果(1)	講 義	渡 邊
10	3)	鍼通電・置鍼・円皮鍼のスポーツ障害への効果(2)	講 義	渡 邊
11	4) 7)	ZONE と気　～気という概念からみた心身の関係性について～	講 義	渡 邊
12	5) 7)	世界における健康概念の歴史的変遷および実践について	講 義	渡 邊
13	5) 7)	日本における健康概念の歴史的変遷および実践について	講 義	渡 邊
14	6)	高齢者に適した運動方法と鍼灸治療	講 義	渡 邊
15	1-7)	「スポーツと健康と鍼灸」総括	講 義	渡 邊

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	東洋医学臨床論　はりきゅう編(教科書執筆小委員会)医道の日本社【ISBN:978-4-7529-5036-3】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	教職論			授業コード	140011B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科（1 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C132T01	AL 科目	
担当者	兒玉　修（福・福）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	教師になるためには、何を、なぜ、どのように学ぶべきか。このことを自らの頭で考えることができるように、教職の意義、教職に関する専門科目の意義、教師の仕事の社会的使命と職務の具体的内容、学校や教師に解決が求められている諸問題等について学び、さらには、教職へ向けての見通しをもつ。なお、本授業科目は、カリキュラムポリシーに基づき、受講生の教職を目指したキャリアデザインを支援するために開講される。 授業は、講義を基本とし、問答、発表、ディスカッションを適宜組み合わせて行う。						
到達目標（SBOs）	1）教師の社会的使命と具体的な職務内容について理解している。 2）教師の仕事の場としての学校制度とその管理・運営について理解している。 3）教員としての研修の権利と義務や遵守事項、身分保障制度、学校における同僚関係の重要性について理解している。 4）今日の教師が直面する教育の現代的課題について理解している。 5）教師の仕事に向けての目的意識を身につけている。 6）教師になるためにどのような学びと経験を積み、どのような資質能力を身につけるべきかについて理解している。						
実務経験のある教員による教育	長年にわたって現職教員への指導・研修・講習を行ってきた経験を生かして授業を行う。						
評価方法	評価は、複数回のレポート（上記の到達目標をどの程度達成しているかを基準とする）を 80%、学習への取り組み状況（発言等の活動を通しての授業への参加度、学生相互のコミュニケーションへの参加度）を 20%として行う。						
準備学習・履修上の注意等	1）授業はテキストに即して進めるので、次回授業で扱うテキストの該当個所については必ず予習しておくこと。 2）授業では資料も配付するので、テキストの内容と合わせて復習しておくこと。 3）授業中の座席は指定する場合があるので、指示に従うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間帯に研究室において対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	6）	【教職科目を学ぶ意義】教職の専門性を支える教職専門科目を学ぶ意義、教職専門科目の構成と内容、およびそれらの教員免許法上の位置づけについて理解する。	講　義	兒　玉
2	1）	【子どもの生活と学校】子どもをめぐる現状および課題について、基本的生活習慣や学校生活などの諸側面から理解する。	講　義	兒　玉
3	1）	【教師の仕事（1）学習指導】 子どもの認識と技能の発達を促す学習指導の意義と役割、目的と方法について、授業論や教育内容論などを踏まえて理解を深める。	講　義	兒　玉
4	1）	【教師の仕事（2）生徒指導・教育相談】 子どもの人格形成や人間的成長を促す生徒指導および教育相談の意義と役割について、その基盤としての生徒理解の重要性を含めて理解する。	講　義	兒　玉
5	1）	【教師の仕事（3）進路指導・キャリア教育】子どもを豊かな人生に向けて導くための進路指導とキャリア教育の意義と課題について、学校から仕事への移行をめぐる現代的な困難も含めて理解を深める。	講　義	兒　玉
6	1）	【教師の仕事（4）学級経営】子どもたちが安心して生活と学習に取り組める教育環境の整備にかかわる学級経営の課題について、現代的諸問題をも踏まえつつ理解を深める。	講　義	兒　玉
7	4）	【子どもの荒れと学級崩壊】 今日の子どもたちはさまざまな事情によって発達上の困難に直面していることを学級崩壊という事象を手がかりに理解する。	講　義	兒　玉
8	4）	【教員の資質・能力（1）教師像の歴史的変遷】学校における教師の役割はどのように変化し、それに伴って期待される教師像はどのように変遷したかを理解する。	講　義	兒　玉
9	3）	【教員の資質・能力（2）現代社会と教師像】教師の社会的役割の歴史的変遷を踏まえて、現代の教師に求められる資質能力について理解を深める。	講　義	兒　玉
10	3）	【教員の養成と採用（1）教員養成】教員養成制度の歴史と現状、および今日の教員養成の仕組みと内容について理解する。	講　義	兒　玉
11	3）	【教員の養成と採用（2）教員の採用と研修】 教員採用の現状と課題、採用後の研修について、法規定を含めて現状と課題を理解する。	講　義	兒　玉
12	3）	【教員の地位と身分（1）専門職としての教職】教師像の歴史的変遷について学び、教職の専門職としての特質と社会的責任の重さについて理解する。	講　義	兒　玉
13	2）	【教員の地位と身分（2）教員の待遇と勤務条件】教員が職務に専念できるように身分の安定が保障されていることについて、法規定を含めて理解する。	講　義	兒　玉
14	2）	【学校制度と管理運営（1）】日本における学校の種類と制度について学び、学校の種別や段階に応じて教員の職務内容がどう異なるかを理解する。	講　義	兒　玉
15	5）	【学校制度と管理運営（2）】学校管理・学校運営について学び、学校の使命を遂行するために教員はどのような役割を担うべきかを理解する。	講　義	兒　玉

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	藤本典裕編著『新版（改訂 2 版）教職入門―教師への道―』 図書文化社、2019 年 【ISBN:9784810097207】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	参考書については使用しないが、授業のなかで適宜紹介する。

科目名	教育行政学			授業コード	140004B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・スポーツ健康福祉専攻(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C232T01	AL 科目	○
担当者	長友　道彦（非常勤）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	選　　択	授業形態	講義及び SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	平成 18 年 12 月に教育基本法が改正され，教育行政を支える法体系は大きく変更された。また，地方教育行政法の改正により平成 27 年 4 月から新教育委員会制度が始まった。本講義では，公教育の概念とその制度的原理を教育法体系と関連づけて整理することを出発点に，文部科学省と教育委員会制度を中心に教育行政の構造と機能を学習するとともに学校安全教育や「チーム学校」運営，さらに幼保一元化の動きを含めた最近の教育政策や制度改革の動向等，我が国の教育行政の課題について考察し，教員としての知識を獲得することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1)憲法を頂点とする教育法規の体系について理解を深め，教育基本法改正の意義について説明できる。 2)公教育の概念・歴史と制度的原理について理解を深め，教育行政の意義について説明できる。 3)教育行政機関としての文部科学省及び教育委員会の機能について説明できる。 4)学校経営と教職員の職務について理解を深め，副校長等新しく設置された職の意義について説明できる。 5)教育課程行政について理解を深め，学習指導要領及び教科書検定制度について説明できる。 6)国及び地方の教育費と教育財政について理解し，教育行政の課題について説明できる。 7)生涯学習・社会教育行政について理解を深め，学校教育との関連について説明できる。 8)学校評価制度や学校評議員制度等，開かれた学校に向けての制度と課題について説明できる。 9)保育行政について理解を深め，近年の幼稚園・保育園をめぐる動きについて説明できる。 10)学校安全に関する基礎的知識について理解を深め，実践できる力を養う。						
実務経験のある教員による教育	授業担当者(長友)は，教育現場(宮崎県立高等学校教諭及び教頭)での 30 年以上の実務経験に基づき，教育行政に関する知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	各授業ごとに小テストを行い，結果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(小テストや課題の提出，授業プリントの受け取り，質問・発言・回答など授業への参加)を 2 割，学期末の筆記試験を 8 割として，単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に資料を配付し説明する。						
準備学習・履修上の注意等	予習は教科書を熟読して言葉の意味等を調べるのに 150 分，復習は小テストの確認，授業のレジュメの見直し・整理と教科書の再読に 90 分を充てて行うこと。 新型コロナの感染状況によっては，SDG など内容を変更することもある。						
オフィスアワー	未定						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	ガイダンス：現在の教育問題と教育行政及び教育行政学	講　義	長　友
2	1)2)	我が国の教育制度：明治期の学制から現在まで	講　義	長　友
3	1)2)	教育行政と教育行政学：教育行政の主体と活動，教育行政と教育行政学の関係	講　義	長　友
4	1)3)	教育行政を動かす組織：地方教育行政を担う機関。国の教育行政機関。教育行政組織の変容。	講　義	長　友
5	1)5)	教育を受ける権利の保障：児童・生徒・保護者の権利。義務教育と就学保障。 特別なニーズを持つ子どもの教育。	講　義	長　友
6	3)4)8)	学校管理と経営：学校運営の動向，組織。安全教育。開かれた学校づくりと学校評価。安全教育に関してはSGDを行う。	講義, SGD	長　友
7	3)6)	教育費と教育財政：教育財政の制度と機能，地方分権化と義務教育費。学校財務。	講　義	長　友
8	3)6)	教育活動を支える諸条件：教育条件整備と法制度。新しい動向。	講　義	長　友
9	1)2)7)	生涯学習・社会教育制度(1)：生涯学習と社会教育。社会教育の歴史とその成立。 教育基本法の改正と社会教育・生涯学習。	講　義	長　友
10	1)2)7)	生涯学習・社会教育制度(2)：生涯学習・社会教育行政の運営原則。主な生涯学習・社会教育制度。 今後の課題。	講　義	長　友
11	3)4)	教職員の養成・採用・研修と身分保障(1)：教員という職業。教員養成と採用。 教員養成のしくみ，教員採用選考。	講　義	長　友
12	3)4)8)	教職員の養成・採用・研修と身分保障(2)：教員の研修，身分保障。新しい動き。	講　義	長　友
13	2)3)5)	教育課程行政と教科書(1)：教育課程行政の基本的な考え方，学習指導要領，教科書。	講　義	長　友
14	2)3)5)	教育課程行政と教科書(2)：教科書問題の歴史	講　義	長　友
15	1)9)	就学前の子どもたちの教育：近年の幼稚園・保育園をめぐる動き。	講　義	長　友

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	教育行政学　改訂新版（藤野　正章・藤本　典裕　編著）学文社 【978-4-7620-2490-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	工藤勇一 『学校の「当たり前」をやめた。』 時事通信社 【978-4-7887-1594-3】 その他，適宜紹介します。

科目名	特別支援教育			授業コード	140038A101	単位数（時間数）	1 単位（15）
配当学科（学年）	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C331T01	AL 科目	
担当者	藤原　直子（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	通常の学級にも在籍している発達障害や軽度知的障害をはじめとする様々な障害等により特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒が、学習活動に参加している実感・達成感をもちながら学び、生きる力を身に付けていくことができるよう、幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難を理解し、個別の教育的ニーズに対して、他の教員や関係機関と連携しながら組織的に対応していくために必要な知識や支援方法を理解する。
到達目標（SBOs）	1)インクルーシブ教育システムを含めた特別支援教育に関する制度の理念や仕組みを理解している。 2)特別支援教育に関する教育課程の枠組みを踏まえ、個別の指導計画及び個別の教育支援計画を作成する意義と方法を理解している。 3)特別支援教育コーディネーター、関係機関・家庭と連携しながら支援体制を構築することの必要性を理解している。 4)発達障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の心身の発達、心理的特性及び学習の過程を理解している。 5)自閉スペクトラム症の幼児、児童及び生徒に対する支援の方法について例示することができる。 6)注意欠如多動症の幼児、児童及び生徒に対する支援の方法について例示することができる。 7)学習障害の児童及び生徒に対する支援の方法について例示することができる。 8)視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等を含む様々な障害のある幼児、児童及び生徒の学習上又は生活上の困難について基礎的な知識を身に付けている。
実務経験のある教員による教育	心理師として障害児者に対する心理的支援の実務経験（小中高等学校におけるスクールカウンセラー、特別支援教育に関する巡回指導・研修会講師、心理相談室における発達障害児のカウンセリング、保護者支援等）がある教員が担当する。障害児の支援において必要な知識や技法を、事例も紹介しながら教授していく。
評価方法	授業では、毎時間振り返りや小テストを行い、最終試験と併せて総合的に評価する。 成績評価は、おおむね、授業での発表・演習態度 10%、振り返り・小テスト 30%、最終試験 60%とする。小テストや講義内の課題については、講義内で回答・フィードバックを行う。
準備学習・履修上の注意等	2 日間の集中講義であるため，できるかぎり全回出席すること。 講義内で行う振り返りや小テストは、指示された時間内に提出すること。 授業内容が十分理解できるよう，予習復習として、該当部分の教科書を熟読すること。本講義では扱わない内容もあるため，教科書の内容は全て読み，自己学習に努めること。
オフィスアワー	授業前後の可能な時間

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1，3	特別支援教育の制度と理念、学校における支援体制及び連携	講　義	藤　原
2	1、2	特別支援教育の実際、指導計画の作成	講　義	藤　原
3	4	発達障害の幼児、児童及び生徒の心身の発達、心理的特性	講　義	藤　原
4	4、5	自閉スペクトラム症（ASD）の幼児、児童及び生徒への理解と支援	講　義	藤　原
5	4、6	注意欠如多動症（ADHD）の幼児、児童及び生徒への理解と支援	講　義	藤　原
6	4、7	限局性学習症（LD）の児童及び生徒への理解と支援	講　義	藤　原
7	8	様々な障害のある幼児、児童生徒の特性と指導	講　義	藤　原
8	1、3	今後の特別支援教育の在り方，最終試験	講義・試験	藤　原

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	改訂版 教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト【9784058017623】学研教育みらい 小林倫代(編・著) 藤井茂樹(著) 廣瀬由美子(著) 星祐子(著)
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	特になし

科目名	教育課程論			授業コード	140002B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科・臨床福祉学科（2 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C232T02	AL 科目	
担当者	兒玉　修（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	教育課程と教師とのかかわりを主体的に考えることができるようになるため、学習指導要領を基準として各学校において編成される教育課程について、各学校の実情に合わせてカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解する。なお、本授業科目は、カリキュラムポリシーに基づき、受講生の教職を目指したキャリアデザインを支援するために開講される。 授業は、講義を基本に、問答、発表、ディスカッション等を随時組み合わせて行う。
到達目標（SBOs）	1）教育課程編成の基礎的事項（教育課程とは何であり、どのような意義があるか。教育課程にはどのような類型があるか。教育課程は誰がどのような基準で編成するのか）を理解している。 2）我が国において教育課程はどのような変遷を経てきたのかを理解している。 3）教育課程はどのような教育思想に支えられているのかを理解している。 4）中学校学習指導要領（総則編）・高等学校学習指導要領（総則編）はどのような特色をもち、どのように編成されているのかを理解している。 5）学習指導要領と評価のあり方との関係について理解している。 6）学習指導要領と社会（の課題）との関係について理解している。 7）カリキュラム・マネジメントはどのように進められるべきかを理解している。 8）教育課程の編成や評価において学校や教師はどのような役割を果たすべきかを理解している。
実務経験のある教員による教育	長年にわたって現職教員への指導・研修・講習を行ってきた経験を生かして授業を行う。
評価方法	評価は、複数回のレポート（上記の到達目標をどの程度達成しているかを基準とする）を 80%、学習への取り組み状況（発言等の活動を通しての授業への参加度、学生相互のコミュニケーションへの参加度）を 20%として行う。
準備学習・履修上の注意等	1）授業はテキストに即して進めるので、次時に扱うテキストの該当個所については必ず予習しておくこと。 2）授業では資料も配付するので、テキストの内容と合わせて復習しておくこと。 3）授業中の座席は指定する場合があるので、指示に従うこと。
オフィスアワー	授業前後の可能な時間帯に研究室において対応する。

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1）	【教育課程の意義】なぜ「教育課程」について考えなければならないのか。「隠れたカリキュラム」とは何か。（テキスト：序章）	講　義	兒　玉
2	1）	【カリキュラムの要素・構造】教育課程はどのような要素によって、どのように組み立てられているのか。（テキスト：第 5 章）	講　義	兒　玉
3	1）～3）	【日本における教育課程の成立】近代の教育課程はどのようにして成立してきたのか。（テキスト第 1 章）	講　義	兒　玉
4	1）～3）	【現代における教育課程の変遷】戦後の教育課程（学習指導要領）はどのように変遷してきたのか。（テキスト：第 2 章 1～5）	講　義	兒　玉
5	1）～3）	【1990 年代以降の教育課程】「生きる力」・「確かな学力」を育てるためにどのような教育課程が編成されているのか。（テキスト第 2 章 6～8、第 3 章）	講　義	兒　玉
6	1）、4）、6）	【教育課程と教育思想】教育課程はどのような教育思想に支えられてきたのか。教育課程にはどのようなタイプ（類型）があるか。（テキスト：第 4 章）	講　義	兒　玉
7	1）、2）、4）	【教育課程編成の法的基準と現行学習指導要領】公教育における教育課程はどのような法的基準や規程に基づいているか。学習指導要領はどのように編成されているのか。（授業時に配付する資料を中心に進める。テキスト：第 4・5 章。）	講　義	兒　玉
8	1）～3）	【中学校学習指導要領総則の内容（1）】現行の中学校学習指導要領総則における内容にはどのような特色があり、どのように編成されているのか。（授業時に配付する資料を中心に進める。テキスト：第 2 章～第 6 章。）	講　義	兒　玉
9	1）、2）、4）、5）、7）	【中学校学習指導要領総則の内容（2）】現行の中学校学習指導要領総則における内容にはどのような特色があり、どのように編成されているのか。（授業時に配付する資料を中心に進める。テキスト：第 2 章～第 6 章。）	講　義	兒　玉
10	1）、2）、4）、5）、7）	【高等学校学習指導要領総則の内容】現行の中学校学習指導要領総則における内容にはどのような特色があり、どのように編成されているのか。（授業時に配付する資料を中心に進める。テキスト：第 2 章～第 6 章。）	講　義	兒　玉
11	4）、5）	【学習指導要領と評価】学習指導要領と教育評価は、なぜ、どのように関連しているか。（授業時に配付する資料を中心に進める。テキスト：第 5 章。）	講　義	兒　玉
12	4）、6）	【教育課程と今日的課題】教育課程（学習指導要領）は社会における今日的課題にどのように対応しているか。（テキスト：第 8 章）	講　義	兒　玉
13	3）、4）、6）	【社会のなかの教育課程】教育課程は社会にどのような影響を与え、社会からはどのような影響を受けているか。（テキスト：第 7 章）	講　義	兒　玉
14	4）、7）	【カリキュラム・マネジメント】なぜカリキュラム・マネジメントが必要とされているのか。カリキュラム・マネジメントはどのように進めるべきか。（テキスト：第 6 章）	講　義	兒　玉
15	4）、7）、8）	【教育課程編成における教師の役割】教育課程の編成・実施・評価に教師はどのようにかかわるべきか。（テキスト：第 6 章）	講　義	兒　玉

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	田中耕治・水原克敏・三石初雄・西岡加名恵『（第 4 版）新しい時代の教育課程』有斐閣、2018 年【ISBN：9784641221079】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	文部科学省『中学校学習指導要領解説総則編』2018 年【ISBN:9784827815597】 文部科学省『高等学校学習指導要領解説総則編』2019 年【ISBN:9784491036397】

	この他の参考書については、授業のなかで適宜紹介する・

科目名	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			授業コード	140039B101	単位数 (時間数)	2 単位 (30)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科, 臨床福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C231T01	AL 科目	○
担当者	川上はる江(非常勤講師)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講　　義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	特別活動・総合的な学習の時間の特徴を考慮しながら, 下記の内容を実践的に学修する。 1)特別活動の目標, 教育課程上の位置づけ, 学級活動, クラブ活動, 生徒会活動等の内容については, 事前にプリントで予習しておく。そして, 講義の中でグループワークを通して主体的に学びを深める。 2)学級活動指導案作成の仕方については, 実際に作成することを通して学修する。 3)総合的な学習の時間の目標, 教育課程上の位置づけ, 特徴については, 予習プリントで事前に学修しておき, 講義の中でグループワークを通して主体的に学びを深める。 4)全体計画, 年間計画, 単元計画, 思考ツール等は作成, 活用することを通して学修する。						
到達目標 (SBOs)	1)特別活動・総合的な学習の時間の意義, 目標, 教育課程上の位置づけ, 内容を理解する。 2)特別活動の内容の種類と関連性を理解し, 学級活動の年間計画, 学習指導案を作成することができる。 3)総合的な学習の時間の課題を決めて単元計画を作成し, その強みと探求の過程について説明することができる。 4)特別活動・総合的な学習の時間の評価の考え方を理解することができる。						
実務経験のある 教員による教育	小学校教諭, 教育センター研究員, 小学校校長として, 38年間の実務経験を有する教員が, その経験を活かし, 教育現場において実践的に役立つ授業を行う。						
評価方法	授業では, テキストを事前に熟読してくることを大前提にする。授業でレポートを出すこともある。レポートの評価は, 授業への参画状況として評価する。 評価は, 授業での発表や発表をめぐる発言, 討論など(20%), 授業への参画状況(30%), 試験(50%)で評価する。 なお, 評価ために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので試験までに見直しておくこと。						
準備学習・ 履修上の注意等	予習 2 時間　次回に学修する箇所を読んでくること。 復習 2 時間　毎回課題を出すので少しずつまとめること。						
オフィスアワー	授業前後の空き時間に対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	【特別活動の意義, 目標】 特別活動とは何か, 特別活動は歴史的にどのように展開され, 教育課程にどのように組み込まれてきたか, 変遷を学修する。さらに, 特別活動の目標について, 社会参画, 自己実現, 人間関係形成という視点から整理し, 身に付けさせる資質, 能力について学修する。	講　義	川　上
2	2) 5)	【特別活動の内容(学級活動　学校行事　生徒会活動)と全体計画】 特別活動は望ましい集団活動を通して, 社会参画, 自己実現, 人間関係形成のための資質, 能力を育成することを理解する。内容には学級活動, 学校行事, 生徒会活動があるが, 全体計画を理解することを通して, それぞれの特徴と相互関係について理解する。	講義, グループワーク(協働学習)	川　上
3	2)	【学級活動の目標, 内容, 年間計画】 学級活動は, 3つの内容に分かれていること, それぞれの活動を自治的に行うことを通して, 生徒が学級経営に参画することを学修する。また, 学級活動の年間計画の作成の仕方を学修した後, 具体的に生徒に身に付けさせたい資質, 能力について考察する。	講義, グループワーク(協働学習)	川　上
4	2)	【学級活動の年間計画作成(演習)】 学級活動には3つの内容があることを理解し, 全体計画に従って, 学級担任になったつもりで年間計画を作成する。作成過程を通して, 発達段階に応じた題材の設定や生徒に身に付けさせたい資質, 能力について考察する。	講義, グループワーク(協働学習)	川　上
5	2)	【学校行事、生徒会活動の目標, 内容, 具体的活動】 学習指導要領を基に, 学校行事は, 日常と異なる活動によって学校生活を充実したものとし, 新たな自己発見を促す点で重要であることを理解する。生徒会活動は, 自治的な活動を通して, 将来の社会人としての資質, 能力を育成する上で重要であることを理解する。	講義, 反転学修	川　上
6	5)	【学級活動の指導案の書き方　指導案作成】 学級活動(2)の指導案の作成の仕方について学び, 各自題材を決めて学級活動指導案を作成する。	講義, 演習, グループ協議	川　上
7	4)	模擬授業　グループ①②③ 特別活動のうち, 学級活動(2)の内容で作成した学習指導案により, 模擬授業を実施する。授業後, 良かった点, 問題点などについて協議することを通して授業の観察の視点や授業者としての指導方法について具体的に学修する。	演習, グループ協議	川　上
8	3)	【学級活動と SEL】 学級活動は生徒指導と深い関連があることを理解し, その機能を学級経営に生かすための方法として SEL の考え方を知る。また, SEL の理論について実践を通して学修する。	講義, 演習	川　上
9	6)	【総合的な学習の時間の意義, 目標】 総合的な学習の時間が生まれた背景から,「生きる力」を具現化するための資質, 能力を身に付けるものであることを学修する。また, 学習指導要領の目標から総合的な学習の時間の特質を読み取る。	講　義	川　上
10	6)	【総合的な学習の時間の歴史　教育課程上の位置づけ】 学習指導要領の目標や内容の変遷から, 総合的な学習の時間の変化と現在の内容を理解する。また, 戦後すぐに「川口プラン」「本郷プラン」といった問題解決的な学習プランがあったことを理解する。	講　義	川　上
11	6)	【総合的な学習の時間　全体計画　単元計画】 総合的な学習の時間の全体計画, 年間計画, 単元計画の具体を知り, 教科(領域)としての特徴や他教科との関連を学修する。	講義, グループ(協同学習)	川　上
12	7)　8)	【単元計画の考え方　作成の仕方】 前回の講義を基に, 自分で課題をもち, 目標を設定し, 単元計画を作成する。その際, 地域の教育力をいかに取り入れるか, 効果的に活用できるように工夫させる。	講義, 演習	川　上

13	7)　8)	【作成した単元計画の発表 （グループ内で情報交換）】 各自作成した単元計画を基に，探求の過程を踏んでいるか，地域の教育力を生かしているか，他教科との関連を意識しているかについて協議する。	演　習	川　上
14	8)	【思考ツールと活用例（演習）】 総合的な学習の時間で活用する思考ツールと思考スキルについて，テキスト，学習指導要領を用いて学修する。また，実際に思考を深める道具として，グループで演習を行い，活用の仕方を理解する。	講　義	川　上
15	9)	【総合的な学習の時間の評価】 教育活動における評価，一般の考え方について学修した後，総合的な学習の時間における児童，生徒の学習状況の評価について，方法と留意点を説明する。	講　義	川　上

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	新しい教職教育講座 ９ 特別活動（中村豊／原清治　著、ミネルヴァ書房）【9784623081929】 新しい教職教育講座 ８ 総合的な学習の時間（森田真樹／篠原正典 著、ミネルヴァ書房）【9784623081912】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説　総合的な学習の時間編　最新版 中学校学習指導要領解説　特別活動編　最新版 高等学校学習指導要領解説　総合的な学習の時間編　最新版 高等学校学習指導要領解説　特別活動編　最新版

科目名	教育方法論			授業コード	140008B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C332T01	AL 科目	○
担当者	長友　道彦（非常勤）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講義, SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	現在，中学校や高等学校の教師としての力量や能力を形成することが求められている。そのために，先哲の業績を手掛かりに，これからの社会を担う子どもたちに求められる資質・能力を育成するために，適切な教育の方法，技術，情報機器及び教材の活用などの知識・技術を修得し，さらに教育評価に関する基礎的な教員としての知識・技能を修得することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1)教育の目的と、教育内容、教育方法との関連性について説明できる。 2)先哲の教育思想の要点について理解し、現代の教育との関わりについて説明できる。 3)授業づくりの観点から授業の構造や「学び方」，学習内容について理解を深めるとともに，説明できる。 4)学習指導案の意義について理解を深め、実際に自分の担当する教科目についての学習指導案を作成することができる。また、教育評価の意味や方法について理解を深め、授業の目的は生徒の価値ある変容であることを説明できる。 5)教育課程について理解を深め、学習指導要領を中心とする教育課程に関する法制について説明できる。 6)教育効果を高める教材・教具・情報機器の使用法について理解を深めるとともに、実際に活用することができる。						
実務経験のある教員による教育	授業担当者(長友)は，教育現場(宮崎県立高等学校教諭及び教頭)での 30 年以上の実務経験に基づき，教育方法に関する知識・技能の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	各授業ごとに小テストを行い，結果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(小テストや課題の提出，授業プリントの受け取り，質問・発言・回答など授業への参加)を 2 割，学期末の筆記試験を 8 割として，単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に資料を配付して説明する。						
準備学習・履修上の注意等	予習は，テキストを熟読し，言葉の意味等を調べるのに 150 分，復習は小テストの確認，レジュメの見直しと整理，教科書の再読に90分はかけること。 レジュメと，板書を中心に授業を進めるが、学生の意見も求める。プリントホルダーを作成すること。 新型コロナの感染状況によっては，SGD など内容を変更することもある。						
オフィスアワー	未定						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	教育方法論入門　教育の目的と教育内容、様々な教育方法。 教育方法史１　ソクラテス～コメニウス	講　義	長　友
2	1)2)	教育方法史２ ルソー～ペスタロッチ～ヘルバルトとヘルバルト学派	講　義	長　友
3	1)2)	教育方法史３ ２０世紀初頭の新教育運動 明治期近代学校制度の成立と公教育教授定型	講　義	長　友
4	1)2)	教育方法史４ 大正自由教育と昭和戦時期の教育	講　義	長　友
5	1)3)4)	教育課程論１ 学習指導要領の変遷，教科書の教育的役割，「教科書を教える」と「教科書で教える」の区別	講　義	長　友
6	1)3)	学習指導論２ 学校の教育課程の編成，かくれた(ヒドゥン)カリキュラム	講　義	長　友
7	1)3)	学習指導論３ 総合的な学習(探究)の時間の意義と課題，特別活動の意義と課題，道徳教育の意義と課題	講　義	長　友
8	1)3)	学習指導論４ キャリア教育と進路指導	講　義	長　友
9	1)3)5)	授業論１ 授業の構造と意義，学習指導案，授業目標づくり	講　義	長　友
10	1)3)5)	授業論２ 問題解決学習，「学び方」を学ぶ，教材研究と教材解釈	講　義	長　友
11	1)5)	授業論３ 展開のある授業，発問の種類と機能，安全教育	講　義	長　友
12	1)3)5)	教育技術論１ 教育技術の特質，集団づくり，習熟度別指導，ティーム・ティーチング	講　義	長　友
13	1)3)6)	教育技術論２ 教育メディア，ICT 教育，インターネット教育，メディア・リテラシー	講　義	長　友
14	1)3)5)	教育技術論３ 板書とノート指導，調べ学習，机間指導，模擬授業の意義と方法	講　義	長　友
15	1)4)	教育評価論 学力，相対評価と絶対評価，指導と評価の一体化，到達目標と方向目標，新しい評価法，，指導要録，新しい実践 課題：ジェンダー(SGD)	講義, SGD	長　友

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	教育の方法と技術　第三版（柴田　義松／山﨑　準二）　学文社 【978-4-7620-2869-4】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	高等学校学習指導要領解説 総則編 （文部科学省） 東洋館出版社 【978-4491036397】 工藤勇一 『学校の「当たり前」をやめた。』 時事通信社 【978-4-7887-1594-3】 その他，適宜紹介します。

科目名	生徒・進路指導論			授業コード	140035B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	臨床福祉専攻・スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C231T02	AL 科目	○
担当者	長友　道彦（非常勤）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講義，SGD
授業の概要・一般目標(GIO)	生徒指導は、学校の教育目標を達成するために重要な機能の一つであり、一人一人の生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、倫理観や正義感などの社会的資質や行動力を高めるように指導・援助するものである。学校の教育活動全体を通じて，他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導を勧めていくために教員として必要な知識・技能や素養を修得する。特に，いじめ防止への早期対応のため生徒理解への認識を深める。また，進路指導の意義とキャリア教育の重要性を理解し，その目的のために必要な授業改善や学校内外の組織体制に必要な知識や素養を修得することを目的とする。						
到達目標（SBOs）	1)進路指導を含む生徒指導の意義と課題について理解を深め、教育課程における生徒指導の位置付けについて説明できる。 2)集団指導と個別指導の方法原理について理解を深め、学校運営と生徒指導について説明できる。 3)教科等教育課程の各場面における生徒指導の在り方について理解を深め、指導力の基礎について説明できる。 4)児童期・青年期の心理と発達について理解を深め、児童生徒理解の基本としての資料収集法について説明できる。 5)全体に対する指導等学校における生徒指導体制について理解し、生徒指導の改善と評価について説明できる。 6)教育相談の意義、相談の進め方等について理解を深め、カウンセラーとしての基礎的素養について説明できる。 7)個々の問題行動について理解を深め、具体的な指導の在り方について説明できる。 8)生徒指導に関する法制について理解を深め、関係機関との連携の在り方について説明できる。 9)進路指導・キャリア教育の位置づけを理解し，組織的な指導体制及び家庭や関係機関との連携の在り方を理解し，説明できる。 10)学校安全に関する基礎的知識について理解を深め，実践できる力を養う。						
実務経験のある教員による教育	授業者(長友)は，教育現場(宮崎県立高等学校教諭及び教頭)での 30 年以上の実務経験に基づき，生徒指導・進路指導に関する知識・技能の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	各授業ごとに小テストを行い，結果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(小テストや課題の提出，授業プリントの受け取り，質問・発言・回答など授業への参加)を 2 割，学期末の筆記試験を 8 割として，単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に資料を配付して説明する。						
準備学習・履修上の注意等	予習は，使用する教科書を熟読して語句の意味を調べるのに 150 分，復習は小テストの確認，授業のレジュメの見直しと教科書の再読に 90 分を充てて行うこと。 新型コロナの感染状況によっては，SGD など内容を変更することもある。						
オフィスアワー	未定						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)	生徒指導の意義と原理(1) 生徒指導の意義と課題、教育課程上の位置づけ	講　義	長　友
2	1)	生徒指導の意義と原理(2) 集団指導・個別指導の方法原理、学校運営と生徒指導・進路指導	講　義	長　友
3	1)3)	教育課程と生徒・進路指導(1) 教科及び道徳教育における生徒・進路指導	講　義	長　友
4	1)3)	教育課程と生徒・進路指導(2) 総合的な学習の時間及び特別活動における生徒・進路指導	講　義	長　友
5	4)	児童生徒の心理と児童生徒理解(1) 児童生徒理解の基本及び児童期の心理と発達，発達障害の理解	講　義	長　友
6	4)	児童生徒の心理と児童生徒理解(2) 青年期の心理と発達	講　義	長　友
7	1)3) 4)6)	児童生徒の心理と児童生徒理解(3) 青年期の心理と発達に関する資料の収集，教育相談	講　義	長　友
8	2)5)	学校における生徒・進路指導体制 生徒指導組織、進路指導組織，年間指導計画、安全教育，資料の保管活用等。安全教育に関してはSGDを行う。	講義，SGD	長　友
9	5)	生徒・進路指導の進め方(1) 組織的対応と関係機関との連携，教職員の役割	講　義	長　友
10	5)	生徒・進路指導の進め方(2) 守秘義務と説明責任，担任指導，校内規律，安全教育	講　義	長　友
11	1)4) 7)	個別の問題を抱える児童生徒の指導(1) 問題行動の早期発見と指導，喫煙、飲酒、薬物乱用，少年非行，暴力	講　義	長　友
12	1)4) 7)	個別の問題を抱える児童生徒の指導(2) いじめ、ネット等のトラブル，命の教育，児童虐待，不登校	講　義	長　友
13	1)4) 7)	生徒指導に関する法制度等と地域関係機関との連携 校則、懲戒と体罰、青少年保護育成に係る法令等，学校を中心とした家庭・地域・関係機関等との連携	講　義	長　友
14	1)9)	進路指導とキャリア教育（1） 中学校における進路指導の意義と方法，キャリア教育の目標と展開	講　義	長　友
15	1)9)	進路指導とキャリア教育（2） 高等学校における進路指導の意義と方法，キャリア教育の目標と展開	講　義	長　友

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	生徒指導提要（文部科学省）教育図書株式会社【978-4-87730-274-0】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	高等学校学習指導要領解説 総則編 平成 31 年 11 月（文部科学省）株式会社東洋館【97844491036397】 中学校学習指導要領解説 総則編 平成 30 年 6 月(文部科学省) 株式会社東山書房【978-4-8278-1559-7】 工藤勇一 学校の「当たり前」をやめた。 時事通信社【978-4-7887-1594-3】 その他，適宜紹介します。

科目名	教職実践演習（中・高）			授業コード	140010B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(4 年)・臨床福祉専攻（4 年）			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C432T01	AL 科目	○
担当者	登坂学（福・福）	開講学期	2022 年度後期	必修・選択	教職	授業形態	演習
授業の概要・一般目標(GIO)	（1）教員としての現場経験が豊富な外部講師の講話によって，教師の資質として求められる「使命感・責任感・教育愛」「社会性・対人関係能力」「子ども理解・学級経営」および「教科等の指導力」について現場の視点で理解する。 （2）「履修カルテ」および「教育実習録」をもとに，これまでの教職課程の学習履歴を振り返って，すでに何を獲得し，何が課題として残されているかを確認する。 （3）その上で，課題として残されている点については，その解決のため卒業までにどんなことに取り組むかを具体的に考え，明確化する。 （4）教育実習での授業経験をもとに指導案を作成して模擬授業を行い，相互講評によって，教科の指導力等に関わる自己の課題を明確にする。 ――以上を通して，教職に向けての学びにおける自己の到達点を明らかにし，卒業までに取り組むべき課題についての自覚を深める。						
到達目標（SBOs）	1)教師として求められる資質能力について，大事なことがらを理解している。 2)これまでの学習や実習等の経験をとおして，自分が教師としての資質能力をどの程度まで修得しているかを，客観的に把握している。 3)教職に向けて，今後さらにどのような課題に取り組むべきかを理解し，その課題に取り組もうとする姿勢を身につけている。						
実務経験のある教員による教育	4 回・11 回・13 回の外部講師は，小・中・高の現職及び退職教員である。						
評価方法	成績は模擬授業・課題発表等パフォーマンスの内容（50%），演習への参加態度（25%）およびレポートや課題の提出状況（25%）をもとに評価する。 発表に際しては十分な質疑応答の時間を取り、教師が仔細にコメントするほか，学生相互で意見交換を行う。						
準備学習・履修上の注意等	(1)本科目を履修するには，次の条件を充たしておかなければならない。――①4年次前期までに「教職課程履修カルテ」を作成していること，②教育実習を終了していること，③4年で卒業できる見込みであること。 (2)1コマ当たり平均3時間を目安に予習・復習を行うこと。 (3)「教育実習録」および実習で作成した指導案をもとに実習を振り返り，実習で行った授業を再現して模擬授業ができるように予習しておくこと。 (4)模擬授業を踏まえて復習し，教員としての自己の課題を整理すること。 (5)模擬授業に先立つ指導案の作成や模擬授業の実施にあたっては，教科担当（「中高保健体育」及び「高校福祉」）の教員の助言と指導のもと実施する。 (5)レポート等の提出は，ワープロ原稿での提出とするので，機器等の準備をしておくこと。						
オフィスアワー	火・水・木曜日の昼休み　12:30～13:00　於：研究室 B-416						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 授業のねらい：教職課程の学習履歴を振り返り，自己の到達点と課題を明らかにする意義について理解する。	講義	登坂
2	2)	【省察と課題の確認1】 「履修カルテ」「実習ノート」にもとづく振り返り：「履修カルテ」と「実習記録」をもとに，これまでの学習履歴を振り返る。	演習	登坂
3	1)	【省察と課題の確認2】 到達点の確認と課題の明確化	演習	登坂
4	2)	【外部講師による講話〈1〉】 「使命感・責任感・教育愛」：経験豊かな現場教員の講話によって，教師の「使命感・責任感・教育愛」について学ぶ。	講義	登坂・外部講師
5	2)	【省察と課題の確認3】 発表と交流：学習履歴の振り返りにもとづいて明らかになった到達点と課題を発表し，互いに交流する。	演習	登坂
6	1)	【省察と課題の確認4】 発表と交流：学習履歴の振り返りにもとづいて明らかになった到達点と課題を発表し，互いに交流する。	演習	登坂
7	2)	【教師の使命と資質能力についての討論】 グループ討論および全体討論：講話と自己省察を踏まえて，教師の使命や必要な資質能力について，討論を行う。	演習, SGD	登坂
8	1)	【学習指導案の作成と模擬授業1】 教育実習を振り返って，その反省に立って学習指導案を作成する	演習	登坂
9	2)	【学習指導案の作成と模擬授業2】 教育実習を振り返って，その反省に立って学習指導案を作成する	演習	登坂
10	2)	【指導案の作成と模擬授業3】 模擬授業と相互講評（その1）：指導案にもとづく模擬授業を行い，相互に講評しあって交流する。（第1回目）	演習	登坂
11	2)	【外部講師による講話〈2〉 】 「社会性・対人関係能力」：経験豊かな現場教員の講話によって，教師に必要な「社会性・対人関係能力」について学ぶ。	講義	登坂・外部講師
12	2)	【指導案の作成と模擬授業4】 模擬授業と相互講評（その2）：指導案にもとづく模擬授業を行い，相互に講評しあって交流する。（第2回目） 「最終レポート」についての指示	演習	登坂
13	1)	【外部講師による講話〈3〉】 「生徒理解・学級経営」：　経験豊かな現場教員の講話によって，教師に必要な「生徒理解・学級経営能力」について学ぶ。	講義	登坂・外部講師
14	3)	【模擬授業のまとめ】 「最終レポート」提出締め切り日	講義	登坂

15	3)	【まとめ】 今後に向けて：授業の全体を振り返り，今後に向けての各自の課題を確認する。	演　習	登　坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	教育実習指導			授業コード	140036A101	単位数（時間数）	1 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)・臨床福祉専攻(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C332T02	AL 科目	○
担当者	登坂学（福・福）	開講学期	2022 年度後期	必修・選択	教職	授業形態	講義
授業の概要・一般目標(GIO)	(1)教育実習の意義とねらいについて理解する。 (2)教育実習に向けての心得および礼儀作法について理解する。 (3)これまで教職課程で学んできたことをもとに，教育実習に関わる基礎的事項についての理解を深める。 (4)これまでの学習を踏まえて教師としての自己の在り方を省察し，実習に向けて取り組むべき課題を明確にする。 ―これらを通して，これまでの学習を集大成し，教育実習に向けての目的意識を明確にする。						
到達目標（SBOs）	1)教育実習の目的を理解し，教育実習生としての本分と基本的作法について理解している。 2)教職に向けてこれまでに学んできたことの意味を，実践的な視点からとらえ直すことができる。 3)学校で行われている事柄について，実習生の視点からその意義をとらえることができる。 4)指導案の作成や生徒への対応の仕方など，教育実習生としてなすべきことについて具体的に見通しを持つことができる。 5)自己のありようを省察し，教育実習に向けて取り組むべき自己の課題を自覚している。						
実務経験のある教員による教育	該当せず						
評価方法	成績評価は，複数回のレポートの内容及び模擬授業等の発表の内容・態度をもとに行う。						
準備学習・履修上の注意等	(1)1コマ当たり 2 時間を目安に予習・復習を行うこと。 (2)授業はテキストのほか本学作成の「教育実習の手引き」をもとに進める。次回授業で取り上げるテーマを予め呈示するので，テキストおよび手引きで予習しておくこと。 (3)復習では授業で学んだことを整理し，その観点から教師としての自己の課題を明らかにすること。 (4)レポート等の提出は，ワープロ原稿での提出とするので，機器等の準備をしておくこと。						
オフィスアワー	火・水・木曜の昼休み(12:30～13:00) 於:B-416 研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【教育実習ガイダンス】 教育実習の意義、教育実習の流れ、評価方法、教育実習の心得、『教育実習録』の使い方を理解する。	講義	登坂
2	1)2)5)	【学校教育に関する基礎的理解1】 1学校経営 2学級経営・ホームルーム経営 3学習指導(授業観察、教材研究、学習指導案の作成、教科指導)を理解し，課題を確認する。	講義	登坂
3	1)2)	【学校教育に関する基礎的理解2】 1道徳教育 2総合的な学習(探究)の時間 3特別活動 について理解し，課題を確認する。	講義	登坂
4	2)3)	【学校教育に関する基礎的理解3】 1生徒指導・教育相談・進路指導 2学校保健 3特別支援教育 4人権・同和教育について理解し、課題を確認する	講義	登坂
5	2)3)	【生徒指導の実際】DVD 視聴と感想文作成 集団指導と個別指導のあり方、いじめ・不登校への対応の仕方を学び、学級経営について，これまでに学んできたことを整理し確認する。	講義･演習	登坂
6	2)3)	【教育実習の実際1】 教育実習の 1 日を時系列で確認しながら、ワークシートを作成する。	講義･演習	登坂
7	2)3)	【教育実習の実際2】教育実習でのあいさつ1 教育実習で直面する対職員、対生徒、対受け持ち学級 対授業クラスに向けたあいさつ原稿を作成する。、	講義･演習	登坂
8	3)4)	【教育実習の実際3】 教育実習でのあいさつ2 前回作成した原稿をもとに、実際に教壇に立って、あいさつを行う。	演習	登坂
9	3)4)	【教育実習の実際4】対 生徒講話例(1) 教育実習の際に、中学生・高校生に向けての講話を求められる機会を想定して、「私が教師を目指す理由」などのテーマで、講話原稿を作成する。	講義･演習	登坂
10	3)4)	【教育実習の実際5】対生徒講話（2） 前回作成した講話原稿をもとに、実際に教壇で講話を行う。	演習	登坂
11	2)3)	【教育実習の実際6】模擬授業(1) 学習指導案を作成し、導入(または展開部分の冒頭)部分の授業のシナリオを作成する。	講義･演習	登坂
12	2)3)	【教育実習の実際7】 前回作成した学習指導案とシナリオをもとに、学生を生徒に見立てて、実際に模擬授業を行う。生徒役の学生及び担当教員が質問及び講評を行う。	演習	登坂
13	1)5)	【教育実習の実際7 】模擬授業(2) 前回作成した学習指導案とシナリオをもとに、学生を生徒に見立てて、実際に模擬授業を行う。生徒役の学生及び担当教員が質問及び講評を行う。	演習	登坂
14	5)	【教育実習及び終了後の対応】 ①これまでの教職課程の学習を踏まえて自己を省察し，実習に向けた課題を確認し、レポートにまとめる。その際、履修カルテを活用する。 ②実習校へのお礼状(校長先生、教科指導教諭、学級指導教諭)を作成する。	講義･演習	登坂
15	4)5)	【まとめ 】 前回作成したレポート及び挨拶状を印刷・製本したものを」配布して、フィードバックバックして、実習までに取り組むべき課題等を再確認する。	講義･演習	登坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	『教育実習の手引き(九州保健福祉大学教職課程)』（非売品） ＊授業の際に配布する。

参考書（著者名）出版社名【ISBN】	適宜、独立行政法人教職員支援機構が作成した視聴覚教材を使用する。 【参考 URL】 https://www.nits.go.jp/

科目名	教育実習Ⅰ			授業コード	140033B101	単位数 (時間数)	2単位 (60)
配当学科(学年)	臨床福祉学科・スポーツ健康福祉学科(4年次)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C431T02	AL 科目	○
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教 職 必 修	授業形態	実　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	中学校または高等学校における2週間の教育実習で、授業観察、指導案作成、授業の実践、部活指導，生徒との交流などを通して、教育実践について体験的に学ぶ。 また、本教育実習での体験について、これまでに教職課程科目で学んできた内容と関連づけて考察を行い、理論と実践の統合を目指す。						
到達目標 (SBOs)	中学校または高等学校における2週間の教育実習で、授業観察、指導案作成、授業の実践、部活指導，生徒との交流などを通して、教育実践について体験的に学ぶ。 また、本教育実習での体験について、これまでに教職課程科目で学んできた内容と関連づけて考察を行い、理論と実践の統合を目指す。						
実務経験のある 教員による教育	学校現場の実際の教職員に指導をいただきながら、実務の経験を身に付ける。						
評価方法	実習校による評価及び巡回指導の報告にもとづき、教育実習担当教員が評定(案)を作成し、教職課程運営委員会の承認により決定される。						
準備学習・ 履修上の注意等	・前年度に実習校より内諾を受けている者のみ履修可。 ・「教育実習の研究」等の事前指導内容、および実習校でのガイダンス内容をよく理解し、実習期間中は教職員としての自覚を持ち行動すること。 ・中学校免許、高等学校免許のいずれを希望するかにかかわらず、「教育実習Ⅰ」は中学校または高等学校のいずれで履修してもよい。 ・ただし、中学校免許取得を希望する者は、必ず同一の実習校で「教育実習Ⅱ」とあわせて、連続3週間の実習を履修しなければならない。 ・高等学校免許のみを希望する者は，「教育実習Ⅰ」を2週間履修しなければならない。						
オフィスアワー	火・水・木曜の昼休み(12:30 − 13:00)　於：B−416 研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	到達目標は各回の授業ごとに総合的に達成される。	授業内容は、実習校の計画に基づく。	実　習	実習校の指導教員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。 但し、教育実習期間を通して事前に配布した「実習録」および「手引き」を使用する。

科目名	教育実習Ⅱ			授業コード	140034B101	単位数 (時間数)	2 単位 (60)
配当学科(学年)	臨床福祉専攻・スポーツ健康福祉学科(4年次)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C431T03	AL 科目	○
担当者	登坂　学(福・福)	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教 職 必 修	授業形態	実　　習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	「教育実習Ⅰ」を踏まえ、中学校または高等学校における2週間の教育実習で、授業観察、指導案作成、授業の実践、部活指導，生徒との交流などを通して、教育実践について体験的に学ぶ。 また、本教育実習での体験について、これまでに教職課程科目で学んできた内容と関連づけて考察を行い、理論と実践の統合を目指す。						
到達目標 (SBOs)	「教育実習Ⅰ」を踏まえ，中学校または高等学校における2週間の教育実習で、授業観察、指導案作成、授業の実践、部活指導、生徒との交流などを通して、教育実践について体験的に学ぶ。 また、本教育実習での体験について、これまでに教職課程科目で学んできた内容と関連づけて考察を行い、理論と実践の統合を目指す。						
実務経験のある 教員による教育	学校現場の実際の教職員に指導をいただきながら、実務の経験を身に付ける。						
評価方法	実習校による評価及び巡回指導の報告に基づき、教職課程運営委員会により成績評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	・前年度に実習校より内諾を受けている者のみ履修可。 ・「教育実習の研究」等の事前指導内容、および実習校でのガイダンス内容をよく理解し、実習期間中は教職員としての自覚を持ち行動すること。 ・中学校免許、高等学校免許のいずれを希望するかにかかわらず、「教育実習Ⅱ」は中学校または高等学校のいずれで履修してもよい。 ・ただし、「教育実習Ⅱ」は「教育実習Ⅰ」とあわせて履修すること(「教育実習Ⅱ」だけを履修することはできない)。また、ⅠとⅡは同一の実習校で履修しなければならない。 ・中学校免許取得を希望する者は、必ず「教育実習Ⅰ」とあわせて履修すること。 ・高等学校免許取得を希望する者もⅠとⅡをあわせて履修できるが、「教育実習Ⅱ」だけを履修することはできない。実習期間は、ⅠとⅡを合わせて、計3週間とする。						
オフィスアワー	火・水・木曜の昼休み(12:30 − 13:00)　於：B-416 研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	到達目標は各回の授業ごとに総合的に達成される。	授業内容は，実習校の計画に基づく。	実　習	実習校の指導教員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない。 但し、実習中を通して事前に配布した「実習録」及び「手引き」を使用する。

科目名	福祉科教育法			授業コード	140027D101	単位数（時間数）	4 単位（60）
配当学科（学年）	臨床福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	13C333T01	AL 科目	○
担当者	福永　善秀（非常勤講師）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講　　義

授業の概要・一般目標(GIO)	教科「福祉」は、高齢社会の高齢者の問題に対応した専門的人材の育成を目的に設置されています。このような高齢者の問題は介護だけでなく、高齢者が社会の一員として豊かな福祉社会を創造し、これらの人々の生活を支援とすることが必要です。そこで、本授業では、高齢者が社会の一員として豊かな福祉社会を創造する、その基本的要件である豊かな人間性を育て、さらに、福祉社会の創造的な担い手として専門職業人、さらに、福祉分野など即戦力を育て、社会福祉に関する専門的知識および技術を身につけた人材を育てるように工夫する。
到達目標（SBOs）	①教科「福祉」の教育の方法を理解させる。 ②学習指導要領要領（平成 30 年告示）における福祉科の改定の経緯及び基本方針を理解させる。 ③福祉科の目標及び福祉科の内容構成を理解させる。 ④福祉科の以下の九科目の目標及び内容とその取扱いについて理解させる。 　社会福祉基礎、介護福祉基礎、コミュニケーション技術、生活支援技術、介護過程、介護総合演習、介護実習、こころとからだのしくみ、福祉情報等 ⑤各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱いについて理解させる。 ⑥教科の指導計画を作成できるようにする。 ⑦学習指導案を作成できようにする。 ⑧特定の科目の模擬授業を実施し、教材研究や授業研究の方法について理解させ、学習指導の考え方や方法、さらに、授業を改善するのに必要な資質・能力を育てる。
実務経験のある教員による教育	公立小学校 5 年勤務、通級教室で障害児教育担当、難聴幼児通園施設 4 年勤務、診断や治療業務担当、短期大学の介護福祉士養成施設課程の設置審において教科「社会福祉、障害者福祉、老人福祉」等担当認可、また大学の社会福祉養成課程の設置審において教科「障害者福祉」担当認定。
評価方法	試験（60%）、レポート（20%）、学習態度（10%）及び模擬授業に関する学習（10%）の総合評価
準備学習・履修上の注意等	講義は対話形式で進めるので、適切に対応できるようにしてほしい。 1 コマにつき 4 時間程度の予習・復習を行うこと。
オフィスアワー	講義前後の可能な時間

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
0	1)	教科「福祉」の創設とその意義	講　義	福　永
0	1)	教科「福祉」の位置づけと「福祉科に関する学科」設置	講　義	福　永
0	2)	「福祉」の概念・理念と教科「福祉」	講　義	福　永
0	3)	学習指導要領の根拠法と改訂の変遷	講　義	福　永
0	3)	最新の学習指導要領の特色と構成	講　義	福　永
0	3)	学習指導の形態	講　義	福　永
0	3)	教育課程の編成	講　義	福　永
0	3)	福祉科の教育課程	講　義	福　永
0	3)	福祉科の学習指導と評価	講　義	福　永
0	1)	現代社会に対応した「福祉」の在り方（1）：現代社会のニーズと高等学校「福祉」の位置付け	講　義	福　永
0	2)	現代社会に対応した「福祉」の在り方（2）：社会福祉学における教科「福祉」の位置づけ	講　義	福　永
0	3)	現代社会に対応した「福祉」の在り方（3）：教科「福祉」の全体構造	講　義	福　永
0	4)	現代社会に対応した新しい「福祉」の在り方（4）新しい「福祉」のポイント	講　義	福　永
0	5)	「福祉」の内容と指導展開（1）：目標	講　義	福　永
0	6)	「福祉」の内容と指導展開（2）：社会福祉基礎	講　義	福　永

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	高等学校学習指導要領解説(平成 30 年 7 月) 福祉編(海文堂出版)【9784303125110】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	高等学校　新学習指導要領の展開　福祉編　（保住芳美編著） 明治図書 【4－18850919－7 福祉教科教育法 （硯川真旬他 編著） ミネルヴァ書房 【4-623-03597-2】

科目名	保健体育科教育法Ⅰ			授業コード	140028D101	単位数（時間数）	4 単位（60）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C331T02	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊（福・ス）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講義・演習
授業の概要・一般目標(GIO)	保健体育科教育法Ⅰでは、保健体育教師として求められる資質や能力について理解する。さらに、学習指導要領に基づいた単元計画や授業計画を作成し、模擬授業やマイクロティーチングを通して実践力の育成を目指す。						
到達目標（SBOs）	1. 保健体育科教育学について理解し、説明できる。 2. 学習指導要領に基づいた体育のカリキュラムについて理解し、説明できる。 3.「よい体育授業」について理解し、説明できる。 4. 体育の指導ストラテジーと指導スキルについて理解し、説明できる。 5. 学習指導要領に基づいた単元計画を作成できる。 6. 学習指導要領に基づいた授業計画を作成できる。 7. 授業計画に沿った授業を実践できる。						
実務経験のある教員による教育	保健体育の教師は、教科書や本による知識の習得だけではなく、知的に学んだことを踏まえて実際に計画を立て、実践的に振り返ることが不可欠となる。授業では、模擬授業やマイクロティーチングを通して、実践力の育成を目指す。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	授業毎の小テスト等（60 点） 模擬授業（20 点） 授業評価（20 点）						
準備学習・履修上の注意等	将来の職業に大きくつながる授業であるため、教員になるという自覚をもって授業に臨むこと。 教員採用試験の対策にもつながるため、授業毎に小テストでは習ったことの定着を確認する。最低 2 時間程度の自宅学習を行うこと。 運動のできる服装で受講すること。体育館シューズ、グラウンドシューズの準備をする。 アクセサリはつけないで受講すること。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	体育は「何を学ぶ」教科かを学習する。現在の体育の授業を取り巻く問題点を主体的・対話的に理解し、何を教えるのかを理解する。 【授業づくりの基礎理論①】体育と教育制度を学習する。教育における体育の意義を理解する。	講義・演習	井　藤
2	2)	【授業づくりの基礎理論②】学習指導要領を学習する。指導要領から体育の必要性を理解する。 【授業づくりの基礎理論③】学習指導要領から体育の目標を学習する。体育を学ぶことにより「何ができるようになるか」を理解する。	講義・演習	井　藤
3	2)3)	【授業づくりの基礎理論④】学習指導要領から体育のカリキュラムを学習する。体育の授業時数や内容を理解する。 【体育の学習指導論①】よい体育の授業について学習する。よい体育授業の「基礎的条件」「内容的条件」について理解する	講義・演習	井　藤
4	3)	【体育の学習指導論②】体育の教材・教具について学習する。 「教材」づくり「教具」づくりを実践する。 【体育の学習指導論③】体育の学習指導論について学習し理解する。	講義・演習	井　藤
5	3)	【体育の学習指導論④】体育の学習形態論について学習し理解する。 【体育の学習指導論⑤】体育の学習評価について学習し理解するとともに、情報機器を活用した学習評価をする。	講義・演習	井　藤
6	3)4)	【体育の学習指導論⑥】体育の授業評価について学習し理解するとともに、情報機器を活用した授業評価をする。 【体育の指導方略と指導技術①】体育授業におけるモニタリングと相互作用技術について学習し理解する。	講義・演習	井　藤
7	4)	【体育の指導方略と指導技術②】体育授業におけるマネジメントについて学習し理解する。 【体育の指導方略と指導技術③】体育授業におけるインストラクションについて学習し理解する。	講義・演習	井　藤
8	4)	【体育の指導方略と指導技術④】運動有能感について学習し理解する。 【体育の指導方略と指導技術⑤】運動有能感を高める指導について学習し実践する。	講義・演習	井　藤
9	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り①】指導案の作成方法を学習する。具体的な指導案作りをする。 【指導案作成・模擬授業・振り返り②】年間計画・単元計画の作成方法を学習し作成する。	講義・演習	井　藤
10	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り③】体ほぐし運動についてのねらいを学習・理解し、指導案を作成する。 【指導案作成・模擬授業・振り返り④】体ほぐし運動について、授業を実践する。	講義・演習	井　藤
11	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り⑤】体ほぐし運動について、相互に授業評価する。 【指導案作成・模擬授業・振り返り⑥】体力を高める運動について指導案を作成する。	講義・演習	井　藤
12	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り⑦】体力を高める運動について、授業を実践し、相互に授業評価する。 【指導案作成・模擬授業・振り返り⑧】「器械運動」領域についてマイクロティーチング行う。「器械運動」領域について、互いに学びあうことに重点を置いた指導案の作成、授業の実践、相互評価をする。	講義・演習	井　藤
13	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り⑨】「陸上」領域についてマイクロティーチングを行う。「陸上」領域について、ICT を活用し動きを捉え、動きの改善を目指した指導案の作成、授業の実践、相互評価をする。 【指導案作成・模擬授業・振り返り⑩】「水泳」領域についてマイクロティーチングを行う。「水泳」領域について、ICT を活用して互いに学びあうことができる指導案の作成、授業の実践、相互評価をする。	講義・演習	井　藤
14	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り⑪】「球技」領域についてマイクロティーチングを行う。「球技」領域について、一人一人の個性を生かした指導案の作成、授業の実践、相互評価をする。 【指導案作成・模擬授業・振り返り⑫】「ダンス・武道」領域についてマイクロティーチングを行う。「ダンス・武道」領域について、武道の歴史や伝統的な考え方を学ぶ指導案の作成、授業の実践、相互評価をする。	講義・演習	井　藤
15	5)6)7)	【指導案作成・模擬授業・振り返り⑬】「体育理論」領域についてマイクロティーチングを行う。「体育理論」領域について、文化としてのスポーツの意義を学ぶ指導案の作成、授業の実践、相互評価をする。 【指導案作成・模擬授業・振り返り⑭】各運動領域の授業づくりに関するまとめをする。各運動領域の授業づくりをする。	講義・演習	井　藤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編（文部科学省）東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編（文部科学省）東山書房 【978-4-8278-1202-0】 上記については教育実習を希望する校種のものを必ず購入すること
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なし

科目名	保健体育科教育法Ⅱ			授業コード	140029D101	単位数 (時間数)	4 単位 (60)
配当学科(学年)	スポーツ健康福祉学科(3 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C332T01	AL 科目	○
担当者	井藤　英俊(福・ス)	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	保健体育科教育法Ⅱでは、保健体育科教育法Ⅰにおいて学習した保健体育教師として求められる資質や能力について理解を深める。また、「よい体育授業」、体育の「指導ストラテジー」と「指導スキル」についての理解を深め、実践する。さらに、模擬授業やマイクロティーチングを通して、授業者の省察力や反省的思考力の育成に加えて、観察者もピア評価を行うことにより授業観察力の向上を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1.「よい体育授業」、体育の「指導ストラテジー」と「指導スキル」についての理解を深め、実践することができる。 2. 学習指導要領に基づいた単元計画および授業計画を作成することができる。 3. 授業者は授業計画に沿った授業を実践し、省察力や反省的思考力を高め、授業観察者はピア評価により授業観察力を高めることができる。						
実務経験のある 教員による教育	保健体育の教師は、教科書や本による知識の習得だけではなく、知的に学んだことを踏まえて実際に計画を立て、実践的に振り返ることが不可欠となる。授業では、模擬授業やマイクロティーチングを通して、実践力の育成を目指す。科目担当者の実践経験に基づいた授業を展開する。						
評価方法	授業毎の小テスト等(60 点) 模擬授業(20 点) 授業評価(20 点)						
準備学習・ 履修上の注意等	将来の職業に大きくつながる授業であるため、教員になるという自覚をもって授業に臨むこと。 教員採用試験の対策にもつながるため、授業毎に小テストでは習ったことの定着を確認する。最低 2 時間程度の自宅学習を行うこと。 運動のできる服装で受講すること。体育館シューズ、グラウンドシューズの準備をする。 アクセサリはつけないで受講すること。						
オフィスアワー	時間割発表後に研究室ドアに掲示する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)~3)	学習指導要領の保健体育の目標と内容について理解する。 【体つくり運動①】体つくり運動の目標と内容について学習する。体ほぐし運動の目標と学習内容、指導の要点について理解する。	講義・演習	井　藤
2	1)~3)	【体つくり運動②】体つくり運動の目標と内容について学習する。体力を高める運動の目標と学習内容、指導の要点について理解する。 【器械運動】器械運動の目標と内容について学習する。器械運動の目標と学習内容、指導の要点について理解する。	講義・演習	井　藤
3	1)~3)	【陸上競技①】陸上競技の目標と内容について学習する。陸上競技の走運動の目標と学習内容、指導の要点について理解する。 【陸上競技②】陸上競技の目標と内容について学習する。陸上競技の跳運動・投運動の目標と学習内容、指導の要点について理解する。	講義・演習	井　藤
4	1)~3)	【水泳】水泳の目標と内容について学習する。水泳の目標と学習内容、指導の要点について理解する。 【球技①】ゴール型球技の目標と内容について学習する。ゴール型球技の目標と学習内容、指導の要点について理解する。	講義・演習	井　藤
5	1)~3)	【球技②】ネット型球技の目標と内容について学習する。ネット型球技の目標と学習内容、指導の要点について理解する。 【球技③】ベースボール型球技の目標と内容について学習する。ベースボール型球技の目標と学習内容、指導の要点について理解する。	講義・演習	井　藤
6	1)~3)	【武道①】武道の目標と内容について学習する。武道の目標と学習内容、指導の要点について理解する。 【ダンス】ダンスの目標と内容について学習する。武道の目標と学習内容、指導の要点について理解する。	講義・演習	井　藤
7	1)~3)	【体育理論①】運動やスポーツの多様性について学習する。運動やスポーツが多様であることについて理解する。 【体育理論②】運動やスポーツの意義や効果、学び方、安全な行い方について学習する。運動やスポーツによる身体的・精神的・社会的効果、学び方や安全な行い方について理解する。	講義・演習	井　藤
8	1)~3)	【体育理論③】文化としてのスポーツについて学習する。文化としてのスポーツの意義、オリンピック、パラリンピックなどの役割について理解する。 【健康な生活と疾病の予防①】健康と疾病について学習する。健康と疾病に対する主体的要因と環境要因の関わりについて理解する。	講義・演習	井　藤
9	1)~3)	【健康な生活と疾病の予防②】健康の保持増進について学習する。健康の保持増進には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要なことを理解する。 【健康な生活と疾病の予防③】喫煙、飲酒、薬物乱用について学習する。喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為の心身への影響、これらの行為へは人間関係や社会環境が影響していることを理解する。	講義・演習	井　藤
10	1)~3)	【健康な生活と疾病の予防④】感染症について学習する。感染症の多くは、発生源をなくすこと、感染経路を遮断すること、主体の抵抗力を高めることにより予防できることを理解する。 【健康な生活と疾病の予防⑤】健康の保持増進や疾病の予防に対する個人や社会の取り組みについて学習する。保健・医療機関の有効活用、正しい医薬品の使用について理解する。	講義・演習	井　藤
11	1)~3)	【心身の機能の発達と心の健康①】身体の発育と機能の発達について学習する。身体の発育や機能の発達の時期、その個人差について理解する。 【心身の機能の発達と心の健康②】思春期における機能の変化について学習する。思春期における生殖機能の成熟と成熟に伴う変化に対応した適切な行動について理解する。	講義・演習	井　藤
12	1)~3)	【心身の機能の発達と心の健康③】精神機能の発達と思春期における自己形成について学習する。知的機能、情意機能、社会性などの精神機能の発達と思春期における自己形成について理解する。 【心身の機能の発達と心の健康④】精神と身体の関わり、欲求やストレスについて学習する。精神と身体が相互に関わりがあること、欲求やストレスの心身への影響と適切な対処法について学習する。	講義・演習	井　藤

13	5)6)7)	【障害の防止①】交通事故や自然災害による傷害の防止について学習する。交通事故や自然災害などによる傷害への人的要因と環境要因などの関わりを理解する。 【障害の防止②】交通事故などによる障害について学習する。交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できることを理解する。	講義･演習	井　藤
14	1)~3)	【障害の防止①】交通事故や自然災害による傷害の防止について学習する。交通事故や自然災害などによる傷害への人的要因と環境要因などの関わりを理解する。 【障害の防止④】応急手当と心肺蘇生法について学習する。適切な応急手当と心肺蘇生法について理解する。	講義･演習	井　藤
15	1)~3)	【健康と環境①】身体の環境に対する適応能力について学習する。身体の環境に対する適応能力、快適で効率のよい生活のための温度、湿度や明るさの範囲について理解する。 【健康と環境②】飲料水や空気と健康のかかわりについて学習する。衛生的な飲料水や空気の管理、廃棄物の処理について、理解する。	講義･演習	井　藤

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	中学校学習指導要領解説 保健体育編（文部科学省）東山書房 【978-4-8278-1196-2】 高等学校学習指導要領解説 保健体育編 体育編（文部科学省） 東山書房 【978-4-8278-1202-0】 上記については教育実習を希望する校種のものを必ず購入すること
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	なし

科目名	道徳教育の指導法			授業コード	140024B101	単位数（時間数）	2 単位（30）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C232T03	AL 科目	○
担当者	橋迫　和幸（福・ス）	開講学期	2022 年 度 後 期	必修・選択	教　　職	授業形態	講　　義
授業の概要・一般目標(GIO)	道徳教育の本質，学習指導要領における道徳教育の目標と内容，現代社会と道徳教育をめくる諸問題，わが国における道徳教育の歴史，道徳性の発達と道徳教育の課題などについて学ぶ。これをふまえて道徳教育の諸課題について理解し，道徳教育の理念と目的，内容と方法，および道徳授業の教材と指導法について基礎的知識を得る。これらをとおして，道徳教育とは何か，子どもたちに道徳性を育てるにはどのような課題に取り組むべきかについての理解を深め，道徳の授業をどう構想したらよいかを考える力を身につける。						
到達目標（SBOs）	1）道徳教育の理念と目的および学習指導要領における道徳教育の目標と内容について理解している。 2）道徳教育をめぐる歴史および現代社会における道徳教育の諸問題について理解している。 3）子どもの道徳性の発達の特質について理解している。 4）学校における道徳教育の課題と方法について理解している。 5）道徳授業の教材と指導法の要点について理解し，指導案を構想することができる。						
実務経験のある教員による教育	特になし						
評価方法	成績評価は，3回のレポートの成績（各 20 点満点）および指導案作成の課題（40 点満点）をもとに行う。						
準備学習・履修上の注意等	(1)1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。 (2)授業はテキストに即して進め，次回授業で扱うテキストの該当個所を予め指定するので，必ず予習しておこと。 (3)授業ではテキストを用いるほか，レジュメや資料を配布するので，これらをもとに復習すること。						
オフィスアワー	毎回，授業終了後，非常勤講師控室で対応する。						

授業計画

回数	SBOs No.	授　業　内　容	授業方法	担当
1	1)2)	【現代社会と道徳教育(1)】 人びとがどのような道徳性を身につけるかは，社会のありようによって規定されることを理解し，この点で現代社会にどのような問題があるかを考える。	講　義	橋　迫
2	1)2)	【現代社会と道徳教育(2)】 学習指導要領に示されているように，学校での道徳教育は道徳の授業だけでなく，学校の教育活動全体をとおして行うことが大切であることを理解する。	講　義	橋　迫
3	2)	【道徳教育の歴史的展開(1)】 明治，大正，昭和戦前期の道徳教育の歴史を概観し，道徳教育が国家主義と結びつくとき，そこにどのような問題が生ずるかを理解する。	講　義	橋　迫
4	2)	【道徳教育の歴史的展開(2)】 戦後教育改革のなかで道徳教育においても憲法と教育基本法によって新しい理念が示されたこと，その後それはどのように実現され，あるいはどのような問題が残されているかを理解する。	講　義	橋　迫
5	2)	【道徳教育の理念と目的(1)】 道徳は法と同様に社会規範の一つであるが，法とは違って個々人の良心によって支えられるものであり，したがって道徳教育の内容は教科のようには一義的に確定できない点に特徴があることを理解する。	講　義	橋　迫
6	1)	【道徳教育の理念と目的(2)】 道徳は良心によって支えられるものであることから，道徳教育は既存の価値を教えるのではなく，自主的な価値判断の能力を育てることが重要であることを理解する。	講　義	橋　迫
7	3)	【道徳性の発達と教育(1)】 子どもはどのように道徳性を身につけていくか，その発達の筋道について，フロイトとアジェの理論をもとに学ぶ。	講　義	橋　迫
8	3)	【道徳性の発達と教育(2)】 道徳性の発達に関するコールバーグの理論の特質と限界について学び，道徳性の発達の観点から，道徳教育を充実させるにはどのような課題に取り組むことが求められるかについて理解する。	講　義	橋　迫
9	4)	【学習指導要領と道徳教育(1)】 学習指導要領では道徳教育がどのように位置づけられているかを理解し，最新の改訂学習指導要領で従来の「道徳の時間」が「特別の教科・道徳」に改められた意義について学ぶ。	講　義	橋　迫
10	4)	【学習指導要領と道徳教育(2)】 道徳教育は，「特別の教科・道徳」を要としつつ，学校の教育活動全体を通じて行われることを理解し，教科学習をおよび教科外活動における道徳教育はどうあるべきかについて学ぶ。	講　義	橋　迫
11	4)	【道徳の授業をめぐる問題と課題(1)】 道徳授業の基本的なスタイルについて理解し，道徳の授業をめぐる現状と問題について理解する。	講　義	橋　迫
12	5)	【道徳の授業をめぐる問題と課題(2)】 中学校の道徳授業の実践事例を分析し，道徳授業のねらいや内容，指導の展開について，具体的に理解する。	演　習	橋　迫
13	5)	【道徳科授業の教材と指導法(1)】 道徳科の授業構成の一般的なスタイルについて理解し，道徳科の授業では目標をどのように設定し，授業の展開をどのように構想したらよいかを考える。	講　義	橋　迫
14	5)	【道徳科授業の教材と指導法(2)】 道徳科授業の指導案はどのような構成になっているかを理解し，指導案作成において留意すべきことは何かを学ぶ。	講　義	橋　迫
15	1)	【道徳科授業の教材と指導法(3)】 道徳科授業の指導案作成の特質と要点を理解し，具体的な指導案の作成を構想する。	講　義	橋　迫

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	『道徳教育　改訂2版（教師教育テキストシリーズ）』(井ノ口淳三編）学文社 【ISBN-10：　4762030031／ISBN-13：　978-4762030031】
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	介護等体験			授業コード	140037A101	単位数（時間数）	1 単位（45）
配当学科（学年）	スポーツ健康福祉学科(2 年)			ﾅﾝﾊﾞﾘﾝｸﾞ	14C232T04	AL 科目	○
担当者	登坂学（福・福）	開講学期	2022 年 度 前 期	必修・選択	小中学校教諭免許状取得希望者は必修	授業形態	講義，実習

授業の概要・一般目標(GIO)	平成 9 年の「小学校及び中学校の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例に関する法律」の制定により，小中学校の教諭免許状を取得しようとする者は，社会福祉施設等において障害者や高齢者等に対する介護や介助，交流等の体験が義務づけられた。 その目的は将来の社会を担う児童生徒を教育する教員志望者が，これらの体験を通して個人の尊厳や社会連帯の理念に関する認識を深めることにより，教員としての資質向上を図り，義務教育の充実を期することを目標とする。
到達目標（SBOs）	1） 介護等体験の意義・目的を理解する。 2） 社会福祉施設の概要や活動内容を把握し，円滑に体験出来るように準備を整える。 3） 体験を通して，人の心の痛みがわかる人づくり，各人の価値観の相違を認められる心を持った人づくりができるようになり，自分を成長させ，教育現場に活かす意識を身に付ける。 4） 教員になるという目的意識を明確にする。
実務経験のある教員による教育	担当の長友は，宮崎県立高等学校教諭及び教頭の経験から，学校現場での介護等体験の重要性を講義し， 第 4 回の講師（川崎）は，介護等体験を受け入れていた福祉現場での経験を活かして，ガイダンスを行う。
評価方法	「介護等体験記録」の記入状況を 8 割，事前・事後の指導への取り組み状況を 2 割として単位認定を行う。
準備学習・履修上の注意等	(1) 1 年次に下記の科目を修得しておくこと。 「社会福祉の基礎」，「コミュニケーション論」の 2 科目に加えて，「ボランティア活動」・「現代社会と福祉Ⅰ」，「現代社会と福祉Ⅱ」・「相談援助の基盤と専門職Ⅰ」・「相談援助の基盤と専門職Ⅱ」のうち，2 科目以上，合計 4 科目以上の単位を修得しておく。 ※なお、2021 年度より、次の科目の名称が変更となっている。当該年度生は留意し、読み替えること。 「社会福祉の基礎」 →「QOLと人間の尊厳」 「現代社会と福祉Ⅰ」→「社会福祉の原理と政策Ⅰ」 「現代社会と福祉Ⅱ」→ 「社会福祉の原理と政策Ⅱ」 「相談援助の基盤と専門職Ⅰ」→ 「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ」 「相談援助の基盤と専門職Ⅱ」→ 「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ」 (2) 介護等体験の目的・意義を踏まえ，福祉について理解しておく。 (3) 福祉施設について事前に学習し，理解しておく。 (4) 体験先と大学とは異なる自分の立場を考える。 (5) 新型コロナの感染状況によっては，日程等に変更が生じることもある。
オフィスアワー	火・水・木曜の昼休み(12:15～13:00) 於:研究室416

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授業方法	担当
1	(1),(2)	介護等体験の法的位置づけ、意義、目的	講 義	登 坂
2	1)2)3)4)	介護等体験に臨む姿勢、留意点(健康管理，予防接種，保険等)	講 義	登 坂
3	1)2)3)4)	福祉施設の種類と利用者への理解、体験への手続き方法	講 義	登 坂
4	1)2)3)4)	体験前のガイダンス…体験施設の役割や特性の確認，社会人，組織人としてのマナー，服装，準備する物等	講 義	川崎，登坂
5	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
6	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
7	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
8	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
9	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
10	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
11	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
12	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
13	1)2)3)4)	施設での体験実習	体験実習	登 坂
14	1)2)3)4)	事後指導(礼状の書き方，発送，今後の手続き等)，教員採用試験等に向けての心構え	講 義	登 坂
15	1)2)3)4)	『介護等体験記録』をもとに，介護等体験記録のフィードバック。	講 義	登 坂

教科書（著者名）出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書（著者名）出版社名【ISBN】	現代教師養成研究会編『教師をめざす人の介護等体験ハンドブック 五訂版』大修館書店、2020 年。 ISBN-10 :4469268763